



平成 26 年度 東京医科歯科大学全学共通科目

東京医科歯科大学教養部

目次

哲学Ⅰ	6
哲学Ⅱ	8
倫理学Ⅰ	10
倫理学Ⅱ	12
心理学Ⅰ	14
心理学Ⅱ	16
宗教学Ⅰ	18
宗教学Ⅱ	20
芸術Ⅰ	22
歴史学BⅠ	23
歴史学BⅡ	25
歴史学AⅠ	27
歴史学AⅡ	29
科学史Ⅰ	31
科学史Ⅱ	33
文学AⅠ	35
文学AⅡ	37
文学BⅠ	39
文学BⅡ	41
法学Ⅰ	43
法学Ⅱ	45
政治学Ⅰ	47
政治学Ⅱ	49
経済学Ⅰ	51
経済学Ⅱ	53
法学Ⅰ（憲法）	55
社会学AⅠ	57
社会学AⅡ	59
社会思想史Ⅰ	61
社会思想史Ⅱ	63
文化人類学Ⅰ	65
文化人類学Ⅱ	67
社会科学特論AⅠ	69
社会科学特論AⅡ	71
芸術Ⅱ	73
生物学入門 M・D・T	75
生物学入門 N・O・K	77
化学入門	79
物理学入門(α)	81
物理学入門(β)	82
数学基礎	84
統計学 O・K	86
統計学 N	88
統計学 T	90
化学（一般化学） M	92
化学（一般化学） D	95

化学 (一般化学) T	98
化学基礎(a).....	100
化学基礎(b).....	102
生物学基礎.....	104
英語 a.....	106
英語 a.....	108
英語 a.....	110
英語 a.....	112
英語 a.....	114
英語 a.....	116
英語 a.....	118
英語 a.....	120
英語 a.....	122
英語 a.....	124
英語 a.....	126
英語 a.....	128
英語 a.....	130
英語 b.....	132
英語 b.....	134
英語 b.....	136
英語 b.....	138
英語 b.....	140
英語 b.....	142
英語 b.....	144
英語 b.....	146
英語 b.....	148
英語 b.....	150
英語 b.....	152
英語 c.....	154
英語 c.....	156
英語 c.....	158
英語 c.....	160
英語 c.....	162
英語 c.....	164
英語 c.....	166
英語 c.....	168
英語 c.....	170
英語 c.....	172
英語 c.....	174
英語 c.....	176
英語 c.....	178
英語 d.....	180
英語 d.....	182
英語 d.....	184
英語 d.....	186
英語 d.....	188
英語 d.....	190
英語 d.....	192
英語 d.....	194
英語 d.....	196

英語 d.....	198
英語 d.....	200
日本語 a.....	202
日本語 b.....	204
日本語 c.....	206
日本語 d.....	208
ドイツ語.....	210
ドイツ語 a.....	211
ドイツ語 a.....	213
ドイツ語 a.....	215
ドイツ語 a.....	217
ドイツ語 a.....	219
ドイツ語 a.....	221
ドイツ語 b.....	223
ドイツ語 b.....	225
ドイツ語 b.....	227
ドイツ語 b.....	229
ドイツ語 b.....	231
ドイツ語 b.....	233
ドイツ語 c.....	235
ドイツ語 c.....	237
ドイツ語 c.....	239
ドイツ語 c.....	241
ドイツ語 c.....	243
ドイツ語 c.....	245
ドイツ語 d.....	247
ドイツ語 d.....	249
ドイツ語 d.....	251
ドイツ語 d.....	253
ドイツ語 d.....	255
ドイツ語 d.....	257
フランス語 a.....	259
フランス語 a.....	261
フランス語 b.....	263
フランス語 b.....	265
フランス語 c.....	267
フランス語 c.....	269
フランス語 c.....	271
フランス語 c.....	273
フランス語 d.....	275
フランス語 d.....	277
フランス語 d.....	279
フランス語 d.....	281
中国語 a.....	283
中国語 a.....	285
中国語 b.....	287
中国語 b.....	289
中国語 c.....	291
中国語 c.....	293
中国語 d.....	295

中国語 d.....	297
スペイン語 a.....	299
スペイン語 b.....	301
スペイン語 c.....	303
スペイン語 d.....	305
物理学実験.....	307
化学実験.....	309
生物学実験.....	311
科学基礎実験 T.....	313
科学基礎実験 N・O・K.....	315
科学基礎演習.....	317
スポーツ・健康科学.....	319
スポーツ・健康科学.....	321
フィットネスマネジメント.....	323
フィットネスマネジメント.....	325
フィットネスマネジメント.....	327
フィットネスマネジメント.....	329
物理学（力学 α ）.....	331
物理学（力学 β ）.....	333
物理学（力学 γ ）.....	335
物理学（電磁気学 α ）.....	337
物理学（電磁気学 β ）.....	339
物理学（電磁気学 γ ）.....	341
生物学（細胞・遺伝子）M.....	343
生物学（構造・機能）M.....	345
生物学（細胞・遺伝子）DT.....	347
生物学（構造・機能）DT.....	349
数学（微積分）M.....	351
数学（微積分）D.....	353
数学（線形代数）（ α ）.....	355
数学（線形代数）（ β ）.....	357
医療人間学セミナー I（法学）.....	358
医療人間学セミナー I（倫理学）.....	359
医療人間学セミナー II（法学）.....	360
医療人間学セミナー II（倫理学）.....	361
教養総合講座.....	362
医療人間学概論（倫理学）.....	364
医療人間学概論（法学）.....	366
S・漢文講読 I.....	368
S・力と運動.....	370
S・医歯学生のための法学概論.....	372
S・メンタルトレーニング.....	373
S・Introductory Life Science in English.....	375
R・整数論.....	376
R・講義と実習によるバイオサイエンス 1.....	378
S・翻訳演習.....	380
S・Speaking and Writing Effectively.....	382
S・「言葉」とはなにか.....	384
S・English Language Tutorial.....	386
S・水の科学.....	388

S・応用数学.....	390
S・中国近現代史.....	392
S・数理生物学.....	394
S・『古事記』講読.....	396
S・数学解析.....	398
S・数学入門.....	400
S・情報.....	402
S・漢文講読Ⅱ.....	404
S・Word Power.....	406
S・フランス語でニュースを読む.....	408
S・基礎物理化学演習.....	410
S・BASIC 言語.....	412
S・糖の科学.....	414
S・Life Science in English.....	416
R・講義と実習によるバイオサイエンス 2.....	417
S・ドイツの詩を読む.....	419
S・タンパク質の科学.....	421
S・計算機による数学.....	423
S・生体分子分光学演習.....	425
R・符号理論.....	426
S・彫刻（塑造）.....	428
S・量子論入門.....	429
S・現代中国論.....	431
S・電磁気学演習.....	433
S・現代物理学入門.....	435
S・分子分光学演習：基礎編.....	437
S・ウニの発生と海産生物の観察実習.....	438
S・フィットネスキャンプ.....	439
S・野外運動実習.....	441
教養英語.....	442
情報科学演習.....	444
サイエンスPBL.....	446
生命科学（人体の生物学）.....	448
生命科学（生物物理化学）.....	450
人文社会科学総合講義.....	452
情報科学N.....	454
情報科学T.....	456
情報科学O・K.....	458
情報科学.....	460
情報処理(α).....	461
情報処理(β).....	463
S・離散構造講義.....	465
S・実用統計学.....	467
R・離散構造（α）.....	469
R・離散構造（β）.....	471
S・現代パフォーミングアーツ入門.....	473

時間割番号	000001																																																																																																				
科目名	哲学 I																																																																																																				
担当教員	田中 智彦																																																																																																				
開講時期	前期	対象年次	1	単位数	2																																																																																																
◇ 曜日・時間: 月曜 1 限 ◇ 対象学科: 全学科 ◇ 科目を履修して得られる能力(コンピテンシー) 別表 1-1) 言語を通じた人間の創造的営みを理解する 別表 1-5) 人間の思考の枠組みを知り、自らの思考を振り返る 別表 1-7) 人間の心への理解を深める																																																																																																					
授業の目的、概要等 私たちは徹頭徹尾、世界と関係している。だからこそ私たちがそのことに気づく唯一の方法は、そのように世界と関係する運動を中止することなのである。〔中略〕それは常識や自然的態度のもっている諸確信を放棄することではない(それどころか逆に、そうした諸確信こそ哲学の恒常的なテーマなのだ)。そうではなく、むしろそれらの確信がまさにあらゆる思惟の前提として「自明のもの」になっており、しかしそうとは気づかれないで通用しているからこそ、そうするのである。 メルロ＝ポンティ『知覚の現象学』 この授業では上の言葉を導きの糸にして、「わたし」あるいは「自己」というものの成り立ちについて考察します。それはいいかえれば、「わたし」が「わたし」としてあること、ありうることの根拠を、あらためて問う試みです。そしてそこからは、「わたし」と「他者」との間には、また「世界」との間には、どのような関係性があるのか、ありうるのかという問いへと、さらに議論は展開していくことになるでしょう。 なお、授業は講義形式で行います。また受講に際しては、哲学に関する知識の多寡は問われません。「自明のもの」をあらためて「思考する」こと、そのことへの興味があれば、さしあたりは十分です。																																																																																																					
授業の到達目標(SB0s) (1) 上記の試みをつうじて、私たちの生とそれが営まれるこの世界とについて理解を深めること。 (2) 「わたし」「他者」およびそれらに関連する哲学のテーマについて基本的な理解を得ること。 (3) 「世界の解像度を上げる」ことの面白さと大切さを知り、自分でも取り組めるようになること。																																																																																																					
授業計画 <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th><th>日付</th><th>時刻</th><th>講義室</th><th>授業題目</th><th>担当教員</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>4/14</td><td>09:10-10:40</td><td>8 番教室</td><td>第 1 回</td><td>田中 智彦</td></tr> <tr><td>2</td><td>4/21</td><td>09:10-10:40</td><td>8 番教室</td><td>第 2 回</td><td>田中 智彦</td></tr> <tr><td>3</td><td>4/28</td><td>09:10-10:40</td><td>8 番教室</td><td>第 3 回</td><td>田中 智彦</td></tr> <tr><td>4</td><td>5/12</td><td>09:10-10:40</td><td>8 番教室</td><td>第 4 回</td><td>田中 智彦</td></tr> <tr><td>5</td><td>5/19</td><td>09:10-10:40</td><td>8 番教室</td><td>第 5 回</td><td>田中 智彦</td></tr> <tr><td>6</td><td>5/26</td><td>09:10-10:40</td><td>8 番教室</td><td>第 6 回</td><td>田中 智彦</td></tr> <tr><td>7</td><td>6/2</td><td>09:10-10:40</td><td>8 番教室</td><td>第 7 回</td><td>田中 智彦</td></tr> <tr><td>8</td><td>6/9</td><td>09:10-10:40</td><td>8 番教室</td><td>第 8 回</td><td>田中 智彦</td></tr> <tr><td>9</td><td>6/16</td><td>09:10-10:40</td><td>8 番教室</td><td>第 9 回</td><td>田中 智彦</td></tr> <tr><td>10</td><td>6/23</td><td>09:10-10:40</td><td>8 番教室</td><td>第 10 回</td><td>田中 智彦</td></tr> <tr><td>11</td><td>6/30</td><td>09:10-10:40</td><td>8 番教室</td><td>第 11 回</td><td>田中 智彦</td></tr> <tr><td>12</td><td>7/7</td><td>09:10-10:40</td><td>8 番教室</td><td>第 12 回</td><td>田中 智彦</td></tr> <tr><td>13</td><td>7/14</td><td>09:10-10:40</td><td>8 番教室</td><td>第 13 回</td><td>田中 智彦</td></tr> <tr><td>14</td><td>7/28</td><td>09:10-10:40</td><td>8 番教室</td><td>第 14 回</td><td>田中 智彦</td></tr> <tr><td>15</td><td>9/8</td><td>09:10-10:40</td><td>8 番教室</td><td>第 15 回</td><td>田中 智彦</td></tr> </tbody> </table>						回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員	1	4/14	09:10-10:40	8 番教室	第 1 回	田中 智彦	2	4/21	09:10-10:40	8 番教室	第 2 回	田中 智彦	3	4/28	09:10-10:40	8 番教室	第 3 回	田中 智彦	4	5/12	09:10-10:40	8 番教室	第 4 回	田中 智彦	5	5/19	09:10-10:40	8 番教室	第 5 回	田中 智彦	6	5/26	09:10-10:40	8 番教室	第 6 回	田中 智彦	7	6/2	09:10-10:40	8 番教室	第 7 回	田中 智彦	8	6/9	09:10-10:40	8 番教室	第 8 回	田中 智彦	9	6/16	09:10-10:40	8 番教室	第 9 回	田中 智彦	10	6/23	09:10-10:40	8 番教室	第 10 回	田中 智彦	11	6/30	09:10-10:40	8 番教室	第 11 回	田中 智彦	12	7/7	09:10-10:40	8 番教室	第 12 回	田中 智彦	13	7/14	09:10-10:40	8 番教室	第 13 回	田中 智彦	14	7/28	09:10-10:40	8 番教室	第 14 回	田中 智彦	15	9/8	09:10-10:40	8 番教室	第 15 回	田中 智彦
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員																																																																																																
1	4/14	09:10-10:40	8 番教室	第 1 回	田中 智彦																																																																																																
2	4/21	09:10-10:40	8 番教室	第 2 回	田中 智彦																																																																																																
3	4/28	09:10-10:40	8 番教室	第 3 回	田中 智彦																																																																																																
4	5/12	09:10-10:40	8 番教室	第 4 回	田中 智彦																																																																																																
5	5/19	09:10-10:40	8 番教室	第 5 回	田中 智彦																																																																																																
6	5/26	09:10-10:40	8 番教室	第 6 回	田中 智彦																																																																																																
7	6/2	09:10-10:40	8 番教室	第 7 回	田中 智彦																																																																																																
8	6/9	09:10-10:40	8 番教室	第 8 回	田中 智彦																																																																																																
9	6/16	09:10-10:40	8 番教室	第 9 回	田中 智彦																																																																																																
10	6/23	09:10-10:40	8 番教室	第 10 回	田中 智彦																																																																																																
11	6/30	09:10-10:40	8 番教室	第 11 回	田中 智彦																																																																																																
12	7/7	09:10-10:40	8 番教室	第 12 回	田中 智彦																																																																																																
13	7/14	09:10-10:40	8 番教室	第 13 回	田中 智彦																																																																																																
14	7/28	09:10-10:40	8 番教室	第 14 回	田中 智彦																																																																																																
15	9/8	09:10-10:40	8 番教室	第 15 回	田中 智彦																																																																																																
授業方法 授業は講義形式で行う予定です。ただし、受講者が少ない場合には、セミナー形式に変更することもあります(その場合は初回の授業時にあらためて授業方法等を説明します)。 教科書は使用せず、そのつどレジュメを配布します。参考文献は授業の中で随時紹介していきます。																																																																																																					

授業内容 この授業では順次、以下の論点を取り上げていきます。 第1回-5回:「わたし」あるいは「自己」の成り立ちについて 第6回-10回:「わたし」あるいは「自己」と「他者」との関係性について 第11回-15回:それらをふまえたときに見えてくる「世界」のありようについて
成績評価の方法 ◇評価:期末試験もしくは期末レポート 80% その他 20%(出席状況、コメントシートへの回答など) ◇再評価:有(試験もしくはレポート)
成績評価の基準 「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による
準備学習などについての具体的な指示 授業で学んだことを自分の中で咀嚼すること、そして自分なりに他の問題や出来事、現象の理解に結びつけてみることを実践しながら、毎回の授業に臨むようにしてください。
試験の受験資格 ◇ 期末考査・再考査・再試験等の受験資格:原則3分の2以上の出席
履修上の注意事項 出欠については、出欠管理システムの記録と教員がとる出欠とを併用します。
連絡先 tanaka.las@tmd.ac.jp
オフィスアワー 毎週月曜日 11:00～13:00 管理研究棟2階 哲学研究室

時間割番号	000002																																																																																																				
科目名	哲学Ⅱ																																																																																																				
担当教員	田中 智彦																																																																																																				
開講時期	後期	対象年次	1	単位数	2																																																																																																
◇ 曜日・時間: 月曜1限 ◇ 対象学科: 全学科 ◇ 科目を履修して得られる能力(コンピテンシー) 別表 1-3) 人間の歴史的営みを理解する 別表 1-5) 人間の思考の枠組みを知り、自らの思考を振り返る 別表 1-7) 人間の心への理解を深める																																																																																																					
授業の目的、概要等 身体性は存在と所有の境界ゾーンである。あらゆる所有はある仕方、私の身体に関連して定義される。私の身体は、絶対的な所有であるということによって、いかなる意味でも所有であることをやめるものである。所有することとは、所有物を自由にすることができるということ、所有物に対して力を所有することである。この自由にすること、あるいはこの力ということには、必ず有機体の介在が含まれている。ところが、この有機体そのものは、まさにそのことによって、私がそれを自由にできるとは言えなくなるのである。 マルセル『存在と所有』 この授業では上の言葉を導きの糸にして、私たちの「生命」と「身体」について考察します。またそれらと深く関係する他の論点についても——たとえば「健康」「正常」といった概念や、「病む」「老いる」といった経験についても——あわせて考察してゆきます。そしてそのことは、私たち人間にとって「生」とは、「死」とは何かということ、あらためて問うことにもつながるでしょう。 なお、授業は講義形式で行います。また受講に際しては、哲学に関する知識の多寡は問われません。「自明のもの」をあらためて「思考する」こと、そのことへの興味があれば、さしあたりは十分です。																																																																																																					
授業の到達目標(SBOs) (1) 上記の試みをつうじて、私たちの生命・身体とそれらが住まうこの世界とについて理解を深めること。 (2) 「生命」「身体」およびそれらに関連する哲学のテーマについて基本的な理解を得ること。 (3) 「世界の解像度を上げる」ことの面白さと大切さを知り、自分でも取り組めるようになること。																																																																																																					
授業計画 <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th><th>日付</th><th>時刻</th><th>講義室</th><th>授業題目</th><th>担当教員</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>9/29</td><td>09:10-10:40</td><td>8 番教室</td><td>第1回</td><td>田中 智彦</td></tr> <tr><td>2</td><td>10/6</td><td>09:10-10:40</td><td>8 番教室</td><td>第2回</td><td>田中 智彦</td></tr> <tr><td>3</td><td>10/20</td><td>09:10-10:40</td><td>8 番教室</td><td>第3回</td><td>田中 智彦</td></tr> <tr><td>4</td><td>10/27</td><td>09:10-10:40</td><td>8 番教室</td><td>第4回</td><td>田中 智彦</td></tr> <tr><td>5</td><td>11/10</td><td>09:10-10:40</td><td>8 番教室</td><td>第5回</td><td>田中 智彦</td></tr> <tr><td>6</td><td>11/17</td><td>09:10-10:40</td><td>8 番教室</td><td>第6回</td><td>田中 智彦</td></tr> <tr><td>7</td><td>12/1</td><td>09:10-10:40</td><td>8 番教室</td><td>第7回</td><td>田中 智彦</td></tr> <tr><td>8</td><td>12/8</td><td>09:10-10:40</td><td>8 番教室</td><td>第8回</td><td>田中 智彦</td></tr> <tr><td>9</td><td>12/15</td><td>09:10-10:40</td><td>8 番教室</td><td>第9回</td><td>田中 智彦</td></tr> <tr><td>10</td><td>12/22</td><td>09:10-10:40</td><td>8 番教室</td><td>第10回</td><td>田中 智彦</td></tr> <tr><td>11</td><td>1/5</td><td>09:10-10:40</td><td>8 番教室</td><td>第11回</td><td>田中 智彦</td></tr> <tr><td>12</td><td>1/19</td><td>09:10-10:40</td><td>8 番教室</td><td>第12回</td><td>田中 智彦</td></tr> <tr><td>13</td><td>1/26</td><td>09:10-10:40</td><td>8 番教室</td><td>第13回</td><td>田中 智彦</td></tr> <tr><td>14</td><td>2/2</td><td>09:10-10:40</td><td>8 番教室</td><td>第14回</td><td>田中 智彦</td></tr> <tr><td>15</td><td>2/9</td><td>09:10-10:40</td><td>8 番教室</td><td>第15回</td><td>田中 智彦</td></tr> </tbody> </table>						回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員	1	9/29	09:10-10:40	8 番教室	第1回	田中 智彦	2	10/6	09:10-10:40	8 番教室	第2回	田中 智彦	3	10/20	09:10-10:40	8 番教室	第3回	田中 智彦	4	10/27	09:10-10:40	8 番教室	第4回	田中 智彦	5	11/10	09:10-10:40	8 番教室	第5回	田中 智彦	6	11/17	09:10-10:40	8 番教室	第6回	田中 智彦	7	12/1	09:10-10:40	8 番教室	第7回	田中 智彦	8	12/8	09:10-10:40	8 番教室	第8回	田中 智彦	9	12/15	09:10-10:40	8 番教室	第9回	田中 智彦	10	12/22	09:10-10:40	8 番教室	第10回	田中 智彦	11	1/5	09:10-10:40	8 番教室	第11回	田中 智彦	12	1/19	09:10-10:40	8 番教室	第12回	田中 智彦	13	1/26	09:10-10:40	8 番教室	第13回	田中 智彦	14	2/2	09:10-10:40	8 番教室	第14回	田中 智彦	15	2/9	09:10-10:40	8 番教室	第15回	田中 智彦
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員																																																																																																
1	9/29	09:10-10:40	8 番教室	第1回	田中 智彦																																																																																																
2	10/6	09:10-10:40	8 番教室	第2回	田中 智彦																																																																																																
3	10/20	09:10-10:40	8 番教室	第3回	田中 智彦																																																																																																
4	10/27	09:10-10:40	8 番教室	第4回	田中 智彦																																																																																																
5	11/10	09:10-10:40	8 番教室	第5回	田中 智彦																																																																																																
6	11/17	09:10-10:40	8 番教室	第6回	田中 智彦																																																																																																
7	12/1	09:10-10:40	8 番教室	第7回	田中 智彦																																																																																																
8	12/8	09:10-10:40	8 番教室	第8回	田中 智彦																																																																																																
9	12/15	09:10-10:40	8 番教室	第9回	田中 智彦																																																																																																
10	12/22	09:10-10:40	8 番教室	第10回	田中 智彦																																																																																																
11	1/5	09:10-10:40	8 番教室	第11回	田中 智彦																																																																																																
12	1/19	09:10-10:40	8 番教室	第12回	田中 智彦																																																																																																
13	1/26	09:10-10:40	8 番教室	第13回	田中 智彦																																																																																																
14	2/2	09:10-10:40	8 番教室	第14回	田中 智彦																																																																																																
15	2/9	09:10-10:40	8 番教室	第15回	田中 智彦																																																																																																
授業方法 授業は講義形式で行う予定です。ただし、受講者が少ない場合には、セミナー形式に変更することもあります(その場合は初回の授業時にあらためて授業方法等を説明します)。 教科書は使用せず、そのつどレジュメを配布します。参考文献は授業の中で随時紹介していきます。																																																																																																					

授業内容 この授業では順次、以下の論点を取り上げていきます。 第1回-5回:「身体」と「世界」との関係性について 第6回-10回:「健康」「正常」「病」といった概念について 第11回-15回:「生命」をめぐる思考の歴史と現在について
成績評価の方法 ◇評価: 期末試験もしくは期末レポート 80% その他 20%(出席状況、コメントシートへの回答など) ◇再評価: 有(試験もしくはレポート)
成績評価の基準 「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による
準備学習などについての具体的な指示 授業で学んだことを自分の中で咀嚼すること、そして自分なりに他の問題や出来事、現象の理解に結びつけてみることを実践しながら、毎回の授業に臨むようにしてください。
試験の受験資格 ◇ 期末考査・再考査・再試験等の受験資格: 原則3分の2以上の出席
履修上の注意事項 出欠については、出欠管理システムの記録と教員がとる記録とを併用します。
連絡先 tanaka.las@tmd.ac.jp
オフィスアワー 毎週月曜日 11:00～13:00 管理研究棟2階 哲学研究室

時間割番号	000003																																																																																																				
科目名	倫理学 I																																																																																																				
担当教員	田中 智彦																																																																																																				
開講時期	前期	対象年次	1	単位数	2																																																																																																
◇ 曜日・時間: 金曜 2 限 ◇ 対象学科: 全学科 ◇ 科目を履修して得られる能力(コンピテンシー) 別表 1-5) 人間の思考の枠組みを知り、自らの思考を振り返る 別表 1-7) 人間の心への理解を深める 別表 1-9) 市民としての倫理観を養う																																																																																																					
授業の目的、概要等 創造的な注意とは存在しないものに現実注意を向けることである。道端に転がっている生気のない無名の肉体には人間性は存在しない。それでも立ち止まって見つめるサマリア人は、この不在の人間性に注意を向けているのであり、そしてその後が続く行いは、そこで問われているのが真の注意であることを証し立てているのである。 ヴェイユ『著作集Ⅳ』〔一部改訳〕 ヴェイユは『ルカによる福音書』に登場する「善きサマリア人」のたとえ話にこのような注釈をつけました。この授業ではこうしたヴェイユの視点を導きの糸にして、「人間の尊厳」「いのちの尊厳」について考察してゆきます。 「人間の尊厳」も「いのちの尊厳」も、すでに語り尽くされている感があるかもしれませんが。あるいはその大切さは承知していても、どこか「机上の空論」でしかないような印象が否めないかもしれません。またそれゆえに、「人間の尊厳」や「いのちの尊厳」の名の下に「死」が語られ、「死を与える」ことまでもが正当化されても、私たちはさして違和感を覚えなくなっているのかもしれませんが。しかし、はたして「尊厳」とは、本当にそのようなものでしかないのでしょうか。 この授業ではあらためてそうした問いを立て、「人間の尊厳」「いのちの尊厳」という概念の意義と問題点を検討するとともに、一般にそう思われているのとは異なる解釈の可能性を探ります。その試みは、これらの概念とは不可分の「人権」について、さらには私たち「人間」の生と死について、再考することにもつながるでしょう。																																																																																																					
授業の到達目標(SB0s) (1) 上記の試みをつうじて、「倫理的であるとはどういうことか」について理解を深めること。 (2) 「人間の尊厳」「いのちの尊厳」およびそれらに関連する論点について基本的な理解を得ること。 (3) 「世界を別の視点から見る」ことの面白さと大切さを知り、自分でも取り組めるようになること。																																																																																																					
授業計画 <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th><th>日付</th><th>時刻</th><th>講義室</th><th>授業題目</th><th>担当教員</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>4/18</td><td>10:50-12:20</td><td>8 番教室</td><td>第 1 回</td><td>田中 智彦</td></tr> <tr><td>2</td><td>4/25</td><td>10:50-12:20</td><td>8 番教室</td><td>第 2 回</td><td>田中 智彦</td></tr> <tr><td>3</td><td>5/2</td><td>10:50-12:20</td><td>8 番教室</td><td>第 3 回</td><td>田中 智彦</td></tr> <tr><td>4</td><td>5/9</td><td>10:50-12:20</td><td>8 番教室</td><td>第 4 回</td><td>田中 智彦</td></tr> <tr><td>5</td><td>5/16</td><td>10:50-12:20</td><td>8 番教室</td><td>第 5 回</td><td>田中 智彦</td></tr> <tr><td>6</td><td>5/23</td><td>10:50-12:20</td><td>8 番教室</td><td>第 6 回</td><td>田中 智彦</td></tr> <tr><td>7</td><td>5/30</td><td>10:50-12:20</td><td>8 番教室</td><td>第 7 回</td><td>田中 智彦</td></tr> <tr><td>8</td><td>6/6</td><td>10:50-12:20</td><td>8 番教室</td><td>第 8 回</td><td>田中 智彦</td></tr> <tr><td>9</td><td>6/13</td><td>10:50-12:20</td><td>8 番教室</td><td>第 9 回</td><td>田中 智彦</td></tr> <tr><td>10</td><td>6/20</td><td>10:50-12:20</td><td>8 番教室</td><td>第 10 回</td><td>田中 智彦</td></tr> <tr><td>11</td><td>6/27</td><td>10:50-12:20</td><td>8 番教室</td><td>第 11 回</td><td>田中 智彦</td></tr> <tr><td>12</td><td>7/4</td><td>10:50-12:20</td><td>8 番教室</td><td>第 12 回</td><td>田中 智彦</td></tr> <tr><td>13</td><td>7/11</td><td>10:50-12:20</td><td>8 番教室</td><td>第 13 回</td><td>田中 智彦</td></tr> <tr><td>14</td><td>7/18</td><td>10:50-12:20</td><td>8 番教室</td><td>第 14 回</td><td>田中 智彦</td></tr> <tr><td>15</td><td>7/25</td><td>10:50-12:20</td><td>8 番教室</td><td>第 15 回</td><td>田中 智彦</td></tr> </tbody> </table>						回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員	1	4/18	10:50-12:20	8 番教室	第 1 回	田中 智彦	2	4/25	10:50-12:20	8 番教室	第 2 回	田中 智彦	3	5/2	10:50-12:20	8 番教室	第 3 回	田中 智彦	4	5/9	10:50-12:20	8 番教室	第 4 回	田中 智彦	5	5/16	10:50-12:20	8 番教室	第 5 回	田中 智彦	6	5/23	10:50-12:20	8 番教室	第 6 回	田中 智彦	7	5/30	10:50-12:20	8 番教室	第 7 回	田中 智彦	8	6/6	10:50-12:20	8 番教室	第 8 回	田中 智彦	9	6/13	10:50-12:20	8 番教室	第 9 回	田中 智彦	10	6/20	10:50-12:20	8 番教室	第 10 回	田中 智彦	11	6/27	10:50-12:20	8 番教室	第 11 回	田中 智彦	12	7/4	10:50-12:20	8 番教室	第 12 回	田中 智彦	13	7/11	10:50-12:20	8 番教室	第 13 回	田中 智彦	14	7/18	10:50-12:20	8 番教室	第 14 回	田中 智彦	15	7/25	10:50-12:20	8 番教室	第 15 回	田中 智彦
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員																																																																																																
1	4/18	10:50-12:20	8 番教室	第 1 回	田中 智彦																																																																																																
2	4/25	10:50-12:20	8 番教室	第 2 回	田中 智彦																																																																																																
3	5/2	10:50-12:20	8 番教室	第 3 回	田中 智彦																																																																																																
4	5/9	10:50-12:20	8 番教室	第 4 回	田中 智彦																																																																																																
5	5/16	10:50-12:20	8 番教室	第 5 回	田中 智彦																																																																																																
6	5/23	10:50-12:20	8 番教室	第 6 回	田中 智彦																																																																																																
7	5/30	10:50-12:20	8 番教室	第 7 回	田中 智彦																																																																																																
8	6/6	10:50-12:20	8 番教室	第 8 回	田中 智彦																																																																																																
9	6/13	10:50-12:20	8 番教室	第 9 回	田中 智彦																																																																																																
10	6/20	10:50-12:20	8 番教室	第 10 回	田中 智彦																																																																																																
11	6/27	10:50-12:20	8 番教室	第 11 回	田中 智彦																																																																																																
12	7/4	10:50-12:20	8 番教室	第 12 回	田中 智彦																																																																																																
13	7/11	10:50-12:20	8 番教室	第 13 回	田中 智彦																																																																																																
14	7/18	10:50-12:20	8 番教室	第 14 回	田中 智彦																																																																																																
15	7/25	10:50-12:20	8 番教室	第 15 回	田中 智彦																																																																																																
授業方法 授業は講義形式で行う予定です。ただし、受講者が少ない場合には、セミナー形式に変更することもあります(その場合は初回の授業時にあらためて授業方法等を説明します)。 教科書は使用せず、そのつどレジュメを配布します。参考文献は授業の中で随時紹介していきます。																																																																																																					

授業内容 この授業では次のような論点を取り上げていきます。 第1回-5回:「倫理」とは何か、とりわけ「法」との区別および混同について 第6回-10回:「倫理」の現在、とりわけ生命倫理の諸問題を手がかりに 第11回-15回:「人間の尊厳」「いのちの尊厳」を再考する
成績評価の方法 ◇評価: 期末試験もしくは期末レポート 80% その他 20% (出席状況、コメントシートへの回答など) ◇再評価: 有 (試験もしくはレポート)
成績評価の基準 「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による
準備学習などについての具体的な指示 授業で学んだことを自分の中で咀嚼すること、そして自分なりに他の問題や出来事、現象の理解に結びつけてみることを実践しながら、毎回の授業に臨むようにしてください。
試験の受験資格 ◇ 期末考査・再考査・再試験等の受験資格: 原則3分の2以上の出席
履修上の注意事項 出欠については、出欠管理システムの記録と教員がとる出欠とを併用します。
連絡先 tanaka.las@tmd.ac.jp
オフィスアワー 毎週月曜日 11:00～13:00 管理研究棟2階 哲学研究室

時間割番号	000004																																																																																																				
科目名	倫理学Ⅱ																																																																																																				
担当教員	田中 智彦																																																																																																				
開講時期	後期	対象年次	1	単位数	2																																																																																																
◇ 曜日・時間: 金曜 2 限 ◇ 対象学科: 全学科 ◇ 科目を履修して得られる能力(コンピテンシー) 別表 1-5) 人間の思考の枠組みを知り、自らの思考を振り返る 別表 1-9) 市民としての倫理観を養う 別表 1-10) 現代社会における科学の責任を意識できるようになる																																																																																																					
授業の目的、概要等 人間の思考のなかで重要なのは、彼らが考えたことよりも、むしろ彼らによって考えられなかったことのほうなのである。このノン・パンセは、初めから人間のもろもろの思考を体系化し、それ以降はこれを際限なく言語であげつらいうものとなし、さらにこれについて考える、という任務にむかって限りなく開かれたものにするのである。 フーコー『臨床医学の誕生』 この授業では上の言葉を導きの糸にして、「生命倫理(学)」について考察してゆきます。もっともそれは、生命倫理について概説することでもなければ、学説史をたどることでもありません。生命倫理において「思考されずにあること」「語られずにあること」を問うことによって、すなわち、生命倫理の「ノン・パンセ」を問うことによって、今日の生と死をめぐる倫理のありようを批判的に検討する試みです。そしてそのことは、いわゆる「医の倫理」はもとより、生と死をめぐる「倫理」が見えるべき視点を、いわば裏側から照らし出すことになるでしょう。																																																																																																					
授業の到達目標(SB0s) (1) 上記の試みをつうじて、「倫理的であるとはどういうことか」について理解を深めること。 (2) 現代の生と死のありようと医学・医療の特質が提起する倫理の問いについて基本的な理解を得ること。 (3) 「世界を別の視点から見る」ことの面白さと大切さを知り、自分でも取り組めるようになること。																																																																																																					
授業計画 <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th><th>日付</th><th>時刻</th><th>講義室</th><th>授業題目</th><th>担当教員</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>10/3</td><td>10:50-12:20</td><td>9 番教室</td><td>第 1 回</td><td>田中 智彦</td></tr> <tr><td>2</td><td>10/10</td><td>10:50-12:20</td><td>9 番教室</td><td>第 2 回</td><td>田中 智彦</td></tr> <tr><td>3</td><td>10/17</td><td>10:50-12:20</td><td>9 番教室</td><td>第 3 回</td><td>田中 智彦</td></tr> <tr><td>4</td><td>10/24</td><td>10:50-12:20</td><td>9 番教室</td><td>第 4 回</td><td>田中 智彦</td></tr> <tr><td>5</td><td>10/31</td><td>10:50-12:20</td><td>9 番教室</td><td>第 5 回</td><td>田中 智彦</td></tr> <tr><td>6</td><td>11/7</td><td>10:50-12:20</td><td>9 番教室</td><td>第 6 回</td><td>田中 智彦</td></tr> <tr><td>7</td><td>11/14</td><td>10:50-12:20</td><td>9 番教室</td><td>第 7 回</td><td>田中 智彦</td></tr> <tr><td>8</td><td>11/21</td><td>10:50-12:20</td><td>9 番教室</td><td>第 8 回</td><td>田中 智彦</td></tr> <tr><td>9</td><td>11/28</td><td>10:50-12:20</td><td>9 番教室</td><td>第 9 回</td><td>田中 智彦</td></tr> <tr><td>10</td><td>12/5</td><td>10:50-12:20</td><td>9 番教室</td><td>第 10 回</td><td>田中 智彦</td></tr> <tr><td>11</td><td>12/12</td><td>10:50-12:20</td><td>9 番教室</td><td>第 11 回</td><td>田中 智彦</td></tr> <tr><td>12</td><td>12/19</td><td>10:50-12:20</td><td>9 番教室</td><td>第 12 回</td><td>田中 智彦</td></tr> <tr><td>13</td><td>1/9</td><td>10:50-12:20</td><td>9 番教室</td><td>第 13 回</td><td>田中 智彦</td></tr> <tr><td>14</td><td>1/16</td><td>10:50-12:20</td><td>9 番教室</td><td>第 14 回</td><td>田中 智彦</td></tr> <tr><td>15</td><td>1/23</td><td>10:50-12:20</td><td>9 番教室</td><td>第 15 回</td><td>田中 智彦</td></tr> </tbody> </table>						回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員	1	10/3	10:50-12:20	9 番教室	第 1 回	田中 智彦	2	10/10	10:50-12:20	9 番教室	第 2 回	田中 智彦	3	10/17	10:50-12:20	9 番教室	第 3 回	田中 智彦	4	10/24	10:50-12:20	9 番教室	第 4 回	田中 智彦	5	10/31	10:50-12:20	9 番教室	第 5 回	田中 智彦	6	11/7	10:50-12:20	9 番教室	第 6 回	田中 智彦	7	11/14	10:50-12:20	9 番教室	第 7 回	田中 智彦	8	11/21	10:50-12:20	9 番教室	第 8 回	田中 智彦	9	11/28	10:50-12:20	9 番教室	第 9 回	田中 智彦	10	12/5	10:50-12:20	9 番教室	第 10 回	田中 智彦	11	12/12	10:50-12:20	9 番教室	第 11 回	田中 智彦	12	12/19	10:50-12:20	9 番教室	第 12 回	田中 智彦	13	1/9	10:50-12:20	9 番教室	第 13 回	田中 智彦	14	1/16	10:50-12:20	9 番教室	第 14 回	田中 智彦	15	1/23	10:50-12:20	9 番教室	第 15 回	田中 智彦
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員																																																																																																
1	10/3	10:50-12:20	9 番教室	第 1 回	田中 智彦																																																																																																
2	10/10	10:50-12:20	9 番教室	第 2 回	田中 智彦																																																																																																
3	10/17	10:50-12:20	9 番教室	第 3 回	田中 智彦																																																																																																
4	10/24	10:50-12:20	9 番教室	第 4 回	田中 智彦																																																																																																
5	10/31	10:50-12:20	9 番教室	第 5 回	田中 智彦																																																																																																
6	11/7	10:50-12:20	9 番教室	第 6 回	田中 智彦																																																																																																
7	11/14	10:50-12:20	9 番教室	第 7 回	田中 智彦																																																																																																
8	11/21	10:50-12:20	9 番教室	第 8 回	田中 智彦																																																																																																
9	11/28	10:50-12:20	9 番教室	第 9 回	田中 智彦																																																																																																
10	12/5	10:50-12:20	9 番教室	第 10 回	田中 智彦																																																																																																
11	12/12	10:50-12:20	9 番教室	第 11 回	田中 智彦																																																																																																
12	12/19	10:50-12:20	9 番教室	第 12 回	田中 智彦																																																																																																
13	1/9	10:50-12:20	9 番教室	第 13 回	田中 智彦																																																																																																
14	1/16	10:50-12:20	9 番教室	第 14 回	田中 智彦																																																																																																
15	1/23	10:50-12:20	9 番教室	第 15 回	田中 智彦																																																																																																
授業方法 授業は講義形式で行う予定です。ただし、受講者が少ない場合には、セミナー形式に変更することもあります(その場合は初回の授業時にあらためて授業方法等を説明します)。 教科書は使用せず、そのつどレジュメを配布します。参考文献は授業の中で随時紹介していきます。																																																																																																					

授業内容 この授業では次のような論点を取り上げていきます。 第1回-5回: 生と死をめぐる法、政治、経済の問題と、倫理のありようについて 第6回-10回: 生命倫理の来歴と特質およびそれらに具わる倫理的な問題について 第11回-15回: 医学・医療の特質とそこから要請される倫理の問いについて
成績評価の方法 ◇評価: 期末試験もしくは期末レポート 80% その他 20%(出席状況、コメントシートへの回答など) ◇再評価: 有(試験もしくはレポート)
成績評価の基準 「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による
準備学習などについての具体的な指示 授業で学んだことを自分の中で咀嚼すること、そして自分なりに他の問題や出来事、現象の理解に結びつけてみることを実践しながら、毎回の授業に臨むようにしてください。
試験の受験資格 ◇ 期末考査・再考査・再試験等の受験資格: 原則3分の2以上の出席
履修上の注意事項 出欠については、出欠管理システムの記録と教員がとる出欠とを併用します。
連絡先 tanaka.las@tmd.ac.jp
オフィスアワー 毎週月曜日 11:00～13:00 管理研究棟2階 哲学研究室

時間割番号	000005																																																																																																				
科目名	心理学 I																																																																																																				
担当教員	近藤 育代																																																																																																				
開講時期	前期	対象年次	1	単位数	2																																																																																																
曜日・時間: 月曜2限																																																																																																					
科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): 1-7)																																																																																																					
授業の目的、概要等 心理学は、人の行動とその背後にある心理過程を理解することを目指す学問です。その研究領域は幅広く、日々の心の動きや日常的な行動そのものが研究対象となります。「心理学 I」ではその中でも基礎心理学の分野を中心に、感覚と知覚の体験、思考活動、記憶の仕組み、学習のプロセス、感情や動機づけの理論、ストレスと健康、といった領域を取り上げます。それらを通して、「心」に対する客観的な視点や科学的な手法を理解し、また、自己および他者理解につながる視点をもてるようになることを目的とします。																																																																																																					
授業の到達目標(SB0s) 各研究領域の基礎的なトピックについて概説し、現在の心理学における「心」に対するアプローチを学びます。各回のテーマの中で様々な実験・調査を紹介し、また心理検査の体験などを通して、「心」を理解するための様々な視点を養うことを目標とします。																																																																																																					
授業計画 <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th><th>日付</th><th>時刻</th><th>講義室</th><th>授業題目</th><th>担当教員</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>4/14</td><td>10:50-12:20</td><td>1 番教室</td><td>第 1 回</td><td>近藤 育代</td></tr> <tr><td>2</td><td>4/21</td><td>10:50-12:20</td><td>1 番教室</td><td>第 2 回</td><td>近藤 育代</td></tr> <tr><td>3</td><td>4/28</td><td>10:50-12:20</td><td>1 番教室</td><td>第 3 回</td><td>近藤 育代</td></tr> <tr><td>4</td><td>5/12</td><td>10:50-12:20</td><td>1 番教室</td><td>第 4 回</td><td>近藤 育代</td></tr> <tr><td>5</td><td>5/19</td><td>10:50-12:20</td><td>1 番教室</td><td>第 5 回</td><td>近藤 育代</td></tr> <tr><td>6</td><td>5/26</td><td>10:50-12:20</td><td>1 番教室</td><td>第 6 回</td><td>近藤 育代</td></tr> <tr><td>7</td><td>6/2</td><td>10:50-12:20</td><td>1 番教室</td><td>第 7 回</td><td>近藤 育代</td></tr> <tr><td>8</td><td>6/9</td><td>10:50-12:20</td><td>1 番教室</td><td>第 8 回</td><td>近藤 育代</td></tr> <tr><td>9</td><td>6/16</td><td>10:50-12:20</td><td>1 番教室</td><td>第 9 回</td><td>近藤 育代</td></tr> <tr><td>10</td><td>6/23</td><td>10:50-12:20</td><td>1 番教室</td><td>第 10 回</td><td>近藤 育代</td></tr> <tr><td>11</td><td>6/30</td><td>10:50-12:20</td><td>1 番教室</td><td>第 11 回</td><td>近藤 育代</td></tr> <tr><td>12</td><td>7/7</td><td>10:50-12:20</td><td>1 番教室</td><td>第 12 回</td><td>近藤 育代</td></tr> <tr><td>13</td><td>7/14</td><td>10:50-12:20</td><td>1 番教室</td><td>第 13 回</td><td>近藤 育代</td></tr> <tr><td>14</td><td>7/28</td><td>10:50-12:20</td><td>1 番教室</td><td>第 14 回</td><td>近藤 育代</td></tr> <tr><td>15</td><td>9/8</td><td>10:50-12:20</td><td>1 番教室</td><td>第 15 回</td><td>近藤 育代</td></tr> </tbody> </table>						回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員	1	4/14	10:50-12:20	1 番教室	第 1 回	近藤 育代	2	4/21	10:50-12:20	1 番教室	第 2 回	近藤 育代	3	4/28	10:50-12:20	1 番教室	第 3 回	近藤 育代	4	5/12	10:50-12:20	1 番教室	第 4 回	近藤 育代	5	5/19	10:50-12:20	1 番教室	第 5 回	近藤 育代	6	5/26	10:50-12:20	1 番教室	第 6 回	近藤 育代	7	6/2	10:50-12:20	1 番教室	第 7 回	近藤 育代	8	6/9	10:50-12:20	1 番教室	第 8 回	近藤 育代	9	6/16	10:50-12:20	1 番教室	第 9 回	近藤 育代	10	6/23	10:50-12:20	1 番教室	第 10 回	近藤 育代	11	6/30	10:50-12:20	1 番教室	第 11 回	近藤 育代	12	7/7	10:50-12:20	1 番教室	第 12 回	近藤 育代	13	7/14	10:50-12:20	1 番教室	第 13 回	近藤 育代	14	7/28	10:50-12:20	1 番教室	第 14 回	近藤 育代	15	9/8	10:50-12:20	1 番教室	第 15 回	近藤 育代
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員																																																																																																
1	4/14	10:50-12:20	1 番教室	第 1 回	近藤 育代																																																																																																
2	4/21	10:50-12:20	1 番教室	第 2 回	近藤 育代																																																																																																
3	4/28	10:50-12:20	1 番教室	第 3 回	近藤 育代																																																																																																
4	5/12	10:50-12:20	1 番教室	第 4 回	近藤 育代																																																																																																
5	5/19	10:50-12:20	1 番教室	第 5 回	近藤 育代																																																																																																
6	5/26	10:50-12:20	1 番教室	第 6 回	近藤 育代																																																																																																
7	6/2	10:50-12:20	1 番教室	第 7 回	近藤 育代																																																																																																
8	6/9	10:50-12:20	1 番教室	第 8 回	近藤 育代																																																																																																
9	6/16	10:50-12:20	1 番教室	第 9 回	近藤 育代																																																																																																
10	6/23	10:50-12:20	1 番教室	第 10 回	近藤 育代																																																																																																
11	6/30	10:50-12:20	1 番教室	第 11 回	近藤 育代																																																																																																
12	7/7	10:50-12:20	1 番教室	第 12 回	近藤 育代																																																																																																
13	7/14	10:50-12:20	1 番教室	第 13 回	近藤 育代																																																																																																
14	7/28	10:50-12:20	1 番教室	第 14 回	近藤 育代																																																																																																
15	9/8	10:50-12:20	1 番教室	第 15 回	近藤 育代																																																																																																
授業方法 講義形式で行います																																																																																																					
授業内容 1. ガイダンス: 授業の説明、心についてのアプローチ 2. 感覚と知覚: 感覚や知覚が生じる要因、知覚と心の関係 3. 思考: 知識の構造、問題解決を促進・妨害する要因 4. 記憶: 記憶の種類と仕組み、忘却のプロセス 5. 学習1: 条件反射の仕組み、古典的条件づけ 6. 学習2: 報酬や罰による行動の制御、道具的条件づけ 7. 学習3: 観察による学習 8. 感情1: 感情の種類、表出の特徴、測定方法 9. 感情2: 感情体験や感情認識のメカニズム 10. 動機づけと欲求1: 動機づけのタイプ、欲求不満と心の対処方略 11. 動機づけと欲求2: 「やる気」を促進・妨害する要因 12. ストレスと健康1: 様々なストレスとストレス反応 13. ストレスと健康2: ストレスモデルとストレス対処のタイプ 14. ストレスと健康3: リラクゼーション法 15. まとめと理解度の確認																																																																																																					

成績評価の方法 評価：試験 80% ・ レポート 0% ・ その他(授業中の小レポート)20% 再評価： 有(レポート提出)
成績評価の基準 「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による
準備学習などについての具体的な指示 各回の講義を復習し、内容の理解に努めてください。
履修上の注意事項 ・原則として、授業回数の2/3の出席を満たさなければ期末試験の受験資格を得られません。・出欠は、毎回授業中に教員が配布する出席カードへの提出を優先します。
連絡先 教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。
オフィスアワー 教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。

時間割番号	000006																																																																																																				
科目名	心理学Ⅱ																																																																																																				
担当教員	近藤 育代																																																																																																				
開講時期	後期	対象年次	1	単位数	2																																																																																																
曜日・時間:月曜2限 科目を履修して得られる能力(コンピテンシー):1-7)																																																																																																					
授業の目的、概要等 心理学は、人の行動とその背後にある心理過程を理解することを目指す学問です。その研究領域は幅広く、日々の心の動きや日常的な行動そのものが研究対象となります。「心理学Ⅱ」ではその中でも応用心理学の分野を中心に、性格や知能の捉え方と測定法、心の発達のプロセス、社会的状況における心理、心理療法といった領域を取り上げます。それらを通して、「心」に対する客観的な視点や科学的な手法を理解し、また、自己および他者理解につながる視点をもてるようになることを目的とします。																																																																																																					
授業の到達目標(SBOs) 各研究領域の基礎的なトピックについて概説し、現在の心理学における「心」に対するアプローチを学びます。各回のテーマの中で様々な実験・調査を紹介し、また心理検査の体験などを通して、「心」を理解するための様々な視点を養うことを目標とします。																																																																																																					
授業計画 <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th><th>日付</th><th>時刻</th><th>講義室</th><th>授業題目</th><th>担当教員</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>9/29</td><td>10:50-12:20</td><td>1 番教室</td><td>第1回</td><td>近藤 育代</td></tr> <tr><td>2</td><td>10/6</td><td>10:50-12:20</td><td>1 番教室</td><td>第2回</td><td>近藤 育代</td></tr> <tr><td>3</td><td>10/20</td><td>10:50-12:20</td><td>1 番教室</td><td>第3回</td><td>近藤 育代</td></tr> <tr><td>4</td><td>10/27</td><td>10:50-12:20</td><td>1 番教室</td><td>第4回</td><td>近藤 育代</td></tr> <tr><td>5</td><td>11/10</td><td>10:50-12:20</td><td>1 番教室</td><td>第5回</td><td>近藤 育代</td></tr> <tr><td>6</td><td>11/17</td><td>10:50-12:20</td><td>1 番教室</td><td>第6回</td><td>近藤 育代</td></tr> <tr><td>7</td><td>12/1</td><td>10:50-12:20</td><td>1 番教室</td><td>第7回</td><td>近藤 育代</td></tr> <tr><td>8</td><td>12/8</td><td>10:50-12:20</td><td>1 番教室</td><td>第8回</td><td>近藤 育代</td></tr> <tr><td>9</td><td>12/15</td><td>10:50-12:20</td><td>1 番教室</td><td>第9回</td><td>近藤 育代</td></tr> <tr><td>10</td><td>12/22</td><td>10:50-12:20</td><td>1 番教室</td><td>第10回</td><td>近藤 育代</td></tr> <tr><td>11</td><td>1/5</td><td>10:50-12:20</td><td>1 番教室</td><td>第11回</td><td>近藤 育代</td></tr> <tr><td>12</td><td>1/19</td><td>10:50-12:20</td><td>1 番教室</td><td>第12回</td><td>近藤 育代</td></tr> <tr><td>13</td><td>1/26</td><td>10:50-12:20</td><td>1 番教室</td><td>第13回</td><td>近藤 育代</td></tr> <tr><td>14</td><td>2/2</td><td>10:50-12:20</td><td>1 番教室</td><td>第14回</td><td>近藤 育代</td></tr> <tr><td>15</td><td>2/9</td><td>10:50-12:20</td><td>1 番教室</td><td>第15回</td><td>近藤 育代</td></tr> </tbody> </table>						回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員	1	9/29	10:50-12:20	1 番教室	第1回	近藤 育代	2	10/6	10:50-12:20	1 番教室	第2回	近藤 育代	3	10/20	10:50-12:20	1 番教室	第3回	近藤 育代	4	10/27	10:50-12:20	1 番教室	第4回	近藤 育代	5	11/10	10:50-12:20	1 番教室	第5回	近藤 育代	6	11/17	10:50-12:20	1 番教室	第6回	近藤 育代	7	12/1	10:50-12:20	1 番教室	第7回	近藤 育代	8	12/8	10:50-12:20	1 番教室	第8回	近藤 育代	9	12/15	10:50-12:20	1 番教室	第9回	近藤 育代	10	12/22	10:50-12:20	1 番教室	第10回	近藤 育代	11	1/5	10:50-12:20	1 番教室	第11回	近藤 育代	12	1/19	10:50-12:20	1 番教室	第12回	近藤 育代	13	1/26	10:50-12:20	1 番教室	第13回	近藤 育代	14	2/2	10:50-12:20	1 番教室	第14回	近藤 育代	15	2/9	10:50-12:20	1 番教室	第15回	近藤 育代
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員																																																																																																
1	9/29	10:50-12:20	1 番教室	第1回	近藤 育代																																																																																																
2	10/6	10:50-12:20	1 番教室	第2回	近藤 育代																																																																																																
3	10/20	10:50-12:20	1 番教室	第3回	近藤 育代																																																																																																
4	10/27	10:50-12:20	1 番教室	第4回	近藤 育代																																																																																																
5	11/10	10:50-12:20	1 番教室	第5回	近藤 育代																																																																																																
6	11/17	10:50-12:20	1 番教室	第6回	近藤 育代																																																																																																
7	12/1	10:50-12:20	1 番教室	第7回	近藤 育代																																																																																																
8	12/8	10:50-12:20	1 番教室	第8回	近藤 育代																																																																																																
9	12/15	10:50-12:20	1 番教室	第9回	近藤 育代																																																																																																
10	12/22	10:50-12:20	1 番教室	第10回	近藤 育代																																																																																																
11	1/5	10:50-12:20	1 番教室	第11回	近藤 育代																																																																																																
12	1/19	10:50-12:20	1 番教室	第12回	近藤 育代																																																																																																
13	1/26	10:50-12:20	1 番教室	第13回	近藤 育代																																																																																																
14	2/2	10:50-12:20	1 番教室	第14回	近藤 育代																																																																																																
15	2/9	10:50-12:20	1 番教室	第15回	近藤 育代																																																																																																
授業方法 講義形式で行います																																																																																																					
授業内容 1. ガイダンス:授業の説明、心理学の研究方法 2. 性格1:性格の捉え方、パーソナリティ理論 3. 性格2:性格検査の体験 4. 性格3:パーソナリティ理解の方法 5. 知能:知能の捉え方、知能検査の体験 6. 発達1:発達に影響する要因、初期経験の重要性 7. 発達2:出生時から青年期までの心身の発達 8. 発達3:認知発達のプロセス、心理社会的発達段階 9. 社会1:「自己」とは、自己意識と自尊感情のメカニズム 10. 社会2:対人認知や対人魅力の要因 11. 社会3:社会的状況における心理 12. 臨床1:精神分析 13. 臨床2:クライエント中心療法 14. 臨床3:認知行動療法 15. まとめと理解度の確認																																																																																																					

成績評価の方法 評価：試験 80% ・ レポート 0% ・ その他(授業中の小レポート)20% 再評価： 有(レポート提出)
成績評価の基準 「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による
準備学習などについての具体的な指示 各回の講義を復習し、内容の理解に努めてください。
履修上の注意事項 ・原則として、授業回数の2/3の出席を満たさなければ期末試験の受験資格を得られません。・出欠は、毎回授業中に教員が配布する出席カードへの提出を優先します。
連絡先 教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。
オフィスアワー 教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。

時間割番号	000007																																																																																																				
科目名	宗教学 I																																																																																																				
担当教員	爪田 一寿																																																																																																				
開講時期	前期	対象年次	1	単位数	2																																																																																																
曜日・時間:月曜 2 限 科目を履修して得られる能力(コンピテンシー):1-5																																																																																																					
授業の目的、概要等 世界三大宗教(キリスト教・イスラーム・仏教)についての基本知識を確認することを通して、宗教とは何かという問いに対する自分なりの答えを探す。																																																																																																					
授業の到達目標(SBOs) ①世界三大宗教の開祖・基本的な教義・歴史について説明できるようになる。 ②宗教をめぐる世界の動きを理解できるようになる。 ③宗教とは何かという問いに対する自分なりの答えを述べることができるようになる。 ④異なる宗教伝統を持つ他者への共感的態度を養う。																																																																																																					
授業計画 <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th><th>日付</th><th>時刻</th><th>講義室</th><th>授業題目</th><th>担当教員</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>4/14</td><td>10:50-12:20</td><td>7 番教室</td><td>第 1 回</td><td>爪田 一寿</td></tr> <tr><td>2</td><td>4/21</td><td>10:50-12:20</td><td>7 番教室</td><td>第 2 回</td><td>爪田 一寿</td></tr> <tr><td>3</td><td>4/28</td><td>10:50-12:20</td><td>7 番教室</td><td>第 3 回</td><td>爪田 一寿</td></tr> <tr><td>4</td><td>5/12</td><td>10:50-12:20</td><td>7 番教室</td><td>第 4 回</td><td>爪田 一寿</td></tr> <tr><td>5</td><td>5/19</td><td>10:50-12:20</td><td>7 番教室</td><td>第 5 回</td><td>爪田 一寿</td></tr> <tr><td>6</td><td>5/26</td><td>10:50-12:20</td><td>7 番教室</td><td>第 6 回</td><td>爪田 一寿</td></tr> <tr><td>7</td><td>6/2</td><td>10:50-12:20</td><td>7 番教室</td><td>第 7 回</td><td>爪田 一寿</td></tr> <tr><td>8</td><td>6/9</td><td>10:50-12:20</td><td>7 番教室</td><td>第 8 回</td><td>爪田 一寿</td></tr> <tr><td>9</td><td>6/16</td><td>10:50-12:20</td><td>7 番教室</td><td>第 9 回</td><td>爪田 一寿</td></tr> <tr><td>10</td><td>6/23</td><td>10:50-12:20</td><td>7 番教室</td><td>第 10 回</td><td>爪田 一寿</td></tr> <tr><td>11</td><td>6/30</td><td>10:50-12:20</td><td>7 番教室</td><td>第 11 回</td><td>爪田 一寿</td></tr> <tr><td>12</td><td>7/7</td><td>10:50-12:20</td><td>7 番教室</td><td>第 12 回</td><td>爪田 一寿</td></tr> <tr><td>13</td><td>7/14</td><td>10:50-12:20</td><td>7 番教室</td><td>第 13 回</td><td>爪田 一寿</td></tr> <tr><td>14</td><td>7/28</td><td>10:50-12:20</td><td>7 番教室</td><td>第 14 回</td><td>爪田 一寿</td></tr> <tr><td>15</td><td>9/8</td><td>10:50-12:20</td><td>7 番教室</td><td>第 15 回</td><td>爪田 一寿</td></tr> </tbody> </table>						回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員	1	4/14	10:50-12:20	7 番教室	第 1 回	爪田 一寿	2	4/21	10:50-12:20	7 番教室	第 2 回	爪田 一寿	3	4/28	10:50-12:20	7 番教室	第 3 回	爪田 一寿	4	5/12	10:50-12:20	7 番教室	第 4 回	爪田 一寿	5	5/19	10:50-12:20	7 番教室	第 5 回	爪田 一寿	6	5/26	10:50-12:20	7 番教室	第 6 回	爪田 一寿	7	6/2	10:50-12:20	7 番教室	第 7 回	爪田 一寿	8	6/9	10:50-12:20	7 番教室	第 8 回	爪田 一寿	9	6/16	10:50-12:20	7 番教室	第 9 回	爪田 一寿	10	6/23	10:50-12:20	7 番教室	第 10 回	爪田 一寿	11	6/30	10:50-12:20	7 番教室	第 11 回	爪田 一寿	12	7/7	10:50-12:20	7 番教室	第 12 回	爪田 一寿	13	7/14	10:50-12:20	7 番教室	第 13 回	爪田 一寿	14	7/28	10:50-12:20	7 番教室	第 14 回	爪田 一寿	15	9/8	10:50-12:20	7 番教室	第 15 回	爪田 一寿
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員																																																																																																
1	4/14	10:50-12:20	7 番教室	第 1 回	爪田 一寿																																																																																																
2	4/21	10:50-12:20	7 番教室	第 2 回	爪田 一寿																																																																																																
3	4/28	10:50-12:20	7 番教室	第 3 回	爪田 一寿																																																																																																
4	5/12	10:50-12:20	7 番教室	第 4 回	爪田 一寿																																																																																																
5	5/19	10:50-12:20	7 番教室	第 5 回	爪田 一寿																																																																																																
6	5/26	10:50-12:20	7 番教室	第 6 回	爪田 一寿																																																																																																
7	6/2	10:50-12:20	7 番教室	第 7 回	爪田 一寿																																																																																																
8	6/9	10:50-12:20	7 番教室	第 8 回	爪田 一寿																																																																																																
9	6/16	10:50-12:20	7 番教室	第 9 回	爪田 一寿																																																																																																
10	6/23	10:50-12:20	7 番教室	第 10 回	爪田 一寿																																																																																																
11	6/30	10:50-12:20	7 番教室	第 11 回	爪田 一寿																																																																																																
12	7/7	10:50-12:20	7 番教室	第 12 回	爪田 一寿																																																																																																
13	7/14	10:50-12:20	7 番教室	第 13 回	爪田 一寿																																																																																																
14	7/28	10:50-12:20	7 番教室	第 14 回	爪田 一寿																																																																																																
15	9/8	10:50-12:20	7 番教室	第 15 回	爪田 一寿																																																																																																
授業方法 講義																																																																																																					
授業内容 ①オリエンテーション ②宗教の定義 ③キリスト教(1) ④キリスト教(2) ⑤キリスト教(3) ⑥キリスト教(4) ⑦イスラーム(1) ⑧イスラーム(2) ⑨イスラーム(3) ⑩イスラーム(4) ⑪仏教(1) ⑫仏教(2) ⑬仏教(3) ⑭仏教(4) ⑮宗教とは何か？ ⑯試験																																																																																																					

成績評価の方法 評価：試験100% 再評価：有(レポート)
成績評価の基準 「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による
準備学習などについての具体的な指示 予習:教科書の指示箇所を読んでくること。復習:講義で配布する資料を読み返すこと。
試験の受験資格
履修上の注意事項 ①特別な事情がない限り、講義開始時刻までに「出欠管理システム」にタッチしておくこと。 ②①が出来ていない場合は、「遅刻」扱いとする。 ③2／3以上出席していない場合には試験を受けることができない。 ④講義内で課す小レポートを提出していない場合は「欠席」と見なす。
連絡先 教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。
オフィスアワー 教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。

時間割番号	000008																																																																																																				
科目名	宗教学Ⅱ																																																																																																				
担当教員	宮田 義矢																																																																																																				
開講時期	後期	対象年次	1	単位数	2																																																																																																
曜日・時間: 金曜2限																																																																																																					
科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): 1-3)、1-4)、1-5)、1-7)																																																																																																					
授業の目的、概要等 目的: 諸宗教を題材に、異なる社会・異なる立場の人間の信念や思考のあり方を理解し、その中で自らの思考の位置を捉えなおすことを目指します。無宗教者人口が7～8割といわれる日本社会では、無宗教であることが「常識」です。しかし、一旦国外で、あるいは国内で宗教を信仰する人間と出会った時、その常識とはまた別の「常識」が存在することに驚くでしょう。諸宗教の教義や歴史について理解を深めていくことで、我々の常識がどのような立場にあるのか、あるいはどのように形成されてきたのかを考えていきましょう。 概要: 授業では世界の大宗教、宗教学の様々なアプローチ、宗教の関わる事件などを取り上げます。																																																																																																					
授業の到達目標(SB0s) 宗教学的な考え方にに基づき、宗教に関わる問題を分析的に記述できること。																																																																																																					
授業計画 <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th><th>日付</th><th>時刻</th><th>講義室</th><th>授業題目</th><th>担当教員</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>10/3</td><td>10:50-12:20</td><td>7 番教室</td><td>第 1 回</td><td>宮田 義矢</td></tr> <tr><td>2</td><td>10/10</td><td>10:50-12:20</td><td>7 番教室</td><td>第 2 回</td><td>宮田 義矢</td></tr> <tr><td>3</td><td>10/17</td><td>10:50-12:20</td><td>7 番教室</td><td>第 3 回</td><td>宮田 義矢</td></tr> <tr><td>4</td><td>10/24</td><td>10:50-12:20</td><td>7 番教室</td><td>第 4 回</td><td>宮田 義矢</td></tr> <tr><td>5</td><td>10/31</td><td>10:50-12:20</td><td>7 番教室</td><td>第 5 回</td><td>宮田 義矢</td></tr> <tr><td>6</td><td>11/7</td><td>10:50-12:20</td><td>7 番教室</td><td>第 6 回</td><td>宮田 義矢</td></tr> <tr><td>7</td><td>11/14</td><td>10:50-12:20</td><td>7 番教室</td><td>第 7 回</td><td>宮田 義矢</td></tr> <tr><td>8</td><td>11/21</td><td>10:50-12:20</td><td>7 番教室</td><td>第 8 回</td><td>宮田 義矢</td></tr> <tr><td>9</td><td>11/28</td><td>10:50-12:20</td><td>7 番教室</td><td>第 9 回</td><td>宮田 義矢</td></tr> <tr><td>10</td><td>12/5</td><td>10:50-12:20</td><td>7 番教室</td><td>第 10 回</td><td>宮田 義矢</td></tr> <tr><td>11</td><td>12/12</td><td>10:50-12:20</td><td>7 番教室</td><td>第 11 回</td><td>宮田 義矢</td></tr> <tr><td>12</td><td>12/19</td><td>10:50-12:20</td><td>7 番教室</td><td>第 12 回</td><td>宮田 義矢</td></tr> <tr><td>13</td><td>1/9</td><td>10:50-12:20</td><td>7 番教室</td><td>第 13 回</td><td>宮田 義矢</td></tr> <tr><td>14</td><td>1/16</td><td>10:50-12:20</td><td>7 番教室</td><td>第 14 回</td><td>宮田 義矢</td></tr> <tr><td>15</td><td>1/23</td><td>10:50-12:20</td><td>7 番教室</td><td>第 15 回</td><td>宮田 義矢</td></tr> </tbody> </table>						回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員	1	10/3	10:50-12:20	7 番教室	第 1 回	宮田 義矢	2	10/10	10:50-12:20	7 番教室	第 2 回	宮田 義矢	3	10/17	10:50-12:20	7 番教室	第 3 回	宮田 義矢	4	10/24	10:50-12:20	7 番教室	第 4 回	宮田 義矢	5	10/31	10:50-12:20	7 番教室	第 5 回	宮田 義矢	6	11/7	10:50-12:20	7 番教室	第 6 回	宮田 義矢	7	11/14	10:50-12:20	7 番教室	第 7 回	宮田 義矢	8	11/21	10:50-12:20	7 番教室	第 8 回	宮田 義矢	9	11/28	10:50-12:20	7 番教室	第 9 回	宮田 義矢	10	12/5	10:50-12:20	7 番教室	第 10 回	宮田 義矢	11	12/12	10:50-12:20	7 番教室	第 11 回	宮田 義矢	12	12/19	10:50-12:20	7 番教室	第 12 回	宮田 義矢	13	1/9	10:50-12:20	7 番教室	第 13 回	宮田 義矢	14	1/16	10:50-12:20	7 番教室	第 14 回	宮田 義矢	15	1/23	10:50-12:20	7 番教室	第 15 回	宮田 義矢
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員																																																																																																
1	10/3	10:50-12:20	7 番教室	第 1 回	宮田 義矢																																																																																																
2	10/10	10:50-12:20	7 番教室	第 2 回	宮田 義矢																																																																																																
3	10/17	10:50-12:20	7 番教室	第 3 回	宮田 義矢																																																																																																
4	10/24	10:50-12:20	7 番教室	第 4 回	宮田 義矢																																																																																																
5	10/31	10:50-12:20	7 番教室	第 5 回	宮田 義矢																																																																																																
6	11/7	10:50-12:20	7 番教室	第 6 回	宮田 義矢																																																																																																
7	11/14	10:50-12:20	7 番教室	第 7 回	宮田 義矢																																																																																																
8	11/21	10:50-12:20	7 番教室	第 8 回	宮田 義矢																																																																																																
9	11/28	10:50-12:20	7 番教室	第 9 回	宮田 義矢																																																																																																
10	12/5	10:50-12:20	7 番教室	第 10 回	宮田 義矢																																																																																																
11	12/12	10:50-12:20	7 番教室	第 11 回	宮田 義矢																																																																																																
12	12/19	10:50-12:20	7 番教室	第 12 回	宮田 義矢																																																																																																
13	1/9	10:50-12:20	7 番教室	第 13 回	宮田 義矢																																																																																																
14	1/16	10:50-12:20	7 番教室	第 14 回	宮田 義矢																																																																																																
15	1/23	10:50-12:20	7 番教室	第 15 回	宮田 義矢																																																																																																
授業方法 パワーポイントを用い、講義形式で行いますが、適宜リアクションペーパーを提出して頂きます。授業内で提起される問題について、考える姿勢で臨んでください。																																																																																																					
授業内容 I 導入 1. 「はじめに(ガイダンス、宗教学を学ぶ意義)」 2. 「日本における“宗教”の成立」 II 宗教学のアプローチについて 3. 「カルトのとらえ方①: オウム真理教、メディアと宗教」 4. 「カルトのとらえ方②: カルト問題、マインドコントロール論」 5. 「宗教心理学①: 人生の意味について—V.E.フランクルを中心に」 6. 「宗教心理学②: 死生観について—E.K.ロスを中心に」 III 世界の宗教と現代の問題 7. 「キリスト教①: ユダヤ教について」 8. 「キリスト教②: 宗教の“意義”について—イエスを中心に」 9. 「キリスト教③: 世俗化論と再聖化論—現代アメリカのキリスト教」 10. 「イスラーム①: イスラーム教風刺画事件、ジハード—イスラームの成り立ちを例に」 11. 「イスラーム②: 政教分離、差別—現代イスラームをめぐる問題」																																																																																																					

IV日本の宗教 12.「仏教①:上座部仏教と大乘仏教」 13.「仏教②:“日本人の宗教観”再考—神道と仏教を例に」 14.「スピリチュアル:宗教から見える社会の問題」 15.「おわりに:宗教と聖地と戦争」
成績評価の方法 評価 : 試験 50% ・ その他(リアクション・ペーパー) 50% 再評価: 有(レポート)
成績評価の基準 「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による
準備学習などについての具体的な指示 準備学習等は、求めません。
履修上の注意事項 リアクション・ペーパーの配分が 50%のため、授業への出席状況が、成績へ大きく響きます。欠席をしないよう、心がけてください。また、正当な理由のない大幅な遅刻(授業開始後 20 分を超える遅刻)は、リアクションペーパーから減点します。
備考 キーワード:宗教、キリスト教、イスラーム、仏教、カルト、オウム真理教、宗教心理学、E.K.ロス
連絡先 教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。
オフィスアワー 教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。

時間割番号	000009																																																																																														
科目名	芸術 I																																																																																														
担当教員	青木 宏希																																																																																														
開講時期	前期	対象年次	1	単位数	2																																																																																										
曜日・時間:金曜日 2 限 募集人数:20 人 科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): Iー6																																																																																															
主な講義場所 座学:昨年度通り(ヒポクラテス棟) 実技:昨年通り(13 番教室)																																																																																															
授業の目的、概要等 この科目は、彫刻、絵画、工芸、デザイン、映像メディア等の芸術における様々な分野の表現について講義と実習を通して学ぶ。芸術の視点から、人間、社会、歴史、分野、表現等について幅広く捉え、特に人間と美術の関わりについて探求する。																																																																																															
授業の到達目標(SB0s) 人間活動としての芸術とその歴史、表現について理解する。人間と美術の関わりについて理解する。特定分野の表現を実習で実現できる。																																																																																															
授業計画 <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th><th>日付</th><th>時刻</th><th>講義室</th><th>授業題目</th><th>担当教員</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>4/18</td><td>10:50-12:20</td><td>7 番教室</td><td>第 1 回</td><td>青木 宏希 他</td></tr> <tr><td>2</td><td>4/25</td><td>10:50-12:20</td><td>7 番教室</td><td>第 2 回</td><td>青木 宏希 他</td></tr> <tr><td>3</td><td>5/9</td><td>10:50-12:20</td><td>7 番教室</td><td>第 4 回</td><td>青木 宏希 他</td></tr> <tr><td>4</td><td>5/16</td><td>10:50-12:20</td><td>7 番教室</td><td>第 5 回</td><td>青木 宏希 他</td></tr> <tr><td>5</td><td>5/23</td><td>10:50-12:20</td><td>7 番教室</td><td>第 6 回</td><td>青木 宏希 他</td></tr> <tr><td>6</td><td>5/30</td><td>10:50-12:20</td><td>7 番教室</td><td>第 7 回</td><td>青木 宏希 他</td></tr> <tr><td>7</td><td>6/6</td><td>10:50-12:20</td><td>7 番教室</td><td>第 8 回</td><td>青木 宏希 他</td></tr> <tr><td>8</td><td>6/13</td><td>10:50-12:20</td><td>7 番教室</td><td>第 9 回</td><td>青木 宏希 他</td></tr> <tr><td>9</td><td>6/20</td><td>10:50-12:20</td><td>7 番教室</td><td>第 10 回</td><td>青木 宏希 他</td></tr> <tr><td>10</td><td>6/27</td><td>10:50-12:20</td><td>7 番教室</td><td>第 11 回</td><td>青木 宏希 他</td></tr> <tr><td>11</td><td>7/4</td><td>10:50-12:20</td><td>7 番教室</td><td>第 12 回</td><td>青木 宏希 他</td></tr> <tr><td>12</td><td>7/11</td><td>10:50-12:20</td><td>7 番教室</td><td>第 13 回</td><td>青木 宏希 他</td></tr> <tr><td>13</td><td>7/18</td><td>10:50-12:20</td><td>7 番教室</td><td>第 14 回</td><td>青木 宏希 他</td></tr> <tr><td>14</td><td>7/25</td><td>10:50-12:20</td><td>7 番教室</td><td>第 15 回</td><td>青木 宏希 他</td></tr> </tbody> </table>						回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員	1	4/18	10:50-12:20	7 番教室	第 1 回	青木 宏希 他	2	4/25	10:50-12:20	7 番教室	第 2 回	青木 宏希 他	3	5/9	10:50-12:20	7 番教室	第 4 回	青木 宏希 他	4	5/16	10:50-12:20	7 番教室	第 5 回	青木 宏希 他	5	5/23	10:50-12:20	7 番教室	第 6 回	青木 宏希 他	6	5/30	10:50-12:20	7 番教室	第 7 回	青木 宏希 他	7	6/6	10:50-12:20	7 番教室	第 8 回	青木 宏希 他	8	6/13	10:50-12:20	7 番教室	第 9 回	青木 宏希 他	9	6/20	10:50-12:20	7 番教室	第 10 回	青木 宏希 他	10	6/27	10:50-12:20	7 番教室	第 11 回	青木 宏希 他	11	7/4	10:50-12:20	7 番教室	第 12 回	青木 宏希 他	12	7/11	10:50-12:20	7 番教室	第 13 回	青木 宏希 他	13	7/18	10:50-12:20	7 番教室	第 14 回	青木 宏希 他	14	7/25	10:50-12:20	7 番教室	第 15 回	青木 宏希 他
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員																																																																																										
1	4/18	10:50-12:20	7 番教室	第 1 回	青木 宏希 他																																																																																										
2	4/25	10:50-12:20	7 番教室	第 2 回	青木 宏希 他																																																																																										
3	5/9	10:50-12:20	7 番教室	第 4 回	青木 宏希 他																																																																																										
4	5/16	10:50-12:20	7 番教室	第 5 回	青木 宏希 他																																																																																										
5	5/23	10:50-12:20	7 番教室	第 6 回	青木 宏希 他																																																																																										
6	5/30	10:50-12:20	7 番教室	第 7 回	青木 宏希 他																																																																																										
7	6/6	10:50-12:20	7 番教室	第 8 回	青木 宏希 他																																																																																										
8	6/13	10:50-12:20	7 番教室	第 9 回	青木 宏希 他																																																																																										
9	6/20	10:50-12:20	7 番教室	第 10 回	青木 宏希 他																																																																																										
10	6/27	10:50-12:20	7 番教室	第 11 回	青木 宏希 他																																																																																										
11	7/4	10:50-12:20	7 番教室	第 12 回	青木 宏希 他																																																																																										
12	7/11	10:50-12:20	7 番教室	第 13 回	青木 宏希 他																																																																																										
13	7/18	10:50-12:20	7 番教室	第 14 回	青木 宏希 他																																																																																										
14	7/25	10:50-12:20	7 番教室	第 15 回	青木 宏希 他																																																																																										
授業方法 授業は初回にガイダンスを行う。全 15 回の授業の 1 回～9回までを各専門領域の講師による講義。9 回以降をデッサン実習とする。																																																																																															
授業内容 授業内容 1 回 芸術 I ガイダンス デザイン論 2 回 3 回 彫刻論 4 回 5 回 絵画論 6 回 7 回 映像メディア論 8 回 9 回 工芸論 10 回～15 回 デッサン実習																																																																																															
成績評価の方法 評価: レポート66% ・デッサン実習44% ※レポート出席点実習作品などで総合的に評価する。 再評価: 無																																																																																															
成績評価の基準 「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による																																																																																															
準備学習などについての具体的な指示																																																																																															
連絡先 教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。																																																																																															
オフィスアワー 教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。																																																																																															

時間割番号	000010																																																																																																				
科目名	歴史学B I																																																																																																				
担当教員	高尾 千津子																																																																																																				
開講時期	前期	対象年次	1	単位数	2																																																																																																
曜日・時間:月曜1限 募集人数:50人																																																																																																					
科目を履修して得られる能力(コンピテンシー):1-3																																																																																																					
授業の目的、概要等 <ヨーロッパ社会とユダヤ教徒の歴史> ユダヤ教はキリスト教の母胎であり、イスラーム教にも影響を与えた。神殿破壊後各地に離散したユダヤ人は、宗教的少数派としていかに生き残ったのだろうか。講義では中世から近現代にいたるまでのヨーロッパにおけるユダヤ教徒の内部社会と文化、キリスト教世界のユダヤ観、反ユダヤ主義等の問題を通して、ヨーロッパの文化と歴史を新たな角度から考えたい。																																																																																																					
授業の到達目標(SB0s) ユダヤ教とユダヤ人の歴史を通して、ヨーロッパ世界の深層を理解する。																																																																																																					
授業計画 <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th><th>日付</th><th>時刻</th><th>講義室</th><th>授業題目</th><th>担当教員</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>4/14</td><td>09:10-10:40</td><td>6 番教室</td><td>第1回</td><td>高尾 千津子</td></tr> <tr><td>2</td><td>4/21</td><td>09:10-10:40</td><td>6 番教室</td><td>第2回</td><td>高尾 千津子</td></tr> <tr><td>3</td><td>4/28</td><td>09:10-10:40</td><td>6 番教室</td><td>第3回</td><td>高尾 千津子</td></tr> <tr><td>4</td><td>5/12</td><td>09:10-10:40</td><td>6 番教室</td><td>第4回</td><td>高尾 千津子</td></tr> <tr><td>5</td><td>5/19</td><td>09:10-10:40</td><td>6 番教室</td><td>第5回</td><td>高尾 千津子</td></tr> <tr><td>6</td><td>5/26</td><td>09:10-10:40</td><td>6 番教室</td><td>第6回</td><td>高尾 千津子</td></tr> <tr><td>7</td><td>6/2</td><td>09:10-10:40</td><td>6 番教室</td><td>第7回</td><td>高尾 千津子</td></tr> <tr><td>8</td><td>6/9</td><td>09:10-10:40</td><td>6 番教室</td><td>第8回</td><td>高尾 千津子</td></tr> <tr><td>9</td><td>6/16</td><td>09:10-10:40</td><td>6 番教室</td><td>第9回</td><td>高尾 千津子</td></tr> <tr><td>10</td><td>6/23</td><td>09:10-10:40</td><td>6 番教室</td><td>第10回</td><td>高尾 千津子</td></tr> <tr><td>11</td><td>6/30</td><td>09:10-10:40</td><td>6 番教室</td><td>第11回</td><td>高尾 千津子</td></tr> <tr><td>12</td><td>7/7</td><td>09:10-10:40</td><td>6 番教室</td><td>第12回</td><td>高尾 千津子</td></tr> <tr><td>13</td><td>7/14</td><td>09:10-10:40</td><td>6 番教室</td><td>第13回</td><td>高尾 千津子</td></tr> <tr><td>14</td><td>7/28</td><td>09:10-10:40</td><td>6 番教室</td><td>第14回</td><td>高尾 千津子</td></tr> <tr><td>15</td><td>9/8</td><td>09:10-10:40</td><td>6 番教室</td><td>第15回</td><td>高尾 千津子</td></tr> </tbody> </table>						回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員	1	4/14	09:10-10:40	6 番教室	第1回	高尾 千津子	2	4/21	09:10-10:40	6 番教室	第2回	高尾 千津子	3	4/28	09:10-10:40	6 番教室	第3回	高尾 千津子	4	5/12	09:10-10:40	6 番教室	第4回	高尾 千津子	5	5/19	09:10-10:40	6 番教室	第5回	高尾 千津子	6	5/26	09:10-10:40	6 番教室	第6回	高尾 千津子	7	6/2	09:10-10:40	6 番教室	第7回	高尾 千津子	8	6/9	09:10-10:40	6 番教室	第8回	高尾 千津子	9	6/16	09:10-10:40	6 番教室	第9回	高尾 千津子	10	6/23	09:10-10:40	6 番教室	第10回	高尾 千津子	11	6/30	09:10-10:40	6 番教室	第11回	高尾 千津子	12	7/7	09:10-10:40	6 番教室	第12回	高尾 千津子	13	7/14	09:10-10:40	6 番教室	第13回	高尾 千津子	14	7/28	09:10-10:40	6 番教室	第14回	高尾 千津子	15	9/8	09:10-10:40	6 番教室	第15回	高尾 千津子
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員																																																																																																
1	4/14	09:10-10:40	6 番教室	第1回	高尾 千津子																																																																																																
2	4/21	09:10-10:40	6 番教室	第2回	高尾 千津子																																																																																																
3	4/28	09:10-10:40	6 番教室	第3回	高尾 千津子																																																																																																
4	5/12	09:10-10:40	6 番教室	第4回	高尾 千津子																																																																																																
5	5/19	09:10-10:40	6 番教室	第5回	高尾 千津子																																																																																																
6	5/26	09:10-10:40	6 番教室	第6回	高尾 千津子																																																																																																
7	6/2	09:10-10:40	6 番教室	第7回	高尾 千津子																																																																																																
8	6/9	09:10-10:40	6 番教室	第8回	高尾 千津子																																																																																																
9	6/16	09:10-10:40	6 番教室	第9回	高尾 千津子																																																																																																
10	6/23	09:10-10:40	6 番教室	第10回	高尾 千津子																																																																																																
11	6/30	09:10-10:40	6 番教室	第11回	高尾 千津子																																																																																																
12	7/7	09:10-10:40	6 番教室	第12回	高尾 千津子																																																																																																
13	7/14	09:10-10:40	6 番教室	第13回	高尾 千津子																																																																																																
14	7/28	09:10-10:40	6 番教室	第14回	高尾 千津子																																																																																																
15	9/8	09:10-10:40	6 番教室	第15回	高尾 千津子																																																																																																
授業方法 講義形式																																																																																																					
授業内容 1 ガイダンス 2 ユダヤ教とはなにか 3 ディアスポラとガレート 4 キリスト教とユダヤ教の関係 5 中世ヨーロッパにおけるユダヤ教徒 6 ライン川とユダヤ人 7 ユダヤ人追放の背景 8 ゲットー 9 啓蒙思想のユダヤ観 10 フランス革命と解放 11 ユダヤ人の同化、世俗化と文化変容 12 ドレフュス事件と反ユダヤ主義 13 ロシアにおけるポグロムとその影響 14 アメリカのユダヤ人 15 まとめ																																																																																																					
成績評価の方法																																																																																																					

評価：試験 0% ・ レポート 60% ・ その他(授業への参加とコメントペーパー)40 % 再評価： 有(再評価方法 レポート)
成績評価の基準 「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による
準備学習などについての具体的な指示 参考文献表から、各回ごとに指示した部分を読んでおくとい。
履修上の注意事項 4 回以上の欠席はレポート提出資格を失う。教員による出欠確認を優先する。

時間割番号	000011																																																																																																				
科目名	歴史学BⅡ																																																																																																				
担当教員	高尾 千津子																																																																																																				
開講時期	後期	対象年次	1	単位数	2																																																																																																
曜日・時間: 月曜1限 募集人数: 50人 科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): 1-3																																																																																																					
授業の目的、概要等 <西洋近代と「パレスチナ・イスラエル紛争」> 「パレスチナ・イスラエル紛争」は決して数千年の長きにわたるものではなく、またイスラームとユダヤ教の対立から始まったのでもない。ヨーロッパ近代における「ユダヤ人問題」と反ユダヤ主義、帝国主義と戦争、冷戦などの要因がどのようにこの問題を生み出し、複雑化させていったかを考えていく。																																																																																																					
授業の到達目標(SBOs) 中東問題の歴史的根源を知る。																																																																																																					
授業計画 <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th><th>日付</th><th>時刻</th><th>講義室</th><th>授業題目</th><th>担当教員</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>9/29</td><td>09:10-10:40</td><td>2 番教室</td><td>第1回</td><td>高尾 千津子</td></tr> <tr><td>2</td><td>10/6</td><td>09:10-10:40</td><td>2 番教室</td><td>第2回</td><td>高尾 千津子</td></tr> <tr><td>3</td><td>10/20</td><td>09:10-10:40</td><td>2 番教室</td><td>第3回</td><td>高尾 千津子</td></tr> <tr><td>4</td><td>10/27</td><td>09:10-10:40</td><td>2 番教室</td><td>第4回</td><td>高尾 千津子</td></tr> <tr><td>5</td><td>11/10</td><td>09:10-10:40</td><td>2 番教室</td><td>第5回</td><td>高尾 千津子</td></tr> <tr><td>6</td><td>11/17</td><td>09:10-10:40</td><td>2 番教室</td><td>第6回</td><td>高尾 千津子</td></tr> <tr><td>7</td><td>12/1</td><td>09:10-10:40</td><td>2 番教室</td><td>第7回</td><td>高尾 千津子</td></tr> <tr><td>8</td><td>12/8</td><td>09:10-10:40</td><td>2 番教室</td><td>第8回</td><td>高尾 千津子</td></tr> <tr><td>9</td><td>12/15</td><td>09:10-10:40</td><td>2 番教室</td><td>第9回</td><td>高尾 千津子</td></tr> <tr><td>10</td><td>12/22</td><td>09:10-10:40</td><td>2 番教室</td><td>第10回</td><td>高尾 千津子</td></tr> <tr><td>11</td><td>1/5</td><td>09:10-10:40</td><td>2 番教室</td><td>第11回</td><td>高尾 千津子</td></tr> <tr><td>12</td><td>1/19</td><td>09:10-10:40</td><td>2 番教室</td><td>第12回</td><td>高尾 千津子</td></tr> <tr><td>13</td><td>1/26</td><td>09:10-10:40</td><td>2 番教室</td><td>第13回</td><td>高尾 千津子</td></tr> <tr><td>14</td><td>2/2</td><td>09:10-10:40</td><td>2 番教室</td><td>第14回</td><td>高尾 千津子</td></tr> <tr><td>15</td><td>2/9</td><td>09:10-10:40</td><td>2 番教室</td><td>第15回</td><td>高尾 千津子</td></tr> </tbody> </table>						回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員	1	9/29	09:10-10:40	2 番教室	第1回	高尾 千津子	2	10/6	09:10-10:40	2 番教室	第2回	高尾 千津子	3	10/20	09:10-10:40	2 番教室	第3回	高尾 千津子	4	10/27	09:10-10:40	2 番教室	第4回	高尾 千津子	5	11/10	09:10-10:40	2 番教室	第5回	高尾 千津子	6	11/17	09:10-10:40	2 番教室	第6回	高尾 千津子	7	12/1	09:10-10:40	2 番教室	第7回	高尾 千津子	8	12/8	09:10-10:40	2 番教室	第8回	高尾 千津子	9	12/15	09:10-10:40	2 番教室	第9回	高尾 千津子	10	12/22	09:10-10:40	2 番教室	第10回	高尾 千津子	11	1/5	09:10-10:40	2 番教室	第11回	高尾 千津子	12	1/19	09:10-10:40	2 番教室	第12回	高尾 千津子	13	1/26	09:10-10:40	2 番教室	第13回	高尾 千津子	14	2/2	09:10-10:40	2 番教室	第14回	高尾 千津子	15	2/9	09:10-10:40	2 番教室	第15回	高尾 千津子
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員																																																																																																
1	9/29	09:10-10:40	2 番教室	第1回	高尾 千津子																																																																																																
2	10/6	09:10-10:40	2 番教室	第2回	高尾 千津子																																																																																																
3	10/20	09:10-10:40	2 番教室	第3回	高尾 千津子																																																																																																
4	10/27	09:10-10:40	2 番教室	第4回	高尾 千津子																																																																																																
5	11/10	09:10-10:40	2 番教室	第5回	高尾 千津子																																																																																																
6	11/17	09:10-10:40	2 番教室	第6回	高尾 千津子																																																																																																
7	12/1	09:10-10:40	2 番教室	第7回	高尾 千津子																																																																																																
8	12/8	09:10-10:40	2 番教室	第8回	高尾 千津子																																																																																																
9	12/15	09:10-10:40	2 番教室	第9回	高尾 千津子																																																																																																
10	12/22	09:10-10:40	2 番教室	第10回	高尾 千津子																																																																																																
11	1/5	09:10-10:40	2 番教室	第11回	高尾 千津子																																																																																																
12	1/19	09:10-10:40	2 番教室	第12回	高尾 千津子																																																																																																
13	1/26	09:10-10:40	2 番教室	第13回	高尾 千津子																																																																																																
14	2/2	09:10-10:40	2 番教室	第14回	高尾 千津子																																																																																																
15	2/9	09:10-10:40	2 番教室	第15回	高尾 千津子																																																																																																
授業方法 講義形式																																																																																																					
授業内容 1 ガイダンス 2 ヨーロッパから見た中東 3 オスマン帝国下のパレスチナ 4 ロシア帝国の「ユダヤ人問題」 5 ナショナリズムとシオニズム 6 第一次世界大戦と「バルフォア宣言」 7 アラブ・ナショナリズム 8 イギリス委任統治下のパレスチナ 9 ユダヤ難民問題と世界 10 独ソ戦とホロコースト 11 戦後の DP 問題 12 国連パレスチナ分割決議と米ソの役割 13 戦争とパレスチナ難民 14 現代イスラエル社会とパレスチナ 15 まとめ																																																																																																					

成績評価の方法 評価：試験 0% ・ レポート 60 % ・ その他(授業への参加、コメントペーパー) 40% 再評価： 有(再評価方法 レポート)
成績評価の基準 「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による
準備学習などについての具体的な指示 参考文献から各回ごとに指示した部分を読んでおくとい。
履修上の注意事項 4 回以上の欠席はレポート提出資格を失う。教員による出欠確認を優先する。

時間割番号	000012																																																																																																				
科目名	歴史学A I																																																																																																				
担当教員	高尾 千津子																																																																																																				
開講時期	前期	対象年次	1	単位数	2																																																																																																
曜日・時間: 金曜 2 限 募集人数: 50 人 科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): 1-3																																																																																																					
授業の目的、概要等 <ヨーロッパ近現代史> 20 世紀はロシア革命によって幕が開き、ソ連崩壊によって終焉を迎えた。二つの大戦を経験し、冷戦によって分断されたヨーロッパの経験はヨーロッパにとどまらず現代世界を理解する上で重要な視座を与えてくれる。講義では、冷戦終結とソ連崩壊によって大きく変わるまでのヨーロッパの近代史を、ヨーロッパ東西の歴史的、文化的な断層に着目しながら考えていきたい。																																																																																																					
授業の到達目標(SB0s) ヨーロッパ近代史のダイナミズムを知り、現代世界の成り立ちを理解する。																																																																																																					
授業計画 <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th><th>日付</th><th>時刻</th><th>講義室</th><th>授業題目</th><th>担当教員</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>4/18</td><td>10:50-12:20</td><td>6 番教室</td><td>第 1 回</td><td>高尾 千津子</td></tr> <tr><td>2</td><td>4/25</td><td>10:50-12:20</td><td>6 番教室</td><td>第 2 回</td><td>高尾 千津子</td></tr> <tr><td>3</td><td>5/2</td><td>10:50-12:20</td><td>6 番教室</td><td>第 3 回</td><td>高尾 千津子</td></tr> <tr><td>4</td><td>5/9</td><td>10:50-12:20</td><td>6 番教室</td><td>第 4 回</td><td>高尾 千津子</td></tr> <tr><td>5</td><td>5/16</td><td>10:50-12:20</td><td>6 番教室</td><td>第 5 回</td><td>高尾 千津子</td></tr> <tr><td>6</td><td>5/23</td><td>10:50-12:20</td><td>6 番教室</td><td>第 6 回</td><td>高尾 千津子</td></tr> <tr><td>7</td><td>5/30</td><td>10:50-12:20</td><td>6 番教室</td><td>第 7 回</td><td>高尾 千津子</td></tr> <tr><td>8</td><td>6/6</td><td>10:50-12:20</td><td>6 番教室</td><td>第 8 回</td><td>高尾 千津子</td></tr> <tr><td>9</td><td>6/13</td><td>10:50-12:20</td><td>6 番教室</td><td>第 9 回</td><td>高尾 千津子</td></tr> <tr><td>10</td><td>6/20</td><td>10:50-12:20</td><td>6 番教室</td><td>第 10 回</td><td>高尾 千津子</td></tr> <tr><td>11</td><td>6/27</td><td>10:50-12:20</td><td>6 番教室</td><td>第 11 回</td><td>高尾 千津子</td></tr> <tr><td>12</td><td>7/4</td><td>10:50-12:20</td><td>6 番教室</td><td>第 12 回</td><td>高尾 千津子</td></tr> <tr><td>13</td><td>7/11</td><td>10:50-12:20</td><td>6 番教室</td><td>第 13 回</td><td>高尾 千津子</td></tr> <tr><td>14</td><td>7/18</td><td>10:50-12:20</td><td>6 番教室</td><td>第 14 回</td><td>高尾 千津子</td></tr> <tr><td>15</td><td>7/25</td><td>10:50-12:20</td><td>6 番教室</td><td>第 15 回</td><td>高尾 千津子</td></tr> </tbody> </table>						回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員	1	4/18	10:50-12:20	6 番教室	第 1 回	高尾 千津子	2	4/25	10:50-12:20	6 番教室	第 2 回	高尾 千津子	3	5/2	10:50-12:20	6 番教室	第 3 回	高尾 千津子	4	5/9	10:50-12:20	6 番教室	第 4 回	高尾 千津子	5	5/16	10:50-12:20	6 番教室	第 5 回	高尾 千津子	6	5/23	10:50-12:20	6 番教室	第 6 回	高尾 千津子	7	5/30	10:50-12:20	6 番教室	第 7 回	高尾 千津子	8	6/6	10:50-12:20	6 番教室	第 8 回	高尾 千津子	9	6/13	10:50-12:20	6 番教室	第 9 回	高尾 千津子	10	6/20	10:50-12:20	6 番教室	第 10 回	高尾 千津子	11	6/27	10:50-12:20	6 番教室	第 11 回	高尾 千津子	12	7/4	10:50-12:20	6 番教室	第 12 回	高尾 千津子	13	7/11	10:50-12:20	6 番教室	第 13 回	高尾 千津子	14	7/18	10:50-12:20	6 番教室	第 14 回	高尾 千津子	15	7/25	10:50-12:20	6 番教室	第 15 回	高尾 千津子
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員																																																																																																
1	4/18	10:50-12:20	6 番教室	第 1 回	高尾 千津子																																																																																																
2	4/25	10:50-12:20	6 番教室	第 2 回	高尾 千津子																																																																																																
3	5/2	10:50-12:20	6 番教室	第 3 回	高尾 千津子																																																																																																
4	5/9	10:50-12:20	6 番教室	第 4 回	高尾 千津子																																																																																																
5	5/16	10:50-12:20	6 番教室	第 5 回	高尾 千津子																																																																																																
6	5/23	10:50-12:20	6 番教室	第 6 回	高尾 千津子																																																																																																
7	5/30	10:50-12:20	6 番教室	第 7 回	高尾 千津子																																																																																																
8	6/6	10:50-12:20	6 番教室	第 8 回	高尾 千津子																																																																																																
9	6/13	10:50-12:20	6 番教室	第 9 回	高尾 千津子																																																																																																
10	6/20	10:50-12:20	6 番教室	第 10 回	高尾 千津子																																																																																																
11	6/27	10:50-12:20	6 番教室	第 11 回	高尾 千津子																																																																																																
12	7/4	10:50-12:20	6 番教室	第 12 回	高尾 千津子																																																																																																
13	7/11	10:50-12:20	6 番教室	第 13 回	高尾 千津子																																																																																																
14	7/18	10:50-12:20	6 番教室	第 14 回	高尾 千津子																																																																																																
15	7/25	10:50-12:20	6 番教室	第 15 回	高尾 千津子																																																																																																
授業方法 講義形式																																																																																																					
授業内容 1 ガイダンス 2 ヨーロッパの東と西 1 3 ヨーロッパの東と西 2 4 19 世紀のヨーロッパ 5 大量輸送と移動の時代 6 社会主義とナショナリズム 7 第一次世界大戦の起源 8 ロシア革命とソ連の形成 9 東欧の成立と少数民族問題 10 全体主義の時代 11 スターリン体制とはなにか 12 第二次世界大戦 13 戦後のヨーロッパと冷戦 14 ソ連の崩壊とヨーロッパ統合 15 まとめ																																																																																																					

成績評価の方法 評価：試験 0% ・ レポート 60% ・ その他(授業への参加とコメント・ペーパー) 40% 再評価： 有(再評価方法 レポート)
成績評価の基準 「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による
準備学習などについての具体的な指示 授業で提示する参考文献表から、各回ごとに指示した著書の該当部分を読んでおくこと。
履修上の注意事項 4 回以上の欠席はレポート提出資格を失う。教員による出欠確認を優先する。

時間割番号	000013																																																																																																				
科目名	歴史学AⅡ																																																																																																				
担当教員	高尾 千津子																																																																																																				
開講時期	前期	対象年次	1	単位数	2																																																																																																
曜日・時間： 金曜 2 限 募集人数: 50 人 科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): 1-3																																																																																																					
授業の目的、概要等 <20 世紀の日本> 明治以来ヨーロッパモデルを導入し、近代化に努めた日本は、同時に植民地帝国の道を歩んだ。日本の 20 世紀前半は日露戦争から第一次世界大戦、シベリア出兵、満洲事変、日中戦争、太平洋戦争へと連なる「戦争の半世紀」でもあった。講義では大正から昭和前期の日本と日本人の生き方を、内外からの視点と当時の資料を通して検討していく。																																																																																																					
授業の到達目標(SB0s) 近代日本を取り巻く国際情勢を知り、戦前の日本の思想と行動を理解する。																																																																																																					
授業計画 <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th><th>日付</th><th>時刻</th><th>講義室</th><th>授業題目</th><th>担当教員</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>10/3</td><td>10:50-12:20</td><td>6 番教室</td><td>第 1 回</td><td>高尾 千津子</td></tr> <tr><td>2</td><td>10/10</td><td>10:50-12:20</td><td>6 番教室</td><td>第 2 回</td><td>高尾 千津子</td></tr> <tr><td>3</td><td>10/17</td><td>10:50-12:20</td><td>6 番教室</td><td>第 3 回</td><td>高尾 千津子</td></tr> <tr><td>4</td><td>10/24</td><td>10:50-12:20</td><td>6 番教室</td><td>第 4 回</td><td>高尾 千津子</td></tr> <tr><td>5</td><td>10/31</td><td>10:50-12:20</td><td>6 番教室</td><td>第 5 回</td><td>高尾 千津子</td></tr> <tr><td>6</td><td>11/7</td><td>10:50-12:20</td><td>6 番教室</td><td>第 6 回</td><td>高尾 千津子</td></tr> <tr><td>7</td><td>11/14</td><td>10:50-12:20</td><td>6 番教室</td><td>第 7 回</td><td>高尾 千津子</td></tr> <tr><td>8</td><td>11/21</td><td>10:50-12:20</td><td>6 番教室</td><td>第 8 回</td><td>高尾 千津子</td></tr> <tr><td>9</td><td>11/28</td><td>10:50-12:20</td><td>6 番教室</td><td>第 9 回</td><td>高尾 千津子</td></tr> <tr><td>10</td><td>12/5</td><td>10:50-12:20</td><td>6 番教室</td><td>第 10 回</td><td>高尾 千津子</td></tr> <tr><td>11</td><td>12/12</td><td>10:50-12:20</td><td>6 番教室</td><td>第 11 回</td><td>高尾 千津子</td></tr> <tr><td>12</td><td>12/19</td><td>10:50-12:20</td><td>6 番教室</td><td>第 12 回</td><td>高尾 千津子</td></tr> <tr><td>13</td><td>1/9</td><td>10:50-12:20</td><td>6 番教室</td><td>第 13 回</td><td>高尾 千津子</td></tr> <tr><td>14</td><td>1/16</td><td>10:50-12:20</td><td>6 番教室</td><td>第 14 回</td><td>高尾 千津子</td></tr> <tr><td>15</td><td>1/23</td><td>10:50-12:20</td><td>6 番教室</td><td>第 15 回</td><td>高尾 千津子</td></tr> </tbody> </table>						回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員	1	10/3	10:50-12:20	6 番教室	第 1 回	高尾 千津子	2	10/10	10:50-12:20	6 番教室	第 2 回	高尾 千津子	3	10/17	10:50-12:20	6 番教室	第 3 回	高尾 千津子	4	10/24	10:50-12:20	6 番教室	第 4 回	高尾 千津子	5	10/31	10:50-12:20	6 番教室	第 5 回	高尾 千津子	6	11/7	10:50-12:20	6 番教室	第 6 回	高尾 千津子	7	11/14	10:50-12:20	6 番教室	第 7 回	高尾 千津子	8	11/21	10:50-12:20	6 番教室	第 8 回	高尾 千津子	9	11/28	10:50-12:20	6 番教室	第 9 回	高尾 千津子	10	12/5	10:50-12:20	6 番教室	第 10 回	高尾 千津子	11	12/12	10:50-12:20	6 番教室	第 11 回	高尾 千津子	12	12/19	10:50-12:20	6 番教室	第 12 回	高尾 千津子	13	1/9	10:50-12:20	6 番教室	第 13 回	高尾 千津子	14	1/16	10:50-12:20	6 番教室	第 14 回	高尾 千津子	15	1/23	10:50-12:20	6 番教室	第 15 回	高尾 千津子
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員																																																																																																
1	10/3	10:50-12:20	6 番教室	第 1 回	高尾 千津子																																																																																																
2	10/10	10:50-12:20	6 番教室	第 2 回	高尾 千津子																																																																																																
3	10/17	10:50-12:20	6 番教室	第 3 回	高尾 千津子																																																																																																
4	10/24	10:50-12:20	6 番教室	第 4 回	高尾 千津子																																																																																																
5	10/31	10:50-12:20	6 番教室	第 5 回	高尾 千津子																																																																																																
6	11/7	10:50-12:20	6 番教室	第 6 回	高尾 千津子																																																																																																
7	11/14	10:50-12:20	6 番教室	第 7 回	高尾 千津子																																																																																																
8	11/21	10:50-12:20	6 番教室	第 8 回	高尾 千津子																																																																																																
9	11/28	10:50-12:20	6 番教室	第 9 回	高尾 千津子																																																																																																
10	12/5	10:50-12:20	6 番教室	第 10 回	高尾 千津子																																																																																																
11	12/12	10:50-12:20	6 番教室	第 11 回	高尾 千津子																																																																																																
12	12/19	10:50-12:20	6 番教室	第 12 回	高尾 千津子																																																																																																
13	1/9	10:50-12:20	6 番教室	第 13 回	高尾 千津子																																																																																																
14	1/16	10:50-12:20	6 番教室	第 14 回	高尾 千津子																																																																																																
15	1/23	10:50-12:20	6 番教室	第 15 回	高尾 千津子																																																																																																
授業方法 講義形式																																																																																																					
授業内容 1 ガイダンス 2 近代日本と世界 3 第一次世界大戦と日本 4 ロシア革命とシベリア出兵 5 大正デモクラシー 6 アジア主義と帝国主義 7 日系移民の運命 8 満洲事変と「満洲国」 9 満洲統治の実態と「五族協和」 10 大衆文化とファシズム 11 日本をとりまく国際関係 12 日中戦争から日米開戦へ 13 戦時下の国民 14 敗戦と戦後の日本 15 まとめ																																																																																																					

成績評価の方法 評価：試験 0% ・ レポート 60% ・ その他(授業への参加とコメント・ペーパー) 40 % 再評価： 有(再評価方法 レポート)
成績評価の基準 「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による
準備学習などについての具体的な指示 授業で提示する参考文献表から、各回ごとに指示した著書の該当部分を読んでおくこと。
履修上の注意事項 4 回以上の欠席はレポート提出資格を失う。教員による出欠確認を優先する。

時間割番号	000014																																																																																																				
科目名	科学史 I																																																																																																				
担当教員	矢島 道子																																																																																																				
開講時期	前期	対象年次	1	単位数	2																																																																																																
曜日・時間: 金曜1限 募集人数: 50 人まで 科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): 1-3																																																																																																					
授業の目的、概要等 この授業では古代から現代に至る科学の歴史を、古生物学や地質学の歴史を通して概観してゆく。 古代から現代に至る科学の歴史をたどってゆくと、16、17世紀からだんだんと近代化され、現代化されていくのを理解する。さらに、それぞれの時代で科学が社会の中でどんな位置にあったかも理解する。 また、女性が科学の中でどんな位置にあったかということも考えていきたい。 こうした試みをつづけて、科学の時間軸(歴史性)と空間軸(社会性)を形成し、科学の「いま」への理解を深めていく。																																																																																																					
授業の到達目標(SB0s) 1. 恐竜という生物の存在がどのように確立していったかを理解する。 2. 自然史から地質学や古生物学がどのように誕生していったかを理解する。 3. 科学の歴史を記述するための時間軸、空間軸を形成する。 4. 19世紀の地質学になった研究者、化石発掘人が社会ではどのような位置にあったかを理解する。 5. 女性は地質学・古生物学にどのように関わったかを理解する。																																																																																																					
授業計画 <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th><th>日付</th><th>時刻</th><th>講義室</th><th>授業題目</th><th>担当教員</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>4/18</td><td>09:10-10:40</td><td>7 番教室</td><td>第 1 回</td><td>矢島 道子</td></tr> <tr><td>2</td><td>4/25</td><td>09:10-10:40</td><td>7 番教室</td><td>第 2 回</td><td>矢島 道子</td></tr> <tr><td>3</td><td>5/2</td><td>09:10-10:40</td><td>7 番教室</td><td>第 3 回</td><td>矢島 道子</td></tr> <tr><td>4</td><td>5/9</td><td>09:10-10:40</td><td>7 番教室</td><td>第 4 回</td><td>矢島 道子</td></tr> <tr><td>5</td><td>5/16</td><td>09:10-10:40</td><td>7 番教室</td><td>第 5 回</td><td>矢島 道子</td></tr> <tr><td>6</td><td>5/23</td><td>09:10-10:40</td><td>7 番教室</td><td>第 6 回</td><td>矢島 道子</td></tr> <tr><td>7</td><td>5/30</td><td>09:10-10:40</td><td>7 番教室</td><td>第 7 回</td><td>矢島 道子</td></tr> <tr><td>8</td><td>6/6</td><td>09:10-10:40</td><td>7 番教室</td><td>第 8 回</td><td>矢島 道子</td></tr> <tr><td>9</td><td>6/13</td><td>09:10-10:40</td><td>7 番教室</td><td>第 9 回</td><td>矢島 道子</td></tr> <tr><td>10</td><td>6/20</td><td>09:10-10:40</td><td>7 番教室</td><td>第 10 回</td><td>矢島 道子</td></tr> <tr><td>11</td><td>6/27</td><td>09:10-10:40</td><td>7 番教室</td><td>第 11 回</td><td>矢島 道子</td></tr> <tr><td>12</td><td>7/4</td><td>09:10-10:40</td><td>7 番教室</td><td>第 12 回</td><td>矢島 道子</td></tr> <tr><td>13</td><td>7/11</td><td>09:10-10:40</td><td>7 番教室</td><td>第 13 回</td><td>矢島 道子</td></tr> <tr><td>14</td><td>7/18</td><td>09:10-10:40</td><td>7 番教室</td><td>第 14 回</td><td>矢島 道子</td></tr> <tr><td>15</td><td>7/25</td><td>09:10-10:40</td><td>7 番教室</td><td>第 15 回</td><td>矢島 道子</td></tr> </tbody> </table>						回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員	1	4/18	09:10-10:40	7 番教室	第 1 回	矢島 道子	2	4/25	09:10-10:40	7 番教室	第 2 回	矢島 道子	3	5/2	09:10-10:40	7 番教室	第 3 回	矢島 道子	4	5/9	09:10-10:40	7 番教室	第 4 回	矢島 道子	5	5/16	09:10-10:40	7 番教室	第 5 回	矢島 道子	6	5/23	09:10-10:40	7 番教室	第 6 回	矢島 道子	7	5/30	09:10-10:40	7 番教室	第 7 回	矢島 道子	8	6/6	09:10-10:40	7 番教室	第 8 回	矢島 道子	9	6/13	09:10-10:40	7 番教室	第 9 回	矢島 道子	10	6/20	09:10-10:40	7 番教室	第 10 回	矢島 道子	11	6/27	09:10-10:40	7 番教室	第 11 回	矢島 道子	12	7/4	09:10-10:40	7 番教室	第 12 回	矢島 道子	13	7/11	09:10-10:40	7 番教室	第 13 回	矢島 道子	14	7/18	09:10-10:40	7 番教室	第 14 回	矢島 道子	15	7/25	09:10-10:40	7 番教室	第 15 回	矢島 道子
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員																																																																																																
1	4/18	09:10-10:40	7 番教室	第 1 回	矢島 道子																																																																																																
2	4/25	09:10-10:40	7 番教室	第 2 回	矢島 道子																																																																																																
3	5/2	09:10-10:40	7 番教室	第 3 回	矢島 道子																																																																																																
4	5/9	09:10-10:40	7 番教室	第 4 回	矢島 道子																																																																																																
5	5/16	09:10-10:40	7 番教室	第 5 回	矢島 道子																																																																																																
6	5/23	09:10-10:40	7 番教室	第 6 回	矢島 道子																																																																																																
7	5/30	09:10-10:40	7 番教室	第 7 回	矢島 道子																																																																																																
8	6/6	09:10-10:40	7 番教室	第 8 回	矢島 道子																																																																																																
9	6/13	09:10-10:40	7 番教室	第 9 回	矢島 道子																																																																																																
10	6/20	09:10-10:40	7 番教室	第 10 回	矢島 道子																																																																																																
11	6/27	09:10-10:40	7 番教室	第 11 回	矢島 道子																																																																																																
12	7/4	09:10-10:40	7 番教室	第 12 回	矢島 道子																																																																																																
13	7/11	09:10-10:40	7 番教室	第 13 回	矢島 道子																																																																																																
14	7/18	09:10-10:40	7 番教室	第 14 回	矢島 道子																																																																																																
15	7/25	09:10-10:40	7 番教室	第 15 回	矢島 道子																																																																																																
授業方法 講義形式をとる。																																																																																																					
授業内容 第 1 回 オリエンテーション(本講義の目的と進め方について) 第 2 回 『アインシュタインの妻』とかけて恐竜の復元ととく 第 3 回 恐竜の復元から学ぶこと 第 4 回 自然史の歴史 第 5 回 ガリレオから始まる近代科学 第 6 回 ガリレオの現代的解釈 第 7 回 ダーウィンは何をしたか 第 8 回 ダーウィンは地質学者																																																																																																					

第9回 19世紀に女性地質学者はいたか 第10回 生物の進化はどう解釈されているか 第11回 日本の進化論受容の歴史 第12回 ノーベル賞とマリー・キュリー 第13回 DNA 研究とロザリンド・フランクリン 第14回 現代科学と科学の捏造 第15回「まとめ」「学力考査とその解説」「理解度の確認および質問」
成績評価の方法 評価：試験 50%・レポート30%・その他(平常点) 20% 再評価：有(再評価方法 レポート)
成績評価の基準 「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による
準備学習などについての具体的な指示 授業中に理解できなかった箇所は、自ら積極的に関連する書物を紐解いていただきたい。自然科学や技術に関する話題は難しいと敬遠せず理解しようとする姿勢を望む。
参照ホームページ http://www.kanda-zatsugaku.com/070720/0720.html
連絡先 教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。
オフィスアワー 教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。

時間割番号	000015																																																																																																				
科目名	科学史Ⅱ																																																																																																				
担当教員	矢島 道子																																																																																																				
開講時期	後期	対象年次	1	単位数	2																																																																																																
曜日・時間:金曜1限 募集人数:50 人まで 科目を履修して得られる能力(コンピテンシー):1-3																																																																																																					
授業の目的、概要等 この授業では、地球の歴史や生命の歴史をどうやって編纂してきたかをさぐることによって、近代科学の営みを概観してゆく。 地球史や生命史がどのようにして確立してきたかをたどってゆくと、民間等の伝承から、鉱物・岩石・化石・地層などの実際のものをどのように解釈するかという方向でだんだんと近代化され、現代化されてきたことがわかる。それでは、近代性を導いたのは一体なにであるかという問題が生じてくる。実際の化石に触れながら、科学の時間軸(歴史性)と空間軸(社会性)を認識し、科学の「いま」への理解を深めていく。																																																																																																					
授業の到達目標(SBOs) 1. 地球や生物についての思考がどのように確立してきたかを理解する。 2. 自然史から地質学、古生物学がどのように誕生してきたかを理解する。 3. 科学の歴史を記述するための時間軸、空間軸を認識する。 4. 絶滅した生物を復元することは大変難しいことを理解し、復元科学の特質を理解する。 5. 進化論が社会の中でどのように受け入れられてきたかを理解する。																																																																																																					
授業計画 <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th><th>日付</th><th>時刻</th><th>講義室</th><th>授業題目</th><th>担当教員</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>10/3</td><td>09:10-10:40</td><td>11 番教室</td><td>第 1 回</td><td>矢島 道子</td></tr> <tr><td>2</td><td>10/10</td><td>09:10-10:40</td><td>11 番教室</td><td>第 2 回</td><td>矢島 道子</td></tr> <tr><td>3</td><td>10/17</td><td>09:10-10:40</td><td>11 番教室</td><td>第 3 回</td><td>矢島 道子</td></tr> <tr><td>4</td><td>10/24</td><td>09:10-10:40</td><td>11 番教室</td><td>第 4 回</td><td>矢島 道子</td></tr> <tr><td>5</td><td>10/31</td><td>09:10-10:40</td><td>11 番教室</td><td>第 5 回</td><td>矢島 道子</td></tr> <tr><td>6</td><td>11/7</td><td>09:10-10:40</td><td>11 番教室</td><td>第 6 回</td><td>矢島 道子</td></tr> <tr><td>7</td><td>11/14</td><td>09:10-10:40</td><td>11 番教室</td><td>第 7 回</td><td>矢島 道子</td></tr> <tr><td>8</td><td>11/21</td><td>09:10-10:40</td><td>11 番教室</td><td>第 8 回</td><td>矢島 道子</td></tr> <tr><td>9</td><td>11/28</td><td>09:10-10:40</td><td>11 番教室</td><td>第 9 回</td><td>矢島 道子</td></tr> <tr><td>10</td><td>12/5</td><td>09:10-10:40</td><td>11 番教室</td><td>第 10 回</td><td>矢島 道子</td></tr> <tr><td>11</td><td>12/12</td><td>09:10-10:40</td><td>11 番教室</td><td>第 11 回</td><td>矢島 道子</td></tr> <tr><td>12</td><td>12/19</td><td>09:10-10:40</td><td>11 番教室</td><td>第 12 回</td><td>矢島 道子</td></tr> <tr><td>13</td><td>1/9</td><td>09:10-10:40</td><td>11 番教室</td><td>第 13 回</td><td>矢島 道子</td></tr> <tr><td>14</td><td>1/16</td><td>09:10-10:40</td><td>11 番教室</td><td>第 14 回</td><td>矢島 道子</td></tr> <tr><td>15</td><td>1/23</td><td>09:10-10:40</td><td>11 番教室</td><td>第 15 回</td><td>矢島 道子</td></tr> </tbody> </table>						回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員	1	10/3	09:10-10:40	11 番教室	第 1 回	矢島 道子	2	10/10	09:10-10:40	11 番教室	第 2 回	矢島 道子	3	10/17	09:10-10:40	11 番教室	第 3 回	矢島 道子	4	10/24	09:10-10:40	11 番教室	第 4 回	矢島 道子	5	10/31	09:10-10:40	11 番教室	第 5 回	矢島 道子	6	11/7	09:10-10:40	11 番教室	第 6 回	矢島 道子	7	11/14	09:10-10:40	11 番教室	第 7 回	矢島 道子	8	11/21	09:10-10:40	11 番教室	第 8 回	矢島 道子	9	11/28	09:10-10:40	11 番教室	第 9 回	矢島 道子	10	12/5	09:10-10:40	11 番教室	第 10 回	矢島 道子	11	12/12	09:10-10:40	11 番教室	第 11 回	矢島 道子	12	12/19	09:10-10:40	11 番教室	第 12 回	矢島 道子	13	1/9	09:10-10:40	11 番教室	第 13 回	矢島 道子	14	1/16	09:10-10:40	11 番教室	第 14 回	矢島 道子	15	1/23	09:10-10:40	11 番教室	第 15 回	矢島 道子
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員																																																																																																
1	10/3	09:10-10:40	11 番教室	第 1 回	矢島 道子																																																																																																
2	10/10	09:10-10:40	11 番教室	第 2 回	矢島 道子																																																																																																
3	10/17	09:10-10:40	11 番教室	第 3 回	矢島 道子																																																																																																
4	10/24	09:10-10:40	11 番教室	第 4 回	矢島 道子																																																																																																
5	10/31	09:10-10:40	11 番教室	第 5 回	矢島 道子																																																																																																
6	11/7	09:10-10:40	11 番教室	第 6 回	矢島 道子																																																																																																
7	11/14	09:10-10:40	11 番教室	第 7 回	矢島 道子																																																																																																
8	11/21	09:10-10:40	11 番教室	第 8 回	矢島 道子																																																																																																
9	11/28	09:10-10:40	11 番教室	第 9 回	矢島 道子																																																																																																
10	12/5	09:10-10:40	11 番教室	第 10 回	矢島 道子																																																																																																
11	12/12	09:10-10:40	11 番教室	第 11 回	矢島 道子																																																																																																
12	12/19	09:10-10:40	11 番教室	第 12 回	矢島 道子																																																																																																
13	1/9	09:10-10:40	11 番教室	第 13 回	矢島 道子																																																																																																
14	1/16	09:10-10:40	11 番教室	第 14 回	矢島 道子																																																																																																
15	1/23	09:10-10:40	11 番教室	第 15 回	矢島 道子																																																																																																
授業方法 講義形式をとる。																																																																																																					
授業内容 第 1 回オリエンテーション(本講義の目的と進め方について) 第 2 回 地球のはじまりに関する言説について 第 3 回 海洋の起原に関する言説について 第 4 回 生命の起原に関する言説について 第 5 回 大気の起原に関する言説について 第 6 回 地球の歴史の区分のしかた 第 7 回 三葉虫と燕石に関する言説について 第 8 回 石炭と大陸の分裂に関する言説について 第 9 回 大山脈の形成に関する言説について																																																																																																					

第10回 アンモナイトと恐竜に関する言説について 第11回 恐竜の絶滅に関する言説について 第12回 哺乳動物の時代に関する言説について 第13回 進化論の導入 第14回 総合説と創造説 第15回「まとめ」「学力考査とその解説」「理解度の確認および質問」
成績評価の方法 評価：試験 50% ・ レポート30% ・ その他(平常点) 20 % 再評価：有(再評価方法 レポート)
成績評価の基準 「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による
準備学習などについての具体的な指示 授業中に理解できなかった箇所は、自ら積極的に関連する書物を紐解いていただきたい。自然科学や技術に関する話題は難しいと敬遠せず理解しようとする姿勢を望む。
参照ホームページ http://www.kanda-zatsugaku.com/090116/0116.html
連絡先 教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。
オフィスアワー 教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。

時間割番号	000016																																																																																																				
科目名	文学A I																																																																																																				
担当教員	土佐 朋子																																																																																																				
開講時期	前期	対象年次	1	単位数	2																																																																																																
・曜日・時間:月曜1限 ・対象学科:全学科 ・募集人数:50名 ・科目を履修して得られる能力(コンピテシー) 別表1ー1)言語を通じた人間の創造的営みを理解する 別表1ー7)人間の心への理解を深める																																																																																																					
授業の目的、概要等 〈 神話と伝説 〉 文学ってどのようにして始まったのだろうか？そもそも人類はなぜ文学を必要としたのだろうか？ 本授業では、このような問いを前提として、講義形式で日本の神話と伝説について考察する。 日本という国家が成立した 7～8 世紀、文学は、まず、神を語ることから始められ、次いで権力者、日本でいえば天皇を語った。そして、市井一般のプライベートを語るようになっていった。このような文学の発生と変遷は、『古事記』『万葉集』『風土記』に記された「神話」や「伝説」に見ることができる。 本授業では、これらの文学作品を実際に読み味わうことを通して、「神話」化および「伝説」化という文学的営為を理解し、日本の神話の特質や伝説の構造などを考察する。 文学は常に時代や歴史によって産み出されるものであり、だからこそ普遍性を持ち得る。日本文学の始原における「語り」の世界について、理解を深めていきたい。																																																																																																					
授業の到達目標(SB0s) ①日本文化に対する理解を深め、自ら主体的に考えを深めることができるようになること。 ②日本の「神話」「伝説」に関する基本的な知識を身につけ、自分なりの解釈を持つこと。 ③日本の古典文学に対する理解を深め、相対的に現代における日本の文化や文学に対する理解も深めること。																																																																																																					
授業計画 <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th><th>日付</th><th>時刻</th><th>講義室</th><th>授業題目</th><th>担当教員</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>4/14</td><td>09:10-10:40</td><td>10 番教室</td><td>第 1 回</td><td>土佐 朋子</td></tr> <tr><td>2</td><td>4/21</td><td>09:10-10:40</td><td>10 番教室</td><td>第 2 回</td><td>土佐 朋子</td></tr> <tr><td>3</td><td>4/28</td><td>09:10-10:40</td><td>10 番教室</td><td>第 3 回</td><td>土佐 朋子</td></tr> <tr><td>4</td><td>5/12</td><td>09:10-10:40</td><td>10 番教室</td><td>第 4 回</td><td>土佐 朋子</td></tr> <tr><td>5</td><td>5/19</td><td>09:10-10:40</td><td>10 番教室</td><td>第 5 回</td><td>土佐 朋子</td></tr> <tr><td>6</td><td>5/26</td><td>09:10-10:40</td><td>10 番教室</td><td>第 6 回</td><td>土佐 朋子</td></tr> <tr><td>7</td><td>6/2</td><td>09:10-10:40</td><td>10 番教室</td><td>第 7 回</td><td>土佐 朋子</td></tr> <tr><td>8</td><td>6/9</td><td>09:10-10:40</td><td>10 番教室</td><td>第 8 回</td><td>土佐 朋子</td></tr> <tr><td>9</td><td>6/16</td><td>09:10-10:40</td><td>10 番教室</td><td>第 9 回</td><td>土佐 朋子</td></tr> <tr><td>10</td><td>6/23</td><td>09:10-10:40</td><td>10 番教室</td><td>第 10 回</td><td>土佐 朋子</td></tr> <tr><td>11</td><td>6/30</td><td>09:10-10:40</td><td>10 番教室</td><td>第 11 回</td><td>土佐 朋子</td></tr> <tr><td>12</td><td>7/7</td><td>09:10-10:40</td><td>10 番教室</td><td>第 12 回</td><td>土佐 朋子</td></tr> <tr><td>13</td><td>7/14</td><td>09:10-10:40</td><td>10 番教室</td><td>第 13 回</td><td>土佐 朋子</td></tr> <tr><td>14</td><td>7/28</td><td>09:10-10:40</td><td>10 番教室</td><td>第 14 回</td><td>土佐 朋子</td></tr> <tr><td>15</td><td>9/8</td><td>09:10-10:40</td><td>10 番教室</td><td>第 15 回</td><td>土佐 朋子</td></tr> </tbody> </table>						回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員	1	4/14	09:10-10:40	10 番教室	第 1 回	土佐 朋子	2	4/21	09:10-10:40	10 番教室	第 2 回	土佐 朋子	3	4/28	09:10-10:40	10 番教室	第 3 回	土佐 朋子	4	5/12	09:10-10:40	10 番教室	第 4 回	土佐 朋子	5	5/19	09:10-10:40	10 番教室	第 5 回	土佐 朋子	6	5/26	09:10-10:40	10 番教室	第 6 回	土佐 朋子	7	6/2	09:10-10:40	10 番教室	第 7 回	土佐 朋子	8	6/9	09:10-10:40	10 番教室	第 8 回	土佐 朋子	9	6/16	09:10-10:40	10 番教室	第 9 回	土佐 朋子	10	6/23	09:10-10:40	10 番教室	第 10 回	土佐 朋子	11	6/30	09:10-10:40	10 番教室	第 11 回	土佐 朋子	12	7/7	09:10-10:40	10 番教室	第 12 回	土佐 朋子	13	7/14	09:10-10:40	10 番教室	第 13 回	土佐 朋子	14	7/28	09:10-10:40	10 番教室	第 14 回	土佐 朋子	15	9/8	09:10-10:40	10 番教室	第 15 回	土佐 朋子
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員																																																																																																
1	4/14	09:10-10:40	10 番教室	第 1 回	土佐 朋子																																																																																																
2	4/21	09:10-10:40	10 番教室	第 2 回	土佐 朋子																																																																																																
3	4/28	09:10-10:40	10 番教室	第 3 回	土佐 朋子																																																																																																
4	5/12	09:10-10:40	10 番教室	第 4 回	土佐 朋子																																																																																																
5	5/19	09:10-10:40	10 番教室	第 5 回	土佐 朋子																																																																																																
6	5/26	09:10-10:40	10 番教室	第 6 回	土佐 朋子																																																																																																
7	6/2	09:10-10:40	10 番教室	第 7 回	土佐 朋子																																																																																																
8	6/9	09:10-10:40	10 番教室	第 8 回	土佐 朋子																																																																																																
9	6/16	09:10-10:40	10 番教室	第 9 回	土佐 朋子																																																																																																
10	6/23	09:10-10:40	10 番教室	第 10 回	土佐 朋子																																																																																																
11	6/30	09:10-10:40	10 番教室	第 11 回	土佐 朋子																																																																																																
12	7/7	09:10-10:40	10 番教室	第 12 回	土佐 朋子																																																																																																
13	7/14	09:10-10:40	10 番教室	第 13 回	土佐 朋子																																																																																																
14	7/28	09:10-10:40	10 番教室	第 14 回	土佐 朋子																																																																																																
15	9/8	09:10-10:40	10 番教室	第 15 回	土佐 朋子																																																																																																
授業方法 講義形式。																																																																																																					
授業内容 1. オリエンテーション・日本文学の始原 2. 黄泉の国神話と三貴子の誕生																																																																																																					

3. 天岩屋戸神話 4～5. スサノヲ神話—英雄の誕生— 6～7. 大国主神の物語 8. 天孫降臨とニギノミコト 9～10. 海幸と山幸の物語 11～12. ヤマトタケルの物語—伝説化される英雄— 13～14. 軽太子と軽太郎女の物語—悲恋の歌物語— 15. まとめ
成績評価の方法 評価:筆記試験0%・レポート 50% その他 50%(授業の最後に提出する小レポートおよび授業中の取り組み等) 再評価:有(再評価方法 原則として再レポート)
成績評価の基準 「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による。
準備学習などについての具体的な指示 授業中にしっかりとメモを取りながら講義を聴いて下さい。また、それを土台として、自分自身で作品世界を意味づけられるよう、作品の言葉と向き合ってください。
試験の受験資格 レポート提出:原則として3分の2以上の出席。
履修上の注意事項 出欠管理システムの記録より、教員がとる出欠を優先させます。
連絡先 tosa.las@tmd.ac.jp
オフィスアワー 毎週水曜 PM.12:30-PM.14:50 管理研究棟 2 階文学研究室

時間割番号	000017																																																																																																				
科目名	文学AⅡ																																																																																																				
担当教員	土佐 朋子																																																																																																				
開講時期	後期	対象年次	1	単位数	2																																																																																																
曜日・時間:月曜1限 ・対象学科:全学科 ・募集人数:50名 ・科目を履修して得られる能力(コンピテシー) 別表1－1)言語を通じた人間の創造的営みを理解する 別表1－7)人間の心への理解を深める																																																																																																					
授業の目的、概要等 く「ことば」の虚構性く 日本の文学はどのようにして始まったのだろうか。 『万葉集』は、その最初期に編纂された、日本でほとんど初めての文学作品の一つである。この8世紀という時代は、日本文化にとって一大ルネッサンス期であり、言語観、死生観などあらゆる認識が大きな転換を遂げることとなった。そのような時代を背景として、「文学」も大きく変容しながら豊かな表現性を獲得してゆく。常に最先端の斬新な表現を開拓しようとしていた「古代」の文学は、極めて都会的で革新的なものだと言えよう。 その「語り」の可能性を追求した「文学」の挑戦について、作品にもとづいて具体的に考察する。																																																																																																					
授業の到達目標(SB0s) 日本文学がどのように始まったのか、その始原と変容とを理解し、「ことばと人間」の関係性について主体的に思考する力を身につける。 ①日本の文化・文学の特質を理解する。 ②『万葉集』を中心とした日本の古典文学に対する理解を深める。 ③言葉によって語るということの意味を、主体的に考えられるようになる。																																																																																																					
授業計画 <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th><th>日付</th><th>時刻</th><th>講義室</th><th>授業題目</th><th>担当教員</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>9/29</td><td>09:10-10:40</td><td>1 番教室</td><td>第1回</td><td>土佐 朋子</td></tr> <tr><td>2</td><td>10/6</td><td>09:10-10:40</td><td>1 番教室</td><td>第2回</td><td>土佐 朋子</td></tr> <tr><td>3</td><td>10/20</td><td>09:10-10:40</td><td>1 番教室</td><td>第3回</td><td>土佐 朋子</td></tr> <tr><td>4</td><td>10/27</td><td>09:10-10:40</td><td>1 番教室</td><td>第4回</td><td>土佐 朋子</td></tr> <tr><td>5</td><td>11/10</td><td>09:10-10:40</td><td>1 番教室</td><td>第5回</td><td>土佐 朋子</td></tr> <tr><td>6</td><td>11/17</td><td>09:10-10:40</td><td>1 番教室</td><td>第6回</td><td>土佐 朋子</td></tr> <tr><td>7</td><td>12/1</td><td>09:10-10:40</td><td>1 番教室</td><td>第7回</td><td>土佐 朋子</td></tr> <tr><td>8</td><td>12/8</td><td>09:10-10:40</td><td>1 番教室</td><td>第8回</td><td>土佐 朋子</td></tr> <tr><td>9</td><td>12/15</td><td>09:10-10:40</td><td>1 番教室</td><td>第9回</td><td>土佐 朋子</td></tr> <tr><td>10</td><td>12/22</td><td>09:10-10:40</td><td>1 番教室</td><td>第10回</td><td>土佐 朋子</td></tr> <tr><td>11</td><td>1/5</td><td>09:10-10:40</td><td>1 番教室</td><td>第11回</td><td>土佐 朋子</td></tr> <tr><td>12</td><td>1/19</td><td>09:10-10:40</td><td>1 番教室</td><td>第12回</td><td>土佐 朋子</td></tr> <tr><td>13</td><td>1/26</td><td>09:10-10:40</td><td>1 番教室</td><td>第13回</td><td>土佐 朋子</td></tr> <tr><td>14</td><td>2/2</td><td>09:10-10:40</td><td>1 番教室</td><td>第14回</td><td>土佐 朋子</td></tr> <tr><td>15</td><td>2/9</td><td>09:10-10:40</td><td>1 番教室</td><td>第15回</td><td>土佐 朋子</td></tr> </tbody> </table>						回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員	1	9/29	09:10-10:40	1 番教室	第1回	土佐 朋子	2	10/6	09:10-10:40	1 番教室	第2回	土佐 朋子	3	10/20	09:10-10:40	1 番教室	第3回	土佐 朋子	4	10/27	09:10-10:40	1 番教室	第4回	土佐 朋子	5	11/10	09:10-10:40	1 番教室	第5回	土佐 朋子	6	11/17	09:10-10:40	1 番教室	第6回	土佐 朋子	7	12/1	09:10-10:40	1 番教室	第7回	土佐 朋子	8	12/8	09:10-10:40	1 番教室	第8回	土佐 朋子	9	12/15	09:10-10:40	1 番教室	第9回	土佐 朋子	10	12/22	09:10-10:40	1 番教室	第10回	土佐 朋子	11	1/5	09:10-10:40	1 番教室	第11回	土佐 朋子	12	1/19	09:10-10:40	1 番教室	第12回	土佐 朋子	13	1/26	09:10-10:40	1 番教室	第13回	土佐 朋子	14	2/2	09:10-10:40	1 番教室	第14回	土佐 朋子	15	2/9	09:10-10:40	1 番教室	第15回	土佐 朋子
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員																																																																																																
1	9/29	09:10-10:40	1 番教室	第1回	土佐 朋子																																																																																																
2	10/6	09:10-10:40	1 番教室	第2回	土佐 朋子																																																																																																
3	10/20	09:10-10:40	1 番教室	第3回	土佐 朋子																																																																																																
4	10/27	09:10-10:40	1 番教室	第4回	土佐 朋子																																																																																																
5	11/10	09:10-10:40	1 番教室	第5回	土佐 朋子																																																																																																
6	11/17	09:10-10:40	1 番教室	第6回	土佐 朋子																																																																																																
7	12/1	09:10-10:40	1 番教室	第7回	土佐 朋子																																																																																																
8	12/8	09:10-10:40	1 番教室	第8回	土佐 朋子																																																																																																
9	12/15	09:10-10:40	1 番教室	第9回	土佐 朋子																																																																																																
10	12/22	09:10-10:40	1 番教室	第10回	土佐 朋子																																																																																																
11	1/5	09:10-10:40	1 番教室	第11回	土佐 朋子																																																																																																
12	1/19	09:10-10:40	1 番教室	第12回	土佐 朋子																																																																																																
13	1/26	09:10-10:40	1 番教室	第13回	土佐 朋子																																																																																																
14	2/2	09:10-10:40	1 番教室	第14回	土佐 朋子																																																																																																
15	2/9	09:10-10:40	1 番教室	第15回	土佐 朋子																																																																																																
授業方法 講義形式。																																																																																																					
授業内容 1. オリエンテーション・「ことば」の虚構性 2～3. 呪術から抒情へ 4～6. 英雄の系譜—文学創造の原動力とは— 7～9. 柿本人麻呂による「語り」の革新 10～14. 高橋虫麻呂による「ものがたり」 15. まとめ																																																																																																					

成績評価の方法 評価: 筆記試験0%・レポート 50% その他 50%(授業の最後に提出する小レポートおよび授業中の取り組み等) 再評価: 有(再評価方法 原則として再レポート)
成績評価の基準 「東京医科歯科大学全学科共通科目履修規則 別表2」による
準備学習などについての具体的な指示 授業中にしっかりと作品に向き合ってください。授業中にしっかりとメモを取りながら講義を聴いて下さい。
試験の受験資格 レポート提出: 原則として3分の2以上出席
履修上の注意事項 出欠管理システムの記録より、教員がとる出欠を優先させます。
連絡先 tosa.las@tmd.ac.jp
オフィスアワー 毎週水曜 PM.12:30-PM.14:50 管理研究棟 2 階文学研究室

時間割番号	000018																																																																																																				
科目名	文学B I																																																																																																				
担当教員	土佐 朋子																																																																																																				
開講時期	前期	対象年次	1	単位数	2																																																																																																
・時間・曜日:金曜1限 ・募集人数:50名 ・科目を履修して得られる能力(コンピテシー): 別表1ー1)言語を通じた人間の創造的営みを理解する 別表1ー7)人間の心への理解を深める																																																																																																					
授業の目的、概要等 〈「死」から「詩」への昇華―「亡妻文学」の系譜①―〉 本授業では「亡妻文学」の系譜を意識しながら、文学において人の死がどのように描かれているかを考察する。 「亡妻文学」は、8世紀『万葉集』から21世紀村上春樹『ノルウェーの森』にいたるまで脈々と続く文学の伝統の一つにあげることができる。 本授業では、近代に入って「亡妻文学」をある意味復活させたといってもよい、高村光太郎『智恵子抄』を主に取り上げる。夫であり詩人もある光太郎が、最愛の妻の死をどのように詩に昇華させていったのか、また、智恵子が統合失調症になったのはなぜかなどについて、「言葉」を「読む」ことを通して考察する。																																																																																																					
授業の到達目標(SBOs) ①人の死がどのように言語化されるのかということに対する理解を深める。 ②文学作品を精読する力を身につけること。 ③作品世界を適切に理解して、そこから自分なりの問題意識を持てるようになること。																																																																																																					
授業計画 <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th><th>日付</th><th>時刻</th><th>講義室</th><th>授業題目</th><th>担当教員</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>4/18</td><td>09:10-10:40</td><td>9 番教室</td><td>第1回</td><td>土佐 朋子</td></tr> <tr><td>2</td><td>4/25</td><td>09:10-10:40</td><td>9 番教室</td><td>第2回</td><td>土佐 朋子</td></tr> <tr><td>3</td><td>5/2</td><td>09:10-10:40</td><td>9 番教室</td><td>第3回</td><td>土佐 朋子</td></tr> <tr><td>4</td><td>5/9</td><td>09:10-10:40</td><td>9 番教室</td><td>第4回</td><td>土佐 朋子</td></tr> <tr><td>5</td><td>5/16</td><td>09:10-10:40</td><td>9 番教室</td><td>第5回</td><td>土佐 朋子</td></tr> <tr><td>6</td><td>5/23</td><td>09:10-10:40</td><td>9 番教室</td><td>第6回</td><td>土佐 朋子</td></tr> <tr><td>7</td><td>5/30</td><td>09:10-10:40</td><td>9 番教室</td><td>第7回</td><td>土佐 朋子</td></tr> <tr><td>8</td><td>6/6</td><td>09:10-10:40</td><td>9 番教室</td><td>第8回</td><td>土佐 朋子</td></tr> <tr><td>9</td><td>6/13</td><td>09:10-10:40</td><td>9 番教室</td><td>第9回</td><td>土佐 朋子</td></tr> <tr><td>10</td><td>6/20</td><td>09:10-10:40</td><td>9 番教室</td><td>第10回</td><td>土佐 朋子</td></tr> <tr><td>11</td><td>6/27</td><td>09:10-10:40</td><td>9 番教室</td><td>第11回</td><td>土佐 朋子</td></tr> <tr><td>12</td><td>7/4</td><td>09:10-10:40</td><td>9 番教室</td><td>第12回</td><td>土佐 朋子</td></tr> <tr><td>13</td><td>7/11</td><td>09:10-10:40</td><td>9 番教室</td><td>第13回</td><td>土佐 朋子</td></tr> <tr><td>14</td><td>7/18</td><td>09:10-10:40</td><td>9 番教室</td><td>第14回</td><td>土佐 朋子</td></tr> <tr><td>15</td><td>7/25</td><td>09:10-10:40</td><td>9 番教室</td><td>第15回</td><td>土佐 朋子</td></tr> </tbody> </table>						回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員	1	4/18	09:10-10:40	9 番教室	第1回	土佐 朋子	2	4/25	09:10-10:40	9 番教室	第2回	土佐 朋子	3	5/2	09:10-10:40	9 番教室	第3回	土佐 朋子	4	5/9	09:10-10:40	9 番教室	第4回	土佐 朋子	5	5/16	09:10-10:40	9 番教室	第5回	土佐 朋子	6	5/23	09:10-10:40	9 番教室	第6回	土佐 朋子	7	5/30	09:10-10:40	9 番教室	第7回	土佐 朋子	8	6/6	09:10-10:40	9 番教室	第8回	土佐 朋子	9	6/13	09:10-10:40	9 番教室	第9回	土佐 朋子	10	6/20	09:10-10:40	9 番教室	第10回	土佐 朋子	11	6/27	09:10-10:40	9 番教室	第11回	土佐 朋子	12	7/4	09:10-10:40	9 番教室	第12回	土佐 朋子	13	7/11	09:10-10:40	9 番教室	第13回	土佐 朋子	14	7/18	09:10-10:40	9 番教室	第14回	土佐 朋子	15	7/25	09:10-10:40	9 番教室	第15回	土佐 朋子
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員																																																																																																
1	4/18	09:10-10:40	9 番教室	第1回	土佐 朋子																																																																																																
2	4/25	09:10-10:40	9 番教室	第2回	土佐 朋子																																																																																																
3	5/2	09:10-10:40	9 番教室	第3回	土佐 朋子																																																																																																
4	5/9	09:10-10:40	9 番教室	第4回	土佐 朋子																																																																																																
5	5/16	09:10-10:40	9 番教室	第5回	土佐 朋子																																																																																																
6	5/23	09:10-10:40	9 番教室	第6回	土佐 朋子																																																																																																
7	5/30	09:10-10:40	9 番教室	第7回	土佐 朋子																																																																																																
8	6/6	09:10-10:40	9 番教室	第8回	土佐 朋子																																																																																																
9	6/13	09:10-10:40	9 番教室	第9回	土佐 朋子																																																																																																
10	6/20	09:10-10:40	9 番教室	第10回	土佐 朋子																																																																																																
11	6/27	09:10-10:40	9 番教室	第11回	土佐 朋子																																																																																																
12	7/4	09:10-10:40	9 番教室	第12回	土佐 朋子																																																																																																
13	7/11	09:10-10:40	9 番教室	第13回	土佐 朋子																																																																																																
14	7/18	09:10-10:40	9 番教室	第14回	土佐 朋子																																																																																																
15	7/25	09:10-10:40	9 番教室	第15回	土佐 朋子																																																																																																
授業方法 講義形式。受講生の意見を聞くことがある。																																																																																																					
授業内容 第1回 文学とはなにか／本授業の目的 第2回 亡妻文学の系譜 第3回 高村光太郎と高村智恵子―明治という時代― 第4回 『智恵子抄』とは 第5～8回 『智恵子抄』第1期作品―新しい「恋愛」を求めて― 第9～11回 『智恵子抄』第2期作品―神仙のヲメとしての智恵子造形― 第12～14回 『智恵子抄』第3期作品―智恵子の死― 第15回 まとめ―人の死を語るという営為―																																																																																																					

成績評価の方法 評価:試験 0%・レポート 50% その他 50%(授業中小レポート・授業への取り組み等) 再評価:有(再評価の方法 再レポート)
成績評価の基準 「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による。
準備学習などについての具体的な指示 授業中に作品にしっかりと向き合う。講義をふまえながら、自分なりの作品に対する「意味づけ」を行う。
試験の受験資格 レポート提出:3 分の 2 以上の出席を原則とする。
教科書 『校本 智恵子抄』(角川文庫)／高村光太郎 [著],中村稔 編:角川書店, 1999
参考書 『高村光太郎』／吉本隆明 [著]:講談社, 1991 『智恵子抄の光と影』／上杉省和 著:大修館書店, 1999 『詩人の妻 高村智恵子ノート』／郷原宏:未来社, 1983 『女の首 逆光の「智恵子抄」』／黒澤亜里子:ドメス出版社, 1985 『智恵子抄の新見と実証』／大島龍彦 著:新典社, 2008 『高村光太郎: 智恵子と遊ぶ夢幻の生』／湯原かの子 著:ミネルヴァ書房, 2003 『高村光太郎のフェミニズム』／駒尺喜美 著:朝日新聞社, 1992 『『智恵子抄』の世界』／大島龍彦, 大島裕子 編著:新典社, 2004 『『智恵子抄』の世界』／大島龍彦, 大島裕子 編著:新典社, 2004
履修上の注意事項 出欠管理システムの記録より、教員のとる出欠を優先させる。
連絡先 tosa.las@tmd.ac.jp
オフィスアワー 毎週水曜 PM.12:30-PM.14:50 管理研究棟 2 階文学研究室

時間割番号	000019																																																																																																				
科目名	文学BⅡ																																																																																																				
担当教員	土佐 朋子																																																																																																				
開講時期	後期	対象年次	1	単位数	2																																																																																																
・時間・曜日:金曜1限 ・募集人数:50名 ・科目を履修して得られる能力(コンピテシー): 別表1-1)言語を通じた人間の創造的営みを理解する 別表1-7)人間の心への理解を深める																																																																																																					
授業の目的、概要等 〈 近・現代文学における死や病の表象 〉 本授業は、近代以降の文学作品を読むことを通して、西洋諸国から近代的学問・技術・思想が流入してきた明治期以降の文学における人の死や病がどのように描かれてきたのかを考察する。 文学における病気の描写は、実態そのものではない。文学は、社会で共有されるイメージを描き出し、また創り出す。人はなぜ実態とは異なるイメージで病を語り続けるのであろうか。 このような問題意識のもとで、主に徳富蘆花『不如帰』、堀辰雄『風立ちぬ』、森鷗外『仮面』などを題材として、肺結核の表象について考察する。『風立ちぬ』の考察には、宮崎駿監督の映画『風立ちぬ』にも言及していきたいと思っている。																																																																																																					
授業の到達目標(SB0s) ①人間と言葉や語りに対する関心を高め、問題意識を持てるようになること。 ②日本文学・文化に対する理解を深めること。 ③文学作品を精読する力を身につけること。 ④作品世界を適切に理解して、そこから自分なりの問題意識を持てるようになること。																																																																																																					
授業計画 <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th><th>日付</th><th>時刻</th><th>講義室</th><th>授業題目</th><th>担当教員</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>10/3</td><td>09:10-10:40</td><td>9 番教室</td><td>第1回</td><td>土佐 朋子</td></tr> <tr><td>2</td><td>10/10</td><td>09:10-10:40</td><td>9 番教室</td><td>第2回</td><td>土佐 朋子</td></tr> <tr><td>3</td><td>10/17</td><td>09:10-10:40</td><td>9 番教室</td><td>第3回</td><td>土佐 朋子</td></tr> <tr><td>4</td><td>10/24</td><td>09:10-10:40</td><td>9 番教室</td><td>第4回</td><td>土佐 朋子</td></tr> <tr><td>5</td><td>10/31</td><td>09:10-10:40</td><td>9 番教室</td><td>第5回</td><td>土佐 朋子</td></tr> <tr><td>6</td><td>11/7</td><td>09:10-10:40</td><td>9 番教室</td><td>第6回</td><td>土佐 朋子</td></tr> <tr><td>7</td><td>11/14</td><td>09:10-10:40</td><td>9 番教室</td><td>第7回</td><td>土佐 朋子</td></tr> <tr><td>8</td><td>11/21</td><td>09:10-10:40</td><td>9 番教室</td><td>第8回</td><td>土佐 朋子</td></tr> <tr><td>9</td><td>11/28</td><td>09:10-10:40</td><td>9 番教室</td><td>第9回</td><td>土佐 朋子</td></tr> <tr><td>10</td><td>12/5</td><td>09:10-10:40</td><td>9 番教室</td><td>第10回</td><td>土佐 朋子</td></tr> <tr><td>11</td><td>12/12</td><td>09:10-10:40</td><td>9 番教室</td><td>第11回</td><td>土佐 朋子</td></tr> <tr><td>12</td><td>12/19</td><td>09:10-10:40</td><td>9 番教室</td><td>第12回</td><td>土佐 朋子</td></tr> <tr><td>13</td><td>1/9</td><td>09:10-10:40</td><td>9 番教室</td><td>第13回</td><td>土佐 朋子</td></tr> <tr><td>14</td><td>1/16</td><td>09:10-10:40</td><td>9 番教室</td><td>第14回</td><td>土佐 朋子</td></tr> <tr><td>15</td><td>1/23</td><td>09:10-10:40</td><td>9 番教室</td><td>第15回</td><td>土佐 朋子</td></tr> </tbody> </table>						回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員	1	10/3	09:10-10:40	9 番教室	第1回	土佐 朋子	2	10/10	09:10-10:40	9 番教室	第2回	土佐 朋子	3	10/17	09:10-10:40	9 番教室	第3回	土佐 朋子	4	10/24	09:10-10:40	9 番教室	第4回	土佐 朋子	5	10/31	09:10-10:40	9 番教室	第5回	土佐 朋子	6	11/7	09:10-10:40	9 番教室	第6回	土佐 朋子	7	11/14	09:10-10:40	9 番教室	第7回	土佐 朋子	8	11/21	09:10-10:40	9 番教室	第8回	土佐 朋子	9	11/28	09:10-10:40	9 番教室	第9回	土佐 朋子	10	12/5	09:10-10:40	9 番教室	第10回	土佐 朋子	11	12/12	09:10-10:40	9 番教室	第11回	土佐 朋子	12	12/19	09:10-10:40	9 番教室	第12回	土佐 朋子	13	1/9	09:10-10:40	9 番教室	第13回	土佐 朋子	14	1/16	09:10-10:40	9 番教室	第14回	土佐 朋子	15	1/23	09:10-10:40	9 番教室	第15回	土佐 朋子
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員																																																																																																
1	10/3	09:10-10:40	9 番教室	第1回	土佐 朋子																																																																																																
2	10/10	09:10-10:40	9 番教室	第2回	土佐 朋子																																																																																																
3	10/17	09:10-10:40	9 番教室	第3回	土佐 朋子																																																																																																
4	10/24	09:10-10:40	9 番教室	第4回	土佐 朋子																																																																																																
5	10/31	09:10-10:40	9 番教室	第5回	土佐 朋子																																																																																																
6	11/7	09:10-10:40	9 番教室	第6回	土佐 朋子																																																																																																
7	11/14	09:10-10:40	9 番教室	第7回	土佐 朋子																																																																																																
8	11/21	09:10-10:40	9 番教室	第8回	土佐 朋子																																																																																																
9	11/28	09:10-10:40	9 番教室	第9回	土佐 朋子																																																																																																
10	12/5	09:10-10:40	9 番教室	第10回	土佐 朋子																																																																																																
11	12/12	09:10-10:40	9 番教室	第11回	土佐 朋子																																																																																																
12	12/19	09:10-10:40	9 番教室	第12回	土佐 朋子																																																																																																
13	1/9	09:10-10:40	9 番教室	第13回	土佐 朋子																																																																																																
14	1/16	09:10-10:40	9 番教室	第14回	土佐 朋子																																																																																																
15	1/23	09:10-10:40	9 番教室	第15回	土佐 朋子																																																																																																
授業方法 受講者の人数にもよるが、原則として講義形式の予定。																																																																																																					
授業内容 第1回 人間と語り／授業の方針 第2～6回 徳富蘆花『不如帰』 第7～11回 堀辰雄『風立ちぬ』(含 宮崎駿『風立ちぬ』) 第12～14回 森鷗外『仮面』など 第15回 まとめ																																																																																																					

成績評価の方法 評価: 試験 0%・レポート 50% その他 50% (授業中の小レポートおよび授業中の取り組み等) 再評価: 有 (再評価方法 再レポート)
成績評価の基準 「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による。
準備学習などについての具体的な指示 作品を事前に読んでおくことが望ましい。
試験の受験資格 レポート提出: 3 分の 2 以上の出席を原則とする。
教科書 『不如帰』(岩波文庫)／徳富 蘆花／作.: 岩波書店, 2012 『風立ちぬ・美しい村』(新潮文庫)／堀 辰雄／著.: 新潮社, 2011
参考書 『対象喪失：悲しむということ』／小此木 啓吾／著.: 中央公論新社, 1979 『隠喩としての病い』／スーザン・ソントグ [著]; 富山太佳夫 訳スーザン・ソントグ [著]; 富山太佳夫 訳.: みすず書房, 2006 『結核の文化史：近代日本における病のイメージ』／福田真人 著.: 名古屋大学出版会, 1995 『結核という文化：病の比較文化史』／福田真人 著.: 中央公論新社, 2001 『病気の日本近代史：幕末から平成まで』／秦郁彦 著.: 文藝春秋, 2011 『明治医事往来』／立川昭二 [著].: 講談社, 2013 『森鷗外の医学思想』／宮本忍: 勁草書房, 1979 『森鷗外の医学と文学』／宮本忍: 勁草書房, 1980 『森鷗外の医学と文学』／宮本忍: 勁草書房, 1980 『森鷗外: もう一つの実像』／白崎昭一郎 著.: 吉川弘文館, 1998 『鷗外最大の悲劇』／坂内正 著.: 新潮社, 2001
履修上の注意事項 出欠管理システムの記録より、教員がとる出欠を優先させます。
連絡先 tosa.las@tmd.ac.jp
オフィスアワー 毎週水曜 PM.12:30-PM.14:50 管理研究棟 2 階文学研究室

時間割番号	000020																																																																																																				
科目名	法学Ⅰ																																																																																																				
担当教員	飛田 綾子																																																																																																				
開講時期	前期	対象年次	1	単位数	2																																																																																																
曜日・時間: 金曜2時限 対象学科: 医学部医学科・医学部保健衛生学科検査技術専攻・歯学部歯学科・歯学部口腔保健学科口腔保健学専攻 科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): 1-2)																																																																																																					
授業の目的、概要等 社会に生きる限り、人は法と無関係ではられません。よって法に関する正しい知識を身につけることは結局、自分自身のためになります。この授業では「法とは何か」という話から始め、日本国憲法の保障する人権は具体的にどのようなものなのか、そしてそうした人権は民法、刑法、行政法といった法といかなる関係にあるのか、といった論点を具体例を挙げながら説明します。なお医療に関連した事項は「S.医歯学生のための法律概論」で取扱います。「法学Ⅰ」のみの受講も歓迎しますが、できれば後期に開講される「法学Ⅱ」も併せて履修すると理解が深まると思います。																																																																																																					
授業の到達目標(SBOs) (1) 日本国憲法の基本的原則を踏まえた上で、その保障している人権を理解する。 (2) 日本の人権保障のあり方を全体像を認識したうえで、望ましい法のあり方について考察することができる。																																																																																																					
授業計画 <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th><th>日付</th><th>時刻</th><th>講義室</th><th>授業題目</th><th>担当教員</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>4/18</td><td>10:50-12:20</td><td>1 番教室</td><td>第1回</td><td>飛田 綾子</td></tr> <tr><td>2</td><td>4/25</td><td>10:50-12:20</td><td>1 番教室</td><td>第2回</td><td>飛田 綾子</td></tr> <tr><td>3</td><td>5/2</td><td>10:50-12:20</td><td>1 番教室</td><td>第3回</td><td>飛田 綾子</td></tr> <tr><td>4</td><td>5/9</td><td>10:50-12:20</td><td>1 番教室</td><td>第4回</td><td>飛田 綾子</td></tr> <tr><td>5</td><td>5/16</td><td>10:50-12:20</td><td>1 番教室</td><td>第5回</td><td>飛田 綾子</td></tr> <tr><td>6</td><td>5/23</td><td>10:50-12:20</td><td>1 番教室</td><td>第6回</td><td>飛田 綾子</td></tr> <tr><td>7</td><td>5/30</td><td>10:50-12:20</td><td>1 番教室</td><td>第7回</td><td>飛田 綾子</td></tr> <tr><td>8</td><td>6/6</td><td>10:50-12:20</td><td>1 番教室</td><td>第8回</td><td>飛田 綾子</td></tr> <tr><td>9</td><td>6/13</td><td>10:50-12:20</td><td>1 番教室</td><td>第9回</td><td>飛田 綾子</td></tr> <tr><td>10</td><td>6/20</td><td>10:50-12:20</td><td>1 番教室</td><td>第10回</td><td>飛田 綾子</td></tr> <tr><td>11</td><td>6/27</td><td>10:50-12:20</td><td>1 番教室</td><td>第11回</td><td>飛田 綾子</td></tr> <tr><td>12</td><td>7/4</td><td>10:50-12:20</td><td>1 番教室</td><td>第12回</td><td>飛田 綾子</td></tr> <tr><td>13</td><td>7/11</td><td>10:50-12:20</td><td>1 番教室</td><td>第13回</td><td>飛田 綾子</td></tr> <tr><td>14</td><td>7/18</td><td>10:50-12:20</td><td>1 番教室</td><td>第14回</td><td>飛田 綾子</td></tr> <tr><td>15</td><td>7/25</td><td>10:50-12:20</td><td>1 番教室</td><td>第15回</td><td>飛田 綾子</td></tr> </tbody> </table>						回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員	1	4/18	10:50-12:20	1 番教室	第1回	飛田 綾子	2	4/25	10:50-12:20	1 番教室	第2回	飛田 綾子	3	5/2	10:50-12:20	1 番教室	第3回	飛田 綾子	4	5/9	10:50-12:20	1 番教室	第4回	飛田 綾子	5	5/16	10:50-12:20	1 番教室	第5回	飛田 綾子	6	5/23	10:50-12:20	1 番教室	第6回	飛田 綾子	7	5/30	10:50-12:20	1 番教室	第7回	飛田 綾子	8	6/6	10:50-12:20	1 番教室	第8回	飛田 綾子	9	6/13	10:50-12:20	1 番教室	第9回	飛田 綾子	10	6/20	10:50-12:20	1 番教室	第10回	飛田 綾子	11	6/27	10:50-12:20	1 番教室	第11回	飛田 綾子	12	7/4	10:50-12:20	1 番教室	第12回	飛田 綾子	13	7/11	10:50-12:20	1 番教室	第13回	飛田 綾子	14	7/18	10:50-12:20	1 番教室	第14回	飛田 綾子	15	7/25	10:50-12:20	1 番教室	第15回	飛田 綾子
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員																																																																																																
1	4/18	10:50-12:20	1 番教室	第1回	飛田 綾子																																																																																																
2	4/25	10:50-12:20	1 番教室	第2回	飛田 綾子																																																																																																
3	5/2	10:50-12:20	1 番教室	第3回	飛田 綾子																																																																																																
4	5/9	10:50-12:20	1 番教室	第4回	飛田 綾子																																																																																																
5	5/16	10:50-12:20	1 番教室	第5回	飛田 綾子																																																																																																
6	5/23	10:50-12:20	1 番教室	第6回	飛田 綾子																																																																																																
7	5/30	10:50-12:20	1 番教室	第7回	飛田 綾子																																																																																																
8	6/6	10:50-12:20	1 番教室	第8回	飛田 綾子																																																																																																
9	6/13	10:50-12:20	1 番教室	第9回	飛田 綾子																																																																																																
10	6/20	10:50-12:20	1 番教室	第10回	飛田 綾子																																																																																																
11	6/27	10:50-12:20	1 番教室	第11回	飛田 綾子																																																																																																
12	7/4	10:50-12:20	1 番教室	第12回	飛田 綾子																																																																																																
13	7/11	10:50-12:20	1 番教室	第13回	飛田 綾子																																																																																																
14	7/18	10:50-12:20	1 番教室	第14回	飛田 綾子																																																																																																
15	7/25	10:50-12:20	1 番教室	第15回	飛田 綾子																																																																																																
授業方法 毎回教員が作成したレジュメを元に、講義形式で行います。																																																																																																					
授業内容 第1回 イントロダクション 授業の目的・進め方等 第2回 法とは何か 法と道徳の違い 権利と義務等 日本国憲法の原理 第3回 法の適用 法と裁判法の種類 裁判の基準等 第4回 人身の自由(刑事被告人の権利など)/国務請求権 第5回 参政権(一票の格差など) 第6回 生存権(生存権、教育を受ける権利など) 第7回 労働権 第8回 思想・良心の自由 第9回 信教の自由 第10回 学問の自由 第11回 表現の自由 第12回 経済的自由権																																																																																																					

第 13 回 包括的基本権 第 14 回 法の下の平等 第 15 回 まとめ
成績評価の方法 評価：試験 80 % ・ レポート 0 % ・ その他(適宜行う小テスト) 20% 再評価： 有(再評価方法レポート)
成績評価の基準 「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による
準備学習などについての具体的な指示 予習よりも復習に重点を置いてください。レジュメに目を通すだけでも勉強になると思います。
履修上の注意事項 なるべく毎回出席してください。出欠管理システムは受付開始時刻は授業開始 10 分前、受付終了時刻は授業開始 20 分後とします。適宜行う小テストを出席調査代わりにすることもあります。
連絡先 教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。
オフィスアワー 教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。

時間割番号	000021																																																																																																				
科目名	法学Ⅱ																																																																																																				
担当教員	飛田 綾子																																																																																																				
開講時期	後期	対象年次	1	単位数	2																																																																																																
曜日・時間:金曜2時限																																																																																																					
科目を履修して得られる能力(コンピテンシー):1-2)																																																																																																					
授業の目的、概要等 近年、憲法を改正すべきだという議論が高まっています。なぜそうした議論が高まっているのか、改正の必要はあるのか、といった問いに結論を下すには、憲法に関する基礎知識が必要です。憲法は人権保障と並んで国会、内閣、裁判所といった統治機構についても規定しています。こうした機関がどのような権限を持っているのか、また地方自治や天皇制、平和主義についての有名な裁判や他国との比較的視点を盛り込みながら説明します。「法学Ⅱ」のみの履修も歓迎しますが、前期の「法学Ⅰ」と併せて履修するとより理解が深まると思います。																																																																																																					
授業の到達目標(SB0s) (1)日本国憲法の統治機構分野に関する基本的知識を、他国との比較的視点を盛り込みつつ、身につける。 (2)現在議論されている憲法改正や自衛隊の問題などについて、憲法学の基本的知識を踏まえた上で自らの考えを持つ。																																																																																																					
授業計画 <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th><th>日付</th><th>時刻</th><th>講義室</th><th>授業題目</th><th>担当教員</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>10/3</td><td>10:50-12:20</td><td>8 番教室</td><td>第1回</td><td>飛田 綾子</td></tr> <tr><td>2</td><td>10/10</td><td>10:50-12:20</td><td>8 番教室</td><td>第2回</td><td>飛田 綾子</td></tr> <tr><td>3</td><td>10/17</td><td>10:50-12:20</td><td>8 番教室</td><td>第3回</td><td>飛田 綾子</td></tr> <tr><td>4</td><td>10/24</td><td>10:50-12:20</td><td>8 番教室</td><td>第4回</td><td>飛田 綾子</td></tr> <tr><td>5</td><td>10/31</td><td>10:50-12:20</td><td>8 番教室</td><td>第5回</td><td>飛田 綾子</td></tr> <tr><td>6</td><td>11/7</td><td>10:50-12:20</td><td>8 番教室</td><td>第6回</td><td>飛田 綾子</td></tr> <tr><td>7</td><td>11/14</td><td>10:50-12:20</td><td>8 番教室</td><td>第7回</td><td>飛田 綾子</td></tr> <tr><td>8</td><td>11/21</td><td>10:50-12:20</td><td>8 番教室</td><td>第8回</td><td>飛田 綾子</td></tr> <tr><td>9</td><td>11/28</td><td>10:50-12:20</td><td>8 番教室</td><td>第9回</td><td>飛田 綾子</td></tr> <tr><td>10</td><td>12/5</td><td>10:50-12:20</td><td>8 番教室</td><td>第10回</td><td>飛田 綾子</td></tr> <tr><td>11</td><td>12/12</td><td>10:50-12:20</td><td>8 番教室</td><td>第11回</td><td>飛田 綾子</td></tr> <tr><td>12</td><td>12/19</td><td>10:50-12:20</td><td>8 番教室</td><td>第12回</td><td>飛田 綾子</td></tr> <tr><td>13</td><td>1/9</td><td>10:50-12:20</td><td>8 番教室</td><td>第13回</td><td>飛田 綾子</td></tr> <tr><td>14</td><td>1/16</td><td>10:50-12:20</td><td>8 番教室</td><td>第14回</td><td>飛田 綾子</td></tr> <tr><td>15</td><td>1/23</td><td>10:50-12:20</td><td>8 番教室</td><td>第15回</td><td>飛田 綾子</td></tr> </tbody> </table>						回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員	1	10/3	10:50-12:20	8 番教室	第1回	飛田 綾子	2	10/10	10:50-12:20	8 番教室	第2回	飛田 綾子	3	10/17	10:50-12:20	8 番教室	第3回	飛田 綾子	4	10/24	10:50-12:20	8 番教室	第4回	飛田 綾子	5	10/31	10:50-12:20	8 番教室	第5回	飛田 綾子	6	11/7	10:50-12:20	8 番教室	第6回	飛田 綾子	7	11/14	10:50-12:20	8 番教室	第7回	飛田 綾子	8	11/21	10:50-12:20	8 番教室	第8回	飛田 綾子	9	11/28	10:50-12:20	8 番教室	第9回	飛田 綾子	10	12/5	10:50-12:20	8 番教室	第10回	飛田 綾子	11	12/12	10:50-12:20	8 番教室	第11回	飛田 綾子	12	12/19	10:50-12:20	8 番教室	第12回	飛田 綾子	13	1/9	10:50-12:20	8 番教室	第13回	飛田 綾子	14	1/16	10:50-12:20	8 番教室	第14回	飛田 綾子	15	1/23	10:50-12:20	8 番教室	第15回	飛田 綾子
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員																																																																																																
1	10/3	10:50-12:20	8 番教室	第1回	飛田 綾子																																																																																																
2	10/10	10:50-12:20	8 番教室	第2回	飛田 綾子																																																																																																
3	10/17	10:50-12:20	8 番教室	第3回	飛田 綾子																																																																																																
4	10/24	10:50-12:20	8 番教室	第4回	飛田 綾子																																																																																																
5	10/31	10:50-12:20	8 番教室	第5回	飛田 綾子																																																																																																
6	11/7	10:50-12:20	8 番教室	第6回	飛田 綾子																																																																																																
7	11/14	10:50-12:20	8 番教室	第7回	飛田 綾子																																																																																																
8	11/21	10:50-12:20	8 番教室	第8回	飛田 綾子																																																																																																
9	11/28	10:50-12:20	8 番教室	第9回	飛田 綾子																																																																																																
10	12/5	10:50-12:20	8 番教室	第10回	飛田 綾子																																																																																																
11	12/12	10:50-12:20	8 番教室	第11回	飛田 綾子																																																																																																
12	12/19	10:50-12:20	8 番教室	第12回	飛田 綾子																																																																																																
13	1/9	10:50-12:20	8 番教室	第13回	飛田 綾子																																																																																																
14	1/16	10:50-12:20	8 番教室	第14回	飛田 綾子																																																																																																
15	1/23	10:50-12:20	8 番教室	第15回	飛田 綾子																																																																																																
授業方法 毎回教員が作成したレジュメを元に、講義形式で行います。																																																																																																					
授業内容 第1回 権力分立の意義／国民主権と国民代表制 第2回 国会①国会の地位と組織 第3回 国会②国会・議院・国会議員の権能 第4回 内閣①議院内閣制 第5回 内閣②内閣の組織と権能 第6回 裁判所①司法権の範囲と限界 第7回 裁判所②司法権の独立 第8回 財政 第9回 地方自治 第10回 日本憲法史 第11回 天皇制 第12回 平和主義 第13回 憲法改正条項と改正の限界 第14回 憲法と日本戦後史 第15回 全体のまとめ																																																																																																					

成績評価の方法 評価：試験 80% ・ レポート 0 % ・ その他(適宜行う小テスト) 20% 再評価：有(再評価方法 レポート)
成績評価の基準 「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による
準備学習などについての具体的な指示 予習よりも復習に重点を置いてください。レジュメに目を通すだけでも勉強になると思います。
履修上の注意事項 なるべく毎回出席してください。出欠管理システムは受付開始時刻は授業開始 10 分前、受付終了時刻は授業開始 20 分とします。適宜行う小テストを出席調査代わりにすることもあります。
連絡先 教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。
オフィスアワー 教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。

時間割番号	000022																																																																																																				
科目名	政治学 I																																																																																																				
担当教員	面 一也																																																																																																				
開講時期	前期	対象年次	1	単位数	2																																																																																																
曜日・時間: 月曜・2 限																																																																																																					
科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): 1-2).1-5).2-3).3-5)																																																																																																					
授業の目的、概要等 今日の世界社会は、主に近現代に現れた政治理論と、現実政治との相互作用のうえに成り立っている。実践的な政治課題も、その理論的背景を踏まえないければ、表面的にしち理解できず、解決の糸口も掴めない。本授業では、現代世界を築いた代表的な諸理論を概観しながら、そこに見出される実践的な諸課題について、批判的考察を試みる。授業の性質上、アクチュアルな政治の動向に、できるかぎり目を向けることにしたい。																																																																																																					
授業の到達目標(SB0s) 1 現代世界の基礎となった代表的な政治理論を系譜的に習得する。 2 今日における実践的な政治課題について理解する。 3 上記の課題に対する応答可能性について、批判的な考察力を養う。																																																																																																					
授業計画 <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th><th>日付</th><th>時刻</th><th>講義室</th><th>授業題目</th><th>担当教員</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>4/14</td><td>10:50-12:20</td><td>3 番教室</td><td>第 1 回</td><td>面 一也</td></tr> <tr><td>2</td><td>4/21</td><td>10:50-12:20</td><td>3 番教室</td><td>第 2 回</td><td>面 一也</td></tr> <tr><td>3</td><td>4/28</td><td>10:50-12:20</td><td>3 番教室</td><td>第 3 回</td><td>面 一也</td></tr> <tr><td>4</td><td>5/12</td><td>10:50-12:20</td><td>3 番教室</td><td>第 4 回</td><td>面 一也</td></tr> <tr><td>5</td><td>5/19</td><td>10:50-12:20</td><td>3 番教室</td><td>第 5 回</td><td>面 一也</td></tr> <tr><td>6</td><td>5/26</td><td>10:50-12:20</td><td>3 番教室</td><td>第 6 回</td><td>面 一也</td></tr> <tr><td>7</td><td>6/2</td><td>10:50-12:20</td><td>3 番教室</td><td>第 7 回</td><td>面 一也</td></tr> <tr><td>8</td><td>6/9</td><td>10:50-12:20</td><td>3 番教室</td><td>第 8 回</td><td>面 一也</td></tr> <tr><td>9</td><td>6/16</td><td>10:50-12:20</td><td>3 番教室</td><td>第 9 回</td><td>面 一也</td></tr> <tr><td>10</td><td>6/23</td><td>10:50-12:20</td><td>3 番教室</td><td>第 10 回</td><td>面 一也</td></tr> <tr><td>11</td><td>6/30</td><td>10:50-12:20</td><td>3 番教室</td><td>第 11 回</td><td>面 一也</td></tr> <tr><td>12</td><td>7/7</td><td>10:50-12:20</td><td>3 番教室</td><td>第 12 回</td><td>面 一也</td></tr> <tr><td>13</td><td>7/14</td><td>10:50-12:20</td><td>3 番教室</td><td>第 13 回</td><td>面 一也</td></tr> <tr><td>14</td><td>7/28</td><td>10:50-12:20</td><td>3 番教室</td><td>第 14 回</td><td>面 一也</td></tr> <tr><td>15</td><td>9/8</td><td>10:50-12:20</td><td>3 番教室</td><td>第 15 回</td><td>面 一也</td></tr> </tbody> </table>						回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員	1	4/14	10:50-12:20	3 番教室	第 1 回	面 一也	2	4/21	10:50-12:20	3 番教室	第 2 回	面 一也	3	4/28	10:50-12:20	3 番教室	第 3 回	面 一也	4	5/12	10:50-12:20	3 番教室	第 4 回	面 一也	5	5/19	10:50-12:20	3 番教室	第 5 回	面 一也	6	5/26	10:50-12:20	3 番教室	第 6 回	面 一也	7	6/2	10:50-12:20	3 番教室	第 7 回	面 一也	8	6/9	10:50-12:20	3 番教室	第 8 回	面 一也	9	6/16	10:50-12:20	3 番教室	第 9 回	面 一也	10	6/23	10:50-12:20	3 番教室	第 10 回	面 一也	11	6/30	10:50-12:20	3 番教室	第 11 回	面 一也	12	7/7	10:50-12:20	3 番教室	第 12 回	面 一也	13	7/14	10:50-12:20	3 番教室	第 13 回	面 一也	14	7/28	10:50-12:20	3 番教室	第 14 回	面 一也	15	9/8	10:50-12:20	3 番教室	第 15 回	面 一也
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員																																																																																																
1	4/14	10:50-12:20	3 番教室	第 1 回	面 一也																																																																																																
2	4/21	10:50-12:20	3 番教室	第 2 回	面 一也																																																																																																
3	4/28	10:50-12:20	3 番教室	第 3 回	面 一也																																																																																																
4	5/12	10:50-12:20	3 番教室	第 4 回	面 一也																																																																																																
5	5/19	10:50-12:20	3 番教室	第 5 回	面 一也																																																																																																
6	5/26	10:50-12:20	3 番教室	第 6 回	面 一也																																																																																																
7	6/2	10:50-12:20	3 番教室	第 7 回	面 一也																																																																																																
8	6/9	10:50-12:20	3 番教室	第 8 回	面 一也																																																																																																
9	6/16	10:50-12:20	3 番教室	第 9 回	面 一也																																																																																																
10	6/23	10:50-12:20	3 番教室	第 10 回	面 一也																																																																																																
11	6/30	10:50-12:20	3 番教室	第 11 回	面 一也																																																																																																
12	7/7	10:50-12:20	3 番教室	第 12 回	面 一也																																																																																																
13	7/14	10:50-12:20	3 番教室	第 13 回	面 一也																																																																																																
14	7/28	10:50-12:20	3 番教室	第 14 回	面 一也																																																																																																
15	9/8	10:50-12:20	3 番教室	第 15 回	面 一也																																																																																																
授業方法 講義形式																																																																																																					
授業内容 1 授業全体のイントロダクション 2 ジョン・ロック (1) 自然権: 人間が先か、国家が先か 3 ロック(2) 所有権: 貨幣の無限蓄積へ 4 ロック(3) 民主政治の形成: 信託による国家創設 5 ロック(4) 革命: 信託違反への抵抗 6 カール・シュミット(1) 政治的なものの概念: 友と敵の区別 7 シュミット(2) 自由民主主義批判: 議会のお喋りと娯楽社会 8 シュミット(3) 近代社会批判: 精神的ニヒリズムの時代 9 シュミット(4) 権威国家論①: 宗教との関係 10 シュミット(5) 権威国家論②: ナチズムとの関係 11 ジョン・ロールズ(1) 公正としての正義: 戦争や差別に抗して 12 ロールズ(2) 正義の二原理: 自由民主主義と福祉国家の擁護 13 ロールズ(3) ロールズ批判の諸相: 正義論の修正 14 ロールズ(4) 正義の二原理の国際適用: 正戦と核武装の問題 15 定期試験の予定																																																																																																					

成績評価の方法 評価：試験 80% ・ レポート 0% ・ その他(リアクションペーパー) 20% 再評価：有(再評価方法 レポート)
成績評価の基準 「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による
準備学習などについての具体的な指示 復習の際に、ノートや資料を見返しながら、授業の全体的な流れを、まずは総論として把握することを心がけるとよいと思う。
連絡先 教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。
オフィスアワー 教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。

時間割番号	000023																																																																																																				
科目名	政治学Ⅱ																																																																																																				
担当教員	面 一也																																																																																																				
開講時期	後期	対象年次	1	単位数	2																																																																																																
曜日・時間: 月曜・2 限																																																																																																					
科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): 1-2), 1-5), 2-3), 3-5)																																																																																																					
授業の目的、概要等 今日の世界社会は、主に近現代に現れた政治理論と、現実政治との相互作用のうえに成り立っている。実践的な政治課題も、その理論的背景を踏まえなければ、表面的にしき理解できず、解決の糸口も掴めない。本授業では、現代世界を築いた代表的な諸理論を概観しながら、そこに見出される実践的な諸課題について、批判的考察を試みる。授業の性質上、アクチュアルな政治の動向に、できるかぎり目を向けることにしたい。																																																																																																					
授業の到達目標(SB0s) 1 現代世界の基礎となった代表的な政治理論を系譜的に習得する。 2 今日における実践的な政治課題について理解する。 3 上記の課題に対する応答可能性について、批判的な考察力を養う。																																																																																																					
授業計画 <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th><th>日付</th><th>時刻</th><th>講義室</th><th>授業題目</th><th>担当教員</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>9/29</td><td>10:50-12:20</td><td>3 番教室</td><td>第 1 回</td><td>面 一也</td></tr> <tr><td>2</td><td>10/6</td><td>10:50-12:20</td><td>3 番教室</td><td>第 2 回</td><td>面 一也</td></tr> <tr><td>3</td><td>10/20</td><td>10:50-12:20</td><td>3 番教室</td><td>第 3 回</td><td>面 一也</td></tr> <tr><td>4</td><td>10/27</td><td>10:50-12:20</td><td>3 番教室</td><td>第 4 回</td><td>面 一也</td></tr> <tr><td>5</td><td>11/10</td><td>10:50-12:20</td><td>3 番教室</td><td>第 5 回</td><td>面 一也</td></tr> <tr><td>6</td><td>11/17</td><td>10:50-12:20</td><td>3 番教室</td><td>第 6 回</td><td>面 一也</td></tr> <tr><td>7</td><td>12/1</td><td>10:50-12:20</td><td>3 番教室</td><td>第 7 回</td><td>面 一也</td></tr> <tr><td>8</td><td>12/8</td><td>10:50-12:20</td><td>3 番教室</td><td>第 8 回</td><td>面 一也</td></tr> <tr><td>9</td><td>12/15</td><td>10:50-12:20</td><td>3 番教室</td><td>第 9 回</td><td>面 一也</td></tr> <tr><td>10</td><td>12/22</td><td>10:50-12:20</td><td>3 番教室</td><td>第 10 回</td><td>面 一也</td></tr> <tr><td>11</td><td>1/5</td><td>10:50-12:20</td><td>3 番教室</td><td>第 11 回</td><td>面 一也</td></tr> <tr><td>12</td><td>1/19</td><td>10:50-12:20</td><td>3 番教室</td><td>第 12 回</td><td>面 一也</td></tr> <tr><td>13</td><td>1/26</td><td>10:50-12:20</td><td>3 番教室</td><td>第 13 回</td><td>面 一也</td></tr> <tr><td>14</td><td>2/2</td><td>10:50-12:20</td><td>3 番教室</td><td>第 14 回</td><td>面 一也</td></tr> <tr><td>15</td><td>2/9</td><td>10:50-12:20</td><td>3 番教室</td><td>第 15 回</td><td>面 一也</td></tr> </tbody> </table>						回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員	1	9/29	10:50-12:20	3 番教室	第 1 回	面 一也	2	10/6	10:50-12:20	3 番教室	第 2 回	面 一也	3	10/20	10:50-12:20	3 番教室	第 3 回	面 一也	4	10/27	10:50-12:20	3 番教室	第 4 回	面 一也	5	11/10	10:50-12:20	3 番教室	第 5 回	面 一也	6	11/17	10:50-12:20	3 番教室	第 6 回	面 一也	7	12/1	10:50-12:20	3 番教室	第 7 回	面 一也	8	12/8	10:50-12:20	3 番教室	第 8 回	面 一也	9	12/15	10:50-12:20	3 番教室	第 9 回	面 一也	10	12/22	10:50-12:20	3 番教室	第 10 回	面 一也	11	1/5	10:50-12:20	3 番教室	第 11 回	面 一也	12	1/19	10:50-12:20	3 番教室	第 12 回	面 一也	13	1/26	10:50-12:20	3 番教室	第 13 回	面 一也	14	2/2	10:50-12:20	3 番教室	第 14 回	面 一也	15	2/9	10:50-12:20	3 番教室	第 15 回	面 一也
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員																																																																																																
1	9/29	10:50-12:20	3 番教室	第 1 回	面 一也																																																																																																
2	10/6	10:50-12:20	3 番教室	第 2 回	面 一也																																																																																																
3	10/20	10:50-12:20	3 番教室	第 3 回	面 一也																																																																																																
4	10/27	10:50-12:20	3 番教室	第 4 回	面 一也																																																																																																
5	11/10	10:50-12:20	3 番教室	第 5 回	面 一也																																																																																																
6	11/17	10:50-12:20	3 番教室	第 6 回	面 一也																																																																																																
7	12/1	10:50-12:20	3 番教室	第 7 回	面 一也																																																																																																
8	12/8	10:50-12:20	3 番教室	第 8 回	面 一也																																																																																																
9	12/15	10:50-12:20	3 番教室	第 9 回	面 一也																																																																																																
10	12/22	10:50-12:20	3 番教室	第 10 回	面 一也																																																																																																
11	1/5	10:50-12:20	3 番教室	第 11 回	面 一也																																																																																																
12	1/19	10:50-12:20	3 番教室	第 12 回	面 一也																																																																																																
13	1/26	10:50-12:20	3 番教室	第 13 回	面 一也																																																																																																
14	2/2	10:50-12:20	3 番教室	第 14 回	面 一也																																																																																																
15	2/9	10:50-12:20	3 番教室	第 15 回	面 一也																																																																																																
授業方法 講義形式																																																																																																					
授業内容 1 授業全体のイントロダクション 2 フリードリヒ・ニーチェ(1) 文体の技法:何が書かれていないか 3 ニーチェ(2) キリスト教道徳批判: 知性の迫害と人間の価値低落 4 ニーチェ(3) 近代民主主義批判: 畜群＝末人の量産社会 5 ニーチェ(4) 大いなる政治: 旧き価値の破壊と新たな価値の創造 6 ニーチェ(5) ソクラテス問題: 欲望が暴走する民主社会との闘い 7 マックス・ヴェーバー(1) 生の意味喪失: 合理化の果ての非合理的近代 8 ヴェーバー(2) 資本主義社会の行方: 鉄の檻と末人たちの自惚れ 9 ヴェーバー(3) 支配の諸類型: 官僚制の肥大化にいかにか立ち向かうか 10 ヴェーバー(4) 政治家の使命: 理想への情熱と結果への責任 11 ミシェル・フーコー(1) 系譜学的問い: “正常”なものの自明性を疑う 12 フーコー(2) 規律＝訓練: 近代秩序への自発的服従と監視社会の到来 13 フーコー(3) 司牧者権力: 権力と知の共犯による、生を管理する政治 14 フーコー(4) 新しい主体: 近代への抵抗はそもそも／いかに可能か 15 定期試験の予定																																																																																																					

成績評価の方法 評価：試験 80% ・ レポート 0% ・ その他(リアクションペーパー) 20% 再評価：有(再評価方法 レポート)
成績評価の基準 「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による
準備学習などについての具体的な指示 復習の際に、ノートや資料を見返しながら、授業の全体的な流れを、まずは総論として把握することを心がけるとよいと思う。
連絡先 教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。
オフィスアワー 教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。

時間割番号	000024																																																																																																				
科目名	経済学 I																																																																																																				
担当教員	川村 顕																																																																																																				
開講時期	前期	対象年次	1	単位数	2																																																																																																
曜日・時間: 月曜 2 限																																																																																																					
科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): 1-2)																																																																																																					
授業の目的、概要等 目的: 経済学で重要な概念は、「選択」と「市場」です。人々がどのような選択を積み重ね、どのような市場で取引することで価格が形成されるか。この「選択」も「市場」も、どちらも私たちの日常にある具体的なものですが、経済学では極めて抽象化された概念として取り扱います。また、厳密な議論を行うための言語として数学を用います。これらの道具に慣れることで、私たちが直接、間接に遭遇する経済現象、特に価格変動について、ある程度説明できるようになります。 概要: 経済学は、ミクロ経済学とマクロ経済学の 2 つに大別されます。経済学 I ではそれらのうち、ミクロ経済学の基礎を学びます。ミクロ経済学の大きなテーマの 1 つは、「モノやサービスの価格はどのように決まるか?」ということであり、本講義ではこの点を明らかにしていきます。																																																																																																					
授業の到達目標(SB0s) 受講生は本講義を通じて、事象の抽象化を行えるようになること、および、論理的思考ができるようになることが期待されます。																																																																																																					
授業計画 <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th><th>日付</th><th>時刻</th><th>講義室</th><th>授業題目</th><th>担当教員</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>4/14</td><td>10:50-12:20</td><td>6 番教室</td><td>第 1 回</td><td>川村 顕</td></tr> <tr><td>2</td><td>4/21</td><td>10:50-12:20</td><td>6 番教室</td><td>第 2 回</td><td>川村 顕</td></tr> <tr><td>3</td><td>4/28</td><td>10:50-12:20</td><td>6 番教室</td><td>第 3 回</td><td>川村 顕</td></tr> <tr><td>4</td><td>5/12</td><td>10:50-12:20</td><td>6 番教室</td><td>第 4 回</td><td>川村 顕</td></tr> <tr><td>5</td><td>5/19</td><td>10:50-12:20</td><td>6 番教室</td><td>第 5 回</td><td>川村 顕</td></tr> <tr><td>6</td><td>5/26</td><td>10:50-12:20</td><td>6 番教室</td><td>第 6 回</td><td>川村 顕</td></tr> <tr><td>7</td><td>6/2</td><td>10:50-12:20</td><td>6 番教室</td><td>第 7 回</td><td>川村 顕</td></tr> <tr><td>8</td><td>6/9</td><td>10:50-12:20</td><td>6 番教室</td><td>第 8 回</td><td>川村 顕</td></tr> <tr><td>9</td><td>6/16</td><td>10:50-12:20</td><td>6 番教室</td><td>第 9 回</td><td>川村 顕</td></tr> <tr><td>10</td><td>6/23</td><td>10:50-12:20</td><td>6 番教室</td><td>第 10 回</td><td>川村 顕</td></tr> <tr><td>11</td><td>6/30</td><td>10:50-12:20</td><td>6 番教室</td><td>第 11 回</td><td>川村 顕</td></tr> <tr><td>12</td><td>7/7</td><td>10:50-12:20</td><td>6 番教室</td><td>第 12 回</td><td>川村 顕</td></tr> <tr><td>13</td><td>7/14</td><td>10:50-12:20</td><td>6 番教室</td><td>第 13 回</td><td>川村 顕</td></tr> <tr><td>14</td><td>7/28</td><td>10:50-12:20</td><td>6 番教室</td><td>第 14 回</td><td>川村 顕</td></tr> <tr><td>15</td><td>9/8</td><td>10:50-12:20</td><td>6 番教室</td><td>第 15 回</td><td>川村 顕</td></tr> </tbody> </table>						回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員	1	4/14	10:50-12:20	6 番教室	第 1 回	川村 顕	2	4/21	10:50-12:20	6 番教室	第 2 回	川村 顕	3	4/28	10:50-12:20	6 番教室	第 3 回	川村 顕	4	5/12	10:50-12:20	6 番教室	第 4 回	川村 顕	5	5/19	10:50-12:20	6 番教室	第 5 回	川村 顕	6	5/26	10:50-12:20	6 番教室	第 6 回	川村 顕	7	6/2	10:50-12:20	6 番教室	第 7 回	川村 顕	8	6/9	10:50-12:20	6 番教室	第 8 回	川村 顕	9	6/16	10:50-12:20	6 番教室	第 9 回	川村 顕	10	6/23	10:50-12:20	6 番教室	第 10 回	川村 顕	11	6/30	10:50-12:20	6 番教室	第 11 回	川村 顕	12	7/7	10:50-12:20	6 番教室	第 12 回	川村 顕	13	7/14	10:50-12:20	6 番教室	第 13 回	川村 顕	14	7/28	10:50-12:20	6 番教室	第 14 回	川村 顕	15	9/8	10:50-12:20	6 番教室	第 15 回	川村 顕
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員																																																																																																
1	4/14	10:50-12:20	6 番教室	第 1 回	川村 顕																																																																																																
2	4/21	10:50-12:20	6 番教室	第 2 回	川村 顕																																																																																																
3	4/28	10:50-12:20	6 番教室	第 3 回	川村 顕																																																																																																
4	5/12	10:50-12:20	6 番教室	第 4 回	川村 顕																																																																																																
5	5/19	10:50-12:20	6 番教室	第 5 回	川村 顕																																																																																																
6	5/26	10:50-12:20	6 番教室	第 6 回	川村 顕																																																																																																
7	6/2	10:50-12:20	6 番教室	第 7 回	川村 顕																																																																																																
8	6/9	10:50-12:20	6 番教室	第 8 回	川村 顕																																																																																																
9	6/16	10:50-12:20	6 番教室	第 9 回	川村 顕																																																																																																
10	6/23	10:50-12:20	6 番教室	第 10 回	川村 顕																																																																																																
11	6/30	10:50-12:20	6 番教室	第 11 回	川村 顕																																																																																																
12	7/7	10:50-12:20	6 番教室	第 12 回	川村 顕																																																																																																
13	7/14	10:50-12:20	6 番教室	第 13 回	川村 顕																																																																																																
14	7/28	10:50-12:20	6 番教室	第 14 回	川村 顕																																																																																																
15	9/8	10:50-12:20	6 番教室	第 15 回	川村 顕																																																																																																
授業方法 講義形式。ただし、可能な限り双方向的に行う。																																																																																																					
授業内容 (ミクロ)経済学とは何か? - 企業と供給(1): 生産関数 - 企業と供給(2): 費用関数 - 企業と供給(3): 供給曲線 - 家計と需要(1): 効用関数 - 家計と需要(2): 需要曲線 - 家計と需要(3): 弾力性 - 市場均衡(1): 均衡とその変化、均衡の安定性 - 市場均衡(2): 余剰分析、規制と課税の経済効果 - 不完全競争(1): 独占(、収穫逓増) - 不完全競争(2): 寡占 - 市場の失敗(1): 外部性 - 市場の失敗(2): 公共財																																																																																																					

14. 市場の失敗(3):不確実性、効率性と分配
15. まとめ
成績評価の方法 評価：試験 80%・レポート %・その他(平常点)20% 再評価：有(再評価方法:レポート)
成績評価の基準 「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による
準備学習などについての具体的な指示 授業内で学習した経済モデルに慣れるよう、復習に心掛けてください。予習については必須ではありませんが、事前にハンドアウトを配布しますので、目を通しておくと、授業内での理解が容易になります。
履修上の注意事項 試験の受験資格は、10回以上出席者とする。 出欠管理システム 受付開始時間 10:45 遅刻基準時間 11:00 遅刻受付終了時間 11:30
連絡先 教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。
オフィスアワー 教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。

時間割番号	000025																																																																																																				
科目名	経済学Ⅱ																																																																																																				
担当教員	川村 顕																																																																																																				
開講時期	後期	対象年次	1	単位数	2																																																																																																
曜日・時間: 月曜 2 限																																																																																																					
科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): 1-2)																																																																																																					
授業の目的、概要等 目的: 経済学Ⅰのシラバスで述べたのと同様に、マクロ経済学でも極めて抽象化された概念を取り扱います。また、厳密な議論を行うための言語として数学を用います。これらの道具に慣れることで、一国の所得決定メカニズムについて、ある程度説明できるようになります。 概要: 経済学は、ミクロ経済学とマクロ経済学の 2 つに大別されます。経済学Ⅱではそれらのうち、マクロ経済学の基礎を学びます。マクロ経済学の基本的なテーマの 1 つは、「一国の所得はどのように決まるか?」ということであり、本講義ではこの点を明らかにしていきます。																																																																																																					
授業の到達目標(SBOs) 受講生は本講義を通じて、事象の抽象化、および、論理的思考ができるようになることが期待されます。また、経済政策の理論的背景の一部を説明できるようになることが目標です。																																																																																																					
授業計画 <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th><th>日付</th><th>時刻</th><th>講義室</th><th>授業題目</th><th>担当教員</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>9/29</td><td>10:50-12:20</td><td>4 番教室</td><td>第 1 回</td><td>川村 顕</td></tr> <tr><td>2</td><td>10/6</td><td>10:50-12:20</td><td>4 番教室</td><td>第 2 回</td><td>川村 顕</td></tr> <tr><td>3</td><td>10/20</td><td>10:50-12:20</td><td>4 番教室</td><td>第 3 回</td><td>川村 顕</td></tr> <tr><td>4</td><td>10/27</td><td>10:50-12:20</td><td>4 番教室</td><td>第 4 回</td><td>川村 顕</td></tr> <tr><td>5</td><td>11/10</td><td>10:50-12:20</td><td>4 番教室</td><td>第 5 回</td><td>川村 顕</td></tr> <tr><td>6</td><td>11/17</td><td>10:50-12:20</td><td>4 番教室</td><td>第 6 回</td><td>川村 顕</td></tr> <tr><td>7</td><td>12/1</td><td>10:50-12:20</td><td>4 番教室</td><td>第 7 回</td><td>川村 顕</td></tr> <tr><td>8</td><td>12/8</td><td>10:50-12:20</td><td>4 番教室</td><td>第 8 回</td><td>川村 顕</td></tr> <tr><td>9</td><td>12/15</td><td>10:50-12:20</td><td>4 番教室</td><td>第 9 回</td><td>川村 顕</td></tr> <tr><td>10</td><td>12/22</td><td>10:50-12:20</td><td>4 番教室</td><td>第 10 回</td><td>川村 顕</td></tr> <tr><td>11</td><td>1/5</td><td>10:50-12:20</td><td>4 番教室</td><td>第 11 回</td><td>川村 顕</td></tr> <tr><td>12</td><td>1/19</td><td>10:50-12:20</td><td>4 番教室</td><td>第 12 回</td><td>川村 顕</td></tr> <tr><td>13</td><td>1/26</td><td>10:50-12:20</td><td>4 番教室</td><td>第 13 回</td><td>川村 顕</td></tr> <tr><td>14</td><td>2/2</td><td>10:50-12:20</td><td>4 番教室</td><td>第 14 回</td><td>川村 顕</td></tr> <tr><td>15</td><td>2/9</td><td>10:50-12:20</td><td>4 番教室</td><td>第 15 回</td><td>川村 顕</td></tr> </tbody> </table>						回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員	1	9/29	10:50-12:20	4 番教室	第 1 回	川村 顕	2	10/6	10:50-12:20	4 番教室	第 2 回	川村 顕	3	10/20	10:50-12:20	4 番教室	第 3 回	川村 顕	4	10/27	10:50-12:20	4 番教室	第 4 回	川村 顕	5	11/10	10:50-12:20	4 番教室	第 5 回	川村 顕	6	11/17	10:50-12:20	4 番教室	第 6 回	川村 顕	7	12/1	10:50-12:20	4 番教室	第 7 回	川村 顕	8	12/8	10:50-12:20	4 番教室	第 8 回	川村 顕	9	12/15	10:50-12:20	4 番教室	第 9 回	川村 顕	10	12/22	10:50-12:20	4 番教室	第 10 回	川村 顕	11	1/5	10:50-12:20	4 番教室	第 11 回	川村 顕	12	1/19	10:50-12:20	4 番教室	第 12 回	川村 顕	13	1/26	10:50-12:20	4 番教室	第 13 回	川村 顕	14	2/2	10:50-12:20	4 番教室	第 14 回	川村 顕	15	2/9	10:50-12:20	4 番教室	第 15 回	川村 顕
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員																																																																																																
1	9/29	10:50-12:20	4 番教室	第 1 回	川村 顕																																																																																																
2	10/6	10:50-12:20	4 番教室	第 2 回	川村 顕																																																																																																
3	10/20	10:50-12:20	4 番教室	第 3 回	川村 顕																																																																																																
4	10/27	10:50-12:20	4 番教室	第 4 回	川村 顕																																																																																																
5	11/10	10:50-12:20	4 番教室	第 5 回	川村 顕																																																																																																
6	11/17	10:50-12:20	4 番教室	第 6 回	川村 顕																																																																																																
7	12/1	10:50-12:20	4 番教室	第 7 回	川村 顕																																																																																																
8	12/8	10:50-12:20	4 番教室	第 8 回	川村 顕																																																																																																
9	12/15	10:50-12:20	4 番教室	第 9 回	川村 顕																																																																																																
10	12/22	10:50-12:20	4 番教室	第 10 回	川村 顕																																																																																																
11	1/5	10:50-12:20	4 番教室	第 11 回	川村 顕																																																																																																
12	1/19	10:50-12:20	4 番教室	第 12 回	川村 顕																																																																																																
13	1/26	10:50-12:20	4 番教室	第 13 回	川村 顕																																																																																																
14	2/2	10:50-12:20	4 番教室	第 14 回	川村 顕																																																																																																
15	2/9	10:50-12:20	4 番教室	第 15 回	川村 顕																																																																																																
授業方法 講義形式。ただし、可能な限り双方向的に行う。																																																																																																					
授業内容 1. (マクロ)経済学とは何か? 2. マクロ経済指標と日本経済: マクロデータの概説 3. 国民所得の決定(1): 均衡国民所得とは何か 4. 国民所得の決定(2): 乗数効果とは何か 5. 国民所得の決定(3): 財政政策と乗数効果 6. 開放マクロ経済(1): 開放マクロ経済モデルの定式化 7. 開放マクロ経済(2): 小国モデル 8. 開放マクロ経済(3): 二国開放マクロ経済モデル 9. 資産市場と国民所得(1): 資産市場の導入、財市場の均衡 10. 資産市場と国民所得(2): 資産市場の均衡 11. 資産市場と国民所得(3): 同時均衡モデル 12. マクロ経済の 2 大問題(1): 景気循環 13. マクロ経済の 2 大問題(2): 経済成長																																																																																																					

14. マクロ経済の2大問題(3):ソローモデル
15. まとめ
成績評価の方法 評価 : 試験 80% ・ レポート % ・ その他(平常点)20% 再評価: 有(再評価方法:レポート)
成績評価の基準 「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による
準備学習などについての具体的な指示 授業内で学習した経済モデルに慣れるよう、復習に心掛けてください。予習については必須ではありませんが、事前にハンドアウトを配布しますので、目を通しておくと、授業内での理解が容易になります。
履修上の注意事項 試験の受験資格は、10回以上出席者とする。 出欠管理システム 受付開始時間 10:45 遅刻基準時間 11:00 遅刻受付終了時間 11:30
連絡先 教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。
オフィスアワー 教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。

時間割番号	000026																																																																																																				
科目名	法学 I (憲法)																																																																																																				
担当教員	飛田 綾子																																																																																																				
開講時期	前期	対象年次	1	単位数	2																																																																																																
曜日・時間:水曜 3 限 対象学科: 医学部保健衛生学科看護学専攻・歯学部口腔保健学科口腔保健衛生学専攻 科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): 1-2)																																																																																																					
授業の目的、概要等 社会問題に関心を持ちその知識を得ることは、結局自分自身のためになります。日常のニュースのほとんどは憲法と何かしら関わりを持っています。したがって、生存権の保障や平和主義など、聞いたことはあるが詳しくはわからない、といった言葉を理解することは大いに意義があります。授業では有名な裁判例を多く取り上げながら、歴史、現代政治の知識を確認しつつ、日本国憲法の全体像を示したいと考えています。																																																																																																					
授業の到達目標(SB0s) (1)日本国憲法はどのような人権を保障しているのか、内閣、国会、裁判所の統治行はそのために、いかなるルールの下で各々の役割を担うべきなのか。また現状に問題はないのか。こうした問題について説明できるようになる。 (2)一票の格差、国際貢献の在り方、裁判員制度などの問題を、憲法の基礎知識を踏まえて考察できるようにする。																																																																																																					
授業計画 <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th><th>日付</th><th>時刻</th><th>講義室</th><th>授業題目</th><th>担当教員</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>4/16</td><td>13:10-14:40</td><td>1 番教室</td><td>第 1 回</td><td>飛田 綾子</td></tr> <tr><td>2</td><td>4/23</td><td>13:10-14:40</td><td>1 番教室</td><td>第 2 回</td><td>飛田 綾子</td></tr> <tr><td>3</td><td>4/30</td><td>13:10-14:40</td><td>1 番教室</td><td>第 3 回</td><td>飛田 綾子</td></tr> <tr><td>4</td><td>5/7</td><td>13:10-14:40</td><td>1 番教室</td><td>第 4 回</td><td>飛田 綾子</td></tr> <tr><td>5</td><td>5/14</td><td>13:10-14:40</td><td>1 番教室</td><td>第 5 回</td><td>飛田 綾子</td></tr> <tr><td>6</td><td>5/21</td><td>13:10-14:40</td><td>1 番教室</td><td>第 6 回</td><td>飛田 綾子</td></tr> <tr><td>7</td><td>5/28</td><td>13:10-14:40</td><td>1 番教室</td><td>第 7 回</td><td>飛田 綾子</td></tr> <tr><td>8</td><td>6/4</td><td>13:10-14:40</td><td>1 番教室</td><td>第 8 回</td><td>飛田 綾子</td></tr> <tr><td>9</td><td>6/11</td><td>13:10-14:40</td><td>1 番教室</td><td>第 9 回</td><td>飛田 綾子</td></tr> <tr><td>10</td><td>6/18</td><td>13:10-14:40</td><td>1 番教室</td><td>第 10 回</td><td>飛田 綾子</td></tr> <tr><td>11</td><td>6/25</td><td>13:10-14:40</td><td>1 番教室</td><td>第 11 回</td><td>飛田 綾子</td></tr> <tr><td>12</td><td>7/2</td><td>13:10-14:40</td><td>1 番教室</td><td>第 12 回</td><td>飛田 綾子</td></tr> <tr><td>13</td><td>7/9</td><td>13:10-14:40</td><td>1 番教室</td><td>第 13 回</td><td>飛田 綾子</td></tr> <tr><td>14</td><td>7/16</td><td>13:10-14:40</td><td>1 番教室</td><td>第 14 回</td><td>飛田 綾子</td></tr> <tr><td>15</td><td>7/23</td><td>13:10-14:40</td><td>1 番教室</td><td>第 15 回</td><td>飛田 綾子</td></tr> </tbody> </table>						回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員	1	4/16	13:10-14:40	1 番教室	第 1 回	飛田 綾子	2	4/23	13:10-14:40	1 番教室	第 2 回	飛田 綾子	3	4/30	13:10-14:40	1 番教室	第 3 回	飛田 綾子	4	5/7	13:10-14:40	1 番教室	第 4 回	飛田 綾子	5	5/14	13:10-14:40	1 番教室	第 5 回	飛田 綾子	6	5/21	13:10-14:40	1 番教室	第 6 回	飛田 綾子	7	5/28	13:10-14:40	1 番教室	第 7 回	飛田 綾子	8	6/4	13:10-14:40	1 番教室	第 8 回	飛田 綾子	9	6/11	13:10-14:40	1 番教室	第 9 回	飛田 綾子	10	6/18	13:10-14:40	1 番教室	第 10 回	飛田 綾子	11	6/25	13:10-14:40	1 番教室	第 11 回	飛田 綾子	12	7/2	13:10-14:40	1 番教室	第 12 回	飛田 綾子	13	7/9	13:10-14:40	1 番教室	第 13 回	飛田 綾子	14	7/16	13:10-14:40	1 番教室	第 14 回	飛田 綾子	15	7/23	13:10-14:40	1 番教室	第 15 回	飛田 綾子
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員																																																																																																
1	4/16	13:10-14:40	1 番教室	第 1 回	飛田 綾子																																																																																																
2	4/23	13:10-14:40	1 番教室	第 2 回	飛田 綾子																																																																																																
3	4/30	13:10-14:40	1 番教室	第 3 回	飛田 綾子																																																																																																
4	5/7	13:10-14:40	1 番教室	第 4 回	飛田 綾子																																																																																																
5	5/14	13:10-14:40	1 番教室	第 5 回	飛田 綾子																																																																																																
6	5/21	13:10-14:40	1 番教室	第 6 回	飛田 綾子																																																																																																
7	5/28	13:10-14:40	1 番教室	第 7 回	飛田 綾子																																																																																																
8	6/4	13:10-14:40	1 番教室	第 8 回	飛田 綾子																																																																																																
9	6/11	13:10-14:40	1 番教室	第 9 回	飛田 綾子																																																																																																
10	6/18	13:10-14:40	1 番教室	第 10 回	飛田 綾子																																																																																																
11	6/25	13:10-14:40	1 番教室	第 11 回	飛田 綾子																																																																																																
12	7/2	13:10-14:40	1 番教室	第 12 回	飛田 綾子																																																																																																
13	7/9	13:10-14:40	1 番教室	第 13 回	飛田 綾子																																																																																																
14	7/16	13:10-14:40	1 番教室	第 14 回	飛田 綾子																																																																																																
15	7/23	13:10-14:40	1 番教室	第 15 回	飛田 綾子																																																																																																
授業方法 毎回教員が作成したレジュメを元に、講義形式で行います。																																																																																																					
授業内容 第 1 回 ガイダンス 授業の目的、進め方、参考文献の紹介 憲法の意味 第 2 回 人身の自由(刑事被告人の権利など)／国務請求権(裁判を受ける権利など) 第 3 回 参政権(一票の格差など)／財産権(職業選択の自由など) 第 4 回 社会権(生存権、教育を受ける権利など) 第 5 回 成人後見人制度 第 6 回 思想・良心の自由(日の丸・君が代問題など)／学問の自由／信教の自由(公式参拝問題など) 第 7 回 表現の自由(報道の自由、名誉毀損など) 第 8 回 包括的権利(プライバシーの権利など)／法の下での平等(非嫡出子相続問題など) 第 9 回 基本的人権のまとめ(外国人の人権など) 第 10 回 日本憲法史／天皇制 第 11 回 回平和主義(憲法 9 条の解釈など) 第 12 回 統治機構 国会(衆参両院の役割分担など)																																																																																																					

第 13 回 内閣(首相公選制の是非など) 第 14 回 裁判所(裁判員制度など) 第 15 回 財政／地方自治(道州制の是非など)
成績評価の方法 評価： 試験 80 % ・ レポート 0 % ・ その他(適宜行う小テスト) 20 % 再評価： 有(再評価方法 レポート)
成績評価の基準 「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による
準備学習などについての具体的な指示 予習よりも復習に重点を置いてください。レジュメに目を通すだけでも勉強になると思います。
履修上の注意事項 なるべく毎回出席してください。出欠管理システムは受付開始時刻は授業開始 10 分前から、受付終了時刻は授業開始後 20 分後とします。適宜行う小テストを出席調査代わりにすることもあります。
連絡先 教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。
オフィスアワー 教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。

時間割番号	000027																																																																																																				
科目名	社会学A I																																																																																																				
担当教員	小暮 修三																																																																																																				
開講時期	前期	対象年次	1	単位数	2																																																																																																
曜日・時間:金曜1限																																																																																																					
科目を履修して得られる能力(コンピテンシー):1-2)																																																																																																					
授業の目的、概要等 社会学とは、私たちが「今あるように存在している」のはなぜか、「今行動しているように行動している」のはなぜか、このような「当たり前のこと」について、今生きている社会との関連について考察する学問である。このことは、私たちが「当たり前」だと考えている事柄が、異なるものになる／変えられることを、私たちに教えてくれる。本講義では、このような社会学の理論・方法論と具体的事例研究(階級・ジェンダー・エスニシティ)の理解を通して、以下の論点を中心に、私たちの生きる営みについて考察してゆく。 ・ 私たちの生きる社会は、どのように構築されているのか？ ・ 私たちの生きる社会によって、私たちの主体はどのように形成されているのか？																																																																																																					
授業の到達目標(SBOs) ・ 社会的な幅広いモノの見方や考え方を学ぶ ・ 社会及び自ら自身を構築する特定の価値観について、政治的・経済的・文化的意味を意識化する ・ 社会事象及び自ら自身に対する批判的な主体性を獲得する																																																																																																					
授業計画 <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th><th>日付</th><th>時刻</th><th>講義室</th><th>授業題目</th><th>担当教員</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>4/18</td><td>09:10-10:40</td><td>8 番教室</td><td>第 1 回</td><td>小暮 修三</td></tr> <tr><td>2</td><td>4/25</td><td>09:10-10:40</td><td>8 番教室</td><td>第 2 回</td><td>小暮 修三</td></tr> <tr><td>3</td><td>5/2</td><td>09:10-10:40</td><td>8 番教室</td><td>第 3 回</td><td>小暮 修三</td></tr> <tr><td>4</td><td>5/9</td><td>09:10-10:40</td><td>8 番教室</td><td>第 4 回</td><td>小暮 修三</td></tr> <tr><td>5</td><td>5/16</td><td>09:10-10:40</td><td>8 番教室</td><td>第 5 回</td><td>小暮 修三</td></tr> <tr><td>6</td><td>5/23</td><td>09:10-10:40</td><td>8 番教室</td><td>第 6 回</td><td>小暮 修三</td></tr> <tr><td>7</td><td>5/30</td><td>09:10-10:40</td><td>8 番教室</td><td>第 7 回</td><td>小暮 修三</td></tr> <tr><td>8</td><td>6/6</td><td>09:10-10:40</td><td>8 番教室</td><td>第 8 回</td><td>小暮 修三</td></tr> <tr><td>9</td><td>6/13</td><td>09:10-10:40</td><td>8 番教室</td><td>第 9 回</td><td>小暮 修三</td></tr> <tr><td>10</td><td>6/20</td><td>09:10-10:40</td><td>8 番教室</td><td>第 10 回</td><td>小暮 修三</td></tr> <tr><td>11</td><td>6/27</td><td>09:10-10:40</td><td>8 番教室</td><td>第 11 回</td><td>小暮 修三</td></tr> <tr><td>12</td><td>7/4</td><td>09:10-10:40</td><td>8 番教室</td><td>第 12 回</td><td>小暮 修三</td></tr> <tr><td>13</td><td>7/11</td><td>09:10-10:40</td><td>8 番教室</td><td>第 13 回</td><td>小暮 修三</td></tr> <tr><td>14</td><td>7/18</td><td>09:10-10:40</td><td>8 番教室</td><td>第 14 回</td><td>小暮 修三</td></tr> <tr><td>15</td><td>7/25</td><td>09:10-10:40</td><td>8 番教室</td><td>第 15 回</td><td>小暮 修三</td></tr> </tbody> </table>						回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員	1	4/18	09:10-10:40	8 番教室	第 1 回	小暮 修三	2	4/25	09:10-10:40	8 番教室	第 2 回	小暮 修三	3	5/2	09:10-10:40	8 番教室	第 3 回	小暮 修三	4	5/9	09:10-10:40	8 番教室	第 4 回	小暮 修三	5	5/16	09:10-10:40	8 番教室	第 5 回	小暮 修三	6	5/23	09:10-10:40	8 番教室	第 6 回	小暮 修三	7	5/30	09:10-10:40	8 番教室	第 7 回	小暮 修三	8	6/6	09:10-10:40	8 番教室	第 8 回	小暮 修三	9	6/13	09:10-10:40	8 番教室	第 9 回	小暮 修三	10	6/20	09:10-10:40	8 番教室	第 10 回	小暮 修三	11	6/27	09:10-10:40	8 番教室	第 11 回	小暮 修三	12	7/4	09:10-10:40	8 番教室	第 12 回	小暮 修三	13	7/11	09:10-10:40	8 番教室	第 13 回	小暮 修三	14	7/18	09:10-10:40	8 番教室	第 14 回	小暮 修三	15	7/25	09:10-10:40	8 番教室	第 15 回	小暮 修三
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員																																																																																																
1	4/18	09:10-10:40	8 番教室	第 1 回	小暮 修三																																																																																																
2	4/25	09:10-10:40	8 番教室	第 2 回	小暮 修三																																																																																																
3	5/2	09:10-10:40	8 番教室	第 3 回	小暮 修三																																																																																																
4	5/9	09:10-10:40	8 番教室	第 4 回	小暮 修三																																																																																																
5	5/16	09:10-10:40	8 番教室	第 5 回	小暮 修三																																																																																																
6	5/23	09:10-10:40	8 番教室	第 6 回	小暮 修三																																																																																																
7	5/30	09:10-10:40	8 番教室	第 7 回	小暮 修三																																																																																																
8	6/6	09:10-10:40	8 番教室	第 8 回	小暮 修三																																																																																																
9	6/13	09:10-10:40	8 番教室	第 9 回	小暮 修三																																																																																																
10	6/20	09:10-10:40	8 番教室	第 10 回	小暮 修三																																																																																																
11	6/27	09:10-10:40	8 番教室	第 11 回	小暮 修三																																																																																																
12	7/4	09:10-10:40	8 番教室	第 12 回	小暮 修三																																																																																																
13	7/11	09:10-10:40	8 番教室	第 13 回	小暮 修三																																																																																																
14	7/18	09:10-10:40	8 番教室	第 14 回	小暮 修三																																																																																																
15	7/25	09:10-10:40	8 番教室	第 15 回	小暮 修三																																																																																																
授業方法 授業は講義形式で行うが、学生の積極的な参加を求める。																																																																																																					
授業内容 1. 序論: 社会とは何か？ 2-5. 社会学の理論と方法論 1) 社会的想像力 2) 理論的視座 3) 社会的相互行為 4) 量的・質的調査方法 6-14. 具体的事例研究 1) 階級(社会成層)論 ・階級(社会成層) ・社会的排除／貧困／福祉 2) ジェンダー論 ・セックス／ジェンダー／セクシュアリティ																																																																																																					

・家族／親密な関係性 3) 人種・民族(エスニシティ)論 ・人種・民族(エスニシティ)／先住民族 ・グローバル下における移民 4) 教育(再生産)論 ・学校教育と不平等 ・社会化・ライフコース 15. 結論:再び、社会とは何か？”
成績評価の方法 評価：レポート 70% ・ その他(授業参加・貢献度) 30% 再評価: 有(レポート) なお、ここでの「授業参加・貢献度」とは、欠席、遅刻、授業中の発表などを対象とする。
成績評価の基準 「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による
準備学習などについての具体的な指示 予習:授業毎に配布する文献を事前に読み(または課題を行い)、次回の授業に臨むこと。 復習:授業毎に配布する書き込みプリントの理解を深めること。
履修上の注意事項 授業毎に出席を取る。なお、特別な理由なく授業開始時刻を 15 分遅れた者は欠席とする。

時間割番号	000029																																																																																																				
科目名	社会学AⅡ																																																																																																				
担当教員	小暮 修三																																																																																																				
開講時期	後期	対象年次	1	単位数	2																																																																																																
曜日・時間:金曜1限																																																																																																					
科目を履修して得られる能力(コンピテンシー):1-2, 1-5)																																																																																																					
授業の目的、概要等 社会学とは、私たちが「今あるように存在している」のはなぜか、「今行動しているように行動している」のはなぜか、このような「当たり前のこと」について、今生きている社会との関連について考察する学問である。このことは、私たちが「当たり前」だと考えている事柄が、異なるものになる／変えられることを、私たちに教えてくれる。本講義では、このような社会学の理論の中でも特に「再生産論」及び具体的事例研究の理解を通して、以下の論点を中心に、私たちの生きる営みについて考察してゆく。 ・ 私たちの生きる社会は、どのように構築されているのか？ ・ 私たちの生きる社会によって、私たちの主体はどのように形成されているのか？ このような社会的視座の獲得は、私たちの生きる社会の構築過程に潜む権力関係及び私たち自らの内面化した権力性を分析するポリティカルな試みの一環でもある。なお、本講義は、前期「社会学 AⅠ」を履修した上(社会学の概論的理解を経た上)での受講が望ましい。																																																																																																					
授業の到達目標(SBOs) ・ 経済的・文化的再生産論から見た社会の構築過程についての理解を深める ・ 社会及び自ら自身を構築する特定の価値観について、政治的・経済的・文化的意味を意識化する ・ 社会事象及び自ら自身に対する批判的な主体性を獲得する																																																																																																					
授業計画 <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th><th>日付</th><th>時刻</th><th>講義室</th><th>授業題目</th><th>担当教員</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>10/3</td><td>09:10-10:40</td><td>10番教室</td><td>第1回</td><td>小暮 修三</td></tr> <tr><td>2</td><td>10/10</td><td>09:10-10:40</td><td>10番教室</td><td>第2回</td><td>小暮 修三</td></tr> <tr><td>3</td><td>10/17</td><td>09:10-10:40</td><td>10番教室</td><td>第3回</td><td>小暮 修三</td></tr> <tr><td>4</td><td>10/24</td><td>09:10-10:40</td><td>10番教室</td><td>第4回</td><td>小暮 修三</td></tr> <tr><td>5</td><td>10/31</td><td>09:10-10:40</td><td>10番教室</td><td>第5回</td><td>小暮 修三</td></tr> <tr><td>6</td><td>11/7</td><td>09:10-10:40</td><td>10番教室</td><td>第6回</td><td>小暮 修三</td></tr> <tr><td>7</td><td>11/14</td><td>09:10-10:40</td><td>10番教室</td><td>第7回</td><td>小暮 修三</td></tr> <tr><td>8</td><td>11/21</td><td>09:10-10:40</td><td>10番教室</td><td>第8回</td><td>小暮 修三</td></tr> <tr><td>9</td><td>11/28</td><td>09:10-10:40</td><td>10番教室</td><td>第9回</td><td>小暮 修三</td></tr> <tr><td>10</td><td>12/5</td><td>09:10-10:40</td><td>10番教室</td><td>第10回</td><td>小暮 修三</td></tr> <tr><td>11</td><td>12/12</td><td>09:10-10:40</td><td>10番教室</td><td>第11回</td><td>小暮 修三</td></tr> <tr><td>12</td><td>12/19</td><td>09:10-10:40</td><td>10番教室</td><td>第12回</td><td>小暮 修三</td></tr> <tr><td>13</td><td>1/9</td><td>09:10-10:40</td><td>10番教室</td><td>第13回</td><td>小暮 修三</td></tr> <tr><td>14</td><td>1/16</td><td>09:10-10:40</td><td>10番教室</td><td>第14回</td><td>小暮 修三</td></tr> <tr><td>15</td><td>1/23</td><td>09:10-10:40</td><td>10番教室</td><td>第15回</td><td>小暮 修三</td></tr> </tbody> </table>						回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員	1	10/3	09:10-10:40	10番教室	第1回	小暮 修三	2	10/10	09:10-10:40	10番教室	第2回	小暮 修三	3	10/17	09:10-10:40	10番教室	第3回	小暮 修三	4	10/24	09:10-10:40	10番教室	第4回	小暮 修三	5	10/31	09:10-10:40	10番教室	第5回	小暮 修三	6	11/7	09:10-10:40	10番教室	第6回	小暮 修三	7	11/14	09:10-10:40	10番教室	第7回	小暮 修三	8	11/21	09:10-10:40	10番教室	第8回	小暮 修三	9	11/28	09:10-10:40	10番教室	第9回	小暮 修三	10	12/5	09:10-10:40	10番教室	第10回	小暮 修三	11	12/12	09:10-10:40	10番教室	第11回	小暮 修三	12	12/19	09:10-10:40	10番教室	第12回	小暮 修三	13	1/9	09:10-10:40	10番教室	第13回	小暮 修三	14	1/16	09:10-10:40	10番教室	第14回	小暮 修三	15	1/23	09:10-10:40	10番教室	第15回	小暮 修三
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員																																																																																																
1	10/3	09:10-10:40	10番教室	第1回	小暮 修三																																																																																																
2	10/10	09:10-10:40	10番教室	第2回	小暮 修三																																																																																																
3	10/17	09:10-10:40	10番教室	第3回	小暮 修三																																																																																																
4	10/24	09:10-10:40	10番教室	第4回	小暮 修三																																																																																																
5	10/31	09:10-10:40	10番教室	第5回	小暮 修三																																																																																																
6	11/7	09:10-10:40	10番教室	第6回	小暮 修三																																																																																																
7	11/14	09:10-10:40	10番教室	第7回	小暮 修三																																																																																																
8	11/21	09:10-10:40	10番教室	第8回	小暮 修三																																																																																																
9	11/28	09:10-10:40	10番教室	第9回	小暮 修三																																																																																																
10	12/5	09:10-10:40	10番教室	第10回	小暮 修三																																																																																																
11	12/12	09:10-10:40	10番教室	第11回	小暮 修三																																																																																																
12	12/19	09:10-10:40	10番教室	第12回	小暮 修三																																																																																																
13	1/9	09:10-10:40	10番教室	第13回	小暮 修三																																																																																																
14	1/16	09:10-10:40	10番教室	第14回	小暮 修三																																																																																																
15	1/23	09:10-10:40	10番教室	第15回	小暮 修三																																																																																																
授業方法 授業は講義形式で行うが、学生の積極的な参加を求める。																																																																																																					
授業内容 1. 序論:「私」とは何か？ 2. 個人史:社会の中の「私」 3-7. 再生産論について 1) バーンステインのコード理論 2) ポールズとギンティスの対応理論 3) ウィリスの再生産論 4) ブルデューの文化的再生産論 5) 再生産論の課題と展望 8-14. 具体的事例研究 1) 教育制度																																																																																																					

・学校教育における能力主義 ・教育制度における「私」 2) メディア(言説／表象) ・メディアにおける言説／表象分析 ・メディアと「私」 3) 階級・ジェンダー・エスニシティ ・階級と不平等 ・ジェンダーと不平等 ・エスニシティと不平等 15. 結論: 再び、「私」とは何か？
成績評価の方法 評価：レポート 70% ・ その他(授業参加・貢献度) 30% 再評価：有(レポート) なお、ここでの「授業参加・貢献度」とは、欠席、遅刻、授業中の発表などを対象とする。
成績評価の基準 「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による
準備学習などについての具体的な指示 予習: 授業毎に配布する文献を事前に読み(または課題を行い)、次回の授業に臨むこと。 復習: 授業毎に配布する書き込みプリントの理解を深めること。
履修上の注意事項 授業毎に出席を取る。なお、特別な理由なく授業開始時刻を 15 分遅れた者は欠席とする。

時間割番号	000030																																																																																																				
科目名	社会思想史 I																																																																																																				
担当教員	山岡 龍一																																																																																																				
開講時期	前期	対象年次	1	単位数	2																																																																																																
曜日・時間: 金曜 1限																																																																																																					
科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): 1-2)、1-3)、1-5)、1-9)																																																																																																					
授業の目的、概要等 前近代期の社会思想への理解を得ることによって学生が、「社会」に関して自分が今抱いている意見や見解を、自分自身で批判的に反省できるようになることが目的。この反省によって、「社会の中で自分が生きる」ということに関して学生が、自分自身の力で考えていくことができるようになることが、目指される。 授業では、「社会」とは何であるのか、「社会の中で生きる」ことについてどのように考えることができるのか、といった問いを、思想史の方法を使って吟味するやり方を示し、その材料(主として古典的テキストの紹介)を与える。題材としては西洋の、古代ギリシアから中世にわたる社会思想をとりあげ、「社会」というものに関する、さまざまな考え方を吟味する。さまざまな「社会」観を紹介するだけでなく、「社会」をとらえる知的方法として、どのようなものがあったのか、そして、方法の採用が、対象の理解の内容に、どのような影響を与えるのか、という「哲学的な問題」も考える。																																																																																																					
授業の到達目標(SBOs) 講義のあいだに、学生に対して質問をするので、そのときに学生が自分自身の言葉で答えることができるようになること。 学生が自分の問題意識を涵養するために、自分の力で文献を選択し、自分の力で文献を読むことができるようになること。 エッセイ形式のテストにおいて、講義の内容に関する適切な理解を示し、講義の内容に則った仕方での自分の考えを簡潔に論じることができるようになること(そのためには、いくつかの基本的で、重要な語彙を、講義を通じて自分のものとする必要がある)。																																																																																																					
授業計画 <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th><th>日付</th><th>時刻</th><th>講義室</th><th>授業題目</th><th>担当教員</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>4/18</td><td>09:10-10:40</td><td>4 番教室</td><td>第 1 回</td><td>山岡 龍一</td></tr> <tr><td>2</td><td>4/25</td><td>09:10-10:40</td><td>4 番教室</td><td>第 2 回</td><td>山岡 龍一</td></tr> <tr><td>3</td><td>5/2</td><td>09:10-10:40</td><td>4 番教室</td><td>第 3 回</td><td>山岡 龍一</td></tr> <tr><td>4</td><td>5/9</td><td>09:10-10:40</td><td>4 番教室</td><td>第 4 回</td><td>山岡 龍一</td></tr> <tr><td>5</td><td>5/16</td><td>09:10-10:40</td><td>4 番教室</td><td>第 5 回</td><td>山岡 龍一</td></tr> <tr><td>6</td><td>5/23</td><td>09:10-10:40</td><td>4 番教室</td><td>第 6 回</td><td>山岡 龍一</td></tr> <tr><td>7</td><td>5/30</td><td>09:10-10:40</td><td>4 番教室</td><td>第 7 回</td><td>山岡 龍一</td></tr> <tr><td>8</td><td>6/6</td><td>09:10-10:40</td><td>4 番教室</td><td>第 8 回</td><td>山岡 龍一</td></tr> <tr><td>9</td><td>6/13</td><td>09:10-10:40</td><td>4 番教室</td><td>第 9 回</td><td>山岡 龍一</td></tr> <tr><td>10</td><td>6/20</td><td>09:10-10:40</td><td>4 番教室</td><td>第 10 回</td><td>山岡 龍一</td></tr> <tr><td>11</td><td>6/27</td><td>09:10-10:40</td><td>4 番教室</td><td>第 11 回</td><td>山岡 龍一</td></tr> <tr><td>12</td><td>7/4</td><td>09:10-10:40</td><td>4 番教室</td><td>第 12 回</td><td>山岡 龍一</td></tr> <tr><td>13</td><td>7/11</td><td>09:10-10:40</td><td>4 番教室</td><td>第 13 回</td><td>山岡 龍一</td></tr> <tr><td>14</td><td>7/18</td><td>09:10-10:40</td><td>4 番教室</td><td>第 14 回</td><td>山岡 龍一</td></tr> <tr><td>15</td><td>7/25</td><td>09:10-10:40</td><td>4 番教室</td><td>第 15 回</td><td>山岡 龍一</td></tr> </tbody> </table>						回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員	1	4/18	09:10-10:40	4 番教室	第 1 回	山岡 龍一	2	4/25	09:10-10:40	4 番教室	第 2 回	山岡 龍一	3	5/2	09:10-10:40	4 番教室	第 3 回	山岡 龍一	4	5/9	09:10-10:40	4 番教室	第 4 回	山岡 龍一	5	5/16	09:10-10:40	4 番教室	第 5 回	山岡 龍一	6	5/23	09:10-10:40	4 番教室	第 6 回	山岡 龍一	7	5/30	09:10-10:40	4 番教室	第 7 回	山岡 龍一	8	6/6	09:10-10:40	4 番教室	第 8 回	山岡 龍一	9	6/13	09:10-10:40	4 番教室	第 9 回	山岡 龍一	10	6/20	09:10-10:40	4 番教室	第 10 回	山岡 龍一	11	6/27	09:10-10:40	4 番教室	第 11 回	山岡 龍一	12	7/4	09:10-10:40	4 番教室	第 12 回	山岡 龍一	13	7/11	09:10-10:40	4 番教室	第 13 回	山岡 龍一	14	7/18	09:10-10:40	4 番教室	第 14 回	山岡 龍一	15	7/25	09:10-10:40	4 番教室	第 15 回	山岡 龍一
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員																																																																																																
1	4/18	09:10-10:40	4 番教室	第 1 回	山岡 龍一																																																																																																
2	4/25	09:10-10:40	4 番教室	第 2 回	山岡 龍一																																																																																																
3	5/2	09:10-10:40	4 番教室	第 3 回	山岡 龍一																																																																																																
4	5/9	09:10-10:40	4 番教室	第 4 回	山岡 龍一																																																																																																
5	5/16	09:10-10:40	4 番教室	第 5 回	山岡 龍一																																																																																																
6	5/23	09:10-10:40	4 番教室	第 6 回	山岡 龍一																																																																																																
7	5/30	09:10-10:40	4 番教室	第 7 回	山岡 龍一																																																																																																
8	6/6	09:10-10:40	4 番教室	第 8 回	山岡 龍一																																																																																																
9	6/13	09:10-10:40	4 番教室	第 9 回	山岡 龍一																																																																																																
10	6/20	09:10-10:40	4 番教室	第 10 回	山岡 龍一																																																																																																
11	6/27	09:10-10:40	4 番教室	第 11 回	山岡 龍一																																																																																																
12	7/4	09:10-10:40	4 番教室	第 12 回	山岡 龍一																																																																																																
13	7/11	09:10-10:40	4 番教室	第 13 回	山岡 龍一																																																																																																
14	7/18	09:10-10:40	4 番教室	第 14 回	山岡 龍一																																																																																																
15	7/25	09:10-10:40	4 番教室	第 15 回	山岡 龍一																																																																																																
授業方法 授業は、質疑応答を交えた講義形式で行う。																																																																																																					
授業内容 1. イントロダクション 2. オイコスとポリス 3. ソクラテスの生と思想 4. プラトンとアテナイ 5. プラトンの正義論 6. プラトンのイデア論と社会観 7. アリストテレスのプラトン批判 8. アリストテレスのコイノーニアー観 9. アリストテレスの正義論																																																																																																					

10. キケロとローマ共和政 11. キケロの自然法論 12. キリスト教における人間と社会 13. アウグスティヌスの政治社会論 14. アウグスティヌス主義とアリストテレス主義 15. トマス・アクィナスの政治社会論
成績評価の方法 評価：筆記試験 100% 再評価：有(レポート)
成績評価の基準 「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による
準備学習などについての具体的な指示 毎回の講義を、必ず一回は復習してほしい。講義中に作成するノートは、不完全なものでよく、むしろ講義の内容を理解することに努めた方がよい。講義後、できるだけ早く復習し、講義ノートをより完全なものに書き換えるなら、効果的な学習となる。 講義でとりあげるテキストを、自分自身で読むことが、最も効果的な復習となるであろう。
連絡先 教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。
オフィスアワー 教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。

時間割番号	000031																																																																																																				
科目名	社会思想史Ⅱ																																																																																																				
担当教員	山岡 龍一																																																																																																				
開講時期	後期	対象年次	1	単位数	2																																																																																																
曜日・時間: 金曜 1限																																																																																																					
科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): 1-2)、1-3)、1-5)、1-9)																																																																																																					
授業の目的、概要等 近・現代期の社会思想の理解を得ることによって学生が、「社会」に関して自分が今抱いている意見や見解を、自分自身で批判的に反省できるようになることが目的。その反省によって、「社会の中で自分が生きる」という主題に関して学生が、自分自身の力で考えていくことができるようになることが、目指される。 授業では、「社会」とは何であるのか、「社会の中で生きる」ことについてどのように考えることができるのか、といった問いを、思想史の方法を使って吟味するやり方を示し、その材料(主として古典的テキストの紹介)を与える。題材としては西洋の、ルネサンス期から現代にわたる社会思想をとりあげ、「社会」というものに関する、さまざまな考え方を吟味する。さまざまな「社会」観を紹介するだけでなく、「社会」をとらえる知的方法として、どのようなものがあったのか、そして、方法の採用が、対象の理解の内容に、どのような影響を与えるのか、という「哲学的な問題」も考える。 「社会」を記述的のみならず、規範的にも理解する方法を考察する。この点に関して、特に「自由」と「正義」の問題に光を当てて、「より善き社会」というテーマをめぐる、さまざまな思想を紹介し、検討する。																																																																																																					
授業の到達目標(SB0s) 講義のあいだに、学生に対して質問をするので、そのときに学生が自分自身の言葉で答えることができるようになること。 学生が自分の問題意識を涵養するために、自分の力で文献を選択し、自分の力で文献を読むことができるようになること。 エッセイ形式のテストにおいて、講義の内容に関する適切な理解を示し、講義の内容に則った仕方での自分の考えを簡潔に論じることができるようになること(そのためには、いくつかの基本的で、重要な語彙を、講義を通じて自分のものとする必要がある)。																																																																																																					
授業計画 <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th><th>日付</th><th>時刻</th><th>講義室</th><th>授業題目</th><th>担当教員</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>10/3</td><td>09:10-10:40</td><td>3 番教室</td><td>第 1 回</td><td>山岡 龍一</td></tr> <tr><td>2</td><td>10/10</td><td>09:10-10:40</td><td>3 番教室</td><td>第 2 回</td><td>山岡 龍一</td></tr> <tr><td>3</td><td>10/17</td><td>09:10-10:40</td><td>3 番教室</td><td>第 3 回</td><td>山岡 龍一</td></tr> <tr><td>4</td><td>10/24</td><td>09:10-10:40</td><td>3 番教室</td><td>第 4 回</td><td>山岡 龍一</td></tr> <tr><td>5</td><td>10/31</td><td>09:10-10:40</td><td>3 番教室</td><td>第 5 回</td><td>山岡 龍一</td></tr> <tr><td>6</td><td>11/7</td><td>09:10-10:40</td><td>3 番教室</td><td>第 6 回</td><td>山岡 龍一</td></tr> <tr><td>7</td><td>11/14</td><td>09:10-10:40</td><td>3 番教室</td><td>第 7 回</td><td>山岡 龍一</td></tr> <tr><td>8</td><td>11/21</td><td>09:10-10:40</td><td>3 番教室</td><td>第 8 回</td><td>山岡 龍一</td></tr> <tr><td>9</td><td>11/28</td><td>09:10-10:40</td><td>3 番教室</td><td>第 9 回</td><td>山岡 龍一</td></tr> <tr><td>10</td><td>12/5</td><td>09:10-10:40</td><td>3 番教室</td><td>第 10 回</td><td>山岡 龍一</td></tr> <tr><td>11</td><td>12/12</td><td>09:10-10:40</td><td>3 番教室</td><td>第 11 回</td><td>山岡 龍一</td></tr> <tr><td>12</td><td>12/19</td><td>09:10-10:40</td><td>3 番教室</td><td>第 12 回</td><td>山岡 龍一</td></tr> <tr><td>13</td><td>1/9</td><td>09:10-10:40</td><td>3 番教室</td><td>第 13 回</td><td>山岡 龍一</td></tr> <tr><td>14</td><td>1/16</td><td>09:10-10:40</td><td>3 番教室</td><td>第 14 回</td><td>山岡 龍一</td></tr> <tr><td>15</td><td>1/23</td><td>09:10-10:40</td><td>3 番教室</td><td>第 15 回</td><td>山岡 龍一</td></tr> </tbody> </table>						回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員	1	10/3	09:10-10:40	3 番教室	第 1 回	山岡 龍一	2	10/10	09:10-10:40	3 番教室	第 2 回	山岡 龍一	3	10/17	09:10-10:40	3 番教室	第 3 回	山岡 龍一	4	10/24	09:10-10:40	3 番教室	第 4 回	山岡 龍一	5	10/31	09:10-10:40	3 番教室	第 5 回	山岡 龍一	6	11/7	09:10-10:40	3 番教室	第 6 回	山岡 龍一	7	11/14	09:10-10:40	3 番教室	第 7 回	山岡 龍一	8	11/21	09:10-10:40	3 番教室	第 8 回	山岡 龍一	9	11/28	09:10-10:40	3 番教室	第 9 回	山岡 龍一	10	12/5	09:10-10:40	3 番教室	第 10 回	山岡 龍一	11	12/12	09:10-10:40	3 番教室	第 11 回	山岡 龍一	12	12/19	09:10-10:40	3 番教室	第 12 回	山岡 龍一	13	1/9	09:10-10:40	3 番教室	第 13 回	山岡 龍一	14	1/16	09:10-10:40	3 番教室	第 14 回	山岡 龍一	15	1/23	09:10-10:40	3 番教室	第 15 回	山岡 龍一
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員																																																																																																
1	10/3	09:10-10:40	3 番教室	第 1 回	山岡 龍一																																																																																																
2	10/10	09:10-10:40	3 番教室	第 2 回	山岡 龍一																																																																																																
3	10/17	09:10-10:40	3 番教室	第 3 回	山岡 龍一																																																																																																
4	10/24	09:10-10:40	3 番教室	第 4 回	山岡 龍一																																																																																																
5	10/31	09:10-10:40	3 番教室	第 5 回	山岡 龍一																																																																																																
6	11/7	09:10-10:40	3 番教室	第 6 回	山岡 龍一																																																																																																
7	11/14	09:10-10:40	3 番教室	第 7 回	山岡 龍一																																																																																																
8	11/21	09:10-10:40	3 番教室	第 8 回	山岡 龍一																																																																																																
9	11/28	09:10-10:40	3 番教室	第 9 回	山岡 龍一																																																																																																
10	12/5	09:10-10:40	3 番教室	第 10 回	山岡 龍一																																																																																																
11	12/12	09:10-10:40	3 番教室	第 11 回	山岡 龍一																																																																																																
12	12/19	09:10-10:40	3 番教室	第 12 回	山岡 龍一																																																																																																
13	1/9	09:10-10:40	3 番教室	第 13 回	山岡 龍一																																																																																																
14	1/16	09:10-10:40	3 番教室	第 14 回	山岡 龍一																																																																																																
15	1/23	09:10-10:40	3 番教室	第 15 回	山岡 龍一																																																																																																
授業方法 授業は、質疑応答を交えた講義形式で行う。																																																																																																					
授業内容 - マキアヴェッリの人間観 - マキアヴェッリと近代共和主義の伝統 - 近代知のパラダイム: デカルトとベーコン - ホッブズの人間観 - ホッブズの政治社会論 - ロックの人間観 - ロックの政治社会論																																																																																																					

8. ヒュームの人間論 9. ヒュームとスミスの社会論 10. ルソーの近代社会批判 11. ルソーの政治社会論 12. ヘーゲルの人倫論 13. マルクスと近代社会 14. 功利主義思想 15. 社会正義論の現在
成績評価の方法 評価：筆記試験 100% 再評価：有(レポート)
成績評価の基準 「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による
準備学習などについての具体的な指示 毎回の講義を、必ず一回は復習してほしい。講義中に作成するノートは、不完全なものでよく、むしろ講義の内容を理解することに努めた方がよい。講義後、できるだけ早く復習し、講義ノートをより完全なものに書き換えるなら、効果的な学習となる。 講義でとりあげるテキストを、自分自身で読むことが、最も効果的な復習となるであろう。
連絡先 教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。
オフィスアワー 教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。

時間割番号	000032																																																																																																				
科目名	文化人類学Ⅰ																																																																																																				
担当教員	松田 睦彦																																																																																																				
開講時期	前期	対象年次	1	単位数	2																																																																																																
曜日・時間: 月曜1限																																																																																																					
科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): 1-3,1-4,1-5																																																																																																					
授業の目的、概要等 文化人類学は世界中のさまざまな「文化」や「社会」について、フィールドワークにもとづく課題の発見と解決をとおして比較し、その同質性と異質性について明らかにしようとする学問です。その成果は単に他者を知ることにとどまるものではなく、自己をかえりみる材料として有効となります。 この授業では、普段かえりみられることの少ない最も近くて遠い他者として日本の文化や社会を取り上げます。日本の文化や社会と言っても、一元的にとらえられるものではありません。日本各地で営まれてきたさまざまな信仰や社会生活、生業、環境とのかかわりなどについて具体的な事例を提示し、歴史的視点を交えながら考察します。																																																																																																					
授業の到達目標(SBOs) この授業の目標は、他者に対する観察や分析をとおして、自らを形成(拘束)する存在としての「文化」へのまなざしを獲得することです。授業で提示される事例は決して辺鄙な土地の珍奇な遺習として扱われるべきものではありません。自らに内面化された「文化」との同質性と異質性を冷静に見つめる視点を養ってください。																																																																																																					
授業計画 <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th><th>日付</th><th>時刻</th><th>講義室</th><th>授業題目</th><th>担当教員</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>4/14</td><td>9:10-10:40</td><td>9 番教室</td><td>第1回</td><td>松田 睦彦</td></tr> <tr><td>2</td><td>4/21</td><td>9:10-10:40</td><td>9 番教室</td><td>第2回</td><td>松田 睦彦</td></tr> <tr><td>3</td><td>4/28</td><td>9:10-10:40</td><td>9 番教室</td><td>第3回</td><td>松田 睦彦</td></tr> <tr><td>4</td><td>5/12</td><td>9:10-10:40</td><td>9 番教室</td><td>第4回</td><td>松田 睦彦</td></tr> <tr><td>5</td><td>5/19</td><td>9:10-10:40</td><td>9 番教室</td><td>第5回</td><td>松田 睦彦</td></tr> <tr><td>6</td><td>5/26</td><td>9:10-10:40</td><td>9 番教室</td><td>第6回</td><td>松田 睦彦</td></tr> <tr><td>7</td><td>6/2</td><td>9:10-10:40</td><td>9 番教室</td><td>第7回</td><td>松田 睦彦</td></tr> <tr><td>8</td><td>6/9</td><td>9:10-10:40</td><td>9 番教室</td><td>第8回</td><td>松田 睦彦</td></tr> <tr><td>9</td><td>6/16</td><td>9:10-10:40</td><td>9 番教室</td><td>第9回</td><td>松田 睦彦</td></tr> <tr><td>10</td><td>6/23</td><td>9:10-10:40</td><td>9 番教室</td><td>第10回</td><td>松田 睦彦</td></tr> <tr><td>11</td><td>6/30</td><td>9:10-10:40</td><td>9 番教室</td><td>第11回</td><td>松田 睦彦</td></tr> <tr><td>12</td><td>7/7</td><td>9:10-10:40</td><td>9 番教室</td><td>第12回</td><td>松田 睦彦</td></tr> <tr><td>13</td><td>7/14</td><td>9:10-10:40</td><td>9 番教室</td><td>第13回</td><td>松田 睦彦</td></tr> <tr><td>14</td><td>7/28</td><td>9:10-10:40</td><td>9 番教室</td><td>第14回</td><td>松田 睦彦</td></tr> <tr><td>15</td><td>9/8</td><td>9:10-10:40</td><td>9 番教室</td><td>第15回</td><td>松田 睦彦</td></tr> </tbody> </table>						回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員	1	4/14	9:10-10:40	9 番教室	第1回	松田 睦彦	2	4/21	9:10-10:40	9 番教室	第2回	松田 睦彦	3	4/28	9:10-10:40	9 番教室	第3回	松田 睦彦	4	5/12	9:10-10:40	9 番教室	第4回	松田 睦彦	5	5/19	9:10-10:40	9 番教室	第5回	松田 睦彦	6	5/26	9:10-10:40	9 番教室	第6回	松田 睦彦	7	6/2	9:10-10:40	9 番教室	第7回	松田 睦彦	8	6/9	9:10-10:40	9 番教室	第8回	松田 睦彦	9	6/16	9:10-10:40	9 番教室	第9回	松田 睦彦	10	6/23	9:10-10:40	9 番教室	第10回	松田 睦彦	11	6/30	9:10-10:40	9 番教室	第11回	松田 睦彦	12	7/7	9:10-10:40	9 番教室	第12回	松田 睦彦	13	7/14	9:10-10:40	9 番教室	第13回	松田 睦彦	14	7/28	9:10-10:40	9 番教室	第14回	松田 睦彦	15	9/8	9:10-10:40	9 番教室	第15回	松田 睦彦
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員																																																																																																
1	4/14	9:10-10:40	9 番教室	第1回	松田 睦彦																																																																																																
2	4/21	9:10-10:40	9 番教室	第2回	松田 睦彦																																																																																																
3	4/28	9:10-10:40	9 番教室	第3回	松田 睦彦																																																																																																
4	5/12	9:10-10:40	9 番教室	第4回	松田 睦彦																																																																																																
5	5/19	9:10-10:40	9 番教室	第5回	松田 睦彦																																																																																																
6	5/26	9:10-10:40	9 番教室	第6回	松田 睦彦																																																																																																
7	6/2	9:10-10:40	9 番教室	第7回	松田 睦彦																																																																																																
8	6/9	9:10-10:40	9 番教室	第8回	松田 睦彦																																																																																																
9	6/16	9:10-10:40	9 番教室	第9回	松田 睦彦																																																																																																
10	6/23	9:10-10:40	9 番教室	第10回	松田 睦彦																																																																																																
11	6/30	9:10-10:40	9 番教室	第11回	松田 睦彦																																																																																																
12	7/7	9:10-10:40	9 番教室	第12回	松田 睦彦																																																																																																
13	7/14	9:10-10:40	9 番教室	第13回	松田 睦彦																																																																																																
14	7/28	9:10-10:40	9 番教室	第14回	松田 睦彦																																																																																																
15	9/8	9:10-10:40	9 番教室	第15回	松田 睦彦																																																																																																
授業方法 講義形式で行なうが、学生の積極的な発言を期待したい。																																																																																																					
授業内容 ガイダンス 「文化」について(文化人類学とは・文化人類学と民俗学・フィールドワーク) なりわいのかたち(なりわいの複合性・時代性となりわい・なりわいと人の移動) 社会・家族・個人(なりわいと社会組織・慣習と法・家族のありかた) 祈りのすがた(信仰のあり方・信心の深さ) 他者へのまなざし(都市と農村・ふるさとへのまなざし) 「文化」の歴史性と現在性(「文化」は変化する) まとめ																																																																																																					
成績評価の方法 評価 : レポート 80% ・ その他(授業における積極性) 20% 再評価: 有(レポートの再提出)																																																																																																					

成績評価の基準

「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による

準備学習などについての具体的な指示

文化人類学や民俗学にかかわる書籍を積極的に読むことが望ましい

時間割番号	000035																																																																																																				
科目名	文化人類学Ⅱ																																																																																																				
担当教員	松田 睦彦																																																																																																				
開講時期	後期	対象年次	1	単位数	2																																																																																																
曜日・時間:月曜1限																																																																																																					
科目を履修して得られる能力(コンピテンシー):1-3,1-4,1-5																																																																																																					
授業の目的、概要等 文化人類学は世界中のさまざまな「文化」や「社会」について、フィールドワークにもとづく課題の発見と解決をとおして比較し、その同質性と異質性について明らかにしようとする学問です。その成果は単に他者を知ることにとどまるものではなく、自己をかえりみる材料として有効となります。 この授業では、日本における物質文化について考えます。私たちの身の回りはさまざまなモノであふれかえっています。それらのモノから読み取れる情報は、どのような用途でどのように使われるかといった目的や使用法だけではありません。その形状に至るまでの工夫や目的外の使用法、それを作った人の技術レベルの高低や地域ごとの形状の違いなど、モノにはさまざまな情報が埋め込まれています。私たちが普段なにげなく手にしているモノをとおして、自分自身を規定している「文化」を見つめ直します。																																																																																																					
授業の到達目標(SB0s) この授業の目標は、モノに対する観察や分析をとおして、自らを形成(拘束)する存在としての「文化」へのまなざしを獲得することです。私たちの「文化」が美術的価値の高いモノや希少性の高いモノによって理解されるとする考え方は一面的です。私たちが日常的に使用し、消費してきたモノのなかに、自らに内面化された「文化」を見出す視点を養ってください。																																																																																																					
授業計画 <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th><th>日付</th><th>時刻</th><th>講義室</th><th>授業題目</th><th>担当教員</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>9/29</td><td>9:10-10:40</td><td>7 番教室</td><td>第1回</td><td>松田 睦彦</td></tr> <tr><td>2</td><td>10/6</td><td>9:10-10:40</td><td>7 番教室</td><td>第2回</td><td>松田 睦彦</td></tr> <tr><td>3</td><td>10/20</td><td>9:10-10:40</td><td>7 番教室</td><td>第3回</td><td>松田 睦彦</td></tr> <tr><td>4</td><td>10/27</td><td>9:10-10:40</td><td>7 番教室</td><td>第4回</td><td>松田 睦彦</td></tr> <tr><td>5</td><td>11/10</td><td>9:10-10:40</td><td>7 番教室</td><td>第5回</td><td>松田 睦彦</td></tr> <tr><td>6</td><td>11/17</td><td>9:10-10:40</td><td>7 番教室</td><td>第6回</td><td>松田 睦彦</td></tr> <tr><td>7</td><td>12/1</td><td>9:10-10:40</td><td>7 番教室</td><td>第7回</td><td>松田 睦彦</td></tr> <tr><td>8</td><td>12/8</td><td>9:10-10:40</td><td>7 番教室</td><td>第8回</td><td>松田 睦彦</td></tr> <tr><td>9</td><td>12/15</td><td>9:10-10:40</td><td>7 番教室</td><td>第9回</td><td>松田 睦彦</td></tr> <tr><td>10</td><td>12/22</td><td>9:10-10:40</td><td>7 番教室</td><td>第10回</td><td>松田 睦彦</td></tr> <tr><td>11</td><td>1/5</td><td>9:10-10:40</td><td>7 番教室</td><td>第11回</td><td>松田 睦彦</td></tr> <tr><td>12</td><td>1/19</td><td>9:10-10:40</td><td>7 番教室</td><td>第12回</td><td>松田 睦彦</td></tr> <tr><td>13</td><td>1/26</td><td>9:10-10:40</td><td>7 番教室</td><td>第13回</td><td>松田 睦彦</td></tr> <tr><td>14</td><td>2/2</td><td>9:10-10:40</td><td>7 番教室</td><td>第14回</td><td>松田 睦彦</td></tr> <tr><td>15</td><td>2/9</td><td>9:10-10:40</td><td>7 番教室</td><td>第15回</td><td>松田 睦彦</td></tr> </tbody> </table>						回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員	1	9/29	9:10-10:40	7 番教室	第1回	松田 睦彦	2	10/6	9:10-10:40	7 番教室	第2回	松田 睦彦	3	10/20	9:10-10:40	7 番教室	第3回	松田 睦彦	4	10/27	9:10-10:40	7 番教室	第4回	松田 睦彦	5	11/10	9:10-10:40	7 番教室	第5回	松田 睦彦	6	11/17	9:10-10:40	7 番教室	第6回	松田 睦彦	7	12/1	9:10-10:40	7 番教室	第7回	松田 睦彦	8	12/8	9:10-10:40	7 番教室	第8回	松田 睦彦	9	12/15	9:10-10:40	7 番教室	第9回	松田 睦彦	10	12/22	9:10-10:40	7 番教室	第10回	松田 睦彦	11	1/5	9:10-10:40	7 番教室	第11回	松田 睦彦	12	1/19	9:10-10:40	7 番教室	第12回	松田 睦彦	13	1/26	9:10-10:40	7 番教室	第13回	松田 睦彦	14	2/2	9:10-10:40	7 番教室	第14回	松田 睦彦	15	2/9	9:10-10:40	7 番教室	第15回	松田 睦彦
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員																																																																																																
1	9/29	9:10-10:40	7 番教室	第1回	松田 睦彦																																																																																																
2	10/6	9:10-10:40	7 番教室	第2回	松田 睦彦																																																																																																
3	10/20	9:10-10:40	7 番教室	第3回	松田 睦彦																																																																																																
4	10/27	9:10-10:40	7 番教室	第4回	松田 睦彦																																																																																																
5	11/10	9:10-10:40	7 番教室	第5回	松田 睦彦																																																																																																
6	11/17	9:10-10:40	7 番教室	第6回	松田 睦彦																																																																																																
7	12/1	9:10-10:40	7 番教室	第7回	松田 睦彦																																																																																																
8	12/8	9:10-10:40	7 番教室	第8回	松田 睦彦																																																																																																
9	12/15	9:10-10:40	7 番教室	第9回	松田 睦彦																																																																																																
10	12/22	9:10-10:40	7 番教室	第10回	松田 睦彦																																																																																																
11	1/5	9:10-10:40	7 番教室	第11回	松田 睦彦																																																																																																
12	1/19	9:10-10:40	7 番教室	第12回	松田 睦彦																																																																																																
13	1/26	9:10-10:40	7 番教室	第13回	松田 睦彦																																																																																																
14	2/2	9:10-10:40	7 番教室	第14回	松田 睦彦																																																																																																
15	2/9	9:10-10:40	7 番教室	第15回	松田 睦彦																																																																																																
授業方法 講義形式で行なうが、学生の積極的な発言を期待したい。																																																																																																					
授業内容 ガイダンス 「文化」とモノ(文化人類学とモノ) 文化財とは何か?(東日本大震災と文化財・ホンモノとニセモノ・博物館とは) モノに表れる工夫と多様性(モノの転用となりわいの論理・環境と技術) 人びとの知識とモノの使い方(石を切る①②) 絵馬を読む(資料としての絵馬) 人の移動と技術の交流(日本の漁と韓国の漁) 中世の生産革命(生産・技術・流通) 科学のなかの歴史(現代に生きる人びとの知恵) モノへの思い(モノの供養) まとめ																																																																																																					

成績評価の方法 評価：レポート 80% ・ その他(授業における積極性) 20% 再評価：有(レポートの再提出)
成績評価の基準 「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による
準備学習などについての具体的な指示 文化人類学や民俗学にかかわる書籍を積極的に読むことが望ましい

時間割番号	000036																																																																																																				
科目名	社会科学特論A I																																																																																																				
担当教員	飯田 卓																																																																																																				
開講時期	前期	対象年次	1	単位数	2																																																																																																
曜日・時間: 金曜 2 限																																																																																																					
科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): 1-2)、1-3)																																																																																																					
授業の目的、概要等 この授業では、社会システム理論の観点から、グローバリゼーションを背景とした近・現代社会の構造変動を考察します。近代社会はウェストファリア体制のもとに国家を単位とする世界システム(近代国家間の相互依存関係)として形成されてきました。他方、近代国家は明確に画定された領土をもった主権国家として誕生し、その内部においては政治、経済、法、宗教、芸術、教育、科学といった機能分化(それぞれ独自の観点にもとづく多数の領域に分化した社会)を実現してきました。 すなわち近代社会の特徴は、2 重の意味で分化しているという事実それ自体に求められるのです。16 世紀にはじまる近代以降の歴史は、このような近代国家間の相互依存関係と機能分化の進展と捉えることができます。しかし 20 世紀後半から今日にいたるグローバリゼーション、とくに新自由主義が台頭し情報化が進展する 1970 年代以降のグローバリゼーションは、近代以降の社会システムのあり方を大幅に変容させています。ここではおもに、このような近・現代社会の構造変動を主題化し、現代社会が抱える問題点について考察してゆきます。																																																																																																					
授業の到達目標(SB0s) 近・現代社会の構造変動を解説する社会システム理論の冷徹な視点、とくにH.R.マツウラナとF.J.ヴァレラが生命有機体の理論として提唱し、N.ルーマンが社会理論として発展させた「オートポイエーシス理論」、及びそれにもとづく「機能分化論」の習得。																																																																																																					
授業計画 <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th><th>日付</th><th>時刻</th><th>講義室</th><th>授業題目</th><th>担当教員</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>4/18</td><td>10:50-12:20</td><td>3 番教室</td><td>第 1 回</td><td>飯田 卓</td></tr> <tr><td>2</td><td>4/25</td><td>10:50-12:20</td><td>3 番教室</td><td>第 2 回</td><td>飯田 卓</td></tr> <tr><td>3</td><td>5/2</td><td>10:50-12:20</td><td>3 番教室</td><td>第 3 回</td><td>飯田 卓</td></tr> <tr><td>4</td><td>5/9</td><td>10:50-12:20</td><td>3 番教室</td><td>第 4 回</td><td>飯田 卓</td></tr> <tr><td>5</td><td>5/16</td><td>10:50-12:20</td><td>3 番教室</td><td>第 5 回</td><td>飯田 卓</td></tr> <tr><td>6</td><td>5/23</td><td>10:50-12:20</td><td>3 番教室</td><td>第 6 回</td><td>飯田 卓</td></tr> <tr><td>7</td><td>5/30</td><td>10:50-12:20</td><td>3 番教室</td><td>第 7 回</td><td>飯田 卓</td></tr> <tr><td>8</td><td>6/6</td><td>10:50-12:20</td><td>3 番教室</td><td>第 8 回</td><td>飯田 卓</td></tr> <tr><td>9</td><td>6/13</td><td>10:50-12:20</td><td>3 番教室</td><td>第 9 回</td><td>飯田 卓</td></tr> <tr><td>10</td><td>6/20</td><td>10:50-12:20</td><td>3 番教室</td><td>第 10 回</td><td>飯田 卓</td></tr> <tr><td>11</td><td>6/27</td><td>10:50-12:20</td><td>3 番教室</td><td>第 11 回</td><td>飯田 卓</td></tr> <tr><td>12</td><td>7/4</td><td>10:50-12:20</td><td>3 番教室</td><td>第 12 回</td><td>飯田 卓</td></tr> <tr><td>13</td><td>7/11</td><td>10:50-12:20</td><td>3 番教室</td><td>第 13 回</td><td>飯田 卓</td></tr> <tr><td>14</td><td>7/18</td><td>10:50-12:20</td><td>3 番教室</td><td>第 14 回</td><td>飯田 卓</td></tr> <tr><td>15</td><td>7/25</td><td>10:50-12:20</td><td>3 番教室</td><td>第 15 回</td><td>飯田 卓</td></tr> </tbody> </table>						回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員	1	4/18	10:50-12:20	3 番教室	第 1 回	飯田 卓	2	4/25	10:50-12:20	3 番教室	第 2 回	飯田 卓	3	5/2	10:50-12:20	3 番教室	第 3 回	飯田 卓	4	5/9	10:50-12:20	3 番教室	第 4 回	飯田 卓	5	5/16	10:50-12:20	3 番教室	第 5 回	飯田 卓	6	5/23	10:50-12:20	3 番教室	第 6 回	飯田 卓	7	5/30	10:50-12:20	3 番教室	第 7 回	飯田 卓	8	6/6	10:50-12:20	3 番教室	第 8 回	飯田 卓	9	6/13	10:50-12:20	3 番教室	第 9 回	飯田 卓	10	6/20	10:50-12:20	3 番教室	第 10 回	飯田 卓	11	6/27	10:50-12:20	3 番教室	第 11 回	飯田 卓	12	7/4	10:50-12:20	3 番教室	第 12 回	飯田 卓	13	7/11	10:50-12:20	3 番教室	第 13 回	飯田 卓	14	7/18	10:50-12:20	3 番教室	第 14 回	飯田 卓	15	7/25	10:50-12:20	3 番教室	第 15 回	飯田 卓
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員																																																																																																
1	4/18	10:50-12:20	3 番教室	第 1 回	飯田 卓																																																																																																
2	4/25	10:50-12:20	3 番教室	第 2 回	飯田 卓																																																																																																
3	5/2	10:50-12:20	3 番教室	第 3 回	飯田 卓																																																																																																
4	5/9	10:50-12:20	3 番教室	第 4 回	飯田 卓																																																																																																
5	5/16	10:50-12:20	3 番教室	第 5 回	飯田 卓																																																																																																
6	5/23	10:50-12:20	3 番教室	第 6 回	飯田 卓																																																																																																
7	5/30	10:50-12:20	3 番教室	第 7 回	飯田 卓																																																																																																
8	6/6	10:50-12:20	3 番教室	第 8 回	飯田 卓																																																																																																
9	6/13	10:50-12:20	3 番教室	第 9 回	飯田 卓																																																																																																
10	6/20	10:50-12:20	3 番教室	第 10 回	飯田 卓																																																																																																
11	6/27	10:50-12:20	3 番教室	第 11 回	飯田 卓																																																																																																
12	7/4	10:50-12:20	3 番教室	第 12 回	飯田 卓																																																																																																
13	7/11	10:50-12:20	3 番教室	第 13 回	飯田 卓																																																																																																
14	7/18	10:50-12:20	3 番教室	第 14 回	飯田 卓																																																																																																
15	7/25	10:50-12:20	3 番教室	第 15 回	飯田 卓																																																																																																
授業方法 講義形式																																																																																																					
授業内容 第 1 回: オリエンテーション 第 2 回: 意識システムと社会システム 第 3 回: 社会システムと環境 第 4 回: 主権国家とウェストファリア体制 第 5 回: 国際化とグローバリゼーション(1) 第 6 回: 国際化とグローバリゼーション(2) 第 7 回: 社会の機能分化と統合(1) 第 8 回: 社会の機能分化と統合(2) 第 9 回: 近代社会と機能分化(1) 第 10 回: 近代社会と機能分化(2)																																																																																																					

第 11 回:機能分化に照応するアイデンティティ 第 12 回:機能分化の成果と代償 第 13 回:現代社会における機能分化の変容 第 14 回:現代社会における機能分化の変容 第 15 回:総括(理解度の確認)
成績評価の方法 評価 : 試験 80% ・ レポート % ・ その他(出席) 20% 再評価: 有(再評価方法 レポート)
成績評価の基準 「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による
準備学習などについての具体的な指示 配布された資料は次回までに目を通しておいください。
履修上の注意事項 毎回コメントシートを配布し、出欠をとります(予定)。
連絡先 教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。
オフィスアワー 教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。

時間割番号	000037																																																																																																				
科目名	社会科学特論AⅡ																																																																																																				
担当教員	尾内 隆之																																																																																																				
開講時期	後期	対象年次	1	単位数	2																																																																																																
曜日・時間:月曜2限																																																																																																					
科目を履修して得られる能力(コンピテンシー):2-4																																																																																																					
授業の目的、概要等 「公共問題としての科学技術」 この授業は、公共的問題としての科学技術について社会科学の視点から見ていきます。福島第一原発事故であらためて思い知らされた通り、科学技術はそのメリットとともに計り知れないリスクをもたらすものでもあります。一方で、科学技術は経済成長の駆動因として莫大な投資の対象となり、科学技術の発展とその利用は、政策決定者や企業などの利害と密接に結びついています。きわめて公共的な問題（あえて強い表現をとるなら「政治的」な問題）となっている科学技術とそのリスクについて、理論と具体例の両面から考察します。																																																																																																					
授業の到達目標(SB0s) 科学技術の価値や意義、およびそのリスクへの対応のあり方を、社会的文脈の中で考察すること。																																																																																																					
授業計画 <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th><th>日付</th><th>時刻</th><th>講義室</th><th>授業題目</th><th>担当教員</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>9/29</td><td>10:50-12:20</td><td>6 番教室</td><td>第 1 回</td><td>尾内 隆之</td></tr> <tr><td>2</td><td>10/6</td><td>10:50-12:20</td><td>6 番教室</td><td>第 2 回</td><td>尾内 隆之</td></tr> <tr><td>3</td><td>10/20</td><td>10:50-12:20</td><td>6 番教室</td><td>第 3 回</td><td>尾内 隆之</td></tr> <tr><td>4</td><td>10/27</td><td>10:50-12:20</td><td>6 番教室</td><td>第 4 回</td><td>尾内 隆之</td></tr> <tr><td>5</td><td>11/10</td><td>10:50-12:20</td><td>6 番教室</td><td>第 5 回</td><td>尾内 隆之</td></tr> <tr><td>6</td><td>11/17</td><td>10:50-12:20</td><td>6 番教室</td><td>第 6 回</td><td>尾内 隆之</td></tr> <tr><td>7</td><td>12/1</td><td>10:50-12:20</td><td>6 番教室</td><td>第 7 回</td><td>尾内 隆之</td></tr> <tr><td>8</td><td>12/8</td><td>10:50-12:20</td><td>6 番教室</td><td>第 8 回</td><td>尾内 隆之</td></tr> <tr><td>9</td><td>12/15</td><td>10:50-12:20</td><td>6 番教室</td><td>第 9 回</td><td>尾内 隆之</td></tr> <tr><td>10</td><td>12/22</td><td>10:50-12:20</td><td>6 番教室</td><td>第 10 回</td><td>尾内 隆之</td></tr> <tr><td>11</td><td>1/5</td><td>10:50-12:20</td><td>6 番教室</td><td>第 11 回</td><td>尾内 隆之</td></tr> <tr><td>12</td><td>1/19</td><td>10:50-12:20</td><td>6 番教室</td><td>第 12 回</td><td>尾内 隆之</td></tr> <tr><td>13</td><td>1/26</td><td>10:50-12:20</td><td>6 番教室</td><td>第 13 回</td><td>尾内 隆之</td></tr> <tr><td>14</td><td>2/2</td><td>10:50-12:20</td><td>6 番教室</td><td>第 14 回</td><td>尾内 隆之</td></tr> <tr><td>15</td><td>2/9</td><td>10:50-12:20</td><td>6 番教室</td><td>第 15 回</td><td>尾内 隆之</td></tr> </tbody> </table>						回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員	1	9/29	10:50-12:20	6 番教室	第 1 回	尾内 隆之	2	10/6	10:50-12:20	6 番教室	第 2 回	尾内 隆之	3	10/20	10:50-12:20	6 番教室	第 3 回	尾内 隆之	4	10/27	10:50-12:20	6 番教室	第 4 回	尾内 隆之	5	11/10	10:50-12:20	6 番教室	第 5 回	尾内 隆之	6	11/17	10:50-12:20	6 番教室	第 6 回	尾内 隆之	7	12/1	10:50-12:20	6 番教室	第 7 回	尾内 隆之	8	12/8	10:50-12:20	6 番教室	第 8 回	尾内 隆之	9	12/15	10:50-12:20	6 番教室	第 9 回	尾内 隆之	10	12/22	10:50-12:20	6 番教室	第 10 回	尾内 隆之	11	1/5	10:50-12:20	6 番教室	第 11 回	尾内 隆之	12	1/19	10:50-12:20	6 番教室	第 12 回	尾内 隆之	13	1/26	10:50-12:20	6 番教室	第 13 回	尾内 隆之	14	2/2	10:50-12:20	6 番教室	第 14 回	尾内 隆之	15	2/9	10:50-12:20	6 番教室	第 15 回	尾内 隆之
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員																																																																																																
1	9/29	10:50-12:20	6 番教室	第 1 回	尾内 隆之																																																																																																
2	10/6	10:50-12:20	6 番教室	第 2 回	尾内 隆之																																																																																																
3	10/20	10:50-12:20	6 番教室	第 3 回	尾内 隆之																																																																																																
4	10/27	10:50-12:20	6 番教室	第 4 回	尾内 隆之																																																																																																
5	11/10	10:50-12:20	6 番教室	第 5 回	尾内 隆之																																																																																																
6	11/17	10:50-12:20	6 番教室	第 6 回	尾内 隆之																																																																																																
7	12/1	10:50-12:20	6 番教室	第 7 回	尾内 隆之																																																																																																
8	12/8	10:50-12:20	6 番教室	第 8 回	尾内 隆之																																																																																																
9	12/15	10:50-12:20	6 番教室	第 9 回	尾内 隆之																																																																																																
10	12/22	10:50-12:20	6 番教室	第 10 回	尾内 隆之																																																																																																
11	1/5	10:50-12:20	6 番教室	第 11 回	尾内 隆之																																																																																																
12	1/19	10:50-12:20	6 番教室	第 12 回	尾内 隆之																																																																																																
13	1/26	10:50-12:20	6 番教室	第 13 回	尾内 隆之																																																																																																
14	2/2	10:50-12:20	6 番教室	第 14 回	尾内 隆之																																																																																																
15	2/9	10:50-12:20	6 番教室	第 15 回	尾内 隆之																																																																																																
授業方法 授業は単純な講義形式ではなく、受講生同士の議論を展開できるよう留意します。受講生の皆さんの意見、見解をできるだけ発言してもらいながら「ともに考える」スタイルを目指します。																																																																																																					
授業内容 ① イントロダクション ② 科学技術の進歩と「ブダペスト宣言」 ③ 日本の科学技術政策の現在 ④ 「トランス・サイエンス問題」とは何か ⑤ コミュニケーションへの転回～BSE リスク騒動 ⑥ 社会の意思決定と「専門家」 ⑦ リスク評価とリスク管理 ⑧ 科学知・専門知と「法」 ⑨～⑮ 事例研究(原子力政策・事故関連, GM 作物, 脳死・臓器移植, エンハンスメント, 健康政策など)																																																																																																					
成績評価の方法 評価 : レポート 50% ・ その他(授業への参加度) 50% 再評価: 有(レポート)																																																																																																					
成績評価の基準 「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による																																																																																																					

準備学習などについての具体的な指示 授業に十分に参加するためには、指示された文献(主にプリントとして配布)を授業までに読んでおく必要があります。
履修上の注意事項 教員が毎時間出欠を確認するので、その記録を優先します。
連絡先 教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。
オフィスアワー 教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。

時間割番号	000040																																																																																																				
科目名	芸術Ⅱ																																																																																																				
担当教員	室田 尚子																																																																																																				
開講時期	後期	対象年次	1	単位数	2																																																																																																
曜日・時間:金曜2限 科目を履修して得られる能力(コンピテンシー):1-6)																																																																																																					
授業の目的、概要等 <社会における芸術音楽と大衆音楽>歴史的にみて、「芸術音楽」と「大衆音楽」というジャンルが互いに影響し合う中で生まれた音楽は少なくない。本講義では、社会状況との密接な関連の中から生まれた、これらジャンルのほざまに位置する音楽を紹介しながら、社会の中の音楽のあり方について考えていく。																																																																																																					
授業の到達目標(SB0s) ①音楽を社会における文化活動のひとつとしてとらえ、その多様なあり方を知ること。 ②音楽における「ジャンル」について問題意識を持つこと。 ③ひろく、「音楽とは何か」について考え、それを言語化すること。																																																																																																					
授業計画 <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th><th>日付</th><th>時刻</th><th>講義室</th><th>授業題目</th><th>担当教員</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>10/3</td><td>10:50-12:20</td><td>11 番教室</td><td>第 1 回</td><td>室田 尚子</td></tr> <tr><td>2</td><td>10/10</td><td>10:50-12:20</td><td>11 番教室</td><td>第 2 回</td><td>室田 尚子</td></tr> <tr><td>3</td><td>10/17</td><td>10:50-12:20</td><td>11 番教室</td><td>第 3 回</td><td>室田 尚子</td></tr> <tr><td>4</td><td>10/24</td><td>10:50-12:20</td><td>11 番教室</td><td>第 4 回</td><td>室田 尚子</td></tr> <tr><td>5</td><td>10/31</td><td>10:50-12:20</td><td>11 番教室</td><td>第 5 回</td><td>室田 尚子</td></tr> <tr><td>6</td><td>11/7</td><td>10:50-12:20</td><td>11 番教室</td><td>第 6 回</td><td>室田 尚子</td></tr> <tr><td>7</td><td>11/14</td><td>10:50-12:20</td><td>11 番教室</td><td>第 7 回</td><td>室田 尚子</td></tr> <tr><td>8</td><td>11/21</td><td>10:50-12:20</td><td>11 番教室</td><td>第 8 回</td><td>室田 尚子</td></tr> <tr><td>9</td><td>11/28</td><td>10:50-12:20</td><td>11 番教室</td><td>第 9 回</td><td>室田 尚子</td></tr> <tr><td>10</td><td>12/5</td><td>10:50-12:20</td><td>11 番教室</td><td>第 10 回</td><td>室田 尚子</td></tr> <tr><td>11</td><td>12/12</td><td>10:50-12:20</td><td>11 番教室</td><td>第 11 回</td><td>室田 尚子</td></tr> <tr><td>12</td><td>12/19</td><td>10:50-12:20</td><td>11 番教室</td><td>第 12 回</td><td>室田 尚子</td></tr> <tr><td>13</td><td>1/9</td><td>10:50-12:20</td><td>11 番教室</td><td>第 13 回</td><td>室田 尚子</td></tr> <tr><td>14</td><td>1/16</td><td>10:50-12:20</td><td>11 番教室</td><td>第 14 回</td><td>室田 尚子</td></tr> <tr><td>15</td><td>1/23</td><td>10:50-12:20</td><td>11 番教室</td><td>第 15 回</td><td>室田 尚子</td></tr> </tbody> </table>						回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員	1	10/3	10:50-12:20	11 番教室	第 1 回	室田 尚子	2	10/10	10:50-12:20	11 番教室	第 2 回	室田 尚子	3	10/17	10:50-12:20	11 番教室	第 3 回	室田 尚子	4	10/24	10:50-12:20	11 番教室	第 4 回	室田 尚子	5	10/31	10:50-12:20	11 番教室	第 5 回	室田 尚子	6	11/7	10:50-12:20	11 番教室	第 6 回	室田 尚子	7	11/14	10:50-12:20	11 番教室	第 7 回	室田 尚子	8	11/21	10:50-12:20	11 番教室	第 8 回	室田 尚子	9	11/28	10:50-12:20	11 番教室	第 9 回	室田 尚子	10	12/5	10:50-12:20	11 番教室	第 10 回	室田 尚子	11	12/12	10:50-12:20	11 番教室	第 11 回	室田 尚子	12	12/19	10:50-12:20	11 番教室	第 12 回	室田 尚子	13	1/9	10:50-12:20	11 番教室	第 13 回	室田 尚子	14	1/16	10:50-12:20	11 番教室	第 14 回	室田 尚子	15	1/23	10:50-12:20	11 番教室	第 15 回	室田 尚子
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員																																																																																																
1	10/3	10:50-12:20	11 番教室	第 1 回	室田 尚子																																																																																																
2	10/10	10:50-12:20	11 番教室	第 2 回	室田 尚子																																																																																																
3	10/17	10:50-12:20	11 番教室	第 3 回	室田 尚子																																																																																																
4	10/24	10:50-12:20	11 番教室	第 4 回	室田 尚子																																																																																																
5	10/31	10:50-12:20	11 番教室	第 5 回	室田 尚子																																																																																																
6	11/7	10:50-12:20	11 番教室	第 6 回	室田 尚子																																																																																																
7	11/14	10:50-12:20	11 番教室	第 7 回	室田 尚子																																																																																																
8	11/21	10:50-12:20	11 番教室	第 8 回	室田 尚子																																																																																																
9	11/28	10:50-12:20	11 番教室	第 9 回	室田 尚子																																																																																																
10	12/5	10:50-12:20	11 番教室	第 10 回	室田 尚子																																																																																																
11	12/12	10:50-12:20	11 番教室	第 11 回	室田 尚子																																																																																																
12	12/19	10:50-12:20	11 番教室	第 12 回	室田 尚子																																																																																																
13	1/9	10:50-12:20	11 番教室	第 13 回	室田 尚子																																																																																																
14	1/16	10:50-12:20	11 番教室	第 14 回	室田 尚子																																																																																																
15	1/23	10:50-12:20	11 番教室	第 15 回	室田 尚子																																																																																																
授業方法 CD や DVD を鑑賞しながらの講義形式。																																																																																																					
授業内容 1. 概論～「芸術音楽」と「大衆音楽」 2. 西洋音楽の崩壊と再生～ワーグナーとその後 3. ジャズとシャンソンの影響圏 4. 芸術キャバレーとその音楽 5. オペラの解体～クルト・ヴァイルの『三文オペラ』 6. 現代社会におけるジャンルの問題 7. 商業音楽としてのクラシック 8. 社会が音楽をうみだす～映画『カストラート』をめぐる 9. 映画の音楽 10. ジェンダーと音楽～オペラ『蝶々夫人』をめぐる諸問題 11. ネットと音楽～ヴォーカロイドの可能性 12. 特撮と音楽～仮面ライダーというジャンル 13. ヴィジュアル系の地平 14. ビッグ・イン・ジャパン 15. 学期末試験																																																																																																					

成績評価の方法 評価：試験 70 % ・ レポート % ・ その他(出席)30 % 再評価： 有(再評価方法 レポート)
成績評価の基準 「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による
準備学習などについての具体的な指示 予習は特に必要ない。復習については、授業で鑑賞した作品を自宅でもう一度鑑賞し、授業内容をノートにまとめておくことが望ましい。
履修上の注意事項 出欠は教員が調査票にて取るものを優先させる。鑑賞が中心の授業なのできちんと出席し授業を受けることが何よりも重要である。原則として授業開始 30 分を過ぎてからの遅刻は認めない。
備考 キーワード：音楽、クラシック、オペラ、J-POP、ロック、映画、ヴォーカロイド、V 系、ジェンダー
連絡先 教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。
オフィスアワー 教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。

時間割番号	000041																																								
科目名	生物学入門 M・D・T																																								
担当教員	産賀 崇由, 中野 真樹, 服部 淳彦																																								
開講時期	前期	対象年次	1	単位数	1																																				
火曜日1～4時限 (第2週～第4週) 対象学科: 医学科・歯学科・検査技術学専攻 受講資格: 入学試験で生物学を選択しなかった者 科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): 4-1																																									
授業の目的、概要等 この授業では、入学試験で生物学を選択しなかった学生、あるいは高等学校で生物学を履修せずに入学した学生を対象とする。 生物の構造上、および機能上の単位である「細胞」に関する基本的な知識を習得することと、代謝と遺伝の基本的な仕組みを理解することを目的とする。																																									
授業の到達目標(SBOs) 1. 細胞の基本構造と細胞内小器官の機能を説明することができる。 2. 生物を構成する物質の種類と機能を説明することができる。 3. 代謝と遺伝の仕組みを説明することができる。																																									
授業計画 <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th><th>日付</th><th>時刻</th><th>講義室</th><th>授業題目</th><th>担当教員</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1-3</td><td>4/22</td><td>09:10-14:40</td><td>1 番教室 7 番教室</td><td>第 1 回</td><td>産賀 崇由, 中野 真樹</td></tr> <tr> <td>4-6</td><td>5/13</td><td>09:10-14:40</td><td>1 番教室 7 番教室</td><td>第 2 回</td><td>産賀 崇由, 中野 真樹</td></tr> <tr> <td>7-9</td><td>5/20</td><td>09:10-14:40</td><td>1 番教室 7 番教室</td><td>第 3 回</td><td>産賀 崇由, 中野 真樹</td></tr> <tr> <td>10-11</td><td>6/3</td><td>10:50-14:40</td><td>1 番教室 7 番教室</td><td>第 4 回</td><td>産賀 崇由, 中野 真樹</td></tr> <tr> <td>12</td><td>6/10</td><td>10:50-12:20</td><td>1 番教室 7 番教室</td><td>第 5 回</td><td>産賀 崇由, 中野 真樹</td></tr> </tbody> </table>						回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員	1-3	4/22	09:10-14:40	1 番教室 7 番教室	第 1 回	産賀 崇由, 中野 真樹	4-6	5/13	09:10-14:40	1 番教室 7 番教室	第 2 回	産賀 崇由, 中野 真樹	7-9	5/20	09:10-14:40	1 番教室 7 番教室	第 3 回	産賀 崇由, 中野 真樹	10-11	6/3	10:50-14:40	1 番教室 7 番教室	第 4 回	産賀 崇由, 中野 真樹	12	6/10	10:50-12:20	1 番教室 7 番教室	第 5 回	産賀 崇由, 中野 真樹
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員																																				
1-3	4/22	09:10-14:40	1 番教室 7 番教室	第 1 回	産賀 崇由, 中野 真樹																																				
4-6	5/13	09:10-14:40	1 番教室 7 番教室	第 2 回	産賀 崇由, 中野 真樹																																				
7-9	5/20	09:10-14:40	1 番教室 7 番教室	第 3 回	産賀 崇由, 中野 真樹																																				
10-11	6/3	10:50-14:40	1 番教室 7 番教室	第 4 回	産賀 崇由, 中野 真樹																																				
12	6/10	10:50-12:20	1 番教室 7 番教室	第 5 回	産賀 崇由, 中野 真樹																																				
授業方法 講義形式																																									
授業内容 第 1 回 個体の階層構造、構成要素 第 2 回 細胞 (1) - 細胞の構成、細胞小器官 第 3 回 細胞 (2) - 生体膜、細胞骨格 第 4 回 生物の構成成分 (1) - 構成元素、タンパク質 第 5 回 生物の構成成分 (2) - 糖質、脂質、核酸 第 6 回 酵素と代謝 (1) - 酵素反応 第 7 回 酵素と代謝 (2) - 糖代謝 第 8 回 酵素と代謝 (3) - アミノ酸、脂質、核酸代謝 第 9 回 遺伝 (1) - 遺伝子と形質 第 10 回 遺伝 (2) - メンデルの法則 第 11 回 遺伝子複製と発現 (1) - 体細胞分裂、DNA の複製 第 12 回 遺伝子複製と発現 (2) - 遺伝子の転写、翻訳																																									
成績評価の方法 評価 : 試験 80% ・ レポート % ・ その他(小テスト) 20% 再評価 : 有(再試験)																																									
成績評価の基準 「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による。																																									

準備学習などについての具体的な指示 小テストや期末テストに備えて授業の予習と復習をしっかりとすること。
履修上の注意事項 授業の出欠は教員が取る出欠を優先させる。期末試験の受験資格は「東京医科歯科大学試験規則」による。
連絡先 産賀 崇由:教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。 中野 真樹:教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。 服部 淳彦:ahattori.las@tmd.ac.jp
オフィスアワー 産賀 崇由:教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。 中野 真樹:教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。 服部 淳彦:毎週 水曜:12:30～14:00 金曜:10:30～12:30 ヒポ 4F 教員研究室(A2)

時間割番号	000042																																																																																																				
科目名	生物学入門N・O・K																																																																																																				
担当教員	伊藤 正則																																																																																																				
開講時期	前期	対象年次	1	単位数	1																																																																																																
・曜日・時間:月曜4限 ・対象専攻:看護学専攻・口腔保健衛生学専攻・口腔保健工学専攻 ・科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): 4ー1)入学時に不足している基礎学力を一定レベルに引き上げる。																																																																																																					
授業の目的、概要等 生物は細胞から成り、細胞の機能によって生命現象が発現される。この授業では、細胞の構造に加えて、遺伝子発現、代謝等の細胞の機能を説明する。さらに、これらの知識を活用することによって、ある種の疾患の原因を説明できることを理解する。																																																																																																					
授業の到達目標(SB0s) 1)細胞を構成する細胞小器官と細胞膜の構造と機能を説明することができる。 2)遺伝および遺伝子とは何か、説明することができる。 3)遺伝子発現機構と転写調節機構を分子レベルで説明することができる。 4)代謝とは何か、説明することができる。 5)酸素呼吸の意義とその反応過程を説明することができる。																																																																																																					
授業計画 <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th><th>日付</th><th>時刻</th><th>講義室</th><th>授業題目</th><th>担当教員</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>4/14</td><td>14:50-16:20</td><td>1 番教室</td><td>第1回</td><td>伊藤 正則</td></tr> <tr><td>2</td><td>4/21</td><td>14:50-16:20</td><td>1 番教室</td><td>第2回</td><td>伊藤 正則</td></tr> <tr><td>3</td><td>4/28</td><td>14:50-16:20</td><td>1 番教室</td><td>第3回</td><td>伊藤 正則</td></tr> <tr><td>4</td><td>5/12</td><td>14:50-16:20</td><td>1 番教室</td><td>第4回</td><td>伊藤 正則</td></tr> <tr><td>5</td><td>5/19</td><td>14:50-16:20</td><td>1 番教室</td><td>第5回</td><td>伊藤 正則</td></tr> <tr><td>6</td><td>5/26</td><td>14:50-16:20</td><td>1 番教室</td><td>第6回</td><td>伊藤 正則</td></tr> <tr><td>7</td><td>6/2</td><td>14:50-16:20</td><td>1 番教室</td><td>第7回</td><td>伊藤 正則</td></tr> <tr><td>8</td><td>6/9</td><td>14:50-16:20</td><td>1 番教室</td><td>第8回</td><td>伊藤 正則</td></tr> <tr><td>9</td><td>6/16</td><td>14:50-16:20</td><td>1 番教室</td><td>第9回</td><td>伊藤 正則</td></tr> <tr><td>10</td><td>6/23</td><td>14:50-16:20</td><td>1 番教室</td><td>第10回</td><td>伊藤 正則</td></tr> <tr><td>11</td><td>6/30</td><td>14:50-16:20</td><td>1 番教室</td><td>第11回</td><td>伊藤 正則</td></tr> <tr><td>12</td><td>7/7</td><td>14:50-16:20</td><td>1 番教室</td><td>第12回</td><td>伊藤 正則</td></tr> <tr><td>13</td><td>7/14</td><td>14:50-16:20</td><td>1 番教室</td><td>第13回</td><td>伊藤 正則</td></tr> <tr><td>14</td><td>7/28</td><td>14:50-16:20</td><td>1 番教室</td><td>第14回</td><td>伊藤 正則</td></tr> <tr><td>15</td><td>9/8</td><td>14:50-16:20</td><td>1 番教室</td><td>第15回</td><td>伊藤 正則</td></tr> </tbody> </table>						回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員	1	4/14	14:50-16:20	1 番教室	第1回	伊藤 正則	2	4/21	14:50-16:20	1 番教室	第2回	伊藤 正則	3	4/28	14:50-16:20	1 番教室	第3回	伊藤 正則	4	5/12	14:50-16:20	1 番教室	第4回	伊藤 正則	5	5/19	14:50-16:20	1 番教室	第5回	伊藤 正則	6	5/26	14:50-16:20	1 番教室	第6回	伊藤 正則	7	6/2	14:50-16:20	1 番教室	第7回	伊藤 正則	8	6/9	14:50-16:20	1 番教室	第8回	伊藤 正則	9	6/16	14:50-16:20	1 番教室	第9回	伊藤 正則	10	6/23	14:50-16:20	1 番教室	第10回	伊藤 正則	11	6/30	14:50-16:20	1 番教室	第11回	伊藤 正則	12	7/7	14:50-16:20	1 番教室	第12回	伊藤 正則	13	7/14	14:50-16:20	1 番教室	第13回	伊藤 正則	14	7/28	14:50-16:20	1 番教室	第14回	伊藤 正則	15	9/8	14:50-16:20	1 番教室	第15回	伊藤 正則
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員																																																																																																
1	4/14	14:50-16:20	1 番教室	第1回	伊藤 正則																																																																																																
2	4/21	14:50-16:20	1 番教室	第2回	伊藤 正則																																																																																																
3	4/28	14:50-16:20	1 番教室	第3回	伊藤 正則																																																																																																
4	5/12	14:50-16:20	1 番教室	第4回	伊藤 正則																																																																																																
5	5/19	14:50-16:20	1 番教室	第5回	伊藤 正則																																																																																																
6	5/26	14:50-16:20	1 番教室	第6回	伊藤 正則																																																																																																
7	6/2	14:50-16:20	1 番教室	第7回	伊藤 正則																																																																																																
8	6/9	14:50-16:20	1 番教室	第8回	伊藤 正則																																																																																																
9	6/16	14:50-16:20	1 番教室	第9回	伊藤 正則																																																																																																
10	6/23	14:50-16:20	1 番教室	第10回	伊藤 正則																																																																																																
11	6/30	14:50-16:20	1 番教室	第11回	伊藤 正則																																																																																																
12	7/7	14:50-16:20	1 番教室	第12回	伊藤 正則																																																																																																
13	7/14	14:50-16:20	1 番教室	第13回	伊藤 正則																																																																																																
14	7/28	14:50-16:20	1 番教室	第14回	伊藤 正則																																																																																																
15	9/8	14:50-16:20	1 番教室	第15回	伊藤 正則																																																																																																
授業方法 講義形式で行う。																																																																																																					
授業内容 細胞の構造に加えて、遺伝子発現、代謝等の細胞の機能を説明する。さらに、これらの知識を活用することによって、ある種の疾患の原因を説明する。																																																																																																					
成績評価の方法 評価:期末考査 90%・レポート 0% その他(授業期間内での試験 10%) 再評価:有																																																																																																					
成績評価の基準 「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による。																																																																																																					
準備学習などについての具体的な指示 復習を行う際に、知識が体系的になるようにノートを整理する。加えて、自分で演習問題とその答を作成することを試みる。																																																																																																					
教科書 医療・看護系のための生物学／田村 隆明:裳華房, 2010																																																																																																					

参考書 イラスト生化学・分子生物学／前野 正夫:羊土社, 2008 ヒューマンバイオロジー 人体と生命／SS Mader:医学書院, 2005 やさしい基礎生物学／南雲 保:羊土社, 2011
履修上の注意事項 出欠管理システムの記録より、教員がとる出欠を優先する。
連絡先 伊藤 正則:itohmt.las@tmd.ac.jp 松本 幸久:yukihisa.las@tmd.ac.jp
オフィスアワー 伊藤 正則:毎週月曜日 AM.10:00-PM.2:00 ヒポクラテスホール4階生物学教員研究室 松本 幸久:毎週月曜日 PM.4:30-6:00 ヒポクラテスホール 3 階生物教員実験室

時間割番号	000043																								
科目名	化学入門																								
担当教員	勝又 敏行, 奈良 雅之																								
開講時期	前期	対象年次	1	単位数	1																				
・曜日・時間:火曜日 1～4 限(前期分割 A) ・対象学科:医学科・歯学科・保健衛生学科検査技術学専攻 ・受験資格:入学試験で化学を選択しなかった者 ・科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): 別表4-1)入学時に不足している基礎学力を一定レベルに引き上げる																									
授業の目的、概要等 入試で化学を選択しなかったものに対し、高校卒業レベルの化学の知識を身につけるために開講する。高校レベルの化学を理解していないと、学部レベルはもちろん、大学教養レベルの化学(一般化学、化学実験など)すらついていけなくなるであろう。この授業では物理化学の基礎の他に、無機化学、有機化学の基礎も扱う。																									
授業の到達目標(SB0s) 高校卒業レベルの化学の知識を身につけ、大学での講義に対応できるようになることを目標とする。																									
授業計画 <table><tr><td>回</td><td>日付</td><td>時刻</td><td>講義室</td><td>授業題目</td></tr><tr><td>1-4</td><td>4/22</td><td>09:10-16:20</td><td>2 番教室</td><td>第 1 回</td></tr><tr><td>5-8</td><td>5/13</td><td>09:10-16:20</td><td>2 番教室</td><td>第 2 回</td></tr><tr><td>9-12</td><td>5/20</td><td>09:10-16:20</td><td>2 番教室</td><td>第 3 回</td></tr></table>						回	日付	時刻	講義室	授業題目	1-4	4/22	09:10-16:20	2 番教室	第 1 回	5-8	5/13	09:10-16:20	2 番教室	第 2 回	9-12	5/20	09:10-16:20	2 番教室	第 3 回
回	日付	時刻	講義室	授業題目																					
1-4	4/22	09:10-16:20	2 番教室	第 1 回																					
5-8	5/13	09:10-16:20	2 番教室	第 2 回																					
9-12	5/20	09:10-16:20	2 番教室	第 3 回																					
授業方法 講義による																									
授業内容 1. 物質の構造 物質の構成要素:元素・単体・化合物、原子と分子 化学結合、化学量論:原子量・分子量・式量、化学反応式 2. 物質の状態 物質の状態変化と粒子の運動:物質の三態・蒸発熱・融解熱と沸点・融点、 気体:気体定数と状態方程式・理想気体と実在気体、 溶液:溶液の濃度と溶解度・希薄溶液の性質、コロイド 3. 物質の変化 化学反応と熱:熱化学方程式・結合エネルギー、 酸と塩基の反応:水素イオン濃度と pH・中和反応と中和滴定、 酸化還元反応、化学反応の速さと化学平衡 4. 単体と無機化合物 周期表と元素の分類、典型元素、遷移元素 5. 有機化合物 有機化合物の特徴と分類、脂肪族炭化水素、酸素を含む脂肪族化合物、芳香族化合物 6. 高分子化合物 高分子化合物の特徴と分類、天然物高分子化合物、合成高分子化合物																									
成績評価の方法 評価:試験 50%・レポート 0% その他 50%(授業中の小テスト、回答状況等) 再評価:有(再評価方法:再試験)																									
成績評価の基準 「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による																									
準備学習などについての具体的な指示 テキストを事前に読んで、解り難かったところを把握しておいてください。																									
試験の受験資格 定期試験・再試験の受験資格:原則3分の2以上出席																									
教科書 大学生のための例題で学ぶ化学入門／大野公一, 村田滋, 錦織紳一 著,:共立出版, 2005																									
参考書 化学／岡崎三代, 奈良雅之, 永井裕, 中澤泰男 著,:医歯薬出版, 2005 化学入門／下井守, 村田滋 著,:東京化学同人, 2013																									

化学入門／大野公一 [ほか]著.: 共立出版, 1997
連絡先 勝又 敏行 katsumata.las@tmd.ac.jp 奈良 雅之 nara.las@tmd.ac.jp
オフィスアワー 勝又 敏行: 毎週水、木曜日 12:00-13:00 ヒポクラテス 2 階化学実験準備室 奈良 雅之: 毎週水曜日 PM.0:00-PM.2:00, 毎週金曜日 PM.0:00-PM.1:00 ヒポクラテス 4 階

時間割番号	000044																																																				
科目名	物理学入門(α)																																																				
担当教員	千葉 司																																																				
開講時期	前期	対象年次	1	単位数	1																																																
歯学科・検査技術学専攻(入試で生物・化学を選択した者)																																																					
授業の目的、概要等 目的: 高校物理の未履修者に対して、物理アレルギーを取り除き大学での物理の学習に備えること。 概要: みなさんは「物理」を難しい公式を暗記し、それに数値を代入して計算するだけの科目だと毛嫌いをしていないですか。医歯系の分野では生物と化学を学んでいれば十分だと考えていませんか。そのように思っている人は、まず教科書の中にある「ワンポイント物理講座」を拾い読みして下さい。医療の分野でも多くのことが物理学と関係しているのだと分かります。みなさんの日常生活ではさらに多くのことが物理学と関係しています。自然科学の中でもっとも基本となる分野が物理学で、自然を理解するのに欠かせない学問です。この授業は、みなさんの物理学に対するアレルギーをできるだけ取り除くこと、自然現象は数式で表すことができることを理解していただくことを目指した入門講義です。この授業では前期に平行して開講される「物理学(力学α)」の理解を深めることも目指しています。																																																					
授業の到達目標(SB0s) 1. 放射線の基本的な性質を述べられる。 2. 物体の運動を数式で表すことができる。 3. 物体が受ける力を見つけられ、運動方程式を立てられる。 4. 身近な力を数式で表すことができる。 5. エネルギーや運動量についてその概念を説明できる。 6. 波の性質を理解し、それを数式で表すことができる。 7. 電場と磁場についてその概念を説明できる。 (6.7については時間の関係で省略する場合もある)																																																					
授業計画 <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th><th>日付</th><th>時刻</th><th>講義室</th><th>授業題目</th><th>担当教員</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1-2</td><td>4/22</td><td>09:10-12:20</td><td>9 番教室</td><td>第 1 回</td><td>千葉 司</td></tr> <tr> <td>3-4</td><td>5/13</td><td>09:10-12:20</td><td>9 番教室</td><td>第 2 回</td><td>千葉 司</td></tr> <tr> <td>5-6</td><td>5/20</td><td>09:10-12:20</td><td>9 番教室</td><td>第 3 回</td><td>千葉 司</td></tr> <tr> <td>7-8</td><td>6/3</td><td>09:10-12:20</td><td>9 番教室</td><td>第 4 回</td><td>千葉 司</td></tr> <tr> <td>9-10</td><td>6/10</td><td>09:10-12:20</td><td>9 番教室</td><td>第 5 回</td><td>千葉 司</td></tr> <tr> <td>11</td><td>6/17</td><td>09:10-10:40</td><td>9 番教室</td><td>第 6 回</td><td>千葉 司</td></tr> <tr> <td>12</td><td>6/24</td><td>09:10-10:40</td><td>9 番教室</td><td>第 7 回</td><td>千葉 司</td></tr> </tbody> </table>						回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員	1-2	4/22	09:10-12:20	9 番教室	第 1 回	千葉 司	3-4	5/13	09:10-12:20	9 番教室	第 2 回	千葉 司	5-6	5/20	09:10-12:20	9 番教室	第 3 回	千葉 司	7-8	6/3	09:10-12:20	9 番教室	第 4 回	千葉 司	9-10	6/10	09:10-12:20	9 番教室	第 5 回	千葉 司	11	6/17	09:10-10:40	9 番教室	第 6 回	千葉 司	12	6/24	09:10-10:40	9 番教室	第 7 回	千葉 司
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員																																																
1-2	4/22	09:10-12:20	9 番教室	第 1 回	千葉 司																																																
3-4	5/13	09:10-12:20	9 番教室	第 2 回	千葉 司																																																
5-6	5/20	09:10-12:20	9 番教室	第 3 回	千葉 司																																																
7-8	6/3	09:10-12:20	9 番教室	第 4 回	千葉 司																																																
9-10	6/10	09:10-12:20	9 番教室	第 5 回	千葉 司																																																
11	6/17	09:10-10:40	9 番教室	第 6 回	千葉 司																																																
12	6/24	09:10-10:40	9 番教室	第 7 回	千葉 司																																																
授業方法 講義と演習																																																					
授業内容 主として質点の力学																																																					
成績評価の方法 原則として試験で評価する。平常点を加味する場合もある。																																																					
準備学習などについての具体的な指示 教科書を一読しておくこと。演習問題を宿題として課す。																																																					
教科書 まるわかり！基礎物理: 南山堂, 2011																																																					
参照ホームページ 「物理の扉 2014」(http://members.jcom.home.ne.jp/chiba.tks/)																																																					
連絡先 chiba.las@tmd.ac.jp																																																					
オフィスアワー 毎週金曜日 PM 5:00-7:00 ヒボクラテス 4 階																																																					

時間割番号	000045																																																				
科目名	物理学入門(β)																																																				
担当教員	水谷 雅志																																																				
開講時期	前期	対象年次	1	単位数	1																																																
曜日・時間: 火曜1・2限(原則として)詳細は別記 対象学科: 医学科 受講資格: 入試で化学・生物を選択した者 科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): 4-1																																																					
授業の目的、概要等 物理学は自然科学の中で最初に成立し(力学)、他の自然科学(特に化学、天文学)と相互に刺激し合いながら発展し、現代の「原子、エネルギー」に基づく自然観を確立しました。近年、それは「分子生物学」の成立を促し、分野横断的な自然の理解は益々進んでいます。この授業は、このように分野の相互関係を深める自然科学を理解するための物理学入門講義です。この授業では前期に平行して開講される「物理学(力学 b)」を補うべく、「力学」を中心に学びます。入学前に課されたレポートの結果や受講者の高校での履修状況を考慮して、受講者の理解がなされていない分野を重点的に講義し、演習も適宜取り入れていきます。余裕があれば、電磁気学などの力学以外の分野や、トピック的な話題を取り上げる予定です。																																																					
授業の到達目標(SBOs) 1. 物体の運動の記述方法を学び、位置、速度、加速度を求めることができる。 2. 物体が受ける力を見つけられ、物体の運動方程式を立式できる。 3. 典型的な力学現象を運動方程式を解くことで解析できる。 4. 仕事とエネルギーの概念を理解し、その間の関係式を立式でき、それらを用いて力学現象を解析できる。 5. 力積と運動量の概念を理解する。運動量保存則を用いて力学現象を解析できる。																																																					
授業計画 <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th><th>日付</th><th>時刻</th><th>講義室</th><th>授業題目</th><th>担当教員</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1-2</td><td>4/22</td><td>09:10-12:20</td><td>8 番教室</td><td>第 1 回</td><td>水谷 雅志</td></tr> <tr> <td>3-4</td><td>5/13</td><td>09:10-12:20</td><td>8 番教室</td><td>第 2 回</td><td>水谷 雅志</td></tr> <tr> <td>5-6</td><td>5/20</td><td>09:10-12:20</td><td>8 番教室</td><td>第 3 回</td><td>水谷 雅志</td></tr> <tr> <td>7-8</td><td>6/3</td><td>09:10-12:20</td><td>8 番教室</td><td>第 4 回</td><td>水谷 雅志</td></tr> <tr> <td>9-10</td><td>6/10</td><td>09:10-12:20</td><td>8 番教室</td><td>第 5 回</td><td>水谷 雅志</td></tr> <tr> <td>11</td><td>6/17</td><td>09:10-10:40</td><td>8 番教室</td><td>第 6 回</td><td>水谷 雅志</td></tr> <tr> <td>12</td><td>6/24</td><td>09:10-10:40</td><td>8 番教室</td><td>第 7 回</td><td>水谷 雅志</td></tr> </tbody> </table>						回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員	1-2	4/22	09:10-12:20	8 番教室	第 1 回	水谷 雅志	3-4	5/13	09:10-12:20	8 番教室	第 2 回	水谷 雅志	5-6	5/20	09:10-12:20	8 番教室	第 3 回	水谷 雅志	7-8	6/3	09:10-12:20	8 番教室	第 4 回	水谷 雅志	9-10	6/10	09:10-12:20	8 番教室	第 5 回	水谷 雅志	11	6/17	09:10-10:40	8 番教室	第 6 回	水谷 雅志	12	6/24	09:10-10:40	8 番教室	第 7 回	水谷 雅志
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員																																																
1-2	4/22	09:10-12:20	8 番教室	第 1 回	水谷 雅志																																																
3-4	5/13	09:10-12:20	8 番教室	第 2 回	水谷 雅志																																																
5-6	5/20	09:10-12:20	8 番教室	第 3 回	水谷 雅志																																																
7-8	6/3	09:10-12:20	8 番教室	第 4 回	水谷 雅志																																																
9-10	6/10	09:10-12:20	8 番教室	第 5 回	水谷 雅志																																																
11	6/17	09:10-10:40	8 番教室	第 6 回	水谷 雅志																																																
12	6/24	09:10-10:40	8 番教室	第 7 回	水谷 雅志																																																
授業方法 講義形式																																																					
授業内容 1. ガイダンス、物理量、単位(第 1 章) 2. 物体の運動(1)(第 3 章 3-1) 3. 力のつり合い(1)(第 2 章) 4. 力のつり合い(2)(第 2 章 2-3) 5. 力と運動(第 4 章) 6. 物体の運動(2)(第 4 章、第 3 章 3-2) 7. 等速円運動と単振動(1)(第 5 章 5-1) 8. 等速円運動と単振動(2)(第 5 章 5-2) 9. 仕事とエネルギー(1)(第 6 章) 10. 仕事とエネルギー(2)(第 6 章) 11. 力積と運動量(プリント配布) 12. 慣性力(プリント配布) (上記カッコ内は補助教材(教科書の項参照)の章)																																																					
成績評価の方法 評価 : 試験100% ・ その他(出席、課題、レポートなどの平常点を加味することもある) % 再評価: 有(再評価方法:再試験)																																																					

成績評価の基準 「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による
準備学習などについての具体的な指示 予習:教科書の該当箇所を読み、分からないところを明確にする。 復習: 1. 講義で示された数式展開を自らの手で確かめ、論理展開を理解する。 2. 教科書の例題、演習問題、出題された課題問題を解いてみる。
連絡先 教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。
オフィスアワー 教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。

時間割番号	000046																																																																																																				
科目名	数学基礎																																																																																																				
担当教員	清田 正夫																																																																																																				
開講時期	前期	対象年次	1	単位数	1																																																																																																
曜日・時限: 木曜日 3 時限 対象学科: 検査技術学専攻 科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): 2-1), 4-2)																																																																																																					
授業の目的、概要等 高校でもすでに学んだ微積分を改めて、極限操作に基づく数学の体系の基礎としての微分積分学を学び、科学の基礎としての数学の重要性を認識する。多変数の微積分まで範囲を広げ、物理学、化学、経済学など諸分野における応用を含めて学ぶ。																																																																																																					
授業の到達目標(SB0s) 1変数および多変数の微積分における基本的な公式を理解し、的確に運用することができる。																																																																																																					
授業計画 <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th><th>日付</th><th>時刻</th><th>講義室</th><th>授業題目</th><th>担当教員</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>4/17</td><td>13:10-14:40</td><td>7 番教室</td><td>第 1 回</td><td>清田 正夫</td></tr> <tr><td>2</td><td>4/24</td><td>13:10-14:40</td><td>7 番教室</td><td>第 2 回</td><td>清田 正夫</td></tr> <tr><td>3</td><td>5/1</td><td>13:10-14:40</td><td>7 番教室</td><td>第 3 回</td><td>清田 正夫</td></tr> <tr><td>4</td><td>5/8</td><td>13:10-14:40</td><td>7 番教室</td><td>第 4 回</td><td>清田 正夫</td></tr> <tr><td>5</td><td>5/15</td><td>13:10-14:40</td><td>7 番教室</td><td>第 5 回</td><td>清田 正夫</td></tr> <tr><td>6</td><td>5/22</td><td>13:10-14:40</td><td>7 番教室</td><td>第 6 回</td><td>清田 正夫</td></tr> <tr><td>7</td><td>5/29</td><td>13:10-14:40</td><td>7 番教室</td><td>第 7 回</td><td>清田 正夫</td></tr> <tr><td>8</td><td>6/5</td><td>13:10-14:40</td><td>7 番教室</td><td>第 8 回</td><td>清田 正夫</td></tr> <tr><td>9</td><td>6/12</td><td>13:10-14:40</td><td>7 番教室</td><td>第 9 回</td><td>清田 正夫</td></tr> <tr><td>10</td><td>6/19</td><td>13:10-14:40</td><td>7 番教室</td><td>第 10 回</td><td>清田 正夫</td></tr> <tr><td>11</td><td>6/26</td><td>13:10-14:40</td><td>7 番教室</td><td>第 11 回</td><td>清田 正夫</td></tr> <tr><td>12</td><td>7/3</td><td>13:10-14:40</td><td>7 番教室</td><td>第 12 回</td><td>清田 正夫</td></tr> <tr><td>13</td><td>7/10</td><td>13:10-14:40</td><td>7 番教室</td><td>第 13 回</td><td>清田 正夫</td></tr> <tr><td>14</td><td>7/17</td><td>13:10-14:40</td><td>7 番教室</td><td>第 14 回</td><td>清田 正夫</td></tr> <tr><td>15</td><td>7/24</td><td>13:10-14:40</td><td>7 番教室</td><td>第 15 回</td><td>清田 正夫</td></tr> </tbody> </table>						回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員	1	4/17	13:10-14:40	7 番教室	第 1 回	清田 正夫	2	4/24	13:10-14:40	7 番教室	第 2 回	清田 正夫	3	5/1	13:10-14:40	7 番教室	第 3 回	清田 正夫	4	5/8	13:10-14:40	7 番教室	第 4 回	清田 正夫	5	5/15	13:10-14:40	7 番教室	第 5 回	清田 正夫	6	5/22	13:10-14:40	7 番教室	第 6 回	清田 正夫	7	5/29	13:10-14:40	7 番教室	第 7 回	清田 正夫	8	6/5	13:10-14:40	7 番教室	第 8 回	清田 正夫	9	6/12	13:10-14:40	7 番教室	第 9 回	清田 正夫	10	6/19	13:10-14:40	7 番教室	第 10 回	清田 正夫	11	6/26	13:10-14:40	7 番教室	第 11 回	清田 正夫	12	7/3	13:10-14:40	7 番教室	第 12 回	清田 正夫	13	7/10	13:10-14:40	7 番教室	第 13 回	清田 正夫	14	7/17	13:10-14:40	7 番教室	第 14 回	清田 正夫	15	7/24	13:10-14:40	7 番教室	第 15 回	清田 正夫
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員																																																																																																
1	4/17	13:10-14:40	7 番教室	第 1 回	清田 正夫																																																																																																
2	4/24	13:10-14:40	7 番教室	第 2 回	清田 正夫																																																																																																
3	5/1	13:10-14:40	7 番教室	第 3 回	清田 正夫																																																																																																
4	5/8	13:10-14:40	7 番教室	第 4 回	清田 正夫																																																																																																
5	5/15	13:10-14:40	7 番教室	第 5 回	清田 正夫																																																																																																
6	5/22	13:10-14:40	7 番教室	第 6 回	清田 正夫																																																																																																
7	5/29	13:10-14:40	7 番教室	第 7 回	清田 正夫																																																																																																
8	6/5	13:10-14:40	7 番教室	第 8 回	清田 正夫																																																																																																
9	6/12	13:10-14:40	7 番教室	第 9 回	清田 正夫																																																																																																
10	6/19	13:10-14:40	7 番教室	第 10 回	清田 正夫																																																																																																
11	6/26	13:10-14:40	7 番教室	第 11 回	清田 正夫																																																																																																
12	7/3	13:10-14:40	7 番教室	第 12 回	清田 正夫																																																																																																
13	7/10	13:10-14:40	7 番教室	第 13 回	清田 正夫																																																																																																
14	7/17	13:10-14:40	7 番教室	第 14 回	清田 正夫																																																																																																
15	7/24	13:10-14:40	7 番教室	第 15 回	清田 正夫																																																																																																
授業方法 板書による講義と演習を交えながら授業を進め、数回に1回の割合で演習のみを行う時間を設ける。 毎回の授業の最後にクイズ(5分間小テスト)を行なう。																																																																																																					
授業内容 第1回—第2回 極限と連続、初等関数 第3回—第4回 微分の定義と諸公式 第5回—第6回 微分法の応用 第7回—第8回 2変数関数の偏微分 第9回—第10回 積分の諸公式と計算 第11回—第12回 積分法の応用 第13回—第15回 2変数関数の重積分																																																																																																					
成績評価の方法 評価 : 試験 80% ・ レポート 0% ・ その他(授業中の演習) 20% 再評価: 有(筆記試験)																																																																																																					
成績評価の基準 「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則別表 2」による																																																																																																					
準備学習などについての具体的な指示 高校数学の内容をよく復習しておくこと。 予習より復習に重点をおき、授業後に教科書の演習問題を自分で解くこと。 返却されたクイズの正解を確認すること。																																																																																																					

教科書 初歩から学べる微積分学／佐藤恒雄 [[ほか]共著, : 培風館, 1999
参考書 微積分の基礎／浦川肇 著, : 朝倉書店, 2006 定本解析概論／高木貞治 著, : 岩波書店, 2010 現代の古典解析：微積分基礎課程／森毅 著, : 筑摩書房, 2006
履修上の注意事項 出欠管理システムの設定: 受付開始12:50, 遅刻基準時刻13:20, 遅刻受付終了時刻14:10。 なお, 出欠確認は各回のクイズ提出による確認を併用する。
連絡先 kiyota.las@tmd.ac.jp
オフィスアワー 毎週月曜日、木曜日 12:00～13:00 ヒポクラテス4階数学研究室(清田)

時間割番号	000047																																																																																																				
科目名	統計学 O・K																																																																																																				
担当教員	清田 正夫, 中口 悦史																																																																																																				
開講時期	後期	対象年次	1	単位数	1																																																																																																
曜日・時限: 月曜日5時限 対象学科: 口腔保健学科 科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): 2-1), 2-3), 4-4)																																																																																																					
授業の目的、概要等 科学の言語とも言われる統計学の基礎と、その理解に必要な確率論の初歩を学び、統計学に対する理解を深める。高校で学んだ確率・統計から発展して、統計的検定法までを学ぶ。																																																																																																					
授業の到達目標(SB0s) 基本的な確率計算と、平均および比率の推定と検定を行なうことができる。																																																																																																					
授業計画 <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th><th>日付</th><th>時刻</th><th>講義室</th><th>授業題目</th><th>担当教員</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>9/29</td><td>16:30-18:00</td><td>6 番教室</td><td>第 1 回</td><td>清田 正夫</td></tr> <tr><td>2</td><td>10/6</td><td>16:30-18:00</td><td>6 番教室</td><td>第 2 回</td><td>清田 正夫</td></tr> <tr><td>3</td><td>10/20</td><td>16:30-18:00</td><td>6 番教室</td><td>第 3 回</td><td>清田 正夫</td></tr> <tr><td>4</td><td>10/27</td><td>16:30-18:00</td><td>6 番教室</td><td>第 4 回</td><td>清田 正夫</td></tr> <tr><td>5</td><td>11/10</td><td>16:30-18:00</td><td>6 番教室</td><td>第 5 回</td><td>清田 正夫</td></tr> <tr><td>6</td><td>11/17</td><td>16:30-18:00</td><td>6 番教室</td><td>第 6 回</td><td>清田 正夫</td></tr> <tr><td>7</td><td>12/1</td><td>16:30-18:00</td><td>6 番教室</td><td>第 7 回</td><td>清田 正夫</td></tr> <tr><td>8</td><td>12/8</td><td>16:30-18:00</td><td>6 番教室</td><td>第 8 回</td><td>清田 正夫</td></tr> <tr><td>9</td><td>12/15</td><td>16:30-18:00</td><td>6 番教室</td><td>第 9 回</td><td>清田 正夫</td></tr> <tr><td>10</td><td>12/22</td><td>16:30-18:00</td><td>6 番教室</td><td>第 10 回</td><td>清田 正夫</td></tr> <tr><td>11</td><td>1/5</td><td>16:30-18:00</td><td>6 番教室</td><td>第 11 回</td><td>清田 正夫</td></tr> <tr><td>12</td><td>1/19</td><td>16:30-18:00</td><td>6 番教室</td><td>第 12 回</td><td>清田 正夫</td></tr> <tr><td>13</td><td>1/26</td><td>16:30-18:00</td><td>6 番教室</td><td>第 13 回</td><td>清田 正夫</td></tr> <tr><td>14</td><td>2/2</td><td>16:30-18:00</td><td>6 番教室</td><td>第 14 回</td><td>清田 正夫</td></tr> <tr><td>15</td><td>2/9</td><td>16:30-18:00</td><td>6 番教室</td><td>第 15 回</td><td>清田 正夫</td></tr> </tbody> </table>						回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員	1	9/29	16:30-18:00	6 番教室	第 1 回	清田 正夫	2	10/6	16:30-18:00	6 番教室	第 2 回	清田 正夫	3	10/20	16:30-18:00	6 番教室	第 3 回	清田 正夫	4	10/27	16:30-18:00	6 番教室	第 4 回	清田 正夫	5	11/10	16:30-18:00	6 番教室	第 5 回	清田 正夫	6	11/17	16:30-18:00	6 番教室	第 6 回	清田 正夫	7	12/1	16:30-18:00	6 番教室	第 7 回	清田 正夫	8	12/8	16:30-18:00	6 番教室	第 8 回	清田 正夫	9	12/15	16:30-18:00	6 番教室	第 9 回	清田 正夫	10	12/22	16:30-18:00	6 番教室	第 10 回	清田 正夫	11	1/5	16:30-18:00	6 番教室	第 11 回	清田 正夫	12	1/19	16:30-18:00	6 番教室	第 12 回	清田 正夫	13	1/26	16:30-18:00	6 番教室	第 13 回	清田 正夫	14	2/2	16:30-18:00	6 番教室	第 14 回	清田 正夫	15	2/9	16:30-18:00	6 番教室	第 15 回	清田 正夫
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員																																																																																																
1	9/29	16:30-18:00	6 番教室	第 1 回	清田 正夫																																																																																																
2	10/6	16:30-18:00	6 番教室	第 2 回	清田 正夫																																																																																																
3	10/20	16:30-18:00	6 番教室	第 3 回	清田 正夫																																																																																																
4	10/27	16:30-18:00	6 番教室	第 4 回	清田 正夫																																																																																																
5	11/10	16:30-18:00	6 番教室	第 5 回	清田 正夫																																																																																																
6	11/17	16:30-18:00	6 番教室	第 6 回	清田 正夫																																																																																																
7	12/1	16:30-18:00	6 番教室	第 7 回	清田 正夫																																																																																																
8	12/8	16:30-18:00	6 番教室	第 8 回	清田 正夫																																																																																																
9	12/15	16:30-18:00	6 番教室	第 9 回	清田 正夫																																																																																																
10	12/22	16:30-18:00	6 番教室	第 10 回	清田 正夫																																																																																																
11	1/5	16:30-18:00	6 番教室	第 11 回	清田 正夫																																																																																																
12	1/19	16:30-18:00	6 番教室	第 12 回	清田 正夫																																																																																																
13	1/26	16:30-18:00	6 番教室	第 13 回	清田 正夫																																																																																																
14	2/2	16:30-18:00	6 番教室	第 14 回	清田 正夫																																																																																																
15	2/9	16:30-18:00	6 番教室	第 15 回	清田 正夫																																																																																																
授業方法 主として、板書による講義を行なう。 毎回の授業の最後にクイズ(5分間小テスト)を行なう。 中間試験と定期試験を行なう。																																																																																																					
授業内容 第 1 回 標本データの記述 第 2 回 確率と標本空間 第 3 回 ベイズの定理と確率分布 第 4 回 2項分布と正規分布 第 5 回 正規近似と中心極限定理 第 6 回 母集団と標本抽出 第 7 回 中間試験 第 8 回 平均値の推定 第 9 回 比率の推定 第10回 推定とt分布 第11回 平均値の検定 第12回 比率の検定 第13回 検定とt分布 第14回 総合演習1 第15回 総合演習2																																																																																																					

成績評価の方法 評価：中間試験 30%・定期試験 60%・その他(授業中の演習)10% 再評価：有(筆記試験)
成績評価の基準 「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則別表2」による
準備学習などについての具体的な指示 高校数学の内容をよく復習しておくこと。 予習より復習に重点をおき、授業後に教科書の演習問題を自分で解くこと。 返却されたクイズの正解を確認すること。
教科書 数学/統計学／井川俊彦, 清田正夫, 徳永伸一, 山館周恒, 熊坂一成 著, :医歯薬出版, 2005
参考書 初等統計学／P. G. ホーエル 著, 浅井 晃 共訳, 村上 正康 共訳, :培風館, 1985 統計学入門／東京大学教養学部統計学教室／編, :東京大学出版会, 1991
履修上の注意事項 出欠管理システムの設定: 受付開始 16:20, 遅刻基準時刻 16:40, 遅刻受付終了時刻 17:30。なお, 出欠確認は各回のクイズ提出による確認を併用する。
備考 中間試験、定期試験の成績により、レポート課題を課すこともある。
連絡先 清田 正夫 kiyota.las@tmd.ac.jp 中口 悦史 nakaguti.las@tmd.ac.jp
オフィスアワー 清田 正夫: 毎週月曜日、木曜日 12:00～13:00 ヒポクラテス4階数学研究室(清田) 中口 悦史: [国府台・ヒポ4階研究室] (前期) 水・木 12:00～13:00 (後期) 月・水 12:00～13:00 / [湯島・2号館2階教養部連絡室] (11/27～2/5のみ) 木 11:45～12:45, 16:00～17:00 / 電子メールによる質問等は随時受け付ける。

時間割番号	000048																																																																																																				
科目名	統計学 N																																																																																																				
担当教員	中口 悦史, 清田 正夫																																																																																																				
開講時期	後期	対象年次	1	単位数	1																																																																																																
曜日・時限: 月曜日5時限 対象学科: 保健衛生学科看護学専攻 科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): 2-1), 2-3), 4-4)																																																																																																					
授業の目的、概要等 科学の言語とも言われる統計学の基礎と、その理解に必要な確率論の初歩を学び、統計学に対する理解を深める。高校で学んだ確率・統計から発展して、統計的検定法までを学ぶ。																																																																																																					
授業の到達目標(SB0s) 基本的な確率計算と、平均および比率の推定と検定を行なうことができる。																																																																																																					
授業計画 <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th><th>日付</th><th>時刻</th><th>講義室</th><th>授業題目</th><th>担当教員</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>9/29</td><td>16:30-18:00</td><td>10番教室</td><td>第1回</td><td>中口 悦史</td></tr> <tr><td>2</td><td>10/6</td><td>16:30-18:00</td><td>10番教室</td><td>第2回</td><td>中口 悦史</td></tr> <tr><td>3</td><td>10/20</td><td>16:30-18:00</td><td>10番教室</td><td>第3回</td><td>中口 悦史</td></tr> <tr><td>4</td><td>10/27</td><td>16:30-18:00</td><td>10番教室</td><td>第4回</td><td>中口 悦史</td></tr> <tr><td>5</td><td>11/10</td><td>16:30-18:00</td><td>10番教室</td><td>第5回</td><td>中口 悦史</td></tr> <tr><td>6</td><td>11/17</td><td>16:30-18:00</td><td>10番教室</td><td>第6回</td><td>中口 悦史</td></tr> <tr><td>7</td><td>12/1</td><td>16:30-18:00</td><td>10番教室</td><td>第7回</td><td>中口 悦史</td></tr> <tr><td>8</td><td>12/8</td><td>16:30-18:00</td><td>10番教室</td><td>第8回</td><td>中口 悦史</td></tr> <tr><td>9</td><td>12/15</td><td>16:30-18:00</td><td>10番教室</td><td>第9回</td><td>中口 悦史</td></tr> <tr><td>10</td><td>12/22</td><td>16:30-18:00</td><td>10番教室</td><td>第10回</td><td>中口 悦史</td></tr> <tr><td>11</td><td>1/5</td><td>16:30-18:00</td><td>10番教室</td><td>第11回</td><td>中口 悦史</td></tr> <tr><td>12</td><td>1/19</td><td>16:30-18:00</td><td>10番教室</td><td>第12回</td><td>中口 悦史</td></tr> <tr><td>13</td><td>1/26</td><td>16:30-18:00</td><td>10番教室</td><td>第13回</td><td>中口 悦史</td></tr> <tr><td>14</td><td>2/2</td><td>16:30-18:00</td><td>10番教室</td><td>第14回</td><td>中口 悦史</td></tr> <tr><td>15</td><td>2/9</td><td>16:30-18:00</td><td>10番教室</td><td>第15回</td><td>中口 悦史</td></tr> </tbody> </table>						回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員	1	9/29	16:30-18:00	10番教室	第1回	中口 悦史	2	10/6	16:30-18:00	10番教室	第2回	中口 悦史	3	10/20	16:30-18:00	10番教室	第3回	中口 悦史	4	10/27	16:30-18:00	10番教室	第4回	中口 悦史	5	11/10	16:30-18:00	10番教室	第5回	中口 悦史	6	11/17	16:30-18:00	10番教室	第6回	中口 悦史	7	12/1	16:30-18:00	10番教室	第7回	中口 悦史	8	12/8	16:30-18:00	10番教室	第8回	中口 悦史	9	12/15	16:30-18:00	10番教室	第9回	中口 悦史	10	12/22	16:30-18:00	10番教室	第10回	中口 悦史	11	1/5	16:30-18:00	10番教室	第11回	中口 悦史	12	1/19	16:30-18:00	10番教室	第12回	中口 悦史	13	1/26	16:30-18:00	10番教室	第13回	中口 悦史	14	2/2	16:30-18:00	10番教室	第14回	中口 悦史	15	2/9	16:30-18:00	10番教室	第15回	中口 悦史
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員																																																																																																
1	9/29	16:30-18:00	10番教室	第1回	中口 悦史																																																																																																
2	10/6	16:30-18:00	10番教室	第2回	中口 悦史																																																																																																
3	10/20	16:30-18:00	10番教室	第3回	中口 悦史																																																																																																
4	10/27	16:30-18:00	10番教室	第4回	中口 悦史																																																																																																
5	11/10	16:30-18:00	10番教室	第5回	中口 悦史																																																																																																
6	11/17	16:30-18:00	10番教室	第6回	中口 悦史																																																																																																
7	12/1	16:30-18:00	10番教室	第7回	中口 悦史																																																																																																
8	12/8	16:30-18:00	10番教室	第8回	中口 悦史																																																																																																
9	12/15	16:30-18:00	10番教室	第9回	中口 悦史																																																																																																
10	12/22	16:30-18:00	10番教室	第10回	中口 悦史																																																																																																
11	1/5	16:30-18:00	10番教室	第11回	中口 悦史																																																																																																
12	1/19	16:30-18:00	10番教室	第12回	中口 悦史																																																																																																
13	1/26	16:30-18:00	10番教室	第13回	中口 悦史																																																																																																
14	2/2	16:30-18:00	10番教室	第14回	中口 悦史																																																																																																
15	2/9	16:30-18:00	10番教室	第15回	中口 悦史																																																																																																
授業方法 主に板書による講義によって進め、毎回1題の演習問題の時間を設ける。																																																																																																					
授業内容 第 1回(9/29) ガイダンス, 統計学の起こり, 統計データの種類 第 2回(10/06) 標本データの記述, 標本の特性値 第 3回(10/20) 場合の数と確率, 事象と標本空間 第 4回(10/27) 確率の公理, 条件付き確率, ベイズの定理 第 5回(11/10) 確率変数と確率分布 第 6回(11/17) 2項分布と正規分布 第 7回(12/01) 中心極限定理と正規近似 第 8回(12/08) 母集団と標本抽出, 標本分布 第 9回(12/15) 統計的推定の原理, 様々な推定法 第10回(12/22) 平均の推定, 比率の推定 第11回(1/05) 分散の推定 第12回(1/19) 仮説検定の原理, 過誤 第13回(1/26) 平均の検定, 比率の検定 第14回(2/02) 分散の推定 第15回(2/09) 総合演習																																																																																																					

成績評価の方法 評価 : 試験 70% ・ レポート 0% ・ その他(授業中の演習) 30% 再評価: 有(筆記試験)
成績評価の基準 「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則別表 2」による
準備学習などについての具体的な指示 高校数学の内容をよく復習しておくこと。毎回の演習問題も復習することが望ましい。 必要に応じて下記演習書『統計学演習』により各自演習すること。
教科書 数学/統計学／井川俊彦, 清田正夫, 徳永伸一, 山舘周恒, 熊坂一成 著,: 医歯薬出版, 2005 統計学演習／村上正康, 安田正実 共著,: 培風館, 1989
参考書 統計学入門／東京大学教養学部統計学教室／編,: 東京大学出版会, 1991 人文・社会科学の統計学／東京大学教養学部統計学教室 編,: 東京大学出版会, 1994 自然科学の統計学／東京大学教養学部統計学教室／編,: 東京大学出版会, 1992 初等統計学／P. G. ホーエル 著, 浅井 晃 共訳, 村上 正康 共訳,: 培風館, 1985 統計学入門／稲垣宣生 [[ほか]共著,: 裳華房, 1992
履修上の注意事項 出欠管理システムの設定: 受付開始 16:20, 遅刻基準時刻 16:50, 遅刻受付終了時刻 17:20。 なお, 出欠確認は各回の演習カードの提出による確認を併用する。
連絡先 中口 悦史:nakaguti.las@tmd.ac.jp 清田 正夫:kiyota.las@tmd.ac.jp
オフィスアワー 中口 悦史:[国府台・ヒポ4階研究室] (前期) 水・木 12:00～13:00(後期) 月・水 12:00～13:00／[湯島・2号館2階教養部連絡室] (11/27～2/5のみ) 木 11:45～12:45, 16:00～17:00／電子メールによる質問等は随時受け付ける。 清田 正夫:毎週月曜日、木曜日 12:00～13:00 ヒポクラテス4階数学研究室(清田)

時間割番号	000049																																																										
科目名	統計学Ⅰ																																																										
担当教員	中口 悦史, 清田 正夫																																																										
開講時期	後期	対象年次	1	単位数	1																																																						
曜日・時限: (前半8週のみ) 木曜日2・3時限 対象学科: 保健衛生学科検査技術学専攻 科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): 2-1), 2-3), 4-4)																																																											
授業の目的、概要等 科学の言語とも言われる統計学の基礎と、その理解に必要な確率論の初歩を学び、統計学に対する理解を深める。高校で学んだ確率・統計から発展して、統計的検定法までを学ぶ。																																																											
授業の到達目標(SBOs) 基本的な確率計算と、平均および比率の推定と検定を行なうことができる。																																																											
授業計画 <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th><th>日付</th><th>時刻</th><th>講義室</th><th>授業題目</th><th>担当教員</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>1-2</td><td>10/2</td><td>10:50-14:40</td><td>8 番教室</td><td>第 1 回</td><td>中口 悦史</td></tr> <tr><td>3-4</td><td>10/9</td><td>10:50-14:40</td><td>8 番教室</td><td>第 2 回</td><td>中口 悦史</td></tr> <tr><td>5-6</td><td>10/16</td><td>10:50-14:40</td><td>8 番教室</td><td>第 3 回</td><td>中口 悦史</td></tr> <tr><td>7-8</td><td>10/23</td><td>10:50-14:40</td><td>8 番教室</td><td>第 4 回</td><td>中口 悦史</td></tr> <tr><td>9-10</td><td>10/30</td><td>10:50-14:40</td><td>8 番教室</td><td>第 5 回</td><td>中口 悦史</td></tr> <tr><td>11-12</td><td>11/6</td><td>10:50-14:40</td><td>8 番教室</td><td>第 6 回</td><td>中口 悦史</td></tr> <tr><td>13-14</td><td>11/13</td><td>10:50-14:40</td><td>8 番教室</td><td>第 7 回</td><td>中口 悦史</td></tr> <tr><td>15-16</td><td>11/20</td><td>10:50-14:40</td><td>8 番教室</td><td>第 8 回</td><td>中口 悦史</td></tr> </tbody> </table>						回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員	1-2	10/2	10:50-14:40	8 番教室	第 1 回	中口 悦史	3-4	10/9	10:50-14:40	8 番教室	第 2 回	中口 悦史	5-6	10/16	10:50-14:40	8 番教室	第 3 回	中口 悦史	7-8	10/23	10:50-14:40	8 番教室	第 4 回	中口 悦史	9-10	10/30	10:50-14:40	8 番教室	第 5 回	中口 悦史	11-12	11/6	10:50-14:40	8 番教室	第 6 回	中口 悦史	13-14	11/13	10:50-14:40	8 番教室	第 7 回	中口 悦史	15-16	11/20	10:50-14:40	8 番教室	第 8 回	中口 悦史
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員																																																						
1-2	10/2	10:50-14:40	8 番教室	第 1 回	中口 悦史																																																						
3-4	10/9	10:50-14:40	8 番教室	第 2 回	中口 悦史																																																						
5-6	10/16	10:50-14:40	8 番教室	第 3 回	中口 悦史																																																						
7-8	10/23	10:50-14:40	8 番教室	第 4 回	中口 悦史																																																						
9-10	10/30	10:50-14:40	8 番教室	第 5 回	中口 悦史																																																						
11-12	11/6	10:50-14:40	8 番教室	第 6 回	中口 悦史																																																						
13-14	11/13	10:50-14:40	8 番教室	第 7 回	中口 悦史																																																						
15-16	11/20	10:50-14:40	8 番教室	第 8 回	中口 悦史																																																						
授業方法 主に板書による講義によって進め、毎回1題の演習問題の時間を設ける。																																																											
授業内容 第 1回(10/02-2限) ガイダンス, 統計学の起こり, 統計データの種類 第 2回(10/02-3限) 標本データの記述, 標本の特性値 第 3回(10/09-2限) 場合の数と確率, 事象と標本空間 第 4回(10/09-3限) 確率の公理, 条件付き確率, ベイズの定理 第 5回(10/16-2限) 確率変数と確率分布 第 6回(10/16-3限) 2項分布と正規分布 第 7回(10/23-2限) 中心極限定理と正規近似 第 8回(10/23-3限) 母集団と標本抽出, 標本分布 第 9回(10/30-2限) 統計的推定の原理, 様々な推定法 第10回(10/30-3限) 平均の推定, 比率の推定 第11回(11/06-2限) 分散の推定 第12回(11/06-3限) 仮説検定の原理, 過誤 第13回(11/13-2限) 平均の検定, 比率の検定 第14回(11/13-3限) 分散の推定 第15回(11/20-2限) 総合演習																																																											
成績評価の方法 評価 : 試験 70% ・ レポート 0% ・ その他(授業中の演習) 30% 再評価: 有(筆記試験)																																																											
成績評価の基準 「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則別表 2」による																																																											
準備学習などについての具体的な指示 高校数学の内容をよく復習しておくこと。毎回の演習問題も復習することが望ましい。 必要に応じて下記演習書『統計学演習』により各自演習すること。																																																											

教科書 数学/統計学／井川俊彦, 清田正夫, 徳永伸一, 山館周恒, 熊坂一成 著, :医歯薬出版, 2005 統計学演習／村上正康, 安田正実 共著, :培風館, 1989
参考書 統計学入門／東京大学教養学部統計学教室／編, :東京大学出版会, 1991 人文・社会科学の統計学／東京大学教養学部統計学教室 編, :東京大学出版会, 1994 自然科学の統計学／東京大学教養学部統計学教室／編, :東京大学出版会, 1992 初等統計学／P. G. ホーエル 著, 浅井 晃 共訳, 村上 正康 共訳, :培風館, 1985 統計学入門／稲垣宣生 [[ほか]共著, :裳華房, 1992
履修上の注意事項 出欠管理システムの設定 2限: 受付開始 10:40, 遅刻基準時刻 11:10, 遅刻受付終了時刻 11:40。 3限: 受付開始 12:40, 遅刻基準時刻 13:30, 遅刻受付終了時刻 14:00。 なお, 出欠確認は各回の演習カードの提出による確認を併用する。
連絡先 中口 悦史:nakaguti.las@tmd.ac.jp 清田 正夫:kiyota.las@tmd.ac.jp
オフィスアワー 中口 悦史:[国府台・ヒポ4階研究室] (前期) 水・木 12:00～13:00 (後期) 月・水 12:00～13:00／[湯島・2号館2階教養部連絡室] (11/27～2/5のみ) 木 11:45～12:45, 16:00～17:00／電子メールによる質問等は随時受け付ける。 清田 正夫:毎週月曜日、木曜日 12:00～13:00 ヒポクラテス4階数学研究室(清田)

時間割番号	000056																																																																																																																																																																																														
科目名	化学(一般化学)M																																																																																																																																																																																														
担当教員	奈良 雅之、渡邊 総一郎																																																																																																																																																																																														
開講時期	通年	対象年次	1	単位数	2																																																																																																																																																																																										
・曜日・時間:水曜1限・対象学科:医学科 ・科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): 別表 2-1)自然現象を科学的に探究するための方法論を知る 別表 4-2)生命現象・自然現象について総合的に理解するための基礎学力・思考力を身につける																																																																																																																																																																																															
授業の目的、概要等 分子生物学、生物物理学の発展により、生命現象を物理、化学的な視点、考え方で理解できるようになりました。医学の分野においても病気の治療法を分子レベルで捉えられるようになり、その知識は膨大になりつつあります。医学の道を選んだ皆さんは、物理、化学の基礎をしっかりと身につけていないと、生命現象を分子レベルで理解できないばかりか、医学の先端的な研究からも取り残されてしまうことになるでしょう。本科目では、大学の一般教養課程で当然学んでおくべき「化学(物理化学&有機化学)」を学習します。																																																																																																																																																																																															
授業の到達目標(SBOs) 授業で扱った範囲に関連した「マクロウヒル大学演習 一般化学」「ハート 基礎有機化学」等の各章を理解し、かつその演習問題に取り組むことができる。																																																																																																																																																																																															
授業計画 <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th><th>日付</th><th>時刻</th><th>講義室</th><th>授業題目</th><th>担当教員</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>4/16</td><td>09:10-10:40</td><td>1 番教室</td><td>第 1 回</td><td>奈良 雅之</td></tr> <tr><td>2</td><td>4/23</td><td>09:10-10:40</td><td>1 番教室</td><td>第 2 回</td><td>奈良 雅之</td></tr> <tr><td>3</td><td>4/30</td><td>09:10-10:40</td><td>1 番教室</td><td>第 3 回</td><td>奈良 雅之</td></tr> <tr><td>4</td><td>5/7</td><td>09:10-10:40</td><td>1 番教室</td><td>第 4 回</td><td>奈良 雅之</td></tr> <tr><td>5</td><td>5/14</td><td>09:10-10:40</td><td>1 番教室</td><td>第 5 回</td><td>奈良 雅之</td></tr> <tr><td>6</td><td>5/21</td><td>09:10-10:40</td><td>1 番教室</td><td>第 6 回</td><td>奈良 雅之</td></tr> <tr><td>7</td><td>5/28</td><td>09:10-10:40</td><td>1 番教室</td><td>第 7 回</td><td>奈良 雅之</td></tr> <tr><td>8</td><td>6/4</td><td>09:10-10:40</td><td>1 番教室</td><td>第 8 回</td><td>奈良 雅之</td></tr> <tr><td>9</td><td>6/11</td><td>09:10-10:40</td><td>1 番教室</td><td>第 9 回</td><td>奈良 雅之</td></tr> <tr><td>10</td><td>6/18</td><td>09:10-10:40</td><td>1 番教室</td><td>第 10 回</td><td>奈良 雅之</td></tr> <tr><td>11</td><td>6/25</td><td>09:10-10:40</td><td>1 番教室</td><td>第 11 回</td><td>奈良 雅之</td></tr> <tr><td>12</td><td>7/2</td><td>09:10-10:40</td><td>1 番教室</td><td>第 12 回</td><td>奈良 雅之</td></tr> <tr><td>13</td><td>7/9</td><td>09:10-10:40</td><td>1 番教室</td><td>第 13 回</td><td>奈良 雅之</td></tr> <tr><td>14</td><td>7/16</td><td>09:10-10:40</td><td>1 番教室</td><td>第 14 回</td><td>奈良 雅之</td></tr> <tr><td>15</td><td>7/23</td><td>09:10-10:40</td><td>1 番教室</td><td>第 15 回</td><td>奈良 雅之</td></tr> <tr><td>16</td><td>10/1</td><td>09:10-10:40</td><td>1 番教室</td><td>第 16 回</td><td></td></tr> <tr><td>17</td><td>10/8</td><td>09:10-10:40</td><td>1 番教室</td><td>第 17 回</td><td></td></tr> <tr><td>18</td><td>10/15</td><td>09:10-10:40</td><td>1 番教室</td><td>第 18 回</td><td></td></tr> <tr><td>19</td><td>10/22</td><td>09:10-10:40</td><td>1 番教室</td><td>第 19 回</td><td></td></tr> <tr><td>20</td><td>10/29</td><td>09:10-10:40</td><td>1 番教室</td><td>第 20 回</td><td></td></tr> <tr><td>21</td><td>11/5</td><td>09:10-10:40</td><td>1 番教室</td><td>第 21 回</td><td></td></tr> <tr><td>22</td><td>11/12</td><td>09:10-10:40</td><td>1 番教室</td><td>第 22 回</td><td></td></tr> <tr><td>23</td><td>11/19</td><td>09:10-10:40</td><td>1 番教室</td><td>第 23 回</td><td></td></tr> <tr><td>24</td><td>11/26</td><td>09:10-10:40</td><td>1 番教室</td><td>第 24 回</td><td></td></tr> <tr><td>25</td><td>12/3</td><td>09:10-10:40</td><td>1 番教室</td><td>第 25 回</td><td></td></tr> <tr><td>26</td><td>12/10</td><td>09:10-10:40</td><td>1 番教室</td><td>第 26 回</td><td></td></tr> <tr><td>27</td><td>12/17</td><td>09:10-10:40</td><td>1 番教室</td><td>第 27 回</td><td></td></tr> <tr><td>28</td><td>1/7</td><td>09:10-10:40</td><td>1 番教室</td><td>第 28 回</td><td></td></tr> <tr><td>29</td><td>1/14</td><td>09:10-10:40</td><td>1 番教室</td><td>第 29 回</td><td></td></tr> <tr><td>30</td><td>1/21</td><td>09:10-10:40</td><td>1 番教室</td><td>第 30 回</td><td></td></tr> </tbody> </table>						回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員	1	4/16	09:10-10:40	1 番教室	第 1 回	奈良 雅之	2	4/23	09:10-10:40	1 番教室	第 2 回	奈良 雅之	3	4/30	09:10-10:40	1 番教室	第 3 回	奈良 雅之	4	5/7	09:10-10:40	1 番教室	第 4 回	奈良 雅之	5	5/14	09:10-10:40	1 番教室	第 5 回	奈良 雅之	6	5/21	09:10-10:40	1 番教室	第 6 回	奈良 雅之	7	5/28	09:10-10:40	1 番教室	第 7 回	奈良 雅之	8	6/4	09:10-10:40	1 番教室	第 8 回	奈良 雅之	9	6/11	09:10-10:40	1 番教室	第 9 回	奈良 雅之	10	6/18	09:10-10:40	1 番教室	第 10 回	奈良 雅之	11	6/25	09:10-10:40	1 番教室	第 11 回	奈良 雅之	12	7/2	09:10-10:40	1 番教室	第 12 回	奈良 雅之	13	7/9	09:10-10:40	1 番教室	第 13 回	奈良 雅之	14	7/16	09:10-10:40	1 番教室	第 14 回	奈良 雅之	15	7/23	09:10-10:40	1 番教室	第 15 回	奈良 雅之	16	10/1	09:10-10:40	1 番教室	第 16 回		17	10/8	09:10-10:40	1 番教室	第 17 回		18	10/15	09:10-10:40	1 番教室	第 18 回		19	10/22	09:10-10:40	1 番教室	第 19 回		20	10/29	09:10-10:40	1 番教室	第 20 回		21	11/5	09:10-10:40	1 番教室	第 21 回		22	11/12	09:10-10:40	1 番教室	第 22 回		23	11/19	09:10-10:40	1 番教室	第 23 回		24	11/26	09:10-10:40	1 番教室	第 24 回		25	12/3	09:10-10:40	1 番教室	第 25 回		26	12/10	09:10-10:40	1 番教室	第 26 回		27	12/17	09:10-10:40	1 番教室	第 27 回		28	1/7	09:10-10:40	1 番教室	第 28 回		29	1/14	09:10-10:40	1 番教室	第 29 回		30	1/21	09:10-10:40	1 番教室	第 30 回	
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員																																																																																																																																																																																										
1	4/16	09:10-10:40	1 番教室	第 1 回	奈良 雅之																																																																																																																																																																																										
2	4/23	09:10-10:40	1 番教室	第 2 回	奈良 雅之																																																																																																																																																																																										
3	4/30	09:10-10:40	1 番教室	第 3 回	奈良 雅之																																																																																																																																																																																										
4	5/7	09:10-10:40	1 番教室	第 4 回	奈良 雅之																																																																																																																																																																																										
5	5/14	09:10-10:40	1 番教室	第 5 回	奈良 雅之																																																																																																																																																																																										
6	5/21	09:10-10:40	1 番教室	第 6 回	奈良 雅之																																																																																																																																																																																										
7	5/28	09:10-10:40	1 番教室	第 7 回	奈良 雅之																																																																																																																																																																																										
8	6/4	09:10-10:40	1 番教室	第 8 回	奈良 雅之																																																																																																																																																																																										
9	6/11	09:10-10:40	1 番教室	第 9 回	奈良 雅之																																																																																																																																																																																										
10	6/18	09:10-10:40	1 番教室	第 10 回	奈良 雅之																																																																																																																																																																																										
11	6/25	09:10-10:40	1 番教室	第 11 回	奈良 雅之																																																																																																																																																																																										
12	7/2	09:10-10:40	1 番教室	第 12 回	奈良 雅之																																																																																																																																																																																										
13	7/9	09:10-10:40	1 番教室	第 13 回	奈良 雅之																																																																																																																																																																																										
14	7/16	09:10-10:40	1 番教室	第 14 回	奈良 雅之																																																																																																																																																																																										
15	7/23	09:10-10:40	1 番教室	第 15 回	奈良 雅之																																																																																																																																																																																										
16	10/1	09:10-10:40	1 番教室	第 16 回																																																																																																																																																																																											
17	10/8	09:10-10:40	1 番教室	第 17 回																																																																																																																																																																																											
18	10/15	09:10-10:40	1 番教室	第 18 回																																																																																																																																																																																											
19	10/22	09:10-10:40	1 番教室	第 19 回																																																																																																																																																																																											
20	10/29	09:10-10:40	1 番教室	第 20 回																																																																																																																																																																																											
21	11/5	09:10-10:40	1 番教室	第 21 回																																																																																																																																																																																											
22	11/12	09:10-10:40	1 番教室	第 22 回																																																																																																																																																																																											
23	11/19	09:10-10:40	1 番教室	第 23 回																																																																																																																																																																																											
24	11/26	09:10-10:40	1 番教室	第 24 回																																																																																																																																																																																											
25	12/3	09:10-10:40	1 番教室	第 25 回																																																																																																																																																																																											
26	12/10	09:10-10:40	1 番教室	第 26 回																																																																																																																																																																																											
27	12/17	09:10-10:40	1 番教室	第 27 回																																																																																																																																																																																											
28	1/7	09:10-10:40	1 番教室	第 28 回																																																																																																																																																																																											
29	1/14	09:10-10:40	1 番教室	第 29 回																																																																																																																																																																																											
30	1/21	09:10-10:40	1 番教室	第 30 回																																																																																																																																																																																											

授業方法	
講義形式による	
授業内容	
通年で30コマの授業を3つのパートに分けて、Part 1では化学実験の内容を理論的に理解できるように「酸塩基平衡」を取り上げ、続いて原子・分子の構造論を取り上げることで、ミクロ系のものの見方を学びます。Part 2では「化学熱力学(熱力学の原理と応用)」を取り上げることで、マクロ系のものの見方を学びます。Part 3は「有機化学」を取り上げます。	
第1回 序論 単位:SIと非SI	第2回 序論 溶液の濃度、気体の性質
第3回 酸塩基平衡の取扱い方(1)	第4回 酸塩基平衡の取扱い方(2)
第5回 酸塩基平衡の取扱い方(3)	第6回 原子構造と周期律(1)
第7回 原子構造と周期律(2)	第8回 化学結合と分子構造(1)
第9回 化学結合と分子構造(2)	第10回 Part 1の筆記試験
第11回 熱力学の原理(1)	第12回 熱力学の原理(2)
第13回 熱力学の原理(3)	第14回 熱力学の原理(4)
第15回 熱力学の原理(5)	第16回 熱力学の原理(6)
第17回 相平衡	第18回 化学平衡
第19回 電気化学	第20回 Part 2の筆記試験
第21回 アルカンとシクロアルカン	第22回 アルケンとアルキン
第23回 芳香族化合物	第24回 立体異性
第25回 有機ハロゲン化合物	第26回 アルコール、フェノール、チオール
第27回 エーテルとエポキシド	第28回 アルデヒドとケトン
第29回 カルボン酸誘導体、アミン	第30回 Part 3の筆記試験
成績評価の方法	
評価:試験 100% ・レポート 0% その他(出席シートの小テスト、コメント等を評価に加味することがある。) 再評価:有(Part1～Part3をまとめて再試験を行う。再試験と学力認定試験:化学の両方の成績に基づいて、再評価を行う。)	
成績評価の基準	
「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による	
準備学習などについての具体的な指示	
予習:指定された教科書で該当する箇所に目を通しておく。 復習:講義に関係した演習問題を解いて、理解していることを確認する。	
試験の受験資格	
考查:Part1, Part2, Part3 それぞれ3分の2以上出席	
教科書	
一般化学／Jerome L.Rosenberg, Lawrence M.Epstein 共著,一國雅巳 訳:オーム社, 1995 ハート基礎有機化学(三訂版)／H.ハート, L.E.クレーン, D.J.ハート 原著,秋葉欣哉, 奥彬 訳:培風館, 2002	
参考書	
フレッシュマンのための化学結合論／M.J.Winter 著,西本吉助 訳:化学同人, 1996 化学熱力学(修正版)／原田義也 著:裳華房, 2002 ボルハルト・ショア現代有機化学(第6版)[上]／K. P. C. Vollhardt [著],N. E. Schore [著],古賀憲司 監訳野依良治 監訳村橋俊一 監訳大嶋幸一郎 訳小田嶋和徳 訳小松満男 訳戸部義人 訳:化学同人, 2011 ボルハルト・ショア現代有機化学(第6版)[下]／K. P. C. Vollhardt [著],N. E. Schore [著],古賀憲司 監訳野依良治 監訳村橋俊一 監訳大嶋幸一郎 訳小田嶋和徳 訳小松満男 訳戸部義人 訳:化学同人, 2011 ウォーレン有機化学(上)／Clayden [ほか著],野依良治 [ほか]監訳石橋正己 [ほか]訳:東京化学同人, 2003	
他科目との関連	
part1 では「化学実験」の基礎となる理論を取り扱います。	
履修上の注意事項	
各パートで、それぞれ出席3分の2以上を満たさないと、パート毎の考查の受験資格がなくなります。	

備考	
キーワード: 分析化学、原子・分子の構造、化学熱力学、有機化学	
連絡先	
奈良 雅之:nara.las@tmd.ac.jp	
渡邊 総一郎教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。	
オフィスアワー	
奈良 雅之:毎週水曜日 PM.0:00-PM.2:00, 毎週金曜日 PM.0:00-PM.1:00 ヒポクラテス 4 階	
渡邊 総一郎教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。	

時間割番号	000057				
科目名	化学(一般化学)D				
担当教員	奈良 雅之, 澤野 頼子				
開講時期	通年	対象年次	1	単位数	2
・曜日・時間: 月曜3限・対象学科: 歯学科 ・科目を履修して得られる能力(コンピテンシー) 別表 2-1) 自然現象を科学的に探究するための方法論を知る 別表 4-2) 生命現象・自然現象について総合的に理解するための基礎学力・思考力を身につける					
授業の目的、概要等 分子生物学、生物物理学の発展により、生命現象を物理、化学的な視点、考え方で理解できるようになりました。歯学の分野においても病 気や治療法を分子レベルで捉えられるようになり、その知識は膨大になりつつあります。歯学の道を選んだ皆さんは、物理、化学の基礎 をしっかりと身につけていないと、生命現象を分子レベルで理解できないばかりか、歯学の先端的な研究からも取り残されてしまうことにな るでしょう。本科目では、大学の一般教養課程で当然学んでおくべき「化学(物理化学&有機化学)」を学習します。					
授業の到達目標(SB0s) 授業で扱った範囲に関連した「マグロウヒル大学演習 一般化学」「ハート基礎有機化学」等の各章を理解し、かつその演習問題に取り組 むことができる。					
授業計画					
回	日付	時刻	講義室	授業題目	
1	4/14	13:10-14:40	7 番教室	第 1 回	
2	4/21	13:10-14:40	7 番教室	第 2 回	
3	4/28	13:10-14:40	7 番教室	第 3 回	
4	5/12	13:10-14:40	7 番教室	第 4 回	
5	5/19	13:10-14:40	7 番教室	第 5 回	
6	5/26	13:10-14:40	7 番教室	第 6 回	
7	6/2	13:10-14:40	7 番教室	第 7 回	
8	6/9	13:10-14:40	7 番教室	第 8 回	
9	6/16	13:10-14:40	7 番教室	第 9 回	
10	6/23	13:10-14:40	7 番教室	第 10 回	
11	6/30	13:10-14:40	7 番教室	第 11 回	
12	7/7	13:10-14:40	7 番教室	第 12 回	
13	7/14	13:10-14:40	7 番教室	第 13 回	
14	7/28	13:10-14:40	7 番教室	第 14 回	
15	9/8	13:10-14:40	7 番教室	第 15 回	
16	9/29	13:10-14:40	7 番教室	第 16 回	
17	10/6	13:10-14:40	7 番教室	第 17 回	
18	10/20	13:10-14:40	7 番教室	第 18 回	
19	10/27	13:10-14:40	7 番教室	第 19 回	
20	11/10	13:10-14:40	7 番教室	第 20 回	
21	11/17	13:10-14:40	7 番教室	第 21 回	
22	12/1	13:10-14:40	7 番教室	第 22 回	
23	12/8	13:10-14:40	7 番教室	第 23 回	
24	12/15	13:10-14:40	7 番教室	第 24 回	
25	12/22	13:10-14:40	7 番教室	第 25 回	
26	1/5	13:10-14:40	7 番教室	第 26 回	
27	1/19	13:10-14:40	7 番教室	第 27 回	
28	1/26	13:10-14:40	7 番教室	第 28 回	
29	2/2	13:10-14:40	7 番教室	第 29 回	
30	2/9	13:10-14:40	7 番教室	第 30 回	

授業方法 講義形式による	
授業内容 通年で 30 コマの授業を3つのパートに分けて、まず Part 1 では化学実験の内容を理論的に理解できるように「酸塩基平衡」を取り上げ、続いて原子・分子の構造論を取り上げることで、ミクロ系のものの見方を学びます。Part 2 では複雑な生命現象(生体内反応)の原理を理解するために「有機化学」を取り上げ、有機化合物の基本的な構造・性質・反応性に関して学びます。Part 3 では「化学熱力学(熱力学の原理と応用)」を取り上げることで、マクロ系のものの見方を学びます。 第1回 序論 単位:SI と非 SI 第2回 序論 溶液の濃度、気体の性質 第3回 酸塩基平衡の取扱い方(1) 第4回 酸塩基平衡の取扱い方(2) 第5回 酸塩基平衡の取扱い方(3) 第6回 原子構造と周期律(1) 第7回 原子構造と周期律(2) 第8回 化学結合と分子構造(1) 第9回 化学結合と分子構造(2) 第10回 Part 1 の筆記試験 第11回 有機化学と電子の軌道 第12回 アルカンとシクロアルカン 第13回 アルケン 第14回 共役ジエンとアルキン 第15回 立体化学 第16回 芳香族化合物 第17回 有機ハロゲン化合物 第18回 酸素を含む有機化合物 第19回 窒素を含む有機化合物 第20回 Part 2 の筆記試験 第21回 熱力学第一法則(1) 第22回 熱力学第一法則(2) 第23回 熱力学第一法則(3) 第24回 熱力学第二法則(1) 第25回 熱力学第二法則(2) 第26回 熱力学第二法則(3) 第27回 ギブスエネルギー 第28回 熱力学的関係式 第29回 化学ポテンシャル 第30回 Part 3 の筆記試験	
成績評価の方法 評価:試験100%・レポート0% その他(出席状況、授業時の小テストなどが考慮される) 再評価:有(Part1～Part3 をまとめて再試験を行う。再試験と学力認定試験:化学の両方の成績に基づいて、再評価を行う。)	
成績評価の基準 「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による	
準備学習などについての具体的な指示 予習:指定された教科書で該当する箇所に目を通しておく。 復習:講義に関連した演習問題を解いて、理解していることを確認する。	
試験の受験資格 考查:Part1, Part2, Part3 それぞれ3分の2以上出席	
教科書 一般化学/Jerome L.Rosenberg, Lawrence M.Epstein 共著,一國雅巳 訳:オーム社, 1995 エントロピーから化学ポテンシャルまで/渡辺啓 著,裳華房, 1997 ハート基礎有機化学(三訂版)/H.ハート, L.E.クレーン, D.J.ハート 原著,秋葉欣哉, 奥彬 訳:培風館, 2002	
参考書 フレッシュマンのための化学結合論/M.J.Winter 著,西本吉助 訳:化学同人, 1996 マクマリー有機化学/JOHN McMURRY 著,伊東[ショウ], 児玉三明, 荻野敏夫, 深澤義正, 通元夫 訳:東京化学同人, 2013 マクマリー有機化学/JOHN McMURRY 著,伊東[ショウ], 児玉三明 訳者代表:東京化学同人, 2013 有機化学/モリソン, ボイド 著,中西香爾 [ほか]訳:東京化学同人, 1994 有機化学/モリソン, ボイド [著],中西香爾 [ほか]訳:東京化学同人, 1994 ウォーレン有機化学/Clayden [ほか著],野依良治 [ほか]監訳,石橋正己 [ほか]訳:東京化学同人, 2003 ウォーレン有機化学/Clayden [ほか著],野依良治 [ほか]監訳,石橋正己 [ほか]訳:東京化学同人, 2003 ボルハルト・ショア現代有機化学/K. P. C. Vollhardt [著],N. E. Schore [著],古賀憲司 監訳,野依良治 監訳,村橋俊一 監訳,大藪幸一郎 訳,小田嶋和徳 訳,小松満男 訳,戸部義人 訳:化学同人, 2011	

ボルハルト・ショアー現代有機化学／K. P. C. Vollhardt [著], N. E. Schore [著], 古賀憲司 監訳 野依良治 監訳 村橋俊一 監訳 大島幸一郎 訳 小田嶋和徳 訳 小松満男 訳 戸部義人 訳: 化学同人, 2011 ボルハルト・ショアー現代有機化学／K. P. C. Vollhardt [著], N. E. Schore [著], 古賀憲司 監訳 野依良治 監訳 村橋俊一 監訳 大島幸一郎 訳 小田嶋和徳 訳 小松満男 訳 戸部義人 訳: 化学同人, 2011 基礎有機化学／大島幸一郎 著: 東京化学同人, 2010
他科目との関連 part1 では「化学実験」の基礎となる理論を取り扱います。
履修上の注意事項 各パートで、それぞれ出席3分の2以上を満たさないと、パート毎の考査の受験資格がなくなります。
備考 キーワード: 分析化学、原子・分子の構造、化学熱力学、有機化学
連絡先 奈良 雅之:nara.las@tmd.ac.jp 澤野 頼子:sawano.las@tmd.ac.jp
オフィスアワー 奈良 雅之:毎週水曜日 PM.0:00-PM.2:00, 毎週金曜日 PM.0:00-PM.1:00 ヒポクラテス 4 階 澤野 頼子:毎週金曜日 PM.0:00-PM.1:00 ヒポクラテス 4 階

時間割番号	000058																																																																																				
科目名	化学(一般化学)Ⅰ																																																																																				
担当教員	澤野 頼子, 奈良 雅之, 渡邊 総一郎																																																																																				
開講時期	通年	対象年次	1	単位数	2																																																																																
・曜日・時間: 前期 水曜日1時限、後期 月曜日4時限 ・対象学科: 保健衛生学科検査技術学専攻 ・科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): 2-1) 自然現象を科学的に探求するための方法論を知る 4-2) 生命現象・自然現象について総合的に理解するための基礎学力・思考力を身につける																																																																																					
授業の目的、概要等 分子生物学、生物化学の発展により、生命現象が化学的な考え方、方法で理解されるようになってきました。医療系の分野も分子レベルで捉えることにより、その知識が膨大になりつつあります。医療系の道を選んだ皆さんは、化学の基礎をしっかりと身につけていないと、生命現象を分子レベルで理解できないばかりでなく、医療系の先端的な研究から取り残されてしまうことになるでしょう。特に、検査技術学専攻の皆さんは、全学生の中で最も化学の専門技術と関わるはずで、本科目では大学の一般教養課程で当然学んでおくべき「化学(有機化学&物理化学)」を学習します。																																																																																					
授業の到達目標(SBOs) 授業で扱った範囲に関連した「マグロウヒル大学演習 一般化学」、「ハート基礎有機化学」、「臨床検査学講座 化学」等の各章を理解し、かつその演習問題に取り組むことができる。																																																																																					
授業計画 <table><tr><td>回</td><td>日付</td><td>時刻</td><td>講義室</td><td>授業題目</td></tr><tr><td>1</td><td>4/16</td><td>09:10-10:40</td><td>6 番教室</td><td>第 1 回</td></tr><tr><td>2</td><td>4/23</td><td>09:10-10:40</td><td>6 番教室</td><td>第 2 回</td></tr><tr><td>3</td><td>4/30</td><td>09:10-10:40</td><td>6 番教室</td><td>第 3 回</td></tr><tr><td>4</td><td>5/7</td><td>09:10-10:40</td><td>6 番教室</td><td>第 4 回</td></tr><tr><td>5</td><td>5/14</td><td>09:10-10:40</td><td>6 番教室</td><td>第 5 回</td></tr><tr><td>6</td><td>5/21</td><td>09:10-10:40</td><td>6 番教室</td><td>第 6 回</td></tr><tr><td>7</td><td>5/28</td><td>09:10-10:40</td><td>6 番教室</td><td>第 7 回</td></tr><tr><td>8</td><td>6/4</td><td>09:10-10:40</td><td>6 番教室</td><td>第 8 回</td></tr><tr><td>9</td><td>6/11</td><td>09:10-10:40</td><td>6 番教室</td><td>第 9 回</td></tr><tr><td>10</td><td>6/18</td><td>09:10-10:40</td><td>6 番教室</td><td>第 10 回</td></tr><tr><td>11</td><td>6/25</td><td>09:10-10:40</td><td>6 番教室</td><td>第 11 回</td></tr><tr><td>12</td><td>7/2</td><td>09:10-10:40</td><td>6 番教室</td><td>第 12 回</td></tr><tr><td>13</td><td>7/9</td><td>09:10-10:40</td><td>6 番教室</td><td>第 13 回</td></tr><tr><td>14</td><td>7/16</td><td>09:10-10:40</td><td>6 番教室</td><td>第 14 回</td></tr><tr><td>15</td><td>7/23</td><td>09:10-10:40</td><td>6 番教室</td><td>第 15 回</td></tr></table>						回	日付	時刻	講義室	授業題目	1	4/16	09:10-10:40	6 番教室	第 1 回	2	4/23	09:10-10:40	6 番教室	第 2 回	3	4/30	09:10-10:40	6 番教室	第 3 回	4	5/7	09:10-10:40	6 番教室	第 4 回	5	5/14	09:10-10:40	6 番教室	第 5 回	6	5/21	09:10-10:40	6 番教室	第 6 回	7	5/28	09:10-10:40	6 番教室	第 7 回	8	6/4	09:10-10:40	6 番教室	第 8 回	9	6/11	09:10-10:40	6 番教室	第 9 回	10	6/18	09:10-10:40	6 番教室	第 10 回	11	6/25	09:10-10:40	6 番教室	第 11 回	12	7/2	09:10-10:40	6 番教室	第 12 回	13	7/9	09:10-10:40	6 番教室	第 13 回	14	7/16	09:10-10:40	6 番教室	第 14 回	15	7/23	09:10-10:40	6 番教室	第 15 回
回	日付	時刻	講義室	授業題目																																																																																	
1	4/16	09:10-10:40	6 番教室	第 1 回																																																																																	
2	4/23	09:10-10:40	6 番教室	第 2 回																																																																																	
3	4/30	09:10-10:40	6 番教室	第 3 回																																																																																	
4	5/7	09:10-10:40	6 番教室	第 4 回																																																																																	
5	5/14	09:10-10:40	6 番教室	第 5 回																																																																																	
6	5/21	09:10-10:40	6 番教室	第 6 回																																																																																	
7	5/28	09:10-10:40	6 番教室	第 7 回																																																																																	
8	6/4	09:10-10:40	6 番教室	第 8 回																																																																																	
9	6/11	09:10-10:40	6 番教室	第 9 回																																																																																	
10	6/18	09:10-10:40	6 番教室	第 10 回																																																																																	
11	6/25	09:10-10:40	6 番教室	第 11 回																																																																																	
12	7/2	09:10-10:40	6 番教室	第 12 回																																																																																	
13	7/9	09:10-10:40	6 番教室	第 13 回																																																																																	
14	7/16	09:10-10:40	6 番教室	第 14 回																																																																																	
15	7/23	09:10-10:40	6 番教室	第 15 回																																																																																	
授業方法 講義による																																																																																					
授業内容 前期の 15 回は、複雑な生命現象(生体内反応)の原理を理解するために必要な基礎化学、有機化学を取り上げ、有機化合物の基本的な構造・性質・反応性に関して学びます。後期の 15 回は、生化学や生理学の基礎となる生体高分子論、化学熱力学、反応速度論の分野を取り上げます。 第1回 序論、単位、原子構造と周期律 第2回 化学結合 第3回 酸塩基 第4回 有機化学と電子の軌道 第5回 アルカンとシクロアルカン 第6回 アルケンとアルキン 第7回 芳香族化合物 第8回 立体異性 第9回 有機ハロゲン化合物 第10回 アルコール、フェノール、チオール 第11回 エーテルとエポキシド 第12回 アルデヒドとケトン 第13回 カルボン酸とその誘導体 第14回 アミンとそれに関連した窒素化合物 第15回 筆記試験 第16回 気体の性質																																																																																					

第 17 回 溶液の性質	第 18 回 化学平衡
第 19 回 熱力学第一法則(1)	第 20 回 熱力学第一法則(2)
第 21 回 熱力学第二法則(1)	第 22 回 熱力学第二法則(2)
第 23 回 熱力学的エネルギー	第 24 回 化学反応速度論(1)
第 25 回 化学反応速度論(2)	第 26 回 生体高分子(1)
第 27 回 生体高分子(2)	第 28 回 生体高分子(3)
第 29 回 生体高分子(4)	第 30 回 筆記試験
成績評価の方法	
評価 : 試験(期末考査) 90% ・ レポート 0% ・ その他(出席状況・授業時の小テストなど) 10%	
再評価: 有(再評価方法 前期と後期の内容を合わせた学年末再試験)	
成績評価の基準	
「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による	
準備学習などについての具体的な指示	
予習: 指定された教科書で該当する箇所を目を通しておく。	
復習: 講義に関連した演習問題を解いて、理解していることを確認する。	
試験の受験資格	
期末考査・再試験の受験資格: 3分の2以上出席	
教科書	
化学／岡崎三代 奈良雅之, 永井裕, 中澤泰男 著, 医歯薬出版, 2005	
ハート基礎有機化学(三訂版)／H.ハート, L.E.クレーン, D.J.ハート 原著, 秋葉欣哉, 奥彬 訳, 培風館, 2002	
一般化学／Jerome L.Rosenberg, Lawrence M.Epstein 共著, 一國雅巳 訳, オーム社, 1995	
参考書	
マクマリー一般化学(上)／JOHN McMURRY, ROBERT C.FAY 著, 荻野博, 山本学, 大野公一 訳, 東京化学同人, 2010	
有機化学(上)／モリソン, ボイド 著, 中西香爾 [ほか]訳, 東京化学同人, 1994	
有機化学(中)／モリソン, ボイド [著], 中西香爾 [ほか]訳, 東京化学同人, 1994	
マクマリー有機化学(上)／JOHN McMURRY 著, 伊東[ショウ], 児玉三明, 荻野敏夫, 深澤義正, 通元夫 訳, 東京化学同人, 2013	
マクマリー有機化学(中)／JOHN McMURRY 著, 伊東[ショウ], 児玉三明 訳者代表, 東京化学同人, 2013	
ウォーレン有機化学(上)／Clayden [ほか著], 野依良治 [ほか]監訳, 石橋正己 [ほか]訳, 東京化学同人, 2003	
ウォーレン有機化学(下)／Clayden [ほか著], 野依良治 [ほか]監訳, 石橋正己 [ほか]訳, 東京化学同人, 2003	
ボルハルト・ショア現代有機化学(上)／K. P. C. Vollhardt [著], N. E. Schore [著], 古賀憲司 監訳, 野依良治 監訳, 村橋俊一 監訳, 大嶋幸一郎 訳, 小田嶋和徳 訳, 小松満男 訳, 戸部義人 訳, 化学同人, 2011	
ボルハルト・ショア現代有機化学(上)／K. P. C. Vollhardt [著], N. E. Schore [著], 古賀憲司 監訳, 野依良治 監訳, 村橋俊一 監訳, 大嶋幸一郎 訳, 小田嶋和徳 訳, 小松満男 訳, 戸部義人 訳, 化学同人, 2011	
ボルハルト・ショア現代有機化学(下)／K. P. C. Vollhardt [著], N. E. Schore [著], 古賀憲司 監訳, 野依良治 監訳, 村橋俊一 監訳, 大嶋幸一郎 訳, 小田嶋和徳 訳, 小松満男 訳, 戸部義人 訳, 化学同人, 2011	
エントロピーから化学ポテンシャルまで／渡辺啓 著, 裳華房, 1997	
他科目との関連	
後期に「科学基礎実験Ⅰ」の基礎となる理論を取り扱います。	
履修上の注意事項	
前期、後期で、それぞれ出席3分の2以上を満たさないと、期末考査の受験資格がなくなります。	
連絡先	
澤野 頼子:sawano.las@tmd.ac.jp	
渡邊 総一郎:教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。	
奈良 雅之:nara.las@tmd.ac.jp	
オフィスアワー	
澤野 頼子:毎週金曜日 PM.0:00-PM.1:00 ヒポクラテス 4 階	
渡邊 総一郎:教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。	
奈良 雅之:毎週水曜日 PM.0:00-PM.2:00, 毎週金曜日 PM.0:00-PM.1:00 ヒポクラテス 4 階	

時間割番号	000059																																																																																														
科目名	化学基礎(α)																																																																																														
担当教員	澤野 頼子																																																																																														
開講時期	前期	対象年次	1	単位数	1																																																																																										
・曜日・時間:火曜 2 時限(初回のみ 1・2 時限) ・対象学科:保健衛生学科看護学専攻、口腔保健学科 ・科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): 別表2-1)自然現象を科学的に探求するための方法論を知る 別表4-1)入学時に不足している基礎学力を一定レベルに引き上げる 別表4-2)生命現象・自然現象について総合的に理解するための基礎学力・思考力を身につける																																																																																															
主な講義場所 第 1,2 回(4 月 15 日)～第 5 回(5 月 20 日):湯島 キャンパス OH 第 3 講義室、歯学科演習室 1・2 第 6 回(6 月 3 日)～第 15 回(7 月 30 日):国府台 キャンパス 6 月 3 日～10 日:11 番教室、6 月 17 日～7 月 30 日:8 番教室																																																																																															
授業の目的、概要等 主にセンター試験で化学Iを選択しなかった学生に対して、看護学や口腔保健学に必要な生命科学を学んでいく上で役立つ化学の基礎知識や考え方を講義することを基本とする。																																																																																															
授業の到達目標(SB0s) 授業で扱った内容および演習問題を理解し、将来看護や口腔保健の専門の基礎となる化学を身につける。																																																																																															
授業計画 <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th><th>日付</th><th>時刻</th><th>講義室</th><th>授業題目</th><th>備考</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1-2</td><td>4/15</td><td>8:50-12:00</td><td>歯学科演習室 1・2</td><td>第 1, 2 回</td><td></td></tr> <tr> <td>3</td><td>4/22</td><td>10:30-12:00</td><td>歯学科演習室 1・2</td><td>第 3 回</td><td>化学基礎補習:第 4 ゼミ室、8:50-10:20</td></tr> <tr> <td>4</td><td>5/13</td><td>10:30-12:00</td><td>歯学科演習室 1・2</td><td>第 4 回</td><td>化学基礎補習:第 4 ゼミ室、8:50-10:20</td></tr> <tr> <td>5</td><td>5/20</td><td>10:30-12:00</td><td>歯学科演習室 1・2</td><td>第 5 回</td><td>化学基礎補習:第 4 ゼミ室、8:50-10:20</td></tr> <tr> <td>6</td><td>6/3</td><td>10:50-12:20</td><td>11 番教室</td><td>第 6 回</td><td>化学基礎補習:11 番教室、9:10-10:40</td></tr> <tr> <td>7</td><td>6/10</td><td>10:50-12:20</td><td>11 番教室</td><td>第 7 回</td><td>化学基礎補習:11 番教室、9:10-10:40</td></tr> <tr> <td>8</td><td>6/17</td><td>10:50-12:20</td><td>8 番教室</td><td>第 8 回</td><td></td></tr> <tr> <td>9</td><td>6/24</td><td>10:50-12:20</td><td>8 番教室</td><td>第 9 回</td><td></td></tr> <tr> <td>10</td><td>7/1</td><td>10:50-12:20</td><td>8 番教室</td><td>第 10 回</td><td></td></tr> <tr> <td>11</td><td>7/8</td><td>10:50-12:20</td><td>8 番教室</td><td>第 11 回</td><td></td></tr> <tr> <td>12</td><td>7/15</td><td>10:50-12:20</td><td>8 番教室</td><td>第 12 回</td><td></td></tr> <tr> <td>13</td><td>7/22</td><td>10:50-12:20</td><td>8 番教室</td><td>第 13 回</td><td></td></tr> <tr> <td>14</td><td>7/29</td><td>10:50-12:20</td><td>8 番教室</td><td>第 14 回</td><td></td></tr> <tr> <td>15</td><td>7/30</td><td>10:50-12:20</td><td>8 番教室</td><td>第 15 回</td><td></td></tr> </tbody> </table>						回	日付	時刻	講義室	授業題目	備考	1-2	4/15	8:50-12:00	歯学科演習室 1・2	第 1, 2 回		3	4/22	10:30-12:00	歯学科演習室 1・2	第 3 回	化学基礎補習:第 4 ゼミ室、8:50-10:20	4	5/13	10:30-12:00	歯学科演習室 1・2	第 4 回	化学基礎補習:第 4 ゼミ室、8:50-10:20	5	5/20	10:30-12:00	歯学科演習室 1・2	第 5 回	化学基礎補習:第 4 ゼミ室、8:50-10:20	6	6/3	10:50-12:20	11 番教室	第 6 回	化学基礎補習:11 番教室、9:10-10:40	7	6/10	10:50-12:20	11 番教室	第 7 回	化学基礎補習:11 番教室、9:10-10:40	8	6/17	10:50-12:20	8 番教室	第 8 回		9	6/24	10:50-12:20	8 番教室	第 9 回		10	7/1	10:50-12:20	8 番教室	第 10 回		11	7/8	10:50-12:20	8 番教室	第 11 回		12	7/15	10:50-12:20	8 番教室	第 12 回		13	7/22	10:50-12:20	8 番教室	第 13 回		14	7/29	10:50-12:20	8 番教室	第 14 回		15	7/30	10:50-12:20	8 番教室	第 15 回	
回	日付	時刻	講義室	授業題目	備考																																																																																										
1-2	4/15	8:50-12:00	歯学科演習室 1・2	第 1, 2 回																																																																																											
3	4/22	10:30-12:00	歯学科演習室 1・2	第 3 回	化学基礎補習:第 4 ゼミ室、8:50-10:20																																																																																										
4	5/13	10:30-12:00	歯学科演習室 1・2	第 4 回	化学基礎補習:第 4 ゼミ室、8:50-10:20																																																																																										
5	5/20	10:30-12:00	歯学科演習室 1・2	第 5 回	化学基礎補習:第 4 ゼミ室、8:50-10:20																																																																																										
6	6/3	10:50-12:20	11 番教室	第 6 回	化学基礎補習:11 番教室、9:10-10:40																																																																																										
7	6/10	10:50-12:20	11 番教室	第 7 回	化学基礎補習:11 番教室、9:10-10:40																																																																																										
8	6/17	10:50-12:20	8 番教室	第 8 回																																																																																											
9	6/24	10:50-12:20	8 番教室	第 9 回																																																																																											
10	7/1	10:50-12:20	8 番教室	第 10 回																																																																																											
11	7/8	10:50-12:20	8 番教室	第 11 回																																																																																											
12	7/15	10:50-12:20	8 番教室	第 12 回																																																																																											
13	7/22	10:50-12:20	8 番教室	第 13 回																																																																																											
14	7/29	10:50-12:20	8 番教室	第 14 回																																																																																											
15	7/30	10:50-12:20	8 番教室	第 15 回																																																																																											
授業方法 講義による																																																																																															
授業内容 1. 生命と化学の関わり 2. 原子の構造、イオン 3. 元素の周期律 4. 化学結合と分子の構造:金属結合、イオン結合、共有結合、配位結合、水素結合、ファンデルワールス力 5. 物質と濃度 6. 酸と塩基、pH、中和反応 7. 酸化と還元 8. 有機化合物																																																																																															
成績評価の方法 評価 : 試験 85% ・ レポート 0% ・ その他(出席状況・授業時の小テストなど) 15% 再評価: 有(再評価方法 再試験)																																																																																															

成績評価の基準 「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による
準備学習などについての具体的な指示 予習: 参考書等で該当する箇所に目を通しておく。 復習: 講義の内容および演習問題(小テストの問題を含む)を復習する。
試験の受験資格 試験・再試験の受験資格: 3分の2以上出席
参考書 高校化学再入門: 大学の化学でつまずいた人へ／小玉信武 著,: 化学同人, 2005 化学の基礎: 元素記号からおさらいする化学の基本／中川徹夫 著,: 化学同人, 2010
他科目との関連 化学基礎 α/β のクラス分けは、入学時に実施するプレースメントテストおよび高等学校での化学の履修状況を考慮して行う。なお、高校で化学を履修していない学生は、火曜1時限(第2週～第6週)に開講する「化学基礎(補習)」を受講すること。
連絡先 sawano.las@tmd.ac.jp
オフィスアワー 毎週金曜日 PM.0:00-PM.1:00 ヒポクラテス 4 階

時間割番号	000060				
科目名	化学基礎(β)				
担当教員	奈良 雅之, 勝又 敏行, 宮園 健一				
開講時期	前期	対象年次	1	単位数	1
・曜日・時間:火曜2限 (初回のみ 1・2限) ・対象学科:保健衛生学科看護学専攻・口腔保健学科 ・科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): 2ー1)自然現象を科学的に探究するための方法論を知る 4ー2)生命現象・自然現象について総合的に理解するための基礎学力・思考力を身につける					
主な講義場所					
第1週(4/15)～第4週(5/20):湯島キャンパス OH 第3講義室、歯学科演習室1・2					
第6週(6/3)以降:国府台キャンパス					
6月3日～10日:10番教室、6月17日～7月30日:9番教室					
授業の目的、概要等					
高校で化学Ⅰを履修したことを前提にして、まず化学Ⅱを復習しながら、看護や口腔保健に必要な生命科学を学んでいく上で役立つ化学的な基礎知識や考え方を習得する。					
授業の到達目標(SB0s)					
教科書、参考資料に出ている例題、演習問題を理解できる。					
生体で起こっている事象をどのようにして化学的に捉えるかを理解する。					
授業計画					
回	日付	時刻	講義室	授業題目	
1ー2	4/15	8:50-12:00	OH 第3講義室	第1,2回	
3	4/22	10:30-12:00	OH 第3講義室	第3回	
4	5/13	10:30-12:00	OH 第3講義室	第4回	
5	5/20	10:30-12:00	OH 第3講義室	第5回	
6	6/3	10:50-12:20	10番教室	第6回	
7	6/10	10:50-12:20	10番教室	第7回	
8	6/17	10:50-12:20	9番教室	第8回	
9	6/24	10:50-12:20	9番教室	第9回	
10	7/1	10:50-12:20	9番教室	第10回	
11	7/8	10:50-12:20	9番教室	第11回	
12	7/15	10:50-12:20	9番教室	第12回	
13	7/22	10:50-12:20	9番教室	第13回	
14	7/29	10:50-12:20	9番教室	第14回	
15	7/30	10:50-12:20	9番教室	第15回	
授業方法					
授業は講義形式を基本とする					
授業内容					
1. 序論 単位について					
2. 物質の構造 物質の構成要素:元素・単体・化合物、原子と分子					
化学結合、化学量論:原子量・分子量・式量、化学反応式					
3. 物質の状態 物質の状態変化と粒子の運動:物質の三態・蒸発熱・融解熱と沸点・融点、					
気体:気体定数と状態方程式・理想気体と実在気体、					
溶液:溶液の濃度と溶解度・希薄溶液の性質、コロイド					
4. 有機化合物 有機化合物の特徴と分類、脂肪族炭化水素、酸素を含む脂肪族化合物、芳香族化合物					
5. 高分子化合物 高分子化合物の特徴と分類、天然物高分子化合物、合成高分子化合物					
6. 物質の変化 化学反応と熱:熱化学方程式・結合エネルギー、					
酸と塩基の反応:水素イオン濃度とpH・中和反応と中和滴定、					
酸化還元反応、化学反応の速さと化学平衡					

7. 単体と無機化合物 周期表と元素の分類、典型元素、遷移元素
成績評価の方法 評価: 定期試験 100%・レポート 0% その他(授業中の出席カードの回答状況などを考慮する) 再評価: 有(再評価の方法 再試験)
成績評価の基準 「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による
準備学習などについての具体的な指示 予習: 指定された教科書で該当する箇所に目を通しておく。 復習: 講義に関係した演習問題を解いて、理解していることを確認する。
試験の受験資格 定期試験・再試験の受験資格: 原則3分の2以上出席
教科書 大学生のための例題で学ぶ化学入門／大野公一, 村田滋, 錦織紳一 著.; 共立出版, 2005
参考書 化学／岡崎三代, 奈良雅之 著.; 医歯薬出版, 2005
連絡先 奈良 雅之:nara.las@tmd.ac.jp 宮園 健一:教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。 勝又 敏行:katsumata.las@tmd.ac.jp
オフィスアワー 奈良 雅之:毎週水曜日 PM.0:00-PM.2:00, 毎週金曜日 PM.0:00-PM.1:00 ヒポクラテス 4 階 宮園 健一:教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。 勝又 敏行:毎週水、木曜日 12:00-13:00 ヒポクラテス 2 階化学実験準備室

時間割番号	000064																																																																																																				
科目名	生物学基礎																																																																																																				
担当教員	服部 淳彦																																																																																																				
開講時期	後期	対象年次	1	単位数	1																																																																																																
・曜日・時間:月曜日4限 ・対象学科・専攻:看護学・口腔保健学 ・科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): 2ー1)自然現象を科学的に探究するための方法論を知る。 4ー2)生命現象・自然現象について総合的に理解するための基礎学力・思考力を身につける。																																																																																																					
授業の目的、概要等 多数の細胞が集まって構築されている個体が、どのようにして全体として調和のとれた活動ができるかという点について学習する。そこで特に「生体の構造と機能」を調節系に焦点を当て、鳥瞰図的に捕らえた講義を行う。それぞれの項目に関しては、系統発生的・進化学的な視点からも解説する。また必要に応じて、前期に開講された科目である「生物学入門」の補完的な講義も行う。																																																																																																					
授業の到達目標(SB0s) 生体の各組織や器官について、その構造と機能の概要を理解し、それらを全体として制御しているシステムについて説明することができる。																																																																																																					
授業計画 <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th><th>日付</th><th>時刻</th><th>講義室</th><th>授業題目</th><th>担当教員</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>9/29</td><td>14:50-16:20</td><td>1 番教室</td><td>第1回</td><td>服部 淳彦</td></tr> <tr><td>2</td><td>10/6</td><td>14:50-16:20</td><td>1 番教室</td><td>第2回</td><td>服部 淳彦</td></tr> <tr><td>3</td><td>10/20</td><td>14:50-16:20</td><td>1 番教室</td><td>第3回</td><td>服部 淳彦</td></tr> <tr><td>4</td><td>10/27</td><td>14:50-16:20</td><td>1 番教室</td><td>第4回</td><td>服部 淳彦</td></tr> <tr><td>5</td><td>11/10</td><td>14:50-16:20</td><td>1 番教室</td><td>第5回</td><td>服部 淳彦</td></tr> <tr><td>6</td><td>11/17</td><td>14:50-16:20</td><td>1 番教室</td><td>第6回</td><td>服部 淳彦</td></tr> <tr><td>7</td><td>12/1</td><td>14:50-16:20</td><td>1 番教室</td><td>第7回</td><td>服部 淳彦</td></tr> <tr><td>8</td><td>12/8</td><td>14:50-16:20</td><td>1 番教室</td><td>第8回</td><td>服部 淳彦</td></tr> <tr><td>9</td><td>12/15</td><td>14:50-16:20</td><td>1 番教室</td><td>第9回</td><td>服部 淳彦</td></tr> <tr><td>10</td><td>12/22</td><td>14:50-16:20</td><td>1 番教室</td><td>第10回</td><td>服部 淳彦</td></tr> <tr><td>11</td><td>1/5</td><td>14:50-16:20</td><td>1 番教室</td><td>第11回</td><td>服部 淳彦</td></tr> <tr><td>12</td><td>1/19</td><td>14:50-16:20</td><td>1 番教室</td><td>第12回</td><td>服部 淳彦</td></tr> <tr><td>13</td><td>1/26</td><td>14:50-16:20</td><td>1 番教室</td><td>第13回</td><td>服部 淳彦</td></tr> <tr><td>14</td><td>2/2</td><td>14:50-16:20</td><td>1 番教室</td><td>第14回</td><td>服部 淳彦</td></tr> <tr><td>15</td><td>2/9</td><td>14:50-16:20</td><td>1 番教室</td><td>第15回</td><td>服部 淳彦</td></tr> </tbody> </table>						回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員	1	9/29	14:50-16:20	1 番教室	第1回	服部 淳彦	2	10/6	14:50-16:20	1 番教室	第2回	服部 淳彦	3	10/20	14:50-16:20	1 番教室	第3回	服部 淳彦	4	10/27	14:50-16:20	1 番教室	第4回	服部 淳彦	5	11/10	14:50-16:20	1 番教室	第5回	服部 淳彦	6	11/17	14:50-16:20	1 番教室	第6回	服部 淳彦	7	12/1	14:50-16:20	1 番教室	第7回	服部 淳彦	8	12/8	14:50-16:20	1 番教室	第8回	服部 淳彦	9	12/15	14:50-16:20	1 番教室	第9回	服部 淳彦	10	12/22	14:50-16:20	1 番教室	第10回	服部 淳彦	11	1/5	14:50-16:20	1 番教室	第11回	服部 淳彦	12	1/19	14:50-16:20	1 番教室	第12回	服部 淳彦	13	1/26	14:50-16:20	1 番教室	第13回	服部 淳彦	14	2/2	14:50-16:20	1 番教室	第14回	服部 淳彦	15	2/9	14:50-16:20	1 番教室	第15回	服部 淳彦
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員																																																																																																
1	9/29	14:50-16:20	1 番教室	第1回	服部 淳彦																																																																																																
2	10/6	14:50-16:20	1 番教室	第2回	服部 淳彦																																																																																																
3	10/20	14:50-16:20	1 番教室	第3回	服部 淳彦																																																																																																
4	10/27	14:50-16:20	1 番教室	第4回	服部 淳彦																																																																																																
5	11/10	14:50-16:20	1 番教室	第5回	服部 淳彦																																																																																																
6	11/17	14:50-16:20	1 番教室	第6回	服部 淳彦																																																																																																
7	12/1	14:50-16:20	1 番教室	第7回	服部 淳彦																																																																																																
8	12/8	14:50-16:20	1 番教室	第8回	服部 淳彦																																																																																																
9	12/15	14:50-16:20	1 番教室	第9回	服部 淳彦																																																																																																
10	12/22	14:50-16:20	1 番教室	第10回	服部 淳彦																																																																																																
11	1/5	14:50-16:20	1 番教室	第11回	服部 淳彦																																																																																																
12	1/19	14:50-16:20	1 番教室	第12回	服部 淳彦																																																																																																
13	1/26	14:50-16:20	1 番教室	第13回	服部 淳彦																																																																																																
14	2/2	14:50-16:20	1 番教室	第14回	服部 淳彦																																																																																																
15	2/9	14:50-16:20	1 番教室	第15回	服部 淳彦																																																																																																
授業方法 講義による。																																																																																																					
授業内容 - 細胞から個体へ - 生体における情報伝達系 - ホルモンの種類 - 成長・骨格系 - ホメオスタシス - 血圧と循環器系 - 排泄と泌尿器系 - 栄養と消化器系 - 子孫の維持と生殖系 - 病気と免疫系 - 刺激と感覚と神経系 - 発生・発達と加齢																																																																																																					

13. 生命現象にみられるリズム性 14. 体内時計とその伝達機構 15. 時間治療学
成績評価の方法 評価: 試験 80%・レポート 0% その他 20%(授業内で回答状況等) 再評価: 有
成績評価の基準 「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による。
準備学習などについての具体的な指示 日々、教科書をもとに予習をすること、また、ノートをもとに復習をすること。
教科書 医療・看護系のための生物学／田村隆明: 裳華房, 2010
参考書 ヒューマンバイオロジー 第7版／S. S. Mader: 医学書院, 2011
連絡先 ahattori.las@tmd.ac.jp
オフィスアワー 毎週 水曜: 12:30～14:00 金曜: 10:30～12:30 ヒポ 4F 教員研究室(A2)

時間割番号	000066				
科目名	英語 a				
担当教員	オニール セオドール ローレンス				
開講時期	前期	対象年次	1		
・曜日・時間:水曜1限 ・対象学科:医学科 歯学科 保健衛生学科 口腔保健学科 ・科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): 別表3－1) 別表3－4) 別表4－5)					
授業の目的、概要等					
Students will engage in a range of conversation activities (e.g., in pairs or small groups) and in speech/presentation activities to develop better English listening and speaking skills. New vocabulary will also be introduced. Particular grammatical structures will occasionally be targeted. Readings may be used in particular classes as bases for discussion. The primary goals of these courses are to improve English speaking and listening skills.					
授業の到達目標(SBOs)					
To develop the ability to engage in extended discussions in English, without long pauses, on a range of topics without using dictionaries. To improve the ability to speak in front of others using English.					
授業計画					
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員
1	4/16	09:10-10:40	8 番教室	第 1 回	オニール セオドール ローレンス
2	4/23	09:10-10:40	8 番教室	第 2 回	オニール セオドール ローレンス
3	4/30	09:10-10:40	8 番教室	第 3 回	オニール セオドール ローレンス
4	5/7	09:10-10:40	8 番教室	第 4 回	オニール セオドール ローレンス
5	5/14	09:10-10:40	8 番教室	第 5 回	オニール セオドール ローレンス
6	5/21	09:10-10:40	8 番教室	第 6 回	オニール セオドール ローレンス
7	5/28	09:10-10:40	8 番教室	第 7 回	オニール セオドール ローレンス
8	6/4	09:10-10:40	8 番教室	第 8 回	オニール セオドール ローレンス
9	6/11	09:10-10:40	8 番教室	第 9 回	オニール セオドール ローレンス
10	6/18	09:10-10:40	8 番教室	第 10 回	オニール セオドール ローレンス
11	6/25	09:10-10:40	8 番教室	第 11 回	オニール セオドール ローレンス
12	7/2	09:10-10:40	8 番教室	第 12 回	オニール セオドール ローレンス
13	7/9	09:10-10:40	8 番教室	第 13 回	オニール セオドール ローレンス
14	7/16	09:10-10:40	8 番教室	第 14 回	オニール セオドール ローレンス
15	7/23	09:10-10:40	8 番教室	第 15 回	オニール セオドール ローレンス
授業方法					
Skills Instruction and Practice					
授業内容					
Week 1: Orientation Weeks 2-14: Skills Instruction and Continuous Assessment Week 15: Review and/or Final Assessment Detailed class contents will be determined based on the needs of the class and are subject to change.					
成績評価の方法					
評価: attendance/participation 40% assessed tasks 60% 再評価: 有(再評価方法「英語」としての学年末課題) ・上記のパーセンテージは、「英語abcd」についての評価方法です。「英語」はa,b,c,dの4クラスの成績(90%)と学年末に行われるoral testの成績(10%)および e-learning 教材 ALC によるボーナス・ポイントを合わせて最終的な成績を算出します。					
成績評価の基準					
「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による					

準備学習などについての具体的な指示 Attendance and participation are both essential.
試験の受験資格 「英語」は a,b,c,d の 4 クラスの成績(90%)と学年末に行われる oral test の成績(10%)および e-learning 教材 ALC によるボーナス・ポイントを合わせて最終的な成績を算出します。再評価の対象となるのは、各クラスに原則として3分の2以上出席した者です。
履修上の注意事項 出欠管理システムの記録より、教員がとる出欠を優先させます。
参照ホームページ Visit http://www.tmd.ac.jp/artsci/engl/ for more information about instructors, study-abroad and independent learning resources.
連絡先 oneill.las@tmd.ac.jp
オフィスアワー 毎週月曜日 PM12:00-PM2:00 管理研究棟3階研究室

時間割番号	000067				
科目名	英語 a				
担当教員	PATRICK FOSS				
開講時期	前期	対象年次	1		
・曜日・時間:水曜1限 ・対象:口腔保健衛生学・看護学 ・科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): 別表3－1) 別表3－4) 別表4－5)					
授業の目的、概要等					
Students will engage in a range of conversation activities (e.g., in pairs or small groups) and in speech/presentation activities to develop better English listening and speaking skills. New vocabulary will also be introduced. Particular grammatical structures will occasionally be targeted. Readings may be used in particular classes as bases for discussion. The primary goals of this course are to improve English speaking and listening skills.					
授業の到達目標(SBOs)					
To develop the ability to engage in extended discussions in English, without long pauses, on a range of topics without using dictionaries. To improve the ability to speak in front of others using English.					
授業計画					
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員
1	4/16	09:10-10:40	9 番教室	第 1 回	PATRICK FOSS
2	4/23	09:10-10:40	9 番教室	第 2 回	PATRICK FOSS
3	4/30	09:10-10:40	9 番教室	第 3 回	PATRICK FOSS
4	5/7	09:10-10:40	9 番教室	第 4 回	PATRICK FOSS
5	5/14	09:10-10:40	9 番教室	第 5 回	PATRICK FOSS
6	5/21	09:10-10:40	9 番教室	第 6 回	PATRICK FOSS
7	5/28	09:10-10:40	9 番教室	第 7 回	PATRICK FOSS
8	6/4	09:10-10:40	9 番教室	第 8 回	PATRICK FOSS
9	6/11	09:10-10:40	9 番教室	第 9 回	PATRICK FOSS
10	6/18	09:10-10:40	9 番教室	第 10 回	PATRICK FOSS
11	6/25	09:10-10:40	9 番教室	第 11 回	PATRICK FOSS
12	7/2	09:10-10:40	9 番教室	第 12 回	PATRICK FOSS
13	7/9	09:10-10:40	9 番教室	第 13 回	PATRICK FOSS
14	7/16	09:10-10:40	9 番教室	第 14 回	PATRICK FOSS
15	7/23	09:10-10:40	9 番教室	第 15 回	PATRICK FOSS
授業方法					
Skills Instruction and Practice					
授業内容					
Week 1: Orientation Weeks 2-14: Skills Instruction and Continuous Assessment Week 15: Review and/or Final Assessment Detailed class contents will be determined based on the needs of the class and are subject to change.					
成績評価の方法					
評価: attendance/participation 50% quizzes 10% speaking test 40% 再評価: 有(再評価方法「英語」としての学年末課題) ・上記のパーセンテージは、「英語abcd」についての評価方法です。「英語」はa,b,c,dの4クラスの成績(90%)と学年末に行われるoral testの成績(10%)および e-learning 教材 ALC によるボーナス・ポイントを合わせて最終的な成績を算出します。					
成績評価の基準					
「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による					

準備学習などについての具体的な指示 Attendance and participation are both essential.
試験の受験資格 「英語」は a,b,c,d の 4 クラスの成績(90%)と学年末に行われる oral test の成績(10%)および e-learning 教材 ALC によるボーナス・ポイントを合わせて最終的な成績を算出します。再評価の対象となるのは、各クラスに原則として3分の2以上出席した者です。
履修上の注意事項 出欠管理システムの記録より、教員がとる出欠を優先させます。
参照ホームページ Visit http://www.tmd.ac.jp/artsci/engl/ for more information about instructors, study-abroad and independent learning resources.
連絡先 foss.las@tmd.ac.jp
オフィスアワー 毎週水曜日 PM.12:30-PM.1:10 毎週木曜日 PM.12:30-PM.1:10 管理研究棟 3階 フォス研究室

時間割番号	000068				
科目名	英語 a				
担当教員	Miya Marutsuka, 畔柳 和代				
開講時期	前期	対象年次	1		
・曜日・時間:水曜1限 ・対象学科:保健衛生学科 口腔保健学科 ・科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): 別表3－1) 別表3－4) 別表4－5)					
授業の目的、概要等					
Students will engage in a range of conversation activities (e.g., in pairs or small groups) and in speech/presentation activities to develop better English listening and speaking skills. New vocabulary will also be introduced. Particular grammatical structures will occasionally be targeted. Readings may be used in particular classes as bases for discussion. The primary goals of these courses are to improve English speaking and listening skills.					
授業の到達目標(SB0s)					
To develop the ability to engage in extended discussions in English, without long pauses, on a range of topics without using dictionaries. To improve the ability to speak in front of others using English.					
授業計画					
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員
1	4/16	09:10-10:40	3 番教室	第 1 回	Miya Marutsuka
2	4/23	09:10-10:40	3 番教室	第 2 回	Miya Marutsuka
3	4/30	09:10-10:40	3 番教室	第 3 回	Miya Marutsuka
4	5/7	09:10-10:40	3 番教室	第 4 回	Miya Marutsuka
5	5/14	09:10-10:40	3 番教室	第 5 回	Miya Marutsuka
6	5/21	09:10-10:40	3 番教室	第 6 回	Miya Marutsuka
7	5/28	09:10-10:40	3 番教室	第 7 回	Miya Marutsuka
8	6/4	09:10-10:40	3 番教室	第 8 回	Miya Marutsuka
9	6/11	09:10-10:40	3 番教室	第 9 回	Miya Marutsuka
10	6/18	09:10-10:40	3 番教室	第 10 回	Miya Marutsuka
11	6/25	09:10-10:40	3 番教室	第 11 回	Miya Marutsuka
12	7/2	09:10-10:40	3 番教室	第 12 回	Miya Marutsuka
13	7/9	09:10-10:40	3 番教室	第 13 回	Miya Marutsuka
14	7/16	09:10-10:40	3 番教室	第 14 回	Miya Marutsuka
15	7/23	09:10-10:40	3 番教室	第 15 回	Miya Marutsuka
授業方法					
Skills Instruction and Practice					
授業内容					
Week 1: Orientation Weeks 2-14: Skills Instruction and Continuous Assessment Week 15: Review and/or Final Assessment Detailed class contents will be determined based on the needs of the class and are subject to change.					
成績評価の方法					
評価: Attendance/Participation: 30%, Quizzes: 25%, Group Assignments: 20%, Final Discussion Test: 25% 再評価: 有(再評価方法「英語」としての学年末課題) ・上記のパーセンテージは、「英語 a」についての評価方法です。「英語」は a,b,c,d の 4 クラスの成績(90%)と学年末に行われる oral test の成績(10%)および e-learning 教材 ALC によるボーナス・ポイントを合わせて最終的な成績を算出します。					
成績評価の基準					
「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による					

準備学習などについての具体的な指示 Attendance and participation are both essential.
試験の受験資格 「英語」は a,b,c,d の 4 クラスの成績(90%)と学年末に行われる oral test の成績(10%)および e-learning 教材 ALC によるボーナス・ポイントを合わせて最終的な成績を算出します。再評価の対象となるのは、各クラスに原則として3分の2以上出席した者です。
履修上の注意事項 出欠管理システムの記録より、教員がとる出欠を優先させます。
参照ホームページ Visit http://www.tmd.ac.jp/artsci/engl/ for more information about instructors, study-abroad and independent learning resources.
連絡先 Miya Marutsuka:教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。 畔柳 和代:kuroyanagi.las@tmd.ac.jp
オフィスアワー Miya Marutsuka:教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。 畔柳 和代:毎週木曜日 12:30-13:20 管理研究棟3階畔柳研究室

時間割番号	000069				
科目名	英語 a				
担当教員	James Knight, 畔柳 和代				
開講時期	前期	対象年次	1		
・曜日・時間:水曜1限 ・対象学科:保健衛生学科 口腔保健学科 ・科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): 別表3－1) 別表3－4) 別表4－5)					
授業の目的、概要等					
Students will engage in a range of conversation activities (e.g., in pairs or small groups) and in speech/presentation activities to develop better English listening and speaking skills. New vocabulary will also be introduced. Particular grammatical structures will occasionally be targeted. Readings may be used in particular classes as bases for discussion. The primary goals of these courses are to improve English speaking and listening skills.					
授業の到達目標(SBOs)					
To develop the ability to engage in extended discussions in English, without long pauses, on a range of topics without using dictionaries. To improve the ability to speak in front of others using English.					
授業計画					
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員
1	4/16	09:10-10:40	4 番教室	第 1 回	James Knight
2	4/23	09:10-10:40	4 番教室	第 2 回	James Knight
3	4/30	09:10-10:40	4 番教室	第 3 回	James Knight
4	5/7	09:10-10:40	4 番教室	第 4 回	James Knight
5	5/14	09:10-10:40	4 番教室	第 5 回	James Knight
6	5/21	09:10-10:40	4 番教室	第 6 回	James Knight
7	5/28	09:10-10:40	4 番教室	第 7 回	James Knight
8	6/4	09:10-10:40	4 番教室	第 8 回	James Knight
9	6/11	09:10-10:40	4 番教室	第 9 回	James Knight
10	6/18	09:10-10:40	4 番教室	第 10 回	James Knight
11	6/25	09:10-10:40	4 番教室	第 11 回	James Knight
12	7/2	09:10-10:40	4 番教室	第 12 回	James Knight
13	7/9	09:10-10:40	4 番教室	第 13 回	James Knight
14	7/16	09:10-10:40	4 番教室	第 14 回	James Knight
15	7/23	09:10-10:40	4 番教室	第 15 回	James Knight
授業方法					
Skills Instruction and Practice					
授業内容					
Week 1: Orientation Weeks 2-14: Skills Instruction and Continuous Assessment Week 15: Review and/or Final Assessment Detailed class contents will be determined based on the needs of the class and are subject to change.					
成績評価の方法					
評価: attendance/participation:60% exams:40% 再評価: 有(再評価方法「英語」としての学年末課題) ・上記のパーセンテージは、「英語 a」についての評価方法です。「英語」は a,b,c,d の 4 クラスの成績(90%)と学年末に行われる oral test の成績(10%)および e-learning 教材 ALC によるボーナス・ポイントを合わせて最終的な成績を算出します。					
成績評価の基準					
「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による					

準備学習などについての具体的な指示 Attendance and participation are both essential.
試験の受験資格 「英語」は a,b,c,d の 4 クラスの成績(90%)と学年末に行われる oral test の成績(10%)および e-learning 教材 ALC によるボーナス・ポイントを合わせて最終的な成績を算出します。再評価の対象となるのは、各クラスに原則として3分の2以上出席した者です。
履修上の注意事項 出欠管理システムの記録より、教員がとる出欠を優先させます。
参照ホームページ Visit http://www.tmd.ac.jp/artsci/engl/ for more information about instructors, study-abroad and independent learning resources.
連絡先 James Knight教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。 畔柳 和代kuroyanagilas@tmd.ac.jp
オフィスアワー James Knight教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。 畔柳 和代:毎週木曜日 12:30-13:20 管理研究棟3階畔柳研究室

時間割番号	000070				
科目名	英語 a				
担当教員	James Knight, 畔柳 和代				
開講時期	前期	対象年次	1		
・曜日・時間:水曜2限 ・対象学科:医学科 歯学科 ・科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): 別表3－1) 別表3－4) 別表4－5)					
授業の目的、概要等					
Students will engage in a range of conversation activities (e.g., in pairs or small groups) and in speech/presentation activities to develop better English listening and speaking skills. New vocabulary will also be introduced. Particular grammatical structures will occasionally be targeted. Readings may be used in particular classes as bases for discussion. The primary goals of these courses are to improve English speaking and listening skills.					
授業の到達目標(SB0s)					
To develop the ability to engage in extended discussions in English, without long pauses, on a range of topics without using dictionaries. To improve the ability to speak in front of others using English.					
授業計画					
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員
1	4/16	10:50-12:20	4 番教室	第 1 回	James Knight
2	4/23	10:50-12:20	4 番教室	第 2 回	James Knight
3	4/30	10:50-12:20	4 番教室	第 3 回	James Knight
4	5/7	10:50-12:20	4 番教室	第 4 回	James Knight
5	5/14	10:50-12:20	4 番教室	第 5 回	James Knight
6	5/21	10:50-12:20	4 番教室	第 6 回	James Knight
7	5/28	10:50-12:20	4 番教室	第 7 回	James Knight
8	6/4	10:50-12:20	4 番教室	第 8 回	James Knight
9	6/11	10:50-12:20	4 番教室	第 9 回	James Knight
10	6/18	10:50-12:20	4 番教室	第 10 回	James Knight
11	6/25	10:50-12:20	4 番教室	第 11 回	James Knight
12	7/2	10:50-12:20	4 番教室	第 12 回	James Knight
13	7/9	10:50-12:20	4 番教室	第 13 回	James Knight
14	7/16	10:50-12:20	4 番教室	第 14 回	James Knight
15	7/23	10:50-12:20	4 番教室	第 15 回	James Knight
授業方法					
Skills Instruction and Practice					
授業内容					
Week 1: Orientation Weeks 2-14: Skills Instruction and Continuous Assessment Week 15: Review and/or Final Assessment Detailed class contents will be determined based on the needs of the class and are subject to change.					
成績評価の方法					
評価: attendance/participation:60% exams:40% 再評価: 有(再評価方法「英語」としての学年末課題) ・上記のパーセンテージは、「英語 a」についての評価方法です。「英語」は a,b,c,d の 4 クラスの成績(90%)と学年末に行われる oral test の成績(10%)および e-learning 教材 ALC によるボーナス・ポイントを合わせて最終的な成績を算出します。					
成績評価の基準					
「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による					

準備学習などについての具体的な指示 Attendance and participation are both essential.
試験の受験資格 「英語」は a,b,c,d の 4 クラスの成績(90%)と学年末に行われる oral test の成績(10%)および e-learning 教材 ALC によるボーナス・ポイントを合わせて最終的な成績を算出します。再評価の対象となるのは、各クラスに原則として3分の2以上出席した者です。
履修上の注意事項 出欠管理システムの記録より、教員がとる出欠を優先させます。
参照ホームページ Visit http://www.tmd.ac.jp/artsci/engl/ for more information about instructors, study-abroad and independent learning resources.
連絡先 James Knight教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。 畔柳 和代kuroyanagilas@tmd.ac.jp
オフィスアワー James Knight教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。 畔柳 和代:毎週木曜日 12:30-13:20 管理研究棟3階畔柳研究室

時間割番号	000071				
科目名	英語 a				
担当教員	Miya Marutsuka, 畔柳 和代				
開講時期	前期	対象年次	1		
・曜日・時間:水曜2限 ・対象学科:医学科 歯学科 ・科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): 別表3－1) 別表3－4) 別表4－5)					
授業の目的、概要等					
Students will engage in a range of conversation activities (e.g., in pairs or small groups) and in speech/presentation activities to develop better English listening and speaking skills. New vocabulary will also be introduced. Particular grammatical structures will occasionally be targeted. Readings may be used in particular classes as bases for discussion. The primary goals of these courses are to improve English speaking and listening skills.					
授業の到達目標(SB0s)					
To develop the ability to engage in extended discussions in English, without long pauses, on a range of topics without using dictionaries. To improve the ability to speak in front of others using English.					
授業計画					
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員
1	4/16	10:50-12:20	3 番教室	第 1 回	Miya Marutsuka
2	4/23	10:50-12:20	3 番教室	第 2 回	Miya Marutsuka
3	4/30	10:50-12:20	3 番教室	第 3 回	Miya Marutsuka
4	5/7	10:50-12:20	3 番教室	第 4 回	Miya Marutsuka
5	5/14	10:50-12:20	3 番教室	第 5 回	Miya Marutsuka
6	5/21	10:50-12:20	3 番教室	第 6 回	Miya Marutsuka
7	5/28	10:50-12:20	3 番教室	第 7 回	Miya Marutsuka
8	6/4	10:50-12:20	3 番教室	第 8 回	Miya Marutsuka
9	6/11	10:50-12:20	3 番教室	第 9 回	Miya Marutsuka
10	6/18	10:50-12:20	3 番教室	第 10 回	Miya Marutsuka
11	6/25	10:50-12:20	3 番教室	第 11 回	Miya Marutsuka
12	7/2	10:50-12:20	3 番教室	第 12 回	Miya Marutsuka
13	7/9	10:50-12:20	3 番教室	第 13 回	Miya Marutsuka
14	7/16	10:50-12:20	3 番教室	第 14 回	Miya Marutsuka
15	7/23	10:50-12:20	3 番教室	第 15 回	Miya Marutsuka
授業方法					
Skills Instruction and Practice					
授業内容					
Week 1: Orientation Weeks 2-14: Skills Instruction and Continuous Assessment Week 15: Review and/or Final Assessment Detailed class contents will be determined based on the needs of the class and are subject to change.					
成績評価の方法					
評価: Attendance/Participation: 30%, Quizzes: 25%, Group Assignments: 20%, Final Discussion Test: 25% 再評価: 有(再評価方法「英語」としての学年末課題) ・上記のパーセンテージは、「英語 a」についての評価方法です。「英語」は a,b,c,d の 4 クラスの成績(90%)と学年末に行われる oral test の成績(10%)および e-learning 教材 ALC によるボーナス・ポイントを合わせて最終的な成績を算出します。					
成績評価の基準					
「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による					

準備学習などについての具体的な指示 Attendance and participation are both essential.
試験の受験資格 「英語」は a,b,c,d の 4 クラスの成績(90%)と学年末に行われる oral test の成績(10%)および e-learning 教材 ALC によるボーナス・ポイントを合わせて最終的な成績を算出します。再評価の対象となるのは、各クラスに原則として3分の2以上出席した者です。
履修上の注意事項 出欠管理システムの記録より、教員がとる出欠を優先させます。
参照ホームページ Visit http://www.tmd.ac.jp/artsci/engl/ for more information about instructors, study-abroad and independent learning resources.
連絡先 Miya Marutsuka:教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。 畔柳 和代:kuroyanagi.las@tmd.ac.jp
オフィスアワー Miya Marutsuka:教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。 畔柳 和代:毎週木曜日 12:30-13:20 管理研究棟3階畔柳研究室

時間割番号	000072				
科目名	英語 a				
担当教員	Miya Marutsuka, 畔柳 和代				
開講時期	前期	対象年次	1		
・曜日・時間: 木曜1限 ・対象学科: 医学科 歯学科 ・科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): 別表3－1) 別表3－4) 別表4－5)					
授業の目的、概要等					
Students will engage in a range of conversation activities (e.g., in pairs or small groups) and in speech/presentation activities to develop better English listening and speaking skills. New vocabulary will also be introduced. Particular grammatical structures will occasionally be targeted. Readings may be used in particular classes as bases for discussion. The primary goals of these courses are to improve English speaking and listening skills.					
授業の到達目標(SB0s)					
To develop the ability to engage in extended discussions in English, without long pauses, on a range of topics without using dictionaries. To improve the ability to speak in front of others using English.					
授業計画					
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員
1	4/17	09:10-10:40	3 番教室	第 1 回	Miya Marutsuka
2	4/24	09:10-10:40	3 番教室	第 2 回	Miya Marutsuka
3	5/1	09:10-10:40	3 番教室	第 3 回	Miya Marutsuka
4	5/8	09:10-10:40	3 番教室	第 4 回	Miya Marutsuka
5	5/15	09:10-10:40	3 番教室	第 5 回	Miya Marutsuka
6	5/22	09:10-10:40	3 番教室	第 6 回	Miya Marutsuka
7	5/29	09:10-10:40	3 番教室	第 7 回	Miya Marutsuka
8	6/5	09:10-10:40	3 番教室	第 8 回	Miya Marutsuka
9	6/12	09:10-10:40	3 番教室	第 9 回	Miya Marutsuka
10	6/19	09:10-10:40	3 番教室	第 10 回	Miya Marutsuka
11	6/26	09:10-10:40	3 番教室	第 11 回	Miya Marutsuka
12	7/3	09:10-10:40	3 番教室	第 12 回	Miya Marutsuka
13	7/10	09:10-10:40	3 番教室	第 13 回	Miya Marutsuka
14	7/17	09:10-10:40	3 番教室	第 14 回	Miya Marutsuka
15	7/24	09:10-10:40	3 番教室	第 15 回	Miya Marutsuka
授業方法					
Skills Instruction and Practice					
授業内容					
Week 1: Orientation Weeks 2-14: Skills Instruction and Continuous Assessment Week 15: Review and/or Final Assessment Detailed class contents will be determined based on the needs of the class and are subject to change.					
成績評価の方法					
評価: Attendance/Participation: 30%, Quizzes: 25%, Group Assignments: 20%, Final Discussion Test: 25% 再評価: 有(再評価方法「英語」としての学年末課題) ・上記のパーセンテージは、「英語 a」についての評価方法です。「英語」は a,b,c,d の 4 クラスの成績(90%)と学年末に行われる oral test の成績(10%)および e-learning 教材 ALC によるボーナス・ポイントを合わせて最終的な成績を算出します。					
成績評価の基準					
「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による					

準備学習などについての具体的な指示 Attendance and participation are both essential.
試験の受験資格 「英語」は a,b,c,d の 4 クラスの成績(90%)と学年末に行われる oral test の成績(10%)および e-learning 教材 ALC によるボーナス・ポイントを合わせて最終的な成績を算出します。再評価の対象となるのは、各クラスに原則として3分の2以上出席した者です。
履修上の注意事項 出欠管理システムの記録より、教員がとる出欠を優先させます。
参照ホームページ Visit http://www.tmd.ac.jp/artsci/engl/ for more information about instructors, study-abroad and independent learning resources.
連絡先 Miya Marutsuka:教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。 畔柳 和代:kuroyanagi.las@tmd.ac.jp
オフィスアワー Miya Marutsuka:教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。 畔柳 和代:毎週木曜日 12:30-13:20 管理研究棟3階畔柳研究室

時間割番号	000073				
科目名	英語 a				
担当教員	菅原 未宇, 畔柳 和代				
開講時期	前期	対象年次	1		
・曜日・時間: 木曜1限 ・対象学科: 医学科 歯学科 ・科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): 別表3－1) 別表3－4) 別表4－5)					
授業の目的、概要等					
Students will engage in a range of conversation activities (e.g., in pairs or small groups) and in speech/presentation activities to develop better English listening and speaking skills. New vocabulary will also be introduced. Particular grammatical structures will occasionally be targeted. Readings may be used in particular classes as bases for discussion. The primary goals of these courses are to improve English speaking and listening skills.					
授業の到達目標(SB0s)					
To develop the ability to engage in extended discussions in English, without long pauses, on a range of topics without using dictionaries. To improve the ability to speak in front of others using English.					
授業計画					
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員
1	4/17	09:10-10:40	5 番教室	第 1 回	菅原 未宇
2	4/24	09:10-10:40	5 番教室	第 2 回	菅原 未宇
3	5/1	09:10-10:40	5 番教室	第 3 回	菅原 未宇
4	5/8	09:10-10:40	5 番教室	第 4 回	菅原 未宇
5	5/15	09:10-10:40	5 番教室	第 5 回	菅原 未宇
6	5/22	09:10-10:40	5 番教室	第 6 回	菅原 未宇
7	5/29	09:10-10:40	5 番教室	第 7 回	菅原 未宇
8	6/5	09:10-10:40	5 番教室	第 8 回	菅原 未宇
9	6/12	09:10-10:40	5 番教室	第 9 回	菅原 未宇
10	6/19	09:10-10:40	5 番教室	第 10 回	菅原 未宇
11	6/26	09:10-10:40	5 番教室	第 11 回	菅原 未宇
12	7/3	09:10-10:40	5 番教室	第 12 回	菅原 未宇
13	7/10	09:10-10:40	5 番教室	第 13 回	菅原 未宇
14	7/17	09:10-10:40	5 番教室	第 14 回	菅原 未宇
15	7/24	09:10-10:40	5 番教室	第 15 回	菅原 未宇
授業方法					
Skills Instruction and Practice					
授業内容					
Week 1: Orientation Weeks 2-14: Skills Instruction and Continuous Assessment Week 15: Review and/or Final Assessment Detailed class contents will be determined based on the needs of the class and are subject to change.					
成績評価の方法					
評価: attendance: 30%, participation: 30%, discussion test: 40% 再評価: 有(再評価方法 「英語」としての学年末課題) ・上記のパーセンテージは、「英語 a」についての評価方法です。「英語」は a,b,c,d の 4 クラスの成績(90%)と学年末に行われる oral test の成績(10%)および e-learning 教材 ALC によるボーナス・ポイントを合わせて最終的な成績を算出します。					
成績評価の基準					
「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による					

準備学習などについての具体的な指示 Attendance and participation are both essential.
試験の受験資格 「英語」は a,b,c,d の 4 クラスの成績(90%)と学年末に行われる oral test の成績(10%)および e-learning 教材 ALC によるボーナス・ポイントを合わせて最終的な成績を算出します。再評価の対象となるのは、各クラスに原則として3分の2以上出席した者です。
履修上の注意事項 出欠管理システムの記録より、教員がとる出欠を優先させます。
参照ホームページ Visit http://www.tmd.ac.jp/artsci/engl/ for more information about instructors, study-abroad and independent learning resources.
連絡先 菅原 未宇:教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。 畔柳 和代:kuroyanagi.las@tmd.ac.jp
オフィスアワー 菅原 未宇:教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。 畔柳 和代:毎週木曜日 12:30-13:20 管理研究棟3階畔柳研究室

時間割番号	000074				
科目名	英語 a				
担当教員	オニール セオドール ローレンス				
開講時期	前期	対象年次	1		
・曜日・時間:木曜1限					
・対象学科:医学科 歯学科 保健衛生学科 口腔保健学科					
・科目を履修して得られる能力(コンピテンシー):					
別表3－1)					
別表3－4)					
別表4－5)					
授業の目的、概要等					
Students will engage in a range of conversation activities (e.g., in pairs or small groups) and in speech/presentation activities to develop better English listening and speaking skills. New vocabulary will also be introduced. Particular grammatical structures will occasionally be targeted. Readings may be used in particular classes as bases for discussion.					
The primary goals of these courses are to improve English speaking and listening skills.					
授業の到達目標(SBOs)					
To develop the ability to engage in extended discussions in English, without long pauses, on a range of topics without using dictionaries.					
To improve the ability to speak in front of others using English.					
授業計画					
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員
1	4/17	09:10-10:40	8 番教室	第 1 回	オニール セオドール ローレンス
2	4/24	09:10-10:40	8 番教室	第 2 回	オニール セオドール ローレンス
3	5/1	09:10-10:40	8 番教室	第 3 回	オニール セオドール ローレンス
4	5/8	09:10-10:40	8 番教室	第 4 回	オニール セオドール ローレンス
5	5/15	09:10-10:40	8 番教室	第 5 回	オニール セオドール ローレンス
6	5/22	09:10-10:40	8 番教室	第 6 回	オニール セオドール ローレンス
7	5/29	09:10-10:40	8 番教室	第 7 回	オニール セオドール ローレンス
8	6/5	09:10-10:40	8 番教室	第 8 回	オニール セオドール ローレンス
9	6/12	09:10-10:40	8 番教室	第 9 回	オニール セオドール ローレンス
10	6/19	09:10-10:40	8 番教室	第 10 回	オニール セオドール ローレンス
11	6/26	09:10-10:40	8 番教室	第 11 回	オニール セオドール ローレンス
12	7/3	09:10-10:40	8 番教室	第 12 回	オニール セオドール ローレンス
13	7/10	09:10-10:40	8 番教室	第 13 回	オニール セオドール ローレンス
14	7/17	09:10-10:40	8 番教室	第 14 回	オニール セオドール ローレンス
15	7/24	09:10-10:40	8 番教室	第 15 回	オニール セオドール ローレンス
授業方法					
Skills Instruction and Practice					
授業内容					
Week 1: Orientation					
Weeks 2-14: Skills Instruction and Continuous Assessment					
Week 15: Review and/or Final Assessment					
Detailed class contents will be determined based on the needs of the class and are subject to change.					
成績評価の方法					
評価: attendance/participation 40% assessed tasks 60%					
再評価: 有(再評価方法「英語」としての学年末課題)					
・上記のパーセンテージは、「英語abcd」についての評価方法です。「英語」はa,b,c,dの4クラスの成績(90%)と学年末に行われるoral testの成績(10%)および e-learning 教材 ALC によるボーナス・ポイントを合わせて最終的な成績を算出します。					
成績評価の基準					
「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による					

準備学習などについての具体的な指示 Attendance and participation are both essential.
試験の受験資格 「英語」は a,b,c,d の 4 クラスの成績(90%)と学年末に行われる oral test の成績(10%)および e-learning 教材 ALC によるボーナス・ポイントを合わせて最終的な成績を算出します。再評価の対象となるのは、各クラスに原則として3分の2以上出席した者です。
履修上の注意事項 出欠管理システムの記録より、教員がとる出欠を優先させます。
参照ホームページ Visit http://www.tmd.ac.jp/artsci/engl/ for more information about instructors, study-abroad and independent learning resources.
連絡先 oneill.las@tmd.ac.jp
オフィスアワー 毎週月曜日 PM12:00-PM2:00 管理研究棟3階研究室

時間割番号	000075				
科目名	英語 a				
担当教員	PATRICK FOSS				
開講時期	前期	対象年次	1		
・曜日・時間: 木曜1限 ・対象: 検査技術学・口腔保健工学 ・科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): 別表3－1) 別表3－4) 別表4－5)					
授業の目的、概要等					
Students will engage in a range of conversation activities (e.g., in pairs or small groups) and in speech/presentation activities to develop better English listening and speaking skills. New vocabulary will also be introduced. Particular grammatical structures will occasionally be targeted. Readings may be used in particular classes as bases for discussion. The primary goals of this course are to improve English speaking and listening skills.					
授業の到達目標(SBOs)					
To develop the ability to engage in extended discussions in English, without long pauses, on a range of topics without using dictionaries. To improve the ability to speak in front of others using English.					
授業計画					
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員
1	4/17	09:10-10:40	9 番教室	第 1 回	PATRICK FOSS
2	4/24	09:10-10:40	9 番教室	第 2 回	PATRICK FOSS
3	5/1	09:10-10:40	9 番教室	第 3 回	PATRICK FOSS
4	5/8	09:10-10:40	9 番教室	第 4 回	PATRICK FOSS
5	5/15	09:10-10:40	9 番教室	第 5 回	PATRICK FOSS
6	5/22	09:10-10:40	9 番教室	第 6 回	PATRICK FOSS
7	5/29	09:10-10:40	9 番教室	第 7 回	PATRICK FOSS
8	6/5	09:10-10:40	9 番教室	第 8 回	PATRICK FOSS
9	6/12	09:10-10:40	9 番教室	第 9 回	PATRICK FOSS
10	6/19	09:10-10:40	9 番教室	第 10 回	PATRICK FOSS
11	6/26	09:10-10:40	9 番教室	第 11 回	PATRICK FOSS
12	7/3	09:10-10:40	9 番教室	第 12 回	PATRICK FOSS
13	7/10	09:10-10:40	9 番教室	第 13 回	PATRICK FOSS
14	7/17	09:10-10:40	9 番教室	第 14 回	PATRICK FOSS
15	7/24	09:10-10:40	9 番教室	第 15 回	PATRICK FOSS
授業方法					
Skills Instruction and Practice					
授業内容					
Week 1: Orientation Weeks 2-14: Skills Instruction and Continuous Assessment Week 15: Review and/or Final Assessment Detailed class contents will be determined based on the needs of the class and are subject to change.					
成績評価の方法					
評価: attendance/participation 50% quizzes 10% speaking test 40% 再評価: 有(再評価方法「英語」としての学年末課題) ・上記のパーセンテージは、「英語abcd」についての評価方法です。「英語」はa,b,c,dの4クラスの成績(90%)と学年末に行われるoral testの成績(10%)および e-learning 教材 ALC によるボーナス・ポイントを合わせて最終的な成績を算出します。					
成績評価の基準					
「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による					

準備学習などについての具体的な指示 Attendance and participation are both essential.
試験の受験資格 「英語」は a,b,c,d の 4 クラスの成績(90%)と学年末に行われる oral test の成績(10%)および e-learning 教材 ALC によるボーナス・ポイントを合わせて最終的な成績を算出します。再評価の対象となるのは、各クラスに原則として3分の2以上出席した者です。
履修上の注意事項 出欠管理システムの記録より、教員がとる出欠を優先させます。
参照ホームページ Visit http://www.tmd.ac.jp/artsci/engl/ for more information about instructors, study-abroad and independent learning resources.
連絡先 foss.las@tmd.ac.jp
オフィスアワー 毎週水曜日 PM.12:30-PM.1:10 毎週木曜日 PM.12:30-PM.1:10 管理研究棟 3階 フォス研究室

時間割番号	000076				
科目名	英語 a				
担当教員	PATRICK FOSS				
開講時期	前期	対象年次	1		
・曜日・時間: 木曜2限 ・対象: 医学科・歯学科 ・科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): 別表3－1) 別表3－4) 別表4－5)					
授業の目的、概要等					
Students will engage in a range of conversation activities (e.g., in pairs or small groups) and in speech/presentation activities to develop better English listening and speaking skills. New vocabulary will also be introduced. Particular grammatical structures will occasionally be targeted. Readings will be used in particular classes as bases for discussion. The primary goals of this course are to improve English speaking and listening skills.					
授業の到達目標(SB0s)					
To develop the ability to engage in extended discussions in English, without long pauses, on a range of topics without using dictionaries. To improve the ability to speak in front of others using English.					
授業計画					
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員
1	4/17	10:50-12:20	9 番教室	第 1 回	PATRICK FOSS
2	4/24	10:50-12:20	9 番教室	第 2 回	PATRICK FOSS
3	5/1	10:50-12:20	9 番教室	第 3 回	PATRICK FOSS
4	5/8	10:50-12:20	9 番教室	第 4 回	PATRICK FOSS
5	5/15	10:50-12:20	9 番教室	第 5 回	PATRICK FOSS
6	5/22	10:50-12:20	9 番教室	第 6 回	PATRICK FOSS
7	5/29	10:50-12:20	9 番教室	第 7 回	PATRICK FOSS
8	6/5	10:50-12:20	9 番教室	第 8 回	PATRICK FOSS
9	6/12	10:50-12:20	9 番教室	第 9 回	PATRICK FOSS
10	6/19	10:50-12:20	9 番教室	第 10 回	PATRICK FOSS
11	6/26	10:50-12:20	9 番教室	第 11 回	PATRICK FOSS
12	7/3	10:50-12:20	9 番教室	第 12 回	PATRICK FOSS
13	7/10	10:50-12:20	9 番教室	第 13 回	PATRICK FOSS
14	7/17	10:50-12:20	9 番教室	第 14 回	PATRICK FOSS
15	7/24	10:50-12:20	9 番教室	第 15 回	PATRICK FOSS
授業方法					
Skills Instruction and Practice					
授業内容					
Week 1: Orientation Weeks 2-14: Skills Instruction and Continuous Assessment Week 15: Review and/or Final Assessment Detailed class contents will be determined based on the needs of the class and are subject to change.					
成績評価の方法					
評価: attendance/participation 40% quizzes 20% speaking test 30% book report/quiz: 10% 再評価: 有(再評価方法「英語」としての学年末課題) ・上記のパーセンテージは、「英語abcd」についての評価方法です。「英語」はa,b,c,dの4クラスの成績(90%)と学年末に行われるoral testの成績(10%)および e-learning 教材 ALC によるボーナス・ポイントを合わせて最終的な成績を算出します。					
成績評価の基準					
「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による					

準備学習などについての具体的な指示 Attendance and participation are both essential.
試験の受験資格 「英語」は a,b,c,d の 4 クラスの成績(90%)と学年末に行われる oral test の成績(10%)および e-learning 教材 ALC によるボーナス・ポイントを合わせて最終的な成績を算出します。再評価の対象となるのは、各クラスに原則として3分の2以上出席した者です。
履修上の注意事項 出欠管理システムの記録より、教員がとる出欠を優先させます。
参照ホームページ Visit http://www.tmd.ac.jp/artsci/engl/ for more information about instructors, study-abroad and independent learning resources.
連絡先 foss.las@tmd.ac.jp
オフィスアワー 毎週水曜日 PM.12:30-PM.1:10 毎週木曜日 PM.12:30-PM.1:10 管理研究棟 3階 フォス研究室

時間割番号	000077				
科目名	英語 a				
担当教員	オニール セオドル ローレンス				
開講時期	前期	対象年次	1		
・曜日・時間:木曜2限					
・対象学科:医学科 歯学科 保健衛生学科 口腔保健学科					
・科目を履修して得られる能力(コンピテンシー):					
別表3－1)					
別表3－4)					
別表4－5)					
授業の目的、概要等					
Students will engage in a range of conversation activities (e.g., in pairs or small groups) and in speech/presentation activities to develop better English listening and speaking skills. New vocabulary will also be introduced. Particular grammatical structures will occasionally be targeted. Readings may be used in particular classes as bases for discussion.					
The primary goals of these courses are to improve English speaking and listening skills.					
授業の到達目標(SBOs)					
To develop the ability to engage in extended discussions in English, without long pauses, on a range of topics without using dictionaries.					
To improve the ability to speak in front of others using English.					
授業計画					
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員
1	4/17	10:50-12:20	8 番教室	第 1 回	オニール セオドル ローレンス
2	4/24	10:50-12:20	8 番教室	第 2 回	オニール セオドル ローレンス
3	5/1	10:50-12:20	8 番教室	第 3 回	オニール セオドル ローレンス
4	5/8	10:50-12:20	8 番教室	第 4 回	オニール セオドル ローレンス
5	5/15	10:50-12:20	8 番教室	第 5 回	オニール セオドル ローレンス
6	5/22	10:50-12:20	8 番教室	第 6 回	オニール セオドル ローレンス
7	5/29	10:50-12:20	8 番教室	第 7 回	オニール セオドル ローレンス
8	6/5	10:50-12:20	8 番教室	第 8 回	オニール セオドル ローレンス
9	6/12	10:50-12:20	8 番教室	第 9 回	オニール セオドル ローレンス
10	6/19	10:50-12:20	8 番教室	第 10 回	オニール セオドル ローレンス
11	6/26	10:50-12:20	8 番教室	第 11 回	オニール セオドル ローレンス
12	7/3	10:50-12:20	8 番教室	第 12 回	オニール セオドル ローレンス
13	7/10	10:50-12:20	8 番教室	第 13 回	オニール セオドル ローレンス
14	7/17	10:50-12:20	8 番教室	第 14 回	オニール セオドル ローレンス
15	7/24	10:50-12:20	8 番教室	第 15 回	オニール セオドル ローレンス
授業方法					
Skills Instruction and Practice					
授業内容					
Week 1: Orientation					
Weeks 2-14: Skills Instruction and Continuous Assessment					
Week 15: Review and/or Final Assessment					
Detailed class contents will be determined based on the needs of the class and are subject to change.					
成績評価の方法					
評価: attendance/participation 40% assessed tasks 60%					
再評価: 有(再評価方法「英語」としての学年末課題)					
・上記のパーセンテージは、「英語abcd」についての評価方法です。「英語」はa,b,c,dの4クラスの成績(90%)と学年末に行われるoral testの成績(10%)および e-learning 教材 ALC によるボーナス・ポイントを合わせて最終的な成績を算出します。					
成績評価の基準					
「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による					

準備学習などについての具体的な指示 Attendance and participation are both essential.
試験の受験資格 「英語」は a,b,c,d の 4 クラスの成績(90%)と学年末に行われる oral test の成績(10%)および e-learning 教材 ALC によるボーナス・ポイントを合わせて最終的な成績を算出します。再評価の対象となるのは、各クラスに原則として3分の2以上出席した者です。
履修上の注意事項 出欠管理システムの記録より、教員がとる出欠を優先させます。
参照ホームページ Visit http://www.tmd.ac.jp/artsci/engl/ for more information about instructors, study-abroad and independent learning resources.
連絡先 oneill.las@tmd.ac.jp
オフィスアワー 毎週月曜日 PM12:00-PM2:00 管理研究棟3階研究室

時間割番号	000078				
科目名	英語 a				
担当教員	Miya Marutsuka, 畔柳 和代				
開講時期	前期	対象年次	1		
・曜日・時間: 木曜2限					
・対象学科: 医学科 歯学科					
・科目を履修して得られる能力(コンピテンシー):					
別表3－1)					
別表3－4)					
別表4－5)					
授業の目的、概要等					
Students will engage in a range of conversation activities (e.g., in pairs or small groups) and in speech/presentation activities to develop better English listening and speaking skills. New vocabulary will also be introduced. Particular grammatical structures will occasionally be targeted. Readings may be used in particular classes as bases for discussion.					
The primary goals of these courses are to improve English speaking and listening skills.					
授業の到達目標(SBOs)					
To develop the ability to engage in extended discussions in English, without long pauses, on a range of topics without using dictionaries.					
To improve the ability to speak in front of others using English.					
授業計画					
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員
1	4/17	10:50-12:20	3 番教室	第 1 回	Miya Marutsuka
2	4/24	10:50-12:20	3 番教室	第 2 回	Miya Marutsuka
3	5/1	10:50-12:20	3 番教室	第 3 回	Miya Marutsuka
4	5/8	10:50-12:20	3 番教室	第 4 回	Miya Marutsuka
5	5/15	10:50-12:20	3 番教室	第 5 回	Miya Marutsuka
6	5/22	10:50-12:20	3 番教室	第 6 回	Miya Marutsuka
7	5/29	10:50-12:20	3 番教室	第 7 回	Miya Marutsuka
8	6/5	10:50-12:20	3 番教室	第 8 回	Miya Marutsuka
9	6/12	10:50-12:20	3 番教室	第 9 回	Miya Marutsuka
10	6/19	10:50-12:20	3 番教室	第 10 回	Miya Marutsuka
11	6/26	10:50-12:20	3 番教室	第 11 回	Miya Marutsuka
12	7/3	10:50-12:20	3 番教室	第 12 回	Miya Marutsuka
13	7/10	10:50-12:20	3 番教室	第 13 回	Miya Marutsuka
14	7/17	10:50-12:20	3 番教室	第 14 回	Miya Marutsuka
15	7/24	10:50-12:20	3 番教室	第 15 回	Miya Marutsuka
授業方法					
Skills Instruction and Practice					
授業内容					
Week 1: Orientation					
Weeks 2-14: Skills Instruction and Continuous Assessment					
Week 15: Review and/or Final Assessment					
Detailed class contents will be determined based on the needs of the class and are subject to change.					
成績評価の方法					
評価: Attendance/Participation: 30%, Quizzes: 25%, Group Assignments: 20%, Final Discussion Test: 25%					
再評価: 有(再評価方法「英語」としての学年末課題)					
・上記のパーセンテージは、「英語 a」についての評価方法です。「英語」は a,b,c,d の 4 クラスの成績(90%)と学年末に行われる oral test の成績(10%)および e-learning 教材 ALC によるボーナス・ポイントを合わせて最終的な成績を算出します。					
成績評価の基準					
「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による					

準備学習などについての具体的な指示 Attendance and participation are both essential.
試験の受験資格 「英語」は a,b,c,d の 4 クラスの成績(90%)と学年末に行われる oral test の成績(10%)および e-learning 教材 ALC によるボーナス・ポイントを合わせて最終的な成績を算出します。再評価の対象となるのは、各クラスに原則として3分の2以上出席した者です。
履修上の注意事項 出欠管理システムの記録より、教員がとる出欠を優先させます。
参照ホームページ Visit http://www.tmd.ac.jp/artsci/engl/ for more information about instructors, study-abroad and independent learning resources.
連絡先 Miya Marutsuka:教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。 畔柳 和代:kuroyanagi.las@tmd.ac.jp
オフィスアワー Miya Marutsuka:教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。 畔柳 和代:毎週木曜日 12:30-13:20 管理研究棟3階畔柳研究室

時間割番号	000079				
科目名	英語 b				
担当教員	PATRICK FOSS				
開講時期	前期	対象年次	1		
・曜日・時間:水曜2限 ・対象:医学科・歯学科 ・科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): 別表3－4) 別表4－5)					
授業の目的、概要等					
Students will write in English on a variety of themes. Students will also read and evaluate both student-written and professionally-written passages. The primary goals of this course are to improve English reading and writing skills.					
授業の到達目標(SB0s)					
To improve the ability to read different types of written works effectively. To enlarge vocabulary not only for reading but also for writing. To improve writing abilities at the sentence-level and beyond, depending on proficiency.					
授業計画					
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員
1	4/16	10:50-12:20	計算機実習室	第 1 回	PATRICK FOSS
2	4/23	10:50-12:20	計算機実習室	第 2 回	PATRICK FOSS
3	4/30	10:50-12:20	計算機実習室	第 3 回	PATRICK FOSS
4	5/7	10:50-12:20	計算機実習室	第 4 回	PATRICK FOSS
5	5/14	10:50-12:20	計算機実習室	第 5 回	PATRICK FOSS
6	5/21	10:50-12:20	計算機実習室	第 6 回	PATRICK FOSS
7	5/28	10:50-12:20	計算機実習室	第 7 回	PATRICK FOSS
8	6/4	10:50-12:20	計算機実習室	第 8 回	PATRICK FOSS
9	6/11	10:50-12:20	計算機実習室	第 9 回	PATRICK FOSS
10	6/18	10:50-12:20	計算機実習室	第 10 回	PATRICK FOSS
11	6/25	10:50-12:20	計算機実習室	第 11 回	PATRICK FOSS
12	7/2	10:50-12:20	計算機実習室	第 12 回	PATRICK FOSS
13	7/9	10:50-12:20	計算機実習室	第 13 回	PATRICK FOSS
14	7/16	10:50-12:20	計算機実習室	第 14 回	PATRICK FOSS
15	7/23	10:50-12:20	計算機実習室	第 15 回	PATRICK FOSS
授業方法					
Skills Instruction and Practice					
授業内容					
Week 1: Orientation Weeks 2-14: Skills Instruction and Continuous Assessment Week 15: Review and/or Final Assessment Detailed class contents will be determined based on the needs of the class and are subject to change.					
成績評価の方法					
評価: writing assignments 50% journal 10% comprehensive test 20% attendance/participation/homework/surprise quizzes 20% 再評価: 有(再評価方法「英語」としての学年末課題) ・上記のパーセンテージは、「英語abcd」についての評価方法です。「英語」はa,b,c,dの4クラスの成績(90%)と学年末に行われるoral testの成績(10%)および e-learning 教材 ALC によるボーナス・ポイントを合わせて最終的な成績を算出します。					
成績評価の基準					
「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による					

準備学習などについての具体的な指示 Attendance and participation are both essential.
試験の受験資格 「英語」は a,b,c,d の 4 クラスの成績(90%)と学年末に行われる oral test の成績(10%)および e-learning 教材 ALC によるボーナス・ポイントを合わせて最終的な成績を算出します。再評価の対象となるのは、各クラスに原則として3分の2以上出席した者です。
履修上の注意事項 出欠管理システムの記録より、教員がとる出欠を優先させます。
参照ホームページ Visit http://www.tmd.ac.jp/artsci/engl/ for more information about instructors, study-abroad and independent learning resources.
連絡先 foss.las@tmd.ac.jp
オフィスアワー 毎週水曜日 PM.12:30-PM.1:10 毎週木曜日 PM.12:30-PM.1:10 管理研究棟 3階 フォス研究室

時間割番号	000080				
科目名	英語 b				
担当教員	オニール セオドル ローレンス				
開講時期	前期	対象年次	1		
・曜日・時間:水曜2限					
・対象学科:医学科 歯学科 保健衛生学科 口腔保健学科					
・科目を履修して得られる能力(コンピテンシー):					
別表3－4)					
別表4－5)					
授業の目的、概要等					
Depending on the particular class, students will read English on a wide variety of topics, including literary works, articles from newspapers and journals, non-fiction and fiction. Students will also write in English on a variety of themes. Students in some classes may give formal presentations based on their written work and other class activities.					
The primary goals of these courses are to improve English reading and writing skills.					
授業の到達目標(SBOs)					
To improve the ability to read different types of written works effectively.					
To enlarge vocabulary not only for reading but also for writing.					
To improve writing abilities at the sentence-level and beyond, depending on proficiency.					
To develop the ability to present the results of research-based writing (high proficiency classes only).					
授業計画					
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員
1	4/16	10:50-12:20	8 番教室	第 1 回	オニール セオドル ローレンス
2	4/23	10:50-12:20	8 番教室	第 2 回	オニール セオドル ローレンス
3	4/30	10:50-12:20	8 番教室	第 3 回	オニール セオドル ローレンス
4	5/7	10:50-12:20	8 番教室	第 4 回	オニール セオドル ローレンス
5	5/14	10:50-12:20	8 番教室	第 5 回	オニール セオドル ローレンス
6	5/21	10:50-12:20	8 番教室	第 6 回	オニール セオドル ローレンス
7	5/28	10:50-12:20	8 番教室	第 7 回	オニール セオドル ローレンス
8	6/4	10:50-12:20	8 番教室	第 8 回	オニール セオドル ローレンス
9	6/11	10:50-12:20	8 番教室	第 9 回	オニール セオドル ローレンス
10	6/18	10:50-12:20	8 番教室	第 10 回	オニール セオドル ローレンス
11	6/25	10:50-12:20	8 番教室	第 11 回	オニール セオドル ローレンス
12	7/2	10:50-12:20	8 番教室	第 12 回	オニール セオドル ローレンス
13	7/9	10:50-12:20	8 番教室	第 13 回	オニール セオドル ローレンス
14	7/16	10:50-12:20	8 番教室	第 14 回	オニール セオドル ローレンス
15	7/23	10:50-12:20	8 番教室	第 15 回	オニール セオドル ローレンス
授業方法					
Skills Instruction and Practice					
授業内容					
Week 1: Orientation					
Weeks 2-14: Skills Instruction and Continuous Assessment					
Week 15: Review and/or Final Assessment					
Detailed class contents will be determined based on the needs of the class and are subject to change.					
成績評価の方法					
評価: attendance/participation 40% assessed tasks 60%					
再評価: 有(再評価方法 「英語」としての学年末課題)					
・上記のパーセンテージは、「英語abcd)」についての評価方法です。「英語」はa,b,c,dの4クラスの成績(90%)と学年末に行われるoral testの成績(10%)および e-learning 教材 ALC によるボーナス・ポイントを合わせて最終的な成績を算出します。					

成績評価の基準
「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による
準備学習などについての具体的な指示
Attendance and participation are both essential.
試験の受験資格
「英語」は a,b,c,d の 4 クラスの成績(90%)と学年末に行われる oral test の成績(10%)および e-learning 教材 ALC によるボーナス・ポイントを合わせて最終的な成績を算出します。再評価の対象となるのは、各クラスに原則として3分の2以上出席した者です。
履修上の注意事項
出欠管理システムの記録より、教員がとる出欠を優先させます。
参照ホームページ
Visit http://www.tmd.ac.jp/artsci/engl/ for more information about instructors, study-abroad and independent learning resources.
連絡先
oneill.las@tmd.ac.jp
オフィスアワー
毎週月曜日 PM12:00-PM2:00 管理研究棟3階研究室

時間割番号	000081				
科目名	英語 b				
担当教員	杉本 文四郎, 畔柳 和代				
開講時期	前期	対象年次	1		
・曜日・時間:水曜2限 ・対象学科:医学科 歯学科 ・科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): 別表3－4) 別表4－5)					
授業の目的、概要等					
Depending on the particular class, students will read English on a wide variety of topics, including literary works, articles from newspapers and journals, non-fiction and fiction. Students will also write in English on a variety of themes. Students in some classes may give formal presentations based on their written work and other class activities. The primary goals of these courses are to improve English reading and writing skills.					
授業の到達目標(SB0s)					
To improve the ability to read different types of written works effectively. To enlarge vocabulary not only for reading but also for writing. To improve writing abilities at the sentence-level and beyond, depending on proficiency. To develop the ability to present the results of research-based writing (high proficiency classes only).					
授業計画					
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員
1	4/16	10:50-12:20	2 番教室	第 1 回	杉本 文四郎
2	4/23	10:50-12:20	2 番教室	第 2 回	杉本 文四郎
3	4/30	10:50-12:20	2 番教室	第 3 回	杉本 文四郎
4	5/7	10:50-12:20	2 番教室	第 4 回	杉本 文四郎
5	5/14	10:50-12:20	2 番教室	第 5 回	杉本 文四郎
6	5/21	10:50-12:20	2 番教室	第 6 回	杉本 文四郎
7	5/28	10:50-12:20	2 番教室	第 7 回	杉本 文四郎
8	6/4	10:50-12:20	2 番教室	第 8 回	杉本 文四郎
9	6/11	10:50-12:20	2 番教室	第 9 回	杉本 文四郎
10	6/18	10:50-12:20	2 番教室	第 10 回	杉本 文四郎
11	6/25	10:50-12:20	2 番教室	第 11 回	杉本 文四郎
12	7/2	10:50-12:20	2 番教室	第 12 回	杉本 文四郎
13	7/9	10:50-12:20	2 番教室	第 13 回	杉本 文四郎
14	7/16	10:50-12:20	2 番教室	第 14 回	杉本 文四郎
15	7/23	10:50-12:20	2 番教室	第 15 回	杉本 文四郎
授業方法					
Skills Instruction and Practice					
授業内容					
Week 1: Orientation Weeks 2-14: Skills Instruction and Continuous Assessment Week 15: Review and/or Final Assessment Detailed class contents will be determined based on the needs of the class and are subject to change.					
成績評価の方法					
評価: attendance and participation:20%, writing assignments + quizzes:50%, final exam:30% 再評価: 有(再評価方法 「英語」としての学年末課題) ・上記のパーセンテージは、「英語 b)」についての評価方法です。「英語」は a,b,c,d の 4 クラスの成績(90%)と学年末に行われる oral test の成績(10%)および e-learning 教材 ALC によるボーナス・ポイントを合わせて最終的な成績を算出します。					

成績評価の基準 「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による
準備学習などについての具体的な指示 Attendance and participation are both essential.
試験の受験資格 「英語」は a,b,c,d の 4 クラスの成績(90%)と学年末に行われる oral test の成績(10%)および e-learning 教材 ALC によるボーナス・ポイントを合わせて最終的な成績を算出します。再評価の対象となるのは、各クラスに原則として3分の2以上出席した者です。
履修上の注意事項 出欠管理システムの記録より、教員がとる出欠を優先させます。
参照ホームページ Visit http://www.tmd.ac.jp/artsci/engl/ for more information about instructors, study-abroad and independent learning resources.
連絡先 畔柳 和代:kuroyanagi.las@tmd.ac.jp
オフィスアワー 畔柳 和代:毎週木曜日 12:30-13:20 管理研究棟3階畔柳研究室

時間割番号	000082				
科目名	英語 b				
担当教員	畔柳 和代				
開講時期	前期	対象年次	1		
・曜日・限: 水曜2限 ・対象学科: 医学科・歯学科 ・科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): 別表3－1) 別表3－4) 別表4－5)					
授業の目的、概要等					
Depending on the particular class, students will read English on a wide variety of topics, including literary works, articles from newspapers and journals, non-fiction and fiction. Students will also write in English on a variety of themes. Students in some classes may give formal presentations based on their written work and other class activities. The primary goals of these courses are to improve English reading and writing skills.					
授業の到達目標(SB0s)					
To improve the ability to read different types of written works effectively. To enlarge vocabulary not only for reading but also for writing. To improve writing abilities at the sentence-level and beyond, depending on proficiency. To develop the ability to present the results of research-based writing (high proficiency classes only).					
授業計画					
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員
1	4/16	10:50-12:20	10 番教室	第 1 回	畔柳 和代
2	4/23	10:50-12:20	10 番教室	第 2 回	畔柳 和代
3	4/30	10:50-12:20	10 番教室	第 3 回	畔柳 和代
4	5/7	10:50-12:20	10 番教室	第 4 回	畔柳 和代
5	5/14	10:50-12:20	10 番教室	第 5 回	畔柳 和代
6	5/21	10:50-12:20	10 番教室	第 6 回	畔柳 和代
7	5/28	10:50-12:20	10 番教室	第 7 回	畔柳 和代
8	6/4	10:50-12:20	10 番教室	第 8 回	畔柳 和代
9	6/11	10:50-12:20	10 番教室	第 9 回	畔柳 和代
10	6/18	10:50-12:20	10 番教室	第 10 回	畔柳 和代
11	6/25	10:50-12:20	10 番教室	第 11 回	畔柳 和代
12	7/2	10:50-12:20	10 番教室	第 12 回	畔柳 和代
13	7/9	10:50-12:20	10 番教室	第 13 回	畔柳 和代
14	7/16	10:50-12:20	10 番教室	第 14 回	畔柳 和代
15	7/23	10:50-12:20	10 番教室	第 15 回	畔柳 和代
授業方法					
Skills Instruction and Practice					
授業内容					
Week 1: Orientation Weeks 2-14: Skills Instruction and Continuous Assessment Week 15: Review and/or Final Assessment Detailed class contents will be determined based on the needs of the class and are subject to change.					
成績評価の方法					
評価: attendance:30%, participation & quizzes:30%, assignments:40% 再評価: 有 (再評価方法:「英語」としての学年末課題) ・上記のパーセンテージは「英語 b」についての評価方法です。「英語」は abcd の4クラスの成績(90%)と学年末に行われる oral test の成績(10%)および e-learning 教材 ALC によるボーナスポイントを含わせて最終的な成績を算出します。					

成績評価の基準
「東京医科歯科大学全学共通履修規則 別表2」による
準備学習などについての具体的な指示
Attendance and participation are both essential.
試験の受験資格
「英語」は a,b,c,d の 4 クラスの成績(90%)と学年末に行われる oral test の成績(10%)および e-learning 教材 ALC によるボーナス・ポイントを合わせて最終的な成績を算出します。再評価の対象となるのは、各クラスに原則として3分の2以上出席した者です。
履修上の注意事項
出欠管理システムの記録より、教員がとる出席を優先させます。
参照ホームページ
Visit http://www.tmd.ac.jp/artsci/engl/ for more information about instructors, study-abroad, and independent study resources.
連絡先
kuroyanagi.las@tmd.ac.jp
オフィスアワー
毎週木曜日 12:30-13:20 管理研究棟3階畔柳研究室

時間割番号	000083				
科目名	英語 b				
担当教員	畔柳 和代				
開講時期	前期	対象年次	1		
・曜日・限: 水曜3限 ・対象学科: 保健衛生学科 口腔保健学科 ・科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): 別表3－1) 別表3－4) 別表4－5)					
授業の目的、概要等					
Depending on the particular class, students will read English on a wide variety of topics, including literary works, articles from newspapers and journals, non-fiction and fiction. Students will also write in English on a variety of themes. Students in some classes may give formal presentations based on their written work and other class activities. The primary goals of these courses are to improve English reading and writing skills.					
授業の到達目標(SBOs)					
To improve the ability to read different types of written works effectively. To enlarge vocabulary not only for reading but also for writing. To improve writing abilities at the sentence-level and beyond, depending on proficiency. To develop the ability to present the results of research-based writing (high proficiency classes only).					
授業計画					
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員
1	4/16	13:10-14:40	5 番教室	第 1 回	畔柳 和代
2	4/23	13:10-14:40	5 番教室	第 2 回	畔柳 和代
3	4/30	13:10-14:40	5 番教室	第 3 回	畔柳 和代
4	5/7	13:10-14:40	5 番教室	第 4 回	畔柳 和代
5	5/14	13:10-14:40	5 番教室	第 5 回	畔柳 和代
6	5/21	13:10-14:40	5 番教室	第 6 回	畔柳 和代
7	5/28	13:10-14:40	5 番教室	第 7 回	畔柳 和代
8	6/4	13:10-14:40	5 番教室	第 8 回	畔柳 和代
9	6/11	13:10-14:40	5 番教室	第 9 回	畔柳 和代
10	6/18	13:10-14:40	5 番教室	第 10 回	畔柳 和代
11	6/25	13:10-14:40	5 番教室	第 11 回	畔柳 和代
12	7/2	13:10-14:40	5 番教室	第 12 回	畔柳 和代
13	7/9	13:10-14:40	5 番教室	第 13 回	畔柳 和代
14	7/16	13:10-14:40	5 番教室	第 14 回	畔柳 和代
15	7/23	13:10-14:40	5 番教室	第 15 回	畔柳 和代
授業方法					
Skills Instruction and Practice					
授業内容					
Week 1: Orientation Weeks 2-14: Skills Instruction and Continuous Assessment Week 15: Review and/or Final Assessment Detailed class contents will be determined based on the needs of the class and are subject to change.					
成績評価の方法					
評価: attendance:30%, participation & quizzes:30%, assignments:40% 再評価: 有 (再評価方法:「英語」としての学年末課題) ・上記のパーセンテージは「英語 b」についての評価方法です。「英語」は abcd の4クラスの成績(90%)と学年末に行われる oral test の成績(10%)および e-learning 教材 ALC によるボーナスポイントを合わせて最終的な成績を算出します。					

成績評価の基準
「東京医科歯科大学全学共通履修規則 別表2」による
準備学習などについての具体的な指示
Attendance and participation are both essential.
試験の受験資格
「英語」は a,b,c,d の 4 クラスの成績(90%)と学年末に行われる oral test の成績(10%)および e-learning 教材 ALC によるボーナス・ポイントを合わせて最終的な成績を算出します。再評価の対象となるのは、各クラスに原則として3分の2以上出席した者です。
履修上の注意事項
出欠管理システムの記録より、教員がとる出席を優先させます。
参照ホームページ
Visit http://www.tmd.ac.jp/artsci/engl/ for more information about instructors, study-abroad, and independent study resources.
連絡先
kuroyanagi.las@tmd.ac.jp
オフィスアワー
毎週木曜日 12:30-13:20 管理研究棟3階畔柳研究室

時間割番号	000084				
科目名	英語 b				
担当教員	杉本 文四郎, 畔柳 和代				
開講時期	前期	対象年次	1		
・曜日・時間:水曜3限 ・対象学科:保健衛生学科 口腔保健学科 ・科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): 別表3－4) 別表4－5)					
授業の目的、概要等					
Depending on the particular class, students will read English on a wide variety of topics, including literary works, articles from newspapers and journals, non-fiction and fiction. Students will also write in English on a variety of themes. Students in some classes may give formal presentations based on their written work and other class activities. The primary goals of these courses are to improve English reading and writing skills.					
授業の到達目標(SB0s)					
To improve the ability to read different types of written works effectively. To enlarge vocabulary not only for reading but also for writing. To improve writing abilities at the sentence-level and beyond, depending on proficiency. To develop the ability to present the results of research-based writing (high proficiency classes only).					
授業計画					
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員
1	4/16	13:10-14:40	3 番教室	第 1 回	杉本 文四郎
2	4/23	13:10-14:40	3 番教室	第 2 回	杉本 文四郎
3	4/30	13:10-14:40	3 番教室	第 3 回	杉本 文四郎
4	5/7	13:10-14:40	3 番教室	第 4 回	杉本 文四郎
5	5/14	13:10-14:40	3 番教室	第 5 回	杉本 文四郎
6	5/21	13:10-14:40	3 番教室	第 6 回	杉本 文四郎
7	5/28	13:10-14:40	3 番教室	第 7 回	杉本 文四郎
8	6/4	13:10-14:40	3 番教室	第 8 回	杉本 文四郎
9	6/11	13:10-14:40	3 番教室	第 9 回	杉本 文四郎
10	6/18	13:10-14:40	3 番教室	第 10 回	杉本 文四郎
11	6/25	13:10-14:40	3 番教室	第 11 回	杉本 文四郎
12	7/2	13:10-14:40	3 番教室	第 12 回	杉本 文四郎
13	7/9	13:10-14:40	3 番教室	第 13 回	杉本 文四郎
14	7/16	13:10-14:40	3 番教室	第 14 回	杉本 文四郎
15	7/23	13:10-14:40	3 番教室	第 15 回	杉本 文四郎
授業方法					
Skills Instruction and Practice					
授業内容					
Week 1: Orientation Weeks 2-14: Skills Instruction and Continuous Assessment Week 15: Review and/or Final Assessment Detailed class contents will be determined based on the needs of the class and are subject to change.					
成績評価の方法					
評価: attendance and participation:20%, writing assignments + quizzes:50%, final exam:30% 再評価: 有(再評価方法 「英語」としての学年末課題) ・上記のパーセンテージは、「英語 b)」についての評価方法です。「英語」は a,b,c,d の 4 クラスの成績(90%)と学年末に行われる oral test の成績(10%)および e-learning 教材 ALC によるボーナス・ポイントを合わせて最終的な成績を算出します。					

成績評価の基準
「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による
準備学習などについての具体的な指示
Attendance and participation are both essential.
試験の受験資格
「英語」は a,b,c,d の 4 クラスの成績(90%)と学年末に行われる oral test の成績(10%)および e-learning 教材 ALC によるボーナス・ポイントを合わせて最終的な成績を算出します。再評価の対象となるのは、各クラスに原則として3分の2以上出席した者です。
履修上の注意事項
出欠管理システムの記録より、教員がとる出欠を優先させます。
参照ホームページ
Visit http://www.tmd.ac.jp/artsci/engl/ for more information about instructors, study-abroad and independent learning resources.
連絡先
畔柳 和代:kuroyanagi.las@tmd.ac.jp
オフィスアワー
畔柳 和代:毎週木曜日 12:30-13:20 管理研究棟3階畔柳研究室

時間割番号	000085				
科目名	英語 b				
担当教員	加太 康孝, 畔柳 和代				
開講時期	前期	対象年次	1		
・曜日・時間: 木曜1限 ・対象学科: 医学科 歯学科 ・科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): 別表3-4) 別表4-5)					
授業の目的、概要等					
Depending on the particular class, students will read English on a wide variety of topics, including literary works, articles from newspapers and journals, non-fiction and fiction. Students will also write in English on a variety of themes. Students in some classes may give formal presentations based on their written work and other class activities. The primary goals of these courses are to improve English reading and writing skills.					
授業の到達目標(SBOs)					
To improve the ability to read different types of written works effectively. To enlarge vocabulary not only for reading but also for writing. To improve writing abilities at the sentence-level and beyond, depending on proficiency. To develop the ability to present the results of research-based writing (high proficiency classes only).					
授業計画					
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員
1	4/17	09:10-10:40	11 番教室	第 1 回	加太 康孝
2	4/24	09:10-10:40	11 番教室	第 2 回	加太 康孝
3	5/1	09:10-10:40	11 番教室	第 3 回	加太 康孝
4	5/8	09:10-10:40	11 番教室	第 4 回	加太 康孝
5	5/15	09:10-10:40	11 番教室	第 5 回	加太 康孝
6	5/22	09:10-10:40	11 番教室	第 6 回	加太 康孝
7	5/29	09:10-10:40	11 番教室	第 7 回	加太 康孝
8	6/5	09:10-10:40	11 番教室	第 8 回	加太 康孝
9	6/12	09:10-10:40	11 番教室	第 9 回	加太 康孝
10	6/19	09:10-10:40	11 番教室	第 10 回	加太 康孝
11	6/26	09:10-10:40	11 番教室	第 11 回	加太 康孝
12	7/3	09:10-10:40	11 番教室	第 12 回	加太 康孝
13	7/10	09:10-10:40	11 番教室	第 13 回	加太 康孝
14	7/17	09:10-10:40	11 番教室	第 14 回	加太 康孝
15	7/24	09:10-10:40	11 番教室	第 15 回	加太 康孝
授業方法					
Skills Instruction and Practice					
授業内容					
Week 1: Orientation Weeks 2-14: Skills Instruction and Continuous Assessment Week 15: Review and/or Final Assessment Detailed class contents will be determined based on the needs of the class and are subject to change.					
成績評価の方法					
評価: attendance :30%, assignments + quizzes:40%, final exam:30% 再評価: 有(再評価方法 「英語」としての学年末課題) ・上記のパーセンテージは、「英語 b)」についての評価方法です。「英語」は a,b,c,d の 4 クラスの成績(90%)と学年末に行われる oral test の成績(10%)および e-learning 教材 ALC によるボーナス・ポイントを合わせて最終的な成績を算出します。					

成績評価の基準
「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による
準備学習などについての具体的な指示
Attendance and participation are both essential.
試験の受験資格
「英語」は a,b,c,d の 4 クラスの成績(90%)と学年末に行われる oral test の成績(10%)および e-learning 教材 ALC によるボーナス・ポイントを合わせて最終的な成績を算出します。再評価の対象となるのは、各クラスに原則として3分の2以上出席した者です。
履修上の注意事項
出欠管理システムの記録より、教員がとる出欠を優先させます。
参照ホームページ
Visit http://www.tmd.ac.jp/artsci/engl/ for more information about instructors, study-abroad and independent learning resources.
連絡先
畔柳 和代:kuroyanagi.las@tmd.ac.jp
オフィスアワー
畔柳 和代:毎週木曜日 12:30-13:20 管理研究棟3階畔柳研究室

時間割番号	000086				
科目名	英語 b				
担当教員	畔柳 和代				
開講時期	前期	対象年次	1		
・曜日・限: 木曜1限 ・対象学科: 医学科・歯学科 ・科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): 別表3－1) 別表3－4) 別表4－5)					
授業の目的、概要等					
Depending on the particular class, students will read English on a wide variety of topics, including literary works, articles from newspapers and journals, non-fiction and fiction. Students will also write in English on a variety of themes. Students in some classes may give formal presentations based on their written work and other class activities. The primary goals of these courses are to improve English reading and writing skills.					
授業の到達目標(SBOs)					
To improve the ability to read different types of written works effectively. To enlarge vocabulary not only for reading but also for writing. To improve writing abilities at the sentence-level and beyond, depending on proficiency. To develop the ability to present the results of research-based writing (high proficiency classes only).					
授業計画					
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員
1	4/17	09:10-10:40	10 番教室	第 1 回	畔柳 和代
2	4/24	09:10-10:40	10 番教室	第 2 回	畔柳 和代
3	5/1	09:10-10:40	10 番教室	第 3 回	畔柳 和代
4	5/8	09:10-10:40	10 番教室	第 4 回	畔柳 和代
5	5/15	09:10-10:40	10 番教室	第 5 回	畔柳 和代
6	5/22	09:10-10:40	10 番教室	第 6 回	畔柳 和代
7	5/29	09:10-10:40	10 番教室	第 7 回	畔柳 和代
8	6/5	09:10-10:40	10 番教室	第 8 回	畔柳 和代
9	6/12	09:10-10:40	10 番教室	第 9 回	畔柳 和代
10	6/19	09:10-10:40	10 番教室	第 10 回	畔柳 和代
11	6/26	09:10-10:40	10 番教室	第 11 回	畔柳 和代
12	7/3	09:10-10:40	10 番教室	第 12 回	畔柳 和代
13	7/10	09:10-10:40	10 番教室	第 13 回	畔柳 和代
14	7/17	09:10-10:40	10 番教室	第 14 回	畔柳 和代
15	7/24	09:10-10:40	10 番教室	第 15 回	畔柳 和代
授業方法					
Skills Instruction and Practice					
授業内容					
Week 1: Orientation Weeks 2-14: Skills Instruction and Continuous Assessment Week 15: Review and/or Final Assessment Detailed class contents will be determined based on the needs of the class and are subject to change.					
成績評価の方法					
評価: attendance:30%, participation & quizzes:30%, assignments:40% 再評価: 有 (再評価方法:「英語」としての学年末課題) ・上記のパーセンテージは「英語 b」についての評価方法です。「英語」は abcd の4クラスの成績(90%)と学年末に行われる oral test の成績(10%)および e-learning 教材 ALC によるボーナスポイントを含わせて最終的な成績を算出します。					

成績評価の基準
「東京医科歯科大学全学共通履修規則 別表2」による
準備学習などについての具体的な指示
Attendance and participation are both essential.
試験の受験資格
「英語」は a,b,c,d の 4 クラスの成績(90%)と学年末に行われる oral test の成績(10%)および e-learning 教材 ALC によるボーナス・ポイントを合わせて最終的な成績を算出します。再評価の対象となるのは、各クラスに原則として3分の2以上出席した者です。
履修上の注意事項
出欠管理システムの記録より、教員がとる出席を優先させます。
参照ホームページ
Visit http://www.tmd.ac.jp/artsci/engl/ for more information about instructors, study-abroad, and independent study resources.
連絡先
kuroyanagi.las@tmd.ac.jp
オフィスアワー
毎週木曜日 12:30-13:20 管理研究棟3階畔柳研究室

時間割番号	000087																																																																																																		
科目名	英語 b																																																																																																		
担当教員	畔柳 和代																																																																																																		
開講時期	前期	対象年次	1																																																																																																
・曜日・限: 木曜2限 ・対象学科: 保健衛生学科 口腔保健学科 ・科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): 別表3－1) 別表3－4) 別表4－5)																																																																																																			
授業の目的、概要等 Depending on the particular class, students will read English on a wide variety of topics, including literary works, articles from newspapers and journals, non-fiction and fiction. Students will also write in English on a variety of themes. Students in some classes may give formal presentations based on their written work and other class activities. The primary goals of these courses are to improve English reading and writing skills.																																																																																																			
授業の到達目標(SB0s) To improve the ability to read different types of written works effectively. To enlarge vocabulary not only for reading but also for writing. To improve writing abilities at the sentence-level and beyond, depending on proficiency. To develop the ability to present the results of research-based writing (high proficiency classes only).																																																																																																			
授業計画 <table><tr><td>回</td><td>日付</td><td>時刻</td><td>講義室</td><td>授業題目</td><td>担当教員</td></tr><tr><td>1</td><td>4/17</td><td>10:50-12:20</td><td>10 番教室</td><td>第 1 回</td><td>畔柳 和代</td></tr><tr><td>2</td><td>4/24</td><td>10:50-12:20</td><td>10 番教室</td><td>第 2 回</td><td>畔柳 和代</td></tr><tr><td>3</td><td>5/1</td><td>10:50-12:20</td><td>10 番教室</td><td>第 3 回</td><td>畔柳 和代</td></tr><tr><td>4</td><td>5/8</td><td>10:50-12:20</td><td>10 番教室</td><td>第 4 回</td><td>畔柳 和代</td></tr><tr><td>5</td><td>5/15</td><td>10:50-12:20</td><td>10 番教室</td><td>第 5 回</td><td>畔柳 和代</td></tr><tr><td>6</td><td>5/22</td><td>10:50-12:20</td><td>10 番教室</td><td>第 6 回</td><td>畔柳 和代</td></tr><tr><td>7</td><td>5/29</td><td>10:50-12:20</td><td>10 番教室</td><td>第 7 回</td><td>畔柳 和代</td></tr><tr><td>8</td><td>6/5</td><td>10:50-12:20</td><td>10 番教室</td><td>第 8 回</td><td>畔柳 和代</td></tr><tr><td>9</td><td>6/12</td><td>10:50-12:20</td><td>10 番教室</td><td>第 9 回</td><td>畔柳 和代</td></tr><tr><td>10</td><td>6/19</td><td>10:50-12:20</td><td>10 番教室</td><td>第 10 回</td><td>畔柳 和代</td></tr><tr><td>11</td><td>6/26</td><td>10:50-12:20</td><td>10 番教室</td><td>第 11 回</td><td>畔柳 和代</td></tr><tr><td>12</td><td>7/3</td><td>10:50-12:20</td><td>10 番教室</td><td>第 12 回</td><td>畔柳 和代</td></tr><tr><td>13</td><td>7/10</td><td>10:50-12:20</td><td>10 番教室</td><td>第 13 回</td><td>畔柳 和代</td></tr><tr><td>14</td><td>7/17</td><td>10:50-12:20</td><td>10 番教室</td><td>第 14 回</td><td>畔柳 和代</td></tr><tr><td>15</td><td>7/24</td><td>10:50-12:20</td><td>10 番教室</td><td>第 15 回</td><td>畔柳 和代</td></tr></table>				回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員	1	4/17	10:50-12:20	10 番教室	第 1 回	畔柳 和代	2	4/24	10:50-12:20	10 番教室	第 2 回	畔柳 和代	3	5/1	10:50-12:20	10 番教室	第 3 回	畔柳 和代	4	5/8	10:50-12:20	10 番教室	第 4 回	畔柳 和代	5	5/15	10:50-12:20	10 番教室	第 5 回	畔柳 和代	6	5/22	10:50-12:20	10 番教室	第 6 回	畔柳 和代	7	5/29	10:50-12:20	10 番教室	第 7 回	畔柳 和代	8	6/5	10:50-12:20	10 番教室	第 8 回	畔柳 和代	9	6/12	10:50-12:20	10 番教室	第 9 回	畔柳 和代	10	6/19	10:50-12:20	10 番教室	第 10 回	畔柳 和代	11	6/26	10:50-12:20	10 番教室	第 11 回	畔柳 和代	12	7/3	10:50-12:20	10 番教室	第 12 回	畔柳 和代	13	7/10	10:50-12:20	10 番教室	第 13 回	畔柳 和代	14	7/17	10:50-12:20	10 番教室	第 14 回	畔柳 和代	15	7/24	10:50-12:20	10 番教室	第 15 回	畔柳 和代
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員																																																																																														
1	4/17	10:50-12:20	10 番教室	第 1 回	畔柳 和代																																																																																														
2	4/24	10:50-12:20	10 番教室	第 2 回	畔柳 和代																																																																																														
3	5/1	10:50-12:20	10 番教室	第 3 回	畔柳 和代																																																																																														
4	5/8	10:50-12:20	10 番教室	第 4 回	畔柳 和代																																																																																														
5	5/15	10:50-12:20	10 番教室	第 5 回	畔柳 和代																																																																																														
6	5/22	10:50-12:20	10 番教室	第 6 回	畔柳 和代																																																																																														
7	5/29	10:50-12:20	10 番教室	第 7 回	畔柳 和代																																																																																														
8	6/5	10:50-12:20	10 番教室	第 8 回	畔柳 和代																																																																																														
9	6/12	10:50-12:20	10 番教室	第 9 回	畔柳 和代																																																																																														
10	6/19	10:50-12:20	10 番教室	第 10 回	畔柳 和代																																																																																														
11	6/26	10:50-12:20	10 番教室	第 11 回	畔柳 和代																																																																																														
12	7/3	10:50-12:20	10 番教室	第 12 回	畔柳 和代																																																																																														
13	7/10	10:50-12:20	10 番教室	第 13 回	畔柳 和代																																																																																														
14	7/17	10:50-12:20	10 番教室	第 14 回	畔柳 和代																																																																																														
15	7/24	10:50-12:20	10 番教室	第 15 回	畔柳 和代																																																																																														
授業方法 Skills Instruction and Practice																																																																																																			
授業内容 Week 1: Orientation Weeks 2-14: Skills Instruction and Continuous Assessment Week 15: Review and/or Final Assessment Detailed class contents will be determined based on the needs of the class and are subject to change.																																																																																																			
成績評価の方法 評価: attendance:30%, participation & quizzes:30%, assignments:40% 再評価: 有 (再評価方法:「英語」としての学年末課題) ・上記のパーセンテージは「英語 b」についての評価方法です。「英語」は abcd の4クラスの成績(90%)と学年末に行われる oral test の成績(10%)および e-learning 教材 ALC によるボーナスポイントを合わせて最終的な成績を算出します。																																																																																																			

成績評価の基準
「東京医科歯科大学全学共通履修規則 別表2」による
準備学習などについての具体的な指示
Attendance and participation are both essential.
試験の受験資格
「英語」は a,b,c,d の 4 クラスの成績(90%)と学年末に行われる oral test の成績(10%)および e-learning 教材 ALC によるボーナス・ポイントを合わせて最終的な成績を算出します。再評価の対象となるのは、各クラスに原則として3分の2以上出席した者です。
履修上の注意事項
出欠管理システムの記録より、教員がとる出席を優先させます。
参照ホームページ
Visit http://www.tmd.ac.jp/artsci/engl/ for more information about instructors, study-abroad, and independent study resources.
連絡先
kuroyanagi.las@tmd.ac.jp
オフィスアワー
毎週木曜日 12:30-13:20 管理研究棟3階畔柳研究室

時間割番号	000088																																																																																																		
科目名	英語 b																																																																																																		
担当教員	加太 康孝, 畔柳 和代																																																																																																		
開講時期	前期	対象年次	1																																																																																																
・曜日・時間: 木曜2限 ・対象学科: 保健衛生学科 口腔保健学科 ・科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): 別表3－4) 別表4－5)																																																																																																			
授業の目的、概要等 Depending on the particular class, students will read English on a wide variety of topics, including literary works, articles from newspapers and journals, non-fiction and fiction. Students will also write in English on a variety of themes. Students in some classes may give formal presentations based on their written work and other class activities. The primary goals of these courses are to improve English reading and writing skills.																																																																																																			
授業の到達目標(SB0s) To improve the ability to read different types of written works effectively. To enlarge vocabulary not only for reading but also for writing. To improve writing abilities at the sentence-level and beyond, depending on proficiency. To develop the ability to present the results of research-based writing (high proficiency classes only).																																																																																																			
授業計画 <table><tr><td>回</td><td>日付</td><td>時刻</td><td>講義室</td><td>授業題目</td><td>担当教員</td></tr><tr><td>1</td><td>4/17</td><td>10:50-12:20</td><td>11 番教室</td><td>第 1 回</td><td>加太 康孝</td></tr><tr><td>2</td><td>4/24</td><td>10:50-12:20</td><td>11 番教室</td><td>第 2 回</td><td>加太 康孝</td></tr><tr><td>3</td><td>5/1</td><td>10:50-12:20</td><td>11 番教室</td><td>第 3 回</td><td>加太 康孝</td></tr><tr><td>4</td><td>5/8</td><td>10:50-12:20</td><td>11 番教室</td><td>第 4 回</td><td>加太 康孝</td></tr><tr><td>5</td><td>5/15</td><td>10:50-12:20</td><td>11 番教室</td><td>第 5 回</td><td>加太 康孝</td></tr><tr><td>6</td><td>5/22</td><td>10:50-12:20</td><td>11 番教室</td><td>第 6 回</td><td>加太 康孝</td></tr><tr><td>7</td><td>5/29</td><td>10:50-12:20</td><td>11 番教室</td><td>第 7 回</td><td>加太 康孝</td></tr><tr><td>8</td><td>6/5</td><td>10:50-12:20</td><td>11 番教室</td><td>第 8 回</td><td>加太 康孝</td></tr><tr><td>9</td><td>6/12</td><td>10:50-12:20</td><td>11 番教室</td><td>第 9 回</td><td>加太 康孝</td></tr><tr><td>10</td><td>6/19</td><td>10:50-12:20</td><td>11 番教室</td><td>第 10 回</td><td>加太 康孝</td></tr><tr><td>11</td><td>6/26</td><td>10:50-12:20</td><td>11 番教室</td><td>第 11 回</td><td>加太 康孝</td></tr><tr><td>12</td><td>7/3</td><td>10:50-12:20</td><td>11 番教室</td><td>第 12 回</td><td>加太 康孝</td></tr><tr><td>13</td><td>7/10</td><td>10:50-12:20</td><td>11 番教室</td><td>第 13 回</td><td>加太 康孝</td></tr><tr><td>14</td><td>7/17</td><td>10:50-12:20</td><td>11 番教室</td><td>第 14 回</td><td>加太 康孝</td></tr><tr><td>15</td><td>7/24</td><td>10:50-12:20</td><td>11 番教室</td><td>第 15 回</td><td>加太 康孝</td></tr></table>				回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員	1	4/17	10:50-12:20	11 番教室	第 1 回	加太 康孝	2	4/24	10:50-12:20	11 番教室	第 2 回	加太 康孝	3	5/1	10:50-12:20	11 番教室	第 3 回	加太 康孝	4	5/8	10:50-12:20	11 番教室	第 4 回	加太 康孝	5	5/15	10:50-12:20	11 番教室	第 5 回	加太 康孝	6	5/22	10:50-12:20	11 番教室	第 6 回	加太 康孝	7	5/29	10:50-12:20	11 番教室	第 7 回	加太 康孝	8	6/5	10:50-12:20	11 番教室	第 8 回	加太 康孝	9	6/12	10:50-12:20	11 番教室	第 9 回	加太 康孝	10	6/19	10:50-12:20	11 番教室	第 10 回	加太 康孝	11	6/26	10:50-12:20	11 番教室	第 11 回	加太 康孝	12	7/3	10:50-12:20	11 番教室	第 12 回	加太 康孝	13	7/10	10:50-12:20	11 番教室	第 13 回	加太 康孝	14	7/17	10:50-12:20	11 番教室	第 14 回	加太 康孝	15	7/24	10:50-12:20	11 番教室	第 15 回	加太 康孝
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員																																																																																														
1	4/17	10:50-12:20	11 番教室	第 1 回	加太 康孝																																																																																														
2	4/24	10:50-12:20	11 番教室	第 2 回	加太 康孝																																																																																														
3	5/1	10:50-12:20	11 番教室	第 3 回	加太 康孝																																																																																														
4	5/8	10:50-12:20	11 番教室	第 4 回	加太 康孝																																																																																														
5	5/15	10:50-12:20	11 番教室	第 5 回	加太 康孝																																																																																														
6	5/22	10:50-12:20	11 番教室	第 6 回	加太 康孝																																																																																														
7	5/29	10:50-12:20	11 番教室	第 7 回	加太 康孝																																																																																														
8	6/5	10:50-12:20	11 番教室	第 8 回	加太 康孝																																																																																														
9	6/12	10:50-12:20	11 番教室	第 9 回	加太 康孝																																																																																														
10	6/19	10:50-12:20	11 番教室	第 10 回	加太 康孝																																																																																														
11	6/26	10:50-12:20	11 番教室	第 11 回	加太 康孝																																																																																														
12	7/3	10:50-12:20	11 番教室	第 12 回	加太 康孝																																																																																														
13	7/10	10:50-12:20	11 番教室	第 13 回	加太 康孝																																																																																														
14	7/17	10:50-12:20	11 番教室	第 14 回	加太 康孝																																																																																														
15	7/24	10:50-12:20	11 番教室	第 15 回	加太 康孝																																																																																														
授業方法 Skills Instruction and Practice																																																																																																			
授業内容 Week 1: Orientation Weeks 2-14: Skills Instruction and Continuous Assessment Week 15: Review and/or Final Assessment Detailed class contents will be determined based on the needs of the class and are subject to change.																																																																																																			
成績評価の方法 評価: attendance :30%, assignments + quizzes:40%, final exam:30% 再評価: 有(再評価方法 「英語」としての学年末課題) ・上記のパーセンテージは、「英語 b)」についての評価方法です。「英語」は a,b,c,d の 4 クラスの成績(90%)と学年末に行われる oral test の成績(10%)および e-learning 教材 ALC によるボーナス・ポイントを合わせて最終的な成績を算出します。																																																																																																			

成績評価の基準
「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による
準備学習などについての具体的な指示
Attendance and participation are both essential.
試験の受験資格
「英語」は a,b,c,d の 4 クラスの成績(90%)と学年末に行われる oral test の成績(10%)および e-learning 教材 ALC によるボーナス・ポイントを合わせて最終的な成績を算出します。再評価の対象となるのは、各クラスに原則として3分の2以上出席した者です。
履修上の注意事項
出欠管理システムの記録より、教員がとる出欠を優先させます。
参照ホームページ
Visit http://www.tmd.ac.jp/artsci/engl/ for more information about instructors, study-abroad and independent learning resources.
連絡先
畔柳 和代:kuroyanagi.las@tmd.ac.jp
オフィスアワー
畔柳 和代:毎週木曜日 12:30-13:20 管理研究棟3階畔柳研究室

時間割番号	000089				
科目名	英語 b				
担当教員	菅原 未宇, 畔柳 和代				
開講時期	前期	対象年次	1		
・曜日・時間: 木曜2限 ・対象学科: 保健衛生学科 口腔保健学科 ・科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): 別表3－4) 別表4－5)					
授業の目的、概要等					
Depending on the particular class, students will read English on a wide variety of topics, including literary works, articles from newspapers and journals, non-fiction and fiction. Students will also write in English on a variety of themes. Students in some classes may give formal presentations based on their written work and other class activities. The primary goals of these courses are to improve English reading and writing skills.					
授業の到達目標(SB0s)					
To improve the ability to read different types of written works effectively. To enlarge vocabulary not only for reading but also for writing. To improve writing abilities at the sentence-level and beyond, depending on proficiency. To develop the ability to present the results of research-based writing (high proficiency classes only).					
授業計画					
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員
1	4/17	10:50-12:20	5 番教室	第 1 回	菅原 未宇
2	4/24	10:50-12:20	5 番教室	第 2 回	菅原 未宇
3	5/1	10:50-12:20	5 番教室	第 3 回	菅原 未宇
4	5/8	10:50-12:20	5 番教室	第 4 回	菅原 未宇
5	5/15	10:50-12:20	5 番教室	第 5 回	菅原 未宇
6	5/22	10:50-12:20	5 番教室	第 6 回	菅原 未宇
7	5/29	10:50-12:20	5 番教室	第 7 回	菅原 未宇
8	6/5	10:50-12:20	5 番教室	第 8 回	菅原 未宇
9	6/12	10:50-12:20	5 番教室	第 9 回	菅原 未宇
10	6/19	10:50-12:20	5 番教室	第 10 回	菅原 未宇
11	6/26	10:50-12:20	5 番教室	第 11 回	菅原 未宇
12	7/3	10:50-12:20	5 番教室	第 12 回	菅原 未宇
13	7/10	10:50-12:20	5 番教室	第 13 回	菅原 未宇
14	7/17	10:50-12:20	5 番教室	第 14 回	菅原 未宇
15	7/24	10:50-12:20	5 番教室	第 15 回	菅原 未宇
授業方法					
Skills Instruction and Practice					
授業内容					
Week 1: Orientation Weeks 2-14: Skills Instruction and Continuous Assessment Week 15: Review and/or Final Assessment Detailed class contents will be determined based on the needs of the class and are subject to change.					
成績評価の方法					
評価: attendance and preparation:40% quizzes and other works:40% final exam:20% 再評価: 有(再評価方法 「英語」としての学年末課題) ・上記のパーセンテージは、「英語 b)」についての評価方法です。「英語」は a,b,c,d の 4 クラスの成績(90%)と学年末に行われる oral test の成績(10%)および e-learning 教材 ALC によるボーナス・ポイントを合わせて最終的な成績を算出します。					

成績評価の基準 「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による
準備学習などについての具体的な指示 Attendance and participation are both essential.
試験の受験資格 「英語」は a,b,c,d の 4 クラスの成績(90%)と学年末に行われる oral test の成績(10%)および e-learning 教材 ALC によるボーナス・ポイントを合わせて最終的な成績を算出します。再評価の対象となるのは、各クラスに原則として3分の2以上出席した者です。
履修上の注意事項 出欠管理システムの記録より、教員がとる出欠を優先させます。
参照ホームページ Visit http://www.tmd.ac.jp/artsci/engl/ for more information about instructors, study-abroad and independent learning resources.
連絡先 菅原 未宇:教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。 畔柳 和代:kuroyanagi.las@tmd.ac.jp
オフィスアワー 菅原 未宇:教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。 畔柳 和代:毎週木曜日 12:30-13:20 管理研究棟3階畔柳研究室

時間割番号	000090				
科目名	英語 c				
担当教員	オニール セオドル ローレンス				
開講時期	後期	対象年次	1		
・曜日・時間:水曜1限					
・対象学科:医学科 歯学科 保健衛生学科 口腔保健学科					
・科目を履修して得られる能力(コンピテンシー):					
別表3－1)					
別表3－4)					
別表4－5)					
授業の目的、概要等					
Students will engage in a range of conversation activities (e.g., in pairs or small groups) and in speech/presentation activities to develop better English listening and speaking skills. New vocabulary will also be introduced. Particular grammatical structures will occasionally be targeted. Readings may be used in particular classes as bases for discussion.					
The primary goals of these courses are to improve English speaking and listening skills.					
授業の到達目標(SB0s)					
To develop the ability to engage in extended discussions in English, without long pauses, on a range of topics without using dictionaries.					
To improve the ability to speak in front of others using English.					
授業計画					
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員
1	10/1	09:10-10:40	11 番教室	第 1 回	オニール セオドル ローレンス
2	10/8	09:10-10:40	11 番教室	第 2 回	オニール セオドル ローレンス
3	10/15	09:10-10:40	11 番教室	第 3 回	オニール セオドル ローレンス
4	10/22	09:10-10:40	11 番教室	第 4 回	オニール セオドル ローレンス
5	10/29	09:10-10:40	11 番教室	第 5 回	オニール セオドル ローレンス
6	11/5	09:10-10:40	11 番教室	第 6 回	オニール セオドル ローレンス
7	11/12	09:10-10:40	11 番教室	第 7 回	オニール セオドル ローレンス
8	11/19	09:10-10:40	11 番教室	第 8 回	オニール セオドル ローレンス
9	11/26	09:10-10:40	11 番教室	第 9 回	オニール セオドル ローレンス
10	12/3	09:10-10:40	11 番教室	第 10 回	オニール セオドル ローレンス
11	12/10	09:10-10:40	11 番教室	第 11 回	オニール セオドル ローレンス
12	12/17	09:10-10:40	11 番教室	第 12 回	オニール セオドル ローレンス
13	1/7	09:10-10:40	11 番教室	第 13 回	オニール セオドル ローレンス
14	1/14	09:10-10:40	11 番教室	第 14 回	オニール セオドル ローレンス
15	1/21	09:10-10:40	11 番教室	第 15 回	オニール セオドル ローレンス
授業方法					
Skills Instruction and Practice					
授業内容					
Week 1: Orientation					
Weeks 2-14: Skills Instruction and Continuous Assessment					
Week 15: Review and/or Final Assessment					
Detailed class contents will be determined based on the needs of the class and are subject to change.					
成績評価の方法					
評価: attendance/participation 40% assessed tasks 60%					
再評価: 有(再評価方法 「英語」としての学年末課題)					
・上記のパーセンテージは、「英語abcd」についての評価方法です。「英語」はa,b,c,dの4クラスの成績(90%)と学年末に行われるoral testの成績(10%)および e-learning 教材 ALC によるボーナス・ポイントを合わせて最終的な成績を算出します。					

成績評価の基準
「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による
準備学習などについての具体的な指示
Attendance and participation are both essential.
試験の受験資格
「英語」は a,b,c,d の 4 クラスの成績(90%)と学年末に行われる oral test の成績(10%)および e-learning 教材 ALC によるボーナス・ポイントを合わせて最終的な成績を算出します。再評価の対象となるのは、各クラスに原則として3分の2以上出席した者です。
履修上の注意事項
出欠管理システムの記録より、教員がとる出欠を優先させます。
参照ホームページ
Visit http://www.tmd.ac.jp/artsci/engl/ for more information about instructors, study-abroad and independent learning resources.
連絡先
oneill.las@tmd.ac.jp
オフィスアワー
毎週月曜日 PM12:00-PM2:00 管理研究棟3階研究室

時間割番号	000091																																																																																																		
科目名	英語 c																																																																																																		
担当教員	PATRICK FOSS																																																																																																		
開講時期	後期	対象年次	1																																																																																																
・曜日・時間:水曜1限 ・対象:口腔保健衛生学・看護学 ・科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): 別表3－1) 別表3－4) 別表4－5)																																																																																																			
授業の目的、概要等 Students will engage in a range of conversation activities (e.g., in pairs or small groups) and in speech/presentation activities to develop better English listening and speaking skills. New vocabulary will also be introduced. Particular grammatical structures will occasionally be targeted. Readings will be used in particular classes as bases for discussion. The primary goals of this course are to improve English speaking and listening skills.																																																																																																			
授業の到達目標(SB0s) To develop the ability to engage in extended discussions in English, without long pauses, on a range of topics without using dictionaries. To improve the ability to speak in front of others using English.																																																																																																			
授業計画 <table><tr><td>回</td><td>日付</td><td>時刻</td><td>講義室</td><td>授業題目</td><td>担当教員</td></tr><tr><td>1</td><td>10/1</td><td>09:10-10:40</td><td>5 番教室</td><td>第 1 回</td><td>PATRICK FOSS</td></tr><tr><td>2</td><td>10/8</td><td>09:10-10:40</td><td>5 番教室</td><td>第 2 回</td><td>PATRICK FOSS</td></tr><tr><td>3</td><td>10/15</td><td>09:10-10:40</td><td>5 番教室</td><td>第 3 回</td><td>PATRICK FOSS</td></tr><tr><td>4</td><td>10/22</td><td>09:10-10:40</td><td>5 番教室</td><td>第 4 回</td><td>PATRICK FOSS</td></tr><tr><td>5</td><td>10/29</td><td>09:10-10:40</td><td>5 番教室</td><td>第 5 回</td><td>PATRICK FOSS</td></tr><tr><td>6</td><td>11/5</td><td>09:10-10:40</td><td>5 番教室</td><td>第 6 回</td><td>PATRICK FOSS</td></tr><tr><td>7</td><td>11/12</td><td>09:10-10:40</td><td>5 番教室</td><td>第 7 回</td><td>PATRICK FOSS</td></tr><tr><td>8</td><td>11/19</td><td>09:10-10:40</td><td>5 番教室</td><td>第 8 回</td><td>PATRICK FOSS</td></tr><tr><td>9</td><td>11/26</td><td>09:10-10:40</td><td>5 番教室</td><td>第 9 回</td><td>PATRICK FOSS</td></tr><tr><td>10</td><td>12/3</td><td>09:10-10:40</td><td>5 番教室</td><td>第 10 回</td><td>PATRICK FOSS</td></tr><tr><td>11</td><td>12/10</td><td>09:10-10:40</td><td>5 番教室</td><td>第 11 回</td><td>PATRICK FOSS</td></tr><tr><td>12</td><td>12/17</td><td>09:10-10:40</td><td>5 番教室</td><td>第 12 回</td><td>PATRICK FOSS</td></tr><tr><td>13</td><td>1/7</td><td>09:10-10:40</td><td>5 番教室</td><td>第 13 回</td><td>PATRICK FOSS</td></tr><tr><td>14</td><td>1/14</td><td>09:10-10:40</td><td>5 番教室</td><td>第 14 回</td><td>PATRICK FOSS</td></tr><tr><td>15</td><td>1/21</td><td>09:10-10:40</td><td>5 番教室</td><td>第 15 回</td><td>PATRICK FOSS</td></tr></table>				回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員	1	10/1	09:10-10:40	5 番教室	第 1 回	PATRICK FOSS	2	10/8	09:10-10:40	5 番教室	第 2 回	PATRICK FOSS	3	10/15	09:10-10:40	5 番教室	第 3 回	PATRICK FOSS	4	10/22	09:10-10:40	5 番教室	第 4 回	PATRICK FOSS	5	10/29	09:10-10:40	5 番教室	第 5 回	PATRICK FOSS	6	11/5	09:10-10:40	5 番教室	第 6 回	PATRICK FOSS	7	11/12	09:10-10:40	5 番教室	第 7 回	PATRICK FOSS	8	11/19	09:10-10:40	5 番教室	第 8 回	PATRICK FOSS	9	11/26	09:10-10:40	5 番教室	第 9 回	PATRICK FOSS	10	12/3	09:10-10:40	5 番教室	第 10 回	PATRICK FOSS	11	12/10	09:10-10:40	5 番教室	第 11 回	PATRICK FOSS	12	12/17	09:10-10:40	5 番教室	第 12 回	PATRICK FOSS	13	1/7	09:10-10:40	5 番教室	第 13 回	PATRICK FOSS	14	1/14	09:10-10:40	5 番教室	第 14 回	PATRICK FOSS	15	1/21	09:10-10:40	5 番教室	第 15 回	PATRICK FOSS
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員																																																																																														
1	10/1	09:10-10:40	5 番教室	第 1 回	PATRICK FOSS																																																																																														
2	10/8	09:10-10:40	5 番教室	第 2 回	PATRICK FOSS																																																																																														
3	10/15	09:10-10:40	5 番教室	第 3 回	PATRICK FOSS																																																																																														
4	10/22	09:10-10:40	5 番教室	第 4 回	PATRICK FOSS																																																																																														
5	10/29	09:10-10:40	5 番教室	第 5 回	PATRICK FOSS																																																																																														
6	11/5	09:10-10:40	5 番教室	第 6 回	PATRICK FOSS																																																																																														
7	11/12	09:10-10:40	5 番教室	第 7 回	PATRICK FOSS																																																																																														
8	11/19	09:10-10:40	5 番教室	第 8 回	PATRICK FOSS																																																																																														
9	11/26	09:10-10:40	5 番教室	第 9 回	PATRICK FOSS																																																																																														
10	12/3	09:10-10:40	5 番教室	第 10 回	PATRICK FOSS																																																																																														
11	12/10	09:10-10:40	5 番教室	第 11 回	PATRICK FOSS																																																																																														
12	12/17	09:10-10:40	5 番教室	第 12 回	PATRICK FOSS																																																																																														
13	1/7	09:10-10:40	5 番教室	第 13 回	PATRICK FOSS																																																																																														
14	1/14	09:10-10:40	5 番教室	第 14 回	PATRICK FOSS																																																																																														
15	1/21	09:10-10:40	5 番教室	第 15 回	PATRICK FOSS																																																																																														
授業方法 Skills Instruction and Practice																																																																																																			
授業内容 Week 1: Orientation Weeks 2-14: Skills Instruction and Continuous Assessment Week 15: Review and/or Final Assessment Detailed class contents will be determined based on the needs of the class and are subject to change.																																																																																																			
成績評価の方法 評価: attendance/participation/discussion and presentation assignments 60% vocabulary-related assignments/quizzes 10% speaking test 30% 再評価: 有(再評価方法「英語」としての学年末課題) ・上記のパーセンテージは、「英語abcd)」についての評価方法です。「英語」はa,b,c,dの4クラスの成績(90%)と学年末に行われるoral testの成績(10%)および e-learning 教材 ALC によるボーナス・ポイントを合わせて最終的な成績を算出します。																																																																																																			

成績評価の基準
「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による
準備学習などについての具体的な指示
Attendance and participation are both essential.
試験の受験資格
「英語」は a,b,c,d の 4 クラスの成績(90%)と学年末に行われる oral test の成績(10%)および e-learning 教材 ALC によるボーナス・ポイントを合わせて最終的な成績を算出します。再評価の対象となるのは、各クラスに原則として3分の2以上出席した者です。
履修上の注意事項
出欠管理システムの記録より、教員がとる出欠を優先させます。
参照ホームページ
Visit http://www.tmd.ac.jp/artsci/engl/ for more information about instructors, study-abroad and independent learning resources.
連絡先
foss.las@tmd.ac.jp
オフィスアワー
毎週水曜日 PM.12:30-PM.1:10
毎週木曜日 PM.12:30-PM.1:10
管理研究棟 3階 フォス研究室

時間割番号	000092				
科目名	英語 c				
担当教員	Miya Marutsuka, 畔柳 和代				
開講時期	後期	対象年次	1		
・曜日・時間:水曜1限 ・対象学科:保健衛生学科 口腔保健学科 ・科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): 別表3－1) 別表3－4) 別表4－5)					
授業の目的、概要等					
Students will engage in a range of conversation activities (e.g., in pairs or small groups) and in speech/presentation activities to develop better English listening and speaking skills. New vocabulary will also be introduced. Particular grammatical structures will occasionally be targeted. Readings may be used in particular classes as bases for discussion. The primary goals of these courses are to improve English speaking and listening skills.					
授業の到達目標(SB0s)					
To develop the ability to engage in extended discussions in English, without long pauses, on a range of topics without using dictionaries. To improve the ability to speak in front of others using English.					
授業計画					
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員
1	10/1	09:10-10:40	3 番教室	第 1 回	Miya Marutsuka
2	10/8	09:10-10:40	3 番教室	第 2 回	Miya Marutsuka
3	10/15	09:10-10:40	3 番教室	第 3 回	Miya Marutsuka
4	10/22	09:10-10:40	3 番教室	第 4 回	Miya Marutsuka
5	10/29	09:10-10:40	3 番教室	第 5 回	Miya Marutsuka
6	11/5	09:10-10:40	3 番教室	第 6 回	Miya Marutsuka
7	11/12	09:10-10:40	3 番教室	第 7 回	Miya Marutsuka
8	11/19	09:10-10:40	3 番教室	第 8 回	Miya Marutsuka
9	11/26	09:10-10:40	3 番教室	第 9 回	Miya Marutsuka
10	12/3	09:10-10:40	3 番教室	第 10 回	Miya Marutsuka
11	12/10	09:10-10:40	3 番教室	第 11 回	Miya Marutsuka
12	12/17	09:10-10:40	3 番教室	第 12 回	Miya Marutsuka
13	1/7	09:10-10:40	3 番教室	第 13 回	Miya Marutsuka
14	1/14	09:10-10:40	3 番教室	第 14 回	Miya Marutsuka
15	1/21	09:10-10:40	3 番教室	第 15 回	Miya Marutsuka
授業方法					
Skills Instruction and Practice					
授業内容					
Week 1: Orientation Weeks 2-14: Skills Instruction and Continuous Assessment Week 15: Review and/or Final Assessment Detailed class contents will be determined based on the needs of the class and are subject to change.					
成績評価の方法					
評価: Attendance/Participation: 30%, Quizzes: 25%, Group Assignments: 20%, Final Discussion Test: 25% 再評価: 有(再評価方法「英語」としての学年末課題) ・上記のパーセンテージは、「英語 c」についての評価方法です。「英語」は a,b,c,d の 4 クラスの成績(90%)と学年末に行われる oral test の成績(10%)および e-learning 教材 ALC によるボーナス・ポイントを合わせて最終的な成績を算出します。					
成績評価の基準					
「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による					

準備学習などについての具体的な指示 Attendance and participation are both essential.
試験の受験資格 「英語」は a,b,c,d の 4 クラスの成績(90%)と学年末に行われる oral test の成績(10%)および e-learning 教材 ALC によるボーナス・ポイントを合わせて最終的な成績を算出します。再評価の対象となるのは、各クラスに原則として3分の2以上出席した者です。
履修上の注意事項 出欠管理システムの記録より、教員がとる出欠を優先させます。
参照ホームページ Visit http://www.tmd.ac.jp/artsci/engl/ for more information about instructors, study-abroad and independent learning resources.
連絡先 Miya Marutsuka:教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。 畔柳 和代:kuroyanagi.las@tmd.ac.jp
オフィスアワー Miya Marutsuka:教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。 畔柳 和代:毎週木曜日 12:30-13:20 管理研究棟3階畔柳研究室

時間割番号	000093				
科目名	英語 c				
担当教員	James Knight, 畔柳 和代				
開講時期	後期	対象年次	1		
・曜日・時間:水曜1限 ・対象学科:保健衛生学科 口腔保健学科 ・科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): 別表3－1) 別表3－4) 別表4－5)					
授業の目的、概要等					
Students will engage in a range of conversation activities (e.g., in pairs or small groups) and in speech/presentation activities to develop better English listening and speaking skills. New vocabulary will also be introduced. Particular grammatical structures will occasionally be targeted. Readings may be used in particular classes as bases for discussion. The primary goals of these courses are to improve English speaking and listening skills.					
授業の到達目標(SB0s)					
To develop the ability to engage in extended discussions in English, without long pauses, on a range of topics without using dictionaries. To improve the ability to speak in front of others using English.					
授業計画					
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員
1	10/1	09:10-10:40	4 番教室	第 1 回	James Knight
2	10/8	09:10-10:40	4 番教室	第 2 回	James Knight
3	10/15	09:10-10:40	4 番教室	第 3 回	James Knight
4	10/22	09:10-10:40	4 番教室	第 4 回	James Knight
5	10/29	09:10-10:40	4 番教室	第 5 回	James Knight
6	11/5	09:10-10:40	4 番教室	第 6 回	James Knight
7	11/12	09:10-10:40	4 番教室	第 7 回	James Knight
8	11/19	09:10-10:40	4 番教室	第 8 回	James Knight
9	11/26	09:10-10:40	4 番教室	第 9 回	James Knight
10	12/3	09:10-10:40	4 番教室	第 10 回	James Knight
11	12/10	09:10-10:40	4 番教室	第 11 回	James Knight
12	12/17	09:10-10:40	4 番教室	第 12 回	James Knight
13	1/7	09:10-10:40	4 番教室	第 13 回	James Knight
14	1/14	09:10-10:40	4 番教室	第 14 回	James Knight
15	1/21	09:10-10:40	4 番教室	第 15 回	James Knight
授業方法					
Skills Instruction and Practice					
授業内容					
Week 1: Orientation Weeks 2-14: Skills Instruction and Continuous Assessment Week 15: Review and/or Final Assessment Detailed class contents will be determined based on the needs of the class and are subject to change.					
成績評価の方法					
評価: attendance/participation:60% exams:40% 再評価: 有(再評価方法「英語」としての学年末課題) ・上記のパーセンテージは、「英語 c」についての評価方法です。「英語」は a,b,c,d の 4 クラスの成績(90%)と学年末に行われる oral test の成績(10%)および e-learning 教材 ALC によるボーナス・ポイントを合わせて最終的な成績を算出します。					
成績評価の基準					
「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による					

準備学習などについての具体的な指示 Attendance and participation are both essential.
試験の受験資格 「英語」は a,b,c,d の 4 クラスの成績(90%)と学年末に行われる oral test の成績(10%)および e-learning 教材 ALC によるボーナス・ポイントを合わせて最終的な成績を算出します。再評価の対象となるのは、各クラスに原則として3分の2以上出席した者です。
履修上の注意事項 出欠管理システムの記録より、教員がとる出欠を優先させます。
参照ホームページ Visit http://www.tmd.ac.jp/artsci/engl/ for more information about instructors, study-abroad and independent learning resources.
連絡先 James Knight教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。 畔柳 和代kuroyanagilas@tmd.ac.jp
オフィスアワー James Knight教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。 畔柳 和代:毎週木曜日 12:30-13:20 管理研究棟3階畔柳研究室

時間割番号	000094				
科目名	英語 c				
担当教員	Miya Marutsuka, 畔柳 和代				
開講時期	後期	対象年次	1		
・曜日・時間:水曜2限 ・対象学科:医学科 歯学科 ・科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): 別表3－1) 別表3－4) 別表4－5)					
授業の目的、概要等					
Students will engage in a range of conversation activities (e.g., in pairs or small groups) and in speech/presentation activities to develop better English listening and speaking skills. New vocabulary will also be introduced. Particular grammatical structures will occasionally be targeted. Readings may be used in particular classes as bases for discussion. The primary goals of these courses are to improve English speaking and listening skills.					
授業の到達目標(SB0s)					
To develop the ability to engage in extended discussions in English, without long pauses, on a range of topics without using dictionaries. To improve the ability to speak in front of others using English.					
授業計画					
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員
1	10/1	10:50-12:20	3 番教室	第 1 回	Miya Marutsuka
2	10/8	10:50-12:20	3 番教室	第 2 回	Miya Marutsuka
3	10/15	10:50-12:20	3 番教室	第 3 回	Miya Marutsuka
4	10/22	10:50-12:20	3 番教室	第 4 回	Miya Marutsuka
5	10/29	10:50-12:20	3 番教室	第 5 回	Miya Marutsuka
6	11/5	10:50-12:20	3 番教室	第 6 回	Miya Marutsuka
7	11/12	10:50-12:20	3 番教室	第 7 回	Miya Marutsuka
8	11/19	10:50-12:20	3 番教室	第 8 回	Miya Marutsuka
9	11/26	10:50-12:20	3 番教室	第 9 回	Miya Marutsuka
10	12/3	10:50-12:20	3 番教室	第 10 回	Miya Marutsuka
11	12/10	10:50-12:20	3 番教室	第 11 回	Miya Marutsuka
12	12/17	10:50-12:20	3 番教室	第 12 回	Miya Marutsuka
13	1/7	10:50-12:20	3 番教室	第 13 回	Miya Marutsuka
14	1/14	10:50-12:20	3 番教室	第 14 回	Miya Marutsuka
15	1/21	10:50-12:20	3 番教室	第 15 回	Miya Marutsuka
授業方法					
Skills Instruction and Practice					
授業内容					
Week 1: Orientation Weeks 2-14: Skills Instruction and Continuous Assessment Week 15: Review and/or Final Assessment Detailed class contents will be determined based on the needs of the class and are subject to change.					
成績評価の方法					
評価: Attendance/Participation: 30%, Quizzes: 25%, Group Assignments: 20%, Final Discussion Test: 25% 再評価: 有(再評価方法「英語」としての学年末課題) ・上記のパーセンテージは、「英語 c」についての評価方法です。「英語」は a,b,c,d の 4 クラスの成績(90%)と学年末に行われる oral test の成績(10%)および e-learning 教材 ALC によるボーナス・ポイントを合わせて最終的な成績を算出します。					
成績評価の基準					
「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による					

準備学習などについての具体的な指示 Attendance and participation are both essential.
試験の受験資格 「英語」は a,b,c,d の 4 クラスの成績(90%)と学年末に行われる oral test の成績(10%)および e-learning 教材 ALC によるボーナス・ポイントを合わせて最終的な成績を算出します。再評価の対象となるのは、各クラスに原則として3分の2以上出席した者です。
履修上の注意事項 出欠管理システムの記録より、教員がとる出欠を優先させます。
参照ホームページ Visit http://www.tmd.ac.jp/artsci/engl/ for more information about instructors, study-abroad and independent learning resources.
連絡先 Miya Marutsuka:教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。 畔柳 和代:kuroyanagi.las@tmd.ac.jp
オフィスアワー Miya Marutsuka:教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。 畔柳 和代:毎週木曜日 12:30-13:20 管理研究棟3階畔柳研究室

時間割番号	000095				
科目名	英語 c				
担当教員	James Knight, 畔柳 和代				
開講時期	後期	対象年次	1		
・曜日・時間:水曜2限 ・対象学科:医学科 歯学科 ・科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): 別表3－1) 別表3－4) 別表4－5)					
授業の目的、概要等					
Students will engage in a range of conversation activities (e.g., in pairs or small groups) and in speech/presentation activities to develop better English listening and speaking skills. New vocabulary will also be introduced. Particular grammatical structures will occasionally be targeted. Readings may be used in particular classes as bases for discussion. The primary goals of these courses are to improve English speaking and listening skills.					
授業の到達目標(SB0s)					
To develop the ability to engage in extended discussions in English, without long pauses, on a range of topics without using dictionaries. To improve the ability to speak in front of others using English.					
授業計画					
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員
1	10/1	10:50-12:20	4 番教室	第 1 回	James Knight
2	10/8	10:50-12:20	4 番教室	第 2 回	James Knight
3	10/15	10:50-12:20	4 番教室	第 3 回	James Knight
4	10/22	10:50-12:20	4 番教室	第 4 回	James Knight
5	10/29	10:50-12:20	4 番教室	第 5 回	James Knight
6	11/5	10:50-12:20	4 番教室	第 6 回	James Knight
7	11/12	10:50-12:20	4 番教室	第 7 回	James Knight
8	11/19	10:50-12:20	4 番教室	第 8 回	James Knight
9	11/26	10:50-12:20	4 番教室	第 9 回	James Knight
10	12/3	10:50-12:20	4 番教室	第 10 回	James Knight
11	12/10	10:50-12:20	4 番教室	第 11 回	James Knight
12	12/17	10:50-12:20	4 番教室	第 12 回	James Knight
13	1/7	10:50-12:20	4 番教室	第 13 回	James Knight
14	1/14	10:50-12:20	4 番教室	第 14 回	James Knight
15	1/21	10:50-12:20	4 番教室	第 15 回	James Knight
授業方法					
Skills Instruction and Practice					
授業内容					
Week 1: Orientation Weeks 2-14: Skills Instruction and Continuous Assessment Week 15: Review and/or Final Assessment Detailed class contents will be determined based on the needs of the class and are subject to change.					
成績評価の方法					
評価: attendance/participation:60% exams:40% 再評価: 有(再評価方法「英語」としての学年末課題) ・上記のパーセンテージは、「英語 c」についての評価方法です。「英語」は a,b,c,d の 4 クラスの成績(90%)と学年末に行われる oral test の成績(10%)および e-learning 教材 ALC によるボーナス・ポイントを合わせて最終的な成績を算出します。					

成績評価の基準 「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による
準備学習などについての具体的な指示 Attendance and participation are both essential.
試験の受験資格 「英語」は a,b,c,d の 4 クラスの成績(90%)と学年末に行われる oral test の成績(10%)および e-learning 教材 ALC によるボーナス・ポイントを合わせて最終的な成績を算出します。再評価の対象となるのは、各クラスに原則として3分の2以上出席した者です。
履修上の注意事項 出欠管理システムの記録より、教員がとる出欠を優先させます。
参照ホームページ Visit http://www.tmd.ac.jp/artsci/engl/ for more information about instructors, study-abroad and independent learning resources.
連絡先 James Knight教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。 畔柳 和代:kuroyanagi.las@tmd.ac.jp
オフィスアワー James Knight教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。 畔柳 和代:毎週木曜日 12:30-13:20 管理研究棟3階畔柳研究室

時間割番号	000096				
科目名	英語 c				
担当教員	Miya Marutsuka, 畔柳 和代				
開講時期	後期	対象年次	1		
・曜日・時間:木曜1限 ・対象学科:医学科 歯学科 ・科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): 別表3－1) 別表3－4) 別表4－5)					
授業の目的、概要等					
Students will engage in a range of conversation activities (e.g., in pairs or small groups) and in speech/presentation activities to develop better English listening and speaking skills. New vocabulary will also be introduced. Particular grammatical structures will occasionally be targeted. Readings may be used in particular classes as bases for discussion. The primary goals of these courses are to improve English speaking and listening skills.					
授業の到達目標(SB0s)					
To develop the ability to engage in extended discussions in English, without long pauses, on a range of topics without using dictionaries. To improve the ability to speak in front of others using English.					
授業計画					
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員
1	10/2	09:10-10:40	3 番教室	第 1 回	Miya Marutsuka
2	10/9	09:10-10:40	3 番教室	第 2 回	Miya Marutsuka
3	10/16	09:10-10:40	3 番教室	第 3 回	Miya Marutsuka
4	10/23	09:10-10:40	3 番教室	第 4 回	Miya Marutsuka
5	10/30	09:10-10:40	3 番教室	第 5 回	Miya Marutsuka
6	11/6	09:10-10:40	3 番教室	第 6 回	Miya Marutsuka
7	11/13	09:10-10:40	3 番教室	第 7 回	Miya Marutsuka
8	11/20	09:10-10:40	3 番教室	第 8 回	Miya Marutsuka
9	11/27	09:10-10:40	3 番教室	第 9 回	Miya Marutsuka
10	12/4	09:10-10:40	3 番教室	第 10 回	Miya Marutsuka
11	12/11	09:10-10:40	3 番教室	第 11 回	Miya Marutsuka
12	12/18	09:10-10:40	3 番教室	第 12 回	Miya Marutsuka
13	1/8	09:10-10:40	3 番教室	第 13 回	Miya Marutsuka
14	1/15	09:10-10:40	3 番教室	第 14 回	Miya Marutsuka
15	1/22	09:10-10:40	3 番教室	第 15 回	Miya Marutsuka
授業方法					
Skills Instruction and Practice					
授業内容					
Week 1: Orientation Weeks 2-14: Skills Instruction and Continuous Assessment Week 15: Review and/or Final Assessment Detailed class contents will be determined based on the needs of the class and are subject to change.					
成績評価の方法					
評価: Attendance/Participation: 30%, Quizzes: 25%, Group Assignments: 20%, Final Discussion Test: 25% 再評価: 有(再評価方法「英語」としての学年末課題) ・上記のパーセンテージは、「英語 c」についての評価方法です。「英語」は a,b,c,d の 4 クラスの成績(90%)と学年末に行われる oral test の成績(10%)および e-learning 教材 ALC によるボーナス・ポイントを合わせて最終的な成績を算出します。					
成績評価の基準					
「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による					

準備学習などについての具体的な指示 Attendance and participation are both essential.
試験の受験資格 「英語」は a,b,c,d の 4 クラスの成績(90%)と学年末に行われる oral test の成績(10%)および e-learning 教材 ALC によるボーナス・ポイントを合わせて最終的な成績を算出します。再評価の対象となるのは、各クラスに原則として3分の2以上出席した者です。
履修上の注意事項 出欠管理システムの記録より、教員がとる出欠を優先させます。
参照ホームページ Visit http://www.tmd.ac.jp/artsci/engl/ for more information about instructors, study-abroad and independent learning resources.
連絡先 Miya Marutsuka:教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。 畔柳 和代:kuroyanagi.las@tmd.ac.jp
オフィスアワー Miya Marutsuka:教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。 畔柳 和代:毎週木曜日 12:30-13:20 管理研究棟3階畔柳研究室

時間割番号	000097				
科目名	英語 c				
担当教員	菅原 未宇, 畔柳 和代				
開講時期	後期	対象年次	1		
・曜日・時間:木曜1限 ・対象学科:医学科 歯学科 ・科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): 別表3－1) 別表3－4) 別表4－5)					
授業の目的、概要等					
Students will engage in a range of conversation activities (e.g., in pairs or small groups) and in speech/presentation activities to develop better English listening and speaking skills. New vocabulary will also be introduced. Particular grammatical structures will occasionally be targeted. Readings may be used in particular classes as bases for discussion. The primary goals of these courses are to improve English speaking and listening skills.					
授業の到達目標(SB0s)					
To develop the ability to engage in extended discussions in English, without long pauses, on a range of topics without using dictionaries. To improve the ability to speak in front of others using English.					
授業計画					
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員
1	10/2	09:10-10:40	2 番教室	第 1 回	菅原 未宇
2	10/9	09:10-10:40	2 番教室	第 2 回	菅原 未宇
3	10/16	09:10-10:40	2 番教室	第 3 回	菅原 未宇
4	10/23	09:10-10:40	2 番教室	第 4 回	菅原 未宇
5	10/30	09:10-10:40	2 番教室	第 5 回	菅原 未宇
6	11/6	09:10-10:40	2 番教室	第 6 回	菅原 未宇
7	11/13	09:10-10:40	2 番教室	第 7 回	菅原 未宇
8	11/20	09:10-10:40	2 番教室	第 8 回	菅原 未宇
9	11/27	09:10-10:40	2 番教室	第 9 回	菅原 未宇
10	12/4	09:10-10:40	2 番教室	第 10 回	菅原 未宇
11	12/11	09:10-10:40	2 番教室	第 11 回	菅原 未宇
12	12/18	09:10-10:40	2 番教室	第 12 回	菅原 未宇
13	1/8	09:10-10:40	2 番教室	第 13 回	菅原 未宇
14	1/15	09:10-10:40	2 番教室	第 14 回	菅原 未宇
15	1/22	09:10-10:40	2 番教室	第 15 回	菅原 未宇
授業方法					
Skills Instruction and Practice					
授業内容					
Week 1: Orientation Weeks 2-14: Skills Instruction and Continuous Assessment Week 15: Review and/or Final Assessment Detailed class contents will be determined based on the needs of the class and are subject to change.					
成績評価の方法					
評価: attendance:30% participation:30% discussion test:40% 再評価: 有(再評価方法「英語」としての学年末課題) ・上記のパーセンテージは、「英語 c」についての評価方法です。「英語」は a,b,c,d の 4 クラスの成績(90%)と学年末に行われる oral test の成績(10%)および e-learning 教材 ALC によるボーナス・ポイントを合わせて最終的な成績を算出します。					
成績評価の基準					
「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による					

準備学習などについての具体的な指示 Attendance and participation are both essential.
試験の受験資格 「英語」は a,b,c,d の 4 クラスの成績(90%)と学年末に行われる oral test の成績(10%)および e-learning 教材 ALC によるボーナス・ポイントを合わせて最終的な成績を算出します。再評価の対象となるのは、各クラスに原則として3分の2以上出席した者です。
履修上の注意事項 出欠管理システムの記録より、教員がとる出欠を優先させます。
参照ホームページ Visit http://www.tmd.ac.jp/artsci/engl/ for more information about instructors, study-abroad and independent learning resources.
連絡先 菅原 未宇:教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。 畔柳 和代:kuroyanagilas@tmd.ac.jp
オフィスアワー 菅原 未宇:教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。 畔柳 和代:毎週木曜日 12:30-13:20 管理研究棟3階畔柳研究室

時間割番号	000098				
科目名	英語 c				
担当教員	PATRICK FOSS				
開講時期	後期	対象年次	1		
・曜日・時間:木曜1限 ・対象:検査技術学・口腔保健工学 ・科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): 別表3－1) 別表3－4) 別表4－5)					
授業の目的、概要等					
Students will engage in a range of conversation activities (e.g., in pairs or small groups) and in speech/presentation activities to develop better English listening and speaking skills. New vocabulary will also be introduced. Particular grammatical structures will occasionally be targeted. Readings will be used in particular classes as bases for discussion.					
The primary goals of this course are to improve English speaking and listening skills.					
授業の到達目標(SB0s)					
To develop the ability to engage in extended discussions in English, without long pauses, on a range of topics without using dictionaries.					
To improve the ability to speak in front of others using English.					
授業計画					
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員
1	10/2	09:10-10:40	9 番教室	第 1 回	PATRICK FOSS
2	10/9	09:10-10:40	9 番教室	第 2 回	PATRICK FOSS
3	10/16	09:10-10:40	9 番教室	第 3 回	PATRICK FOSS
4	10/23	09:10-10:40	9 番教室	第 4 回	PATRICK FOSS
5	10/30	09:10-10:40	9 番教室	第 5 回	PATRICK FOSS
6	11/6	09:10-10:40	9 番教室	第 6 回	PATRICK FOSS
7	11/13	09:10-10:40	9 番教室	第 7 回	PATRICK FOSS
8	11/20	09:10-10:40	9 番教室	第 8 回	PATRICK FOSS
9	11/27	09:10-10:40	9 番教室	第 9 回	PATRICK FOSS
10	12/4	09:10-10:40	9 番教室	第 10 回	PATRICK FOSS
11	12/11	09:10-10:40	9 番教室	第 11 回	PATRICK FOSS
12	12/18	09:10-10:40	9 番教室	第 12 回	PATRICK FOSS
13	1/8	09:10-10:40	9 番教室	第 13 回	PATRICK FOSS
14	1/15	09:10-10:40	9 番教室	第 14 回	PATRICK FOSS
15	1/22	09:10-10:40	9 番教室	第 15 回	PATRICK FOSS
授業方法					
Skills Instruction and Practice					
授業内容					
Week 1: Orientation					
Weeks 2-14: Skills Instruction and Continuous Assessment					
Week 15: Review and/or Final Assessment					
Detailed class contents will be determined based on the needs of the class and are subject to change.					
成績評価の方法					
評価: attendance/participation/discussion and presentation assignments 60% vocabulary-related assignments/quizzes 10% speaking test 30%					
再評価: 有(再評価方法「英語」としての学年末課題)					
・上記のパーセンテージは、「英語abcd)」についての評価方法です。「英語」はa,b,c,dの4クラスの成績(90%)と学年末に行われるoral testの成績(10%)および e-learning 教材 ALC によるボーナス・ポイントを合わせて最終的な成績を算出します。					

成績評価の基準
「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による
準備学習などについての具体的な指示
Attendance and participation are both essential.
試験の受験資格
「英語」は a,b,c,d の 4 クラスの成績(90%)と学年末に行われる oral test の成績(10%)および e-learning 教材 ALC によるボーナス・ポイントを合わせて最終的な成績を算出します。再評価の対象となるのは、各クラスに原則として3分の2以上出席した者です。
履修上の注意事項
出欠管理システムの記録より、教員がとる出欠を優先させます。
参照ホームページ
Visit http://www.tmd.ac.jp/artsci/engl/ for more information about instructors, study-abroad and independent learning resources.
連絡先
foss.las@tmd.ac.jp
オフィスアワー
毎週水曜日 PM.12:30-PM.1:10
毎週木曜日 PM.12:30-PM.1:10
管理研究棟 3階 フォス研究室

時間割番号	000099				
科目名	英語 c				
担当教員	オニール セオドル ローレンス				
開講時期	後期	対象年次	1		
・曜日・時間:木曜1限					
・対象学科:医学科 歯学科 保健衛生学科 口腔保健学科					
・科目を履修して得られる能力(コンピテンシー):					
別表3－1)					
別表3－4)					
別表4－5)					
授業の目的、概要等					
Students will engage in a range of conversation activities (e.g., in pairs or small groups) and in speech/presentation activities to develop better English listening and speaking skills. New vocabulary will also be introduced. Particular grammatical structures will occasionally be targeted. Readings may be used in particular classes as bases for discussion.					
The primary goals of these courses are to improve English speaking and listening skills.					
授業の到達目標(SBOs)					
To develop the ability to engage in extended discussions in English, without long pauses, on a range of topics without using dictionaries.					
To improve the ability to speak in front of others using English.					
授業計画					
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員
1	10/2	09:10-10:40	11 番教室	第 1 回	オニール セオドル ローレンス
2	10/9	09:10-10:40	11 番教室	第 2 回	オニール セオドル ローレンス
3	10/16	09:10-10:40	11 番教室	第 3 回	オニール セオドル ローレンス
4	10/23	09:10-10:40	11 番教室	第 4 回	オニール セオドル ローレンス
5	10/30	09:10-10:40	11 番教室	第 5 回	オニール セオドル ローレンス
6	11/6	09:10-10:40	11 番教室	第 6 回	オニール セオドル ローレンス
7	11/13	09:10-10:40	11 番教室	第 7 回	オニール セオドル ローレンス
8	11/20	09:10-10:40	11 番教室	第 8 回	オニール セオドル ローレンス
9	11/27	09:10-10:40	11 番教室	第 9 回	オニール セオドル ローレンス
10	12/4	09:10-10:40	11 番教室	第 10 回	オニール セオドル ローレンス
11	12/11	09:10-10:40	11 番教室	第 11 回	オニール セオドル ローレンス
12	12/18	09:10-10:40	11 番教室	第 12 回	オニール セオドル ローレンス
13	1/8	09:10-10:40	11 番教室	第 13 回	オニール セオドル ローレンス
14	1/15	09:10-10:40	11 番教室	第 14 回	オニール セオドル ローレンス
15	1/22	09:10-10:40	11 番教室	第 15 回	オニール セオドル ローレンス
授業方法					
Skills Instruction and Practice					
授業内容					
Week 1: Orientation					
Weeks 2-14: Skills Instruction and Continuous Assessment					
Week 15: Review and/or Final Assessment					
Detailed class contents will be determined based on the needs of the class and are subject to change.					
成績評価の方法					
評価: attendance/participation 40% assessed tasks 60%					
再評価: 有(再評価方法「英語」としての学年末課題)					
・上記のパーセンテージは、「英語abcd」についての評価方法です。「英語」はa,b,c,dの4クラスの成績(90%)と学年末に行われるoral testの成績(10%)および e-learning 教材 ALC によるボーナス・ポイントを合わせて最終的な成績を算出します。					
成績評価の基準					
「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による					

準備学習などについての具体的な指示 Attendance and participation are both essential.
試験の受験資格 「英語」は a,b,c,d の 4 クラスの成績(90%)と学年末に行われる oral test の成績(10%)および e-learning 教材 ALC によるボーナス・ポイントを合わせて最終的な成績を算出します。再評価の対象となるのは、各クラスに原則として3分の2以上出席した者です。
履修上の注意事項 出欠管理システムの記録より、教員がとる出欠を優先させます。
参照ホームページ Visit http://www.tmd.ac.jp/artsci/engl/ for more information about instructors, study-abroad and independent learning resources.
連絡先 oneill.las@tmd.ac.jp
オフィスアワー 毎週月曜日 PM12:00-PM2:00 管理研究棟3階研究室

時間割番号	000100				
科目名	英語 c				
担当教員	Miya Marutsuka, 畔柳 和代				
開講時期	後期	対象年次	1		
・曜日・時間: 木曜2限					
・対象学科: 医学科 歯学科					
・科目を履修して得られる能力(コンピテンシー):					
別表3－1)					
別表3－4)					
別表4－5)					
授業の目的、概要等					
Students will engage in a range of conversation activities (e.g., in pairs or small groups) and in speech/presentation activities to develop better English listening and speaking skills. New vocabulary will also be introduced. Particular grammatical structures will occasionally be targeted. Readings may be used in particular classes as bases for discussion.					
The primary goals of these courses are to improve English speaking and listening skills.					
授業の到達目標(SB0s)					
To develop the ability to engage in extended discussions in English, without long pauses, on a range of topics without using dictionaries.					
To improve the ability to speak in front of others using English.					
授業計画					
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員
1	10/2	10:50-12:20	3 番教室	第 1 回	Miya Marutsuka
2	10/9	10:50-12:20	3 番教室	第 2 回	Miya Marutsuka
3	10/16	10:50-12:20	3 番教室	第 3 回	Miya Marutsuka
4	10/23	10:50-12:20	3 番教室	第 4 回	Miya Marutsuka
5	10/30	10:50-12:20	3 番教室	第 5 回	Miya Marutsuka
6	11/6	10:50-12:20	3 番教室	第 6 回	Miya Marutsuka
7	11/13	10:50-12:20	3 番教室	第 7 回	Miya Marutsuka
8	11/20	10:50-12:20	3 番教室	第 8 回	Miya Marutsuka
9	11/27	10:50-12:20	3 番教室	第 9 回	Miya Marutsuka
10	12/4	10:50-12:20	3 番教室	第 10 回	Miya Marutsuka
11	12/11	10:50-12:20	3 番教室	第 11 回	Miya Marutsuka
12	12/18	10:50-12:20	3 番教室	第 12 回	Miya Marutsuka
13	1/8	10:50-12:20	3 番教室	第 13 回	Miya Marutsuka
14	1/15	10:50-12:20	3 番教室	第 14 回	Miya Marutsuka
15	1/22	10:50-12:20	3 番教室	第 15 回	Miya Marutsuka
授業方法					
Skills Instruction and Practice					
授業内容					
Week 1: Orientation					
Weeks 2-14: Skills Instruction and Continuous Assessment					
Week 15: Review and/or Final Assessment					
Detailed class contents will be determined based on the needs of the class and are subject to change.					
成績評価の方法					
評価: Attendance/Participation: 30%, Quizzes: 25%, Group Assignments: 20%, Final Discussion Test: 25%					
再評価: 有(再評価方法「英語」としての学年末課題)					
・上記のパーセンテージは、「英語 c」についての評価方法です。「英語」は a,b,c,d の 4 クラスの成績(90%)と学年末に行われる oral test の成績(10%)および e-learning 教材 ALC によるボーナス・ポイントを合わせて最終的な成績を算出します。					
成績評価の基準					
「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による					

準備学習などについての具体的な指示 Attendance and participation are both essential.
試験の受験資格 「英語」は a,b,c,d の 4 クラスの成績(90%)と学年末に行われる oral test の成績(10%)および e-learning 教材 ALC によるボーナス・ポイントを合わせて最終的な成績を算出します。再評価の対象となるのは、各クラスに原則として3分の2以上出席した者です。
履修上の注意事項 出欠管理システムの記録より、教員がとる出欠を優先させます。
参照ホームページ Visit http://www.tmd.ac.jp/artsci/engl/ for more information about instructors, study-abroad and independent learning resources.
連絡先 Miya Marutsuka:教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。 畔柳 和代:kuroyanagi.las@tmd.ac.jp
オフィスアワー Miya Marutsuka:教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。 畔柳 和代:毎週木曜日 12:30-13:20 管理研究棟3階畔柳研究室

時間割番号	000101				
科目名	英語 c				
担当教員	オニール セオドル ローレンス				
開講時期	後期	対象年次	1		
・曜日・時間:木曜2限					
・対象学科:医学科 歯学科 保健衛生学科 口腔保健学科					
・科目を履修して得られる能力(コンピテンシー):					
別表3－1)					
別表3－4)					
別表4－5)					
授業の目的、概要等					
Students will engage in a range of conversation activities (e.g., in pairs or small groups) and in speech/presentation activities to develop better English listening and speaking skills. New vocabulary will also be introduced. Particular grammatical structures will occasionally be targeted. Readings may be used in particular classes as bases for discussion.					
The primary goals of these courses are to improve English speaking and listening skills.					
授業の到達目標(SBOs)					
To develop the ability to engage in extended discussions in English, without long pauses, on a range of topics without using dictionaries.					
To improve the ability to speak in front of others using English.					
授業計画					
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員
1	10/2	10:50-12:20	11 番教室	第 1 回	オニール セオドル ローレンス
2	10/9	10:50-12:20	11 番教室	第 2 回	オニール セオドル ローレンス
3	10/16	10:50-12:20	11 番教室	第 3 回	オニール セオドル ローレンス
4	10/23	10:50-12:20	11 番教室	第 4 回	オニール セオドル ローレンス
5	10/30	10:50-12:20	11 番教室	第 5 回	オニール セオドル ローレンス
6	11/6	10:50-12:20	11 番教室	第 6 回	オニール セオドル ローレンス
7	11/13	10:50-12:20	11 番教室	第 7 回	オニール セオドル ローレンス
8	11/20	10:50-12:20	11 番教室	第 8 回	オニール セオドル ローレンス
9	11/27	10:50-12:20	11 番教室	第 9 回	オニール セオドル ローレンス
10	12/4	10:50-12:20	11 番教室	第 10 回	オニール セオドル ローレンス
11	12/11	10:50-12:20	11 番教室	第 11 回	オニール セオドル ローレンス
12	12/18	10:50-12:20	11 番教室	第 12 回	オニール セオドル ローレンス
13	1/8	10:50-12:20	11 番教室	第 13 回	オニール セオドル ローレンス
14	1/15	10:50-12:20	11 番教室	第 14 回	オニール セオドル ローレンス
15	1/22	10:50-12:20	11 番教室	第 15 回	オニール セオドル ローレンス
授業方法					
Skills Instruction and Practice					
授業内容					
Week 1: Orientation					
Weeks 2-14: Skills Instruction and Continuous Assessment					
Week 15: Review and/or Final Assessment					
Detailed class contents will be determined based on the needs of the class and are subject to change.					
成績評価の方法					
評価: attendance/participation 40% assessed tasks 60%					
再評価: 有(再評価方法「英語」としての学年末課題)					
・上記のパーセンテージは、「英語abcd」についての評価方法です。「英語」はa,b,c,dの4クラスの成績(90%)と学年末に行われるoral testの成績(10%)および e-learning 教材 ALC によるボーナス・ポイントを合わせて最終的な成績を算出します。					
成績評価の基準					
「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による					

準備学習などについての具体的な指示 Attendance and participation are both essential.
試験の受験資格 「英語」は a,b,c,d の 4 クラスの成績(90%)と学年末に行われる oral test の成績(10%)および e-learning 教材 ALC によるボーナス・ポイントを合わせて最終的な成績を算出します。再評価の対象となるのは、各クラスに原則として3分の2以上出席した者です。
履修上の注意事項 出欠管理システムの記録より、教員がとる出欠を優先させます。
参照ホームページ Visit http://www.tmd.ac.jp/artsci/engl/ for more information about instructors, study-abroad and independent learning resources.
連絡先 oneill.las@tmd.ac.jp
オフィスアワー 毎週月曜日 PM12:00-PM2:00 管理研究棟3階研究室

時間割番号	000102				
科目名	英語 c				
担当教員	PATRICK FOSS				
開講時期	後期	対象年次	1		
・曜日・時間: 木曜2限 ・対象: 医学科・歯学科 ・科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): 別表3－1) 別表3－4) 別表4－5)					
授業の目的、概要等					
Students will engage in a range of conversation activities (e.g., in pairs or small groups) and in speech/presentation activities to develop better English listening and speaking skills. New vocabulary will also be introduced. Particular grammatical structures will occasionally be targeted. Readings will be used in particular classes as bases for discussion. The primary goals of this course are to improve English speaking and listening skills.					
授業の到達目標(SB0s)					
To develop the ability to engage in extended discussions in English, without long pauses, on a range of topics without using dictionaries. To improve the ability to speak in front of others using English.					
授業計画					
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員
1	10/2	10:50-12:20	9 番教室	第 1 回	PATRICK FOSS
2	10/9	10:50-12:20	9 番教室	第 2 回	PATRICK FOSS
3	10/16	10:50-12:20	9 番教室	第 3 回	PATRICK FOSS
4	10/23	10:50-12:20	9 番教室	第 4 回	PATRICK FOSS
5	10/30	10:50-12:20	9 番教室	第 5 回	PATRICK FOSS
6	11/6	10:50-12:20	9 番教室	第 6 回	PATRICK FOSS
7	11/13	10:50-12:20	9 番教室	第 7 回	PATRICK FOSS
8	11/20	10:50-12:20	9 番教室	第 8 回	PATRICK FOSS
9	11/27	10:50-12:20	9 番教室	第 9 回	PATRICK FOSS
10	12/4	10:50-12:20	9 番教室	第 10 回	PATRICK FOSS
11	12/11	10:50-12:20	9 番教室	第 11 回	PATRICK FOSS
12	12/18	10:50-12:20	9 番教室	第 12 回	PATRICK FOSS
13	1/8	10:50-12:20	9 番教室	第 13 回	PATRICK FOSS
14	1/15	10:50-12:20	9 番教室	第 14 回	PATRICK FOSS
15	1/22	10:50-12:20	9 番教室	第 15 回	PATRICK FOSS
授業方法					
Skills Instruction and Practice					
授業内容					
Week 1: Orientation Weeks 2-14: Skills Instruction and Continuous Assessment Week 15: Review and/or Final Assessment Detailed class contents will be determined based on the needs of the class and are subject to change.					
成績評価の方法					
評価: attendance/participation/discussion-related assignments 60% vocabulary-related assignments/quizzes 10% speaking test 30% 再評価: 有(再評価方法「英語」としての学年末課題) ・上記のパーセンテージは、「英語abcd」についての評価方法です。「英語」はa,b,c,dの4クラスの成績(90%)と学年末に行われるoral testの成績(10%)および e-learning 教材 ALC によるボーナス・ポイントを合わせて最終的な成績を算出します。					
成績評価の基準					
「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による					

準備学習などについての具体的な指示 Attendance and participation are both essential.
試験の受験資格 「英語」は a,b,c,d の 4 クラスの成績(90%)と学年末に行われる oral test の成績(10%)および e-learning 教材 ALC によるボーナス・ポイントを合わせて最終的な成績を算出します。再評価の対象となるのは、各クラスに原則として3分の2以上出席した者です。
履修上の注意事項 出欠管理システムの記録より、教員がとる出欠を優先させます。
参照ホームページ Visit http://www.tmd.ac.jp/artsci/engl/ for more information about instructors, study-abroad and independent learning resources.
連絡先 foss.las@tmd.ac.jp
オフィスアワー 毎週水曜日 PM.12:30-PM.1:10 毎週木曜日 PM.12:30-PM.1:10 管理研究棟 3階 フォス研究室

時間割番号	000103																																																																																																		
科目名	英語 d																																																																																																		
担当教員	PATRICK FOSS																																																																																																		
開講時期	後期	対象年次	1																																																																																																
・曜日・時間:水曜2限 ・対象:医学科・歯学科 ・科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): 別表3－4) 別表4－5)																																																																																																			
授業の目的、概要等 Students will read and write in English on particular topics. Students will also give presentations based on their written work and other class activities. The goals of this course are to improve English reading, writing and presentation skills.																																																																																																			
授業の到達目標(SBOs) To improve the ability to read different types of written works effectively. To enlarge vocabulary not only for reading but also for writing. To improve writing abilities at the sentence-level and beyond, depending on proficiency. To develop the ability to present the results of research-based writing.																																																																																																			
授業計画 <table><tr><td>回</td><td>日付</td><td>時刻</td><td>講義室</td><td>授業題目</td><td>担当教員</td></tr><tr><td>1</td><td>10/1</td><td>10:50-12:20</td><td>計算機実習室</td><td>第1回</td><td>PATRICK FOSS</td></tr><tr><td>2</td><td>10/8</td><td>10:50-12:20</td><td>計算機実習室</td><td>第2回</td><td>PATRICK FOSS</td></tr><tr><td>3</td><td>10/15</td><td>10:50-12:20</td><td>計算機実習室</td><td>第3回</td><td>PATRICK FOSS</td></tr><tr><td>4</td><td>10/22</td><td>10:50-12:20</td><td>計算機実習室</td><td>第4回</td><td>PATRICK FOSS</td></tr><tr><td>5</td><td>10/29</td><td>10:50-12:20</td><td>計算機実習室</td><td>第5回</td><td>PATRICK FOSS</td></tr><tr><td>6</td><td>11/5</td><td>10:50-12:20</td><td>計算機実習室</td><td>第6回</td><td>PATRICK FOSS</td></tr><tr><td>7</td><td>11/12</td><td>10:50-12:20</td><td>計算機実習室</td><td>第7回</td><td>PATRICK FOSS</td></tr><tr><td>8</td><td>11/19</td><td>10:50-12:20</td><td>計算機実習室</td><td>第8回</td><td>PATRICK FOSS</td></tr><tr><td>9</td><td>11/26</td><td>10:50-12:20</td><td>計算機実習室</td><td>第9回</td><td>PATRICK FOSS</td></tr><tr><td>10</td><td>12/3</td><td>10:50-12:20</td><td>計算機実習室</td><td>第10回</td><td>PATRICK FOSS</td></tr><tr><td>11</td><td>12/10</td><td>10:50-12:20</td><td>計算機実習室</td><td>第11回</td><td>PATRICK FOSS</td></tr><tr><td>12</td><td>12/17</td><td>10:50-12:20</td><td>計算機実習室</td><td>第12回</td><td>PATRICK FOSS</td></tr><tr><td>13</td><td>1/7</td><td>10:50-12:20</td><td>計算機実習室</td><td>第13回</td><td>PATRICK FOSS</td></tr><tr><td>14</td><td>1/14</td><td>10:50-12:20</td><td>計算機実習室</td><td>第14回</td><td>PATRICK FOSS</td></tr><tr><td>15</td><td>1/21</td><td>10:50-12:20</td><td>計算機実習室</td><td>第15回</td><td>PATRICK FOSS</td></tr></table>				回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員	1	10/1	10:50-12:20	計算機実習室	第1回	PATRICK FOSS	2	10/8	10:50-12:20	計算機実習室	第2回	PATRICK FOSS	3	10/15	10:50-12:20	計算機実習室	第3回	PATRICK FOSS	4	10/22	10:50-12:20	計算機実習室	第4回	PATRICK FOSS	5	10/29	10:50-12:20	計算機実習室	第5回	PATRICK FOSS	6	11/5	10:50-12:20	計算機実習室	第6回	PATRICK FOSS	7	11/12	10:50-12:20	計算機実習室	第7回	PATRICK FOSS	8	11/19	10:50-12:20	計算機実習室	第8回	PATRICK FOSS	9	11/26	10:50-12:20	計算機実習室	第9回	PATRICK FOSS	10	12/3	10:50-12:20	計算機実習室	第10回	PATRICK FOSS	11	12/10	10:50-12:20	計算機実習室	第11回	PATRICK FOSS	12	12/17	10:50-12:20	計算機実習室	第12回	PATRICK FOSS	13	1/7	10:50-12:20	計算機実習室	第13回	PATRICK FOSS	14	1/14	10:50-12:20	計算機実習室	第14回	PATRICK FOSS	15	1/21	10:50-12:20	計算機実習室	第15回	PATRICK FOSS
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員																																																																																														
1	10/1	10:50-12:20	計算機実習室	第1回	PATRICK FOSS																																																																																														
2	10/8	10:50-12:20	計算機実習室	第2回	PATRICK FOSS																																																																																														
3	10/15	10:50-12:20	計算機実習室	第3回	PATRICK FOSS																																																																																														
4	10/22	10:50-12:20	計算機実習室	第4回	PATRICK FOSS																																																																																														
5	10/29	10:50-12:20	計算機実習室	第5回	PATRICK FOSS																																																																																														
6	11/5	10:50-12:20	計算機実習室	第6回	PATRICK FOSS																																																																																														
7	11/12	10:50-12:20	計算機実習室	第7回	PATRICK FOSS																																																																																														
8	11/19	10:50-12:20	計算機実習室	第8回	PATRICK FOSS																																																																																														
9	11/26	10:50-12:20	計算機実習室	第9回	PATRICK FOSS																																																																																														
10	12/3	10:50-12:20	計算機実習室	第10回	PATRICK FOSS																																																																																														
11	12/10	10:50-12:20	計算機実習室	第11回	PATRICK FOSS																																																																																														
12	12/17	10:50-12:20	計算機実習室	第12回	PATRICK FOSS																																																																																														
13	1/7	10:50-12:20	計算機実習室	第13回	PATRICK FOSS																																																																																														
14	1/14	10:50-12:20	計算機実習室	第14回	PATRICK FOSS																																																																																														
15	1/21	10:50-12:20	計算機実習室	第15回	PATRICK FOSS																																																																																														
授業方法 Skills Instruction and Practice																																																																																																			
授業内容 Week 1: Orientation Weeks 2-14: Skills Instruction and Continuous Assessment Week 15: Review and/or Final Assessment Detailed class contents will be determined based on the needs of the class and are subject to change.																																																																																																			
成績評価の方法 評価: attendance/participation 20% presentation assignments 50% research project 30% 再評価: 有(再評価方法「英語」としての学年末課題) ・上記のパーセンテージは、「英語abcd」についての評価方法です。「英語」はa,b,c,dの4クラスの成績(90%)と学年末に行われるoral testの成績(10%)および e-learning 教材 ALC によるボーナス・ポイントを合わせて最終的な成績を算出します。																																																																																																			
成績評価の基準 「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による																																																																																																			

準備学習などについての具体的な指示 Attendance and participation are both essential.
試験の受験資格 「英語」は a,b,c,d の 4 クラスの成績(90%)と学年末に行われる oral test の成績(10%)および e-learning 教材 ALC によるボーナス・ポイントを合わせて最終的な成績を算出します。再評価の対象となるのは、各クラスに原則として3分の2以上出席した者です。
履修上の注意事項 出欠管理システムの記録より、教員がとる出欠を優先させます。
参照ホームページ Visit http://www.tmd.ac.jp/artsci/engl/ for more information about instructors, study-abroad and independent learning resources.
連絡先 foss.las@tmd.ac.jp
オフィスアワー 毎週水曜日 PM.12:30-PM.1:10 毎週木曜日 PM.12:30-PM.1:10 管理研究棟 3階 フォス研究室

時間割番号	000104				
科目名	英語 d				
担当教員	畔柳 和代				
開講時期	後期	対象年次	1		
・曜日・限: 水曜2限 ・対象学科: 医学科・歯学科 ・科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): 別表3－1) 別表3－4) 別表4－5)					
授業の目的、概要等					
Depending on the particular class, students will read English on a wide variety of topics, including literary works, articles from newspapers and journals, non-fiction and fiction. Students will also write in English on a variety of themes. Students in some classes may give formal presentations based on their written work and other class activities. The primary goals of these courses are to improve English reading and writing skills.					
授業の到達目標(SB0s)					
To improve the ability to read different types of written works effectively. To enlarge vocabulary not only for reading but also for writing. To improve writing abilities at the sentence-level and beyond, depending on proficiency. To develop the ability to present the results of research-based writing (high proficiency classes only).					
授業計画					
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員
1	10/1	10:50-12:20	10 番教室	第 1 回	畔柳 和代
2	10/8	10:50-12:20	10 番教室	第 2 回	畔柳 和代
3	10/15	10:50-12:20	10 番教室	第 3 回	畔柳 和代
4	10/22	10:50-12:20	10 番教室	第 4 回	畔柳 和代
5	10/29	10:50-12:20	10 番教室	第 5 回	畔柳 和代
6	11/5	10:50-12:20	10 番教室	第 6 回	畔柳 和代
7	11/12	10:50-12:20	10 番教室	第 7 回	畔柳 和代
8	11/19	10:50-12:20	10 番教室	第 8 回	畔柳 和代
9	11/26	10:50-12:20	10 番教室	第 9 回	畔柳 和代
10	12/3	10:50-12:20	10 番教室	第 10 回	畔柳 和代
11	12/10	10:50-12:20	10 番教室	第 11 回	畔柳 和代
12	12/17	10:50-12:20	10 番教室	第 12 回	畔柳 和代
13	1/7	10:50-12:20	10 番教室	第 13 回	畔柳 和代
14	1/14	10:50-12:20	10 番教室	第 14 回	畔柳 和代
15	1/21	10:50-12:20	10 番教室	第 15 回	畔柳 和代
授業方法					
Skills Instruction and Practice					
授業内容					
Week 1: Orientation Weeks 2-14: Skills Instruction and Continuous Assessment Week 15: Review and/or Final Assessment Detailed class contents will be determined based on the needs of the class and are subject to change.					
成績評価の方法					
評価: attendance:30%, participation & quizzes:30%, assignments:40% 再評価: 有 (再評価方法:「英語」としての学年末課題) ・上記のパーセンテージは「英語 b」についての評価方法です。「英語」は abcd の4クラスの成績(90%)と学年末に行われる oral test の成績(10%)および e-learning 教材 ALC によるボーナスポイントを合わせて最終的な成績を算出します。					

成績評価の基準
「東京医科歯科大学全学共通履修規則 別表2」による
準備学習などについての具体的な指示
Attendance and participation are both essential.
試験の受験資格
「英語」は a,b,c,d の 4 クラスの成績(90%)と学年末に行われる oral test の成績(10%)および e-learning 教材 ALC によるボーナス・ポイントを合わせて最終的な成績を算出します。再評価の対象となるのは、各クラスに原則として3分の2以上出席した者です。
履修上の注意事項
出欠管理システムの記録より、教員がとる出席を優先させます。
参照ホームページ
Visit http://www.tmd.ac.jp/artsci/engl/ for more information about instructors, study-abroad, and independent study resources.
連絡先
kuroyanagi.las@tmd.ac.jp
オフィスアワー
毎週木曜日 12:30-13:20 管理研究棟3階畔柳研究室

時間割番号	000105				
科目名	英語 d				
担当教員	オニール セオドール ローレンス				
開講時期	後期	対象年次	1		
・曜日・時間:水曜2限 ・対象学科:医学科 歯学科 保健衛生学科 口腔保健学科 ・科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): 別表3－4) 別表4－5)					
授業の目的、概要等					
Depending on the particular class, students will read English on a wide variety of topics, including literary works, articles from newspapers and journals, non-fiction and fiction. Students will also write in English on a variety of themes. Students in some classes may give formal presentations based on their written work and other class activities. The primary goals of these courses are to improve English reading and writing skills.					
授業の到達目標(SBOs)					
To improve the ability to read different types of written works effectively. To enlarge vocabulary not only for reading but also for writing. To improve writing abilities at the sentence-level and beyond, depending on proficiency. To develop the ability to present the results of research-based writing (high proficiency classes only).					
授業計画					
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員
1	10/1	10:50-12:20	11 番教室	第 1 回	オニール セオドール ローレンス
2	10/8	10:50-12:20	11 番教室	第 2 回	オニール セオドール ローレンス
3	10/15	10:50-12:20	11 番教室	第 3 回	オニール セオドール ローレンス
4	10/22	10:50-12:20	11 番教室	第 4 回	オニール セオドール ローレンス
5	10/29	10:50-12:20	11 番教室	第 5 回	オニール セオドール ローレンス
6	11/5	10:50-12:20	11 番教室	第 6 回	オニール セオドール ローレンス
7	11/12	10:50-12:20	11 番教室	第 7 回	オニール セオドール ローレンス
8	11/19	10:50-12:20	11 番教室	第 8 回	オニール セオドール ローレンス
9	11/26	10:50-12:20	11 番教室	第 9 回	オニール セオドール ローレンス
10	12/3	10:50-12:20	11 番教室	第 10 回	オニール セオドール ローレンス
11	12/10	10:50-12:20	11 番教室	第 11 回	オニール セオドール ローレンス
12	12/17	10:50-12:20	11 番教室	第 12 回	オニール セオドール ローレンス
13	1/7	10:50-12:20	11 番教室	第 13 回	オニール セオドール ローレンス
14	1/14	10:50-12:20	11 番教室	第 14 回	オニール セオドール ローレンス
15	1/21	10:50-12:20	11 番教室	第 15 回	オニール セオドール ローレンス
授業方法					
Skills Instruction and Practice					
授業内容					
Week 1: Orientation Weeks 2-14: Skills Instruction and Continuous Assessment Week 15: Review and/or Final Assessment Detailed class contents will be determined based on the needs of the class and are subject to change.					
成績評価の方法					
評価: attendance/participation 40% assessed tasks 60% 再評価: 有(再評価方法「英語」としての学年末課題) ・上記のパーセンテージは、「英語abcd」についての評価方法です。「英語」はa,b,c,dの4クラスの成績(90%)と学年末に行われるoral testの成績(10%)および e-learning 教材 ALC によるボーナス・ポイントを合わせて最終的な成績を算出します。					

成績評価の基準
「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による
準備学習などについての具体的な指示
Attendance and participation are both essential.
試験の受験資格
「英語」は a,b,c,d の 4 クラスの成績(90%)と学年末に行われる oral test の成績(10%)および e-learning 教材 ALC によるボーナス・ポイントを合わせて最終的な成績を算出します。再評価の対象となるのは、各クラスに原則として3分の2以上出席した者です。
履修上の注意事項
出欠管理システムの記録より、教員がとる出欠を優先させます。
参照ホームページ
Visit http://www.tmd.ac.jp/artsci/engl/ for more information about instructors, study-abroad and independent learning resources.
連絡先
oneill.las@tmd.ac.jp
オフィスアワー
毎週月曜日 PM12:00-PM2:00 管理研究棟3階研究室

時間割番号	000106				
科目名	英語 d				
担当教員	杉本 文四郎, 畔柳 和代				
開講時期	後期	対象年次	1		
・曜日・時間:水曜3限 ・対象学科:保健衛生学科 口腔保健学科 ・科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): 別表3－4) 別表4－5)					
授業の目的、概要等					
Depending on the particular class, students will read English on a wide variety of topics, including literary works, articles from newspapers and journals, non-fiction and fiction. Students will also write in English on a variety of themes. Students in some classes may give formal presentations based on their written work and other class activities. The primary goals of these courses are to improve English reading and writing skills.					
授業の到達目標(SB0s)					
To improve the ability to read different types of written works effectively. To enlarge vocabulary not only for reading but also for writing. To improve writing abilities at the sentence-level and beyond, depending on proficiency. To develop the ability to present the results of research-based writing (high proficiency classes only).					
授業計画					
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員
1	10/1	13:10-14:40	4 番教室	第 1 回	杉本 文四郎
2	10/8	13:10-14:40	4 番教室	第 2 回	杉本 文四郎
3	10/15	13:10-14:40	4 番教室	第 3 回	杉本 文四郎
4	10/22	13:10-14:40	4 番教室	第 4 回	杉本 文四郎
5	10/29	13:10-14:40	4 番教室	第 5 回	杉本 文四郎
6	11/5	13:10-14:40	4 番教室	第 6 回	杉本 文四郎
7	11/12	13:10-14:40	4 番教室	第 7 回	杉本 文四郎
8	11/19	13:10-14:40	4 番教室	第 8 回	杉本 文四郎
9	11/26	13:10-14:40	4 番教室	第 9 回	杉本 文四郎
10	12/3	13:10-14:40	4 番教室	第 10 回	杉本 文四郎
11	12/10	13:10-14:40	4 番教室	第 11 回	杉本 文四郎
12	12/17	13:10-14:40	4 番教室	第 12 回	杉本 文四郎
13	1/7	13:10-14:40	4 番教室	第 13 回	杉本 文四郎
14	1/14	13:10-14:40	4 番教室	第 14 回	杉本 文四郎
15	1/21	13:10-14:40	4 番教室	第 15 回	杉本 文四郎
授業方法					
Skills Instruction and Practice					
授業内容					
Week 1: Orientation Weeks 2-14: Skills Instruction and Continuous Assessment Week 15: Review and/or Final Assessment Detailed class contents will be determined based on the needs of the class and are subject to change.					
成績評価の方法					
評価: attendance and participation:20%, writing assignments + quizzes:50%, final exam:30% 再評価: 有(再評価方法 「英語」としての学年末課題) ・上記のパーセンテージは、「英語 d」についての評価方法です。「英語」は a,b,c,d の 4 クラスの成績(90%)と学年末に行われる oral test の成績(10%)および e-learning 教材 ALC によるボーナス・ポイントを合わせて最終的な成績を算出します。					

成績評価の基準
「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による
準備学習などについての具体的な指示
Attendance and participation are both essential.
試験の受験資格
「英語」は a,b,c,d の 4 クラスの成績(90%)と学年末に行われる oral test の成績(10%)および e-learning 教材 ALC によるボーナス・ポイントを合わせて最終的な成績を算出します。再評価の対象となるのは、各クラスに原則として3分の2以上出席した者です。
履修上の注意事項
出欠管理システムの記録より、教員がとる出欠を優先させます。
参照ホームページ
Visit http://www.tmd.ac.jp/artsci/engl/ for more information about instructors, study-abroad and independent learning resources.
連絡先
畔柳 和代:kuroyanagi.las@tmd.ac.jp
オフィスアワー
畔柳 和代:毎週木曜日 12:30-13:20 管理研究棟3階畔柳研究室

時間割番号	000107				
科目名	英語 d				
担当教員	杉本 文四郎, 畔柳 和代				
開講時期	後期	対象年次	1		
・曜日・時間:水曜2限 ・対象学科:医学科 歯学科 ・科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): 別表3－4) 別表4－5)					
授業の目的、概要等					
Depending on the particular class, students will read English on a wide variety of topics, including literary works, articles from newspapers and journals, non-fiction and fiction. Students will also write in English on a variety of themes. Students in some classes may give formal presentations based on their written work and other class activities. The primary goals of these courses are to improve English reading and writing skills.					
授業の到達目標(SB0s)					
To improve the ability to read different types of written works effectively. To enlarge vocabulary not only for reading but also for writing. To improve writing abilities at the sentence-level and beyond, depending on proficiency. To develop the ability to present the results of research-based writing (high proficiency classes only).					
授業計画					
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員
1	10/1	10:50-12:20	2 番教室	第 1 回	杉本 文四郎
2	10/8	10:50-12:20	2 番教室	第 2 回	杉本 文四郎
3	10/15	10:50-12:20	2 番教室	第 3 回	杉本 文四郎
4	10/22	10:50-12:20	2 番教室	第 4 回	杉本 文四郎
5	10/29	10:50-12:20	2 番教室	第 5 回	杉本 文四郎
6	11/5	10:50-12:20	2 番教室	第 6 回	杉本 文四郎
7	11/12	10:50-12:20	2 番教室	第 7 回	杉本 文四郎
8	11/19	10:50-12:20	2 番教室	第 8 回	杉本 文四郎
9	11/26	10:50-12:20	2 番教室	第 9 回	杉本 文四郎
10	12/3	10:50-12:20	2 番教室	第 10 回	杉本 文四郎
11	12/10	10:50-12:20	2 番教室	第 11 回	杉本 文四郎
12	12/17	10:50-12:20	2 番教室	第 12 回	杉本 文四郎
13	1/7	10:50-12:20	2 番教室	第 13 回	杉本 文四郎
14	1/14	10:50-12:20	2 番教室	第 14 回	杉本 文四郎
15	1/21	10:50-12:20	2 番教室	第 15 回	杉本 文四郎
授業方法					
Skills Instruction and Practice					
授業内容					
Week 1: Orientation Weeks 2-14: Skills Instruction and Continuous Assessment Week 15: Review and/or Final Assessment Detailed class contents will be determined based on the needs of the class and are subject to change.					
成績評価の方法					
評価: attendance and participation:20%, writing assignments + quizzes:50%, in-class exam:30% 再評価: 有(再評価方法 「英語」としての学年末課題) ・上記のパーセンテージは、「英語 d」についての評価方法です。「英語」は a,b,c,d の 4 クラスの成績(90%)と学年末に行われる oral test の成績(10%)および e-learning 教材 ALC によるボーナス・ポイントを合わせて最終的な成績を算出します。					

成績評価の基準
「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による
準備学習などについての具体的な指示
Attendance and participation are both essential.
試験の受験資格
「英語」は a,b,c,d の 4 クラスの成績(90%)と学年末に行われる oral test の成績(10%)および e-learning 教材 ALC によるボーナス・ポイントを合わせて最終的な成績を算出します。再評価の対象となるのは、各クラスに原則として3分の2以上出席した者です。
履修上の注意事項
出欠管理システムの記録より、教員がとる出欠を優先させます。
参照ホームページ
Visit http://www.tmd.ac.jp/artsci/engl/ for more information about instructors, study-abroad and independent learning resources.
連絡先
畔柳 和代:kuroyanagi.las@tmd.ac.jp
オフィスアワー
畔柳 和代:毎週木曜日 12:30-13:20 管理研究棟3階畔柳研究室

時間割番号	000108				
科目名	英語 d				
担当教員	畔柳 和代				
開講時期	後期	対象年次	1		
・曜日・限: 水曜3限					
・対象学科: 保健衛生学科 口腔保健学科					
・科目を履修して得られる能力(コンピテンシー):					
別表3－1)					
別表3－4)					
別表4－5)					
授業の目的、概要等					
Depending on the particular class, students will read English on a wide variety of topics, including literary works, articles from newspapers and journals, non-fiction and fiction. Students will also write in English on a variety of themes. Students in some classes may give formal presentations based on their written work and other class activities.					
The primary goals of these courses are to improve English reading and writing skills.					
授業の到達目標(SB0s)					
To improve the ability to read different types of written works effectively.					
To enlarge vocabulary not only for reading but also for writing.					
To improve writing abilities at the sentence-level and beyond, depending on proficiency.					
To develop the ability to present the results of research-based writing (high proficiency classes only).					
授業計画					
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員
1	10/1	13:10-14:40	3 番教室	第 1 回	畔柳 和代
2	10/8	13:10-14:40	3 番教室	第 2 回	畔柳 和代
3	10/15	13:10-14:40	3 番教室	第 3 回	畔柳 和代
4	10/22	13:10-14:40	3 番教室	第 4 回	畔柳 和代
5	10/29	13:10-14:40	3 番教室	第 5 回	畔柳 和代
6	11/5	13:10-14:40	3 番教室	第 6 回	畔柳 和代
7	11/12	13:10-14:40	3 番教室	第 7 回	畔柳 和代
8	11/19	13:10-14:40	3 番教室	第 8 回	畔柳 和代
9	11/26	13:10-14:40	3 番教室	第 9 回	畔柳 和代
10	12/3	13:10-14:40	3 番教室	第 10 回	畔柳 和代
11	12/10	13:10-14:40	3 番教室	第 11 回	畔柳 和代
12	12/17	13:10-14:40	3 番教室	第 12 回	畔柳 和代
13	1/7	13:10-14:40	3 番教室	第 13 回	畔柳 和代
14	1/14	13:10-14:40	3 番教室	第 14 回	畔柳 和代
15	1/21	13:10-14:40	3 番教室	第 15 回	畔柳 和代
授業方法					
Skills Instruction and Practice					
授業内容					
Week 1: Orientation					
Weeks 2-14: Skills Instruction and Continuous Assessment					
Week 15: Review and/or Final Assessment					
Detailed class contents will be determined based on the needs of the class and are subject to change.					
成績評価の方法					
評価: attendance:30%, participation & quizzes:30%, assignments:40%					
再評価: 有 (再評価方法:「英語」としての学年末課題)					
・上記のパーセンテージは「英語 b」についての評価方法です。「英語」は abcd の4クラスの成績(90%)と学年末に行われる oral test の成績(10%)および e-learning 教材 ALC によるボーナスポイントを合わせて最終的な成績を算出します。					

成績評価の基準
「東京医科歯科大学全学共通履修規則 別表2」による
準備学習などについての具体的な指示
Attendance and participation are both essential.
試験の受験資格
「英語」は a,b,c,d の 4 クラスの成績(90%)と学年末に行われる oral test の成績(10%)および e-learning 教材 ALC によるボーナス・ポイントを合わせて最終的な成績を算出します。再評価の対象となるのは、各クラスに原則として3分の2以上出席した者です。
履修上の注意事項
出欠管理システムの記録より、教員がとる出席を優先させます。
参照ホームページ
Visit http://www.tmd.ac.jp/artsci/engl/ for more information about instructors, study-abroad, and independent study resources.
連絡先
kuroyanagi.las@tmd.ac.jp
オフィスアワー
毎週木曜日 12:30-13:20 管理研究棟3階畔柳研究室

時間割番号	000109				
科目名	英語 d				
担当教員	加太 康孝, 畔柳 和代				
開講時期	後期	対象年次	1		
・曜日・時間: 木曜1限 ・対象学科: 医学科 歯学科 ・科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): 別表3－4) 別表4－5)					
授業の目的、概要等					
Depending on the particular class, students will read English on a wide variety of topics, including literary works, articles from newspapers and journals, non-fiction and fiction. Students will also write in English on a variety of themes. Students in some classes may give formal presentations based on their written work and other class activities. The primary goals of these courses are to improve English reading and writing skills.					
授業の到達目標(SBOs)					
To improve the ability to read different types of written works effectively. To enlarge vocabulary not only for reading but also for writing. To improve writing abilities at the sentence-level and beyond, depending on proficiency. To develop the ability to present the results of research-based writing (high proficiency classes only).					
授業計画					
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員
1	10/2	09:10-10:40	5 番教室	第 1 回	加太 康孝
2	10/9	09:10-10:40	5 番教室	第 2 回	加太 康孝
3	10/16	09:10-10:40	5 番教室	第 3 回	加太 康孝
4	10/23	09:10-10:40	5 番教室	第 4 回	加太 康孝
5	10/30	09:10-10:40	5 番教室	第 5 回	加太 康孝
6	11/6	09:10-10:40	5 番教室	第 6 回	加太 康孝
7	11/13	09:10-10:40	5 番教室	第 7 回	加太 康孝
8	11/20	09:10-10:40	5 番教室	第 8 回	加太 康孝
9	11/27	09:10-10:40	5 番教室	第 9 回	加太 康孝
10	12/4	09:10-10:40	5 番教室	第 10 回	加太 康孝
11	12/11	09:10-10:40	5 番教室	第 11 回	加太 康孝
12	12/18	09:10-10:40	5 番教室	第 12 回	加太 康孝
13	1/8	09:10-10:40	5 番教室	第 13 回	加太 康孝
14	1/15	09:10-10:40	5 番教室	第 14 回	加太 康孝
15	1/22	09:10-10:40	5 番教室	第 15 回	加太 康孝
授業方法					
Skills Instruction and Practice					
授業内容					
Week 1: Orientation Weeks 2-14: Skills Instruction and Continuous Assessment Week 15: Review and/or Final Assessment Detailed class contents will be determined based on the needs of the class and are subject to change.					
成績評価の方法					
評価: attendance :30%, assignments + quizzes:40%, in-class exam:30% 再評価: 有(再評価方法 「英語」としての学年末課題) ・上記のパーセンテージは、「英語 d」についての評価方法です。「英語」は a,b,c,d の 4 クラスの成績(90%)と学年末に行われる oral test の成績(10%)および e-learning 教材 ALC によるボーナス・ポイントを合わせて最終的な成績を算出します。					

成績評価の基準
「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による
準備学習などについての具体的な指示
Attendance and participation are both essential.
試験の受験資格
「英語」は a,b,c,d の 4 クラスの成績(90%)と学年末に行われる oral test の成績(10%)および e-learning 教材 ALC によるボーナス・ポイントを合わせて最終的な成績を算出します。再評価の対象となるのは、各クラスに原則として3分の2以上出席した者です。
履修上の注意事項
出欠管理システムの記録より、教員がとる出欠を優先させます。
参照ホームページ
Visit http://www.tmd.ac.jp/artsci/engl/ for more information about instructors, study-abroad and independent learning resources.
連絡先
畔柳 和代:kuroyanagi.las@tmd.ac.jp
オフィスアワー
畔柳 和代:毎週木曜日 12:30-13:20 管理研究棟3階畔柳研究室

時間割番号	000110				
科目名	英語 d				
担当教員	畔柳 和代				
開講時期	後期	対象年次	1		
・曜日・限: 木曜1限 ・対象学科: 医学科・歯学科 ・科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): 別表3－1) 別表3－4) 別表4－5)					
授業の目的、概要等					
Depending on the particular class, students will read English on a wide variety of topics, including literary works, articles from newspapers and journals, non-fiction and fiction. Students will also write in English on a variety of themes. Students in some classes may give formal presentations based on their written work and other class activities.					
The primary goals of these courses are to improve English reading and writing skills.					
授業の到達目標(SB0s)					
To improve the ability to read different types of written works effectively.					
To enlarge vocabulary not only for reading but also for writing.					
To improve writing abilities at the sentence-level and beyond, depending on proficiency.					
To develop the ability to present the results of research-based writing (high proficiency classes only).					
授業計画					
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員
1	10/2	09:10-10:40	10 番教室	第 1 回	畔柳 和代
2	10/9	09:10-10:40	10 番教室	第 2 回	畔柳 和代
3	10/16	09:10-10:40	10 番教室	第 3 回	畔柳 和代
4	10/23	09:10-10:40	10 番教室	第 4 回	畔柳 和代
5	10/30	09:10-10:40	10 番教室	第 5 回	畔柳 和代
6	11/6	09:10-10:40	10 番教室	第 6 回	畔柳 和代
7	11/13	09:10-10:40	10 番教室	第 7 回	畔柳 和代
8	11/20	09:10-10:40	10 番教室	第 8 回	畔柳 和代
9	11/27	09:10-10:40	10 番教室	第 9 回	畔柳 和代
10	12/4	09:10-10:40	10 番教室	第 10 回	畔柳 和代
11	12/11	09:10-10:40	10 番教室	第 11 回	畔柳 和代
12	12/18	09:10-10:40	10 番教室	第 12 回	畔柳 和代
13	1/8	09:10-10:40	10 番教室	第 13 回	畔柳 和代
14	1/15	09:10-10:40	10 番教室	第 14 回	畔柳 和代
15	1/22	09:10-10:40	10 番教室	第 15 回	畔柳 和代
授業方法					
Skills Instruction and Practice					
授業内容					
Week 1: Orientation					
Weeks 2-14: Skills Instruction and Continuous Assessment					
Week 15: Review and/or Final Assessment					
Detailed class contents will be determined based on the needs of the class and are subject to change.					
成績評価の方法					
評価: attendance:30%, participation & quizzes:30%, assignments:40%					
再評価: 有 (再評価方法:「英語」としての学年末課題)					
・上記のパーセンテージは「英語 b」についての評価方法です。「英語」は abcd の4クラスの成績(90%)と学年末に行われる oral test の成績(10%)および e-learning 教材 ALC によるボーナスポイントを合わせて最終的な成績を算出します。					

成績評価の基準
「東京医科歯科大学全学共通履修規則 別表2」による
準備学習などについての具体的な指示
Attendance and participation are both essential.
試験の受験資格
「英語」は a,b,c,d の 4 クラスの成績(90%)と学年末に行われる oral test の成績(10%)および e-learning 教材 ALC によるボーナス・ポイントを合わせて最終的な成績を算出します。再評価の対象となるのは、各クラスに原則として3分の2以上出席した者です。
履修上の注意事項
出欠管理システムの記録より、教員がとる出席を優先させます。
参照ホームページ
Visit http://www.tmd.ac.jp/artsci/engl/ for more information about instructors, study-abroad, and independent study resources.
連絡先
kuroyanagi.las@tmd.ac.jp
オフィスアワー
毎週木曜日 12:30-13:20 管理研究棟3階畔柳研究室

時間割番号	000111				
科目名	英語 d				
担当教員	畔柳 和代				
開講時期	後期	対象年次	1		
・曜日・限: 木曜2限					
・対象学科: 保健衛生学科 口腔保健学科					
・科目を履修して得られる能力(コンピテンシー):					
別表3－1)					
別表3－4)					
別表4－5)					
授業の目的、概要等					
Depending on the particular class, students will read English on a wide variety of topics, including literary works, articles from newspapers and journals, non-fiction and fiction. Students will also write in English on a variety of themes. Students in some classes may give formal presentations based on their written work and other class activities.					
The primary goals of these courses are to improve English reading and writing skills.					
授業の到達目標(SB0s)					
To improve the ability to read different types of written works effectively.					
To enlarge vocabulary not only for reading but also for writing.					
To improve writing abilities at the sentence-level and beyond, depending on proficiency.					
To develop the ability to present the results of research-based writing (high proficiency classes only).					
授業計画					
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員
1	10/2	10:50-12:20	10 番教室	第 1 回	畔柳 和代
2	10/9	10:50-12:20	10 番教室	第 2 回	畔柳 和代
3	10/16	10:50-12:20	10 番教室	第 3 回	畔柳 和代
4	10/23	10:50-12:20	10 番教室	第 4 回	畔柳 和代
5	10/30	10:50-12:20	10 番教室	第 5 回	畔柳 和代
6	11/6	10:50-12:20	10 番教室	第 6 回	畔柳 和代
7	11/13	10:50-12:20	10 番教室	第 7 回	畔柳 和代
8	11/20	10:50-12:20	10 番教室	第 8 回	畔柳 和代
9	11/27	10:50-12:20	10 番教室	第 9 回	畔柳 和代
10	12/4	10:50-12:20	10 番教室	第 10 回	畔柳 和代
11	12/11	10:50-12:20	10 番教室	第 11 回	畔柳 和代
12	12/18	10:50-12:20	10 番教室	第 12 回	畔柳 和代
13	1/8	10:50-12:20	10 番教室	第 13 回	畔柳 和代
14	1/15	10:50-12:20	10 番教室	第 14 回	畔柳 和代
15	1/22	10:50-12:20	10 番教室	第 15 回	畔柳 和代
授業方法					
Skills Instruction and Practice					
授業内容					
Week 1: Orientation					
Weeks 2-14: Skills Instruction and Continuous Assessment					
Week 15: Review and/or Final Assessment					
Detailed class contents will be determined based on the needs of the class and are subject to change.					
成績評価の方法					
評価: attendance:30%, participation & quizzes:30%, assignments:40%					
再評価: 有 (再評価方法:「英語」としての学年末課題)					
・上記のパーセンテージは「英語 b」についての評価方法です。「英語」は abcd の4クラスの成績(90%)と学年末に行われる oral test の成績(10%)および e-learning 教材 ALC によるボーナスポイントを合わせて最終的な成績を算出します。					

成績評価の基準
「東京医科歯科大学全学共通履修規則 別表2」による
準備学習などについての具体的な指示
Attendance and participation are both essential.
試験の受験資格
「英語」は a,b,c,d の 4 クラスの成績(90%)と学年末に行われる oral test の成績(10%)および e-learning 教材 ALC によるボーナス・ポイントを合わせて最終的な成績を算出します。再評価の対象となるのは、各クラスに原則として3分の2以上出席した者です。
履修上の注意事項
出欠管理システムの記録より、教員がとる出席を優先させます。
参照ホームページ
Visit http://www.tmd.ac.jp/artsci/engl/ for more information about instructors, study-abroad, and independent study resources.
連絡先
kuroyanagi.las@tmd.ac.jp
オフィスアワー
毎週木曜日 12:30-13:20 管理研究棟3階畔柳研究室

時間割番号	000112				
科目名	英語 d				
担当教員	加太 康孝, 畔柳 和代				
開講時期	後期	対象年次	1		
・曜日・時間: 木曜2限 ・対象学科: 保健衛生学科 口腔保健学科 ・科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): 別表3－4) 別表4－5)					
授業の目的、概要等					
Depending on the particular class, students will read English on a wide variety of topics, including literary works, articles from newspapers and journals, non-fiction and fiction. Students will also write in English on a variety of themes. Students in some classes may give formal presentations based on their written work and other class activities. The primary goals of these courses are to improve English reading and writing skills.					
授業の到達目標(SBOs)					
To improve the ability to read different types of written works effectively. To enlarge vocabulary not only for reading but also for writing. To improve writing abilities at the sentence-level and beyond, depending on proficiency. To develop the ability to present the results of research-based writing (high proficiency classes only).					
授業計画					
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員
1	10/2	10:50-12:20	5 番教室	第 1 回	加太 康孝
2	10/9	10:50-12:20	5 番教室	第 2 回	加太 康孝
3	10/16	10:50-12:20	5 番教室	第 3 回	加太 康孝
4	10/23	10:50-12:20	5 番教室	第 4 回	加太 康孝
5	10/30	10:50-12:20	5 番教室	第 5 回	加太 康孝
6	11/6	10:50-12:20	5 番教室	第 6 回	加太 康孝
7	11/13	10:50-12:20	5 番教室	第 7 回	加太 康孝
8	11/20	10:50-12:20	5 番教室	第 8 回	加太 康孝
9	11/27	10:50-12:20	5 番教室	第 9 回	加太 康孝
10	12/4	10:50-12:20	5 番教室	第 10 回	加太 康孝
11	12/11	10:50-12:20	5 番教室	第 11 回	加太 康孝
12	12/18	10:50-12:20	5 番教室	第 12 回	加太 康孝
13	1/8	10:50-12:20	5 番教室	第 13 回	加太 康孝
14	1/15	10:50-12:20	5 番教室	第 14 回	加太 康孝
15	1/22	10:50-12:20	5 番教室	第 15 回	加太 康孝
授業方法					
Skills Instruction and Practice					
授業内容					
Week 1: Orientation Weeks 2-14: Skills Instruction and Continuous Assessment Week 15: Review and/or Final Assessment Detailed class contents will be determined based on the needs of the class and are subject to change.					
成績評価の方法					
評価: attendance :30%, assignments + quizzes:40%, in-class exam:30% 再評価: 有(再評価方法 「英語」としての学年末課題) ・上記のパーセンテージは、「英語 d」についての評価方法です。「英語」は a,b,c,d の 4 クラスの成績(90%)と学年末に行われる oral test の成績(10%)および e-learning 教材 ALC によるボーナス・ポイントを合わせて最終的な成績を算出します。					

成績評価の基準
「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による
準備学習などについての具体的な指示
Attendance and participation are both essential.
試験の受験資格
「英語」は a,b,c,d の 4 クラスの成績(90%)と学年末に行われる oral test の成績(10%)および e-learning 教材 ALC によるボーナス・ポイントを合わせて最終的な成績を算出します。再評価の対象となるのは、各クラスに原則として3分の2以上出席した者です。
履修上の注意事項
出欠管理システムの記録より、教員がとる出欠を優先させます。
参照ホームページ
Visit http://www.tmd.ac.jp/artsci/engl/ for more information about instructors, study-abroad and independent learning resources.
連絡先
畔柳 和代:kuroyanagi.las@tmd.ac.jp
オフィスアワー
畔柳 和代:毎週木曜日 12:30-13:20 管理研究棟3階畔柳研究室

時間割番号	000113				
科目名	英語 d				
担当教員	菅原 未宇, 畔柳 和代				
開講時期	後期	対象年次	1		
・曜日・時間: 木曜2限 ・対象学科: 保健衛生学科 口腔保健学科 ・科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): 別表3－4) 別表4－5)					
授業の目的、概要等					
Depending on the particular class, students will read English on a wide variety of topics, including literary works, articles from newspapers and journals, non-fiction and fiction. Students will also write in English on a variety of themes. Students in some classes may give formal presentations based on their written work and other class activities. The primary goals of these courses are to improve English reading and writing skills.					
授業の到達目標(SB0s)					
To improve the ability to read different types of written works effectively. To enlarge vocabulary not only for reading but also for writing. To improve writing abilities at the sentence-level and beyond, depending on proficiency. To develop the ability to present the results of research-based writing (high proficiency classes only).					
授業計画					
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員
1	10/2	10:50-12:20	2 番教室	第 1 回	菅原 未宇
2	10/9	10:50-12:20	2 番教室	第 2 回	菅原 未宇
3	10/16	10:50-12:20	2 番教室	第 3 回	菅原 未宇
4	10/23	10:50-12:20	2 番教室	第 4 回	菅原 未宇
5	10/30	10:50-12:20	2 番教室	第 5 回	菅原 未宇
6	11/6	10:50-12:20	2 番教室	第 6 回	菅原 未宇
7	11/13	10:50-12:20	2 番教室	第 7 回	菅原 未宇
8	11/20	10:50-12:20	2 番教室	第 8 回	菅原 未宇
9	11/27	10:50-12:20	2 番教室	第 9 回	菅原 未宇
10	12/4	10:50-12:20	2 番教室	第 10 回	菅原 未宇
11	12/11	10:50-12:20	2 番教室	第 11 回	菅原 未宇
12	12/18	10:50-12:20	2 番教室	第 12 回	菅原 未宇
13	1/8	10:50-12:20	2 番教室	第 13 回	菅原 未宇
14	1/15	10:50-12:20	2 番教室	第 14 回	菅原 未宇
15	1/22	10:50-12:20	2 番教室	第 15 回	菅原 未宇
授業方法					
Skills Instruction and Practice					
授業内容					
Week 1: Orientation Weeks 2-14: Skills Instruction and Continuous Assessment Week 15: Review and/or Final Assessment Detailed class contents will be determined based on the needs of the class and are subject to change.					
成績評価の方法					
評価: attendance and preparation:40% quizzes and other works:40% final exam:20% 再評価: 有(再評価方法「英語」としての学年末課題) ・上記のパーセンテージは、「英語 d」についての評価方法です。「英語」は a,b,c,d の 4 クラスの成績(90%)と学年末に行われる oral test の成績(10%)および e-learning 教材 ALC によるボーナス・ポイントを合わせて最終的な成績を算出します。					

成績評価の基準 「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による
準備学習などについての具体的な指示 Attendance and participation are both essential.
試験の受験資格 「英語」は a,b,c,d の 4 クラスの成績(90%)と学年末に行われる oral test の成績(10%)および e-learning 教材 ALC によるボーナス・ポイントを合わせて最終的な成績を算出します。再評価の対象となるのは、各クラスに原則として3分の2以上出席した者です。
履修上の注意事項 出欠管理システムの記録より、教員がとる出欠を優先させます。
参照ホームページ Visit http://www.tmd.ac.jp/artsci/engl/ for more information about instructors, study-abroad and independent learning resources.
連絡先 菅原 未宇:教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。 畔柳 和代:kuroyanagi.las@tmd.ac.jp
オフィスアワー 菅原 未宇:教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。 畔柳 和代:毎週木曜日 12:30-13:20 管理研究棟3階畔柳研究室

時間割番号	000158				
科目名	日本語 a				
担当教員	大北 葉子, 泉谷 双蔵				
開講時期	前期	対象年次	1		
授業の目的、概要等					
日本の医療事情についての知識を深めるとともに、口頭及び小論文演習を通じて日本語で理論的な表現ができるようにします。					
授業の到達目標(SB0s)					
日本の医療事情について、社会的観点も含めて学習します。QOL、脳死、臓器移植、終末期医療、iPS 細胞などについて知識を得て、自分の意見を論理的に述べ、討論できるようにします。					
授業計画					
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員
1	4/14	14:50-16:20	12 番教室	第 1 回	大北 葉子
2	4/21	14:50-16:20	12 番教室	第 2 回	大北 葉子
3	4/28	14:50-16:20	12 番教室	第 3 回	大北 葉子
4	5/12	14:50-16:20	12 番教室	第 4 回	大北 葉子
5	5/19	14:50-16:20	12 番教室	第 5 回	大北 葉子
6	5/26	14:50-16:20	12 番教室	第 6 回	大北 葉子
7	6/2	14:50-16:20	12 番教室	第 7 回	大北 葉子
8	6/9	14:50-16:20	12 番教室	第 8 回	大北 葉子
9	6/16	14:50-16:20	12 番教室	第 9 回	大北 葉子
10	6/23	14:50-16:20	12 番教室	第 10 回	大北 葉子
11	6/30	14:50-16:20	12 番教室	第 11 回	大北 葉子
12	7/7	14:50-16:20	12 番教室	第 12 回	大北 葉子
13	7/14	14:50-16:20	12 番教室	第 13 回	大北 葉子
14	7/28	14:50-16:20	12 番教室	第 14 回	大北 葉子
15	9/8	14:50-16:20	12 番教室	第 15 回	大北 葉子
授業方法					
講義と演習					
授業内容					
日本の医療問題について、新聞記事またはテレビ番組を見たあと、問題点について討論したあと、自分の意見を小論文にまとめます。					
成績評価の方法					
評価:出席及び授業態度 30% 宿題 30%、期末試験 40%（出席、宿題など平常点を重視します。）					
再評価:有(再評価方法:「日本語」としての学年末再評価)					
成績評価の基準					
「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による					
準備学習などについての具体的な指示					
宿題(作文)を重視します。宿題は必ず提出して、再提出の指導があった場合は再提出してください。					
試験の受験資格					
期末考査・再考査・再試験の受験資格:原則3分の2以上の出席が必要です。					
他科目との関連					
日本語は a/b/c/d/ の総合点で4単位まとめて評価します。					
備考					
出席管理システムの記録より、教員がとる出欠を優先させます。					
連絡先					
大北 葉子:yokita.isc@tmd.ac.jp					
オフィスアワー					
大北 葉子:湯島キャンパス 1号館西4階大北葉子研究室					
アポイントによる予約制					

時間割番号	000159				
科目名	日本語 b				
担当教員	大北 葉子, 泉谷 双蔵				
開講時期	前期	対象年次	1		
授業の目的、概要等					
教科書の読解および教科書に基づく講義ビデオを見て、基礎的な医歯学系専門用語を学習します。					
授業の到達目標(SB0s)					
医科歯科系の講義の理解に必要な読解力、聴解力、及び口頭発表力を養成します。特に医歯学系の教科書が読めるように人体の構造、生理機能についての語彙、慣用句を学習します。人体の生理機能を全人的に把握します。文章理解を深めるため、文章をチャート化したり、概念をモデル化したり、言い換えなどして読解技術を身につけます。					
授業計画					
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員
1	4/16	13:10-14:40	12 番教室	第 1 回	大北 葉子
2	4/23	13:10-14:40	12 番教室	第 2 回	大北 葉子
3	4/30	13:10-14:40	12 番教室	第 3 回	大北 葉子
4	5/7	13:10-14:40	12 番教室	第 4 回	大北 葉子
5	5/14	13:10-14:40	12 番教室	第 5 回	大北 葉子
6	5/21	13:10-14:40	12 番教室	第 6 回	大北 葉子
7	5/28	13:10-14:40	12 番教室	第 7 回	大北 葉子
8	6/4	13:10-14:40	12 番教室	第 8 回	大北 葉子
9	6/11	13:10-14:40	12 番教室	第 9 回	大北 葉子
10	6/18	13:10-14:40	12 番教室	第 10 回	大北 葉子
11	6/25	13:10-14:40	12 番教室	第 11 回	大北 葉子
12	7/2	13:10-14:40	12 番教室	第 12 回	大北 葉子
13	7/9	13:10-14:40	12 番教室	第 13 回	大北 葉子
14	7/16	13:10-14:40	12 番教室	第 14 回	大北 葉子
15	7/23	13:10-14:40	12 番教室	第 15 回	大北 葉子
授業方法					
講義と演習					
授業内容					
教科書を読み、複雑な内容については図式化するなど読解戦略を養います。					
講義ビデオを見て、ノートを取る方法、聞く力を養います。					
医療用語、解剖用語を学びます。特に漢字の学習に重点を置きます。					
成績評価の方法					
評価:出席及び授業態度 40% 宿題 20%、期末試験 40%（出席、宿題など平常点を重視する）					
再評価:有(再評価方法:「日本語」としての学年末再評価)					
成績評価の基準					
「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による					
準備学習などについての具体的な指示					
復習を重視します。宿題は必ず提出して、再提出の指導があった場合は再提出してください。					
試験の受験資格					
期末考査・再考査・再試験の受験資格:原則3分の2以上の出席					
他科目との関連					
日本語は a/b/c/d/の総合点で4単位まとめて評価します。					
備考					
出席管理システムの記録より、教員がとる出欠を優先させます。					
連絡先					
大北 葉子:yokita.isc@tmd.ac.jp					

オフィスアワー

大北 葉子:湯島キャンパス 1号館西4階大北葉子研究室

アポイントによる予約制

時間割番号	000160				
科目名	日本語 c				
担当教員	大北 葉子, 泉谷 双蔵				
開講時期	後期	対象年次	1		
授業の目的、概要等					
日本の医療事情についての知識を深めるとともに、口頭及び小論文演習を通じて日本語で理論的な表現ができるようにします。					
授業の到達目標(SB0s)					
日本の医療事情について、社会的観点も含めて学習します。QOL、脳死、臓器移植、終末期医療、iPS 細胞などについて知識を得て、自分の意見を論理的に述べ、討論できるようにします。					
授業計画					
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員
1	9/29	14:50-16:20	12 番教室	第 1 回	大北 葉子
2	10/6	14:50-16:20	12 番教室	第 2 回	大北 葉子
3	10/20	14:50-16:20	12 番教室	第 3 回	大北 葉子
4	10/27	14:50-16:20	12 番教室	第 4 回	大北 葉子
5	11/10	14:50-16:20	12 番教室	第 5 回	大北 葉子
6	11/17	14:50-16:20	12 番教室	第 6 回	大北 葉子
7	12/1	14:50-16:20	12 番教室	第 7 回	大北 葉子
8	12/8	14:50-16:20	12 番教室	第 8 回	大北 葉子
9	12/15	14:50-16:20	12 番教室	第 9 回	大北 葉子
10	12/22	14:50-16:20	12 番教室	第 10 回	大北 葉子
11	1/5	14:50-16:20	12 番教室	第 11 回	大北 葉子
12	1/19	14:50-16:20	12 番教室	第 12 回	大北 葉子
13	1/26	14:50-16:20	12 番教室	第 13 回	大北 葉子
14	2/2	14:50-16:20	12 番教室	第 14 回	大北 葉子
15	2/9	14:50-16:20	12 番教室	第 15 回	大北 葉子
授業方法					
講義と演習					
授業内容					
日本の医療問題について、新聞記事またはテレビ番組を見たあと、問題点について討論したあと、自分の意見を小論文にまとめます。					
成績評価の方法					
評価:出席及び授業態度 30% 宿題 30%、期末試験 40%（出席、宿題など平常点を重視します。）					
再評価:有(再評価方法:「日本語」としての学年末再評価)					
成績評価の基準					
「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」によります。					
準備学習などについての具体的な指示					
宿題を重視します。宿題は必ず提出して、再提出の指導があった場合は再提出してください。					
試験の受験資格					
期末考査・再考査・再試験の受験資格:原則3分の2以上の出席が必要です。					
他科目との関連					
日本語は a/b/c/d/ の総合点で4単位まとめて評価します。					
備考					
出席管理システムの記録より、教員がとる出欠を優先させます。					
連絡先					
大北 葉子:yokita.isc@tmd.ac.jp					
オフィスアワー					
大北 葉子:湯島キャンパス 1号館西4階大北葉子研究室					
アポイントによる予約制					

時間割番号	000161				
科目名	日本語 d				
担当教員	大北 葉子, 泉谷 双蔵				
開講時期	後期	対象年次	1		
授業の目的、概要等					
教科書の読解および教科書に基づく講義ビデオを見て、基礎的な医歯学系専門用語を学習します。					
授業の到達目標(SB0s)					
血液、循環器系、血管、呼吸器、消化器、泌尿器、運動、体性感覚に関わる器官の名称を学習し、その基礎的構造と生理学的機能について説明できるようになります。					
授業計画					
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員
1	10/1	13:10-14:40	12 番教室	第 1 回	大北 葉子
2	10/8	13:10-14:40	12 番教室	第 2 回	大北 葉子
3	10/15	13:10-14:40	12 番教室	第 3 回	大北 葉子
4	10/22	13:10-14:40	12 番教室	第 4 回	大北 葉子
5	10/29	13:10-14:40	12 番教室	第 5 回	大北 葉子
6	11/5	13:10-14:40	12 番教室	第 6 回	大北 葉子
7	11/12	13:10-14:40	12 番教室	第 7 回	大北 葉子
8	11/19	13:10-14:40	12 番教室	第 8 回	大北 葉子
9	11/26	13:10-14:40	12 番教室	第 9 回	大北 葉子
10	12/3	13:10-14:40	12 番教室	第 10 回	大北 葉子
11	12/10	13:10-14:40	12 番教室	第 11 回	大北 葉子
12	12/17	13:10-14:40	12 番教室	第 12 回	大北 葉子
13	1/7	13:10-14:40	12 番教室	第 13 回	大北 葉子
14	1/14	13:10-14:40	12 番教室	第 14 回	大北 葉子
15	1/21	13:10-14:40	12 番教室	第 15 回	大北 葉子
授業方法					
講義と演習					
授業内容					
教科書を読み、複雑な内容については図式化するなど読解戦略を養います。					
講義ビデオを見て、ノートを取る方法、聞く力を養います。					
医療用語、解剖用語を学びます。特に漢字の学習に重点を置きます。					
成績評価の方法					
評価:出席及び授業態度 40% 宿題 20%、期末試験 40%（出席、宿題など平常点を重視します。）					
再評価:有(再評価方法:「日本語」としての学年末再評価)					
成績評価の基準					
「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」によります。					
準備学習などについての具体的な指示					
復習を重視します。宿題は必ず提出して、再提出の指導があった場合は再提出してください。					
試験の受験資格					
期末考査・再考査・再試験の受験資格:原則3分の2以上の出席が必要です。					
他科目との関連					
日本語は a/b/c/d/ の総合点で4単位まとめて評価します。					
備考					
出席管理システムの記録より、教員がとる出欠を優先させます。					
連絡先					
大北 葉子:yokita.isc@tmd.ac.jp					

オフィスアワー

大北 葉子:湯島キャンパス 1号館西4階大北葉子研究室

アポイントによる予約制

時間割番号	000162				
科目名	ドイツ語				
担当教員	シンチンガー エミ, 立川 睦美, 青木 葉子, 清水 修				
開講時期	通年	対象年次	1	単位数	4
準備学習などについての具体的な指示					
連絡先 シンチンガー エミ:schinzinger.las@tmd.ac.jp 立川 睦美:教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。 青木 葉子:教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。 清水 修:教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。					
オフィスアワー シンチンガー エミ:毎週月曜日 16:30 - 18:00 立川 睦美:教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。 青木 葉子:教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。 清水 修:教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。					

時間割番号	000163				
科目名	ドイツ語 a				
担当教員	シンチンガー エミ				
開講時期	前期	対象年次	1		
・曜日・時間: 月曜3限 ・対象学科: 保健衛生学科・口腔保健学科 ・科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): 別表3－1)国際的に活躍するための語学力を養う 別表3－4)外国文化を理解する					
授業の目的、概要等					
ドイツ語を初めて学ぶ人を対象とし、b,c,d とあわせて 1 年間で基礎的なドイツ語を身につけることを目指します。前期 a、後期 c、は、会話、聞き取り、読解の練習をします。聞いたり、話したり、読んだりする反復練習を繰り返し、生きたドイツ語を身につけることを目的としています。					
授業の到達目標(SBOs)					
1)ドイツ語 a,c、は、ドイツ語 b,dと組み合わせることによって、ドイツ語の文章を辞書を使って訳し、理解できるようになることが目標です。 2)ドイツ語 a は、発音と綴りを学ぶことによってドイツ語を読めるようになること、また会話としては、簡単な自己紹介ができるようになることが目標です。					
授業計画					
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員
1	4/14	13:10-14:40	3 番教室	第 1 回	シンチンガー エミ
2	4/21	13:10-14:40	3 番教室	第 2 回	シンチンガー エミ
3	4/28	13:10-14:40	3 番教室	第 3 回	シンチンガー エミ
4	5/12	13:10-14:40	3 番教室	第 4 回	シンチンガー エミ
5	5/19	13:10-14:40	3 番教室	第 5 回	シンチンガー エミ
6	5/26	13:10-14:40	3 番教室	第 6 回	シンチンガー エミ
7	6/2	13:10-14:40	3 番教室	第 7 回	シンチンガー エミ
8	6/9	13:10-14:40	3 番教室	第 8 回	シンチンガー エミ
9	6/16	13:10-14:40	3 番教室	第 9 回	シンチンガー エミ
10	6/23	13:10-14:40	3 番教室	第 10 回	シンチンガー エミ
11	6/30	13:10-14:40	3 番教室	第 11 回	シンチンガー エミ
12	7/7	13:10-14:40	3 番教室	第 12 回	シンチンガー エミ
13	7/14	13:10-14:40	3 番教室	第 13 回	シンチンガー エミ
14	7/28	13:10-14:40	3 番教室	第 14 回	シンチンガー エミ
15	9/8	13:10-14:40	3 番教室	第 15 回	シンチンガー エミ
授業方法					
講義と演習による					
授業内容					
前期には教科書の第 6 課までを学ぶことを目指しますが、授業内容、到達目標などクラスごとに異なりますので、大まかな目標と理解してください。					
成績評価の方法					
評価:授業への積極的な参加、授業中に行われる小テストや面接試験などによる平常点が 50 パーセント。学期末に行われる筆記試験(期末考査)の成績が 50 パーセント。 再評価:有 (再評価方法「ドイツ語」としての学年末再試験)					
成績評価の基準					
「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による					
準備学習などについての具体的な指示					
教科書と独和辞典は毎回持ってきてください。 予習は毎回どこまで予習すべきか授業中に指示があります。 復習は重要ですので、毎回自宅で復習してください。					

試験の受験資格 期末考査・再考査・再試験の受験資格:原則3分の2以上出席
教科書 ドイツ語との出会い:ドイツ語初級文法読本／伊藤眞, Emi Schinziger, 木村高明 著,:同学社, 2008
参考書 アボロン独和辞典／根本道也, 恒吉良隆, 吉中幸平, 成田克史, 福元圭太, 重竹芳江 責任編集執筆,有村隆広, 新保弼彬, 本田義昭, 鈴木敦典 編集執筆,:同学社, 2010 新現代独和辞典／ロベルト・シンチンゲル, 山本明, 南原実 編,:三修社, 2008 アクセス独和辞典／在間進 編,:三修社, 2010
他科目との関連 ドイツ語は a,b,c,dの総合点で4単位まとめて評価します。 ドイツ語 a,c,は、会話、聞き取り、読解の総合演習、 ドイツ語 b,d,は、文法の総合演習、それぞれクラスが指定されます。
履修上の注意事項 出欠管理システムの記録より、教員が取る出欠を優先させます。
連絡先 schinzinger.las@tmd.ac.jp
オフィスアワー 毎週月曜日 16:30 – 18:00

時間割番号	000164				
科目名	ドイツ語 a				
担当教員	青木 葉子, シンチンガー エミ				
開講時期	前期	対象年次	1		
・曜日・時間: 月曜 3 限 ・対象学科: 保健衛生学科・口腔保健学科 ・科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): 別表3－1)国際的に活躍するための語学力を養う 別表3－4)外国文化を理解する					
授業の目的、概要等					
ドイツ語を初めて学ぶ人を対象とし、b,c,d とあわせて 1 年間で基礎的なドイツ語を身につけることを目指します。前期 a、後期 c、は、会話、聞き取り、読解の練習をします。聞いたり、話したり、読んだりする反復練習を繰り返し、生きたドイツ語を身につけることを目的としています。					
授業の到達目標(SBOs)					
1)ドイツ語 a,c、は、ドイツ語 b,dと組み合わせることによって、ドイツ語の文章を辞書を使って訳し、理解できるようになることが目標です。 2)ドイツ語 a は、発音と綴りを学ぶことによってドイツ語を読めるようになること、また会話としては、簡単な自己紹介ができるようになることが目標です。					
授業計画					
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員
1	4/14	13:10-14:40	4 番教室	第 1 回	青木 葉子
2	4/21	13:10-14:40	4 番教室	第 2 回	青木 葉子
3	4/28	13:10-14:40	4 番教室	第 3 回	青木 葉子
4	5/12	13:10-14:40	4 番教室	第 4 回	青木 葉子
5	5/19	13:10-14:40	4 番教室	第 5 回	青木 葉子
6	5/26	13:10-14:40	4 番教室	第 6 回	青木 葉子
7	6/2	13:10-14:40	4 番教室	第 7 回	青木 葉子
8	6/9	13:10-14:40	4 番教室	第 8 回	青木 葉子
9	6/16	13:10-14:40	4 番教室	第 9 回	青木 葉子
10	6/23	13:10-14:40	4 番教室	第 10 回	青木 葉子
11	6/30	13:10-14:40	4 番教室	第 11 回	青木 葉子
12	7/7	13:10-14:40	4 番教室	第 12 回	青木 葉子
13	7/14	13:10-14:40	4 番教室	第 13 回	青木 葉子
14	7/28	13:10-14:40	4 番教室	第 14 回	青木 葉子
15	9/8	13:10-14:40	4 番教室	第 15 回	青木 葉子
授業方法					
講義と演習による					
授業内容					
前期には教科書の第 6 課までを学ぶことを目指しますが、授業内容、到達目標などクラスごとに異なりますので、大まかな目標と理解してください。					
成績評価の方法					
評価: 授業への積極的な参加、授業中に行われる小テストや面接試験などによる平常点が 50 パーセント。学期末に行われる筆記試験(期末考査)の成績が 50 パーセント。 再評価: 有 (再評価方法「ドイツ語」としての学年末再試験)					
成績評価の基準					
「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による					
準備学習などについての具体的な指示					
教科書と独和辞典は毎回持ってきてください。 予習は毎回どこまで予習すべきか授業中に指示があります。 復習は重要ですので、毎回自宅で復習してください。					

試験の受験資格 期末考査・再考査・再試験の受験資格:原則3分の2以上出席
教科書 ドイツ語との出会い:ドイツ語初級文法読本／伊藤眞, Emi Schinziger, 木村高明 著,:同学社, 2008
参考書 アボロン独和辞典／根本道也, 恒吉良隆, 吉中幸平, 成田克史, 福元圭太, 重竹芳江 責任編集執筆,有村隆広, 新保弼彬, 本田義昭, 鈴木敦典 編集執筆,:同学社, 2010 新現代独和辞典／ロベルト・シンチンゲル, 山本明, 南原実 編,:三修社, 2008 アクセス独和辞典／在間進 編,:三修社, 2010
他科目との関連 ドイツ語は a,b,c,dの総合点で4単位まとめて評価します。 ドイツ語 a,c,lは、会話、聞き取り、読解の総合演習、 ドイツ語 b,d,lは、文法の総合演習、それぞれクラスが指定されます。
履修上の注意事項 出欠管理システムの記録より、教員が取る出欠を優先させます。
連絡先 青木 葉子:教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。 シンチンガー エミ:schinzinger.las@tmd.ac.jp
オフィスアワー 青木 葉子:教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。 シンチンガー エミ:毎週月曜日 16:30 - 18:00

時間割番号	000165				
科目名	ドイツ語 a				
担当教員	シンチンガー エミ				
開講時期	前期	対象年次	1		
・曜日・時間: 月曜4限 ・対象学科: 医学科・歯学科 ・科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): 別表3－1)国際的に活躍するための語学力を養う 別表3－4)外国文化を理解する					
授業の目的、概要等					
ドイツ語を初めて学ぶ人を対象とし、b,c,d とあわせて 1 年間で基礎的なドイツ語を身につけることを目指します。前期 a、後期 c、は、会話、聞き取り、読解の練習をします。聞いたり、話したり、読んだりする反復練習を繰り返し、生きたドイツ語を身につけることを目的としています。					
授業の到達目標(SBOs)					
1)ドイツ語 a,c、は、ドイツ語 b,dと組み合わせることによって、ドイツ語の文章を辞書を使って訳し、理解できるようになることが目標です。 2)ドイツ語 a は、発音と綴りを学ぶことによってドイツ語を読めるようになること、また会話としては、簡単な自己紹介ができるようになることが目標です。					
授業計画					
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員
1	4/14	14:50-16:20	3 番教室	第 1 回	シンチンガー エミ
2	4/21	14:50-16:20	3 番教室	第 2 回	シンチンガー エミ
3	4/28	14:50-16:20	3 番教室	第 3 回	シンチンガー エミ
4	5/12	14:50-16:20	3 番教室	第 4 回	シンチンガー エミ
5	5/19	14:50-16:20	3 番教室	第 5 回	シンチンガー エミ
6	5/26	14:50-16:20	3 番教室	第 6 回	シンチンガー エミ
7	6/2	14:50-16:20	3 番教室	第 7 回	シンチンガー エミ
8	6/9	14:50-16:20	3 番教室	第 8 回	シンチンガー エミ
9	6/16	14:50-16:20	3 番教室	第 9 回	シンチンガー エミ
10	6/23	14:50-16:20	3 番教室	第 10 回	シンチンガー エミ
11	6/30	14:50-16:20	3 番教室	第 11 回	シンチンガー エミ
12	7/7	14:50-16:20	3 番教室	第 12 回	シンチンガー エミ
13	7/14	14:50-16:20	3 番教室	第 13 回	シンチンガー エミ
14	7/28	14:50-16:20	3 番教室	第 14 回	シンチンガー エミ
15	9/8	14:50-16:20	3 番教室	第 15 回	シンチンガー エミ
授業方法					
講義と演習による					
授業内容					
前期には教科書の第 6 課までを学ぶことを目指しますが、授業内容、到達目標などクラスごとに異なりますので、大まかな目標と理解してください。					
成績評価の方法					
評価:授業への積極的な参加、授業中に行われる小テストや面接試験などによる平常点が 50 パーセント。学期末に行われる筆記試験(期末考査)の成績が 50 パーセント。 再評価:有 (再評価方法「ドイツ語」としての学年末再試験)					
成績評価の基準					
「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による					
準備学習などについての具体的な指示					
教科書と独和辞典は毎回持ってきてください。 予習は毎回どこまで予習すべきか授業中に指示があります。 復習は重要ですので、毎回自宅で復習してください。					

試験の受験資格
期末考査・再考査・再試験の受験資格:原則 3 分の 2 以上出席
教科書
ドイツ語との出会い : ドイツ語初級文法読本／伊藤眞, Emi Schinziger, 木村高明 著,:同学社, 2008
参考書
アボロン独和辞典／根本道也, 恒吉良隆, 吉中幸平, 成田克史, 福元圭太, 重竹芳江 責任編集執筆,有村隆広, 新保弼彬, 本田義昭, 鈴木敦典 編集執筆,:同学社, 2010
新現代独和辞典／ロベルト・シンチンゲル, 山本明, 南原実 編,:三修社, 2008
アクセス独和辞典／在間進 編,:三修社, 2010
他科目との関連
ドイツ語は a,b,c,dの総合点で 4 単位まとめて評価します。 ドイツ語 a,c,は、会話、聞き取り、読解の総合演習、 ドイツ語 b,d,は、文法の総合演習、それぞれクラスが指定されます。
履修上の注意事項
出欠管理システムの記録より、教員が取る出欠を優先させます。
連絡先
schinzinger.las@tmd.ac.jp
オフィスアワー
毎週月曜日 16:30 – 18:00

時間割番号	000166				
科目名	ドイツ語 a				
担当教員	青木 葉子, シンチンガー エミ				
開講時期	前期	対象年次	1		
・曜日・時間: 月曜4限 ・対象学科: 医学科・歯学科 ・科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): 別表3－1)国際的に活躍するための語学力を養う 別表3－4)外国文化を理解する					
授業の目的、概要等					
ドイツ語を初めて学ぶ人を対象とし、b,c,d とあわせて 1 年間で基礎的なドイツ語を身につけることを目指します。前期 a、後期 c、は、会話、聞き取り、読解の練習をします。聞いたり、話したり、読んだりする反復練習を繰り返し、生きたドイツ語を身につけることを目的としています。					
授業の到達目標(SBOs)					
1)ドイツ語 a,c、は、ドイツ語 b,dと組み合わせることによって、ドイツ語の文章を辞書を使って訳し、理解できるようになることが目標です。 2)ドイツ語 a は、発音と綴りを学ぶことによってドイツ語を読めるようになること、また会話としては、簡単な自己紹介ができるようになることが目標です。					
授業計画					
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員
1	4/14	14:50-16:20	4 番教室	第 1 回	青木 葉子
2	4/21	14:50-16:20	4 番教室	第 2 回	青木 葉子
3	4/28	14:50-16:20	4 番教室	第 3 回	青木 葉子
4	5/12	14:50-16:20	4 番教室	第 4 回	青木 葉子
5	5/19	14:50-16:20	4 番教室	第 5 回	青木 葉子
6	5/26	14:50-16:20	4 番教室	第 6 回	青木 葉子
7	6/2	14:50-16:20	4 番教室	第 7 回	青木 葉子
8	6/9	14:50-16:20	4 番教室	第 8 回	青木 葉子
9	6/16	14:50-16:20	4 番教室	第 9 回	青木 葉子
10	6/23	14:50-16:20	4 番教室	第 10 回	青木 葉子
11	6/30	14:50-16:20	4 番教室	第 11 回	青木 葉子
12	7/7	14:50-16:20	4 番教室	第 12 回	青木 葉子
13	7/14	14:50-16:20	4 番教室	第 13 回	青木 葉子
14	7/28	14:50-16:20	4 番教室	第 14 回	青木 葉子
15	9/8	14:50-16:20	4 番教室	第 15 回	青木 葉子
授業方法					
講義と演習による					
授業内容					
前期には教科書の第 6 課までを学ぶことを目指しますが、授業内容、到達目標などクラスごとに異なりますので、大まかな目標と理解してください。					
成績評価の方法					
評価: 授業への積極的な参加、授業中に行われる小テストや面接試験などによる平常点が 50 パーセント。学期末に行われる筆記試験(期末考査)の成績が 50 パーセント。 再評価: 有 (再評価方法「ドイツ語」としての学年末再試験)					
成績評価の基準					
「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による					
準備学習などについての具体的な指示					
教科書と独和辞典は毎回持ってきてください。 予習は毎回どこまで予習すべきか授業中に指示があります。 復習は重要ですので、毎回自宅で復習してください。					

試験の受験資格 期末考査・再考査・再試験の受験資格:原則3分の2以上出席
教科書 ドイツ語との出会い:ドイツ語初級文法読本／伊藤眞, Emi Schinziger, 木村高明 著,:同学社, 2008
参考書 アボロン独和辞典／根本道也, 恒吉良隆, 吉中幸平, 成田克史, 福元圭太, 重竹芳江 責任編集執筆,有村隆広, 新保弼彬, 本田義昭, 鈴木敦典 編集執筆,:同学社, 2010 新現代独和辞典／ロベルト・シンチンゲル, 山本明, 南原実 編,:三修社, 2008 アクセス独和辞典／在間進 編,:三修社, 2010
他科目との関連 ドイツ語は a,b,c,dの総合点で4単位まとめて評価します。 ドイツ語 a,c,lは、会話、聞き取り、読解の総合演習、 ドイツ語 b,d,lは、文法の総合演習、それぞれクラスが指定されます。
履修上の注意事項 出欠管理システムの記録より、教員が取る出欠を優先させます。
連絡先 青木 葉子:教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。 シンチンガー エミ:schinzinger.las@tmd.ac.jp
オフィスアワー 青木 葉子:教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。 シンチンガー エミ:毎週月曜日 16:30 - 18:00

時間割番号	000167				
科目名	ドイツ語 a				
担当教員	シンチンガー エミ				
開講時期	前期	対象年次	1		
・曜日・時間:水曜2限 ・対象学科:保健衛生学科・口腔保健学科 ・科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): 別表3－1)国際的に活躍するための語学力を養う 別表3－4)外国文化を理解する					
授業の目的、概要等					
ドイツ語を初めて学ぶ人を対象とし、b,c,d とあわせて 1 年間で基礎的なドイツ語を身につけることを目指します。前期 a、後期 c、は、会話、聞き取り、読解の練習をします。聞いたり、話したり、読んだりする反復練習を繰り返し、生きたドイツ語を身につけることを目的としています。					
授業の到達目標(SB0s)					
1)ドイツ語 a,c、は、ドイツ語 b,dと組み合わせることによって、ドイツ語の文章を辞書を使って訳し、理解できるようになることが目標です。 2)ドイツ語 a は、発音と綴りを学ぶことによってドイツ語を読めるようになること、また会話としては、簡単な自己紹介ができるようになることが目標です。					
授業計画					
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員
1	4/16	10:50-12:20	5 番教室	第 1 回	シンチンガー エミ
2	4/23	10:50-12:20	5 番教室	第 2 回	シンチンガー エミ
3	4/30	10:50-12:20	5 番教室	第 3 回	シンチンガー エミ
4	5/7	10:50-12:20	5 番教室	第 4 回	シンチンガー エミ
5	5/14	10:50-12:20	5 番教室	第 5 回	シンチンガー エミ
6	5/21	10:50-12:20	5 番教室	第 6 回	シンチンガー エミ
7	5/28	10:50-12:20	5 番教室	第 7 回	シンチンガー エミ
8	6/4	10:50-12:20	5 番教室	第 8 回	シンチンガー エミ
9	6/11	10:50-12:20	5 番教室	第 9 回	シンチンガー エミ
10	6/18	10:50-12:20	5 番教室	第 10 回	シンチンガー エミ
11	6/25	10:50-12:20	5 番教室	第 11 回	シンチンガー エミ
12	7/2	10:50-12:20	5 番教室	第 12 回	シンチンガー エミ
13	7/9	10:50-12:20	5 番教室	第 13 回	シンチンガー エミ
14	7/16	10:50-12:20	5 番教室	第 14 回	シンチンガー エミ
15	7/23	10:50-12:20	5 番教室	第 15 回	シンチンガー エミ
授業方法					
講義と演習による					
授業内容					
前期には教科書の第 6 課までを学ぶことを目指しますが、授業内容、到達目標などクラスごとに異なりますので、大まかな目標と理解してください。					
成績評価の方法					
評価:授業への積極的な参加、授業中に行われる小テストや面接試験などによる平常点が 50 パーセント。学期末に行われる筆記試験(期末考査)の成績が 50 パーセント。 再評価:有 (再評価方法「ドイツ語」としての学年末再試験)					
成績評価の基準					
「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による					
準備学習などについての具体的な指示					
教科書と独和辞典は毎回持ってきてください。 予習は毎回どこまで予習すべきか授業中に指示があります。 復習は重要ですので、毎回自宅で復習してください。					

試験の受験資格 期末考査・再考査・再試験の受験資格:原則 3 分の 2 以上出席
教科書 ドイツ語との出会い : ドイツ語初級文法読本／伊藤眞, Emi Schinziger, 木村高明 著,: 同学社, 2008
参考書 アボロン独和辞典／根本道也, 恒吉良隆, 吉中幸平, 成田克史, 福元圭太, 重竹芳江 責任編集執筆, 有村隆広, 新保弼彬, 本田義昭, 鈴木敦典 編集執筆,: 同学社, 2010 新現代独和辞典／ロベルト・シンチンゲル, 山本明, 南原実 編,: 三修社, 2008 アクセス独和辞典／在間進 編,: 三修社, 2010
他科目との関連 ドイツ語は a,b,c,d の総合点で 4 単位まとめて評価します。 ドイツ語 a,c は、会話、聞き取り、読解の総合演習、 ドイツ語 b,d は、文法の総合演習、それぞれクラスが指定されます。
履修上の注意事項 出欠管理システムの記録より、教員が取る出欠を優先させます。
連絡先 schinzinger.las@tmd.ac.jp
オフィスアワー 毎週月曜日 16:30 - 18:00

時間割番号	000168				
科目名	ドイツ語 a				
担当教員	シンチンガー エミ				
開講時期	前期	対象年次	1		
・曜日・時間:水曜3限 ・対象学科:医学科・歯学科 ・科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): 別表3－1)国際的に活躍するための語学力を養う 別表3－4)外国文化を理解する					
授業の目的、概要等					
ドイツ語を初めて学ぶ人を対象とし、b,c,d とあわせて 1 年間で基礎的なドイツ語を身につけることを目指します。前期 a、後期 c、は、会話、聞き取り、読解の練習をします。聞いたり、話したり、読んだりする反復練習を繰り返し、生きたドイツ語を身につけることを目的としています。					
授業の到達目標(SBOs)					
1)ドイツ語 a,c、は、ドイツ語 b,dと組み合わせることによって、ドイツ語の文章を辞書を使って訳し、理解できるようになることが目標です。 2)ドイツ語 a は、発音と綴りを学ぶことによってドイツ語を読めるようになること、また会話としては、簡単な自己紹介ができるようになることが目標です。					
授業計画					
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員
1	4/16	13:10-14:40	4 番教室	第 1 回	シンチンガー エミ
2	4/23	13:10-14:40	4 番教室	第 2 回	シンチンガー エミ
3	4/30	13:10-14:40	4 番教室	第 3 回	シンチンガー エミ
4	5/7	13:10-14:40	4 番教室	第 4 回	シンチンガー エミ
5	5/14	13:10-14:40	4 番教室	第 5 回	シンチンガー エミ
6	5/21	13:10-14:40	4 番教室	第 6 回	シンチンガー エミ
7	5/28	13:10-14:40	4 番教室	第 7 回	シンチンガー エミ
8	6/4	13:10-14:40	4 番教室	第 8 回	シンチンガー エミ
9	6/11	13:10-14:40	4 番教室	第 9 回	シンチンガー エミ
10	6/18	13:10-14:40	4 番教室	第 10 回	シンチンガー エミ
11	6/25	13:10-14:40	4 番教室	第 11 回	シンチンガー エミ
12	7/2	13:10-14:40	4 番教室	第 12 回	シンチンガー エミ
13	7/9	13:10-14:40	4 番教室	第 13 回	シンチンガー エミ
14	7/16	13:10-14:40	4 番教室	第 14 回	シンチンガー エミ
15	7/23	13:10-14:40	4 番教室	第 15 回	シンチンガー エミ
授業方法					
講義と演習による					
授業内容					
前期には教科書の第 6 課までを学ぶことを目指しますが、授業内容、到達目標などクラスごとに異なりますので、大まかな目標と理解してください。					
成績評価の方法					
評価:授業への積極的な参加、授業中に行われる小テストや面接試験などによる平常点が 50 パーセント。学期末に行われる筆記試験(期末考査)の成績が 50 パーセント。 再評価:有 (再評価方法「ドイツ語」としての学年末再試験)					
成績評価の基準					
「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による					
準備学習などについての具体的な指示					
教科書と独和辞典は毎回持ってきてください。 予習は毎回どこまで予習すべきか授業中に指示があります。 復習は重要ですので、毎回自宅で復習してください。					

試験の受験資格 期末考査・再考査・再試験の受験資格:原則3分の2以上出席
教科書 ドイツ語との出会い:ドイツ語初級文法読本／伊藤眞, Emi Schinziger, 木村高明 著,:同学社, 2008
参考書 アボロン独和辞典／根本道也, 恒吉良隆, 吉中幸平, 成田克史, 福元圭太, 重竹芳江 責任編集執筆,有村隆広, 新保弼彬, 本田義昭, 鈴木敦典 編集執筆,:同学社, 2010 新現代独和辞典／ロベルト・シンチンゲル, 山本明, 南原実 編,:三修社, 2008 アクセス独和辞典／在間進 編,:三修社, 2010
他科目との関連 ドイツ語は a,b,c,dの総合点で4単位まとめて評価します。 ドイツ語 a,c,は、会話、聞き取り、読解の総合演習、 ドイツ語 b,d,は、文法の総合演習、それぞれクラスが指定されます。
履修上の注意事項 出欠管理システムの記録より、教員が取る出欠を優先させます。
連絡先 schinzinger.las@tmd.ac.jp
オフィスアワー 毎週月曜日 16:30 – 18:00

時間割番号	000169				
科目名	ドイツ語 b				
担当教員	立川 睦美 シンチンガー エミ				
開講時期	前期	対象年次	1		
・曜日・時間: 月曜3限 ・対象学科: 保健衛生学科・口腔保健学科 ・科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): 別表3－1)国際的に活躍するための語学力を養う 別表3－4)外国文化を理解する					
授業の目的、概要等					
ドイツ語を初めて学ぶ人を対象とし、a,c,d とあわせて 1 年間で基礎的なドイツ語を身につけることを目指します。前期 b、後期 d、は、基礎文法を学びます。会話をするためにも、読んで文章を理解するためにも、基礎文法の理解とそれを応用できる力はとても重要ですので、教科書に沿って基礎文法の理解を深めながら、同時に演習形式で様々な応用練習を行っていきます。					
授業の到達目標(SB0s)					
1)ドイツ語 a,b,c,d を組み合わせることによって、ドイツ語の文章を辞書を使って訳し、理解できるようになることが目標です。 2)ドイツ語 b は、動詞の現在人称変化、冠詞と名詞の格変化、前置詞の格変化、従属の接続詞と副文、形容詞の格変化まで学ぶことが目標です。					
授業計画					
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員
1	4/14	13:10-14:40	5 番教室	第 1 回	立川 睦美
2	4/21	13:10-14:40	5 番教室	第 2 回	立川 睦美
3	4/28	13:10-14:40	5 番教室	第 3 回	立川 睦美
4	5/12	13:10-14:40	5 番教室	第 4 回	立川 睦美
5	5/19	13:10-14:40	5 番教室	第 5 回	立川 睦美
6	5/26	13:10-14:40	5 番教室	第 6 回	立川 睦美
7	6/2	13:10-14:40	5 番教室	第 7 回	立川 睦美
8	6/9	13:10-14:40	5 番教室	第 8 回	立川 睦美
9	6/16	13:10-14:40	5 番教室	第 9 回	立川 睦美
10	6/23	13:10-14:40	5 番教室	第 10 回	立川 睦美
11	6/30	13:10-14:40	5 番教室	第 11 回	立川 睦美
12	7/7	13:10-14:40	5 番教室	第 12 回	立川 睦美
13	7/14	13:10-14:40	5 番教室	第 13 回	立川 睦美
14	7/28	13:10-14:40	5 番教室	第 14 回	立川 睦美
15	9/8	13:10-14:40	5 番教室	第 15 回	立川 睦美
授業方法					
講義と演習による					
授業内容					
前期には教科書1の第 6 課までを学ぶことを目指しますが、より内容を理解するために、教科書 2 も使います。毎回両方の教科書を持ってきてください。授業内容、到達目標などクラスごとに異なりますので、大まかな目標と理解してください。					
成績評価の方法					
評価: 授業への積極的な参加、授業中に行われる小テストなどによる平常点が30パーセント。学期末に行われる筆記試験(期末考査)の成績が70パーセント。 再評価: 有 (再評価方法「ドイツ語」としての学年末再試験)					
成績評価の基準					
「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による					
準備学習などについての具体的な指示					
教科書と独和辞典は毎回持ってきてください。 予習は毎回どこまで予習すべきか授業中に指示があります。 復習は重要ですので、毎回自宅で復習してください。					

試験の受験資格 期末考査・再考査・再試験の受験資格:原則3分の2以上出席
教科書 ドイツ語との出会い : ドイツ語初級文法読本 / 伊藤真, Emi Schinziger, 木村高明 著, : 同学社, 2008 ドイツ文法 15 課 / 尾川浩, 江代修, 金関猛 著, : 三修社, 2009
参考書 アポロン独和辞典 / 根本道也, 恒吉良隆, 吉中幸平, 成田克史, 福元圭太, 重竹芳江 責任編集執筆, 有村隆広, 新保弼彬, 本田義昭, 鈴木敦典 編集執筆, : 同学社, 2010 新現代独和辞典 / ロベルト・シンチンゲル, 山本明, 南原実 編, : 三修社, 2008 アクセス独和辞典 / 在間進 編, : 三修社, 2010
他科目との関連 ドイツ語は a,b,c,d の総合点で 4 単位まとめて評価します。 ドイツ語 a,c は、会話、聞き取り、読解の総合演習、 ドイツ語 b,d は、文法の総合演習、それぞれクラスが指定されます。
履修上の注意事項 出欠管理システムの記録より、教員が取る出欠を優先させます。
連絡先 立川 睦美 教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。 シンチンガー エミ: schinzinger.las@tmd.ac.jp
オフィスアワー 立川 睦美 教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。 シンチンガー エミ: 毎週月曜日 16:30 - 18:00

時間割番号	000170				
科目名	ドイツ語 b				
担当教員	立川 睦美 シンチンガー エミ				
開講時期	前期	対象年次	1		
・曜日・時間: 月曜4限 ・対象学科: 医学科・歯学科 ・科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): 別表3－1)国際的に活躍するための語学力を養う 別表3－4)外国文化を理解する					
授業の目的、概要等					
ドイツ語を初めて学ぶ人を対象とし、a,b,c,d あわせて 1 年間で基礎的なドイツ語を身につけることを目指します。前期 b、後期 d、は、基礎文法を学びます。会話をするためにも、読んで文章を理解するためにも、基礎文法の理解とそれを応用できる力はとても重要ですので、教科書に沿って基礎文法の理解を深めながら、同時に演習形式で様々な応用練習を行っていきます。					
授業の到達目標(SB0s)					
1)ドイツ語 a,b,c,d を組み合わせることによって、ドイツ語の文章を辞書を使って訳し、理解できるようになることが目標です。 2)ドイツ語 b は、動詞の現在人称変化、冠詞と名詞の格変化、前置詞の格変化、従属の接続詞と副文、形容詞の格変化まで学ぶことが目標です。					
授業計画					
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員
1	9/29	14:50-16:20	4 番教室	第 1 回	立川 睦美
2	10/6	14:50-16:20	4 番教室	第 2 回	立川 睦美
3	10/20	14:50-16:20	4 番教室	第 3 回	立川 睦美
4	10/27	14:50-16:20	4 番教室	第 4 回	立川 睦美
5	11/10	14:50-16:20	4 番教室	第 5 回	立川 睦美
6	11/17	14:50-16:20	4 番教室	第 6 回	立川 睦美
7	12/1	14:50-16:20	4 番教室	第 7 回	立川 睦美
8	12/8	14:50-16:20	4 番教室	第 8 回	立川 睦美
9	12/15	14:50-16:20	4 番教室	第 9 回	立川 睦美
10	12/22	14:50-16:20	4 番教室	第 10 回	立川 睦美
11	1/5	14:50-16:20	4 番教室	第 11 回	立川 睦美
12	1/19	14:50-16:20	4 番教室	第 12 回	立川 睦美
13	1/26	14:50-16:20	4 番教室	第 13 回	立川 睦美
14	2/2	14:50-16:20	4 番教室	第 14 回	立川 睦美
15	2/9	14:50-16:20	4 番教室	第 15 回	立川 睦美
授業方法					
講義と演習による					
授業内容					
前期には教科書1の第6課までを学ぶことを目指しますが、より内容を理解するために、教科書2も使用します。毎回両方の教科書を持ってきたください。授業内容、到達目標などクラスごとに異なりますので、大まかな目標と理解してください。					
成績評価の方法					
評価:授業への積極的な参加、授業中に行われる小テストなどによる平常点が30パーセント。学期末に行われる筆記試験(期末考査)の成績が70パーセント。 再評価:有 (再評価方法「ドイツ語」としての学年末再試験)					
成績評価の基準					
「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による					
準備学習などについての具体的な指示					
教科書と独和辞典は毎回持ってきてください。 予習は毎回どこまで予習すべきか授業中に指示があります。 復習は重要ですので、毎回自宅で復習してください。					

試験の受験資格 期末考査・再考査・再試験の受験資格:原則3分の2以上出席
教科書 ドイツ語との出会い : ドイツ語初級文法読本 / 伊藤真, Emi Schinziger, 木村高明 著, : 同学社, 2008 ドイツ文法 15 課 / 尾川浩, 江代修, 金関猛 著, : 三修社, 2009
参考書 アポロン独和辞典 / 根本道也, 恒吉良隆, 吉中幸平, 成田克史, 福元圭太, 重竹芳江 責任編集執筆, 有村隆広, 新保弼彬, 本田義昭, 鈴木敦典 編集執筆, : 同学社, 2010 新現代独和辞典 / ロベルト・シンチンゲル, 山本明, 南原実 編, : 三修社, 2008 アクセス独和辞典 / 在間進 編, : 三修社, 2010
他科目との関連 ドイツ語は a,b,c,d の総合点で 4 単位まとめて評価します。 ドイツ語 a,c は、会話、聞き取り、読解の総合演習、 ドイツ語 b,d は、文法の総合演習、それぞれクラスが指定されます。
履修上の注意事項 出欠管理システムの記録より、教員が取る出欠を優先させます。
連絡先 立川 睦美 教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。 シンチンガー エミ: schinzinger.las@tmd.ac.jp
オフィスアワー 立川 睦美 教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。 シンチンガー エミ: 毎週月曜日 16:30 - 18:00

時間割番号	000171				
科目名	ドイツ語 b				
担当教員	清水 修, シンチンガー エミ				
開講時期	前期	対象年次	1		
・曜日・時間:水曜2限 ・対象学科:保健衛生学科・口腔保健学科 ・科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): 別表3－1)国際的に活躍するための語学力を養う 別表3－4)外国文化を理解する					
授業の目的、概要等					
ドイツ語を初めて学ぶ人を対象とし、b,c,d とあわせて1年間で基礎的なドイツ語を身につけることを目指します。前期b、後期d、は、基礎文法を学びます。会話をするためにも、読んで文章を理解するためにも、基礎文法の理解とそれを応用できる力はとても重要ですので、教科書に沿って基礎文法の理解を深めながら、同時に演習形式で様々な応用練習を行っていきます。					
授業の到達目標(SB0s)					
1)ドイツ語 ab,c,d を組み合わせることによって、ドイツ語の文章を辞書を使って訳し、理解できるようになることが目標です。 2)ドイツ語 b は、動詞の現在人称変化、冠詞と名詞の格変化、前置詞の格変化、従属の接続詞と副文、形容詞の格変化まで学ぶことが目標です。					
授業計画					
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員
1	4/16	10:50-12:20	7 番教室	第 1 回	清水 修
2	4/23	10:50-12:20	7 番教室	第 2 回	清水 修
3	4/30	10:50-12:20	7 番教室	第 3 回	清水 修
4	5/7	10:50-12:20	7 番教室	第 4 回	清水 修
5	5/14	10:50-12:20	7 番教室	第 5 回	清水 修
6	5/21	10:50-12:20	7 番教室	第 6 回	清水 修
7	5/28	10:50-12:20	7 番教室	第 7 回	清水 修
8	6/4	10:50-12:20	7 番教室	第 8 回	清水 修
9	6/11	10:50-12:20	7 番教室	第 9 回	清水 修
10	6/18	10:50-12:20	7 番教室	第 10 回	清水 修
11	6/25	10:50-12:20	7 番教室	第 11 回	清水 修
12	7/2	10:50-12:20	7 番教室	第 12 回	清水 修
13	7/9	10:50-12:20	7 番教室	第 13 回	清水 修
14	7/16	10:50-12:20	7 番教室	第 14 回	清水 修
15	7/23	10:50-12:20	7 番教室	第 15 回	清水 修
授業方法					
講義と演習による					
授業内容					
前期には教科書1の第 6 課までを学ぶことを目指しますが、より内容を理解するために、教科書 2 も使います。毎回両方の教科書を持ってきてください。授業内容、到達目標などクラスごとに異なりますので、大まかな目標と理解してください。					
成績評価の方法					
評価:授業への積極的な参加、授業中に行われる小テストなどによる平常点が30パーセント。学期末に行われる筆記試験(期末考査)の成績が70パーセント。 再評価:有 (再評価方法「ドイツ語」としての学年末再試験)					
成績評価の基準					
「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による					
準備学習などについての具体的な指示					
教科書と独和辞典は毎回持ってきてください。 予習は毎回どこまで予習すべきか授業中に指示があります。 復習は重要ですので、毎回自宅で復習してください。					

試験の受験資格 期末考査・再考査・再試験の受験資格:原則3分の2以上出席
教科書 ドイツ語との出会い:ドイツ語初級文法読本/伊藤眞, Emi Schinziger, 木村高明 著,:同学社, 2008 ドイツ文法 15 課/尾川浩, 江代修, 金関猛 著,:三修社, 2009
参考書 アポロン独和辞典/根本道也, 恒吉良隆, 吉中幸平, 成田克史, 福元圭太, 重竹芳江 責任編集執筆,有村隆広, 新保弼彬, 本田義昭, 鈴木敦典 編集執筆,:同学社, 2010 新現代独和辞典/ロベルト・シンチンゲル, 山本明, 南原実 編,:三修社, 2008 アクセス独和辞典/在間進 編,:三修社, 2010
他科目との関連 ドイツ語はa,b,c,dの総合点で4単位まとめて評価します。 ドイツ語a,cは、会話、聞き取り、読解の総合演習、 ドイツ語b,dは、文法の総合演習、それぞれクラスが指定されます。
履修上の注意事項 出欠管理システムの記録より、教員が取る出欠を優先させます。
連絡先 清水 修教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。 シンチンガー エミ:schinzinger.las@tmd.ac.jp
オフィスアワー 清水 修教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。 シンチンガー エミ:毎週月曜日 16:30 - 18:00

時間割番号	000172				
科目名	ドイツ語 b				
担当教員	立川 睦美 シンチンガー エミ				
開講時期	前期	対象年次	1		
・曜日・時間:水曜2限 ・対象学科:保健衛生学科・口腔保健学科 ・科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): 別表3－1)国際的に活躍するための語学力を養う 別表3－4)外国文化を理解する					
授業の目的、概要等					
ドイツ語を初めて学ぶ人を対象とし、b,c,d とあわせて 1 年間で基礎的なドイツ語を身につけることを目指します。前期 b、後期 d、は、基礎文法を学びます。会話をするためにも、読んで文章を理解するためにも、基礎文法の理解とそれを応用できる力はとても重要ですので、教科書に沿って基礎文法の理解を深めながら、同時に演習形式で様々な応用練習を行っていきます。					
授業の到達目標(SB0s)					
1)ドイツ語 a,b,c,d を組み合わせることによって、ドイツ語の文章を辞書を使って訳し、理解できるようになることが目標です。 2)ドイツ語 b は、動詞の現在人称変化、冠詞と名詞の格変化、前置詞の格変化、従属の接続詞と副文、形容詞の格変化まで学ぶことが目標です。					
授業計画					
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員
1	4/16	10:50-12:20	6 番教室	第 1 回	立川 睦美
2	4/23	10:50-12:20	6 番教室	第 2 回	立川 睦美
3	4/30	10:50-12:20	6 番教室	第 3 回	立川 睦美
4	5/7	10:50-12:20	6 番教室	第 4 回	立川 睦美
5	5/14	10:50-12:20	6 番教室	第 5 回	立川 睦美
6	5/21	10:50-12:20	6 番教室	第 6 回	立川 睦美
7	5/28	10:50-12:20	6 番教室	第 7 回	立川 睦美
8	6/4	10:50-12:20	6 番教室	第 8 回	立川 睦美
9	6/11	10:50-12:20	6 番教室	第 9 回	立川 睦美
10	6/18	10:50-12:20	6 番教室	第 10 回	立川 睦美
11	6/25	10:50-12:20	6 番教室	第 11 回	立川 睦美
12	7/2	10:50-12:20	6 番教室	第 12 回	立川 睦美
13	7/9	10:50-12:20	6 番教室	第 13 回	立川 睦美
14	7/16	10:50-12:20	6 番教室	第 14 回	立川 睦美
15	7/23	10:50-12:20	6 番教室	第 15 回	立川 睦美
授業方法					
講義と演習による					
授業内容					
前期には教科書1の第 6 課までを学ぶことを目指しますが、より内容を理解するために、教科書 2 も使います。毎回両方の教科書を持ってきてください。授業内容、到達目標などクラスごとに異なりますので、大まかな目標と理解してください。					
成績評価の方法					
評価:授業への積極的な参加、授業中に行われる小テストなどによる平常点が30パーセント。学期末に行われる筆記試験(期末考査)の成績が70パーセント。 再評価:有 (再評価方法「ドイツ語」としての学年末再試験)					
成績評価の基準					
「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による					
準備学習などについての具体的な指示					
教科書と独和辞典は毎回持ってきてください。 予習は毎回どこまで予習すべきか授業中に指示があります。 復習は重要ですので、毎回自宅で復習してください。					

試験の受験資格 期末考査・再考査・再試験の受験資格:原則3分の2以上出席
教科書 ドイツ語との出会い : ドイツ語初級文法読本／伊藤眞, Emi Schinziger, 木村高明 著,: 同学社, 2008 ドイツ文法 15 課／尾川浩, 江代修, 金関猛 著,: 三修社, 2009
参考書 アポロン独和辞典／根本道也, 恒吉良隆, 吉中幸平, 成田克史, 福元圭太, 重竹芳江 責任編集執筆, 有村隆広, 新保弼彬, 本田義昭, 鈴木敦典 編集執筆,: 同学社, 2010 新現代独和辞典／ロベルト・シンチンゲル, 山本明, 南原実 編,: 三修社, 2008 アクセス独和辞典／在間進 編,: 三修社, 2010
他科目との関連 ドイツ語は a,b,c,d の総合点で4単位まとめて評価します。 ドイツ語 a,c は、会話、聞き取り、読解の総合演習、 ドイツ語 b,d は、文法の総合演習、それぞれクラスが指定されます。
履修上の注意事項 出欠管理システムの記録より、教員が取る出欠を優先させます。
連絡先 立川 睦美 教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。 シンチンガー エミ:schinzinger.las@tmd.ac.jp
オフィスアワー 立川 睦美 教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。 シンチンガー エミ:毎週月曜日 16:30 - 18:00

時間割番号	000173				
科目名	ドイツ語 b				
担当教員	清水 修, シンチンガー エミ				
開講時期	前期	対象年次	1		
・曜日・時間:水曜3限 ・対象学科:医学科・歯学科 ・科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): 別表3－1)国際的に活躍するための語学力を養う 別表3－4)外国文化を理解する					
授業の目的、概要等					
ドイツ語を初めて学ぶ人を対象とし、a,b,c,d あわせて 1 年間で基礎的なドイツ語を身につけることを目指します。前期 b、後期 d、は、基礎文法を学びます。会話をするためにも、読んで文章を理解するためにも、基礎文法の理解とそれを応用できる力はとても重要ですので、教科書に沿って基礎文法の理解を深めながら、同時に演習形式で様々な応用練習を行っていきます。					
授業の到達目標(SB0s)					
1)ドイツ語 a,b,c,d を組み合わせることによって、ドイツ語の文章を辞書を使って訳し、理解できるようになることが目標です。 2)ドイツ語 b,は、動詞の現在人称変化、冠詞と名詞の格変化、前置詞の格変化、従属の接続詞と副文、形容詞の格変化まで学ぶことが目標です。					
授業計画					
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員
1	4/16	13:10-14:40	8 番教室	第 1 回	清水 修
2	4/23	13:10-14:40	8 番教室	第 2 回	清水 修
3	4/30	13:10-14:40	8 番教室	第 3 回	清水 修
4	5/7	13:10-14:40	8 番教室	第 4 回	清水 修
5	5/14	13:10-14:40	8 番教室	第 5 回	清水 修
6	5/21	13:10-14:40	8 番教室	第 6 回	清水 修
7	5/28	13:10-14:40	8 番教室	第 7 回	清水 修
8	6/4	13:10-14:40	8 番教室	第 8 回	清水 修
9	6/11	13:10-14:40	8 番教室	第 9 回	清水 修
10	6/18	13:10-14:40	8 番教室	第 10 回	清水 修
11	6/25	13:10-14:40	8 番教室	第 11 回	清水 修
12	7/2	13:10-14:40	8 番教室	第 12 回	清水 修
13	7/9	13:10-14:40	8 番教室	第 13 回	清水 修
14	7/16	13:10-14:40	8 番教室	第 14 回	清水 修
15	7/23	13:10-14:40	8 番教室	第 15 回	清水 修
授業方法					
講義と演習による					
授業内容					
前期には教科書1の第6課までを学ぶことを目指しますが、より内容を理解するために、教科書2も使用します。毎回両方の教科書を持ってきたください。授業内容、到達目標などクラスごとに異なりますので、大まかな目標と理解してください。					
成績評価の方法					
評価:授業への積極的な参加、授業中に行われる小テストなどによる平常点が30パーセント。学期末に行われる筆記試験(期末考査)の成績が70パーセント。 再評価:有 (再評価方法「ドイツ語」としての学年末再試験)					
成績評価の基準					
「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による					
準備学習などについての具体的な指示					
教科書と独和辞典は毎回持ってきてください。 予習は毎回どこまで予習すべきか授業中に指示があります。 復習は重要ですので、毎回自宅で復習してください。					

試験の受験資格 期末考査・再考査・再試験の受験資格:原則3分の2以上出席
教科書 ドイツ語との出会い:ドイツ語初級文法読本/伊藤眞, Emi Schinziger, 木村高明 著,:同学社, 2008 ドイツ文法15課/尾川浩, 江代修, 金関猛 著,:三修社, 2009
参考書 アポロン独和辞典/根本道也, 恒吉良隆, 吉中幸平, 成田克史, 福元圭太, 重竹芳江 責任編集執筆,有村隆広, 新保弼彬, 本田義昭, 鈴木敦典 編集執筆,:同学社, 2010 新現代独和辞典/ロベルト・シンチンゲル, 山本明, 南原実 編,:三修社, 2008 アクセス独和辞典/在間進 編,:三修社, 2010
他科目との関連 ドイツ語はa,b,c,dの総合点で4単位まとめて評価します。 ドイツ語a,cは、会話、聞き取り、読解の総合演習、 ドイツ語b,dは、文法の総合演習、それぞれクラスが指定されます。
履修上の注意事項 出欠管理システムの記録より、教員が取る出欠を優先させます。
連絡先 清水 修教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。 シンチンガー エミ:schinzinger.las@tmd.ac.jp
オフィスアワー 清水 修教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。 シンチンガー エミ:毎週月曜日 16:30 - 18:00

時間割番号	000174				
科目名	ドイツ語 b				
担当教員	立川 睦美 シンチンガー エミ				
開講時期	前期	対象年次	1		
・曜日・時間:水曜3限 ・対象学科:医学科・歯学科 ・科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): 別表3－1)国際的に活躍するための語学力を養う 別表3－4)外国文化を理解する					
授業の目的、概要等					
ドイツ語を初めて学ぶ人を対象とし、a,b,c,d あわせて 1 年間で基礎的なドイツ語を身につけることを目指します。前期 b、後期 d、は、基礎文法を学びます。会話をするためにも、読んで文章を理解するためにも、基礎文法の理解とそれを応用できる力はとても重要ですので、教科書に沿って基礎文法の理解を深めながら、同時に演習形式で様々な応用練習を行っていきます。					
授業の到達目標(SB0s)					
1)ドイツ語 a,b,c,d を組み合わせることによって、ドイツ語の文章を辞書を使って訳し、理解できるようになることが目標です。 2)ドイツ語 b,は、動詞の現在人称変化、冠詞と名詞の格変化、前置詞の格変化、従属の接続詞と副文、形容詞の格変化まで学ぶことが目標です。					
授業計画					
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員
1	4/16	13:10-14:40	6 番教室	第 1 回	立川 睦美
2	4/23	13:10-14:40	6 番教室	第 2 回	立川 睦美
3	4/30	13:10-14:40	6 番教室	第 3 回	立川 睦美
4	5/7	13:10-14:40	6 番教室	第 4 回	立川 睦美
5	5/14	13:10-14:40	6 番教室	第 5 回	立川 睦美
6	5/21	13:10-14:40	6 番教室	第 6 回	立川 睦美
7	5/28	13:10-14:40	6 番教室	第 7 回	立川 睦美
8	6/4	13:10-14:40	6 番教室	第 8 回	立川 睦美
9	6/11	13:10-14:40	6 番教室	第 9 回	立川 睦美
10	6/18	13:10-14:40	6 番教室	第 10 回	立川 睦美
11	6/25	13:10-14:40	6 番教室	第 11 回	立川 睦美
12	7/2	13:10-14:40	6 番教室	第 12 回	立川 睦美
13	7/9	13:10-14:40	6 番教室	第 13 回	立川 睦美
14	7/16	13:10-14:40	6 番教室	第 14 回	立川 睦美
15	7/23	13:10-14:40	6 番教室	第 15 回	立川 睦美
授業方法					
講義と演習による					
授業内容					
前期には教科書1の第6課までを学ぶことを目指しますが、より内容を理解するために、教科書2も使用します。毎回両方の教科書を持ってきたください。授業内容、到達目標などクラスごとに異なりますので、大まかな目標と理解してください。					
成績評価の方法					
評価:授業への積極的な参加、授業中に行われる小テストなどによる平常点が30パーセント。学期末に行われる筆記試験(期末考査)の成績が70パーセント。 再評価:有 (再評価方法「ドイツ語」としての学年末再試験)					
成績評価の基準					
「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による					
準備学習などについての具体的な指示					
教科書と独和辞典は毎回持ってきてください。 予習は毎回どこまで予習すべきか授業中に指示があります。 復習は重要ですので、毎回自宅で復習してください。					

試験の受験資格 期末考査・再考査・再試験の受験資格:原則3分の2以上出席
教科書 ドイツ語との出会い : ドイツ語初級文法読本／伊藤眞, Emi Schinziger, 木村高明 著,: 同学社, 2008 ドイツ文法 15 課／尾川浩, 江代修, 金関猛 著,: 三修社, 2009
参考書 アポロン独和辞典／根本道也, 恒吉良隆, 吉中幸平, 成田克史, 福元圭太, 重竹芳江 責任編集執筆, 有村隆広, 新保弼彬, 本田義昭, 鈴木敦典 編集執筆,: 同学社, 2010 新現代独和辞典／ロベルト・シンチンゲル, 山本明, 南原実 編,: 三修社, 2008 アクセス独和辞典／在間進 編,: 三修社, 2010
他科目との関連 ドイツ語は a,b,c,d の総合点で4単位まとめて評価します。 ドイツ語 a,c は、会話、聞き取り、読解の総合演習、 ドイツ語 b,d は、文法の総合演習、それぞれクラスが指定されます。
履修上の注意事項 出欠管理システムの記録より、教員が取る出欠を優先させます。
連絡先 立川 睦美 教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。 シンチンガー エミ:schinzinger.las@tmd.ac.jp
オフィスアワー 立川 睦美 教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。 シンチンガー エミ:毎週月曜日 16:30 - 18:00

時間割番号	000175				
科目名	ドイツ語 c				
担当教員	青木 葉子, シンチンガー エミ				
開講時期	後期	対象年次	1		
・曜日・時間: 月曜3限 ・対象学科: 保健衛生学科・口腔保健学科 ・科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): 別表3－1)国際的に活躍するための語学力を養う 別表3－4)外国文化を理解する					
授業の目的、概要等					
ドイツ語を初めて学ぶ人を対象とし、a,b,c,d あわせて1年間で基礎的なドイツ語を身につけることを目指します。前期a、後期c、は、会話、聞き取り、読解の練習をします。聞いたり、話したり、読んだりする反復練習を繰り返し、生きたドイツ語を身につけることを目的としています。					
授業の到達目標(SBOs)					
1)ドイツ語 a,c、は、ドイツ語 b,dと組み合わせることによって、ドイツ語の文章を辞書を使って訳し、理解できるようになることが目標です。 2)ドイツ語 c は、会話としては、現在のことだけではなく、過去のこと、未来のことも説明ができるようになることが目標です。					
授業計画					
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員
1	9/29	13:10-14:40	5 番教室	第 1 回	青木 葉子
2	10/6	13:10-14:40	5 番教室	第 2 回	青木 葉子
3	10/20	13:10-14:40	5 番教室	第 3 回	青木 葉子
4	10/27	13:10-14:40	5 番教室	第 4 回	青木 葉子
5	11/10	13:10-14:40	5 番教室	第 5 回	青木 葉子
6	11/17	13:10-14:40	5 番教室	第 6 回	青木 葉子
7	12/1	13:10-14:40	5 番教室	第 7 回	青木 葉子
8	12/8	13:10-14:40	5 番教室	第 8 回	青木 葉子
9	12/15	13:10-14:40	5 番教室	第 9 回	青木 葉子
10	12/22	13:10-14:40	5 番教室	第 10 回	青木 葉子
11	1/5	13:10-14:40	5 番教室	第 11 回	青木 葉子
12	1/19	13:10-14:40	5 番教室	第 12 回	青木 葉子
13	1/26	13:10-14:40	5 番教室	第 13 回	青木 葉子
14	2/2	13:10-14:40	5 番教室	第 14 回	青木 葉子
15	2/9	13:10-14:40	5 番教室	第 15 回	青木 葉子
授業方法					
講義と演習による					
授業内容					
後期には教科書の第 7 課から第 14 課までを学ぶことを目指しますが、授業内容、到達目標などクラスごとに異なりますので、大まかな目標と理解してください。					
成績評価の方法					
評価:授業への積極的な参加、授業中に行われる小テストや面接試験などによる平常点が 50 パーセント。学期末に行われる筆記試験(期末考査)の成績が 50 パーセント。 再評価:有 (再評価方法「ドイツ語」としての学年末再試験)					
成績評価の基準					
「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による					
準備学習などについての具体的な指示					
教科書と独和辞典は毎回持ってきてください。 予習は毎回どこまで予習すべきか授業中に指示があります。 復習は重要ですので、毎回自宅で復習してください。					

試験の受験資格 期末考査・再考査・再試験の受験資格:原則3分の2以上出席
教科書 ドイツ語との出会い:ドイツ語初級文法読本／伊藤眞, Emi Schinziger, 木村高明 著,:同学社, 2008
参考書 アボロン独和辞典／根本道也, 恒吉良隆, 吉中幸平, 成田克史, 福元圭太, 重竹芳江 責任編集執筆,有村隆広, 新保弼彬, 本田義昭, 鈴木敦典 編集執筆,:同学社, 2010 新現代独和辞典／ロベルト・シンチンゲル, 山本明, 南原実 編,:三修社, 2008 アクセス独和辞典／在間進 編,:三修社, 2010
他科目との関連 ドイツ語は a,b,c,dの総合点で4単位まとめて評価します。 ドイツ語 a,c,lは、会話、聞き取り、読解の総合演習、 ドイツ語 b,d,lは、文法の総合演習、それぞれクラスが指定されます。
履修上の注意事項 出欠管理システムの記録より、教員が取る出欠を優先させます。
連絡先 青木 葉子:教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。 シンチンガー エミ:schinzinger.las@tmd.ac.jp
オフィスアワー 青木 葉子:教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。 シンチンガー エミ:毎週月曜日 16:30 - 18:00

時間割番号	000176																																																																																																		
科目名	ドイツ語 c																																																																																																		
担当教員	シンチンガー エミ																																																																																																		
開講時期	後期	対象年次	1																																																																																																
・曜日・時間: 月曜3限 ・対象学科: 保健衛生学科・口腔保健学科 ・科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): 別表3－1)国際的に活躍するための語学力を養う 別表3－4)外国文化を理解する																																																																																																			
授業の目的、概要等 ドイツ語を初めて学ぶ人を対象とし、a,b,c,d あわせて1年間で基礎的なドイツ語を身につけることを目指します。前期a、後期c、は、会話、聞き取り、読解の練習をします。聞いたり、話したり、読んだりする反復練習を繰り返し、生きたドイツ語を身につけることを目的としています。																																																																																																			
授業の到達目標(SBOs) 1)ドイツ語 a,c、は、ドイツ語 b,dと組み合わせることによって、ドイツ語の文章を辞書を使って訳し、理解できるようになることが目標です。 2)ドイツ語 c は、会話としては、現在のことだけではなく、過去のこと、未来のことも説明ができるようになることが目標です。																																																																																																			
授業計画 <table><tr><td>回</td><td>日付</td><td>時刻</td><td>講義室</td><td>授業題目</td><td>担当教員</td></tr><tr><td>1</td><td>9/29</td><td>13:10-14:40</td><td>3 番教室</td><td>第 1 回</td><td>シンチンガー エミ</td></tr><tr><td>2</td><td>10/6</td><td>13:10-14:40</td><td>3 番教室</td><td>第 2 回</td><td>シンチンガー エミ</td></tr><tr><td>3</td><td>10/20</td><td>13:10-14:40</td><td>3 番教室</td><td>第 3 回</td><td>シンチンガー エミ</td></tr><tr><td>4</td><td>10/27</td><td>13:10-14:40</td><td>3 番教室</td><td>第 4 回</td><td>シンチンガー エミ</td></tr><tr><td>5</td><td>11/10</td><td>13:10-14:40</td><td>3 番教室</td><td>第 5 回</td><td>シンチンガー エミ</td></tr><tr><td>6</td><td>11/17</td><td>13:10-14:40</td><td>3 番教室</td><td>第 6 回</td><td>シンチンガー エミ</td></tr><tr><td>7</td><td>12/1</td><td>13:10-14:40</td><td>3 番教室</td><td>第 7 回</td><td>シンチンガー エミ</td></tr><tr><td>8</td><td>12/8</td><td>13:10-14:40</td><td>3 番教室</td><td>第 8 回</td><td>シンチンガー エミ</td></tr><tr><td>9</td><td>12/15</td><td>13:10-14:40</td><td>3 番教室</td><td>第 9 回</td><td>シンチンガー エミ</td></tr><tr><td>10</td><td>12/22</td><td>13:10-14:40</td><td>3 番教室</td><td>第 10 回</td><td>シンチンガー エミ</td></tr><tr><td>11</td><td>1/5</td><td>13:10-14:40</td><td>3 番教室</td><td>第 11 回</td><td>シンチンガー エミ</td></tr><tr><td>12</td><td>1/19</td><td>13:10-14:40</td><td>3 番教室</td><td>第 12 回</td><td>シンチンガー エミ</td></tr><tr><td>13</td><td>1/26</td><td>13:10-14:40</td><td>3 番教室</td><td>第 13 回</td><td>シンチンガー エミ</td></tr><tr><td>14</td><td>2/2</td><td>13:10-14:40</td><td>3 番教室</td><td>第 14 回</td><td>シンチンガー エミ</td></tr><tr><td>15</td><td>2/9</td><td>13:10-14:40</td><td>3 番教室</td><td>第 15 回</td><td>シンチンガー エミ</td></tr></table>				回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員	1	9/29	13:10-14:40	3 番教室	第 1 回	シンチンガー エミ	2	10/6	13:10-14:40	3 番教室	第 2 回	シンチンガー エミ	3	10/20	13:10-14:40	3 番教室	第 3 回	シンチンガー エミ	4	10/27	13:10-14:40	3 番教室	第 4 回	シンチンガー エミ	5	11/10	13:10-14:40	3 番教室	第 5 回	シンチンガー エミ	6	11/17	13:10-14:40	3 番教室	第 6 回	シンチンガー エミ	7	12/1	13:10-14:40	3 番教室	第 7 回	シンチンガー エミ	8	12/8	13:10-14:40	3 番教室	第 8 回	シンチンガー エミ	9	12/15	13:10-14:40	3 番教室	第 9 回	シンチンガー エミ	10	12/22	13:10-14:40	3 番教室	第 10 回	シンチンガー エミ	11	1/5	13:10-14:40	3 番教室	第 11 回	シンチンガー エミ	12	1/19	13:10-14:40	3 番教室	第 12 回	シンチンガー エミ	13	1/26	13:10-14:40	3 番教室	第 13 回	シンチンガー エミ	14	2/2	13:10-14:40	3 番教室	第 14 回	シンチンガー エミ	15	2/9	13:10-14:40	3 番教室	第 15 回	シンチンガー エミ
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員																																																																																														
1	9/29	13:10-14:40	3 番教室	第 1 回	シンチンガー エミ																																																																																														
2	10/6	13:10-14:40	3 番教室	第 2 回	シンチンガー エミ																																																																																														
3	10/20	13:10-14:40	3 番教室	第 3 回	シンチンガー エミ																																																																																														
4	10/27	13:10-14:40	3 番教室	第 4 回	シンチンガー エミ																																																																																														
5	11/10	13:10-14:40	3 番教室	第 5 回	シンチンガー エミ																																																																																														
6	11/17	13:10-14:40	3 番教室	第 6 回	シンチンガー エミ																																																																																														
7	12/1	13:10-14:40	3 番教室	第 7 回	シンチンガー エミ																																																																																														
8	12/8	13:10-14:40	3 番教室	第 8 回	シンチンガー エミ																																																																																														
9	12/15	13:10-14:40	3 番教室	第 9 回	シンチンガー エミ																																																																																														
10	12/22	13:10-14:40	3 番教室	第 10 回	シンチンガー エミ																																																																																														
11	1/5	13:10-14:40	3 番教室	第 11 回	シンチンガー エミ																																																																																														
12	1/19	13:10-14:40	3 番教室	第 12 回	シンチンガー エミ																																																																																														
13	1/26	13:10-14:40	3 番教室	第 13 回	シンチンガー エミ																																																																																														
14	2/2	13:10-14:40	3 番教室	第 14 回	シンチンガー エミ																																																																																														
15	2/9	13:10-14:40	3 番教室	第 15 回	シンチンガー エミ																																																																																														
授業方法 講義と演習による																																																																																																			
授業内容 後期には教科書の第 7 課から第 14 課までを学ぶことを目指しますが、授業内容、到達目標などクラスごとに異なりますので、大まかな目標と理解してください。																																																																																																			
成績評価の方法 評価:授業への積極的な参加、授業中に行われる小テストや面接試験などによる平常点が 50 パーセント。学期末に行われる筆記試験(期末考査)の成績が 50 パーセント。 再評価:有 (再評価方法「ドイツ語」としての学年末再試験)																																																																																																			
成績評価の基準 「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による																																																																																																			
準備学習などについての具体的な指示 教科書と独和辞典は毎回持ってきてください。 予習は毎回どこまで予習すべきか授業中に指示があります。 復習は重要ですので、毎回自宅で復習してください。																																																																																																			

試験の受験資格 期末考査・再考査・再試験の受験資格:原則 3 分の 2 以上出席
教科書 ドイツ語との出会い : ドイツ語初級文法読本／伊藤眞, Emi Schinziger, 木村高明 著,: 同学社, 2008
参考書 アボロン独和辞典／根本道也, 恒吉良隆, 吉中幸平, 成田克史, 福元圭太, 重竹芳江 責任編集執筆, 有村隆広, 新保弼彬, 本田義昭, 鈴木敦典 編集執筆,: 同学社, 2010 新現代独和辞典／ロベルト・シンチンゲル, 山本明, 南原実 編,: 三修社, 2008 アクセス独和辞典／在間進 編,: 三修社, 2010
他科目との関連 ドイツ語は a,b,c,d の総合点で 4 単位まとめて評価します。 ドイツ語 a,c は、会話、聞き取り、読解の総合演習、 ドイツ語 b,d は、文法の総合演習、それぞれクラスが指定されます。
履修上の注意事項 出欠管理システムの記録より、教員が取る出欠を優先させます。
連絡先 schinzinger.las@tmd.ac.jp
オフィスアワー 毎週月曜日 16:30 - 18:00

時間割番号	000177				
科目名	ドイツ語 c				
担当教員	シンチンガー エミ				
開講時期	後期	対象年次	1		
・曜日・時間: 月曜4限 ・対象学科: 医学科・歯学科 ・科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): 別表3－1) 国際的に活躍するための語学力を養う 別表3－4) 外国文化を理解する					
授業の目的、概要等					
ドイツ語を初めて学ぶ人を対象とし、b,c,d とあわせて 1 年間で基礎的なドイツ語を身につけることを目指します。前期 a、後期 c、は、会話、聞き取り、読解の練習をします。聞いたり、話したり、読んだりする反復練習を繰り返し、生きたドイツ語を身につけることを目的としています。					
授業の到達目標(SBOs)					
1)ドイツ語 a,c、は、ドイツ語 b,dと組み合わせることによって、ドイツ語の文章を辞書を使って訳し、理解できるようになることが目標です。 2)ドイツ語 c は、会話としては、現在のことだけではなく、過去のこと、未来のことも説明ができるようになることが目標です。					
授業計画					
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員
1	9/29	14:50-16:20	3 番教室	第 1 回	シンチンガー エミ
2	10/6	14:50-16:20	3 番教室	第 2 回	シンチンガー エミ
3	10/20	14:50-16:20	3 番教室	第 3 回	シンチンガー エミ
4	10/27	14:50-16:20	3 番教室	第 4 回	シンチンガー エミ
5	11/10	14:50-16:20	3 番教室	第 5 回	シンチンガー エミ
6	11/17	14:50-16:20	3 番教室	第 6 回	シンチンガー エミ
7	12/1	14:50-16:20	3 番教室	第 7 回	シンチンガー エミ
8	12/8	14:50-16:20	3 番教室	第 8 回	シンチンガー エミ
9	12/15	14:50-16:20	3 番教室	第 9 回	シンチンガー エミ
10	12/22	14:50-16:20	3 番教室	第 10 回	シンチンガー エミ
11	1/5	14:50-16:20	3 番教室	第 11 回	シンチンガー エミ
12	1/19	14:50-16:20	3 番教室	第 12 回	シンチンガー エミ
13	1/26	14:50-16:20	3 番教室	第 13 回	シンチンガー エミ
14	2/2	14:50-16:20	3 番教室	第 14 回	シンチンガー エミ
15	2/9	14:50-16:20	3 番教室	第 15 回	シンチンガー エミ
授業方法					
講義と演習による					
授業内容					
後期には教科書の第 7 課から第 14 課までを学ぶことを目指しますが、授業内容、到達目標などクラスごとに異なりますので、大まかな目標と理解してください。					
成績評価の方法					
評価:授業への積極的な参加、授業中に行われる小テストや面接試験などによる平常点が 50 パーセント。学期末に行われる筆記試験(期末考査)の成績が 50 パーセント。 再評価:有 (再評価方法「ドイツ語」としての学年末再試験)					
成績評価の基準					
「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による					
準備学習などについての具体的な指示					
教科書と独和辞典は毎回持ってきてください。 予習は毎回どこまで予習すべきか授業中に指示があります。 復習は重要ですので、毎回自宅で復習してください。					

試験の受験資格 期末考査・再考査・再試験の受験資格:原則 3 分の 2 以上出席
教科書 ドイツ語との出会い : ドイツ語初級文法読本／伊藤眞, Emi Schinziger, 木村高明 著,: 同学社, 2008
参考書 アボロン独和辞典／根本道也, 恒吉良隆, 吉中幸平, 成田克史, 福元圭太, 重竹芳江 責任編集執筆, 有村隆広, 新保弼彬, 本田義昭, 鈴木敦典 編集執筆,: 同学社, 2010 新現代独和辞典／ロベルト・シンチンゲル, 山本明, 南原実 編,: 三修社, 2008 アクセス独和辞典／在間進 編,: 三修社, 2010
他科目との関連 ドイツ語は a,b,c,d の総合点で 4 単位まとめて評価します。 ドイツ語 a,c は、会話、聞き取り、読解の総合演習、 ドイツ語 b,d は、文法の総合演習、それぞれクラスが指定されます。
履修上の注意事項 出欠管理システムの記録より、教員が取る出欠を優先させます。
連絡先 schinzinger.las@tmd.ac.jp
オフィスアワー 毎週月曜日 16:30 - 18:00

時間割番号	000178				
科目名	ドイツ語 c				
担当教員	青木 葉子, シンチンガー エミ				
開講時期	後期	対象年次	1		
・曜日・時間: 月曜4限 ・対象学科: 医学科・歯学科 ・科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): 別表3－1)国際的に活躍するための語学力を養う 別表3－4)外国文化を理解する					
授業の目的、概要等					
ドイツ語を初めて学ぶ人を対象とし、a,b,c,d あわせて1年間で基礎的なドイツ語を身につけることを目指します。前期a、後期c、は、会話、聞き取り、読解の練習をします。聞いたり、話したり、読んだりする反復練習を繰り返し、生きたドイツ語を身につけることを目的としています。					
授業の到達目標(SB0s)					
1)ドイツ語 a,c、は、ドイツ語 b,dと組み合わせることによって、ドイツ語の文章を辞書を使って訳し、理解できるようになることが目標です。 2)ドイツ語 c は、会話としては、現在のことだけではなく、過去のこと、未来のことも説明ができるようになることが目標です。					
授業計画					
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員
1	9/29	14:50-16:20	5 番教室	第 1 回	青木 葉子
2	10/6	14:50-16:20	5 番教室	第 2 回	青木 葉子
3	10/20	14:50-16:20	5 番教室	第 3 回	青木 葉子
4	10/27	14:50-16:20	5 番教室	第 4 回	青木 葉子
5	11/10	14:50-16:20	5 番教室	第 5 回	青木 葉子
6	11/17	14:50-16:20	5 番教室	第 6 回	青木 葉子
7	12/1	14:50-16:20	5 番教室	第 7 回	青木 葉子
8	12/8	14:50-16:20	5 番教室	第 8 回	青木 葉子
9	12/15	14:50-16:20	5 番教室	第 9 回	青木 葉子
10	12/22	14:50-16:20	5 番教室	第 10 回	青木 葉子
11	1/5	14:50-16:20	5 番教室	第 11 回	青木 葉子
12	1/19	14:50-16:20	5 番教室	第 12 回	青木 葉子
13	1/26	14:50-16:20	5 番教室	第 13 回	青木 葉子
14	2/2	14:50-16:20	5 番教室	第 14 回	青木 葉子
15	2/9	14:50-16:20	5 番教室	第 15 回	青木 葉子
授業方法					
講義と演習による					
授業内容					
後期には教科書の第 7 課から第 14 課までを学ぶことを目指しますが、授業内容、到達目標などクラスごとに異なりますので、大まかな目標と理解してください。					
成績評価の方法					
評価:授業への積極的な参加、授業中に行われる小テストや面接試験などによる平常点が 50 パーセント。学期末に行われる筆記試験(期末考査)の成績が 50 パーセント。 再評価:有 (再評価方法「ドイツ語」としての学年末再試験)					
成績評価の基準					
「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による					
準備学習などについての具体的な指示					
教科書と独和辞典は毎回持ってきてください。 予習は毎回どこまで予習すべきか授業中に指示があります。 復習は重要ですので、毎回自宅で復習してください。					

試験の受験資格 期末考査・再考査・再試験の受験資格:原則3分の2以上出席
教科書 ドイツ語との出会い:ドイツ語初級文法読本／伊藤眞, Emi Schinziger, 木村高明 著,:同学社, 2008
参考書 アボロン独和辞典／根本道也, 恒吉良隆, 吉中幸平, 成田克史, 福元圭太, 重竹芳江 責任編集執筆,有村隆広, 新保弼彬, 本田義昭, 鈴木敦典 編集執筆,:同学社, 2010 新現代独和辞典／ロベルト・シンチンゲル, 山本明, 南原実 編,:三修社, 2008 アクセス独和辞典／在間進 編,:三修社, 2010
他科目との関連 ドイツ語は a,b,c,dの総合点で4単位まとめて評価します。 ドイツ語 a,c,lは、会話、聞き取り、読解の総合演習、 ドイツ語 b,d,lは、文法の総合演習、それぞれクラスが指定されます。
履修上の注意事項 出欠管理システムの記録より、教員が取る出欠を優先させます。
連絡先 青木 葉子:教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。 シンチンガー エミ:schinzinger.las@tmd.ac.jp
オフィスアワー 青木 葉子:教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。 シンチンガー エミ:毎週月曜日 16:30 - 18:00

時間割番号	000179																																																																																																		
科目名	ドイツ語 c																																																																																																		
担当教員	シンチンガー エミ																																																																																																		
開講時期	後期	対象年次	1																																																																																																
・曜日・時間:水曜2限 ・対象学科:保健衛生学科・口腔保健学科 ・科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): 別表3－1)国際的に活躍するための語学力を養う 別表3－4)外国文化を理解する																																																																																																			
授業の目的、概要等 ドイツ語を初めて学ぶ人を対象とし、a,b,c,d あわせて1年間で基礎的なドイツ語を身につけることを目指します。前期a、後期c、は、会話、聞き取り、読解の練習をします。聞いたり、話したり、読んだりする反復練習を繰り返し、生きたドイツ語を身につけることを目的としています。																																																																																																			
授業の到達目標(SBOs) 1)ドイツ語 a,c、は、ドイツ語 b,dと組み合わせることによって、ドイツ語の文章を辞書を使って訳し、理解できるようになることが目標です。 2)ドイツ語 c は、会話としては、現在のことだけではなく、過去のこと、未来のことも説明ができるようになることが目標です。																																																																																																			
授業計画 <table><tr><td>回</td><td>日付</td><td>時刻</td><td>講義室</td><td>授業題目</td><td>担当教員</td></tr><tr><td>1</td><td>10/1</td><td>10:50-12:20</td><td>5 番教室</td><td>第 1 回</td><td>シンチンガー エミ</td></tr><tr><td>2</td><td>10/8</td><td>10:50-12:20</td><td>5 番教室</td><td>第 2 回</td><td>シンチンガー エミ</td></tr><tr><td>3</td><td>10/15</td><td>10:50-12:20</td><td>5 番教室</td><td>第 3 回</td><td>シンチンガー エミ</td></tr><tr><td>4</td><td>10/22</td><td>10:50-12:20</td><td>5 番教室</td><td>第 4 回</td><td>シンチンガー エミ</td></tr><tr><td>5</td><td>10/29</td><td>10:50-12:20</td><td>5 番教室</td><td>第 5 回</td><td>シンチンガー エミ</td></tr><tr><td>6</td><td>11/5</td><td>10:50-12:20</td><td>5 番教室</td><td>第 6 回</td><td>シンチンガー エミ</td></tr><tr><td>7</td><td>11/12</td><td>10:50-12:20</td><td>5 番教室</td><td>第 7 回</td><td>シンチンガー エミ</td></tr><tr><td>8</td><td>11/19</td><td>10:50-12:20</td><td>5 番教室</td><td>第 8 回</td><td>シンチンガー エミ</td></tr><tr><td>9</td><td>11/26</td><td>10:50-12:20</td><td>5 番教室</td><td>第 9 回</td><td>シンチンガー エミ</td></tr><tr><td>10</td><td>12/3</td><td>10:50-12:20</td><td>5 番教室</td><td>第 10 回</td><td>シンチンガー エミ</td></tr><tr><td>11</td><td>12/10</td><td>10:50-12:20</td><td>5 番教室</td><td>第 11 回</td><td>シンチンガー エミ</td></tr><tr><td>12</td><td>12/17</td><td>10:50-12:20</td><td>5 番教室</td><td>第 12 回</td><td>シンチンガー エミ</td></tr><tr><td>13</td><td>1/7</td><td>10:50-12:20</td><td>5 番教室</td><td>第 13 回</td><td>シンチンガー エミ</td></tr><tr><td>14</td><td>1/14</td><td>10:50-12:20</td><td>5 番教室</td><td>第 14 回</td><td>シンチンガー エミ</td></tr><tr><td>15</td><td>1/21</td><td>10:50-12:20</td><td>5 番教室</td><td>第 15 回</td><td>シンチンガー エミ</td></tr></table>				回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員	1	10/1	10:50-12:20	5 番教室	第 1 回	シンチンガー エミ	2	10/8	10:50-12:20	5 番教室	第 2 回	シンチンガー エミ	3	10/15	10:50-12:20	5 番教室	第 3 回	シンチンガー エミ	4	10/22	10:50-12:20	5 番教室	第 4 回	シンチンガー エミ	5	10/29	10:50-12:20	5 番教室	第 5 回	シンチンガー エミ	6	11/5	10:50-12:20	5 番教室	第 6 回	シンチンガー エミ	7	11/12	10:50-12:20	5 番教室	第 7 回	シンチンガー エミ	8	11/19	10:50-12:20	5 番教室	第 8 回	シンチンガー エミ	9	11/26	10:50-12:20	5 番教室	第 9 回	シンチンガー エミ	10	12/3	10:50-12:20	5 番教室	第 10 回	シンチンガー エミ	11	12/10	10:50-12:20	5 番教室	第 11 回	シンチンガー エミ	12	12/17	10:50-12:20	5 番教室	第 12 回	シンチンガー エミ	13	1/7	10:50-12:20	5 番教室	第 13 回	シンチンガー エミ	14	1/14	10:50-12:20	5 番教室	第 14 回	シンチンガー エミ	15	1/21	10:50-12:20	5 番教室	第 15 回	シンチンガー エミ
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員																																																																																														
1	10/1	10:50-12:20	5 番教室	第 1 回	シンチンガー エミ																																																																																														
2	10/8	10:50-12:20	5 番教室	第 2 回	シンチンガー エミ																																																																																														
3	10/15	10:50-12:20	5 番教室	第 3 回	シンチンガー エミ																																																																																														
4	10/22	10:50-12:20	5 番教室	第 4 回	シンチンガー エミ																																																																																														
5	10/29	10:50-12:20	5 番教室	第 5 回	シンチンガー エミ																																																																																														
6	11/5	10:50-12:20	5 番教室	第 6 回	シンチンガー エミ																																																																																														
7	11/12	10:50-12:20	5 番教室	第 7 回	シンチンガー エミ																																																																																														
8	11/19	10:50-12:20	5 番教室	第 8 回	シンチンガー エミ																																																																																														
9	11/26	10:50-12:20	5 番教室	第 9 回	シンチンガー エミ																																																																																														
10	12/3	10:50-12:20	5 番教室	第 10 回	シンチンガー エミ																																																																																														
11	12/10	10:50-12:20	5 番教室	第 11 回	シンチンガー エミ																																																																																														
12	12/17	10:50-12:20	5 番教室	第 12 回	シンチンガー エミ																																																																																														
13	1/7	10:50-12:20	5 番教室	第 13 回	シンチンガー エミ																																																																																														
14	1/14	10:50-12:20	5 番教室	第 14 回	シンチンガー エミ																																																																																														
15	1/21	10:50-12:20	5 番教室	第 15 回	シンチンガー エミ																																																																																														
授業方法 講義と演習による																																																																																																			
授業内容 後期には教科書の第 7 課から第 14 課までを学ぶことを目指しますが、授業内容、到達目標などクラスごとに異なりますので、大まかな目標と理解してください。																																																																																																			
成績評価の方法 評価:授業への積極的な参加、授業中に行われる小テストや面接試験などによる平常点が 50 パーセント。学期末に行われる筆記試験(期末考査)の成績が 50 パーセント。 再評価:有 (再評価方法「ドイツ語」としての学年末再試験)																																																																																																			
成績評価の基準 「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による																																																																																																			
準備学習などについての具体的な指示 教科書と独和辞典は毎回持ってきてください。 予習は毎回どこまで予習すべきか授業中に指示があります。 復習は重要ですので、毎回自宅で復習してください。																																																																																																			

試験の受験資格 期末考査・再考査・再試験の受験資格:原則3分の2以上出席
教科書 ドイツ語との出会い:ドイツ語初級文法読本／伊藤眞, Emi Schinziger, 木村高明 著,:同学社, 2008
参考書 アボロン独和辞典／根本道也, 恒吉良隆, 吉中幸平, 成田克史, 福元圭太, 重竹芳江 責任編集執筆,有村隆広, 新保弼彬, 本田義昭, 鈴木敦典 編集執筆,:同学社, 2010 新現代独和辞典／ロベルト・シンチンゲル, 山本明, 南原実 編,:三修社, 2008 アクセス独和辞典／在間進 編,:三修社, 2010
他科目との関連 ドイツ語は a,b,c,dの総合点で4単位まとめて評価します。ドイツ語 a,c,lは、会話、聞き取り、読解の総合演習、ドイツ語 b,d,lは、文法の総合演習、それぞれクラスが指定されます。
履修上の注意事項 出欠管理システムの記録より、教員が取る出欠を優先させます。
連絡先 schinzinger.las@tmd.ac.jp
オフィスアワー 毎週月曜日 16:30 - 18:00

時間割番号	000180				
科目名	ドイツ語 c				
担当教員	シンチンガー エミ				
開講時期	後期	対象年次	1		
・曜日・時間:水曜3限 ・対象学科:医学科・歯学科 ・科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): 別表3－1)国際的に活躍するための語学力を養う 別表3－4)外国文化を理解する					
授業の目的、概要等					
ドイツ語を初めて学ぶ人を対象とし、a,b,c,d あわせて1年間で基礎的なドイツ語を身につけることを目指します。前期a、後期c、は、会話、聞き取り、読解の練習をします。聞いたり、話したり、読んだりする反復練習を繰り返し、生きたドイツ語を身につけることを目的としています。					
授業の到達目標(SBOs)					
1)ドイツ語 a,c、は、ドイツ語 b,dと組み合わせることによって、ドイツ語の文章を辞書を使って訳し、理解できるようになることが目標です。 2)ドイツ語 c は、会話としては、現在のことだけではなく、過去のこと、未来のことも説明ができるようになることが目標です。					
授業計画					
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員
1	10/1	13:10-14:40	5 番教室	第1 回	シンチンガー エミ
2	10/8	13:10-14:40	5 番教室	第2 回	シンチンガー エミ
3	10/15	13:10-14:40	5 番教室	第3 回	シンチンガー エミ
4	10/22	13:10-14:40	5 番教室	第4 回	シンチンガー エミ
5	10/29	13:10-14:40	5 番教室	第5 回	シンチンガー エミ
6	11/5	13:10-14:40	5 番教室	第6 回	シンチンガー エミ
7	11/12	13:10-14:40	5 番教室	第7 回	シンチンガー エミ
8	11/19	13:10-14:40	5 番教室	第8 回	シンチンガー エミ
9	11/26	13:10-14:40	5 番教室	第9 回	シンチンガー エミ
10	12/3	13:10-14:40	5 番教室	第10 回	シンチンガー エミ
11	12/10	13:10-14:40	5 番教室	第11 回	シンチンガー エミ
12	12/17	13:10-14:40	5 番教室	第12 回	シンチンガー エミ
13	1/7	13:10-14:40	5 番教室	第13 回	シンチンガー エミ
14	1/14	13:10-14:40	5 番教室	第14 回	シンチンガー エミ
15	1/21	13:10-14:40	5 番教室	第15 回	シンチンガー エミ
授業方法					
講義と演習による					
授業内容					
後期には教科書の第7 課から第14 課までを学ぶことを目指しますが、授業内容、到達目標などクラスごとに異なりますので、大まかな目標と理解してください。					
成績評価の方法					
評価:授業への積極的な参加、授業中に行われる小テストや面接試験などによる平常点が 50 パーセント。学期末に行われる筆記試験(期末考査)の成績が 50 パーセント。 再評価:有 (再評価方法「ドイツ語」としての学年末再試験)					
成績評価の基準					
「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による					
準備学習などについての具体的な指示					
教科書と独和辞典は毎回持ってきてください。 予習は毎回どこまで予習すべきか授業中に指示があります。 復習は重要ですので、毎回自宅で復習してください。					

試験の受験資格 期末考査・再考査・再試験の受験資格:原則 3 分の 2 以上出席
教科書 ドイツ語との出会い : ドイツ語初級文法読本／伊藤眞, Emi Schinziger, 木村高明 著,: 同学社, 2008
参考書 アボロン独和辞典／根本道也, 恒吉良隆, 吉中幸平, 成田克史, 福元圭太, 重竹芳江 責任編集執筆, 有村隆広, 新保弼彬, 本田義昭, 鈴木敦典 編集執筆,: 同学社, 2010 新現代独和辞典／ロベルト・シンチンゲル, 山本明, 南原実 編,: 三修社, 2008 アクセス独和辞典／在間進 編,: 三修社, 2010
他科目との関連 ドイツ語は a,b,c,d の総合点で 4 単位まとめて評価します。 ドイツ語 a,c は、会話、聞き取り、読解の総合演習、 ドイツ語 b,d は、文法の総合演習、それぞれクラスが指定されます。
履修上の注意事項 出欠管理システムの記録より、教員が取る出欠を優先させます。
連絡先 schinzinger.las@tmd.ac.jp
オフィスアワー 毎週月曜日 16:30 - 18:00

時間割番号	000181				
科目名	ドイツ語 d				
担当教員	立川 睦美 シンチンガー エミ				
開講時期	後期	対象年次	1		
・曜日・時間:月曜3限 ・対象学科:保健衛生学科・口腔保健学科 ・科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): 別表3－1)国際的に活躍するための語学力を養う 別表3－4)外国文化を理解する					
授業の目的、概要等					
ドイツ語を初めて学ぶ人を対象とし、a,b,c,d あわせて 1 年間で基礎的なドイツ語を身につけることを目指します。前期 b、後期 d、は、基礎文法を学びます。会話をするためにも、読んで文章を理解するためにも、基礎文法の理解とそれを応用できる力はとても重要ですので、教科書に沿って基礎文法の理解を深めながら、同時に演習形式で様々な応用練習を行っていきます。					
授業の到達目標(SB0s)					
1)ドイツ語 a,b,c,d を組み合わせることによって、ドイツ語の文章を辞書を使って訳し、理解できるようになることが目標です。 2)ドイツ語 d は、動詞の過去人称変化、分離動詞・非分離動詞、完了時称、話法の助動詞、再帰動詞、受動態、命令法、関係代名詞まで学ぶことが目標です。					
授業計画					
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員
1	9/29	13:10-14:40	4 番教室	第 1 回	立川 睦美
2	10/6	13:10-14:40	4 番教室	第 2 回	立川 睦美
3	10/20	13:10-14:40	4 番教室	第 3 回	立川 睦美
4	10/27	13:10-14:40	4 番教室	第 4 回	立川 睦美
5	11/10	13:10-14:40	4 番教室	第 5 回	立川 睦美
6	11/17	13:10-14:40	4 番教室	第 6 回	立川 睦美
7	12/1	13:10-14:40	4 番教室	第 7 回	立川 睦美
8	12/8	13:10-14:40	4 番教室	第 8 回	立川 睦美
9	12/15	13:10-14:40	4 番教室	第 9 回	立川 睦美
10	12/22	13:10-14:40	4 番教室	第 10 回	立川 睦美
11	1/5	13:10-14:40	4 番教室	第 11 回	立川 睦美
12	1/19	13:10-14:40	4 番教室	第 12 回	立川 睦美
13	1/26	13:10-14:40	4 番教室	第 13 回	立川 睦美
14	2/2	13:10-14:40	4 番教室	第 14 回	立川 睦美
15	2/9	13:10-14:40	4 番教室	第 15 回	立川 睦美
授業方法					
講義と演習による					
授業内容					
後期には教科書1の第 14 課までを学ぶことを目指しますが、より内容を理解するために、教科書 2 も使います。毎回両方の教科書を持ってきてください。授業内容、到達目標などクラスごとに異なりますので、大まかな目標と理解してください。					
成績評価の方法					
評価:授業への積極的な参加、授業中に行われる小テストなどによる平常点が30パーセント。学期末に行われる筆記試験(期末考査)の成績が70パーセント。 再評価:有 (再評価方法「ドイツ語」としての学年末再試験)					
成績評価の基準					
「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による					
準備学習などについての具体的な指示					
教科書と独和辞典は毎回持ってきてください。 予習は毎回どこまで予習すべきか授業中に指示があります。 復習は重要ですので、毎回自宅で復習してください。					

試験の受験資格 期末考査・再考査・再試験の受験資格:原則3分の2以上出席
教科書 ドイツ語との出会い:ドイツ語初級文法読本／伊藤眞, Emi Schinziger, 木村高明 著,:同学社, 2008 ドイツ文法 15 課／尾川浩, 江代修, 金関猛 著,:三修社, 2009
参考書 アポロン独和辞典／根本道也, 恒吉良隆, 吉中幸平, 成田克史, 福元圭太, 重竹芳江 責任編集執筆,有村隆広, 新保弼彬, 本田義昭, 鈴木敦典 編集執筆,:同学社, 2010 新現代独和辞典／ロベルト・シンチンゲル, 山本明, 南原実 編,:三修社, 2008 アクセス独和辞典／在間進 編,:三修社, 2010
他科目との関連 ドイツ語はa,b,c,dの総合点で4単位まとめて評価します。 ドイツ語a,cは、会話、聞き取り、読解の総合演習、 ドイツ語b,dは、文法の総合演習、それぞれクラスが指定されます。
履修上の注意事項 出欠管理システムの記録より、教員が取る出欠を優先させます。
連絡先 立川 睦美教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。 シンチンガー エミ:schinzinger.las@tmd.ac.jp
オフィスアワー 立川 睦美教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。 シンチンガー エミ:毎週月曜日 16:30－18:00

時間割番号	000182				
科目名	ドイツ語 d				
担当教員	立川 睦美 シンチンガー エミ				
開講時期	後期	対象年次	1		
・曜日・時間:月曜4限 ・対象学科:医学科・歯学科 ・科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): 別表3－1)国際的に活躍するための語学力を養う 別表3－4)外国文化を理解する					
授業の目的、概要等					
ドイツ語を初めて学ぶ人を対象とし、a,b,c,d あわせて 1 年間で基礎的なドイツ語を身につけることを目指します。前期 b、後期 d、は、基礎文法を学びます。会話をするためにも、読んで文章を理解するためにも、基礎文法の理解とそれを応用できる力はとても重要ですので、教科書に沿って基礎文法の理解を深めながら、同時に演習形式で様々な応用練習を行っていきます。					
授業の到達目標(SB0s)					
1)ドイツ語 a,b,c,d を組み合わせることによって、ドイツ語の文章を辞書を使って訳し、理解できるようになることが目標です。 2)ドイツ語 d は、動詞の過去人称変化、分離動詞・非分離動詞、完了時称、話法の助動詞、再帰動詞、受動態、命令法、関係代名詞まで学ぶことが目標です。					
授業計画					
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員
1	9/29	14:50-16:20	4 番教室	第 1 回	立川 睦美
2	10/6	14:50-16:20	4 番教室	第 2 回	立川 睦美
3	10/20	14:50-16:20	4 番教室	第 3 回	立川 睦美
4	10/27	14:50-16:20	4 番教室	第 4 回	立川 睦美
5	11/10	14:50-16:20	4 番教室	第 5 回	立川 睦美
6	11/17	14:50-16:20	4 番教室	第 6 回	立川 睦美
7	12/1	14:50-16:20	4 番教室	第 7 回	立川 睦美
8	12/8	14:50-16:20	4 番教室	第 8 回	立川 睦美
9	12/15	14:50-16:20	4 番教室	第 9 回	立川 睦美
10	12/22	14:50-16:20	4 番教室	第 10 回	立川 睦美
11	1/5	14:50-16:20	4 番教室	第 11 回	立川 睦美
12	1/19	14:50-16:20	4 番教室	第 12 回	立川 睦美
13	1/26	14:50-16:20	4 番教室	第 13 回	立川 睦美
14	2/2	14:50-16:20	4 番教室	第 14 回	立川 睦美
15	2/9	14:50-16:20	4 番教室	第 15 回	立川 睦美
授業方法					
講義と演習による					
授業内容					
後期には教科書1の第 14 課までを学ぶことを目指しますが、より内容を理解するために、教科書 2 も使います。毎回両方の教科書を持ってきてください。授業内容、到達目標などクラスごとに異なりますので、大まかな目標と理解してください。					
成績評価の方法					
評価:授業への積極的な参加、授業中に行われる小テストなどによる平常点が30パーセント。学期末に行われる筆記試験(期末考査)の成績が70パーセント。 再評価:有 (再評価方法「ドイツ語」としての学年末再試験)					
成績評価の基準					
「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による					
準備学習などについての具体的な指示					
教科書と独和辞典は毎回持ってきてください。 予習は毎回どこまで予習すべきか授業中に指示があります。 復習は重要ですので、毎回自宅で復習してください。					

試験の受験資格 期末考査・再考査・再試験の受験資格:原則3分の2以上出席
教科書 ドイツ語との出会い:ドイツ語初級文法読本／伊藤眞, Emi Schinziger, 木村高明 著,:同学社, 2008 ドイツ文法 15 課／尾川浩, 江代修, 金関猛 著,:三修社, 2009
参考書 アポロン独和辞典／根本道也, 恒吉良隆, 吉中幸平, 成田克史, 福元圭太, 重竹芳江 責任編集執筆,有村隆広, 新保弼彬, 本田義昭, 鈴木敦典 編集執筆,:同学社, 2010 新現代独和辞典／ロベルト・シンチンゲル, 山本明, 南原実 編,:三修社, 2008 アクセス独和辞典／在間進 編,:三修社, 2010
他科目との関連 ドイツ語はa,b,c,dの総合点で4単位まとめて評価します。 ドイツ語a,cは、会話、聞き取り、読解の総合演習、 ドイツ語b,dは、文法の総合演習、それぞれクラスが指定されます。
履修上の注意事項 出欠管理システムの記録より、教員が取る出欠を優先させます。
連絡先 立川 睦美教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。 シンチンガー エミ:schinzinger.las@tmd.ac.jp
オフィスアワー 立川 睦美教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。 シンチンガー エミ:毎週月曜日 16:30－18:00

時間割番号	000183				
科目名	ドイツ語 d				
担当教員	立川 睦美 シンチンガー エミ				
開講時期	後期	対象年次	1		
・曜日・時間:水曜2限 ・対象学科:保健衛生学科・口腔保健学科 ・科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): 別表3－1)国際的に活躍するための語学力を養う 別表3－4)外国文化を理解する					
授業の目的、概要等					
ドイツ語を初めて学ぶ人を対象とし、a,b,c,d あわせて 1 年間で基礎的なドイツ語を身につけることを目指します。前期 b、後期 d、は、基礎文法を学びます。会話をするためにも、読んで文章を理解するためにも、基礎文法の理解とそれを応用できる力はとても重要ですので、教科書に沿って基礎文法の理解を深めながら、同時に演習形式で様々な応用練習を行っていきます。					
授業の到達目標(SB0s)					
1)ドイツ語 a,b,c,d を組み合わせることによって、ドイツ語の文章を辞書を使って訳し、理解できるようになることが目標です。 2)ドイツ語 d は、動詞の過去人称変化、分離動詞・非分離動詞、完了時称、話法の助動詞、再帰動詞、受動態、命令法、関係代名詞まで学ぶことが目標です。					
授業計画					
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員
1	10/1	10:50-12:20	7 番教室	第 1 回	立川 睦美
2	10/8	10:50-12:20	7 番教室	第 2 回	立川 睦美
3	10/15	10:50-12:20	7 番教室	第 3 回	立川 睦美
4	10/22	10:50-12:20	7 番教室	第 4 回	立川 睦美
5	10/29	10:50-12:20	7 番教室	第 5 回	立川 睦美
6	11/5	10:50-12:20	7 番教室	第 6 回	立川 睦美
7	11/12	10:50-12:20	7 番教室	第 7 回	立川 睦美
8	11/19	10:50-12:20	7 番教室	第 8 回	立川 睦美
9	11/26	10:50-12:20	7 番教室	第 9 回	立川 睦美
10	12/3	10:50-12:20	7 番教室	第 10 回	立川 睦美
11	12/10	10:50-12:20	7 番教室	第 11 回	立川 睦美
12	12/17	10:50-12:20	7 番教室	第 12 回	立川 睦美
13	1/7	10:50-12:20	7 番教室	第 13 回	立川 睦美
14	1/14	10:50-12:20	7 番教室	第 14 回	立川 睦美
15	1/21	10:50-12:20	7 番教室	第 15 回	立川 睦美
授業方法					
講義と演習による					
授業内容					
後期には教科書1の第 14 課までを学ぶことを目指しますが、より内容を理解するために、教科書 2 も使います。毎回両方の教科書を持ってきてください。授業内容、到達目標などクラスごとに異なりますので、大まかな目標と理解してください。					
成績評価の方法					
評価:授業への積極的な参加、授業中に行われる小テストなどによる平常点が30パーセント。学期末に行われる筆記試験(期末考査)の成績が70パーセント。 再評価:有 (再評価方法「ドイツ語」としての学年末再試験)					
成績評価の基準					
「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による					
準備学習などについての具体的な指示					
教科書と独和辞典は毎回持ってきてください。 予習は毎回どこまで予習すべきか授業中に指示があります。 復習は重要ですので、毎回自宅で復習してください。					

試験の受験資格 期末考査・再考査・再試験の受験資格:原則3分の2以上出席
教科書 ドイツ語との出会い : ドイツ語初級文法読本 / 伊藤眞, Emi Schinziger, 木村高明 著, : 同学社, 2008 ドイツ文法 15 課 / 尾川浩, 江代修, 金関猛 著, : 三修社, 2009
参考書 アポロン独和辞典 / 根本道也, 恒吉良隆, 吉中幸平, 成田克史, 福元圭太, 重竹芳江 責任編集執筆, 有村隆広, 新保弼彬, 本田義昭, 鈴木敦典 編集執筆, : 同学社, 2010 新現代独和辞典 / ロベルト・シンチンゲル, 山本明, 南原実 編, : 三修社, 2008 アクセス独和辞典 / 在間進 編, : 三修社, 2010
他科目との関連 ドイツ語は a,b,c,d の総合点で 4 単位まとめて評価します。 ドイツ語 a,c は、会話、聞き取り、読解の総合演習、 ドイツ語 b,d は、文法の総合演習、それぞれクラスが指定されます。
履修上の注意事項 出欠管理システムの記録より、教員が取る出欠を優先させます。
連絡先 立川 睦美 教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。 シンチンガー エミ: schinzinger.las@tmd.ac.jp
オフィスアワー 立川 睦美 教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。 シンチンガー エミ: 毎週月曜日 16:30 - 18:00

時間割番号	000184				
科目名	ドイツ語 d				
担当教員	清水 修, シンチンガー エミ				
開講時期	後期	対象年次	1		
・曜日・時間:水曜2限 ・対象学科:保健衛生学科・口腔保健学科 ・科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): 別表3－1)国際的に活躍するための語学力を養う 別表3－4)外国文化を理解する					
授業の目的、概要等					
ドイツ語を初めて学ぶ人を対象とし、a,b,c,d あわせて 1 年間で基礎的なドイツ語を身につけることを目指します。前期 b、後期 d、は、基礎文法を学びます。会話をするためにも、読んで文章を理解するためにも、基礎文法の理解とそれを応用できる力はとても重要ですので、教科書に沿って基礎文法の理解を深めながら、同時に演習形式で様々な応用練習を行っていきます。					
授業の到達目標(SB0s)					
1)ドイツ語 a,b,c,d を組み合わせることによって、ドイツ語の文章を辞書を使って訳し、理解できるようになることが目標です。 2)ドイツ語 d は、動詞の過去人称変化、分離動詞・非分離動詞、完了時称、話法の助動詞、再帰動詞、受動態、命令法、関係代名詞まで学ぶことが目標です。					
授業計画					
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員
1	10/1	10:50-12:20	8 番教室	第 1 回	清水 修
2	10/8	10:50-12:20	8 番教室	第 2 回	清水 修
3	10/15	10:50-12:20	8 番教室	第 3 回	清水 修
4	10/22	10:50-12:20	8 番教室	第 4 回	清水 修
5	10/29	10:50-12:20	8 番教室	第 5 回	清水 修
6	11/5	10:50-12:20	8 番教室	第 6 回	清水 修
7	11/12	10:50-12:20	8 番教室	第 7 回	清水 修
8	11/19	10:50-12:20	8 番教室	第 8 回	清水 修
9	11/26	10:50-12:20	8 番教室	第 9 回	清水 修
10	12/3	10:50-12:20	8 番教室	第 10 回	清水 修
11	12/10	10:50-12:20	8 番教室	第 11 回	清水 修
12	12/17	10:50-12:20	8 番教室	第 12 回	清水 修
13	1/7	10:50-12:20	8 番教室	第 13 回	清水 修
14	1/14	10:50-12:20	8 番教室	第 14 回	清水 修
15	1/21	10:50-12:20	8 番教室	第 15 回	清水 修
授業方法					
講義と演習による					
授業内容					
後期には教科書1の第 14 課までを学ぶことを目指しますが、より内容を理解するために、教科書 2 も使います。毎回両方の教科書を持ってきてください。授業内容、到達目標などクラスごとに異なりますので、大まかな目標と理解してください。					
成績評価の方法					
評価:授業への積極的な参加、授業中に行われる小テストなどによる平常点が30パーセント。学期末に行われる筆記試験(期末考査)の成績が70パーセント。 再評価:有 (再評価方法「ドイツ語」としての学年末再試験)					
成績評価の基準					
「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による					
準備学習などについての具体的な指示					
教科書と独和辞典は毎回持ってきてください。 予習は毎回どこまで予習すべきか授業中に指示があります。 復習は重要ですので、毎回自宅で復習してください。					

試験の受験資格 期末考査・再考査・再試験の受験資格:原則3分の2以上出席
教科書 ドイツ語との出会い:ドイツ語初級文法読本/伊藤眞, Emi Schinziger, 木村高明 著,:同学社, 2008 ドイツ文法15課/尾川浩, 江代修, 金関猛 著,:三修社, 2009
参考書 アポロン独和辞典/根本道也, 恒吉良隆, 吉中幸平, 成田克史, 福元圭太, 重竹芳江 責任編集執筆,有村隆広, 新保弼彬, 本田義昭, 鈴木敦典 編集執筆,:同学社, 2010 新現代独和辞典/ロベルト・シンチンゲル, 山本明, 南原実 編,:三修社, 2008 アクセス独和辞典/在間進 編,:三修社, 2010
他科目との関連 ドイツ語はa,b,c,dの総合点で4単位まとめて評価します。 ドイツ語a,cは、会話、聞き取り、読解の総合演習、 ドイツ語b,dは、文法の総合演習、それぞれクラスが指定されます。
履修上の注意事項 出欠管理システムの記録より、教員が取る出欠を優先させます。
連絡先 清水 修教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。 シンチンガー エミ:schinzinger.las@tmd.ac.jp
オフィスアワー 清水 修教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。 シンチンガー エミ:毎週月曜日 16:30 - 18:00

時間割番号	000185				
科目名	ドイツ語 d				
担当教員	清水 修, シンチンガー エミ				
開講時期	後期	対象年次	1		
・曜日・時間:水曜3限 ・対象学科:医学科・歯学科 ・科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): 別表3－1)国際的に活躍するための語学力を養う 別表3－4)外国文化を理解する					
授業の目的、概要等					
ドイツ語を初めて学ぶ人を対象とし、a,b,c,d あわせて 1 年間で基礎的なドイツ語を身につけることを目指します。前期 b、後期 d、は、基礎文法を学びます。会話をするためにも、読んで文章を理解するためにも、基礎文法の理解とそれを応用できる力はとても重要ですので、教科書に沿って基礎文法の理解を深めながら、同時に演習形式で様々な応用練習を行っていきます。					
授業の到達目標(SB0s)					
1)ドイツ語 a,b,c,d を組み合わせることによって、ドイツ語の文章を辞書を使って訳し、理解できるようになることが目標です。 2)ドイツ語 d は、動詞の過去人称変化、分離動詞・非分離動詞、完了時称、話法の助動詞、再帰動詞、受動態、命令法、関係代名詞まで学ぶことが目標です。					
授業計画					
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員
1	10/1	13:10-14:40	7 番教室	第 1 回	清水 修
2	10/8	13:10-14:40	7 番教室	第 2 回	清水 修
3	10/15	13:10-14:40	7 番教室	第 3 回	清水 修
4	10/22	13:10-14:40	7 番教室	第 4 回	清水 修
5	10/29	13:10-14:40	7 番教室	第 5 回	清水 修
6	11/5	13:10-14:40	7 番教室	第 6 回	清水 修
7	11/12	13:10-14:40	7 番教室	第 7 回	清水 修
8	11/19	13:10-14:40	7 番教室	第 8 回	清水 修
9	11/26	13:10-14:40	7 番教室	第 9 回	清水 修
10	12/3	13:10-14:40	7 番教室	第 10 回	清水 修
11	12/10	13:10-14:40	7 番教室	第 11 回	清水 修
12	12/17	13:10-14:40	7 番教室	第 12 回	清水 修
13	1/7	13:10-14:40	7 番教室	第 13 回	清水 修
14	1/14	13:10-14:40	7 番教室	第 14 回	清水 修
15	1/21	13:10-14:40	7 番教室	第 15 回	清水 修
授業方法					
講義と演習による					
授業内容					
後期には教科書1の第 14 課までを学ぶことを目指しますが、より内容を理解するために、教科書 2 も使います。毎回両方の教科書を持ってきてください。授業内容、到達目標などクラスごとに異なりますので、大まかな目標と理解してください。					
成績評価の方法					
評価:授業への積極的な参加、授業中に行われる小テストなどによる平常点が30パーセント。学期末に行われる筆記試験(期末考査)の成績が70パーセント。 再評価:有 (再評価方法「ドイツ語」としての学年末再試験)					
成績評価の基準					
「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による					
準備学習などについての具体的な指示					
教科書と独和辞典は毎回持ってきてください。 予習は毎回どこまで予習すべきか授業中に指示があります。 復習は重要ですので、毎回自宅で復習してください。					

試験の受験資格 期末考査・再考査・再試験の受験資格:原則3分の2以上出席
教科書 ドイツ語との出会い:ドイツ語初級文法読本／伊藤眞, Emi Schinziger, 木村高明 著,:同学社, 2008 ドイツ文法 15 課／尾川浩, 江代修, 金関猛 著,:三修社, 2009
参考書 アポロン独和辞典／根本道也, 恒吉良隆, 吉中幸平, 成田克史, 福元圭太, 重竹芳江 責任編集執筆,有村隆広, 新保弼彬, 本田義昭, 鈴木敦典 編集執筆,:同学社, 2010 新現代独和辞典／ロベルト・シンチンゲル, 山本明, 南原実 編,:三修社, 2008 アクセス独和辞典／在間進 編,:三修社, 2010
他科目との関連 ドイツ語はa,b,c,dの総合点で4単位まとめて評価します。 ドイツ語a,cは、会話、聞き取り、読解の総合演習、 ドイツ語b,dは、文法の総合演習、それぞれクラスが指定されます。
履修上の注意事項 出欠管理システムの記録より、教員が取る出欠を優先させます。
連絡先 清水 修教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。 シンチンガー エミ:schinzinger.las@tmd.ac.jp
オフィスアワー 清水 修教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。 シンチンガー エミ:毎週月曜日 16:30 - 18:00

時間割番号	000186				
科目名	ドイツ語 d				
担当教員	立川 睦美 シンチンガー エミ				
開講時期	後期	対象年次	1		
・曜日・時間:水曜3限 ・対象学科:医学科・歯学科 ・科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): 別表3－1)国際的に活躍するための語学力を養う 別表3－4)外国文化を理解する					
授業の目的、概要等					
ドイツ語を初めて学ぶ人を対象とし、a,b,c,d あわせて 1 年間で基礎的なドイツ語を身につけることを目指します。前期 b、後期 d、は、基礎文法を学びます。会話をするためにも、読んで文章を理解するためにも、基礎文法の理解とそれを応用できる力はとても重要ですので、教科書に沿って基礎文法の理解を深めながら、同時に演習形式で様々な応用練習を行っていきます。					
授業の到達目標(SB0s)					
1)ドイツ語 a,b,c,d を組み合わせることによって、ドイツ語の文章を辞書を使って訳し、理解できるようになることが目標です。 2)ドイツ語 d は、動詞の過去人称変化、分離動詞・非分離動詞、完了時称、話法の助動詞、再帰動詞、受動態、命令法、関係代名詞まで学ぶことが目標です。					
授業計画					
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員
1	10/1	13:10-14:40	8 番教室	第 1 回	立川 睦美
2	10/8	13:10-14:40	8 番教室	第 2 回	立川 睦美
3	10/15	13:10-14:40	8 番教室	第 3 回	立川 睦美
4	10/22	13:10-14:40	8 番教室	第 4 回	立川 睦美
5	10/29	13:10-14:40	8 番教室	第 5 回	立川 睦美
6	11/5	13:10-14:40	8 番教室	第 6 回	立川 睦美
7	11/12	13:10-14:40	8 番教室	第 7 回	立川 睦美
8	11/19	13:10-14:40	8 番教室	第 8 回	立川 睦美
9	11/26	13:10-14:40	8 番教室	第 9 回	立川 睦美
10	12/3	13:10-14:40	8 番教室	第 10 回	立川 睦美
11	12/10	13:10-14:40	8 番教室	第 11 回	立川 睦美
12	12/17	13:10-14:40	8 番教室	第 12 回	立川 睦美
13	1/7	13:10-14:40	8 番教室	第 13 回	立川 睦美
14	1/14	13:10-14:40	8 番教室	第 14 回	立川 睦美
15	1/21	13:10-14:40	8 番教室	第 15 回	立川 睦美
授業方法					
講義と演習による					
授業内容					
後期には教科書1の第 14 課までを学ぶことを目指しますが、より内容を理解するために、教科書 2 も使います。毎回両方の教科書を持ってきてください。授業内容、到達目標などクラスごとに異なりますので、大まかな目標と理解してください。					
成績評価の方法					
評価:授業への積極的な参加、授業中に行われる小テストなどによる平常点が30パーセント。学期末に行われる筆記試験(期末考査)の成績が70パーセント。 再評価:有 (再評価方法「ドイツ語」としての学年末再試験)					
成績評価の基準					
「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による					
準備学習などについての具体的な指示					
教科書と独和辞典は毎回持ってきてください。 予習は毎回どこまで予習すべきか授業中に指示があります。 復習は重要ですので、毎回自宅で復習してください。					

試験の受験資格 期末考査・再考査・再試験の受験資格:原則3分の2以上出席
教科書 ドイツ語との出会い:ドイツ語初級文法読本／伊藤眞, Emi Schinziger, 木村高明 著,:同学社, 2008 ドイツ文法 15 課／尾川浩, 江代修, 金関猛 著,:三修社, 2009
参考書 アポロン独和辞典／根本道也, 恒吉良隆, 吉中幸平, 成田克史, 福元圭太, 重竹芳江 責任編集執筆,有村隆広, 新保弼彬, 本田義昭, 鈴木敦典 編集執筆,:同学社, 2010 新現代独和辞典／ロベルト・シンチンゲル, 山本明, 南原実 編,:三修社, 2008 アクセス独和辞典／在間進 編,:三修社, 2010
他科目との関連 ドイツ語はa,b,c,dの総合点で4単位まとめて評価します。 ドイツ語a,cは、会話、聞き取り、読解の総合演習、 ドイツ語b,dは、文法の総合演習、それぞれクラスが指定されます。
履修上の注意事項 出欠管理システムの記録より、教員が取る出欠を優先させます。
連絡先 立川 睦美教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。 シンチンガー エミ:schinzinger.las@tmd.ac.jp
オフィスアワー 立川 睦美教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。 シンチンガー エミ:毎週月曜日 16:30 - 18:00

時間割番号	000201				
科目名	フランス語 a				
担当教員	中島 ひかる				
開講時期	前期	対象年次	1		
・曜日・時間: 月曜3限 ・対象学科: 保健衛生学科・口腔保健学科 ・科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): 別表3-1) 国際的に活躍するための語学力を養う 別表3-4) 外国文化を理解する					
授業の目的、概要等					
フランス語を初めて学ぶ人を対象とし、1年間で基礎的な文法を身につけることを目指します。フランス語は週2回開講されていますが、そのうち前期月曜a、水曜bと、後期水曜cの授業は文法規則の説明と演習が中心になります。後期の d で行われる会話や作文の基礎になるのは文法の知識ですので、フランス語全体の構造がわかるように体系的に説明していきます。ただし、説明を聞いているだけでは語学は身につけません。説明の後、それに関連した演習問題を解いてもらうことで知識の定着をはかりますので、指示された問題については、辞書を引き、問題を解く過程で自らフランス語を書いてみるのが大切です。 前期は文法以外に、聞き取りや会話表現、簡単な作文の練習も取り入れ総合的に学習します。					
授業の到達目標(SB0s)					
1) 基本単語の意味と綴りを身につける。 2) フランス語の文法構造を理解して、基本的な文章の意味がわかるようになる。					
授業計画					
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員
1	4/14	13:10-14:40	11 番教室	第 1 回	中島 ひかる
2	4/21	13:10-14:40	11 番教室	第 2 回	中島 ひかる
3	4/28	13:10-14:40	11 番教室	第 3 回	中島 ひかる
4	5/12	13:10-14:40	11 番教室	第 4 回	中島 ひかる
5	5/19	13:10-14:40	11 番教室	第 5 回	中島 ひかる
6	5/26	13:10-14:40	11 番教室	第 6 回	中島 ひかる
7	6/2	13:10-14:40	11 番教室	第 7 回	中島 ひかる
8	6/9	13:10-14:40	11 番教室	第 8 回	中島 ひかる
9	6/16	13:10-14:40	11 番教室	第 9 回	中島 ひかる
10	6/23	13:10-14:40	11 番教室	第 10 回	中島 ひかる
11	6/30	13:10-14:40	11 番教室	第 11 回	中島 ひかる
12	7/7	13:10-14:40	11 番教室	第 12 回	中島 ひかる
13	7/14	13:10-14:40	11 番教室	第 13 回	中島 ひかる
14	7/28	13:10-14:40	11 番教室	第 14 回	中島 ひかる
15	9/8	13:10-14:40	11 番教室	第 15 回	中島 ひかる
授業方法					
講義と演習による					
授業内容					
前期a・bでは、発音と綴り字の関係を説明した後、冠詞、名詞、形容詞等名詞に関わる基本的要素、動詞の現在形の活用、現在形の否定文・疑問文、命令形といった動詞の現在形に関わる基本的事項を学びます。 原則的に一つの項目に対して、月・水の2回で説明と演習を組み合わせますが、以下の予定はクラスの理解度によって変更の可能性もあります。 1 回目: 授業概要の説明、発音、アルファベ 2 回目: 名詞・冠詞 3 回目: 動詞 être, avoir 4 回目: 第 1 群規則動詞・否定形 5 回目: 疑問形					

6 回目: 形容詞
7 回目: 指示形容詞・所有形容詞
8 回目: 強勢形・ir 型動詞
9 回目: 動詞 aller, venir、縮約形
10 回目: 近接未来・近接過去・命令法
11 回目: 動詞 prendre, faire、使役動詞
12 回目: 非人称構文・疑問形容詞
13 回目: 疑問代名詞・疑問副詞
14 回目(7 月 28 日): 前期考查
15 回目(9 月 8 日): 再考查
成績評価の方法 評価: 試験(期末考查)90%・レポート 0 %・その他 10 %(授業中小試験・授業中の解答状況等) 再評価: 有 (再評価方法「フランス語」としての学年末再試験) ●上記のパーセンテージは「フランス語 a・b」についての評価方法です。「フランス語」は前期は a・b 合わせた考查を行い、これを全体の 50%とし、後期の c25%, d 各 25%と総合して成績を評価します。ただし、平均で 60 点に達していても c が 55 点未満の場合は不合格とします。 ●「フランス語a・b」を総合しての再考查は、9月の授業期間を使って実施予定です。最後の可否判定の時には、本試験の点数を再考查の点数に置き換えて判断しますが、最終評価で本試験の点数に置き換えた評価はしません(例:再考查を含めて 65 で合格だが、本試験の点数で計算して 55 の時は、評価は 60)。
成績評価の基準 「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による
準備学習などについての具体的な指示 予習よりも復習を重視します。指示された演習問題については、自分で教科書の説明や辞書を参照しながら解いて、授業に臨んで下さい。
試験の受験資格 期末考查・再考查・再試験の受験資格: 原則3分の2以上出席
教科書 シェリーとフランス語／服部悦子他: 三修社, フランス語プラン I / 高橋、星埜: 朝日出版社,
参考書 デイコ仏和辞典 / 白水社: 白水社 プチ・ロワイヤル仏和辞典 : 旺文社 ロワイヤル仏和辞典 : 旺文社
他科目との関連 フランス語は a・b・c・d の総合点で 4 単位まとめて評価します。 フランス語 a・b・c は文法を中心にした総合演習で、クラスが指定されます。 フランス語dは作文か会話を自由に選べます。夏休み前に希望調査を行います。
履修上の注意事項 出欠管理システムの記録より、教員がとる出欠を優先させます。
備考
連絡先 nakashima.las@tmd.ac.jp
オフィスアワー 毎週月曜 16:30～18:00 教養部管理研究棟 3 階フランス語研究室

時間割番号	000202				
科目名	フランス語 a				
担当教員	中島 ひかる				
開講時期	前期	対象年次	1		
・曜日・時間: 月曜4限 ・対象学科: 医学科・歯学科 ・科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): 別表3ー1) 国際的に活躍するための語学力を養う 別表3ー4) 外国文化を理解する					
授業の目的、概要等					
フランス語を初めて学ぶ人を対象とし、1年間で基礎的な文法を身につけることを目指します。フランス語は週2回開講されていますが、そのうち前期月曜a、水曜bと、後期水曜cの授業は文法規則の説明と演習が中心になります。後期の d で行われる会話や作文の基礎になるのは文法の知識ですので、フランス語全体の構造がわかるように体系的に説明していきます。ただし、説明を聞いているだけでは語学は身につけません。説明の後、それに関連した演習問題を解いてもらうことで知識の定着をはかりますので、指示された問題については、辞書を引き、問題を解く過程で自らフランス語を書いてみるのが大切です。 前期は文法以外に、聞き取りや会話表現、簡単な作文の練習も取り入れ総合的に学習します。					
授業の到達目標(SB0s)					
1) 基本単語の意味と綴りを身につける。 2) フランス語の文法構造を理解して、基本的な文章の意味がわかるようになる。					
授業計画					
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員
1	4/14	14:50-16:20	11 番教室	第 1 回	中島 ひかる
2	4/21	14:50-16:20	11 番教室	第 2 回	中島 ひかる
3	4/28	14:50-16:20	11 番教室	第 3 回	中島 ひかる
4	5/12	14:50-16:20	11 番教室	第 4 回	中島 ひかる
5	5/19	14:50-16:20	11 番教室	第 5 回	中島 ひかる
6	5/26	14:50-16:20	11 番教室	第 6 回	中島 ひかる
7	6/2	14:50-16:20	11 番教室	第 7 回	中島 ひかる
8	6/9	14:50-16:20	11 番教室	第 8 回	中島 ひかる
9	6/16	14:50-16:20	11 番教室	第 9 回	中島 ひかる
10	6/23	14:50-16:20	11 番教室	第 10 回	中島 ひかる
11	6/30	14:50-16:20	11 番教室	第 11 回	中島 ひかる
12	7/7	14:50-16:20	11 番教室	第 12 回	中島 ひかる
13	7/14	14:50-16:20	11 番教室	第 13 回	中島 ひかる
14	7/28	14:50-16:20	11 番教室	第 14 回	中島 ひかる
15	9/8	14:50-16:20	11 番教室	第 15 回	中島 ひかる
授業方法					
講義と演習による					
授業内容					
前期a・bでは、発音と綴り字の関係を説明した後、冠詞、名詞、形容詞等名詞に関わる基本的要素、動詞の現在形の活用、現在形の否定文・疑問文、命令形といった動詞の現在形に関わる基本的事項を学びます。 原則的に一つの項目に対して、月・水の2回で説明と演習を組み合わせますが、以下の予定はクラスの理解度によって変更の可能性もあります。 1 回目: 授業概要の説明、発音、アルファベ 2 回目: 名詞・冠詞 3 回目: 動詞 être, avoir 4 回目: 第 1 群規則動詞・否定形 5 回目: 疑問形 6 回目: 形容詞					

7 回目: 指示形容詞・所有形容詞
8 回目: 強勢形・ir 型動詞
9 回目: 動詞 aller, venir、縮約形
10 回目: 近接未来・近接過去・命令法
11 回目: 動詞 prendre, faire、使役動詞
12 回目: 非人称構文・疑問形容詞
13 回目: 疑問代名詞・疑問副詞
14 回目(7 月 28 日): 前期考查
15 回目(9 月 8 日): 再考查
成績評価の方法 評価: 試験(期末考查)90%・レポート 0 %・その他 10 %(授業中小試験・授業中の解答状況等) 再評価: 有 (再評価方法「フランス語」としての学年末再試験) ●上記のパーセンテージは「フランス語 a・b」についての評価方法です。「フランス語」は前期は a・b 合わせた考查を行い、これを全体の 50%とし、後期の c25%, d 各 25%と総合して成績を評価します。ただし、平均で 60 点に達していても c が 55 点未満の場合は不合格とします。 ●「フランス語a・b」を総合しての再考查は、9月の授業期間を使って実施予定です。最後の可否判定の時には、本試験の点数を再考查の点数に置き換えて判断しますが、最終評価で本試験の点数に置き換えた評価はしません(例:再考查を含めて 65 で合格だが、本試験の点数で計算して 55 の時は、評価は 60)。
成績評価の基準 「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による
準備学習などについての具体的な指示 予習よりも復習を重視します。指示された演習問題については、自分で教科書の説明や辞書を参照しながら解いて、授業に臨んで下さい。
試験の受験資格 期末考查・再考查・再試験の受験資格: 原則3分の2以上出席
教科書 シェリーとフランス語／服部悦子他: 三修社 フランス語プラン I / 高橋、星埜: 朝日出版社、
参考書 デイコ仏和辞典 / 白水社: 白水社 プチ・ロワイヤル仏和辞典 : 旺文社 ロワイヤル仏和辞典 : 旺文社
他科目との関連 フランス語は a・b・c・d の総合点で 4 単位まとめて評価します。 フランス語 a・b・c は文法を中心にした総合演習で、クラスが指定されます。 フランス語dは作文か会話を自由に選べます。夏休み前に希望調査を行います。
履修上の注意事項 出欠管理システムの記録より、教員がとる出欠を優先させます。
備考
連絡先 nakashima.las@tmd.ac.jp
オフィスアワー 毎週月曜 16:30～18:00 教養部管理研究棟 3 階フランス語研究室

時間割番号	000203				
科目名	フランス語 b				
担当教員	中島 ひかる				
開講時期	前期	対象年次	1		
・曜日・時間:水曜2限 ・対象学科:保健衛生学科・口腔保健学科 ・科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): 別表3ー1)国際的に活躍するための語学力を養う 別表3ー4)外国文化を理解する					
授業の目的、概要等					
フランス語を初めて学ぶ人を対象とし、1年間で基礎的な文法を身につけることを目指します。フランス語は週2回開講されていますが、そのうち前期月曜a、水曜bと、後期水曜cの授業は文法規則の説明と演習が中心になります。後期の d で行われる会話や作文の基礎になるのは文法の知識ですので、フランス語全体の構造がわかるように体系的に説明していきます。ただし、説明を聞いているだけでは語学は身につけません。説明の後、それに関連した演習問題を解いてもらうことで知識の定着をはかりますので、指示された問題については、辞書を引き、問題を解く過程で自らフランス語を書いてみるのが大切です。 前期は文法以外に、聞き取りや会話表現、簡単な作文の練習も取り入れ総合的に学習します。					
授業の到達目標(SB0s)					
1)基本単語の意味と綴りを身につける。 2)フランス語の文法構造を理解して、基本的な文章の意味がわかるようになる。					
授業計画					
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員
1	4/16	10:50-12:20	11 番教室	第 1 回	中島 ひかる
2	4/23	10:50-12:20	11 番教室	第 2 回	中島 ひかる
3	4/30	10:50-12:20	11 番教室	第 3 回	中島 ひかる
4	5/7	10:50-12:20	11 番教室	第 4 回	中島 ひかる
5	5/14	10:50-12:20	11 番教室	第 5 回	中島 ひかる
6	5/21	10:50-12:20	11 番教室	第 6 回	中島 ひかる
7	5/28	10:50-12:20	11 番教室	第 7 回	中島 ひかる
8	6/4	10:50-12:20	11 番教室	第 8 回	中島 ひかる
9	6/11	10:50-12:20	11 番教室	第 9 回	中島 ひかる
10	6/18	10:50-12:20	11 番教室	第 10 回	中島 ひかる
11	6/25	10:50-12:20	11 番教室	第 11 回	中島 ひかる
12	7/2	10:50-12:20	11 番教室	第 12 回	中島 ひかる
13	7/9	10:50-12:20	11 番教室	第 13 回	中島 ひかる
14	7/16	10:50-12:20	11 番教室	第 14 回	中島 ひかる
15	7/23	10:50-12:20	11 番教室	第 15 回	中島 ひかる
授業方法					
講義と演習による					
授業内容					
前期a・bでは、発音と綴り字の関係を説明した後、冠詞、名詞、形容詞等名詞に関わる基本的要素、動詞の現在形の活用、現在形の否定文・疑問文、命令形といった動詞の現在形に関わる基本的事項を学びます。 原則的に一つの項目に対して、月・水の2回で説明と演習を組み合わせますが、以下の予定はクラスの理解度によって変更の可能性もあります。 1 回目:綴り字と発音、簡単な挨拶・よく使う表現 2 回目:名詞・冠詞 3 回目:動詞 être, avoir 4 回目:第 1 群規則動詞・否定形 5 回目:疑問形 6 回目:形容詞					

7 回目: 指示形容詞・所有形容詞
8 回目: 強勢形・ir 型動詞
9 回目: 動詞 aller, venir、縮約形
10 回目: 近接未来・近接過去・命令法
11 回目: 動詞 prendre, faire、使役動詞
12 回目: 非人称構文・疑問形容詞
13 回目: 疑問代名詞・疑問副詞
14 回目: 動詞 vouloir, pouvoir, devoir
15 回目: 動詞 vouloir, pouvoir, devoir
成績評価の方法 評価: 試験(期末考査)90%・レポート 0 %・その他 10 %(授業中小試験・授業中の解答状況等) 再評価: 有 (再評価方法「フランス語」としての学年末再試験) ●上記のパーセンテージは「フランス語 a・b」についての評価方法です。「フランス語」は前期は a・b 合わせた考査を行い、これを全体の 50%とし、後期の c25%, d 各 25%と総合して成績を評価します。ただし、平均で 60 点に達していても c が 55 点未満の場合は不合格とします。 ●「フランス語a・b」を総合しての再考査は、9月の授業期間を使って実施予定です。最後の合否判定の時には、本試験の点数を再考査の点数に置き換えて判断しますが、最終評価で本試験の点数に置き換えた評価はしません(例:再考査を含めて 65 で合格だが、本試験の点数で計算して 55 の時は、評価は 60)。
成績評価の基準 「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による
準備学習などについての具体的な指示 予習よりも復習を重視します。指示された演習問題については、自分で教科書の説明や辞書を参照しながら解いて、授業に臨んで下さい。
試験の受験資格 期末考査・再考査・再試験の受験資格: 原則3分の2以上出席
教科書 シェリーとフランス語／服部悦子他: 三修社, フランス語プラン I /高橋、星埜: 朝日出版社,
参考書 デイコ仏和辞典 /白水社: 白水社 プチ・ロワイヤル仏和辞典 : 旺文社 ロワイヤル仏和辞典 : 旺文社
他科目との関連 フランス語は a・b・c・dの総合点で 4 単位まとめて評価します。 フランス語 a・b・c は文法を中心にした総合演習で、クラスが指定されます。 フランス語dは作文か会話を自由に選べます。夏休み前に希望調査を行います。
履修上の注意事項 出欠管理システムの記録より、教員がとる出欠を優先させます。
備考
連絡先 nakashima.las@tmd.ac.jp
オフィスアワー 毎週月曜 16:30～18:00 教養部管理研究棟 3 階フランス語研究室

時間割番号	000205																																																																																																		
科目名	フランス語 b																																																																																																		
担当教員	中島 ひかる																																																																																																		
開講時期	前期	対象年次	1																																																																																																
・曜日・時間:水曜3限 ・対象学科:医学科・歯学科 ・科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): 別表3ー1)国際的に活躍するための語学力を養う 別表3ー4)外国文化を理解する																																																																																																			
授業の目的、概要等 フランス語を初めて学ぶ人を対象とし、1年間で基礎的な文法を身につけることを目指します。フランス語は週2回開講されていますが、そのうち前期月曜a、水曜bと、後期水曜cの授業は文法規則の説明と演習が中心になります。後期の d で行われる会話や作文の基礎になるのは文法の知識ですので、フランス語全体の構造がわかるように体系的に説明していきます。ただし、説明を聞いているだけでは語学は身につけません。説明の後、それに関連した演習問題を解いてもらうことで知識の定着をはかりますので、指示された問題については、辞書を引き、問題を解く過程で自らフランス語を書いてみるのが大切です。 前期は文法以外に、聞き取りや会話表現、簡単な作文の練習も取り入れ総合的に学習します。																																																																																																			
授業の到達目標(SB0s) 1)基本単語の意味と綴りを身につける。 2)フランス語の文法構造を理解して、基本的な文章の意味がわかるようになる。																																																																																																			
授業計画 <table><tr><td>回</td><td>日付</td><td>時刻</td><td>講義室</td><td>授業題目</td><td>担当教員</td></tr><tr><td>1</td><td>4/16</td><td>13:10-14:40</td><td>11 番教室</td><td>第 1 回</td><td>中島 ひかる</td></tr><tr><td>2</td><td>4/23</td><td>13:10-14:40</td><td>11 番教室</td><td>第 2 回</td><td>中島 ひかる</td></tr><tr><td>3</td><td>4/30</td><td>13:10-14:40</td><td>11 番教室</td><td>第 3 回</td><td>中島 ひかる</td></tr><tr><td>4</td><td>5/7</td><td>13:10-14:40</td><td>11 番教室</td><td>第 4 回</td><td>中島 ひかる</td></tr><tr><td>5</td><td>5/14</td><td>13:10-14:40</td><td>11 番教室</td><td>第 5 回</td><td>中島 ひかる</td></tr><tr><td>6</td><td>5/21</td><td>13:10-14:40</td><td>11 番教室</td><td>第 6 回</td><td>中島 ひかる</td></tr><tr><td>7</td><td>5/28</td><td>13:10-14:40</td><td>11 番教室</td><td>第 7 回</td><td>中島 ひかる</td></tr><tr><td>8</td><td>6/4</td><td>13:10-14:40</td><td>11 番教室</td><td>第 8 回</td><td>中島 ひかる</td></tr><tr><td>9</td><td>6/11</td><td>13:10-14:40</td><td>11 番教室</td><td>第 9 回</td><td>中島 ひかる</td></tr><tr><td>10</td><td>6/18</td><td>13:10-14:40</td><td>11 番教室</td><td>第 10 回</td><td>中島 ひかる</td></tr><tr><td>11</td><td>6/25</td><td>13:10-14:40</td><td>11 番教室</td><td>第 11 回</td><td>中島 ひかる</td></tr><tr><td>12</td><td>7/2</td><td>13:10-14:40</td><td>11 番教室</td><td>第 12 回</td><td>中島 ひかる</td></tr><tr><td>13</td><td>7/9</td><td>13:10-14:40</td><td>11 番教室</td><td>第 13 回</td><td>中島 ひかる</td></tr><tr><td>14</td><td>7/16</td><td>13:10-14:40</td><td>11 番教室</td><td>第 14 回</td><td>中島 ひかる</td></tr><tr><td>15</td><td>7/23</td><td>13:10-14:40</td><td>11 番教室</td><td>第 15 回</td><td>中島 ひかる</td></tr></table>				回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員	1	4/16	13:10-14:40	11 番教室	第 1 回	中島 ひかる	2	4/23	13:10-14:40	11 番教室	第 2 回	中島 ひかる	3	4/30	13:10-14:40	11 番教室	第 3 回	中島 ひかる	4	5/7	13:10-14:40	11 番教室	第 4 回	中島 ひかる	5	5/14	13:10-14:40	11 番教室	第 5 回	中島 ひかる	6	5/21	13:10-14:40	11 番教室	第 6 回	中島 ひかる	7	5/28	13:10-14:40	11 番教室	第 7 回	中島 ひかる	8	6/4	13:10-14:40	11 番教室	第 8 回	中島 ひかる	9	6/11	13:10-14:40	11 番教室	第 9 回	中島 ひかる	10	6/18	13:10-14:40	11 番教室	第 10 回	中島 ひかる	11	6/25	13:10-14:40	11 番教室	第 11 回	中島 ひかる	12	7/2	13:10-14:40	11 番教室	第 12 回	中島 ひかる	13	7/9	13:10-14:40	11 番教室	第 13 回	中島 ひかる	14	7/16	13:10-14:40	11 番教室	第 14 回	中島 ひかる	15	7/23	13:10-14:40	11 番教室	第 15 回	中島 ひかる
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員																																																																																														
1	4/16	13:10-14:40	11 番教室	第 1 回	中島 ひかる																																																																																														
2	4/23	13:10-14:40	11 番教室	第 2 回	中島 ひかる																																																																																														
3	4/30	13:10-14:40	11 番教室	第 3 回	中島 ひかる																																																																																														
4	5/7	13:10-14:40	11 番教室	第 4 回	中島 ひかる																																																																																														
5	5/14	13:10-14:40	11 番教室	第 5 回	中島 ひかる																																																																																														
6	5/21	13:10-14:40	11 番教室	第 6 回	中島 ひかる																																																																																														
7	5/28	13:10-14:40	11 番教室	第 7 回	中島 ひかる																																																																																														
8	6/4	13:10-14:40	11 番教室	第 8 回	中島 ひかる																																																																																														
9	6/11	13:10-14:40	11 番教室	第 9 回	中島 ひかる																																																																																														
10	6/18	13:10-14:40	11 番教室	第 10 回	中島 ひかる																																																																																														
11	6/25	13:10-14:40	11 番教室	第 11 回	中島 ひかる																																																																																														
12	7/2	13:10-14:40	11 番教室	第 12 回	中島 ひかる																																																																																														
13	7/9	13:10-14:40	11 番教室	第 13 回	中島 ひかる																																																																																														
14	7/16	13:10-14:40	11 番教室	第 14 回	中島 ひかる																																																																																														
15	7/23	13:10-14:40	11 番教室	第 15 回	中島 ひかる																																																																																														
授業方法 講義と演習による																																																																																																			
授業内容 前期a・bでは、発音と綴り字の関係を説明した後、冠詞、名詞、形容詞等名詞に関わる基本的要素、動詞の現在形の活用、現在形の否定文・疑問文、命令形といった動詞の現在形に関わる基本的事項を学びます。 原則的に一つの項目に対して、月・水の2回で説明と演習を組み合わせますが、以下の予定はクラスの理解度によって変更の可能性もあります。 1 回目:綴り字と発音、簡単な挨拶・よく使う表現 2 回目:名詞・冠詞 3 回目:動詞 être, avoir 4 回目:第 1 群規則動詞・否定形																																																																																																			

5 回目: 疑問形
6 回目: 形容詞
7 回目: 指示形容詞・所有形容詞
8 回目: 強勢形・ir 型動詞
9 回目: 動詞 aller, venir, 縮約形
10 回目: 近接未来・近接過去・命令法
11 回目: 動詞 prendre, faire, 使役動詞
12 回目: 非人称構文・疑問形容詞
13 回目: 疑問代名詞・疑問副詞
14 回目: 動詞 vouloir, pouvoir, devoir
15 回目: 動詞 vouloir, pouvoir, devoir
成績評価の方法 評価: 試験(期末考査)90%・レポート 0 %・その他 10 % (授業中小試験・授業中の解答状況等) 再評価: 有 (再評価方法「フランス語」としての学年末再試験) ●上記のパーセンテージは「フランス語 a・b」についての評価方法です。「フランス語」は前期は a・b 合わせた考査を行い、これを全体の 50%とし、後期の c25%, d 各 25%と総合して成績を評価します。ただし、平均で 60 点に達していても c が 55 点未満の場合は不合格とします。 ●「フランス語 a・b」を総合しての再考査は、9 月の授業期間を使って実施予定です。最後の可否判定の時には、本試験の点数を再考査の点数に置き換えて判断しますが、最終評価で本試験の点数に置き換えた評価はしません(例: 再考査を含めて 65 で合格だが、本試験の点数で計算して 55 の時は、評価は 60)。
成績評価の基準 「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による
準備学習などについての具体的な指示 予習よりも復習を重視します。指示された演習問題については、自分で教科書の説明や辞書を参照しながら解いて、授業に臨んで下さい。
試験の受験資格 期末考査・再考査・再試験の受験資格: 原則3分の2以上出席
教科書 シェリーとフランス語／服部悦子他: 三修社, フランス語プラン I / 高橋、星埜: 朝日出版社,
参考書 デイコ仏和辞典 / 白水社: 白水社 プチ・ロワイヤル仏和辞典 : 旺文社 ロワイヤル仏和辞典 : 旺文社
他科目との関連 フランス語は a・b・c・d の総合点で 4 単位まとめて評価します。 フランス語 a・b・c は文法を中心にした総合演習で、クラスが指定されます。 フランス語 d は作文か会話を自由に選べます。夏休み前に希望調査を行います。
履修上の注意事項 出欠管理システムの記録より、教員がとる出欠を優先させます。
備考
連絡先 nakashima.las@tmd.ac.jp
オフィスアワー 毎週月曜 16:30～18:00 教養部管理研究棟 3 階フランス語研究室

時間割番号	000206				
科目名	フランス語 c				
担当教員	満島 直子, 中島 ひかる				
開講時期	後期	対象年次	1		
・曜日・時間:水曜2限 ・対象学科:保健衛生学科・口腔保健学科 ・科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): 別表3－1)国際的に活躍するための語学力を養う 別表3－4)外国文化を理解する					
授業の目的、概要等 フランス語を初めて学ぶ人を対象とし、1 年間で基礎的な文法を身につけることを目指します。フランス語は週 2 回開講されていますが、そのうち前期月曜a、水曜bと、後期水曜cの授業は文法規則の説明と演習が中心になります。後期の d で行われる会話や作文の基礎になるのは文法の知識ですので、フランス語全体の構造がわかるように体系的に説明していきます。ただし、説明を聞いているだけでは語学は身につけません。説明の後、それに関連した演習問題を解いてもらうことで知識の定着をはかりますので、指示された問題については、辞書を引き、問題を解く過程で自らフランス語を書いてみるのが大切です。 後期のcではフランス語の様々な時制や法、関係代名詞、代名動詞の学習が中心になります。					
授業の到達目標(SBOs) 1)基本単語の意味と綴りを身につける。 2)フランス語の文法構造を理解して、基本的な文章の意味がわかるようになる。					
授業計画					
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員
1	10/1	10:50-12:20	6 番教室	第 1 回	満島 直子
2	10/8	10:50-12:20	6 番教室	第 2 回	満島 直子
3	10/15	10:50-12:20	6 番教室	第 3 回	満島 直子
4	10/22	10:50-12:20	6 番教室	第 4 回	満島 直子
5	10/29	10:50-12:20	6 番教室	第 5 回	満島 直子
6	11/5	10:50-12:20	6 番教室	第 6 回	満島 直子
7	11/12	10:50-12:20	6 番教室	第 7 回	満島 直子
8	11/19	10:50-12:20	6 番教室	第 8 回	満島 直子
9	11/26	10:50-12:20	6 番教室	第 9 回	満島 直子
10	12/3	10:50-12:20	6 番教室	第 10 回	満島 直子
11	12/10	10:50-12:20	6 番教室	第 11 回	満島 直子
12	12/17	10:50-12:20	6 番教室	第 12 回	満島 直子
13	1/7	10:50-12:20	6 番教室	第 13 回	満島 直子
14	1/14	10:50-12:20	6 番教室	第 14 回	満島 直子
15	1/21	10:50-12:20	6 番教室	第 15 回	満島 直子
授業方法 講義と演習による					
授業内容 後期cでは、前期a・bの内容を引き継ぎ、代名詞や代名動詞、関係代名詞を学習するほか、様々な時制や法を学んでいきます。 以下の予定は変更の可能性もあります。 1 回目:補語人称代名詞1 2 回目:補語人称代名詞2 3 回目:比較・現在分詞・ジェロンディフ 4 回目:中性代名詞、動詞 savoir, connaître 5 回目:複合過去1 6 回目:複合過去2 7 回目:関係代名詞1 8 回目:指示代名詞・受動態・強調構文					

9 回目:代名動詞 10 回目:半過去・大過去 11 回目:単純未来・前未来 12 回目:関係代名詞2、疑問代名詞、所有代名詞 13 回目:条件法、話法 14 回目:接続法 15 回目:フランス語c 考査
成績評価の方法 評価:試験(期末考査)90%・レポート 0 %・その他 10 %(授業中小試験・授業中の解答状況等) 再評価:有 (再評価方法「フランス語」としての学年末再試験) ●上記のパーセンテージは「フランス語c」についての評価方法です。「フランス語」は前期は a・b 合わせて 50%とし、後期の c25%, d 各 25%と総合して成績を評価します。ただし、平均で 60 点に達していても c が 55 点未満の場合は不合格とします。 ●「フランス語c」のみの再考査は行いません。
成績評価の基準 「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による
準備学習などについての具体的な指示 予習よりも復習を重視します。指示された演習問題については、自分で教科書の説明や辞書を参照しながら解いて、授業に臨んで下さい。
試験の受験資格 期末考査・再考査・再試験の受験資格:原則3分の2以上出席
教科書 シェリーとフランス語／服部悦子他:三修社、 フランス語プラン I／高橋、星埜:朝日出版社、
参考書 ディコ仏和辞典／白水社:白水社 プチ・ロワイヤル仏和辞典:旺文社 ロワイヤル仏和辞典:旺文社
他科目との関連 フランス語はa・b・c・dの総合点で4単位まとめて評価します。フランス語cは、医・歯、保健・口腔それぞれのクラスを、前期の理解度によってさらに2クラスずつに分けます。フランス語α(中島)、フランス語c(満島)どちらのクラスで履修するかは、9月に指示します。
履修上の注意事項 出欠管理システムの記録より、教員がとる出欠を優先させます。
備考
連絡先 満島 直子:教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。 中島 ひかる:nakashima.las@tmd.ac.jp
オフィスアワー 満島 直子:教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。 中島 ひかる:毎週月曜 16:30～18:00 教養部管理研究棟3階フランス語研究室

時間割番号	000207																																																																																																		
科目名	フランス語 c																																																																																																		
担当教員	中島 ひかる																																																																																																		
開講時期	後期	対象年次	1																																																																																																
・曜日・時間:水曜2限 ・対象学科:保健衛生学科・口腔保健学科 ・科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): 別表3ー1)国際的に活躍するための語学力を養う 別表3ー4)外国文化を理解する																																																																																																			
授業の目的、概要等 フランス語を初めて学ぶ人を対象とし、1年間で基礎的な文法を身につけることを目指します。フランス語は週2回開講されていますが、そのうち前期月曜a、水曜bと、後期水曜cの授業は文法規則の説明と演習が中心になります。後期の d で行われる会話や作文の基礎になるのは文法の知識ですので、フランス語全体の構造がわかるように体系的に説明していきます。ただし、説明を聞いているだけでは語学は身につけません。説明の後、それに関連した演習問題を解いてもらうことで知識の定着をはかりますので、指示された問題については、辞書を引き、問題を解く過程で自らフランス語を書いてみるのが大切です。 後期のcではフランス語の様々な時制や法、関係代名詞、代名動詞の学習が中心になります。																																																																																																			
授業の到達目標(SB0s) 1)基本単語の意味と綴りを身につける。 2)フランス語の文法構造を理解して、基本的な文章の意味がわかるようになる。																																																																																																			
授業計画 <table><tr><td>回</td><td>日付</td><td>時刻</td><td>講義室</td><td>授業題目</td><td>担当教員</td></tr><tr><td>1</td><td>10/1</td><td>10:50-12:20</td><td>12 番教室</td><td>第 1 回</td><td>中島 ひかる</td></tr><tr><td>2</td><td>10/8</td><td>10:50-12:20</td><td>12 番教室</td><td>第 2 回</td><td>中島 ひかる</td></tr><tr><td>3</td><td>10/15</td><td>10:50-12:20</td><td>12 番教室</td><td>第 3 回</td><td>中島 ひかる</td></tr><tr><td>4</td><td>10/22</td><td>10:50-12:20</td><td>12 番教室</td><td>第 4 回</td><td>中島 ひかる</td></tr><tr><td>5</td><td>10/29</td><td>10:50-12:20</td><td>12 番教室</td><td>第 5 回</td><td>中島 ひかる</td></tr><tr><td>6</td><td>11/5</td><td>10:50-12:20</td><td>12 番教室</td><td>第 6 回</td><td>中島 ひかる</td></tr><tr><td>7</td><td>11/12</td><td>10:50-12:20</td><td>12 番教室</td><td>第 7 回</td><td>中島 ひかる</td></tr><tr><td>8</td><td>11/19</td><td>10:50-12:20</td><td>12 番教室</td><td>第 8 回</td><td>中島 ひかる</td></tr><tr><td>9</td><td>11/26</td><td>10:50-12:20</td><td>12 番教室</td><td>第 9 回</td><td>中島 ひかる</td></tr><tr><td>10</td><td>12/3</td><td>10:50-12:20</td><td>12 番教室</td><td>第 10 回</td><td>中島 ひかる</td></tr><tr><td>11</td><td>12/10</td><td>10:50-12:20</td><td>12 番教室</td><td>第 11 回</td><td>中島 ひかる</td></tr><tr><td>12</td><td>12/17</td><td>10:50-12:20</td><td>12 番教室</td><td>第 12 回</td><td>中島 ひかる</td></tr><tr><td>13</td><td>1/7</td><td>10:50-12:20</td><td>12 番教室</td><td>第 13 回</td><td>中島 ひかる</td></tr><tr><td>14</td><td>1/14</td><td>10:50-12:20</td><td>12 番教室</td><td>第 14 回</td><td>中島 ひかる</td></tr><tr><td>15</td><td>1/21</td><td>10:50-12:20</td><td>12 番教室</td><td>第 15 回</td><td>中島 ひかる</td></tr></table>				回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員	1	10/1	10:50-12:20	12 番教室	第 1 回	中島 ひかる	2	10/8	10:50-12:20	12 番教室	第 2 回	中島 ひかる	3	10/15	10:50-12:20	12 番教室	第 3 回	中島 ひかる	4	10/22	10:50-12:20	12 番教室	第 4 回	中島 ひかる	5	10/29	10:50-12:20	12 番教室	第 5 回	中島 ひかる	6	11/5	10:50-12:20	12 番教室	第 6 回	中島 ひかる	7	11/12	10:50-12:20	12 番教室	第 7 回	中島 ひかる	8	11/19	10:50-12:20	12 番教室	第 8 回	中島 ひかる	9	11/26	10:50-12:20	12 番教室	第 9 回	中島 ひかる	10	12/3	10:50-12:20	12 番教室	第 10 回	中島 ひかる	11	12/10	10:50-12:20	12 番教室	第 11 回	中島 ひかる	12	12/17	10:50-12:20	12 番教室	第 12 回	中島 ひかる	13	1/7	10:50-12:20	12 番教室	第 13 回	中島 ひかる	14	1/14	10:50-12:20	12 番教室	第 14 回	中島 ひかる	15	1/21	10:50-12:20	12 番教室	第 15 回	中島 ひかる
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員																																																																																														
1	10/1	10:50-12:20	12 番教室	第 1 回	中島 ひかる																																																																																														
2	10/8	10:50-12:20	12 番教室	第 2 回	中島 ひかる																																																																																														
3	10/15	10:50-12:20	12 番教室	第 3 回	中島 ひかる																																																																																														
4	10/22	10:50-12:20	12 番教室	第 4 回	中島 ひかる																																																																																														
5	10/29	10:50-12:20	12 番教室	第 5 回	中島 ひかる																																																																																														
6	11/5	10:50-12:20	12 番教室	第 6 回	中島 ひかる																																																																																														
7	11/12	10:50-12:20	12 番教室	第 7 回	中島 ひかる																																																																																														
8	11/19	10:50-12:20	12 番教室	第 8 回	中島 ひかる																																																																																														
9	11/26	10:50-12:20	12 番教室	第 9 回	中島 ひかる																																																																																														
10	12/3	10:50-12:20	12 番教室	第 10 回	中島 ひかる																																																																																														
11	12/10	10:50-12:20	12 番教室	第 11 回	中島 ひかる																																																																																														
12	12/17	10:50-12:20	12 番教室	第 12 回	中島 ひかる																																																																																														
13	1/7	10:50-12:20	12 番教室	第 13 回	中島 ひかる																																																																																														
14	1/14	10:50-12:20	12 番教室	第 14 回	中島 ひかる																																																																																														
15	1/21	10:50-12:20	12 番教室	第 15 回	中島 ひかる																																																																																														
授業方法 講義と演習による																																																																																																			
授業内容 後期cでは、前期a・bの内容を引き継ぎ、代名詞や代名動詞、関係代名詞を学習するほか、様々な時制や法を学んでいきます。 以下の予定は変更の可能性もあります。 1 回目:補語人称代名詞1 2 回目:補語人称代名詞2 3 回目:比較・現在分詞・ジェロンディフ 4 回目:中性代名詞、動詞 savoir, connaître 5 回目:複合過去1 6 回目:複合過去2 7 回目:関係代名詞1 8 回目:指示代名詞・受動態・強調構文																																																																																																			

9 回目:代名動詞 10 回目:半過去・大過去 11 回目:単純未来・前未来 12 回目:関係代名詞2、疑問代名詞、所有代名詞 13 回目:条件法、話法 14 回目:接続法 15 回目:フランス語c 考査
成績評価の方法 評価:試験(期末考査)90%・レポート0 %・その他 10 %(授業中小試験・授業中の解答状況等) 再評価:有 (再評価方法「フランス語」としての学年末再試験) ●上記のパーセンテージは「フランス語c」についての評価方法です。「フランス語」は前期は a・b 合わせて 50%とし、後期の c25%, d 各 25%と総合して成績を評価します。ただし、平均で 60 点に達していても c が 55 点未満の場合は不合格とします。 ●「フランス語c」のみの再考査は行いません。
成績評価の基準 「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による
準備学習などについての具体的な指示 予習よりも復習を重視します。指示された演習問題については、自分で教科書の説明や辞書を参照しながら解いて、授業に臨んで下さい。
試験の受験資格 期末考査・再考査・再試験の受験資格：原則3分の2以上出席
教科書 シェリーとフランス語／服部悦子他:三修社、 フランス語プラン I／高橋、星埜:朝日出版社、
参考書 ディコ仏和辞典／白水社:白水社 プチ・ロワイヤル仏和辞典：旺文社 ロワイヤル仏和辞典：旺文社
他科目との関連 フランス語はa・b・c・dの総合点で4単位まとめて評価します。フランス語cは、医・歯、保健・口腔それぞれのクラスを、前期の理解度によってさらに2クラスずつに分けます。フランス語d(中島)、フランス語c(満島)どちらのクラスで履修するかは、9月に指示します。
履修上の注意事項 出欠管理システムの記録より、教員がとる出欠を優先させます。
備考
連絡先 nakashima.las@tmd.ac.jp
オフィスアワー 毎週月曜 16:30～18:00 教養部管理研究棟3階フランス語研究室

時間割番号	000208																																																																																																		
科目名	フランス語 c																																																																																																		
担当教員	満島 直子, 中島 ひかる																																																																																																		
開講時期	後期	対象年次	1																																																																																																
・曜日・時間:水曜3限 ・対象学科:医学科・歯学科 ・科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): 別表3－1)国際的に活躍するための語学力を養う 別表3－4)外国文化を理解する																																																																																																			
授業の目的、概要等 フランス語を初めて学ぶ人を対象とし、1年間で基礎的な文法を身につけることを目指します。フランス語は週2回開講されていますが、そのうち前期月曜a、水曜bと、後期水曜cの授業は文法規則の説明と演習が中心になります。後期の d で行われる会話や作文の基礎になるのは文法の知識ですので、フランス語全体の構造がわかるように体系的に説明していきます。ただし、説明を聞いているだけでは語学は身につけません。説明の後、それに関連した演習問題を解いてもらうことで知識の定着をはかりますので、指示された問題については、辞書を引き、問題を解く過程で自らフランス語を書いてみる大切です。 後期のcではフランス語の様々な時制や法、関係代名詞、代名動詞の学習が中心になります。																																																																																																			
授業の到達目標(SB0s) 1)基本単語の意味と綴りを身につける。 2)フランス語の文法構造を理解して、基本的な文章の意味がわかるようになる。																																																																																																			
授業計画 <table><tr><td>回</td><td>日付</td><td>時刻</td><td>講義室</td><td>授業題目</td><td>担当教員</td></tr><tr><td>1</td><td>10/1</td><td>13:10-14:40</td><td>2 番教室</td><td>第 1 回</td><td>満島 直子</td></tr><tr><td>2</td><td>10/8</td><td>13:10-14:40</td><td>2 番教室</td><td>第 2 回</td><td>満島 直子</td></tr><tr><td>3</td><td>10/15</td><td>13:10-14:40</td><td>2 番教室</td><td>第 3 回</td><td>満島 直子</td></tr><tr><td>4</td><td>10/22</td><td>13:10-14:40</td><td>2 番教室</td><td>第 4 回</td><td>満島 直子</td></tr><tr><td>5</td><td>10/29</td><td>13:10-14:40</td><td>2 番教室</td><td>第 5 回</td><td>満島 直子</td></tr><tr><td>6</td><td>11/5</td><td>13:10-14:40</td><td>2 番教室</td><td>第 6 回</td><td>満島 直子</td></tr><tr><td>7</td><td>11/12</td><td>13:10-14:40</td><td>2 番教室</td><td>第 7 回</td><td>満島 直子</td></tr><tr><td>8</td><td>11/19</td><td>13:10-14:40</td><td>2 番教室</td><td>第 8 回</td><td>満島 直子</td></tr><tr><td>9</td><td>11/26</td><td>13:10-14:40</td><td>2 番教室</td><td>第 9 回</td><td>満島 直子</td></tr><tr><td>10</td><td>12/3</td><td>13:10-14:40</td><td>2 番教室</td><td>第 10 回</td><td>満島 直子</td></tr><tr><td>11</td><td>12/10</td><td>13:10-14:40</td><td>2 番教室</td><td>第 11 回</td><td>満島 直子</td></tr><tr><td>12</td><td>12/17</td><td>13:10-14:40</td><td>2 番教室</td><td>第 12 回</td><td>満島 直子</td></tr><tr><td>13</td><td>1/7</td><td>13:10-14:40</td><td>2 番教室</td><td>第 13 回</td><td>満島 直子</td></tr><tr><td>14</td><td>1/14</td><td>13:10-14:40</td><td>2 番教室</td><td>第 14 回</td><td>満島 直子</td></tr><tr><td>15</td><td>1/21</td><td>13:10-14:40</td><td>2 番教室</td><td>第 15 回</td><td>満島 直子</td></tr></table>				回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員	1	10/1	13:10-14:40	2 番教室	第 1 回	満島 直子	2	10/8	13:10-14:40	2 番教室	第 2 回	満島 直子	3	10/15	13:10-14:40	2 番教室	第 3 回	満島 直子	4	10/22	13:10-14:40	2 番教室	第 4 回	満島 直子	5	10/29	13:10-14:40	2 番教室	第 5 回	満島 直子	6	11/5	13:10-14:40	2 番教室	第 6 回	満島 直子	7	11/12	13:10-14:40	2 番教室	第 7 回	満島 直子	8	11/19	13:10-14:40	2 番教室	第 8 回	満島 直子	9	11/26	13:10-14:40	2 番教室	第 9 回	満島 直子	10	12/3	13:10-14:40	2 番教室	第 10 回	満島 直子	11	12/10	13:10-14:40	2 番教室	第 11 回	満島 直子	12	12/17	13:10-14:40	2 番教室	第 12 回	満島 直子	13	1/7	13:10-14:40	2 番教室	第 13 回	満島 直子	14	1/14	13:10-14:40	2 番教室	第 14 回	満島 直子	15	1/21	13:10-14:40	2 番教室	第 15 回	満島 直子
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員																																																																																														
1	10/1	13:10-14:40	2 番教室	第 1 回	満島 直子																																																																																														
2	10/8	13:10-14:40	2 番教室	第 2 回	満島 直子																																																																																														
3	10/15	13:10-14:40	2 番教室	第 3 回	満島 直子																																																																																														
4	10/22	13:10-14:40	2 番教室	第 4 回	満島 直子																																																																																														
5	10/29	13:10-14:40	2 番教室	第 5 回	満島 直子																																																																																														
6	11/5	13:10-14:40	2 番教室	第 6 回	満島 直子																																																																																														
7	11/12	13:10-14:40	2 番教室	第 7 回	満島 直子																																																																																														
8	11/19	13:10-14:40	2 番教室	第 8 回	満島 直子																																																																																														
9	11/26	13:10-14:40	2 番教室	第 9 回	満島 直子																																																																																														
10	12/3	13:10-14:40	2 番教室	第 10 回	満島 直子																																																																																														
11	12/10	13:10-14:40	2 番教室	第 11 回	満島 直子																																																																																														
12	12/17	13:10-14:40	2 番教室	第 12 回	満島 直子																																																																																														
13	1/7	13:10-14:40	2 番教室	第 13 回	満島 直子																																																																																														
14	1/14	13:10-14:40	2 番教室	第 14 回	満島 直子																																																																																														
15	1/21	13:10-14:40	2 番教室	第 15 回	満島 直子																																																																																														
授業方法 講義と演習による																																																																																																			
授業内容 後期cでは、前期abの内容を引き継ぎ、代名詞や代名動詞、関係代名詞を学習するほか、様々な時制や法を学んでいきます。 以下の予定は変更の可能性もあります。 1 回目:補語人称代名詞1 2 回目:補語人称代名詞2 3 回目:比較・現在分詞・ジェロンディフ 4 回目:中性代名詞、動詞 savoir, connaître 5 回目:複合過去1 6 回目:複合過去2 7 回目:関係代名詞1																																																																																																			

8 回目: 指示代名詞・受動態・強調構文
9 回目: 代名動詞
10 回目: 半過去・大過去
11 回目: 単純未来・前未来
12 回目: 関係代名詞2、疑問代名詞、所有代名詞
13 回目: 条件法、話法
14 回目: 接続法
15 回目: フランス語c 考査
成績評価の方法 評価: 試験(期末考査)90%・レポート 0 %・その他 10 % (授業中小試験・授業中の解答状況等) 再評価: 有 (再評価方法「フランス語」としての学年末再試験) ●上記のパーセンテージは「フランス語c」についての評価方法です。「フランス語」は前期は a・b 合わせて 50%とし、後期の c25%, d 各 25%と総合して成績を評価します。ただし、平均で 60 点に達していても c が 55 点未満の場合は不合格とします。 ●「フランス語c」のみの再考査は行いません。
成績評価の基準 「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による
準備学習などについての具体的な指示 予習よりも復習を重視します。指示された演習問題については、自分で教科書の説明や辞書を参照しながら解いて、授業に臨んで下さい。
試験の受験資格 期末考査・再考査・再試験の受験資格: 原則3分の2以上出席
教科書 シェリーとフランス語／服部悦子他: 三修社, フランス語プラン I／高橋、星埜: 朝日出版社,
参考書 デイコ仏和辞典／白水社: 白水社 プチ・ロワイヤル仏和辞典: 旺文社 ロワイヤル仏和辞典: 旺文社
他科目との関連 フランス語は a・b・c・d の総合点で 4 単位まとめて評価します。フランス語 c は、医・歯、保健・口腔それぞれのクラスを、前期の理解度によってさらに 2 クラスずつに分けます。フランス語 c (中島)、フランス語 c (満島) どちらのクラスで履修するかは、9 月に指示します。
履修上の注意事項 出欠管理システムの記録より、教員がとる出欠を優先させます。
備考
連絡先 満島 直子: 教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。 中島 ひかる: nakashima.las@tmd.ac.jp
オフィスアワー 満島 直子: 教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。 中島 ひかる: 毎週月曜 16:30～18:00 教養部管理研究棟 3 階フランス語研究室

時間割番号	000209				
科目名	フランス語 c				
担当教員	中島 ひかる				
開講時期	後期	対象年次	1		
・曜日・時間:水曜3限 ・対象学科:医学科・歯学科 ・科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): 別表3-1)国際的に活躍するための語学力を養う 別表3-4)外国文化を理解する					
授業の目的、概要等					
フランス語を初めて学ぶ人を対象とし、1年間で基礎的な文法を身につけることを目指します。フランス語は週2回開講されていますが、そのうち前期月曜a、水曜bと、後期水曜cの授業は文法規則の説明と演習が中心になります。後期の d で行われる会話や作文の基礎になるのは文法の知識ですので、フランス語全体の構造がわかるように体系的に説明していきます。ただし、説明を聞いているだけでは語学は身につけません。説明の後、それに関連した演習問題を解いてもらうことで知識の定着をはかりますので、指示された問題については、辞書を引き、問題を解く過程で自らフランス語を書いてみるのが大切です。 後期のcではフランス語の様々な時制や法、関係代名詞、代名動詞の学習が中心になります。					
授業の到達目標(SB0s)					
1)基本単語の意味と綴りを身につける。 2)フランス語の文法構造を理解して、基本的な文章の意味がわかるようになる。					
授業計画					
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員
1	10/1	13:10-14:40	11 番教室	第 1 回	中島 ひかる
2	10/8	13:10-14:40	11 番教室	第 2 回	中島 ひかる
3	10/15	13:10-14:40	11 番教室	第 3 回	中島 ひかる
4	10/22	13:10-14:40	11 番教室	第 4 回	中島 ひかる
5	10/29	13:10-14:40	11 番教室	第 5 回	中島 ひかる
6	11/5	13:10-14:40	11 番教室	第 6 回	中島 ひかる
7	11/12	13:10-14:40	11 番教室	第 7 回	中島 ひかる
8	11/19	13:10-14:40	11 番教室	第 8 回	中島 ひかる
9	11/26	13:10-14:40	11 番教室	第 9 回	中島 ひかる
10	12/3	13:10-14:40	11 番教室	第 10 回	中島 ひかる
11	12/10	13:10-14:40	11 番教室	第 11 回	中島 ひかる
12	12/17	13:10-14:40	11 番教室	第 12 回	中島 ひかる
13	1/7	13:10-14:40	11 番教室	第 13 回	中島 ひかる
14	1/14	13:10-14:40	11 番教室	第 14 回	中島 ひかる
15	1/21	13:10-14:40	11 番教室	第 15 回	中島 ひかる
授業方法					
講義と演習による					
授業内容					
後期cでは、前期a・bの内容を引き継ぎ、代名詞や代名動詞、関係代名詞を学習するほか、様々な時制や法を学んでいきます。 以下の予定は変更の可能性もあります。 1 回目:補語人称代名詞1 2 回目:補語人称代名詞2 3 回目:比較・現在分詞・ジェロンディフ 4 回目:中性代名詞、動詞 savoir, connaître 5 回目:複合過去1 6 回目:複合過去2 7 回目:関係代名詞1					

8 回目: 指示代名詞・受動態・強調構文
9 回目: 代名動詞
10 回目: 半過去・大過去
11 回目: 単純未来・前未来
12 回目: 関係代名詞2、疑問代名詞、所有代名詞
13 回目: 条件法、話法
14 回目: 接続法
15 回目: フランス語c 考査
成績評価の方法 評価: 試験(期末考査)90%・レポート 0 %・その他 10 % (授業中小試験・授業中の解答状況等) 再評価: 有 (再評価方法「フランス語」としての学年末再試験) ●上記のパーセンテージは「フランス語c」についての評価方法です。「フランス語」は前期は a・b 合わせて 50%とし、後期の c25%, d 各 25%と総合して成績を評価します。ただし、平均で 60 点に達していても c が 55 点未満の場合は不合格とします。 ●「フランス語c」のみの再考査は行いません。
成績評価の基準 「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による
準備学習などについての具体的な指示 予習よりも復習を重視します。指示された演習問題については、自分で教科書の説明や辞書を参照しながら解いて、授業に臨んで下さい。
試験の受験資格 期末考査・再考査・再試験の受験資格: 原則3分の2以上出席
教科書 シェリーとフランス語／服部悦子他: 三修社, フランス語プラン I／高橋、星埜: 朝日出版社,
参考書 デイコ仏和辞典／白水社: 白水社 プチ・ロワイヤル仏和辞典: 旺文社 ロワイヤル仏和辞典: 旺文社
他科目との関連 フランス語は a・b・c・d の総合点で 4 単位まとめて評価します。フランス語 c は、医・歯、保健・口腔それぞれのクラスを、前期の理解度によってさらに 2 クラスずつに分けます。フランス語 c (中島)、フランス語 c (満島) どちらのクラスで履修するかは、9 月に指示します。
履修上の注意事項 出欠管理システムの記録より、教員がとる出欠を優先させます。
備考
連絡先 nakashima.las@tmd.ac.jp
オフィスアワー 毎週月曜 16:30～18:00 教養部管理研究棟 3 階フランス語研究室

時間割番号	000210				
科目名	フランス語 d				
担当教員	中島 ひかる				
開講時期	後期	対象年次	1		
・曜日・時間: 月曜3限 ・対象学科: 保健衛生学科・口腔保健学科 ・科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): 別表3ー1) 国際的に活躍するための語学力を養う 別表3ー4) 外国文化を理解する					
授業の目的、概要等					
フランス語dの中島が担当する授業は仏作文の授業になります。 目的: 自らフランス語の文章を書いてみることで、フランス語の基本的構造と単語を定着させる。 概要: 文法項目に沿って、短文の和文仏訳を行います。自らフランス語を組み立て、書くという作業を通して、基本的な文法や語彙の定着をはかるのが目的です。その課で中心になる文法項目のポイントを解説した後、練習問題は宿題として家で作文してきてもらい、次回、教室でそれを添削し解説します。					
授業の到達目標(SB0s)					
1) フランス語の構文を理解し、文法規則に則った正しい文章が書けるようになる。 2) 基本的単語の意味と綴り、基本動詞の活用に慣れる。 3) やや複雑なフランス語の文章構造に慣れる。					
授業計画					
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員
1	9/29	13:10-14:40	11 番教室	第 1 回	中島 ひかる
2	10/6	13:10-14:40	11 番教室	第 2 回	中島 ひかる
3	10/20	13:10-14:40	11 番教室	第 3 回	中島 ひかる
4	10/27	13:10-14:40	11 番教室	第 4 回	中島 ひかる
5	11/10	13:10-14:40	11 番教室	第 5 回	中島 ひかる
6	11/17	13:10-14:40	11 番教室	第 6 回	中島 ひかる
7	12/1	13:10-14:40	11 番教室	第 7 回	中島 ひかる
8	12/8	13:10-14:40	11 番教室	第 8 回	中島 ひかる
9	12/15	13:10-14:40	11 番教室	第 9 回	中島 ひかる
10	12/22	13:10-14:40	11 番教室	第 10 回	中島 ひかる
11	1/5	13:10-14:40	11 番教室	第 11 回	中島 ひかる
12	1/19	13:10-14:40	11 番教室	第 12 回	中島 ひかる
13	1/26	13:10-14:40	11 番教室	第 13 回	中島 ひかる
14	2/2	13:10-14:40	11 番教室	第 14 回	中島 ひかる
15	2/9	13:10-14:40	11 番教室	第 15 回	中島 ひかる
授業方法					
演習問題の添削しながら、文法事項を復習し、理解が不十分な点の補足説明を行います。また、フランス語特有の表現について注意を促します。文法の授業で詳しく取り上げなかったり、別の視点で取り上げられている項目については、演習に先立って文の構造をやや詳しく説明します。					
授業内容					
文法項目にしたがって順番に、その内容が含まれた和文仏訳を行います。前期の基本的な文法知識を前提として、関係代名詞や、接続詞の使い方、間接話法や分詞構文等で、文章の幅を広げる練習をします。この練習は、やや複雑な構成をもつフランス語の文章の読解にも役に立つはずです。 以下の予定は変更の可能性もあります。 1 回目: 授業概要説明・前期の復習 2 回目: 関係代名詞1 3 回目: 関係代名詞2 4 回目: 現在分詞・ジェロンディフ					

5 回目: 知覚動詞 6 回目: 使役・放任 7 回目: 無生物主語 8 回目: 強調構文 9 回目: 非人称構文 10 回目: 接続詞1 11 回目: 接続詞2 12 回目: 間接話法1 13 回目: 間接話法2 14 回目: 接続法 15 回目: 期末考査
成績評価の方法 評価: 試験(期末考査)60%・レポート0 %・その他 40 % (授業における演習問題解答状況) 再評価: 有 (再評価方法「フランス語」としての学年末再試験) ●上記のパーセンテージは「フランス語d」についての評価方法です。「フランス語」は a・b 合わせて 50%、c25%、d25%を総合して成績を評価します。ただし、平均で 60 点に達していても c が 55 点未満の場合は不合格とします。 ●「フランス語d」のみの再考査は実施しません。
成績評価の基準 「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による
準備学習などについての具体的な指示 指示された演習問題については、必ず自分で辞書を引き、自分で問題を解いて授業に臨んで下さい。授業は、各自の作文の添削を中心に進めます。
試験の受験資格 期末考査・再考査・再試験の受験資格：原則3分の2以上出席
教科書 フランス語プランⅡ／高橋、星埜: 朝日出版社
参考書 ディコ仏和辞典／白水社: 白水社 プチ・ロワイヤル仏和辞典 : 旺文社 ロワイヤル仏和辞典 : 旺文社
他科目との関連 フランス語dについては2種類の授業が開講されているので、中島(作文)、満島(聞き取り・会話)のいずれか希望のクラスを選んで履修していただきます。選択したクラスによって成績評価に差が出ないように調整します。夏休み前に、希望調査を行います。
履修上の注意事項 ・出欠管理システムの記録より、教員がとる出欠を優先させます。 ・演習問題を解かずに授業に出席しても欠席と見なします。
備考
連絡先 nakashima.las@tmd.ac.jp
オフィスアワー 毎週月曜 16:30～18:00 教養部管理研究棟3階フランス語研究室

時間割番号	000211				
科目名	フランス語 d				
担当教員	満島 直子, 中島 ひかる				
開講時期	後期	対象年次	1		
曜日・時間: 月曜3限 対象学科: 保健衛生学科・口腔保健学科 科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): 別表3-1) 国際的に活躍するための語学力を養う 別表3-4) 外国文化を理解する)					
授業の目的、概要等					
フランス語 a(前期文法)修了者を対象とする会話入門。 パリから南仏へ旅するピエールとユゴーの会話例をととして、旅行や日常生活で使われる表現を学びます。 知っているはずの文法事項でも、実際に話そうとすると急には使えないことが判ると思います。 文法の授業で習う内容を具体的な文脈の中で確認し、復習するとともに、基本例をもとにして身の回りのことについての簡単な文を扱えるようになることを目指します。					
授業の到達目標(SB0s)					
1) 文型の口頭練習、ヒアリングを通して、フランス語を聞き取り、発音することに慣れること。 2) 基本的な表現を覚えて発話の手がかりをつかむこと。					
授業計画					
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員
1	9/29	13:10-14:40	10 番教室	第 1 回	満島 直子
2	10/6	13:10-14:40	10 番教室	第 2 回	満島 直子
3	10/20	13:10-14:40	10 番教室	第 3 回	満島 直子
4	10/27	13:10-14:40	10 番教室	第 4 回	満島 直子
5	11/10	13:10-14:40	10 番教室	第 5 回	満島 直子
6	11/17	13:10-14:40	10 番教室	第 6 回	満島 直子
7	12/1	13:10-14:40	10 番教室	第 7 回	満島 直子
8	12/8	13:10-14:40	10 番教室	第 8 回	満島 直子
9	12/15	13:10-14:40	10 番教室	第 9 回	満島 直子
10	12/22	13:10-14:40	10 番教室	第 10 回	満島 直子
11	1/5	13:10-14:40	10 番教室	第 11 回	満島 直子
12	1/19	13:10-14:40	10 番教室	第 12 回	満島 直子
13	1/26	13:10-14:40	10 番教室	第 13 回	満島 直子
14	2/2	13:10-14:40	10 番教室	第 14 回	満島 直子
15	2/9	13:10-14:40	10 番教室	第 15 回	満島 直子
授業方法					
テキストに沿って発音、構文を確認しながら進み、学んだ事項をもとに口頭での応答やヒアリングの練習を行います。					
授業内容					
開講時に、フランス語 a の進み具合、及び参加者の到達度に応じて開始箇所を決めます。進度については各クラスの様子を見ながら調整し、場合によっては一部を省略することもあります。 文法の教科書と学習項目の順序が異なる時は、必要に応じて文法事項を解説します。 1回目: 前期学習項目の確認と練習(1) 2回目: 前期学習項目の確認と練習(2) 3回目: 時刻の表現。 4回目: 好み、値段を尋ねる。 5回目: お詫びの表現、料理を選ぶ。 6回目: 比較する。 7回目: 過去の表現(1)、否定表現。 8回目: 過去の表現(2)、誕生日、数詞。 9回目: 半過去、大過去。誘う、応じる、理由を尋ねる。					

10回目:未来、「可能」の表現。「いつ」を尋ねる。 11回目:感嘆、願望の表現。 12回目:気持ち、義務の表現。 13回目:メールや手紙の表現。確認の表現。 14回目:期末考査(口頭試験) 15回目:期末考査(筆記試験)
成績評価の方法 評価:試験(期末考査)40%・レポート0 %・その他 60 % (授業中小試験 30 %・出席 30 %) 期末試験は、口頭試験 10 %、筆記試験 30 %です。 再評価:有(再評価方法「フランス語」としての再試験) ●上記のパーセンテージは「フランス語d」についての評価方法です。「フランス語」は a・b 合わせて 50%、c25%、d25%を総合して成績を評価します。ただし、平均で 60 点に達していても c が 55 点未満の場合は不合格とします。 ●「フランス語d」のみの再考査は実施しません。
成績評価の基準 「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による
準備学習などについての具体的な指示 実践してみることが大切なため、単語については予習を心がけ、授業での練習には積極的に参加してください。
試験の受験資格 期末考査・再考査・再試験の受験資格：原則3分の2以上出席
履修上の注意事項 出欠管理システムの記録より、教員がとる出欠を優先させます。
連絡先 満島 直子:教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。 中島 ひかる:nakashima.las@tmd.ac.jp
オフィスアワー 満島 直子:教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。 中島 ひかる:毎週月曜 16:30～18:00 教養部管理研究棟 3 階フランス語研究室

時間割番号	000212				
科目名	フランス語 d				
担当教員	中島 ひかる				
開講時期	後期	対象年次	1		
・曜日・時間: 月曜4限 ・対象学科: 医学科・歯学科 ・科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): 別表3ー1) 国際的に活躍するための語学力を養う 別表3ー4) 外国文化を理解する					
授業の目的、概要等					
フランス語dの中島が担当する授業は仏作文の授業になります。 目的: 自らフランス語の文章を書いてみることで、フランス語の基本的構造と単語を定着させる。 概要: 文法項目に沿って、短文の和文仏訳を行います。自らフランス語を組み立て、書くという作業を通して、基本的な文法や語彙の定着をはかるのが目的です。その課で中心になる文法項目のポイントを解説した後、練習問題は宿題として家で作文してきてもらい、次回、教室でそれを添削し解説します。					
授業の到達目標(SBOs)					
1) フランス語の構文を理解し、文法規則に則った正しい文章が書けるようになる。 2) 基本的単語の意味と綴り、基本動詞の活用に慣れる。 3) やや複雑なフランス語の文章構造に慣れる。					
授業計画					
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員
1	9/29	14:50-16:20	11 番教室	第 1 回	中島 ひかる
2	10/6	14:50-16:20	11 番教室	第 2 回	中島 ひかる
3	10/20	14:50-16:20	11 番教室	第 3 回	中島 ひかる
4	10/27	14:50-16:20	11 番教室	第 4 回	中島 ひかる
5	11/10	14:50-16:20	11 番教室	第 5 回	中島 ひかる
6	11/17	14:50-16:20	11 番教室	第 6 回	中島 ひかる
7	12/1	14:50-16:20	11 番教室	第 7 回	中島 ひかる
8	12/8	14:50-16:20	11 番教室	第 8 回	中島 ひかる
9	12/15	14:50-16:20	11 番教室	第 9 回	中島 ひかる
10	12/22	14:50-16:20	11 番教室	第 10 回	中島 ひかる
11	1/5	14:50-16:20	11 番教室	第 11 回	中島 ひかる
12	1/19	14:50-16:20	11 番教室	第 12 回	中島 ひかる
13	1/26	14:50-16:20	11 番教室	第 13 回	中島 ひかる
14	2/2	14:50-16:20	11 番教室	第 14 回	中島 ひかる
15	2/9	14:50-16:20	11 番教室	第 15 回	中島 ひかる
授業方法					
演習問題の添削しながら、文法事項を復習し、理解が不十分な点の補足説明を行います。また、フランス語特有の表現について注意を促します。文法の授業で詳しく取り上げなかったり、別の視点で取り上げられている項目については、演習に先立って文の構造をやや詳しく説明します。					
授業内容					
文法項目にしたがって順番に、その内容が含まれた和文仏訳を行います。前期の基本的な文法知識を前提として、関係代名詞や、接続詞の使い方、間接話法や分詞構文等で、文章の幅を広げる練習をします。この練習は、やや複雑な構成をもつフランス語の文章の読解にも役に立つはずです。 以下の予定は変更の可能性もあります。 1 回目: 授業概要説明・前期の復習 2 回目: 関係代名詞1 3 回目: 関係代名詞2 4 回目: 現在分詞・ジェロンディフ					

5 回目: 知覚動詞 6 回目: 使役・放任 7 回目: 無生物主語 8 回目: 強調構文 9 回目: 非人称構文 10 回目: 接続詞1 11 回目: 接続詞 2 12 回目: 間接話法1 13 回目: 間接話法2 14 回目: 接続法 15 回目: 期末考査
成績評価の方法 評価: 試験(期末考査)60%・レポート 0 %・その他 40 % (授業における演習問題解答状況) 再評価: 有 (再評価方法「フランス語」としての学年末再試験) ●上記のパーセンテージは「フランス語d」についての評価方法です。「フランス語」は a・b 合わせて 50%、c25%、d25%を総合して成績を評価します。ただし、平均で 60 点に達していても c が 55 点未満の場合は不合格とします。 ●「フランス語d」のみの再考査は実施しません。
成績評価の基準 「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による
準備学習などについての具体的な指示 指示された演習問題については、必ず自分で辞書を引き、自分で問題を解いて授業に臨んで下さい。授業は、各自の作文の添削を中心に進めます。
試験の受験資格 期末考査・再考査・再試験の受験資格：原則3分の2以上出席
教科書 フランス語プランⅡ／高橋、星埜: 朝日出版社。
参考書 ディコ仏和辞典／白水社: 白水社 プチ・ロワイヤル仏和辞典 : 旺文社 ロワイヤル仏和辞典 : 旺文社
他科目との関連 フランス語dについては2種類の授業が開講されているので、中島(作文)、満島(聞き取り・会話)のいずれか希望のクラスを選んで履修していただきます。選択したクラスによって成績評価に差が出ないように調整します。夏休み前に、希望調査を行います。
履修上の注意事項 ・出欠管理システムの記録より、教員がとる出欠を優先させます。 ・演習問題を解かずに授業に出席しても欠席と見なします。
備考
連絡先 nakashima.las@tmd.ac.jp
オフィスアワー 毎週月曜 16:30～18:00 教養部管理研究棟 3 階フランス語研究室

時間割番号	000213				
科目名	フランス語 d				
担当教員	満島 直子, 中島 ひかる				
開講時期	後期	対象年次	1		
曜日・時間: 月曜4限 対象学科: 医学科・歯学科 科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): 別表3-1) 国際的に活躍するための語学力を養う 別表3-4) 外国文化を理解する)					
授業の目的、概要等					
フランス語 a(前期文法)修了者を対象とする会話入門。 パリから南仏へ旅するピエールとユゴーの会話例をとおして、旅行や日常生活で使われる表現を学びます。 知っているはずの文法事項でも、実際に話そうとすると急には使えないことが判ると思います。 文法の授業で習う内容を具体的な文脈の中で確認し、復習するとともに、基本例をもとにして身の回りのことについての簡単な文を扱えるようになることを目指します。					
授業の到達目標(SB0s)					
1) 文型の口頭練習、ヒアリングを通して、フランス語を聞き取り、発音することに慣れること。 2) 基本的な表現を覚えて発話の手がかりをつかむこと。					
授業計画					
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員
1	9/29	14:50-16:20	10 番教室	第 1 回	満島 直子
2	10/6	14:50-16:20	10 番教室	第 2 回	満島 直子
3	10/20	14:50-16:20	10 番教室	第 3 回	満島 直子
4	10/27	14:50-16:20	10 番教室	第 4 回	満島 直子
5	11/10	14:50-16:20	10 番教室	第 5 回	満島 直子
6	11/17	14:50-16:20	10 番教室	第 6 回	満島 直子
7	12/1	14:50-16:20	10 番教室	第 7 回	満島 直子
8	12/8	14:50-16:20	10 番教室	第 8 回	満島 直子
9	12/15	14:50-16:20	10 番教室	第 9 回	満島 直子
10	12/22	14:50-16:20	10 番教室	第 10 回	満島 直子
11	1/5	14:50-16:20	10 番教室	第 11 回	満島 直子
12	1/19	14:50-16:20	10 番教室	第 12 回	満島 直子
13	1/26	14:50-16:20	10 番教室	第 13 回	満島 直子
14	2/2	14:50-16:20	10 番教室	第 14 回	満島 直子
15	2/9	14:50-16:20	10 番教室	第 15 回	満島 直子
授業方法					
テキストに沿って発音、構文を確認しながら進み、学んだ事項をもとに口頭での応答やヒアリングの練習を行います。					
授業内容					
開講時に、フランス語 a の進み具合、及び参加者の到達度に応じて開始箇所を決めます。進度については各クラスの様子を見ながら調整し、場合によっては一部を省略することもあります。 文法の教科書と学習項目の順序が異なる時は、必要に応じて文法事項を解説します。 1回目: 前期学習項目の確認と練習(1) 2回目: 前期学習項目の確認と練習(2) 3回目: 時刻の表現。 4回目: 好み、値段を尋ねる。 5回目: お詫びの表現、料理を選ぶ。 6回目: 比較する。 7回目: 過去の表現(1)、否定表現。 8回目: 過去の表現(2)、誕生日、数詞。 9回目: 半過去、大過去。誘う、応じる、理由を尋ねる。					

10回目:未来、「可能」の表現。「いつ」を尋ねる。 11回目:感嘆、願望の表現。 12回目:気持ち、義務の表現。 13回目:メールや手紙の表現。確認の表現。 14回目:期末考査(口頭試験) 15回目:期末考査(筆記試験)
成績評価の方法 評価:試験(期末考査)40%・レポート0 %・その他 60 % (授業中小試験 30 %・出席 30 %) 期末試験は、口頭試験 10 %、筆記試験 30 %です。 再評価:有(再評価方法「フランス語」としての再試験) ●上記のパーセンテージは「フランス語d」についての評価方法です。「フランス語」は a・b 合わせて 50%、c25%、d25%を総合して成績を評価します。ただし、平均で 60 点に達していても c が 55 点未満の場合は不合格とします。 ●「フランス語d」のみの再考査は実施しません。
成績評価の基準 「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による
準備学習などについての具体的な指示 実践してみることが大切なため、単語については予習を心がけ、授業での練習には積極的に参加してください。
試験の受験資格 期末考査・再考査・再試験の受験資格：原則3分の2以上出席
履修上の注意事項 出欠管理システムの記録より、教員がとる出欠を優先させます。
連絡先 満島 直子:教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。 中島 ひかる:nakashima.las@tmd.ac.jp
オフィスアワー 満島 直子:教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。 中島 ひかる:毎週月曜 16:30～18:00 教養部管理研究棟 3 階フランス語研究室

時間割番号	000225				
科目名	中国語 a				
担当教員	家永 真幸				
開講時期	前期	対象年次	1		
曜日・時間: 月曜3限 対象学科: 保健衛生学科・口腔保健学科 科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): 1-1, 1-4, 3-1, 3-4					
授業の目的、概要等					
中国語を初めて学ぶ人のための授業です。 中国語の表記に使われる漢字は「簡体字」と呼ばれ、日本の漢字とは形が異なる場合も多いので、改めて覚える必要があります。その漢字の読み仮名である「ピンイン」は、ローマ字で表記しますが英語の読み方とはほとんど一致しません。さらに、中国語は音の高低によって意味が変わる「声調言語」であり、歌を歌うように正しい節をつけて発音しないと通じません。文法構造は英語に似ているようで似ておらず、むしろ日本語に似た部分も多い一方、日本語話者にとって何とも耳慣れない語順になることもしばしばです。 このように、みなさんにとって未知なる「中国語の特徴」を、1年間を通じて体得していただきたいと思います。					
授業の到達目標(SB0s)					
中国語を読み、書き、話し、聞き取れるようになるための「基礎的な文法」および「正しい発音」の習得を目指します。					
授業計画					
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員
1	4/14	13:10-14:40	9 番教室	第 1 回	家永 真幸
2	4/21	13:10-14:40	9 番教室	第 2 回	家永 真幸
3	4/28	13:10-14:40	9 番教室	第 3 回	家永 真幸
4	5/12	13:10-14:40	9 番教室	第 4 回	家永 真幸
5	5/19	13:10-14:40	9 番教室	第 5 回	家永 真幸
6	5/26	13:10-14:40	9 番教室	第 6 回	家永 真幸
7	6/2	13:10-14:40	9 番教室	第 7 回	家永 真幸
8	6/9	13:10-14:40	9 番教室	第 8 回	家永 真幸
9	6/16	13:10-14:40	9 番教室	第 9 回	家永 真幸
10	6/23	13:10-14:40	9 番教室	第 10 回	家永 真幸
11	6/30	13:10-14:40	9 番教室	第 11 回	家永 真幸
12	7/7	13:10-14:40	9 番教室	第 12 回	家永 真幸
13	7/14	13:10-14:40	9 番教室	第 13 回	家永 真幸
14	7/28	13:10-14:40	9 番教室	第 14 回	家永 真幸
15	9/8	13:10-14:40	9 番教室	第 15 回	家永 真幸
授業方法					
時間割の名義上は a/c(前期文法／後期文法)と b/d(前期会話／後期会話)に分かれていますが、1人の教員が1冊の教科書を使い週2コマ通年で行う授業となります。 学期序盤は発音の習得に重点を置きます。それ以降は、新しい文法事項を講義した後、それを使う練習をみなさんにさせていただく、ということを繰り返します。 進度に余裕があれば映像鑑賞や中国文化に関する講義もはさみ、中国各地の風景や中国的なモノの考え方について想像を巡らせてもらいたいと考えています。					
授業内容					
教科書の順番通り学習を進めます。発音の基礎を習得した後、基本的な構文に始まり、「結果補語」「様態補語」の用法あたりまで扱う予定です。					
成績評価の方法					
評価: 期末試験40%・小テスト40%・その他(平常点) 20% 再評価: 有 (再評価方法 「中国語」としての学年末再試験)					
成績評価の基準					
「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による。					

準備学習などについての具体的な指示 予習は不要ですが、復習と暗唱は必須。授業中は積極的に大きな声を出すことが求められます。
教科書 現代漢語基礎[改訂版]／小野秀樹, 木村英樹, 張麗群, 楊凱栄, 吉川雅之 著.: 白帝社, 2013
参考書 Why? にこたえるはじめての中国語の文法書／相原茂ほか: 同学社, 1996 やさしくわかる中国語文法の基礎／守屋宏則: 東方書店, 1995
他科目との関連 成績は中国語 a/b, c/d をまとめて4単位として評価します。
連絡先 ienaga.las@tmd.ac.jp
オフィスアワー 毎週月・水曜日 PM.12:20-PM13:10 管理研究棟 3 階 309 室

時間割番号	000226				
科目名	中国語 a				
担当教員	家永 真幸				
開講時期	前期	対象年次	1		
曜日・時間:水曜3限 対象学科:医学科・歯学科 科目を履修して得られる能力(コンピテンシー):1-1, 1-4, 3-1, 3-4					
授業の目的、概要等					
中国語を初めて学ぶ人のための授業です。 中国語の表記に使われる漢字は「簡体字」と呼ばれ、日本の漢字とは形が異なる場合も多いので、改めて覚える必要があります。その漢字の読み仮名である「ピンイン」は、ローマ字で表記しますが英語の読み方とはほとんど一致しません。さらに、中国語は音の高低によって意味が変わる「声調言語」であり、歌を歌うように正しい節をつけて発音しないと通じません。文法構造は英語に似ているようで似ておらず、むしろ日本語に似た部分も多い一方、日本語話者にとって何とも耳慣れない語順になることもしばしばです。 このように、みなさんにとって未知なる「中国語の特徴」を、1年間を通じて体得していただきたいと思います。					
授業の到達目標(SB0s)					
中国語を読み、書き、話し、聞き取れるようになるための「基礎的な文法」および「正しい発音」の習得を目指します。					
授業計画					
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員
1	4/16	13:10-14:40	9 番教室	第 1 回	家永 真幸
2	4/23	13:10-14:40	9 番教室	第 2 回	家永 真幸
3	4/30	13:10-14:40	9 番教室	第 3 回	家永 真幸
4	5/7	13:10-14:40	9 番教室	第 4 回	家永 真幸
5	5/14	13:10-14:40	9 番教室	第 5 回	家永 真幸
6	5/21	13:10-14:40	9 番教室	第 6 回	家永 真幸
7	5/28	13:10-14:40	9 番教室	第 7 回	家永 真幸
8	6/4	13:10-14:40	9 番教室	第 8 回	家永 真幸
9	6/11	13:10-14:40	9 番教室	第 9 回	家永 真幸
10	6/18	13:10-14:40	9 番教室	第 10 回	家永 真幸
11	6/25	13:10-14:40	9 番教室	第 11 回	家永 真幸
12	7/2	13:10-14:40	9 番教室	第 12 回	家永 真幸
13	7/9	13:10-14:40	9 番教室	第 13 回	家永 真幸
14	7/16	13:10-14:40	9 番教室	第 14 回	家永 真幸
15	7/23	13:10-14:40	9 番教室	第 15 回	家永 真幸
授業方法					
時間割の名義上は a/c(前期文法／後期文法)と b/d(前期会話／後期会話)に分かれていますが、1人の教員が1冊の教科書を使い週2コマ通年で行う授業となります。 学期序盤は発音の習得に重点を置きます。それ以降は、新しい文法事項を講義した後、それを使う練習をみなさんにさせていただく、ということを繰り返します。 進度に余裕があれば映像鑑賞や中国文化に関する講義もはさみ、中国各地の風景や中国的なモノの考え方について想像を巡らせてもらいたいと考えています。					
授業内容					
教科書の順番通り学習を進めます。発音の基礎を習得した後、基本的な構文に始まり、「結果補語」「様態補語」の用法あたりまで扱う予定です。					
成績評価の方法					
評価:期末試験40%・小テスト40%・その他(平常点)20% 再評価:有 (再評価方法「中国語」としての学年末再試験)					
成績評価の基準					
「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による。					

準備学習などについての具体的な指示 予習は不要ですが、復習と暗唱は必須。授業中は積極的に大きな声を出すことが求められます。
教科書 現代漢語基礎[改訂版]／小野秀樹, 木村英樹, 張麗群, 楊凱栄, 吉川雅之 著.: 白帝社, 2013
参考書 Why? にこたえるはじめての中国語の文法書／相原茂ほか: 同学社, 1996 やさしくわかる中国語文法の基礎／守屋宏則: 東方書店, 1995
他科目との関連 成績は中国語 a/b, c/d をまとめて4単位として評価します。
連絡先 ienaga.las@tmd.ac.jp
オフィスアワー 毎週月・水曜日 PM.12:20-PM13:10 管理研究棟 3 階 309 室

時間割番号	000227				
科目名	中国語 b				
担当教員	家永 真幸				
開講時期	前期	対象年次	1		
曜日・時間:水曜2限 対象学科:保健衛生学科・口腔保健学科 科目を履修して得られる能力(コンピテンシー):1-1, 1-4, 3-1, 3-4					
授業の目的、概要等 中国語を初めて学ぶ人のための授業です。 中国語の表記に使われる漢字は「簡体字」と呼ばれ、日本の漢字とは形が異なる場合も多いので、改めて覚える必要があります。その漢字の読み仮名である「ピンイン」は、ローマ字で表記しますが英語の読み方とはほとんど一致しません。さらに、中国語は音の高低によって意味が変わる「声調言語」であり、歌を歌うように正しい節をつけて発音しないと通じません。文法構造は英語に似ているようで似ておらず、むしろ日本語に似た部分も多い一方、日本語話者にとって何とも耳慣れない語順になることもしばしばです。 このように、みなさんにとって未知なる「中国語の特徴」を、1年間を通じて体得していただきたいと思います。					
授業の到達目標(SB0s) 中国語を読み、書き、話し、聞き取れるようになるための「基礎的な文法」および「正しい発音」の習得を目指します。					
授業計画					
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員
1	4/14	14:50-16:20	9 番教室	第 1 回	家永 真幸
2	4/21	14:50-16:20	9 番教室	第 2 回	家永 真幸
3	4/28	14:50-16:20	9 番教室	第 3 回	家永 真幸
4	5/12	14:50-16:20	9 番教室	第 4 回	家永 真幸
5	5/19	14:50-16:20	9 番教室	第 5 回	家永 真幸
6	5/26	14:50-16:20	9 番教室	第 6 回	家永 真幸
7	6/2	14:50-16:20	9 番教室	第 7 回	家永 真幸
8	6/9	14:50-16:20	9 番教室	第 8 回	家永 真幸
9	6/16	14:50-16:20	9 番教室	第 9 回	家永 真幸
10	6/23	14:50-16:20	9 番教室	第 10 回	家永 真幸
11	6/30	14:50-16:20	9 番教室	第 11 回	家永 真幸
12	7/7	14:50-16:20	9 番教室	第 12 回	家永 真幸
13	7/14	14:50-16:20	9 番教室	第 13 回	家永 真幸
14	7/28	14:50-16:20	9 番教室	第 14 回	家永 真幸
15	9/8	14:50-16:20	9 番教室	第 15 回	家永 真幸
授業方法 時間割の名義上は a/c(前期文法／後期文法)と b/d(前期会話／後期会話)に分かれていますが、1人の教員が1冊の教科書を使い週2コマ通年で行う授業となります。 学期序盤は発音の習得に重点を置きます。それ以降は、新しい文法事項を講義した後、それを使う練習をみなさんにさせていただく、ということを繰り返します。 進度に余裕があれば映像鑑賞や中国文化に関する講義もはさみ、中国各地の風景や中国的なモノの考え方について想像を巡らせてもらいたいと考えています。					
授業内容 教科書の順番通り学習を進めます。発音の基礎を習得した後、基本的な構文に始まり、「結果補語」「様態補語」の用法あたりまで扱う予定です。					
成績評価の方法 評価: 期末試験40%・小テスト40%・その他(平常点)20% 再評価: 有 (再評価方法「中国語」としての学年末再試験)					
成績評価の基準 「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による。					

準備学習などについての具体的な指示 予習は不要ですが、復習と暗唱は必須。授業中は積極的に大きな声を出すことが求められます。
教科書 現代漢語基礎[改訂版]／小野秀樹, 木村英樹, 張麗群, 楊凱栄, 吉川雅之 著.: 白帝社, 2013
参考書 Why? にこたえるはじめての中国語の文法書／相原茂ほか: 同学社, 1996 やさしくわかる中国語文法の基礎／守屋宏則: 東方書店, 1995
他科目との関連 成績は中国語 a/b, c/d をまとめて4単位として評価します。
連絡先 ienaga.las@tmd.ac.jp
オフィスアワー 毎週月・水曜日 PM.12:20-PM13:10 管理研究棟3階309室

時間割番号	000228				
科目名	中国語 b				
担当教員	家永 真幸				
開講時期	前期	対象年次	1		
曜日・時間: 月曜4限 対象学科: 医学科・歯学科 科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): 1-1, 1-4, 3-1, 3-4					
授業の目的、概要等					
中国語を初めて学ぶ人のための授業です。 中国語の表記に使われる漢字は「簡体字」と呼ばれ、日本の漢字とは形が異なる場合も多いので、改めて覚える必要があります。その漢字の読み仮名である「ピンイン」は、ローマ字で表記しますが英語の読み方とはほとんど一致しません。さらに、中国語は音の高低によって意味が変わる「声調言語」であり、歌を歌うように正しい節をつけて発音しないと通じません。文法構造は英語に似ているようで似ておらず、むしろ日本語に似た部分も多い一方、日本語話者にとって何とも耳慣れない語順になることもしばしばです。 このように、みなさんにとって未知なる「中国語の特徴」を、1年間を通じて体得していただきたいと思います。					
授業の到達目標(SB0s)					
中国語を読み、書き、話し、聞き取れるようになるための「基礎的な文法」および「正しい発音」の習得を目指します。					
授業計画					
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員
1	4/16	10:50-12:20	9 番教室	第 1 回	家永 真幸
2	4/23	10:50-12:20	9 番教室	第 2 回	家永 真幸
3	4/30	10:50-12:20	9 番教室	第 3 回	家永 真幸
4	5/7	10:50-12:20	9 番教室	第 4 回	家永 真幸
5	5/14	10:50-12:20	9 番教室	第 5 回	家永 真幸
6	5/21	10:50-12:20	9 番教室	第 6 回	家永 真幸
7	5/28	10:50-12:20	9 番教室	第 7 回	家永 真幸
8	6/4	10:50-12:20	9 番教室	第 8 回	家永 真幸
9	6/11	10:50-12:20	9 番教室	第 9 回	家永 真幸
10	6/18	10:50-12:20	9 番教室	第 10 回	家永 真幸
11	6/25	10:50-12:20	9 番教室	第 11 回	家永 真幸
12	7/2	10:50-12:20	9 番教室	第 12 回	家永 真幸
13	7/9	10:50-12:20	9 番教室	第 13 回	家永 真幸
14	7/16	10:50-12:20	9 番教室	第 14 回	家永 真幸
15	7/23	10:50-12:20	9 番教室	第 15 回	家永 真幸
授業方法					
時間割の名義上は a/c(前期文法／後期文法)と b/d(前期会話／後期会話)に分かれていますが、1人の教員が1冊の教科書を使い週2コマ通年で行う授業となります。 学期序盤は発音の習得に重点を置きます。それ以降は、新しい文法事項を講義した後、それを使う練習をみなさんにさせていただく、ということを繰り返します。 進度に余裕があれば映像鑑賞や中国文化に関する講義もはさみ、中国各地の風景や中国的なモノの考え方について想像を巡らせてもらいたいと考えています。					
授業内容					
教科書の順番通り学習を進めます。発音の基礎を習得した後、基本的な構文に始まり、「結果補語」「様態補語」の用法あたりまで扱う予定です。					
成績評価の方法					
評価: 期末試験40%・小テスト40%・その他(平常点)20% 再評価: 有 (再評価方法 「中国語」としての学年末再試験)					
成績評価の基準					
「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による。					

準備学習などについての具体的な指示 予習は不要ですが、復習と暗唱は必須。授業中は積極的に大きな声を出すことが求められます。
教科書 現代漢語基礎[改訂版]／小野秀樹, 木村英樹, 張麗群, 楊凱栄, 吉川雅之 著.: 白帝社, 2013
参考書 Why? にこたえるはじめての中国語の文法書／相原茂ほか: 同学社, 1996 やさしくわかる中国語文法の基礎／守屋宏則: 東方書店, 1995
他科目との関連 成績は中国語 a/b, c/d をまとめて4単位として評価します。
連絡先 ienaga.las@tmd.ac.jp
オフィスアワー 毎週月・水曜日 PM.12:20-PM13:10 管理研究棟3階309室

時間割番号	000229				
科目名	中国語 c				
担当教員	家永 真幸				
開講時期	後期	対象年次	1		
曜日・時間:水曜2限 対象学科:保健衛生学科・口腔保健学科 科目を履修して得られる能力(コンピテンシー):1-1, 1-4, 3-1, 3-4					
授業の目的、概要等 選択必修「中国語」の後期の授業です。前期の教科書を引き続き使用します。					
授業の到達目標(SB0s) 日本語や英語に親しんだみなさんは違和感を覚えるであろう、独特の語順となるような構文も使いこなせるようになることを目指します。					
授業計画					
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員
1	10/1	10:50-12:20	9 番教室	第 1 回	家永 真幸
2	10/8	10:50-12:20	9 番教室	第 2 回	家永 真幸
3	10/15	10:50-12:20	9 番教室	第 3 回	家永 真幸
4	10/22	10:50-12:20	9 番教室	第 4 回	家永 真幸
5	10/29	10:50-12:20	9 番教室	第 5 回	家永 真幸
6	11/5	10:50-12:20	9 番教室	第 6 回	家永 真幸
7	11/12	10:50-12:20	9 番教室	第 7 回	家永 真幸
8	11/19	10:50-12:20	9 番教室	第 8 回	家永 真幸
9	11/26	10:50-12:20	9 番教室	第 9 回	家永 真幸
10	12/3	10:50-12:20	9 番教室	第 10 回	家永 真幸
11	12/10	10:50-12:20	9 番教室	第 11 回	家永 真幸
12	12/17	10:50-12:20	9 番教室	第 12 回	家永 真幸
13	1/7	10:50-12:20	9 番教室	第 13 回	家永 真幸
14	1/14	10:50-12:20	9 番教室	第 14 回	家永 真幸
15	1/21	10:50-12:20	9 番教室	第 15 回	家永 真幸
授業方法 時間割の名義上は a/c(前期文法／後期文法)と b/d(前期会話／後期会話)に分かれていますが、1人の教員が1冊の教科書を使い週2コマ通年で行う授業となります。 前期に引き続き、新しい文法事項を講義した後、それを使う練習をみなさんにさせていただく、ということを繰り返します。 年明けの最後の 1 か月は実践練習に重点を移し、最後に短いスピーチを発表していただきます。					
授業内容 教科書の順番通り学習を進めます。「兼語文」「使役」から「把構文」「方向補語」あたりまで進む予定です。年明け以降は実践向けのプリントを教材として配布します。					
成績評価の方法 評価: 期末試験40%・小テスト+スピーチ40%・その他(平常点)20% 再評価: 有 (再評価方法「中国語」としての学年末再試験)					
成績評価の基準 「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による。					
準備学習などについての具体的な指示 予習は不要ですが、復習と暗唱は必須。授業中は積極的に大きな声を出すことが求められます。					
教科書 現代漢語基礎[改訂版]／小野秀樹, 木村英樹, 張麗群, 楊凱栄, 吉川雅之 著.: 白帝社, 2013					
参考書 Why? にこたえるはじめての中国語の文法書／相原茂ほか: 同学社, 1996 やさしくわい中国語文法の基礎／守屋宏則: 東方書店, 1995					

他科目との関連 成績は中国語 a/b, c/d をまとめて4単位として評価します。
連絡先 ienaga.las@tmd.ac.jp
オフィスアワー 毎週月・水曜日 PM.12:20-PM13:10 管理研究棟3階309室

時間割番号	000230				
科目名	中国語 c				
担当教員	家永 真幸				
開講時期	後期	対象年次	1		
曜日・時間:水曜3限 対象学科:医学科・歯学科 科目を履修して得られる能力(コンピテンシー):1-1, 1-4, 3-1, 3-4					
授業の目的、概要等 選択必修「中国語」の後期の授業です。前期の教科書を引き続き使用します。					
授業の到達目標(SB0s) 日本語や英語に親しんだみなさんは違和感を覚えるであろう、独特の語順となるような構文も使いこなせるようになることを目指します。					
授業計画					
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員
1	10/1	13:10-14:40	9 番教室	第 1 回	家永 真幸
2	10/8	13:10-14:40	9 番教室	第 2 回	家永 真幸
3	10/15	13:10-14:40	9 番教室	第 3 回	家永 真幸
4	10/22	13:10-14:40	9 番教室	第 4 回	家永 真幸
5	10/29	13:10-14:40	9 番教室	第 5 回	家永 真幸
6	11/5	13:10-14:40	9 番教室	第 6 回	家永 真幸
7	11/12	13:10-14:40	9 番教室	第 7 回	家永 真幸
8	11/19	13:10-14:40	9 番教室	第 8 回	家永 真幸
9	11/26	13:10-14:40	9 番教室	第 9 回	家永 真幸
10	12/3	13:10-14:40	9 番教室	第 10 回	家永 真幸
11	12/10	13:10-14:40	9 番教室	第 11 回	家永 真幸
12	12/17	13:10-14:40	9 番教室	第 12 回	家永 真幸
13	1/7	13:10-14:40	9 番教室	第 13 回	家永 真幸
14	1/14	13:10-14:40	9 番教室	第 14 回	家永 真幸
15	1/21	13:10-14:40	9 番教室	第 15 回	家永 真幸
授業方法 時間割の名義上は a/c(前期文法／後期文法)と b/d(前期会話／後期会話)に分かれていますが、1人の教員が1冊の教科書を使い週2コマ通年で行う授業となります。 前期に引き続き、新しい文法事項を講義した後、それを使う練習をみなさんにさせていただく、ということを繰り返します。 年明けの最後の 1 か月は実践練習に重点を移し、最後に短いスピーチを発表していただきます。					
授業内容 教科書の順番通り学習を進めます。「兼語文」「使役」から「把構文」「方向補語」あたりまで進む予定です。年明け以降は実践向けのプリントを教材として配布します。					
成績評価の方法 評価: 期末試験40%・小テスト+スピーチ40%・その他(平常点)20% 再評価: 有 (再評価方法「中国語」としての学年末再試験)					
成績評価の基準 「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による。					
準備学習などについての具体的な指示 予習は不要ですが、復習と暗唱は必須。授業中は積極的に大きな声を出すことが求められます。					
教科書 現代漢語基礎[改訂版]／小野秀樹, 木村英樹, 張麗群, 楊凱榮, 吉川雅之 著.: 白帝社, 2013					
参考書 Why? にこたえるはじめての中国語の文法書／相原茂ほか.: 同学社, 1996 やさしくわしい中国語文法の基礎／守屋宏則.: 東方書店, 1995					

他科目との関連 成績は中国語 a/b, c/d をまとめて4単位として評価します。
連絡先 ienaga.las@tmd.ac.jp
オフィスアワー 毎週月・水曜日 PM.12:20-PM13:10 管理研究棟3階309室

時間割番号	000231				
科目名	中国語 d				
担当教員	家永 真幸				
開講時期	後期	対象年次	1		
曜日・時間: 月曜3限 対象学科: 保健衛生学科・口腔保健学科 科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): 1-1, 1-4, 3-1, 3-4					
授業の目的、概要等 選択必修「中国語」の後期の授業です。前期の教科書を引き続き使用します。					
授業の到達目標(SBOs) 日本語や英語に親しんだみなさんは違和感を覚えるであろう、独特の語順となるような構文も使いこなせるようになることを目指します。					
授業計画					
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員
1	9/29	13:10-14:40	9 番教室	第 1 回	家永 真幸
2	10/6	13:10-14:40	9 番教室	第 2 回	家永 真幸
3	10/20	13:10-14:40	9 番教室	第 3 回	家永 真幸
4	10/27	13:10-14:40	9 番教室	第 4 回	家永 真幸
5	11/10	13:10-14:40	9 番教室	第 5 回	家永 真幸
6	11/17	13:10-14:40	9 番教室	第 6 回	家永 真幸
7	12/1	13:10-14:40	9 番教室	第 7 回	家永 真幸
8	12/8	13:10-14:40	9 番教室	第 8 回	家永 真幸
9	12/15	13:10-14:40	9 番教室	第 9 回	家永 真幸
10	12/22	13:10-14:40	9 番教室	第 10 回	家永 真幸
11	1/5	13:10-14:40	9 番教室	第 11 回	家永 真幸
12	1/19	13:10-14:40	9 番教室	第 12 回	家永 真幸
13	1/26	13:10-14:40	9 番教室	第 13 回	家永 真幸
14	2/2	13:10-14:40	9 番教室	第 14 回	家永 真幸
15	2/9	13:10-14:40	9 番教室	第 15 回	家永 真幸
授業方法 時間割の名義上は a/c(前期文法／後期文法)と b/d(前期会話／後期会話)に分かれていますが、1人の教員が1冊の教科書を使い週2コマ通年で行う授業となります。 前期に引き続き、新しい文法事項を講義した後、それを使う練習をみなさんにさせていただく、ということを繰り返します。 年明けの最後の 1 か月は実践練習に重点を移し、最後に短いスピーチを発表していただきます。					
授業内容 教科書の順番通り学習を進めます。「兼語文」「使役」から「把構文」「方向補語」あたりまで進む予定です。年明け以降は実践向けのプリントを教材として配布します。					
成績評価の方法 評価: 期末試験40%・小テスト+スピーチ40%・その他(平常点)20% 再評価: 有 (再評価方法「中国語」としての学年末再試験)					
成績評価の基準 「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による。					
準備学習などについての具体的な指示 予習は不要ですが、復習と暗唱は必須。授業中は積極的に大きな声を出すことが求められます。					
教科書 現代漢語基礎[改訂版]／小野秀樹, 木村英樹, 張麗群, 楊凱栄, 吉川雅之 著.: 白帝社, 2013					
参考書 Why? にこたえるはじめての中国語の文法書／相原茂ほか: 同学社, 1996 やさしくわしい中国語文法の基礎／守屋宏則: 東方書店, 1995					

他科目との関連 成績は中国語 a/b, c/d をまとめて4単位として評価します。
連絡先 ienaga.las@tmd.ac.jp
オフィスアワー 毎週月・水曜日 PM.12:20-PM13:10 管理研究棟3階309室

時間割番号	000232				
科目名	中国語 d				
担当教員	家永 真幸				
開講時期	後期	対象年次	1		
曜日・時間: 月曜4限 対象学科: 医学科・歯学科 科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): 1-1, 1-4, 3-1, 3-4					
授業の目的、概要等 選択必修「中国語」の後期の授業です。前期の教科書を引き続き使用します。					
授業の到達目標(SBOs) 日本語や英語に親しんだみなさんは違和感を覚えるであろう、独特の語順となるような構文も使いこなせるようになることを目指します。					
授業計画					
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員
1	9/29	14:50-16:20	9 番教室	第 1 回	家永 真幸
2	10/6	14:50-16:20	9 番教室	第 2 回	家永 真幸
3	10/20	14:50-16:20	9 番教室	第 3 回	家永 真幸
4	10/27	14:50-16:20	9 番教室	第 4 回	家永 真幸
5	11/10	14:50-16:20	9 番教室	第 5 回	家永 真幸
6	11/17	14:50-16:20	9 番教室	第 6 回	家永 真幸
7	12/1	14:50-16:20	9 番教室	第 7 回	家永 真幸
8	12/8	14:50-16:20	9 番教室	第 8 回	家永 真幸
9	12/15	14:50-16:20	9 番教室	第 9 回	家永 真幸
10	12/22	14:50-16:20	9 番教室	第 10 回	家永 真幸
11	1/5	14:50-16:20	9 番教室	第 11 回	家永 真幸
12	1/19	14:50-16:20	9 番教室	第 12 回	家永 真幸
13	1/26	14:50-16:20	9 番教室	第 13 回	家永 真幸
14	2/2	14:50-16:20	9 番教室	第 14 回	家永 真幸
15	2/9	14:50-16:20	9 番教室	第 15 回	家永 真幸
授業方法 時間割の名義上は a/c(前期文法／後期文法)と b/d(前期会話／後期会話)に分かれていますが、1人の教員が1冊の教科書を使い週2コマ通年で行う授業となります。 前期に引き続き、新しい文法事項を講義した後、それを使う練習をみなさんにさせていただく、ということを繰り返します。 年明けの最後の 1 か月は実践練習に重点を移し、最後に短いスピーチを発表していただきます。					
授業内容 教科書の順番通り学習を進めます。「兼語文」「使役」から「把構文」「方向補語」あたりまで進む予定です。年明け以降は実践向けのプリントを教材として配布します。					
成績評価の方法 評価: 期末試験40%・小テスト+スピーチ40%・その他(平常点)20% 再評価: 有 (再評価方法「中国語」としての学年末再試験)					
成績評価の基準 「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による。					
準備学習などについての具体的な指示 予習は不要ですが、復習と暗唱は必須。授業中は積極的に大きな声を出すことが求められます。					
教科書 現代漢語基礎[改訂版]／小野秀樹, 木村英樹, 張麗群, 楊凱栄, 吉川雅之 著.: 白帝社, 2013					
参考書 Why? にこたえるはじめての中国語の文法書／相原茂ほか: 同学社, 1996 やさしくわい中国語文法の基礎／守屋宏則: 東方書店, 1995					

他科目との関連 成績は中国語 a/b, c/d をまとめて4単位として評価します。
連絡先 ienagalas@tmd.ac.jp
オフィスアワー 毎週月・水曜日 PM.12:20-PM13:10 管理研究棟3階309室

時間割番号	000234				
科目名	スペイン語 a				
担当教員	笛田 千容, 中島 ひかる				
開講時期	前期	対象年次	1		
曜日・時間: 月曜4限 対象学科: 医学科・歯学科 科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): 別表3-1) 国際的に活躍するための語学力を養う 別表3-4) 外国文化を理解する)					
授業の目的、概要等					
世界中で3億5千万人が母語としているスペイン語の基本的な知識を身につけて、スペインおよびイスパノアメリカの文化に対する理解をふかめましょう。					
授業の到達目標(SB0s)					
1) スペイン語の基礎的な単語や表現の意味・綴り・発音を身につける。 2) スペイン語文法の基本構造を理解し、簡単な文章が読めるようになる。 3) スペインおよびイスパノアメリカの国々についての知識を身につける。					
授業計画					
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員
1	4/14	14:50-16:20	6 番教室	第1 回	笛田 千容
2	4/21	14:50-16:20	6 番教室	第2 回	笛田 千容
3	4/28	14:50-16:20	6 番教室	第3 回	笛田 千容
4	5/12	14:50-16:20	6 番教室	第4 回	笛田 千容
5	5/19	14:50-16:20	6 番教室	第5 回	笛田 千容
6	5/26	14:50-16:20	6 番教室	第6 回	笛田 千容
7	6/2	14:50-16:20	6 番教室	第7 回	笛田 千容
8	6/9	14:50-16:20	6 番教室	第8 回	笛田 千容
9	6/16	14:50-16:20	6 番教室	第9 回	笛田 千容
10	6/23	14:50-16:20	6 番教室	第10 回	笛田 千容
11	6/30	14:50-16:20	6 番教室	第11 回	笛田 千容
12	7/7	14:50-16:20	6 番教室	第12 回	笛田 千容
13	7/14	14:50-16:20	6 番教室	第13 回	笛田 千容
14	7/28	14:50-16:20	6 番教室	第14 回	笛田 千容
15	9/8	14:50-16:20	6 番教室	第15 回	笛田 千容
授業方法					
文法項目を講義形式で説明した後、練習問題などで理解度を確認します。					
授業内容					
前期は主として、以下のような文法項目を扱います:					
1回目: アルファベットと発音					
2回目: 名詞の性と数					
3回目: 名詞と冠詞					
4回目: 主格人称代名詞					
5回目: ser 動詞					
6回目: estar 動詞					
7回目: ser, estar, hay の使い分け					
8回目: 形容詞					
9回目: 時刻の表現					
10回目: 疑問詞					
11回目: 動詞(直接法現在形)の規則活用1					
12回目: 動詞(直接法現在形)の規則活用2					
13回目: 動詞(直接法現在形)の規則活用3					

14回目:期末考査
15回目:期末考査の返却と再考査
成績評価の方法 評価 : 試験 70 % ・ レポート0 % ・ その他(授業中小試験・出席) 30 % 再評価: 有(再評価方法 試験) ●abcd を総合して成績を評価します。全体で小テストと出席30%・定期試験70%の割合です。 ●前期は ab 総合の期末考査のほか、授業期間中にも適宜小テストを行います。 ●ab の再考査を9月に行います
成績評価の基準 「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による
準備学習などについての具体的な指示 演習問題は教員の指示通り、予習してきて下さい。
試験の受験資格 期末考査・再考査・再試験の受験資格:原則3分の2以上出席
履修上の注意事項 出欠管理システムの記録より、教員がとる出欠を優先させます。
連絡先 笛田 千容:教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。 中島 ひかる:nakashima.las@tmd.ac.jp
オフィスアワー 笛田 千容:教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。 中島 ひかる:毎週月曜 16:30~18:00 教養部管理研究棟 3 階フランス語研究室

時間割番号	000235				
科目名	スペイン語 b				
担当教員	大貫 良史, 中島 ひかる				
開講時期	前期	対象年次	1		
曜日・時間: 水曜3限 対象学科: 医学科・歯学科 科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): 別表3-1) 国際的に活躍するための語学力を養う 別表3-4) 外国文化を理解する)					
授業の目的、概要等 世界中で3億5千万人が母語としているスペイン語の基本的な知識を身につけて、スペインおよびイスパノアメリカの文化に対する理解を ふかめましょう。					
授業の到達目標(SB0s) 1) スペイン語の基礎的な単語や表現の意味・綴り・発音を身につける。 2) スペイン語文法の基本構造を理解し、簡単な文章が読めるようになる。 3) スペインおよびイスパノアメリカの国々についての知識を身につける。					
授業計画					
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員
1	4/16	13:10-14:40	7 番教室	第1 回	大貫 良史
2	4/23	13:10-14:40	7 番教室	第2 回	大貫 良史
3	4/30	13:10-14:40	7 番教室	第3 回	大貫 良史
4	5/7	13:10-14:40	7 番教室	第4 回	大貫 良史
5	5/14	13:10-14:40	7 番教室	第5 回	大貫 良史
6	5/21	13:10-14:40	7 番教室	第6 回	大貫 良史
7	5/28	13:10-14:40	7 番教室	第7 回	大貫 良史
8	6/4	13:10-14:40	7 番教室	第8 回	大貫 良史
9	6/11	13:10-14:40	7 番教室	第9 回	大貫 良史
10	6/18	13:10-14:40	7 番教室	第10 回	大貫 良史
11	6/25	13:10-14:40	7 番教室	第11 回	大貫 良史
12	7/2	13:10-14:40	7 番教室	第12 回	大貫 良史
13	7/9	13:10-14:40	7 番教室	第13 回	大貫 良史
14	7/16	13:10-14:40	7 番教室	第14 回	大貫 良史
15	7/23	13:10-14:40	7 番教室	第15 回	大貫 良史
授業方法 文法項目を講義形式で説明した後、練習問題などで理解度を確認します。					
授業内容 前期は主として、以下のような文法項目を扱います: 1回目: アルファベットと発音 2回目: 名詞の性と数 3回目: 名詞と冠詞 4回目: 主格人称代名詞 5回目: ser 動詞 6回目: estar 動詞 7回目: ser, estar, hay の使い分け 8回目: 形容詞 9回目: 時刻の表現 10回目: 疑問詞 11回目: 動詞(直接法現在形)の規則活用1 12回目: 動詞(直接法現在形)の規則活用2 13回目: 動詞(直接法現在形)の規則活用3					

14回目:復習と補足
15回目:復習とまとめ
成績評価の方法 評価 : 試験 70 % ・ レポート0 % ・ その他(授業中小試験・出席) 30 % 再評価: 有 (再評価方法 試験) ●abcd を総合して成績を評価します。全体で小テストと出席30%・定期試験70%の割合です。 ●前期は ab 総合の期末考査のほか、授業期間中にも適宜小テストを行います。 ●ab の再考査を9月に行います
成績評価の基準 「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による
準備学習などについての具体的な指示 演習問題は教員の指示通り、予習してきて下さい。
試験の受験資格 期末考査・再考査・再試験の受験資格:原則3分の2以上出席
履修上の注意事項 出欠管理システムの記録より、教員がとる出欠を優先させます。
連絡先 大貫 良史:教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。 中島 ひかる:nakashima.las@tmd.ac.jp
オフィスアワー 大貫 良史:教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。 中島 ひかる:毎週月曜 16:30~18:00 教養部管理研究棟 3 階フランス語研究室

時間割番号	000236				
科目名	スペイン語 c				
担当教員	笛田 千容、中島 ひかる				
開講時期	後期	対象年次	1		
曜日・時間: 月曜4限 対象学科: 医学科・歯学科 科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): 別表3-1) 国際的に活躍するための語学力を養う 別表3-4) 外国文化を理解する)					
授業の目的、概要等					
世界中で3億5千万人が母語としているスペイン語の基本的な知識を身につけて、スペインおよびイスパノアメリカの文化に対する理解をふかめましょう。					
授業の到達目標(SB0s)					
1) スペイン語の基礎的な単語や表現の意味・綴り・発音を身につける。 2) スペイン語文法の基本構造を理解し、簡単な文章が読めるようになる。 3) スペインおよびイスパノアメリカの国々についての知識を身につける。					
授業計画					
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員
1	9/29	14:50-16:20	6 番教室	第1 回	笛田 千容
2	10/6	14:50-16:20	6 番教室	第2 回	笛田 千容
3	10/20	14:50-16:20	6 番教室	第3 回	笛田 千容
4	10/27	14:50-16:20	6 番教室	第4 回	笛田 千容
5	11/10	14:50-16:20	6 番教室	第5 回	笛田 千容
6	11/17	14:50-16:20	6 番教室	第6 回	笛田 千容
7	12/1	14:50-16:20	6 番教室	第7 回	笛田 千容
8	12/8	14:50-16:20	6 番教室	第8 回	笛田 千容
9	12/15	14:50-16:20	6 番教室	第9 回	笛田 千容
10	12/22	14:50-16:20	6 番教室	第10 回	笛田 千容
11	1/5	14:50-16:20	6 番教室	第11 回	笛田 千容
12	1/19	14:50-16:20	6 番教室	第12 回	笛田 千容
13	1/26	14:50-16:20	6 番教室	第13 回	笛田 千容
14	2/2	14:50-16:20	6 番教室	第14 回	笛田 千容
15	2/9	14:50-16:20	6 番教室	第15 回	笛田 千容
授業方法					
文法項目を講義形式で説明した後、練習問題などで理解度を確認します。					
授業内容					
後期は現在形の不規則動詞、gustar 型動詞、再帰動詞、二つの過去形を中心に扱います。 また、日本語や英語とは異なる構文的特徴を持つ gustar 型動詞や再帰動詞のなかから、日常生活において使用頻度の高い表現の習得を目指します。 1回目: 動詞(直接法現在形)の不規則活用1 2回目: 動詞(直接法現在形)の不規則活用2 3回目: 動詞(直接法現在形)の不規則活用3 4回目: 天候表現など 5回目: gustar 型動詞1 6回目: gustar 型動詞2 7回目: 再帰動詞1 8回目: 再帰動詞2 9回目: 比較級と最上級 10回目: 直接法現在完了 11回目: 直接法点過去					

12回目:直接法線過去 13回目:点過去と線過去の使い分け 14回目:復習と補足 15回目:総合演習
成績評価の方法 評価 : 試験 70 % ・ レポート0 % ・ その他(授業中小試験・出席) 30 % 再評価: 有(再評価方法 試験) ●abcd を総合して成績を評価します。全体で小テストと出席30%・定期試験70%の割合です。 ●後期はcd総合の期末考查のほか、授業期間中にも適宜小テストを行います。
成績評価の基準 「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による
準備学習などについての具体的な指示 演習問題は教員の指示通り、予習してきて下さい。
試験の受験資格 期末考查・再考查・再試験の受験資格:原則3分の2以上出席
履修上の注意事項 出欠管理システムの記録より、教員がとる出欠を優先させます。
連絡先 笛田 千容:教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。 中島 ひかる:nakashima.las@tmd.ac.jp
オフィスアワー 笛田 千容:教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。 中島 ひかる:毎週月曜 16:30~18:00 教養部管理研究棟 3 階フランス語研究室

時間割番号	000237				
科目名	スペイン語 d				
担当教員	大貫 良史, 中島 ひかる				
開講時期	後期	対象年次	1		
曜日・時間: 水曜3限 対象学科: 医学科・歯学科 科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): 別表3-1) 国際的に活躍するための語学力を養う 別表3-4) 外国文化を理解する)					
授業の目的、概要等					
世界中で3億5千万人が母語としているスペイン語の基本的な知識を身につけて、スペインおよびイスパノアメリカの文化に対する理解をふかめましょう。					
授業の到達目標(SB0s)					
1) スペイン語の基礎的な単語や表現の意味・綴り・発音を身につける。 2) スペイン語文法の基本構造を理解し、簡単な文章が読めるようになる。 3) スペインおよびイスパノアメリカの国々についての知識を身につける。					
授業計画					
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員
1	10/1	13:10-14:40	6 番教室	第1 回	大貫 良史
2	10/8	13:10-14:40	6 番教室	第2 回	大貫 良史
3	10/15	13:10-14:40	6 番教室	第3 回	大貫 良史
4	10/22	13:10-14:40	6 番教室	第4 回	大貫 良史
5	10/29	13:10-14:40	6 番教室	第5 回	大貫 良史
6	11/5	13:10-14:40	6 番教室	第6 回	大貫 良史
7	11/12	13:10-14:40	6 番教室	第7 回	大貫 良史
8	11/19	13:10-14:40	6 番教室	第8 回	大貫 良史
9	11/26	13:10-14:40	6 番教室	第9 回	大貫 良史
10	12/3	13:10-14:40	6 番教室	第10 回	大貫 良史
11	12/10	13:10-14:40	6 番教室	第11 回	大貫 良史
12	12/17	13:10-14:40	6 番教室	第12 回	大貫 良史
13	1/7	13:10-14:40	6 番教室	第13 回	大貫 良史
14	1/14	13:10-14:40	6 番教室	第14 回	大貫 良史
15	1/21	13:10-14:40	6 番教室	第15 回	大貫 良史
授業方法					
文法項目を講義形式で説明した後、演習を行います。					
授業内容					
後期は現在形の不規則動詞、gustar 型動詞、再帰動詞、二つの過去形を中心に扱います。 また、日本語や英語とは異なる構文的特徴を持つ gustar 型動詞や再帰動詞のなかから、日常生活において使用頻度の高い表現の習得を目指します。 1回目: 動詞(直接法現在形)の不規則活用1 2回目: 動詞(直接法現在形)の不規則活用2 3回目: 動詞(直接法現在形)の不規則活用3 4回目: 天候表現など 5回目: gustar 型動詞1 6回目: gustar 型動詞2 7回目: 再帰動詞1 8回目: 再帰動詞2 9回目: 比較級と最上級 10回目: 直接法現在完了 11回目: 直接法点過去					

12回目:直接法線過去 13回目:点過去と線過去の使い分け 14回目:復習と補足 15回目:期末考査
成績評価の方法 評価 : 試験 70 % ・ レポート0 % ・ その他(授業中小試験・出席) 30 % 再評価: 有(再評価方法 試験) ●abcdを総合して成績を評価します。全体で小テストと出席30%・定期試験70%の割合です。 ●後期はcd総合の期末考査のほか、授業期間中にも適宜小テストを行います。
成績評価の基準 「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による
準備学習などについての具体的な指示 演習問題は教員の指示通り、予習してきて下さい。
試験の受験資格 期末考査・再考査・再試験の受験資格:原則3分の2以上出席
履修上の注意事項 出欠管理システムの記録より、教員がとる出欠を優先させます。
連絡先 大貫 良史:教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。 中島 ひかる:nakashima.las@tmd.ac.jp
オフィスアワー 大貫 良史:教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。 中島 ひかる:毎週月曜 16:30～18:00 教養部管理研究棟 3 階フランス語研究室

時間割番号	000238				
科目名	物理学実験				
担当教員	千葉 司, 越野 和樹, 水谷 雅志, 梅崎 馨章				
開講時期	通年	対象年次	1	単位数	1
物理学実験、化学実験、生物学実験を 5 週間ずつ交代で、前後期各 1 回、計 10 週行う。 クラス分けと時間割に注意すること。					
主な講義場所 物理学生実験室(1F)、計算機実習室(2F)、物理教員実験室 1(3F)					
授業の目的、概要等 目的: 物理学実験がどのような手順で行われるかを学ぶ。 実験するにあたり、ある目的を達成するための方法を考え実験計画を立て、実験中はよくみ(観・視)よく考えて行動し、その結果を確かめながらやり方を改良しつつ着実に目的に向かって進み、最終的に得られた結果をどのように解釈したらよいかという物事を処理するときの基本的な方法を学ぶ。 概要: 4 項目の実験を各々2 週間ずつ、原則 1 人 1 台の実験機器を用いて行う。					
授業の到達目標(SBOs) 1. 交流回路における回路素子の働きを理解し、複素インピーダンスと位相差を求めることができる。 2. 分光光度計の原理を理解し、可視部・紫外部の吸収測定を利用した実験計画を立案することができる。 3. レンズの働きを理解し、凸レンズおよび組み合わせレンズの焦点距離、主点の位置を求めることができる。 4. 自然科学に欠かせない予測手段の一つである数値シミュレーションを用い、運動方程式を解くことができる。					
授業計画					
回	日付	時刻	講義室	授業題目	
1	4/18	13:10-18:00		第 1 回	
2	4/25	13:10-18:00		第 2 回	
3	5/2	13:10-18:00		第 3 回	
4	5/9	13:10-18:00		第 4 回	
5	5/16	13:10-18:00		第 5 回	
6	5/23	13:10-18:00		第 6 回	
7	5/30	13:10-18:00		第 7 回	
8	6/6	13:10-18:00		第 8 回	
9	6/13	13:10-18:00		第 9 回	
10	6/20	13:10-18:00		第 10 回	
11	6/27	13:10-18:00		第 11 回	
12	7/4	13:10-18:00		第 12 回	
13	7/11	13:10-18:00		第 13 回	
14	7/18	13:10-18:00		第 14 回	
15	7/25	13:10-18:00		第 15 回	
16	10/3	13:10-18:00		第 16 回	
17	10/10	13:10-18:00		第 17 回	
18	10/17	13:10-18:00		第 18 回	
19	10/24	13:10-18:00		第 19 回	
20	10/31	13:10-18:00		第 20 回	
21	11/7	13:10-18:00		第 21 回	
22	11/14	13:10-18:00		第 22 回	
23	11/21	13:10-18:00		第 23 回	
24	11/28	13:10-18:00		第 24 回	
25	12/5	13:10-18:00		第 25 回	
26	12/12	13:10-18:00		第 26 回	
27	12/19	13:10-18:00		第 27 回	

28	1/9	13:10-18:00		第 28 回
29	1/16	13:10-18:00		第 29 回
30	1/23	13:10-18:00		第 30 回

授業方法

実験

授業内容

物理実験学の講義を実験初日(第 1 週)に行うので休まないこと。

物理学の講義と平行して行うので、未学習の分野については自学自習で補っておくこと。

十分な予習と実験計画を立てて実験に望むことが必要である。

下記の 4 項目の実験を、項目ごとに 2 回の実験日で行う。グループ分けは、実験初日に発表する。

1. エレクトロニクス(担当:水谷)

2. メチルオレンジ水溶液の光の吸収(担当:千葉)

3. レンズの焦点距離と主点の位置(担当:梅崎)

4. 計算機による運動方程式の解法(担当:越野)

成績評価の方法

レポート、平常点、実験ノートで総合評価する。

成績評価の基準

特に平常点では、遅刻や実験中の態度不良による減点が大いので注意すること。

なお、「物理学実験」では、すべての授業に出席すること、すべてのレポートを提出することが義務付けられている。

準備学習などについての具体的な指示

テキストは、実験初日に配布する。

教科書

物理学実験／東京医科歯科大学教養部自然科学系物理学分野編

連絡先

千葉 司:chibalas@tmd.ac.jp

水谷 雅志:教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。

梅崎 馨章:教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。

オフィスアワー

千葉 司:毎週金曜日 PM 5:00-7:00 ヒポクラテス 4 階

水谷 雅志:教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。

梅崎 馨章:教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。

越野 和樹:毎週月曜日 12:00-13:00 ヒポクラテス 4 階

時間割番号	000239				
科目名	化学実験				
担当教員	勝又 敏行, 澤野 頼子, 奈良 雅之				
開講時期	通年	対象年次	1	単位数	1
曜日・時間: 金曜日・3～5時限(前期5回、後期5回)					
対象学科: 医学科、歯学科					
科目を履修して得られる能力(コンピテンシー):					
別表2-2) 自然現象を探究するための手法を知る					
別表4-3) 自然現象を探究するための基本的手法を身につける					
授業の目的、概要等					
無機定性分析および容量分析を主な実験テーマとして基本操作を学び、実験に対する基本的な態度を身につける。1人 1 セットずつ実験器具が配布されることにより、各自が責任をもって実験に取り組む。危険な物質(硫化水素など)の扱い方、一次記録の取り方、報告の書き方などを習得する。さらに、各自が興味を持ったテーマを見つけだし、そのテーマに関する実験に取り組む(考察実験)。					
授業の到達目標(SBOs)					
一次記録をきちんと取り、それを実験報告としてまとめることができる。					
自分で実験テーマを見つけて、計画・実施することができる。					
授業計画					
回	日付	時刻	授業題目		
1-3	4/18	13:10-18:00	第1回		
4-6	4/25	13:10-18:00	第2回		
7-9	5/2	13:10-18:00	第3回		
10-12	5/9	13:10-18:00	第4回		
13-15	5/16	13:10-18:00	第5回		
16-18	5/23	13:10-18:00	第6回		
19-21	5/30	13:10-18:00	第7回		
22-24	6/6	13:10-18:00	第8回		
25-27	6/13	13:10-18:00	第9回		
28-30	6/20	13:10-18:00	第10回		
31-33	6/27	13:10-18:00	第11回		
34-36	7/4	13:10-18:00	第12回		
37-39	7/11	13:10-18:00	第13回		
40-42	7/18	13:10-18:00	第14回		
43-45	7/25	13:10-18:00	第15回		
46-48	10/3	13:10-18:00	第16回		
49-51	10/10	13:10-18:00	第17回		
52-54	10/17	13:10-18:00	第18回		
55-57	10/24	13:10-18:00	第19回		
58-60	10/31	13:10-18:00	第20回		
61-63	11/7	13:10-18:00	第21回		
64-66	11/14	13:10-18:00	第22回		
67-69	11/21	13:10-18:00	第23回		
70-72	11/28	13:10-18:00	第24回		
73-75	12/5	13:10-18:00	第25回		
76-78	12/12	13:10-18:00	第26回		
79-81	12/19	13:10-18:00	第27回		
82-84	1/9	13:10-18:00	第28回		
85-87	1/16	13:10-18:00	第29回		
88-90	1/23	13:10-18:00	第30回		

授業方法 実習および講義による
授業内容 前期 1. 化学実験総論／席決め／実験準備と講義(一次記録の取り方、レポートの書き方、安全対策等) 2. 無機金属イオンの分析(硫化水素法) その1(1族－3族の分析) 3. 無機金属イオンの分析(硫化水素法) その2(3－5族の分析) 4. 無機金属イオンの分析(硫化水素法) テスト(1－5族混合未知試料の分析) 5. ペーパークロマトグラフィー／分光光度計をもちいた比色分析(考察実験) 後期 6. 容量分析(その1) 中和滴定の練習(食酢中の酸の定量)／誤差の取り扱い方 7. 容量分析(その2) 容量分析テスト(酒石酸または炭酸カリウムの未知試料の濃度決定) 8. 容量分析(その3) キレート滴定 牛乳、天然水中の Ca^{2+} の定量 9. 容量分析(応用編) 酸化還元滴定(ヨウ素滴定)によるビタミンCの定量／沈殿滴定による塩素イオンの定量／過マンガン酸滴定による過酸化水素水の濃度および硫酸第一鉄の純度 など(考察実験) 10. 考察実験 各自が組み立てた実験計画を実施する
成績評価の方法 実験ノート(一次記録およびレポート)40%、実験テスト10%、発表会参加10% その他(実験時の取り組み方等)40%
成績評価の基準 「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による
準備学習などについての具体的な指示 予習をして実験の内容をあらかじめ把握しておくこと。実験後はレポートを作成し、考察を行うこと。
連絡先 勝又 敏行:katsumata.las@tmd.ac.jp 澤野 頼子:sawano.las@tmd.ac.jp 奈良 雅之:nara.las@tmd.ac.jp
オフィスアワー 勝又 敏行:毎週水、木曜日 12:00-13:00 ヒポクラテス2階化学実験準備室 澤野 頼子:毎週金曜日 PM.0:00-PM.1:00 ヒポクラテス4階 奈良 雅之:毎週水曜日 PM.0:00-PM.2:00, 毎週金曜日 PM.0:00-PM.1:00 ヒポクラテス4階

時間割番号	000240																																																																																																																				
科目名	生物学実験																																																																																																																				
担当教員	松本 幸久, 服部 淳彦, 中野 真樹																																																																																																																				
開講時期	通年	対象年次	1	単位数	1																																																																																																																
・曜日・時間: 金曜日3～5限 ・対象学科・専攻: 医学科・歯学科 ・科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): 2－2) 自然現象を探究するための手法を知る。 4－3) 自然現象を探究するための基本的手法を身につける。																																																																																																																					
授業の目的、概要等 講義で学習する内容は観察や実験によって得られたものである。これらの生物学の基本知識がどのような過程で得られたかを実際に体験することによって生物学の考え方を学ぶ。また、観察の仕方、生物と機器の取り扱い方法、観察・測定した結果の数量化などの基本を学ぶ。																																																																																																																					
授業の到達目標(SBOs) 1) 生物を適切に取り扱うことができる。 2) 実験機器を正しく使用することができる。 3) 肉眼あるいは光学顕微鏡により生体の構造を観察し、その特徴を説明することができる。 4) 現象から仮説を立て、仮説を検証するために適切な実験を計画・実施することができる。 5) データを整理・分析し、レポートにまとめることができる。																																																																																																																					
授業計画 <table><tr><td>回</td><td>日付</td><td>時刻</td><td>授業題目</td></tr><tr><td>1-3</td><td>4/18</td><td>13:10-18:00</td><td>第 1 回</td></tr><tr><td>4-6</td><td>4/25</td><td>13:10-18:00</td><td>第 2 回</td></tr><tr><td>7-9</td><td>5/2</td><td>13:10-18:00</td><td>第 3 回</td></tr><tr><td>10-12</td><td>5/9</td><td>13:10-18:00</td><td>第 4 回</td></tr><tr><td>13-15</td><td>5/16</td><td>13:10-18:00</td><td>第 5 回</td></tr><tr><td>16-18</td><td>5/23</td><td>13:10-18:00</td><td>第 6 回</td></tr><tr><td>19-21</td><td>5/30</td><td>13:10-18:00</td><td>第 7 回</td></tr><tr><td>22-24</td><td>6/6</td><td>13:10-18:00</td><td>第 8 回</td></tr><tr><td>25-27</td><td>6/13</td><td>13:10-18:00</td><td>第 9 回</td></tr><tr><td>28-30</td><td>6/20</td><td>13:10-18:00</td><td>第 10 回</td></tr><tr><td>31-33</td><td>6/27</td><td>13:10-18:00</td><td>第 11 回</td></tr><tr><td>34-36</td><td>7/4</td><td>13:10-18:00</td><td>第 12 回</td></tr><tr><td>37-39</td><td>7/11</td><td>13:10-18:00</td><td>第 13 回</td></tr><tr><td>40-42</td><td>7/18</td><td>13:10-18:00</td><td>第 14 回</td></tr><tr><td>43-45</td><td>7/25</td><td>13:10-18:00</td><td>第 15 回</td></tr><tr><td>46-48</td><td>10/3</td><td>13:10-18:00</td><td>第 16 回</td></tr><tr><td>49-51</td><td>10/10</td><td>13:10-18:00</td><td>第 17 回</td></tr><tr><td>52-54</td><td>10/17</td><td>13:10-18:00</td><td>第 18 回</td></tr><tr><td>55-57</td><td>10/24</td><td>13:10-18:00</td><td>第 19 回</td></tr><tr><td>58-60</td><td>10/31</td><td>13:10-18:00</td><td>第 20 回</td></tr><tr><td>61-63</td><td>11/7</td><td>13:10-18:00</td><td>第 21 回</td></tr><tr><td>64-66</td><td>11/14</td><td>13:10-18:00</td><td>第 22 回</td></tr><tr><td>67-69</td><td>11/21</td><td>13:10-18:00</td><td>第 23 回</td></tr><tr><td>70-72</td><td>11/28</td><td>13:10-18:00</td><td>第 24 回</td></tr><tr><td>73-75</td><td>12/5</td><td>13:10-18:00</td><td>第 25 回</td></tr><tr><td>76-78</td><td>12/12</td><td>13:10-18:00</td><td>第 26 回</td></tr><tr><td>79-81</td><td>12/19</td><td>13:10-18:00</td><td>第 27 回</td></tr></table>						回	日付	時刻	授業題目	1-3	4/18	13:10-18:00	第 1 回	4-6	4/25	13:10-18:00	第 2 回	7-9	5/2	13:10-18:00	第 3 回	10-12	5/9	13:10-18:00	第 4 回	13-15	5/16	13:10-18:00	第 5 回	16-18	5/23	13:10-18:00	第 6 回	19-21	5/30	13:10-18:00	第 7 回	22-24	6/6	13:10-18:00	第 8 回	25-27	6/13	13:10-18:00	第 9 回	28-30	6/20	13:10-18:00	第 10 回	31-33	6/27	13:10-18:00	第 11 回	34-36	7/4	13:10-18:00	第 12 回	37-39	7/11	13:10-18:00	第 13 回	40-42	7/18	13:10-18:00	第 14 回	43-45	7/25	13:10-18:00	第 15 回	46-48	10/3	13:10-18:00	第 16 回	49-51	10/10	13:10-18:00	第 17 回	52-54	10/17	13:10-18:00	第 18 回	55-57	10/24	13:10-18:00	第 19 回	58-60	10/31	13:10-18:00	第 20 回	61-63	11/7	13:10-18:00	第 21 回	64-66	11/14	13:10-18:00	第 22 回	67-69	11/21	13:10-18:00	第 23 回	70-72	11/28	13:10-18:00	第 24 回	73-75	12/5	13:10-18:00	第 25 回	76-78	12/12	13:10-18:00	第 26 回	79-81	12/19	13:10-18:00	第 27 回
回	日付	時刻	授業題目																																																																																																																		
1-3	4/18	13:10-18:00	第 1 回																																																																																																																		
4-6	4/25	13:10-18:00	第 2 回																																																																																																																		
7-9	5/2	13:10-18:00	第 3 回																																																																																																																		
10-12	5/9	13:10-18:00	第 4 回																																																																																																																		
13-15	5/16	13:10-18:00	第 5 回																																																																																																																		
16-18	5/23	13:10-18:00	第 6 回																																																																																																																		
19-21	5/30	13:10-18:00	第 7 回																																																																																																																		
22-24	6/6	13:10-18:00	第 8 回																																																																																																																		
25-27	6/13	13:10-18:00	第 9 回																																																																																																																		
28-30	6/20	13:10-18:00	第 10 回																																																																																																																		
31-33	6/27	13:10-18:00	第 11 回																																																																																																																		
34-36	7/4	13:10-18:00	第 12 回																																																																																																																		
37-39	7/11	13:10-18:00	第 13 回																																																																																																																		
40-42	7/18	13:10-18:00	第 14 回																																																																																																																		
43-45	7/25	13:10-18:00	第 15 回																																																																																																																		
46-48	10/3	13:10-18:00	第 16 回																																																																																																																		
49-51	10/10	13:10-18:00	第 17 回																																																																																																																		
52-54	10/17	13:10-18:00	第 18 回																																																																																																																		
55-57	10/24	13:10-18:00	第 19 回																																																																																																																		
58-60	10/31	13:10-18:00	第 20 回																																																																																																																		
61-63	11/7	13:10-18:00	第 21 回																																																																																																																		
64-66	11/14	13:10-18:00	第 22 回																																																																																																																		
67-69	11/21	13:10-18:00	第 23 回																																																																																																																		
70-72	11/28	13:10-18:00	第 24 回																																																																																																																		
73-75	12/5	13:10-18:00	第 25 回																																																																																																																		
76-78	12/12	13:10-18:00	第 26 回																																																																																																																		
79-81	12/19	13:10-18:00	第 27 回																																																																																																																		

82-84	1/9	13:10-18:00	第 28 回
85-87	1/16	13:10-18:00	第 29 回
88-90	1/23	13:10-18:00	第 30 回

授業方法

実習による。

授業内容

肉眼あるいは光学顕微鏡下で、生物の体のつくりや生命現象を観察し、その結果から問題点を抽出し、実験を行うことによって問題点を明らかにするという科学の基本的な手順を学ぶ。加えて、DNA を抽出・分離し、可視化する方法を学ぶ。

成績評価の方法

評価:試験 0%・レポート 80%
その他 20%(実習態度等)
再評価:有
*欠席は原則認めない。

成績評価の基準

「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による。

準備学習などについての具体的な指示

実験を行う前に必ずテキストを読んでおくこと。

履修上の注意事項

欠席は原則認めない。
教員がとる出欠を優先し、授業開始時間(13:10)に席についていない場合は遅刻とする。3回の遅刻で欠席とする。

連絡先

松本 幸久:yukihisa.las@tmd.ac.jp
中野 真樹:教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。
服部 淳彦:ahattori.las@tmd.ac.jp

オフィスアワー

松本 幸久:毎週月曜日 PM.4:30-6:00 ヒポクラテスホール 3 階生物教員実験室
中野 真樹:教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。
服部 淳彦:毎週 水曜:12:30~14:00 金曜:10:30~12:30 ヒポ 4F 教員研究室(A2)

時間割番号	000241																																																	
科目名	科学基礎実験Ⅰ																																																	
担当教員	勝又 敏行, 奈良 雅之, 伊藤 正則, 服部 淳彦																																																	
開講時期	後期	対象年次	1	単位数	1																																													
・曜日・時間: 火曜 2～4限(第9週～15 週) ・対象学科: 保健衛生学科検査技術学専攻 ・科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): 別表 2-2)自然現象を探究するための手法を知る 別表 4-3)自然現象を探究するための基本的手法を身につける																																																		
授業の目的、概要等 無機定性分析、容量分析、光学顕微鏡を用いた観察を主な実験テーマとして基本操作を学び、実験に対する基本的な態度を身につける。 1人1セットずつ実験器具が配布されることにより、各自が責任をもって実験に取り組む。危険な物質(硫化水素など)の扱い方、光学顕微鏡の使い方、一次記録の取り方、報告の書き方などを習得する。さらに、各自が興味を持ったテーマを見つけだし、そのテーマに関する実験に取り組む(考察実験)。																																																		
授業の到達目標(SB0s) 実験ノートのきちんと取り、それを報告としてまとめ、発表することができる。さらに、自分でテーマを見つけ、実験を組み立てることができることを目標とする。																																																		
授業計画 <table><tr><th>回</th><th>日付</th><th>時刻</th><th>講義室</th><th>授業題目</th></tr><tr><td>1</td><td>12/2</td><td>10:50-16:20</td><td></td><td>第1回</td></tr><tr><td>2</td><td>12/9</td><td>10:50-16:20</td><td></td><td>第2回</td></tr><tr><td>3</td><td>12/16</td><td>10:50-16:20</td><td></td><td>第3回</td></tr><tr><td>4</td><td>1/6</td><td>10:50-16:20</td><td></td><td>第4回</td></tr><tr><td>5</td><td>1/13</td><td>10:50-16:20</td><td></td><td>第5回</td></tr><tr><td>6</td><td>1/20</td><td>10:50-16:20</td><td></td><td>第6回</td></tr><tr><td>7</td><td>1/27</td><td>10:50-16:20</td><td></td><td>第7回</td></tr><tr><td>8</td><td>2/3</td><td>10:50-16:20</td><td></td><td>第8回</td></tr></table>						回	日付	時刻	講義室	授業題目	1	12/2	10:50-16:20		第1回	2	12/9	10:50-16:20		第2回	3	12/16	10:50-16:20		第3回	4	1/6	10:50-16:20		第4回	5	1/13	10:50-16:20		第5回	6	1/20	10:50-16:20		第6回	7	1/27	10:50-16:20		第7回	8	2/3	10:50-16:20		第8回
回	日付	時刻	講義室	授業題目																																														
1	12/2	10:50-16:20		第1回																																														
2	12/9	10:50-16:20		第2回																																														
3	12/16	10:50-16:20		第3回																																														
4	1/6	10:50-16:20		第4回																																														
5	1/13	10:50-16:20		第5回																																														
6	1/20	10:50-16:20		第6回																																														
7	1/27	10:50-16:20		第7回																																														
8	2/3	10:50-16:20		第8回																																														
授業方法 実習による																																																		
授業内容 1. 科学基礎実験総論／席決め／実験準備と講義(一次記録の取り方、レポートの書き方、安全対策等) 2. 無機金属イオンの分析(硫化水素法) その1(1族－5族の分析) 3. 無機金属イオンの分析(硫化水素法)(1－5族混合未知試料の分析) 4. 容量分析(その1) 中和滴定の練習(食酢中の酸の定量)／誤差の取り扱い方 5. 容量分析(その2) 容量分析テスト (酒石酸または炭酸カリウムの未知試料の濃度決定) 6. 考察実験 各自が組み立てた実験計画を実施する 7. 光学顕微鏡を用いた観察(1) 顕微鏡の使い方 8. 光学顕微鏡を用いた観察(2) 血液塗抹標本の作製																																																		
成績評価の方法 実験ノート(一次記録およびレポート)40%、実験テスト10%、発表会参加10% その他(実験時の取り組み方等)40%																																																		
成績評価の基準 「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による																																																		
準備学習などについての具体的な指示 予習をして実験の内容をあらかじめ把握しておくこと。実験後はレポートを作成し、考察を行うこと。																																																		
連絡先 勝又 敏行katsumata.las@tmd.ac.jp 服部 淳彦ahattori.las@tmd.ac.jp 奈良 雅之nara.las@tmd.ac.jp																																																		

伊藤 正則:itohmt.las@tmd.ac.jp

オフィスアワー

勝又 敏行:毎週水、木曜日 12:00-13:00 ヒポクラテス 2 階化学実験準備室

服部 淳彦:毎週 水曜:12:30~14:00 金曜:10:30~12:30 ヒポ 4F 教員研究室(A2)

奈良 雅之:毎週水曜日 PM.0:00-PM.2:00, 毎週金曜日 PM.0:00-PM.1:00 ヒポクラテス 4 階

伊藤 正則:毎週月曜日 AM.10:00-PM.2:00 ヒポクラテスホール4階生物学教員研究室

時間割番号	000242																																																				
科目名	科学基礎実験 N・O・K																																																				
担当教員	澤野 頼子, 勝又 敏行																																																				
開講時期	後期	対象年次	1	単位数	1																																																
・曜日・時間:木曜日(前半7回)/3～5時限 ・対象学科:保健衛生学科看護学専攻、口腔保健学科 ・募集人数:48 名 ・科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): 2-2)自然現象を探究するための手法を知る 4-3)自然現象を探究するための基本的手法を身につける																																																					
授業の目的、概要等 定性分析、容量分析を主な実験テーマとして基本操作を学び、実験に対する基本的な態度を身につけ、注意深い観察力、正確な判断力を身につける。1人1セットずつ実験器具が配布されることにより、各自が責任をもって実験に取り組む。危険な物質(硫化水素など)の扱い方、一次記録の取り方、報告の書き方などを習得する。さらに、各自が興味を持ったテーマを見つけだし、そのテーマに関する実験に取り組む(考察実験)。																																																					
授業の到達目標(SBOs) 一次記録をきちんと取り、それを実験報告としてまとめることができる。 自分で実験テーマを見つけて、計画・実施することができる。																																																					
授業計画 <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th><th>日付</th><th>時刻</th><th>講義室</th><th>授業題目</th><th>担当教員</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td><td>10/2</td><td>13:10-18:00</td><td></td><td>第1回</td><td>澤野 頼子</td></tr> <tr> <td>2</td><td>10/9</td><td>13:10-18:00</td><td></td><td>第2回</td><td>澤野 頼子</td></tr> <tr> <td>3</td><td>10/16</td><td>13:10-18:00</td><td></td><td>第3回</td><td>澤野 頼子</td></tr> <tr> <td>4</td><td>10/23</td><td>13:10-18:00</td><td></td><td>第4回</td><td>澤野 頼子</td></tr> <tr> <td>5</td><td>10/30</td><td>13:10-18:00</td><td></td><td>第5回</td><td>澤野 頼子</td></tr> <tr> <td>6</td><td>11/6</td><td>13:10-18:00</td><td></td><td>第6回</td><td>澤野 頼子</td></tr> <tr> <td>7</td><td>11/13</td><td>13:10-18:00</td><td></td><td>第7回</td><td>澤野 頼子</td></tr> </tbody> </table>						回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員	1	10/2	13:10-18:00		第1回	澤野 頼子	2	10/9	13:10-18:00		第2回	澤野 頼子	3	10/16	13:10-18:00		第3回	澤野 頼子	4	10/23	13:10-18:00		第4回	澤野 頼子	5	10/30	13:10-18:00		第5回	澤野 頼子	6	11/6	13:10-18:00		第6回	澤野 頼子	7	11/13	13:10-18:00		第7回	澤野 頼子
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員																																																
1	10/2	13:10-18:00		第1回	澤野 頼子																																																
2	10/9	13:10-18:00		第2回	澤野 頼子																																																
3	10/16	13:10-18:00		第3回	澤野 頼子																																																
4	10/23	13:10-18:00		第4回	澤野 頼子																																																
5	10/30	13:10-18:00		第5回	澤野 頼子																																																
6	11/6	13:10-18:00		第6回	澤野 頼子																																																
7	11/13	13:10-18:00		第7回	澤野 頼子																																																
授業方法 実習および講義による																																																					
授業内容 1. 科学基礎実験総論／席決め／実験準備と講義(一次記録の取り方、レポートの書き方、安全対策等) 2. 容量分析(1)中和滴定:食酢中の酸の定量 3. 容量分析(2)キレート滴定による水中のカルシウムの定量 4. 生体分子の定性分析 デンプンの加水分解と呈色反応 5. 無機定性分析(1)金属イオンの反応(硫化水素法による2～3 族イオンの分析) 6. 無機定性分析(2)金属イオンの反応(硫化水素法による3～4 族イオンの分析) 7. 考察実験 各自が組み立てた実験計画を実施する 8. 発表会(希望者)																																																					
成績評価の方法 評価 : 出席点、面接点、実験ノート(一次記録およびレポート)、考察実験、発表会等について総合的に評価する。 再評価: 有(再評価方法:発表会)																																																					
成績評価の基準 「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による																																																					
準備学習などについての具体的な指示 予習をして実験の内容をあらかじめ把握しておくこと。実験後はレポートを作成し、考察を行うこと。																																																					
参考書 生命科学のための化学実験／高橋知義 ほか:東京教学社, 2007 基礎化学実験 安全オリエンテーション／山口和也、山本仁:東京化学同人, 2007 基礎化学実験／東京大学教養学部化学部会 編:東京化学同人, 2012																																																					

他科目との関連 本科目が「科学基礎演習」のいずれかを選択すること。 夏休み前に希望調査を行い、希望者数が募集人数を超えた場合は抽選を行う。
履修上の注意事項 出欠は授業開始時に教員がとる。出席が3分の2以上を満たさないと、不合格となる。
連絡先 澤野 頼子:sawano.las@tmd.ac.jp 勝又 敏行:katsumata.las@tmd.ac.jp
オフィスアワー 澤野 頼子:毎週金曜日 PM.0:00-PM.1:00 ヒポクラテス 4 階 勝又 敏行:毎週水、木曜日 12:00-13:00 ヒポクラテス 2 階化学実験準備室

時間割番号	000243																																																																																																				
科目名	科学基礎演習																																																																																																				
担当教員	越野 和樹, 澤野 頼子																																																																																																				
開講時期	後期	対象年次	1	単位数	1																																																																																																
・曜日・時間: 木曜3限 ・対象学科: 保健衛生学科看護学専攻、口腔保健学科 ・募集人数: 50 名まで ・科目を履修して得られる能力(コンピテンシー) 別表2－1) 自然現象を科学的に探求するための方法論を知る 別表4－2) 生命現象・自然現象について総合的に理解するための基礎学力・思考力を身につける																																																																																																					
授業の目的、概要等 看護や口腔保健に必要な生命科学を学んでいく上で役立つ化学や物理の基礎を演習することを基本とする。前半は物理(力学、電磁気学の基礎)について、後半は化学(物理化学の基礎)について演習を行う。																																																																																																					
授業の到達目標(SB0s) 看護や口腔保健の専門科目で役立つ化学と物理の基礎を演習を通して学ぶ。具体的には、下記の授業計画で挙げている各項目に関して、基礎的な演習問題に取り組むことで理解を深めること。																																																																																																					
授業計画 <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th><th>日付</th><th>時刻</th><th>講義室</th><th>授業題目</th><th>担当教員</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>10/2</td><td>13:10-14:40</td><td>10 番教室</td><td>第 1 回</td><td>澤野 頼子</td></tr> <tr><td>2</td><td>10/9</td><td>13:10-14:40</td><td>10 番教室</td><td>第 2 回</td><td>澤野 頼子</td></tr> <tr><td>3</td><td>10/16</td><td>13:10-14:40</td><td>10 番教室</td><td>第 3 回</td><td>澤野 頼子</td></tr> <tr><td>4</td><td>10/23</td><td>13:10-14:40</td><td>10 番教室</td><td>第 4 回</td><td>澤野 頼子</td></tr> <tr><td>5</td><td>10/30</td><td>13:10-14:40</td><td>10 番教室</td><td>第 5 回</td><td>澤野 頼子</td></tr> <tr><td>6</td><td>11/6</td><td>13:10-14:40</td><td>10 番教室</td><td>第 6 回</td><td>澤野 頼子</td></tr> <tr><td>7</td><td>11/13</td><td>13:10-14:40</td><td>10 番教室</td><td>第 7 回</td><td>澤野 頼子</td></tr> <tr><td>8</td><td>11/20</td><td>13:10-14:40</td><td>10 番教室</td><td>第 8 回</td><td>澤野 頼子</td></tr> <tr><td>9</td><td>11/27</td><td>13:10-14:40</td><td>10 番教室</td><td>第 9 回</td><td>澤野 頼子</td></tr> <tr><td>10</td><td>12/4</td><td>13:10-14:40</td><td>10 番教室</td><td>第 10 回</td><td>澤野 頼子</td></tr> <tr><td>11</td><td>12/11</td><td>13:10-14:40</td><td>10 番教室</td><td>第 11 回</td><td>澤野 頼子</td></tr> <tr><td>12</td><td>12/18</td><td>13:10-14:40</td><td>10 番教室</td><td>第 12 回</td><td>澤野 頼子</td></tr> <tr><td>13</td><td>1/8</td><td>13:10-14:40</td><td>10 番教室</td><td>第 13 回</td><td>澤野 頼子</td></tr> <tr><td>14</td><td>1/15</td><td>13:10-14:40</td><td>10 番教室</td><td>第 14 回</td><td>澤野 頼子</td></tr> <tr><td>15</td><td>1/22</td><td>13:10-14:40</td><td>10 番教室</td><td>第 15 回</td><td>澤野 頼子</td></tr> </tbody> </table>						回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員	1	10/2	13:10-14:40	10 番教室	第 1 回	澤野 頼子	2	10/9	13:10-14:40	10 番教室	第 2 回	澤野 頼子	3	10/16	13:10-14:40	10 番教室	第 3 回	澤野 頼子	4	10/23	13:10-14:40	10 番教室	第 4 回	澤野 頼子	5	10/30	13:10-14:40	10 番教室	第 5 回	澤野 頼子	6	11/6	13:10-14:40	10 番教室	第 6 回	澤野 頼子	7	11/13	13:10-14:40	10 番教室	第 7 回	澤野 頼子	8	11/20	13:10-14:40	10 番教室	第 8 回	澤野 頼子	9	11/27	13:10-14:40	10 番教室	第 9 回	澤野 頼子	10	12/4	13:10-14:40	10 番教室	第 10 回	澤野 頼子	11	12/11	13:10-14:40	10 番教室	第 11 回	澤野 頼子	12	12/18	13:10-14:40	10 番教室	第 12 回	澤野 頼子	13	1/8	13:10-14:40	10 番教室	第 13 回	澤野 頼子	14	1/15	13:10-14:40	10 番教室	第 14 回	澤野 頼子	15	1/22	13:10-14:40	10 番教室	第 15 回	澤野 頼子
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員																																																																																																
1	10/2	13:10-14:40	10 番教室	第 1 回	澤野 頼子																																																																																																
2	10/9	13:10-14:40	10 番教室	第 2 回	澤野 頼子																																																																																																
3	10/16	13:10-14:40	10 番教室	第 3 回	澤野 頼子																																																																																																
4	10/23	13:10-14:40	10 番教室	第 4 回	澤野 頼子																																																																																																
5	10/30	13:10-14:40	10 番教室	第 5 回	澤野 頼子																																																																																																
6	11/6	13:10-14:40	10 番教室	第 6 回	澤野 頼子																																																																																																
7	11/13	13:10-14:40	10 番教室	第 7 回	澤野 頼子																																																																																																
8	11/20	13:10-14:40	10 番教室	第 8 回	澤野 頼子																																																																																																
9	11/27	13:10-14:40	10 番教室	第 9 回	澤野 頼子																																																																																																
10	12/4	13:10-14:40	10 番教室	第 10 回	澤野 頼子																																																																																																
11	12/11	13:10-14:40	10 番教室	第 11 回	澤野 頼子																																																																																																
12	12/18	13:10-14:40	10 番教室	第 12 回	澤野 頼子																																																																																																
13	1/8	13:10-14:40	10 番教室	第 13 回	澤野 頼子																																																																																																
14	1/15	13:10-14:40	10 番教室	第 14 回	澤野 頼子																																																																																																
15	1/22	13:10-14:40	10 番教室	第 15 回	澤野 頼子																																																																																																
授業方法 講義と演習による																																																																																																					
授業内容 物理 ・運動の法則 ・いろいろな運動 ・仕事とエネルギー ・運動量と角運動量 ・電気と電場 ・電流 ・磁気と磁場 化学 ・酸化・還元 ・電池 ・反応速度 ・化学平衡																																																																																																					

成績評価の方法 評価: 試験(物理分野・化学分野毎の考査)100%・レポート0%・その他(出席状況が考慮される) 再評価: 有(再評価方法 物理分野と化学分野を合わせた学期末再試験)
成績評価の基準 「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による
準備学習などについての具体的な指示 物理: 講義資料をあらかじめダウンロードし(URLは別途指示)印刷しておくことを前提とする。 化学: 参考書等で関連分野にあらかじめ目を通しておく。
試験の受験資格 考査・再試験の受験資格: 3分の2以上出席
参考書 初歩の物理: 力学・電磁気入門／小野文久 著, 裳華房, 2008 化学／小島一光 著, 化学同人, 2002 医療・看護系のための化学入門／塩田三千夫, 山崎昶 共著, 裳華房, 2003
他科目との関連 本科目が「科学基礎実験 N・O・K」のいずれかを選択すること。夏休み前に希望調査を行う。
連絡先 澤野 頼子:sawano.las@tmd.ac.jp
オフィスアワー 越野 和樹:毎週月曜日 12:00—13:00 ヒポクラテス 4 階 澤野 頼子:毎週金曜日 PM.0:00—PM.1:00 ヒポクラテス 4 階

時間割番号	000250																																																																																																				
科目名	スポーツ・健康科学																																																																																																				
担当教員	水野 哲也, 谷木 龍男, 二宮 雅也, 清水 諭																																																																																																				
開講時期	前期	対象年次	1	単位数	1																																																																																																
曜日・時間: 金曜5限 対象学科: 保健衛生学科・口腔保健学科 科目を履修して得られる能力(コンピテンシー) 別表1-8) 自己の心と体を管理する能力を獲得する																																																																																																					
授業の目的、概要等 保健体育分野の開講科目の主たる目的は、これらの授業の受講をととしてスポーツ・身体活動実践の体験的価値並びに理論的意義を学ぶことである。そして、その中で生涯における健康的で有意義な人生設計に欠かせないより良いライフスタイル形成についての理論を学び、そのより効果的な実践能力の基盤を養うことにある。従って、この授業は原則して全学科の1年生を対象とし、特に専門教育以前に学生自身の健康管理並びにスポーツに関する一般的な教養を身に付けることをその目的とする。 本授業はスポーツ並びに健康科学に関する基礎理論を中心とした授業で、その具体的な内容は、スポーツ・身体論、保健医学、フィットネス科学等である。																																																																																																					
授業の到達目標(SB0s) 本授業の到達目標は、スポーツ並びに健康科学に関する理論を学び、それを十分に理解することであり、実習系授業等の中で実施される測定、評価並びに体験との有機的な連携を図り、学生自身の自己管理能力の基盤と身体に関する基礎的な教養を身につけることである。																																																																																																					
授業計画 <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th><th>日付</th><th>時刻</th><th>講義室</th><th>授業題目</th><th>担当教員</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>4/18</td><td>16:30-18:00</td><td>1 番教室</td><td>第1回</td><td>水野 哲也</td></tr> <tr><td>2</td><td>4/25</td><td>16:30-18:00</td><td>1 番教室</td><td>第2回</td><td>水野 哲也</td></tr> <tr><td>3</td><td>5/2</td><td>16:30-18:00</td><td>1 番教室</td><td>第3回</td><td>水野 哲也</td></tr> <tr><td>4</td><td>5/9</td><td>16:30-18:00</td><td>1 番教室</td><td>第4回</td><td>水野 哲也</td></tr> <tr><td>5</td><td>5/16</td><td>16:30-18:00</td><td>1 番教室</td><td>第5回</td><td>水野 哲也</td></tr> <tr><td>6</td><td>5/23</td><td>16:30-18:00</td><td>1 番教室</td><td>第6回</td><td>水野 哲也</td></tr> <tr><td>7</td><td>5/30</td><td>16:30-18:00</td><td>1 番教室</td><td>第7回</td><td>水野 哲也</td></tr> <tr><td>8</td><td>6/6</td><td>16:30-18:00</td><td>1 番教室</td><td>第8回</td><td>水野 哲也</td></tr> <tr><td>9</td><td>6/13</td><td>16:30-18:00</td><td>1 番教室</td><td>第9回</td><td>水野 哲也</td></tr> <tr><td>10</td><td>6/20</td><td>16:30-18:00</td><td>1 番教室</td><td>第10回</td><td>水野 哲也</td></tr> <tr><td>11</td><td>6/27</td><td>16:30-18:00</td><td>1 番教室</td><td>第11回</td><td>水野 哲也</td></tr> <tr><td>12</td><td>7/4</td><td>16:30-18:00</td><td>1 番教室</td><td>第12回</td><td>水野 哲也</td></tr> <tr><td>13</td><td>7/11</td><td>16:30-18:00</td><td>1 番教室</td><td>第13回</td><td>水野 哲也</td></tr> <tr><td>14</td><td>7/18</td><td>16:30-18:00</td><td>1 番教室</td><td>第14回</td><td>水野 哲也</td></tr> <tr><td>15</td><td>7/25</td><td>16:30-18:00</td><td>1 番教室</td><td>第15回</td><td>水野 哲也</td></tr> </tbody> </table>						回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員	1	4/18	16:30-18:00	1 番教室	第1回	水野 哲也	2	4/25	16:30-18:00	1 番教室	第2回	水野 哲也	3	5/2	16:30-18:00	1 番教室	第3回	水野 哲也	4	5/9	16:30-18:00	1 番教室	第4回	水野 哲也	5	5/16	16:30-18:00	1 番教室	第5回	水野 哲也	6	5/23	16:30-18:00	1 番教室	第6回	水野 哲也	7	5/30	16:30-18:00	1 番教室	第7回	水野 哲也	8	6/6	16:30-18:00	1 番教室	第8回	水野 哲也	9	6/13	16:30-18:00	1 番教室	第9回	水野 哲也	10	6/20	16:30-18:00	1 番教室	第10回	水野 哲也	11	6/27	16:30-18:00	1 番教室	第11回	水野 哲也	12	7/4	16:30-18:00	1 番教室	第12回	水野 哲也	13	7/11	16:30-18:00	1 番教室	第13回	水野 哲也	14	7/18	16:30-18:00	1 番教室	第14回	水野 哲也	15	7/25	16:30-18:00	1 番教室	第15回	水野 哲也
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員																																																																																																
1	4/18	16:30-18:00	1 番教室	第1回	水野 哲也																																																																																																
2	4/25	16:30-18:00	1 番教室	第2回	水野 哲也																																																																																																
3	5/2	16:30-18:00	1 番教室	第3回	水野 哲也																																																																																																
4	5/9	16:30-18:00	1 番教室	第4回	水野 哲也																																																																																																
5	5/16	16:30-18:00	1 番教室	第5回	水野 哲也																																																																																																
6	5/23	16:30-18:00	1 番教室	第6回	水野 哲也																																																																																																
7	5/30	16:30-18:00	1 番教室	第7回	水野 哲也																																																																																																
8	6/6	16:30-18:00	1 番教室	第8回	水野 哲也																																																																																																
9	6/13	16:30-18:00	1 番教室	第9回	水野 哲也																																																																																																
10	6/20	16:30-18:00	1 番教室	第10回	水野 哲也																																																																																																
11	6/27	16:30-18:00	1 番教室	第11回	水野 哲也																																																																																																
12	7/4	16:30-18:00	1 番教室	第12回	水野 哲也																																																																																																
13	7/11	16:30-18:00	1 番教室	第13回	水野 哲也																																																																																																
14	7/18	16:30-18:00	1 番教室	第14回	水野 哲也																																																																																																
15	7/25	16:30-18:00	1 番教室	第15回	水野 哲也																																																																																																
授業方法 授業は講義形式で、内容別にそれぞれの専門家が分担で行う。																																																																																																					
授業内容 1. スポーツ・身体論 スポーツを含む身体活動並びに身体表現に着目し、人文社会学的視座からその文化的価値並びにその現代的意味を考えていくとともに、広くヒトの身体とその教育の重要性及び意義について考える。 2. 保健医学 感染症・薬物・生活習慣・エイジングなど健康を巡るさまざまな問題を取り上げ、事例を紹介しながら、検討してゆく。また、医学や医療従事者として今後どのような心構えが必要なのかについても共に考える。 3. フィットネス科学(健康栄養学を含む) 健康の維持増進の観点から人の身体運動を生理学的な視点から捉え、その予防医学的手段としての価値や適正量などその現代的意義を中心に考えるとともに食事のあり方について、栄養素、食品、調理、献立やその適切な組み合わせ方法などを概説する。また、睡眠を																																																																																																					

中心とした休養の重要性とそのメカニズムについても解説し、ストレスマネジメントを含むトータルなフィットネスマネジメント(健全なライフスタイルの形成)の意義について考える。
成績評価の方法 評価: 定期試験期間に考查を実施し、その理解度を評価する。 試験 100% (担当教員によっては、授業中に理解度評価を実施する場合がある) 再評価: 有 (レポートによる)
成績評価の基準 「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による
準備学習などについての具体的な指示 予習よりも復習を重視する。よって、授業で取り上げた内容について教科書および参考書等を参照しながら理解を深めて頂きたい。
参考書 現代霊性論／内田樹, 釈徹宗 [著], 講談社, 2013 スポーツ文化を学ぶ人のために／井上俊, 亀山佳明 編, 世界思想社, 1999 生き方としての健康科学／山崎喜比古, 朝倉隆司 編, 有信堂高文社, 2011 教養としてのスポーツ心理学／徳永幹雄 編著, 大修館書店, 2005
他科目との関連 実習系科目であるフィットネスマネジメント並びに保健体育学分野の S 科目との有機的な連携を図ることでより効果が上がるように設計されている。
連絡先 水野 哲也:mizuno.las@tmd.ac.jp 谷木 龍男:教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。 清水 諭:教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。 二宮 雅也:教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。
オフィスアワー 水野 哲也:毎週金曜日 AM. 11:00 ～ 12:30 管理研究棟 2 階 谷木 龍男:教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。 清水 諭:教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。 二宮 雅也:教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。

時間割番号	000251																																																																																																				
科目名	スポーツ・健康科学																																																																																																				
担当教員	水野 哲也, 谷木 龍男, 清水 諭, 二宮 雅也																																																																																																				
開講時期	前期	対象年次	1	単位数	1																																																																																																
曜日・時間: 木曜5限 対象学科: 医学科・歯学科 科目を履修して得られる能力(コンピテンシー) 別表1ー8) 自己の心と体を管理する能力を獲得する																																																																																																					
授業の目的、概要等 保健体育分野の開講科目の主たる目的は、これらの授業の受講をとおしてスポーツ・身体活動実践の体験的価値並びに理論的意義を学ぶことである。そして、その中で生涯における健康的で有意義な人生設計に欠かせないより良いライフスタイル形成についての理論を学び、そのより効果的な実践能力の基盤を養うことにある。従って、この授業は原則して全学科の1年生を対象とし、特に専門教育以前に学生自身の健康管理並びにスポーツに関する一般的な教養を身に付けることをその目的とする。 本授業はスポーツ並びに健康科学に関する基礎理論を中心とした授業で、その具体的な内容は、スポーツ・身体論、保健医学、フィットネス科学等である。																																																																																																					
授業の到達目標(SBOs) 本授業の到達目標は、スポーツ並びに健康科学に関する理論を学び、それを十分に理解することであり、実習系授業等の中で実施される測定、評価並びに体験との有機的な連携を図り、学生自身の自己管理能力の基盤と身体に関する基礎的な教養を身につけることである。																																																																																																					
授業計画 <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th><th>日付</th><th>時刻</th><th>講義室</th><th>授業題目</th><th>担当教員</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>4/17</td><td>16:30-18:00</td><td>1 番教室</td><td>第 1 回</td><td>水野 哲也</td></tr> <tr><td>2</td><td>4/24</td><td>16:30-18:00</td><td>1 番教室</td><td>第 2 回</td><td>水野 哲也</td></tr> <tr><td>3</td><td>5/1</td><td>16:30-18:00</td><td>1 番教室</td><td>第 3 回</td><td>水野 哲也</td></tr> <tr><td>4</td><td>5/8</td><td>16:30-18:00</td><td>1 番教室</td><td>第 4 回</td><td>水野 哲也</td></tr> <tr><td>5</td><td>5/15</td><td>16:30-18:00</td><td>1 番教室</td><td>第 5 回</td><td>水野 哲也</td></tr> <tr><td>6</td><td>5/22</td><td>16:30-18:00</td><td>1 番教室</td><td>第 6 回</td><td>水野 哲也</td></tr> <tr><td>7</td><td>5/29</td><td>16:30-18:00</td><td>1 番教室</td><td>第 7 回</td><td>水野 哲也</td></tr> <tr><td>8</td><td>6/5</td><td>16:30-18:00</td><td>1 番教室</td><td>第 8 回</td><td>水野 哲也</td></tr> <tr><td>9</td><td>6/12</td><td>16:30-18:00</td><td>1 番教室</td><td>第 9 回</td><td>水野 哲也</td></tr> <tr><td>10</td><td>6/19</td><td>16:30-18:00</td><td>1 番教室</td><td>第 10 回</td><td>水野 哲也</td></tr> <tr><td>11</td><td>6/26</td><td>16:30-18:00</td><td>1 番教室</td><td>第 11 回</td><td>水野 哲也</td></tr> <tr><td>12</td><td>7/3</td><td>16:30-18:00</td><td>1 番教室</td><td>第 12 回</td><td>水野 哲也</td></tr> <tr><td>13</td><td>7/10</td><td>16:30-18:00</td><td>1 番教室</td><td>第 13 回</td><td>水野 哲也</td></tr> <tr><td>14</td><td>7/17</td><td>16:30-18:00</td><td>1 番教室</td><td>第 14 回</td><td>水野 哲也</td></tr> <tr><td>15</td><td>7/24</td><td>16:30-18:00</td><td>1 番教室</td><td>第 15 回</td><td>水野 哲也</td></tr> </tbody> </table>						回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員	1	4/17	16:30-18:00	1 番教室	第 1 回	水野 哲也	2	4/24	16:30-18:00	1 番教室	第 2 回	水野 哲也	3	5/1	16:30-18:00	1 番教室	第 3 回	水野 哲也	4	5/8	16:30-18:00	1 番教室	第 4 回	水野 哲也	5	5/15	16:30-18:00	1 番教室	第 5 回	水野 哲也	6	5/22	16:30-18:00	1 番教室	第 6 回	水野 哲也	7	5/29	16:30-18:00	1 番教室	第 7 回	水野 哲也	8	6/5	16:30-18:00	1 番教室	第 8 回	水野 哲也	9	6/12	16:30-18:00	1 番教室	第 9 回	水野 哲也	10	6/19	16:30-18:00	1 番教室	第 10 回	水野 哲也	11	6/26	16:30-18:00	1 番教室	第 11 回	水野 哲也	12	7/3	16:30-18:00	1 番教室	第 12 回	水野 哲也	13	7/10	16:30-18:00	1 番教室	第 13 回	水野 哲也	14	7/17	16:30-18:00	1 番教室	第 14 回	水野 哲也	15	7/24	16:30-18:00	1 番教室	第 15 回	水野 哲也
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員																																																																																																
1	4/17	16:30-18:00	1 番教室	第 1 回	水野 哲也																																																																																																
2	4/24	16:30-18:00	1 番教室	第 2 回	水野 哲也																																																																																																
3	5/1	16:30-18:00	1 番教室	第 3 回	水野 哲也																																																																																																
4	5/8	16:30-18:00	1 番教室	第 4 回	水野 哲也																																																																																																
5	5/15	16:30-18:00	1 番教室	第 5 回	水野 哲也																																																																																																
6	5/22	16:30-18:00	1 番教室	第 6 回	水野 哲也																																																																																																
7	5/29	16:30-18:00	1 番教室	第 7 回	水野 哲也																																																																																																
8	6/5	16:30-18:00	1 番教室	第 8 回	水野 哲也																																																																																																
9	6/12	16:30-18:00	1 番教室	第 9 回	水野 哲也																																																																																																
10	6/19	16:30-18:00	1 番教室	第 10 回	水野 哲也																																																																																																
11	6/26	16:30-18:00	1 番教室	第 11 回	水野 哲也																																																																																																
12	7/3	16:30-18:00	1 番教室	第 12 回	水野 哲也																																																																																																
13	7/10	16:30-18:00	1 番教室	第 13 回	水野 哲也																																																																																																
14	7/17	16:30-18:00	1 番教室	第 14 回	水野 哲也																																																																																																
15	7/24	16:30-18:00	1 番教室	第 15 回	水野 哲也																																																																																																
授業方法 授業は講義形式で、内容別にそれぞれの専門家が分担で行う。																																																																																																					
授業内容 1. スポーツ・身体論 スポーツを含む身体活動並びに身体表現に着目し、人文社会学的視座からその文化的価値並びにその現代的意味を考えていくとともに、広くヒトの身体とその教育の重要性及び意義について考える。 2. 保健医学 感染症・薬物・生活習慣・エイジングなど健康を巡るさまざまな問題を取り上げ、事例を紹介しながら、検討してゆく。また、医学や医療従事者として今後どのような心構えが必要なのかについても共に考える。 3. フィットネス科学(健康栄養学を含む) 健康の維持増進の観点から人の身体運動を生理学的な視点から捉え、その予防医学的手段としての価値や適正量などその現代的意義を中心に考えるとともに食事のあり方について、栄養素、食品、調理、献立やその適切な組み合わせ方法などを概説する。また、睡眠を中心とした休養の重要性とそのメカニズムについても解説し、ストレスマネジメントを含むトータルなフィットネスマネジメント(健全なライフ																																																																																																					

スタイルの形成)の意義について考える。
成績評価の方法 評価: 定期試験期間に考查を実施し、その理解度を評価する。 試験 100% (担当教員によっては、授業中に理解度評価を実施する場合がある) 再評価: 有 (レポートによる)
成績評価の基準 「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による
準備学習などについての具体的な指示 予習よりも復習を重視する。よって、授業で取り上げた内容について教科書および参考書等を参照しながら理解を深めて頂きたい。
参考書 現代霊性論／内田樹, 釈徹宗 [著], 講談社, 2013 スポーツ文化を学ぶ人のために／井上俊, 亀山佳明 編, 世界思想社, 1999 生き方としての健康科学／山崎喜比古, 朝倉隆司 編, 有信堂高文社, 2011 教養としてのスポーツ心理学／徳永幹雄 編著, 大修館書店, 2005
他科目との関連 実習系科目であるフィットネスマネジメント並びに保健体育学分野の S 科目との有機的な連携を図ることでより効果が上がるように設計されている。
連絡先 水野 哲也:mizuno.las@tmd.ac.jp 谷木 龍男:教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。 清水 諭:教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。 二宮 雅也:教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。
オフィスアワー 水野 哲也:毎週金曜日 AM. 11:00 ～ 12:30 管理研究棟 2階 谷木 龍男:教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。 清水 諭:教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。 二宮 雅也:教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。

時間割番号	000252																																																																																																																
科目名	フィットネスマネージメント																																																																																																																
担当教員	水野 哲也, 今野 和志, 林 久仁則																																																																																																																
開講時期	通年	対象年次	1	単位数	1																																																																																																												
曜日・時間: 木曜3限 対象学科: 医学科・歯学科 科目を履修して得られる能力(コンピテンシー) 別表1-8) 自己の心と体を管理する能力を獲得する 別表3-3) チームの中で、自己の役割を果たす能力を身につける																																																																																																																	
授業の目的、概要等 保健体育分野の開講科目の主たる目的は、これらの授業の受講をとおしてスポーツ・身体活動実践の体験的価値並びに理論的意義を学ぶことである。特に、本授業は受験対策等で萎縮した心身を学齢期の最終段階であるこの時期に賦活させるとともに、今後のフィットネス(健康・体力)管理のベースとなる予防医学の手段としての効果的な運動・トレーニング、栄養・食事、休養並びにメンタルマネジメントについて、それぞれの方法を用いて客観的評価し、それに基づく効果的な改善策を実施し、より良いコンディションづくりの基盤を身につけることを第一の目的としている。 また、本授業では様々な身体活動の機会(身体運動文化の実践)をとおして適切な基本的生活態度と習慣、他者との協働に必要な礼儀、節度、対人関係並びに効果的なコミュニケーション能力等の向上を図ることもその目的である。 そして、こうした授業目的の達成のためには、学生自身の主体的で責任ある授業態度はもちろんのこと、授業達成目標の共有をはじめとした積極的な姿勢、取り組みが必要十分条件である。																																																																																																																	
授業の到達目標(SB0s) 本授業の最終到達目標には、自分自身で自らのフィットネスを適切に管理する能力(フィットネスの自己管理能力)の基礎を確実に身につけることにある。そして、この自立した基礎能力の獲得には、大きく分けて4つのステップがあり、そのひとつめは継続した各種フィットネスプログラム(適切な運動、食生活、休養並びに他者とのコミュニケーション)の実践であり、ふたつめはその継続的な実践による基礎的なフィットネスの獲得である。また、こうして獲得された基礎的なフィットネスが生涯にわたって適切に維持・増進されていくためには第3段階として、それらを正しく自己評価する能力が求められる。授業の中でこうした自己評価能力を高めるために各種フィットネス評価のための測定や調査を実習するとともに、フィットネス教育用システム TFAS を用いて評価を実践する。さらに授業における最終段階では、学生自身が前述した様々な実践と実習を通して得た情報を基に、その後の自己管理(フィットネスマネジメント)にむけたプランニングが求められる。																																																																																																																	
授業計画 <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th><th>日付</th><th>時刻</th><th>講義室</th><th>授業題目</th><th>担当教員</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>4/17</td><td>13:10-14:40</td><td></td><td>第1回</td><td>水野 哲也</td></tr> <tr><td>2</td><td>4/24</td><td>13:10-14:40</td><td></td><td>第2回</td><td>水野 哲也</td></tr> <tr><td>3</td><td>5/1</td><td>13:10-14:40</td><td></td><td>第3回</td><td>水野 哲也</td></tr> <tr><td>4</td><td>5/8</td><td>13:10-14:40</td><td></td><td>第4回</td><td>水野 哲也</td></tr> <tr><td>5</td><td>5/15</td><td>13:10-14:40</td><td></td><td>第5回</td><td>水野 哲也</td></tr> <tr><td>6</td><td>5/22</td><td>13:10-14:40</td><td></td><td>第6回</td><td>水野 哲也</td></tr> <tr><td>7</td><td>5/29</td><td>13:10-14:40</td><td></td><td>第7回</td><td>水野 哲也</td></tr> <tr><td>8</td><td>6/5</td><td>13:10-14:40</td><td></td><td>第8回</td><td>水野 哲也</td></tr> <tr><td>9</td><td>6/12</td><td>13:10-14:40</td><td></td><td>第9回</td><td>水野 哲也</td></tr> <tr><td>10</td><td>6/19</td><td>13:10-14:40</td><td></td><td>第10回</td><td>水野 哲也</td></tr> <tr><td>11</td><td>6/26</td><td>13:10-14:40</td><td></td><td>第11回</td><td>水野 哲也</td></tr> <tr><td>12</td><td>7/3</td><td>13:10-14:40</td><td></td><td>第12回</td><td>水野 哲也</td></tr> <tr><td>13</td><td>7/10</td><td>13:10-14:40</td><td></td><td>第13回</td><td>水野 哲也</td></tr> <tr><td>14</td><td>7/17</td><td>13:10-14:40</td><td></td><td>第14回</td><td>水野 哲也</td></tr> <tr><td>15</td><td>7/24</td><td>13:10-14:40</td><td></td><td>第15回</td><td>水野 哲也</td></tr> <tr><td>16</td><td>10/2</td><td>13:10-14:40</td><td></td><td>第16回</td><td>水野 哲也</td></tr> <tr><td>17</td><td>10/9</td><td>13:10-14:40</td><td></td><td>第17回</td><td>水野 哲也</td></tr> </tbody> </table>						回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員	1	4/17	13:10-14:40		第1回	水野 哲也	2	4/24	13:10-14:40		第2回	水野 哲也	3	5/1	13:10-14:40		第3回	水野 哲也	4	5/8	13:10-14:40		第4回	水野 哲也	5	5/15	13:10-14:40		第5回	水野 哲也	6	5/22	13:10-14:40		第6回	水野 哲也	7	5/29	13:10-14:40		第7回	水野 哲也	8	6/5	13:10-14:40		第8回	水野 哲也	9	6/12	13:10-14:40		第9回	水野 哲也	10	6/19	13:10-14:40		第10回	水野 哲也	11	6/26	13:10-14:40		第11回	水野 哲也	12	7/3	13:10-14:40		第12回	水野 哲也	13	7/10	13:10-14:40		第13回	水野 哲也	14	7/17	13:10-14:40		第14回	水野 哲也	15	7/24	13:10-14:40		第15回	水野 哲也	16	10/2	13:10-14:40		第16回	水野 哲也	17	10/9	13:10-14:40		第17回	水野 哲也
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員																																																																																																												
1	4/17	13:10-14:40		第1回	水野 哲也																																																																																																												
2	4/24	13:10-14:40		第2回	水野 哲也																																																																																																												
3	5/1	13:10-14:40		第3回	水野 哲也																																																																																																												
4	5/8	13:10-14:40		第4回	水野 哲也																																																																																																												
5	5/15	13:10-14:40		第5回	水野 哲也																																																																																																												
6	5/22	13:10-14:40		第6回	水野 哲也																																																																																																												
7	5/29	13:10-14:40		第7回	水野 哲也																																																																																																												
8	6/5	13:10-14:40		第8回	水野 哲也																																																																																																												
9	6/12	13:10-14:40		第9回	水野 哲也																																																																																																												
10	6/19	13:10-14:40		第10回	水野 哲也																																																																																																												
11	6/26	13:10-14:40		第11回	水野 哲也																																																																																																												
12	7/3	13:10-14:40		第12回	水野 哲也																																																																																																												
13	7/10	13:10-14:40		第13回	水野 哲也																																																																																																												
14	7/17	13:10-14:40		第14回	水野 哲也																																																																																																												
15	7/24	13:10-14:40		第15回	水野 哲也																																																																																																												
16	10/2	13:10-14:40		第16回	水野 哲也																																																																																																												
17	10/9	13:10-14:40		第17回	水野 哲也																																																																																																												

18	10/16	13:10-14:40		第 18 回	水野 哲也
19	10/23	13:10-14:40		第 19 回	水野 哲也
20	10/30	13:10-14:40		第 20 回	水野 哲也
21	11/6	13:10-14:40		第 21 回	水野 哲也
22	11/13	13:10-14:40		第 22 回	水野 哲也
23	11/20	13:10-14:40		第 23 回	水野 哲也
24	11/27	13:10-14:40		第 24 回	水野 哲也
25	12/4	13:10-14:40		第 25 回	水野 哲也
26	12/11	13:10-14:40		第 26 回	水野 哲也
27	12/18	13:10-14:40		第 27 回	水野 哲也
28	1/8	13:10-14:40		第 28 回	水野 哲也
29	1/15	13:10-14:40		第 29 回	水野 哲也
30	1/22	13:10-14:40		第 30 回	水野 哲也
授業方法 授業は基本的に実習形式で実施されるが、内容によってはその学習効果を上げるために講義形式の授業を行うことがある。 受講学生には各学期とも時間毎に数種類のプログラムが準備されている。学生は、各学期の第1回目の授業時に担当教官の指示に従って種目選択を行い、第2回目以降の授業では原則として種目別のクラスによって授業が進められる。					
授業内容 最低1日/週の頻度で定期的な運動実践並びに各種フィットネス項目の測定評価の実習が行われる。授業の中で実施される運動内容には、テニス、バドミントン、卓球などのスポーツ種目の他に、リラクゼーションプログラムや軽運動を含むコンディショニング・エクササイズさらには身体感覚の育成や身体操作法の養成を目的としたプログラムなどが用意されている。なお、本年度は実施される授業の評価・分析のためのいくつかの調査等が計画されており、全員の学生にその協力をお願いしたい。					
成績評価の方法 評価: 参加度 50%、貢献度・授業目的達成度 50% 再評価: 有 (レポート等による)					
成績評価の基準 「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による					
準備学習などについての具体的な指示 本授業では単に授業に参加して運動等を実践するだけでなく、仲間づくりや自らの生涯フィットネスをどのようにデザインするかなど、主体性をもって自らのより良いライフスタイル構築に向けた積極的な態度や姿勢が求められる。よって、授業外でもフィットネス教育用システム TFAS を活用して自己教育力を高めて頂きたい。					
参考書 身体活動と行動医学：アクティブ・ライフスタイルをめざして／J.F.サリス, N.オーウェン 著, 竹中晃二 監訳: 北大路書房, 2000					
他科目との関連 講義系科目であるスポーツ・健康科学並びに保健体育学分野の S 科目との有機的な連携を図ることにより効果が上がるように設計されている。					
連絡先 水野 哲也: mizuno.las@tmd.ac.jp 林 久仁則: 教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。 今野 和志: 教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。					
オフィスアワー 水野 哲也: 毎週金曜日 AM. 11:00 ～ 12:30 管理研究棟 2 階 林 久仁則: 教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。 今野 和志: 教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。					

時間割番号	000253																																																																																																																												
科目名	フィットネスマネジメント																																																																																																																												
担当教員	水野 哲也, 高岡 英氣, 林 久仁則																																																																																																																												
開講時期	通年	対象年次	1	単位数	1																																																																																																																								
曜日・時間: 金曜3限 対象学科: 保健衛生学科・口腔保健学科 科目を履修して得られる能力(コンピテンシー) 別表1ー8) 自己の心と体を管理する能力を獲得する 別表3ー3) チームの中で、自己の役割を果たす能力を身につける																																																																																																																													
授業の目的、概要等 保健体育分野の開講科目の主たる目的は、これらの授業の受講をととしてスポーツ・身体活動実践の体験的価値並びに理論的意義を学ぶことである。特に、本授業は受験対策等で萎縮した心身を学齢期の最終段階であるこの時期に賦活させるとともに、今後のフィットネス(健康・体力)管理のベースとなる予防医学の手段としての効果的な運動・トレーニング、栄養・食事、休養並びにメンタルマネジメントについて、それぞれの方法を用いて客観的評価し、それに基づく効果的な改善策を実施し、より良いコンディションづくりの基盤を身につけることを第一の目的としている。 また、本授業では様々な身体活動の機会(身体運動文化の実践)をととして適切な基本的生活態度と習慣、他者との協働に必要な礼儀、節度、対人関係並びに効果的なコミュニケーション能力等の向上を図ることもその目的である。 そして、こうした授業目的の達成のためには、学生自身の主体的で責任ある授業態度はもちろんのこと、授業達成目標の共有をはじめとした積極的な姿勢、取り組みが必要十分条件である。																																																																																																																													
授業の到達目標(SB0s) 本授業の最終到達目標には、自分自身で自らのフィットネスを適切に管理する能力(フィットネスの自己管理能力)の基礎を確実に身につけることにある。そして、この自立した基礎能力の獲得には、大きく分けて4つのステップがあり、そのひとつめは継続した各種フィットネスプログラム(適切な運動、食生活、休養並びに他者とのコミュニケーション)の実践であり、ふたつめはその継続的な実践による基礎的なフィットネスの獲得である。また、こうして獲得された基礎的なフィットネスが生涯にわたって適切に維持・増進されていくためには第3段階として、それらを正しく自己評価する能力が求められる。授業の中でこうした自己評価能力を高めるために各種フィットネス評価のための測定や調査を実習するとともに、フィットネス教育用システム TFAS を用いて評価を実践する。さらに授業における最終段階では、学生自身が前述した様々な実践と実習を通して得た情報を基に、その後の自己管理(フィットネスマネジメント)にむけたプランニングが求められる。																																																																																																																													
授業計画 <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th><th>日付</th><th>時刻</th><th>講義室</th><th>授業題目</th><th>担当教員</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>4/18</td><td>13:10-14:40</td><td></td><td>第1回</td><td>水野 哲也</td></tr> <tr><td>2</td><td>4/25</td><td>13:10-14:40</td><td></td><td>第2回</td><td>水野 哲也</td></tr> <tr><td>3</td><td>5/2</td><td>13:10-14:40</td><td></td><td>第3回</td><td>水野 哲也</td></tr> <tr><td>4</td><td>5/9</td><td>13:10-14:40</td><td></td><td>第4回</td><td>水野 哲也</td></tr> <tr><td>5</td><td>5/16</td><td>13:10-14:40</td><td></td><td>第5回</td><td>水野 哲也</td></tr> <tr><td>6</td><td>5/23</td><td>13:10-14:40</td><td></td><td>第6回</td><td>水野 哲也</td></tr> <tr><td>7</td><td>5/30</td><td>13:10-14:40</td><td></td><td>第7回</td><td>水野 哲也</td></tr> <tr><td>8</td><td>6/6</td><td>13:10-14:40</td><td></td><td>第8回</td><td>水野 哲也</td></tr> <tr><td>9</td><td>6/13</td><td>13:10-14:40</td><td></td><td>第9回</td><td>水野 哲也</td></tr> <tr><td>10</td><td>6/20</td><td>13:10-14:40</td><td></td><td>第10回</td><td>水野 哲也</td></tr> <tr><td>11</td><td>6/27</td><td>13:10-14:40</td><td></td><td>第11回</td><td>水野 哲也</td></tr> <tr><td>12</td><td>7/4</td><td>13:10-14:40</td><td></td><td>第12回</td><td>水野 哲也</td></tr> <tr><td>13</td><td>7/11</td><td>13:10-14:40</td><td></td><td>第13回</td><td>水野 哲也</td></tr> <tr><td>14</td><td>7/18</td><td>13:10-14:40</td><td></td><td>第14回</td><td>水野 哲也</td></tr> <tr><td>15</td><td>7/25</td><td>13:10-14:40</td><td></td><td>第15回</td><td>水野 哲也</td></tr> <tr><td>16</td><td>10/3</td><td>13:10-14:40</td><td></td><td>第16回</td><td>水野 哲也</td></tr> <tr><td>17</td><td>10/10</td><td>13:10-14:40</td><td></td><td>第17回</td><td>水野 哲也</td></tr> <tr><td>18</td><td>10/17</td><td>13:10-14:40</td><td></td><td>第18回</td><td>水野 哲也</td></tr> <tr><td>19</td><td>10/24</td><td>13:10-14:40</td><td></td><td>第19回</td><td>水野 哲也</td></tr> </tbody> </table>						回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員	1	4/18	13:10-14:40		第1回	水野 哲也	2	4/25	13:10-14:40		第2回	水野 哲也	3	5/2	13:10-14:40		第3回	水野 哲也	4	5/9	13:10-14:40		第4回	水野 哲也	5	5/16	13:10-14:40		第5回	水野 哲也	6	5/23	13:10-14:40		第6回	水野 哲也	7	5/30	13:10-14:40		第7回	水野 哲也	8	6/6	13:10-14:40		第8回	水野 哲也	9	6/13	13:10-14:40		第9回	水野 哲也	10	6/20	13:10-14:40		第10回	水野 哲也	11	6/27	13:10-14:40		第11回	水野 哲也	12	7/4	13:10-14:40		第12回	水野 哲也	13	7/11	13:10-14:40		第13回	水野 哲也	14	7/18	13:10-14:40		第14回	水野 哲也	15	7/25	13:10-14:40		第15回	水野 哲也	16	10/3	13:10-14:40		第16回	水野 哲也	17	10/10	13:10-14:40		第17回	水野 哲也	18	10/17	13:10-14:40		第18回	水野 哲也	19	10/24	13:10-14:40		第19回	水野 哲也
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員																																																																																																																								
1	4/18	13:10-14:40		第1回	水野 哲也																																																																																																																								
2	4/25	13:10-14:40		第2回	水野 哲也																																																																																																																								
3	5/2	13:10-14:40		第3回	水野 哲也																																																																																																																								
4	5/9	13:10-14:40		第4回	水野 哲也																																																																																																																								
5	5/16	13:10-14:40		第5回	水野 哲也																																																																																																																								
6	5/23	13:10-14:40		第6回	水野 哲也																																																																																																																								
7	5/30	13:10-14:40		第7回	水野 哲也																																																																																																																								
8	6/6	13:10-14:40		第8回	水野 哲也																																																																																																																								
9	6/13	13:10-14:40		第9回	水野 哲也																																																																																																																								
10	6/20	13:10-14:40		第10回	水野 哲也																																																																																																																								
11	6/27	13:10-14:40		第11回	水野 哲也																																																																																																																								
12	7/4	13:10-14:40		第12回	水野 哲也																																																																																																																								
13	7/11	13:10-14:40		第13回	水野 哲也																																																																																																																								
14	7/18	13:10-14:40		第14回	水野 哲也																																																																																																																								
15	7/25	13:10-14:40		第15回	水野 哲也																																																																																																																								
16	10/3	13:10-14:40		第16回	水野 哲也																																																																																																																								
17	10/10	13:10-14:40		第17回	水野 哲也																																																																																																																								
18	10/17	13:10-14:40		第18回	水野 哲也																																																																																																																								
19	10/24	13:10-14:40		第19回	水野 哲也																																																																																																																								

20	10/31	13:10-14:40		第20回	水野 哲也
21	11/7	13:10-14:40		第21回	水野 哲也
22	11/14	13:10-14:40		第22回	水野 哲也
23	11/21	13:10-14:40		第23回	水野 哲也
24	11/28	13:10-14:40		第24回	水野 哲也
25	12/5	13:10-14:40		第25回	水野 哲也
26	12/12	13:10-14:40		第26回	水野 哲也
27	12/19	13:10-14:40		第27回	水野 哲也
28	1/9	13:10-14:40		第28回	水野 哲也
29	1/16	13:10-14:40		第29回	水野 哲也
30	1/23	13:10-14:40		第30回	水野 哲也
授業方法 授業は基本的に実習形式で実施されるが、内容によってはその学習効果を上げるために講義形式の授業を行うことがある。 受講学生には各学期とも時間毎に数種類のプログラムが準備されている。学生は、各学期の第1回目の授業時に担当教官の指示に従って種目選択を行い、第2回目以降の授業では原則として種目別のクラスによって授業が進められる。					
授業内容 最低1日/週の頻度で定期的な運動実践並びに各種フィットネス項目の測定評価の実習が行われる。授業の中で実施される運動内容には、テニス、バドミントン、卓球などのスポーツ種目の他に、リラクゼーションプログラムや軽運動を含むコンディショニング・エクササイズさらには身体感覚の育成や身体操作法の養成を目的としたプログラムなどが用意されている。なお、本年度は実施される授業の評価・分析のためのいくつかの調査等が計画されており、全員の学生にその協力をお願いしたい。					
成績評価の方法 評価:参加度 50%、貢献度・授業目的達成度 50% 再評価: 有 (レポート等による)					
成績評価の基準 「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による					
準備学習などについての具体的な指示 本授業では単に授業に参加して運動等を実践するだけでなく、仲間づくりや自らの生涯フィットネスをどのようにデザインするかなど、主体性をもって自らのより良いライフスタイル構築に向けた積極的な態度や姿勢が求められる。よって、授業外でもフィットネス教育用システム TFAS を活用して自己教育力を高めて頂きたい。					
参考書 身体活動と行動医学：アクティブ・ライフスタイルをめざして／J.F.サリス, N.オーウェン 著, 竹中晃二 監訳: 北大路書房, 2000					
他科目との関連 講義系科目であるスポーツ・健康科学並びに保健体育学分野のS科目との有機的な連携を図ることでより効果が上がるように設計されている。					
連絡先 水野 哲也:mizuno.las@tmd.ac.jp 高岡 英氣:教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。 林 久仁則:教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。					
オフィスアワー 水野 哲也:毎週金曜日 AM. 11:00 ～ 12:30 管理研究棟 2階 高岡 英氣:教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。 林 久仁則:教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。					

時間割番号	000254																																																																																																																												
科目名	フィットネスマネジメント																																																																																																																												
担当教員	水野 哲也, 今野 和志, 林 久仁則																																																																																																																												
開講時期	通年	対象年次	1	単位数	1																																																																																																																								
曜日・時間: 木曜4限 対象学科: 医学科・歯学科 科目を履修して得られる能力(コンピテンシー) 別表1－8) 自己の心と体を管理する能力を獲得する 別表3－3) チームの中で、自己の役割を果たす能力を身につける																																																																																																																													
授業の目的、概要等 保健体育分野の開講科目の主たる目的は、これらの授業の受講をととしてスポーツ・身体活動実践の体験的価値並びに理論的意義を学ぶことである。特に、本授業は受験対策等で萎縮した心身を学齢期の最終段階であるこの時期に賦活させるとともに、今後のフィットネス(健康・体力)管理のベースとなる予防医学の手段としての効果的な運動・トレーニング、栄養・食事、休養並びにメンタルマネジメントについて、それぞれの方法を用いて客観的評価し、それに基づく効果的な改善策を実施し、より良いコンディションづくりの基盤を身につけることを第一の目的としている。 また、本授業では様々な身体活動の機会(身体運動文化の実践)をととして適切な基本的生活態度と習慣、他者との協働に必要な礼儀、節度、対人関係並びに効果的なコミュニケーション能力等の向上を図ることもその目的である。 そして、こうした授業目的の達成のためには、学生自身の主体的で責任ある授業態度はもちろんのこと、授業達成目標の共有をはじめとした積極的な姿勢、取り組みが必要十分条件である。																																																																																																																													
授業の到達目標(SB0s) 本授業の最終到達目標には、自分自身で自らのフィットネスを適切に管理する能力(フィットネスの自己管理能力)の基礎を確実に身につけることにある。そして、この自立した基礎能力の獲得には、大きく分けて4つのステップがあり、そのひとつめは継続した各種フィットネスプログラム(適切な運動、食生活、休養並びに他者とのコミュニケーション)の実践であり、ふたつめはその継続的な実践による基礎的なフィットネスの獲得である。また、こうして獲得された基礎的なフィットネスが生涯にわたって適切に維持・増進されていくためには第3段階として、それらを正しく自己評価する能力が求められる。授業の中でこうした自己評価能力を高めるために各種フィットネス評価のための測定や調査を実習するとともに、フィットネス教育用システム TFAS を用いて評価を実践する。さらに授業における最終段階では、学生自身が前述した様々な実践と実習を通して得た情報を基に、その後の自己管理(フィットネスマネジメント)にむけたプランニングが求められる。																																																																																																																													
授業計画 <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th><th>日付</th><th>時刻</th><th>講義室</th><th>授業題目</th><th>担当教員</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>4/17</td><td>14:50-16:20</td><td></td><td>第1回</td><td>水野 哲也</td></tr> <tr><td>2</td><td>4/24</td><td>14:50-16:20</td><td></td><td>第2回</td><td>水野 哲也</td></tr> <tr><td>3</td><td>5/1</td><td>14:50-16:20</td><td></td><td>第3回</td><td>水野 哲也</td></tr> <tr><td>4</td><td>5/8</td><td>14:50-16:20</td><td></td><td>第4回</td><td>水野 哲也</td></tr> <tr><td>5</td><td>5/15</td><td>14:50-16:20</td><td></td><td>第5回</td><td>水野 哲也</td></tr> <tr><td>6</td><td>5/22</td><td>14:50-16:20</td><td></td><td>第6回</td><td>水野 哲也</td></tr> <tr><td>7</td><td>5/29</td><td>14:50-16:20</td><td></td><td>第7回</td><td>水野 哲也</td></tr> <tr><td>8</td><td>6/5</td><td>14:50-16:20</td><td></td><td>第8回</td><td>水野 哲也</td></tr> <tr><td>9</td><td>6/12</td><td>14:50-16:20</td><td></td><td>第9回</td><td>水野 哲也</td></tr> <tr><td>10</td><td>6/19</td><td>14:50-16:20</td><td></td><td>第10回</td><td>水野 哲也</td></tr> <tr><td>11</td><td>6/26</td><td>14:50-16:20</td><td></td><td>第11回</td><td>水野 哲也</td></tr> <tr><td>12</td><td>7/3</td><td>14:50-16:20</td><td></td><td>第12回</td><td>水野 哲也</td></tr> <tr><td>13</td><td>7/10</td><td>14:50-16:20</td><td></td><td>第13回</td><td>水野 哲也</td></tr> <tr><td>14</td><td>7/17</td><td>14:50-16:20</td><td></td><td>第14回</td><td>水野 哲也</td></tr> <tr><td>15</td><td>7/24</td><td>14:50-16:20</td><td></td><td>第15回</td><td>水野 哲也</td></tr> <tr><td>16</td><td>10/2</td><td>14:50-16:20</td><td></td><td>第16回</td><td>水野 哲也</td></tr> <tr><td>17</td><td>10/9</td><td>14:50-16:20</td><td></td><td>第17回</td><td>水野 哲也</td></tr> <tr><td>18</td><td>10/16</td><td>14:50-16:20</td><td></td><td>第18回</td><td>水野 哲也</td></tr> <tr><td>19</td><td>10/23</td><td>14:50-16:20</td><td></td><td>第19回</td><td>水野 哲也</td></tr> </tbody> </table>						回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員	1	4/17	14:50-16:20		第1回	水野 哲也	2	4/24	14:50-16:20		第2回	水野 哲也	3	5/1	14:50-16:20		第3回	水野 哲也	4	5/8	14:50-16:20		第4回	水野 哲也	5	5/15	14:50-16:20		第5回	水野 哲也	6	5/22	14:50-16:20		第6回	水野 哲也	7	5/29	14:50-16:20		第7回	水野 哲也	8	6/5	14:50-16:20		第8回	水野 哲也	9	6/12	14:50-16:20		第9回	水野 哲也	10	6/19	14:50-16:20		第10回	水野 哲也	11	6/26	14:50-16:20		第11回	水野 哲也	12	7/3	14:50-16:20		第12回	水野 哲也	13	7/10	14:50-16:20		第13回	水野 哲也	14	7/17	14:50-16:20		第14回	水野 哲也	15	7/24	14:50-16:20		第15回	水野 哲也	16	10/2	14:50-16:20		第16回	水野 哲也	17	10/9	14:50-16:20		第17回	水野 哲也	18	10/16	14:50-16:20		第18回	水野 哲也	19	10/23	14:50-16:20		第19回	水野 哲也
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員																																																																																																																								
1	4/17	14:50-16:20		第1回	水野 哲也																																																																																																																								
2	4/24	14:50-16:20		第2回	水野 哲也																																																																																																																								
3	5/1	14:50-16:20		第3回	水野 哲也																																																																																																																								
4	5/8	14:50-16:20		第4回	水野 哲也																																																																																																																								
5	5/15	14:50-16:20		第5回	水野 哲也																																																																																																																								
6	5/22	14:50-16:20		第6回	水野 哲也																																																																																																																								
7	5/29	14:50-16:20		第7回	水野 哲也																																																																																																																								
8	6/5	14:50-16:20		第8回	水野 哲也																																																																																																																								
9	6/12	14:50-16:20		第9回	水野 哲也																																																																																																																								
10	6/19	14:50-16:20		第10回	水野 哲也																																																																																																																								
11	6/26	14:50-16:20		第11回	水野 哲也																																																																																																																								
12	7/3	14:50-16:20		第12回	水野 哲也																																																																																																																								
13	7/10	14:50-16:20		第13回	水野 哲也																																																																																																																								
14	7/17	14:50-16:20		第14回	水野 哲也																																																																																																																								
15	7/24	14:50-16:20		第15回	水野 哲也																																																																																																																								
16	10/2	14:50-16:20		第16回	水野 哲也																																																																																																																								
17	10/9	14:50-16:20		第17回	水野 哲也																																																																																																																								
18	10/16	14:50-16:20		第18回	水野 哲也																																																																																																																								
19	10/23	14:50-16:20		第19回	水野 哲也																																																																																																																								

20	10/30	14:50-16:20		第20回	水野 哲也
21	11/6	14:50-16:20		第21回	水野 哲也
22	11/13	14:50-16:20		第22回	水野 哲也
23	11/20	14:50-16:20		第23回	水野 哲也
24	11/27	14:50-16:20		第24回	水野 哲也
25	12/4	14:50-16:20		第25回	水野 哲也
26	12/11	14:50-16:20		第26回	水野 哲也
27	12/18	14:50-16:20		第27回	水野 哲也
28	1/8	14:50-16:20		第28回	水野 哲也
29	1/15	14:50-16:20		第29回	水野 哲也
30	1/22	14:50-16:20		第30回	水野 哲也
授業方法 授業は基本的に実習形式で実施されるが、内容によってはその学習効果を上げるために講義形式の授業を行うことがある。 受講学生には各学期とも時間毎に数種類のプログラムが準備されている。学生は、各学期の第1回目の授業時に担当教官の指示に従って種目選択を行い、第2回目以降の授業では原則として種目別のクラスによって授業が進められる。					
授業内容 最低1日/週の頻度で定期的な運動実践並びに各種フィットネス項目の測定評価の実習が行われる。授業の中で実施される運動内容には、テニス、バドミントン、卓球などのスポーツ種目の他に、リラクゼーションプログラムや軽運動を含むコンディショニング・エクササイズさらには身体感覚の育成や身体操作法の養成を目的としたプログラムなどが用意されている。なお、本年度は実施される授業の評価・分析のためのいくつかの調査等が計画されており、全員の学生にその協力をお願いしたい。					
成績評価の方法 評価:参加度 50%、貢献度・授業目的達成度 50% 再評価: 有 (レポート等による)					
成績評価の基準 「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による					
準備学習などについての具体的な指示 本授業では単に授業に参加して運動等を実践するだけでなく、仲間づくりや自らの生涯フィットネスをどのようにデザインするかなど、主体性をもって自らのより良いライフスタイル構築に向けた積極的な態度や姿勢が求められる。よって、授業外でもフィットネス教育用システム TFAS を活用して自己教育力を高めて頂きたい。					
参考書 身体活動と行動医学：アクティブ・ライフスタイルをめざして／J.F.サリス, N.オーウェン 著, 竹中晃二 監訳: 北大路書房, 2000					
他科目との関連 講義系科目であるスポーツ・健康科学並びに保健体育学分野のS科目との有機的な連携を図ることでより効果が上がるように設計されている。					
連絡先 水野 哲也:mizuno.las@tmd.ac.jp 林 久仁則:教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。 今野 和志:教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。					
オフィスアワー 水野 哲也:毎週金曜日 AM. 11:00 ~ 12:30 管理研究棟 2階 林 久仁則:教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。 今野 和志:教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。					

時間割番号	000255																																																																																																																												
科目名	フィットネスマネジメント																																																																																																																												
担当教員	水野 哲也, 高岡 英氣, 林 久仁則																																																																																																																												
開講時期	通年	対象年次	1	単位数	1																																																																																																																								
曜日・時間: 金曜4限 対象学科: 保健衛生学科・口腔保健学科 科目を履修して得られる能力(コンピテンシー) 別表1ー8) 自己の心と体を管理する能力を獲得する 別表3ー3) チームの中で、自己の役割を果たす能力を身につける																																																																																																																													
授業の目的、概要等 保健体育分野の開講科目の主たる目的は、これらの授業の受講をとおしてスポーツ・身体活動実践の体験的価値並びに理論的意義を学ぶことである。特に、本授業は受験対策等で萎縮した心身を学齢期の最終段階であるこの時期に賦活させるとともに、今後のフィットネス(健康・体力)管理のベースとなる予防医学の手段としての効果的な運動・トレーニング、栄養・食事、休養並びにメンタルマネジメントについて、それぞれの方法を用いて客観的評価し、それに基づく効果的な改善策を実施し、より良いコンディションづくりの基盤を身につけることを第一の目的としている。 また、本授業では様々な身体活動の機会(身体運動文化の実践)をとおして適切な基本的生活態度と習慣、他者との協働に必要な礼儀、節度、対人関係並びに効果的なコミュニケーション能力等の向上を図ることもその目的である。 そして、こうした授業目的の達成のためには、学生自身の主体的で責任ある授業態度はもちろんのこと、授業達成目標の共有をはじめとした積極的な姿勢、取り組みが必要十分条件である。																																																																																																																													
授業の到達目標(SB0s) 本授業の最終到達目標には、自分自身で自らのフィットネスを適切に管理する能力(フィットネスの自己管理能力)の基礎を確実に身につけることにある。そして、この自立した基礎能力の獲得には、大きく分けて4つのステップがあり、そのひとつめは継続した各種フィットネスプログラム(適切な運動、食生活、休養並びに他者とのコミュニケーション)の実践であり、ふたつめはその継続的な実践による基礎的なフィットネスの獲得である。また、こうして獲得された基礎的なフィットネスが生涯にわたって適切に維持・増進されていくためには第3段階として、それらを正しく自己評価する能力が求められる。授業の中でこうした自己評価能力を高めるために各種フィットネス評価のための測定や調査を実習するとともに、フィットネス教育用システム TFAS を用いて評価を実践する。さらに授業における最終段階では、学生自身が前述した様々な実践と実習を通して得た情報を基に、その後の自己管理(フィットネスマネジメント)にむけたプランニングが求められる。																																																																																																																													
授業計画 <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th><th>日付</th><th>時刻</th><th>講義室</th><th>授業題目</th><th>担当教員</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>4/18</td><td>14:50-16:20</td><td></td><td>第1回</td><td>水野 哲也</td></tr> <tr><td>2</td><td>4/25</td><td>14:50-16:20</td><td></td><td>第2回</td><td>水野 哲也</td></tr> <tr><td>3</td><td>5/2</td><td>14:50-16:20</td><td></td><td>第3回</td><td>水野 哲也</td></tr> <tr><td>4</td><td>5/9</td><td>14:50-16:20</td><td></td><td>第4回</td><td>水野 哲也</td></tr> <tr><td>5</td><td>5/16</td><td>14:50-16:20</td><td></td><td>第5回</td><td>水野 哲也</td></tr> <tr><td>6</td><td>5/23</td><td>14:50-16:20</td><td></td><td>第6回</td><td>水野 哲也</td></tr> <tr><td>7</td><td>5/30</td><td>14:50-16:20</td><td></td><td>第7回</td><td>水野 哲也</td></tr> <tr><td>8</td><td>6/6</td><td>14:50-16:20</td><td></td><td>第8回</td><td>水野 哲也</td></tr> <tr><td>9</td><td>6/13</td><td>14:50-16:20</td><td></td><td>第9回</td><td>水野 哲也</td></tr> <tr><td>10</td><td>6/20</td><td>14:50-16:20</td><td></td><td>第10回</td><td>水野 哲也</td></tr> <tr><td>11</td><td>6/27</td><td>14:50-16:20</td><td></td><td>第11回</td><td>水野 哲也</td></tr> <tr><td>12</td><td>7/4</td><td>14:50-16:20</td><td></td><td>第12回</td><td>水野 哲也</td></tr> <tr><td>13</td><td>7/11</td><td>14:50-16:20</td><td></td><td>第13回</td><td>水野 哲也</td></tr> <tr><td>14</td><td>7/18</td><td>14:50-16:20</td><td></td><td>第14回</td><td>水野 哲也</td></tr> <tr><td>15</td><td>7/25</td><td>14:50-16:20</td><td></td><td>第15回</td><td>水野 哲也</td></tr> <tr><td>16</td><td>10/3</td><td>14:50-16:20</td><td></td><td>第16回</td><td>水野 哲也</td></tr> <tr><td>17</td><td>10/10</td><td>14:50-16:20</td><td></td><td>第17回</td><td>水野 哲也</td></tr> <tr><td>18</td><td>10/17</td><td>14:50-16:20</td><td></td><td>第18回</td><td>水野 哲也</td></tr> <tr><td>19</td><td>10/24</td><td>14:50-16:20</td><td></td><td>第19回</td><td>水野 哲也</td></tr> </tbody> </table>						回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員	1	4/18	14:50-16:20		第1回	水野 哲也	2	4/25	14:50-16:20		第2回	水野 哲也	3	5/2	14:50-16:20		第3回	水野 哲也	4	5/9	14:50-16:20		第4回	水野 哲也	5	5/16	14:50-16:20		第5回	水野 哲也	6	5/23	14:50-16:20		第6回	水野 哲也	7	5/30	14:50-16:20		第7回	水野 哲也	8	6/6	14:50-16:20		第8回	水野 哲也	9	6/13	14:50-16:20		第9回	水野 哲也	10	6/20	14:50-16:20		第10回	水野 哲也	11	6/27	14:50-16:20		第11回	水野 哲也	12	7/4	14:50-16:20		第12回	水野 哲也	13	7/11	14:50-16:20		第13回	水野 哲也	14	7/18	14:50-16:20		第14回	水野 哲也	15	7/25	14:50-16:20		第15回	水野 哲也	16	10/3	14:50-16:20		第16回	水野 哲也	17	10/10	14:50-16:20		第17回	水野 哲也	18	10/17	14:50-16:20		第18回	水野 哲也	19	10/24	14:50-16:20		第19回	水野 哲也
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員																																																																																																																								
1	4/18	14:50-16:20		第1回	水野 哲也																																																																																																																								
2	4/25	14:50-16:20		第2回	水野 哲也																																																																																																																								
3	5/2	14:50-16:20		第3回	水野 哲也																																																																																																																								
4	5/9	14:50-16:20		第4回	水野 哲也																																																																																																																								
5	5/16	14:50-16:20		第5回	水野 哲也																																																																																																																								
6	5/23	14:50-16:20		第6回	水野 哲也																																																																																																																								
7	5/30	14:50-16:20		第7回	水野 哲也																																																																																																																								
8	6/6	14:50-16:20		第8回	水野 哲也																																																																																																																								
9	6/13	14:50-16:20		第9回	水野 哲也																																																																																																																								
10	6/20	14:50-16:20		第10回	水野 哲也																																																																																																																								
11	6/27	14:50-16:20		第11回	水野 哲也																																																																																																																								
12	7/4	14:50-16:20		第12回	水野 哲也																																																																																																																								
13	7/11	14:50-16:20		第13回	水野 哲也																																																																																																																								
14	7/18	14:50-16:20		第14回	水野 哲也																																																																																																																								
15	7/25	14:50-16:20		第15回	水野 哲也																																																																																																																								
16	10/3	14:50-16:20		第16回	水野 哲也																																																																																																																								
17	10/10	14:50-16:20		第17回	水野 哲也																																																																																																																								
18	10/17	14:50-16:20		第18回	水野 哲也																																																																																																																								
19	10/24	14:50-16:20		第19回	水野 哲也																																																																																																																								

20	10/31	14:50-16:20		第20回	水野 哲也
21	11/7	14:50-16:20		第21回	水野 哲也
22	11/14	14:50-16:20		第22回	水野 哲也
23	11/21	14:50-16:20		第23回	水野 哲也
24	11/28	14:50-16:20		第24回	水野 哲也
25	12/5	14:50-16:20		第25回	水野 哲也
26	12/12	14:50-16:20		第26回	水野 哲也
27	12/19	14:50-16:20		第27回	水野 哲也
28	1/9	14:50-16:20		第28回	水野 哲也
29	1/16	14:50-16:20		第29回	水野 哲也
30	1/23	14:50-16:20		第30回	水野 哲也
授業方法 授業は基本的に実習形式で実施されるが、内容によってはその学習効果を上げるために講義形式の授業を行うことがある。 受講学生には各学期とも時間毎に数種類のプログラムが準備されている。学生は、各学期の第1回目の授業時に担当教官の指示に従って種目選択を行い、第2回目以降の授業では原則として種目別のクラスによって授業が進められる。					
授業内容 最低1日/週の頻度で定期的な運動実践並びに各種フィットネス項目の測定評価の実習が行われる。授業の中で実施される運動内容には、テニス、バドミントン、卓球などのスポーツ種目の他に、リラクゼーションプログラムや軽運動を含むコンディショニング・エクササイズさらには身体感覚の育成や身体操作法の養成を目的としたプログラムなどが用意されている。なお、本年度は実施される授業の評価・分析のためのいくつかの調査等が計画されており、全員の学生にその協力をお願いしたい。					
成績評価の方法 評価: 参加度 50%、貢献度・授業目的達成度 50% 再評価: 有 (レポート等による)					
成績評価の基準 「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による					
準備学習などについての具体的な指示 本授業では単に授業に参加して運動等を実践するだけでなく、仲間づくりや自らの生涯フィットネスをどのようにデザインするかなど、主体性をもって自らのより良いライフスタイル構築に向けた積極的な態度や姿勢が求められる。よって、授業外でもフィットネス教育用システム TFAS を活用して自己教育力を高めて頂きたい。					
参考書 身体活動と行動医学：アクティブ・ライフスタイルをめざして／J.F.サリス, N.オーウェン 著, 竹中晃二 監訳: 北大路書房, 2000					
他科目との関連 講義系科目であるスポーツ・健康科学並びに保健体育学分野のS科目との有機的な連携を図ることでより効果が上がるように設計されている。					
連絡先 水野 哲也: mizuno.las@tmd.ac.jp 高岡 英氣: 教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。 林 久仁則: 教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。					
オフィスアワー 水野 哲也: 毎週金曜日 AM. 11:00 ~ 12:30 管理研究棟 2階 高岡 英氣: 教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。 林 久仁則: 教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。					

時間割番号	000257				
科目名	物理学(力学 α)				
担当教員	千葉 司				
開講時期	前期	対象年次	1		
曜日・時限：月曜日5時限					
受講資格：歯学科の入試(センター試験 and/or 2 次試験)で物理を選択しなかった人、検査技術学専攻の人および留学生					
旧名称は、物理学(力学 α)					
授業の目的、概要等					
目的：さまざまな観測データから仮説を立て、実験で検証し、法則を導き、そしてその法則を通して自然を理解するという物理的なものの見方や物理的な考え方を学ぶ。					
概要：この授業では、物理学の中で基礎として大切な「力学」と「電磁気学」のうち「力学」を取り上げます。					
1. 授業に集中し、復習で確認をしてください。					
授業で十分に理解してしまえば、復習のための時間はそれほどかかりません。					
2. 疑問点はでき得る限り授業中、授業後に質問して解消しておくこと。					
3. 板書で不足した事柄は web page (主として「物理の扉」) の補足説明を参照すること。					
4. 毎回演習の宿題を課します(予定)。先ず自分でやってみる。わからなかったら友達に聞いてみる。教え合うことで理解がさらに深まります。ただ答えを写すだけでは、何の勉強にもなりません。					
5. 知識の確認と定着には数多くの演習問題を解いてみるのが有効です。教科書の課題、章末問題や演習問題集をまず自力で解いてみる。つぎに解説を読んでもう一度考えてみる。疑問点があれば、質問に来ること。					
高校で物理を選択しなかった人、入試(センター試験 or 2 次試験)で物理を選択しなかった人には、「物理学入門(α)(前期火曜)の授業が平行して行われますので、あわせて活用して下さい。					
授業の到達目標(SBOs)					
下記の授業内容で挙げている各項目について理解すること。					
授業計画					
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員
1	4/14	16:30-18:00	7 番教室	第 1 回	千葉 司
2	4/21	16:30-18:00	7 番教室	第 2 回	千葉 司
3	4/28	16:30-18:00	7 番教室	第 3 回	千葉 司
4	5/12	16:30-18:00	7 番教室	第 4 回	千葉 司
5	5/19	16:30-18:00	7 番教室	第 5 回	千葉 司
6	5/26	16:30-18:00	7 番教室	第 6 回	千葉 司
7	6/2	16:30-18:00	7 番教室	第 7 回	千葉 司
8	6/9	16:30-18:00	7 番教室	第 8 回	千葉 司
9	6/16	16:30-18:00	7 番教室	第 9 回	千葉 司
10	6/23	16:30-18:00	7 番教室	第 10 回	千葉 司
11	6/30	16:30-18:00	7 番教室	第 11 回	千葉 司
12	7/7	16:30-18:00	7 番教室	第 12 回	千葉 司
13	7/14	16:30-18:00	7 番教室	第 13 回	千葉 司
14	7/28	16:30-18:00	7 番教室	第 14 回	千葉 司
15	9/8	16:30-18:00	7 番教室	第 15 回	千葉 司
授業方法					
講義					
授業内容					
主な内容は、以下の通りです。					
1. 位置と速度:物理量 単位 有効数字 時間と空間 質点 位置と座標 速さ 速度 <微分> <積分>					
2. 加速度:慣性の法則 加速度 等加速度運動 放物運動					
3. 運動方程式と力:力とは 力の分類 力の表し方 力の合成と分解 力のつり合い 運動方程式 質量と重さ 重力 位置ベクトル 変位ベクトル 作用・反作用の法則 運動方程式の応用 抵抗力を受けた物体の運動 <微分方程式>					
4. 等速円運動:加速度と力 慣性力					

5. エネルギーと運動量:運動量の変化 力積 仕事 運動エネルギー 保存力とポテンシャル 力学的エネルギー保存則 運動量保存則 衝突 2体問題 重心 <偏微分> 6. 単振動:位相 振幅 周期 単振動 減衰振動 強制振動 7. 回転運動と剛体:てこの原理 トルク(力のモーメント) 回転運動の方程式 慣性モーメント 面積速度 角運動量 <外積> (7. については時間の関係で省略する場合もある) 中間と期末の2回、試験を予定しています。
成績評価の方法 原則として2回の試験の平均点で評価する。平常点を評価に加味することもある。 なお、最終成績は後期の「物理学(電磁気学α)」の成績との総合評価となる。
準備学習などについての具体的な指示
参考書 物理学演習問題集／原康夫、右近修治 共著、: 学術図書出版社、2009
参照ホームページ 「物理の扉」(http://members.jcom.home.ne.jp/chiba.tks/)
連絡先 chiba.las@tmd.ac.jp
オフィスアワー 毎週金曜日 PM 5:00-7:00 ヒボクラテス 4階

時間割番号	000258				
科目名	物理学(力学β)				
担当教員	水谷 雅志, 千葉 司				
開講時期	前期	対象年次	1		
曜日・時間: 月曜5限					
対象学科: 医学科、歯学科、保健衛生学科検査技術専攻					
受講資格: 別記					
科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): 2－1、4－2					
授業の目的、概要等					
物理学—中でも力学—は自然科学の中でもっとも早く誕生し、強力な予言能力によって、その考え方や方法論は他の自然科学の雛形となりました。その意味でも、将来必ずしも物理学に直接関わらない皆さんにも物理学の知識と方法を「力学」を通して学ぶ意味があると考えます。その方法は、現象の本質を記述する「モデル」を作り、何からからも導かれない少数の基本法則(これは微分方程式という形で表される)を出発点として、これを解いたり、運動方程式を積分して得られるさまざまな法則(多くは保存則)を導いたりして、自然現象を解明していくというものです。そこには「分析」と「総合」という自然科学の典型的な考え方が含まれています。					
授業は履修者層を考慮し、講義中心としますが、上記の方法を身につけるための演習問題を課題として出題します(WebClass 利用)。また、講義は「高校課程の物理(微積分を使わない)」を理解できていることを基本としますので、高校物理未履修者や生物受験者に対しては「物理学入門b」が先行または平行して講義されます。					
授業は履修者層を考慮し、講義中心としますが、上記の方法を身につけるための演習問題を課題として出題します(WebClass 利用)。また、講義は「高校課程の物理(微積分を使わない)」を理解できていることを基本としますので、高校物理未履修者や生物受験者に対しては「物理学入門b」が先行または平行して講義されます。					
授業の到達目標(SBOs)					
1. 質点の運動方程式を正しく立てられ、微分方程式として解ける。					
2. 運動方程式から様々な保存則を導き、適用範囲を理解して、運動の解析ができる。					
3. 多体系や剛体の運動方程式が正しく与えられ、それらの運動の解析ができる。					
4. 上記のことを身につけることによって、自然科学の典型的な考え方を理解する。					
授業計画					
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員
1	4/14	16:30-18:00	8 番教室	第 1 回	水谷 雅志
2	4/21	16:30-18:00	8 番教室	第 2 回	水谷 雅志
3	4/28	16:30-18:00	8 番教室	第 3 回	水谷 雅志
4	5/12	16:30-18:00	8 番教室	第 4 回	水谷 雅志
5	5/19	16:30-18:00	8 番教室	第 5 回	水谷 雅志
6	5/26	16:30-18:00	8 番教室	第 6 回	水谷 雅志
7	6/2	16:30-18:00	8 番教室	第 7 回	水谷 雅志
8	6/9	16:30-18:00	8 番教室	第 8 回	水谷 雅志
9	6/16	16:30-18:00	8 番教室	第 9 回	水谷 雅志
10	6/23	16:30-18:00	8 番教室	第 10 回	水谷 雅志
11	6/30	16:30-18:00	8 番教室	第 11 回	水谷 雅志
12	7/7	16:30-18:00	8 番教室	第 12 回	水谷 雅志
13	7/14	16:30-18:00	8 番教室	第 13 回	水谷 雅志
14	7/28	16:30-18:00	8 番教室	第 14 回	水谷 雅志
15	9/8	16:30-18:00	8 番教室	第 15 回	水谷 雅志
授業方法					
講義形式					
授業内容					
1. ガイダンス、次元と単位、有効数字、1次元運動					
2. 1次元運動、ベクトルの内積と微積分					
3. 2次元・3次元運動					
4. 運動の3法則、いろいろな力					

5. 重力下での運動、抵抗力を受ける運動、 6. 束縛運動、円運動 7. 単振動 8. 仕事、仕事率、運動方程式のエネルギー積分 9. ポテンシャルエネルギー、力学的エネルギー保存則 10. 角運動量と力のモーメント、角運動量保存則 11. 2 体問題、多体系の運動 12. 剛体のつり合い、慣性モーメント 13. 固定軸まわりの回転運動、剛体の平面運動 14. 減衰振動、強制振動、天体の運動、慣性力
成績評価の方法 評価：試験 100% ・ その他(出席、課題、レポートなどの平常点を加味することもある) % 再評価：有(再評価方法:再試験)
成績評価の基準 「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による
準備学習などについての具体的な指示 予習:教科書の該当箇所を読み、分からないところを明確にする。 復習:1. 講義で示された数式展開を自らの手で確かめ、論理展開を理解する。 2. 教科書の例題、演習問題、出題された課題問題を解いてみる。
連絡先 水谷 雅志:教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。 千葉 司:chibalas@tmd.ac.jp
オフィスアワー 水谷 雅志:教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。 千葉 司:毎週金曜日 PM 5:00-7:00 ヒボクラテス 4 階

時間割番号	000259				
科目名	物理学(力学Ⅰ)				
担当教員	越野 和樹, 千葉 司				
開講時期	前期	対象年次	1		
・曜日・時間: 月曜5限 ・科目を履修して得られる能力(コンピテンシー) 別表2－1) 別表4－2)					
授業の目的、概要等					
ボールの運動から太陽のまわりを回る惑星の運動にいたるまで、我々の身の回りで見られる殆どの運動は、17世紀にニュートンによりまとめられた「ニュートン力学」によって定量的に説明できます。ニュートン力学によれば、運動方程式や万有引力の法則などの数個の基本法則に基づいて、あらゆる物理現象を統一的かつ定量的に説明することができます。また、基本法則を発展させることによって、エネルギー保存のような新しい概念を導出することができます。力学を学ぶことによって、物体の運動の基本法則を知ると同時に、基本法則に基づいて物理現象を理解しようとする考え方、基本法則をどのように具体的事象に適用してゆくかを学びます。具体的には、(i)物体の運動が微分方程式という言葉で表現されること、(ii)基本方程式から様々な保存則が導かれること、(iii)それらを適用して実際の物体の運動を予言すること、を学びます。					
物理学では、これまでに積み重ねられてきた知識は、抽象的な「法則」としてまとめられており、教科書や講義ではそれらの法則を中心に学びます。一方、自分自身で実際に手を動かして、これらの抽象的法則を様々な具体的対象に適用してみることで、物理学に対する理解は格段に深まります。本科目では、講義中に数多くの演習問題を用意しますから、講義の場でそれらを解き、講義時間のうちに内容を理解することを目指して下さい。					
授業の到達目標(SB0s)					
ニュートン力学の提供する世界観を理解し、その現実系への適用技法に熟達すること。具体的には、 － 物体の運動が微分方程式という言葉で表現されることを理解する。 － 基本方程式から様々な保存則を導出する。 － 運動方程式や保存則を適用して実際の物体の運動を予言できるようになる。					
授業計画					
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員
1	4/14	16:30-18:00	1 番教室	第 1 回	越野 和樹
2	4/21	16:30-18:00	1 番教室	第 2 回	越野 和樹
3	4/28	16:30-18:00	1 番教室	第 3 回	越野 和樹
4	5/12	16:30-18:00	1 番教室	第 4 回	越野 和樹
5	5/19	16:30-18:00	1 番教室	第 5 回	越野 和樹
6	5/26	16:30-18:00	1 番教室	第 6 回	越野 和樹
7	6/2	16:30-18:00	1 番教室	第 7 回	越野 和樹
8	6/9	16:30-18:00	1 番教室	第 8 回	越野 和樹
9	6/16	16:30-18:00	1 番教室	第 9 回	越野 和樹
10	6/23	16:30-18:00	1 番教室	第 10 回	越野 和樹
11	6/30	16:30-18:00	1 番教室	第 11 回	越野 和樹
12	7/7	16:30-18:00	1 番教室	第 12 回	越野 和樹
13	7/14	16:30-18:00	1 番教室	第 13 回	越野 和樹
14	7/28	16:30-18:00	1 番教室	第 14 回	越野 和樹
15	9/8	16:30-18:00	1 番教室	第 15 回	越野 和樹
授業方法					
講義による					
授業内容					
1. 運動の数学的表現 (1)質点、変位ベクトル、座標変換 (2)速度、加速度 2. 運動方程式と保存則 (1)運動方程式(2)運動量保存則、エネルギー保存則					

3. さまざまな運動 (1)単振動(2)束縛運動(3)衝突と2体問題(4)惑星の運動(5)非慣性系での運動 4. 剛体の運動 (1)剛体の運動方程式(2)剛体の平面運動(3)自由空間の剛体系
成績評価の方法 評価:試験(期末考査)95%・レポート0%・その他5% 再評価:有(再評価方法「物理学Ⅱ」としての学年末再試験)
成績評価の基準 「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による
準備学習などについての具体的な指示 講義資料をあらかじめダウンロードし(URLは別途指示)印刷しておくことを前提とする。
教科書 力学／川村清 著,裳華房,1998
他科目との関連 後期の電磁気学Ⅱとあわせて「物理学」として評価する。
履修上の注意事項 出欠管理システムの記録より,教員がとる出欠を優先させる。
連絡先 千葉 司:chibalas@tmd.ac.jp
オフィスアワー 越野 和樹:毎週月曜日 12:00—13:00 ヒポクラテス 4 階 千葉 司:毎週金曜日 PM 5:00-7:00 ヒポクラテス 4 階

時間割番号	000260		
科目名	物理学(電磁気学 α)		
担当教員	千葉 司		
開講時期	後期	対象年次	1

曜日・時限：月曜日5時限
 受講資格：歯学科の入試(センター試験 and/or 2 次試験)で物理を選択しなかった人、検査技術学専攻の人および留学生
 旧名称は、物理学(電磁気学 α)

授業の目的、概要等
 目的：電磁気学の基本的事項を理解し、それを応用できるようにすること。交流回路の基礎的事項を理解し、それを応用できるようにすること。
 概要：この授業では、物理学の中で基礎として大切な「力学」と「電磁気学」のうち「電磁気学」を取り上げます。
 1. 授業に集中し、復習で確認をしてください。
 授業で理解してしまえば、復習のための時間はそれほどかかりません。
 2. 疑問点はでき得る限り授業中、授業後に質問して解消しておくこと。
 3. 板書で不足した事柄は web page (主として「物理の扉」) の補足説明を参照すること。
 4. 毎回演習の宿題を課します(予定)。先ず自分でやってみる。わからなかったら友達に聞いてみる。教え合うことで理解がさらに深まります。ただ答えを写すだけでは、何の勉強にもなりません。
 5. 知識の確認と定着には数多くの演習問題を解いてみるのが有効です。教科書の課題、章末問題や演習問題集を先ず自力で解いてみる。つぎに解説を読んでもう一度考えてみる。疑問点があれば、質問に来ること。

授業の到達目標(SB0s)
 下記の授業内容で挙げている各項目について理解すること。

授業計画

回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員
1	9/29	16:30-18:00	7 番教室	第 1 回	千葉 司
2	10/6	16:30-18:00	7 番教室	第 2 回	千葉 司
3	10/20	16:30-18:00	7 番教室	第 3 回	千葉 司
4	10/27	16:30-18:00	7 番教室	第 4 回	千葉 司
5	11/10	16:30-18:00	7 番教室	第 5 回	千葉 司
6	11/17	16:30-18:00	7 番教室	第 6 回	千葉 司
7	12/1	16:30-18:00	7 番教室	第 7 回	千葉 司
8	12/8	16:30-18:00	7 番教室	第 8 回	千葉 司
9	12/15	16:30-18:00	7 番教室	第 9 回	千葉 司
10	12/22	16:30-18:00	7 番教室	第 10 回	千葉 司
11	1/5	16:30-18:00	7 番教室	第 11 回	千葉 司
12	1/19	16:30-18:00	7 番教室	第 12 回	千葉 司
13	1/26	16:30-18:00	7 番教室	第 13 回	千葉 司
14	2/2	16:30-18:00	7 番教室	第 14 回	千葉 司
15	2/9	16:30-18:00	7 番教室	第 15 回	千葉 司

授業方法
 講義

授業内容
 1. 直流回路・交流回路：電荷 電流 電気抵抗 オームの法則 ジュール熱 キルヒホッフの法則 コンデンサー 過渡現象 コイル 交流 複素インピーダンス
 2. 静電場と電位：クーロンの法則 電場 電気力線 ガウスの法則 電位 導体 静電誘導 静電遮蔽 電気容量(静電容量) 静電エネルギー 誘電分極
 3. 電流と静磁場：磁束線 アンペールの法則 ビオ・サバールの法則 フレミングの法則 ローレンツ力
 4. 電磁誘導：ファラデーの電磁誘導の法則 レンツの法則 誘導起電力 自己誘導 磁気エネルギー
 5. マクスウェルの方程式と電磁波(5. については時間の関係で省略する場合もある)
 中間と期末の 2 回、試験を予定しています。

成績評価の方法 原則として 2 回の試験の平均点で評価する。平常点を評価に加味することもある。 なお、最終成績は前期の「物理学(力学 α)」の成績との総合評価となる。
準備学習などについての具体的な指示
参考書 電磁気学：要論と演習／原康夫 著.：東京教学社, 1996
参照ホームページ 「物理の扉」(http://members.jcom.home.ne.jp/chiba.tks/)
連絡先 chiba.las@tmd.ac.jp
オフィスアワー 毎週金曜日 PM 5:00-7:00 ヒポクラテス 4 階

時間割番号	000261				
科目名	物理学(電磁気学 β)				
担当教員	水谷 雅志, 千葉 司				
開講時期	後期	対象年次	1		
曜日・時間: 月曜5限					
対象学科: 医学科、歯学科、保健衛生学科検査技術専攻					
受講資格: 別記					
科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): 2－1、4－2					
授業の目的、概要等					
「電磁気学」は「力学」や「熱力学」などと共に物理学の基礎を形成します。目に見えない電磁気現象も実は非常に身近なものです。例えば、日常経験で働いている力は突き詰めると電気力であり、物質や細胞を形作る原因も電気力です。人体は、脳から発せられ神経細胞を伝わって体の各部位に流れる電気信号によって動いています。実験や臨床の現場で使われる測定器のほとんどは電磁気学を基礎にして動いているはずです。また、私達の身の回りに溢れている電化製品の動作原理の基礎は電磁気学です。これらの原理を理解するための基礎となる考え方を解説していきます。					
この講義では、幾つかの電磁気現象から電磁気学の基本法則であるマクスウェル方程式を導出して、その過程でいろいろな電磁気現象を説明していきます。扱う現象は高校物理と余り変わらないものもありますが、「場」をより本格的に扱うことで、高校物理を論理的に捉える直す事になり、認識を新たにしなければならない点も学びます。それによって、高校物理では説明できなかった現象も扱えるようになります。また、演習は不可欠なので、演習課題を課します。なお、質問、連絡、課題、補足説明などは WebClass を使います。					
生物受験者は高校で電磁気分野の学習が不十分だと思われますので、前期「物理学入門」の教科書の予習などを課す場合があります。					
授業の到達目標(SB0s)					
1. 静電場や静電ポテンシャルの法則を理解し、電場、静電ポテンシャルを求められる。					
2. 導体の静電的性質を理解するとともに、コンデンサーの電気容量などが計算できる。					
3. 定常電流が作る静磁場の法則を理解し、磁場をビオサバールの法則やアンペールの法則から求められる。					
4. 時間変動する電磁場の法則を理解し、起電力などを計算できる。電磁場のマクスウェル方程式を理解する。					
5. 直流や交流の電気回路について理解、解析ができる。					
授業計画					
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員
1	9/29	16:30-18:00	8 番教室	第 1 回	水谷 雅志
2	10/6	16:30-18:00	8 番教室	第 2 回	水谷 雅志
3	10/20	16:30-18:00	8 番教室	第 3 回	水谷 雅志
4	10/27	16:30-18:00	8 番教室	第 4 回	水谷 雅志
5	11/10	16:30-18:00	8 番教室	第 5 回	水谷 雅志
6	11/17	16:30-18:00	8 番教室	第 6 回	水谷 雅志
7	12/1	16:30-18:00	8 番教室	第 7 回	水谷 雅志
8	12/8	16:30-18:00	8 番教室	第 8 回	水谷 雅志
9	12/15	16:30-18:00	8 番教室	第 9 回	水谷 雅志
10	12/22	16:30-18:00	8 番教室	第 10 回	水谷 雅志
11	1/5	16:30-18:00	8 番教室	第 11 回	水谷 雅志
12	1/19	16:30-18:00	8 番教室	第 12 回	水谷 雅志
13	1/26	16:30-18:00	8 番教室	第 13 回	水谷 雅志
14	2/2	16:30-18:00	8 番教室	第 14 回	水谷 雅志
15	2/9	16:30-18:00	8 番教室	第 15 回	水谷 雅志
授業方法					
講義形式					
授業内容					
1. 電磁気学とは、電荷保存則					
2. クーロンの法則					
3. 電場					
4. ガウスの法則					

5. 電位 6. 導体 7. コンデンサー 8. 定常電流と直流回路 9. 電流と磁場 10. ローレンツ力 11. アンペールの法則 12. 電磁誘導とインダクタンス 13. 交流回路 14. 電磁場のマクスウェル方程式
成績評価の方法 評価：試験 100%・その他(出席、課題、レポートなどの平常点を加味する場合もある)% 再評価：有(再評価方法:再試験)
成績評価の基準 「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による
準備学習などについての具体的な指示 予習:教科書の該当箇所を読み、分からないところを明確にする。 復習:1. 講義で示された数式展開を自らの手で確かめ、論理展開を理解する。 2. 教科書の例題、演習問題、出題された課題問題を解いてみる。
連絡先 水谷 雅志:教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。 千葉 司:chibalas@tmd.ac.jp
オフィスアワー 水谷 雅志:教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。 千葉 司:毎週金曜日 PM 5:00-7:00 ヒボクラテス 4 階

時間割番号	000262				
科目名	物理学(電磁気学Ⅱ)				
担当教員	越野 和樹, 千葉 司				
開講時期	後期	対象年次	1		
・曜日・時間: 月曜5限 ・科目を履修して得られる能力(コンピテンシー) 別表2－1) 別表4－2)					
授業の目的、概要等					
電界の基本概念、時間的に変化しない(定常的な)電荷分布とそれが作る電界との定量的な関係、自由電荷を有する導体がある電界および導体を組み合わせたコンデンサー、電荷分布によるエネルギー、についての基本を学ぶ。さらに、磁束密度の基本概念、電流に作用する力と磁束密度との定量的な関係、定常的な電流分布とそれが作る磁束密度との定量的な関係、についての基本を学ぶ。 物理学では、これまでに積み重ねられてきた知識は、抽象的な「法則」としてまとめられており、教科書や講義ではそれらの法則を中心に学びます。一方、自分自身で実際に手を動かして、これらの抽象的法則を様々な具体的対象に適用してみることで、物理学に対する理解は格段に深まります。本科目では、講義中に数多くの演習問題を用意しますから、講義の場でそれらを解き、講義時間のうちに内容を理解することを目指して下さい。					
授業の到達目標(SB0s)					
マクスウェル方程式(積分形)による電磁気学の体系を理解し、その現実系への適用技法に熟達すること。具体的には、「単純な電荷分布がある電界」「電位と電界との関係」「コンデンサー」「磁束密度が電流に及ぼす力」「電流分布がある磁束密度」といった項目について、基本的な考え方を理解し、これらに関する応用問題を解決できるようになること。					
授業計画					
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員
1	9/29	16:30-18:00	1 番教室	第1 回	越野 和樹
2	10/6	16:30-18:00	1 番教室	第2 回	越野 和樹
3	10/20	16:30-18:00	1 番教室	第3 回	越野 和樹
4	10/27	16:30-18:00	1 番教室	第4 回	越野 和樹
5	11/10	16:30-18:00	1 番教室	第5 回	越野 和樹
6	11/17	16:30-18:00	1 番教室	第6 回	越野 和樹
7	12/1	16:30-18:00	1 番教室	第7 回	越野 和樹
8	12/8	16:30-18:00	1 番教室	第8 回	越野 和樹
9	12/15	16:30-18:00	1 番教室	第9 回	越野 和樹
10	12/22	16:30-18:00	1 番教室	第10 回	越野 和樹
11	1/5	16:30-18:00	1 番教室	第11 回	越野 和樹
12	1/19	16:30-18:00	1 番教室	第12 回	越野 和樹
13	1/26	16:30-18:00	1 番教室	第13 回	越野 和樹
14	2/2	16:30-18:00	1 番教室	第14 回	越野 和樹
15	2/9	16:30-18:00	1 番教室	第15 回	越野 和樹
授業方法					
講義による					
授業内容					
・電場とクーロンの法則 ・ガウスの法則 ・静電場と電位 ・導体と静電場 ・定常電流と直流回路 ・誘電体と静電場 ・電流の周りの磁場 ・時間的に変化する場 ・過渡現象と交流回路					

・物質の磁氣的性質 ・電場・磁場のエネルギー
成績評価の方法 評価: 試験(期末考査)95%・レポート0%・その他5% 再評価: 有(再評価方法「物理学Ⅱ」としての学年末再試験)
成績評価の基準 「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による
準備学習などについての具体的な指示 講義資料をあらかじめダウンロードし(URLは別途指示)印刷しておくことを前提とする。
教科書 電磁気学／兵頭俊夫 著, 裳華房, 1999
他科目との関連 前期の力学Ⅱとあわせて「物理学Ⅱ」として評価する。
履修上の注意事項 出欠管理システムの記録より, 教員がとる出欠を優先させる。
連絡先 千葉 司:chibalas@tmd.ac.jp
オフィスアワー 越野 和樹:毎週月曜日 12:00—13:00 ヒポクラテス 4 階 千葉 司:毎週金曜日 PM 5:00—7:00 ヒポクラテス 4 階

時間割番号	000264																																																								
科目名	生物学(細胞・遺伝子)M																																																								
担当教員	服部 淳彦																																																								
開講時期	前期	対象年次	1																																																						
・曜日・時間:火曜日2・3限 ・対象学科・専攻:医学科 ・科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): 2ー1)自然現象を科学的に探究するための方法論を知る。 4ー2)生命現象・自然現象について総合的に理解するための基礎学力・思考力を身につける。																																																									
授業の目的、概要等 生物学(細胞・遺伝子)では、「生命のしくみ」に重点を置き、ますます情報量が増え難解になってきた分子生物学や分子遺伝学の基礎をわかりやすく解説するとともに、生命現象やそのしくみの不思議さ・面白さ、さらにはその展開としての医療面への応用やヒトの進化についても触れていく。 時間の制約もありこの科目では、生命の基本単位である「細胞の構造と機能」、「メンデルの遺伝の法則」に関しては、すでに生物学入門等で学習したものとして講義を進める。																																																									
授業の到達目標(SBOs) 分子生物学や分子遺伝学の基礎を理解し、「生命のしくみ」の基本について説明できる。																																																									
授業計画 <table><tr><td>回</td><td>日付</td><td>時刻</td><td>講義室</td><td>授業題目</td><td>担当教員</td></tr><tr><td>1</td><td>6/17</td><td>10:50-14:40</td><td>1 番教室</td><td>第 1 回</td><td>服部 淳彦</td></tr><tr><td>2</td><td>6/24</td><td>10:50-14:40</td><td>1 番教室</td><td>第 2 回</td><td>服部 淳彦</td></tr><tr><td>3</td><td>7/1</td><td>10:50-14:40</td><td>1 番教室</td><td>第 3 回</td><td>服部 淳彦</td></tr><tr><td>4</td><td>7/8</td><td>10:50-14:40</td><td>1 番教室</td><td>第 4 回</td><td>服部 淳彦</td></tr><tr><td>5</td><td>7/15</td><td>10:50-14:40</td><td>1 番教室</td><td>第 5 回</td><td>服部 淳彦</td></tr><tr><td>6</td><td>7/22</td><td>10:50-14:40</td><td>1 番教室</td><td>第 6 回</td><td>服部 淳彦</td></tr><tr><td>7</td><td>7/29</td><td>10:50-14:40</td><td>1 番教室</td><td>第 7 回</td><td>服部 淳彦</td></tr><tr><td>8</td><td>7/30</td><td>10:50-14:40</td><td>1 番教室</td><td>第 8 回</td><td>服部 淳彦</td></tr></table>				回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員	1	6/17	10:50-14:40	1 番教室	第 1 回	服部 淳彦	2	6/24	10:50-14:40	1 番教室	第 2 回	服部 淳彦	3	7/1	10:50-14:40	1 番教室	第 3 回	服部 淳彦	4	7/8	10:50-14:40	1 番教室	第 4 回	服部 淳彦	5	7/15	10:50-14:40	1 番教室	第 5 回	服部 淳彦	6	7/22	10:50-14:40	1 番教室	第 6 回	服部 淳彦	7	7/29	10:50-14:40	1 番教室	第 7 回	服部 淳彦	8	7/30	10:50-14:40	1 番教室	第 8 回	服部 淳彦
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員																																																				
1	6/17	10:50-14:40	1 番教室	第 1 回	服部 淳彦																																																				
2	6/24	10:50-14:40	1 番教室	第 2 回	服部 淳彦																																																				
3	7/1	10:50-14:40	1 番教室	第 3 回	服部 淳彦																																																				
4	7/8	10:50-14:40	1 番教室	第 4 回	服部 淳彦																																																				
5	7/15	10:50-14:40	1 番教室	第 5 回	服部 淳彦																																																				
6	7/22	10:50-14:40	1 番教室	第 6 回	服部 淳彦																																																				
7	7/29	10:50-14:40	1 番教室	第 7 回	服部 淳彦																																																				
8	7/30	10:50-14:40	1 番教室	第 8 回	服部 淳彦																																																				
授業方法 講義による。																																																									
授業内容 生命を支配する遺伝子 1. 細胞の構造 - 細胞小器官の構造と機能 2. 生物の世界:ゲノム, 遺伝子, DNA 3. 真核生物の遺伝子の構造 4. 遺伝子の発現と制御 5. 染色体と細胞周期 6. 細胞分裂 - 体細胞分裂、減数分裂 7. 遺伝性疾患とそれに関わる遺伝子 8. 精神と遺伝子のかかわり 9. 遺伝子診断とDNA 鑑定 10. 遺伝子治療の現状と問題点 生物の多様性と分子進化 11. 生物の多様性と進化 12. 分子進化と分子系統樹 13. 中立説と自然淘汰説 14. 遺伝子の進化と種の分化 15. ヒトの起源と未来																																																									
成績評価の方法 評価:試験 80%・レポート 0%																																																									

その他 20%(授業内で回答状況等) 再評価:有
成績評価の基準 「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による。
準備学習などについての具体的な指示 日々、教科書をもとに予習をし、また、ノートをもとに復習をすること。
教科書 はじめの一歩のイラスト生化学・分子生物学：生物学を学んでいない人でもわかる目で見える教科書／前野正夫, 磯川桂太郎:羊土社, 2008
参考書 Essential 細胞生物学／Bruce Alberts, Dennis Bray, Karen Hopkin, Alexander Johnson, Julian Lewis, Martin Raff, Keith Roberts, Peter Walter 著,中村桂子, 松原謙一 監訳:南江堂, 2011
連絡先 ahattori.las@tmd.ac.jp
オフィスアワー 毎週 水曜:12:30～14:00 金曜:10:30～12:30 ヒポ 4F 教員研究室(A2)

時間割番号	000265																																																																																																		
科目名	生物学(構造・機能)M																																																																																																		
担当教員	服部 淳彦																																																																																																		
開講時期	後期	対象年次	1																																																																																																
・曜日・時間:月曜日3限 ・対象学科・専攻:医学科 ・科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): 2ー1)自然現象を科学的に探究するための方法論を知る。 4ー2)生命現象・自然現象について総合的に理解するための基礎学力・思考力を身につける。																																																																																																			
授業の目的、概要等 1年の前期の講義では、生命の基本単位である細胞やその情報源である遺伝子やDNAに関して学習した。後期は、個々の細胞が集まって構築されている個体が、どのようにして全体として調和のとれた活動ができるのかを学習する。そこでこの科目は、特に「生体の構造と機能」を調節を切り口にして、鳥瞰図的に捕らえた講義を行う。また、それぞれの項目に関しては、系統発生的・進化学的な視点からも解説する。																																																																																																			
授業の到達目標(SB0s) 生体の各組織や器官について、その構造と機能の概要を理解し、それらを全体として制御しているシステム系について説明できる。また、ヒトを進化学的な側面から捉えられる視点を身につける。																																																																																																			
授業計画 <table><tr><td>回</td><td>日付</td><td>時刻</td><td>講義室</td><td>授業題目</td><td>担当教員</td></tr><tr><td>1</td><td>9/29</td><td>13:10-14:40</td><td>1 番教室</td><td>第1回</td><td>服部 淳彦</td></tr><tr><td>2</td><td>10/6</td><td>13:10-14:40</td><td>1 番教室</td><td>第2回</td><td>服部 淳彦</td></tr><tr><td>3</td><td>10/20</td><td>13:10-14:40</td><td>1 番教室</td><td>第3回</td><td>服部 淳彦</td></tr><tr><td>4</td><td>10/27</td><td>13:10-14:40</td><td>1 番教室</td><td>第4回</td><td>服部 淳彦</td></tr><tr><td>5</td><td>11/10</td><td>13:10-14:40</td><td>1 番教室</td><td>第5回</td><td>服部 淳彦</td></tr><tr><td>6</td><td>11/17</td><td>13:10-14:40</td><td>1 番教室</td><td>第6回</td><td>服部 淳彦</td></tr><tr><td>7</td><td>12/1</td><td>13:10-14:40</td><td>1 番教室</td><td>第7回</td><td>服部 淳彦</td></tr><tr><td>8</td><td>12/8</td><td>13:10-14:40</td><td>1 番教室</td><td>第8回</td><td>服部 淳彦</td></tr><tr><td>9</td><td>12/15</td><td>13:10-14:40</td><td>1 番教室</td><td>第9回</td><td>服部 淳彦</td></tr><tr><td>10</td><td>12/22</td><td>13:10-14:40</td><td>1 番教室</td><td>第10回</td><td>服部 淳彦</td></tr><tr><td>11</td><td>1/5</td><td>13:10-14:40</td><td>1 番教室</td><td>第11回</td><td>服部 淳彦</td></tr><tr><td>12</td><td>1/19</td><td>13:10-14:40</td><td>1 番教室</td><td>第12回</td><td>服部 淳彦</td></tr><tr><td>13</td><td>1/26</td><td>13:10-14:40</td><td>1 番教室</td><td>第13回</td><td>服部 淳彦</td></tr><tr><td>14</td><td>2/2</td><td>13:10-14:40</td><td>1 番教室</td><td>第14回</td><td>服部 淳彦</td></tr><tr><td>15</td><td>2/9</td><td>13:10-14:40</td><td>1 番教室</td><td>第15回</td><td>服部 淳彦</td></tr></table>				回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員	1	9/29	13:10-14:40	1 番教室	第1回	服部 淳彦	2	10/6	13:10-14:40	1 番教室	第2回	服部 淳彦	3	10/20	13:10-14:40	1 番教室	第3回	服部 淳彦	4	10/27	13:10-14:40	1 番教室	第4回	服部 淳彦	5	11/10	13:10-14:40	1 番教室	第5回	服部 淳彦	6	11/17	13:10-14:40	1 番教室	第6回	服部 淳彦	7	12/1	13:10-14:40	1 番教室	第7回	服部 淳彦	8	12/8	13:10-14:40	1 番教室	第8回	服部 淳彦	9	12/15	13:10-14:40	1 番教室	第9回	服部 淳彦	10	12/22	13:10-14:40	1 番教室	第10回	服部 淳彦	11	1/5	13:10-14:40	1 番教室	第11回	服部 淳彦	12	1/19	13:10-14:40	1 番教室	第12回	服部 淳彦	13	1/26	13:10-14:40	1 番教室	第13回	服部 淳彦	14	2/2	13:10-14:40	1 番教室	第14回	服部 淳彦	15	2/9	13:10-14:40	1 番教室	第15回	服部 淳彦
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員																																																																																														
1	9/29	13:10-14:40	1 番教室	第1回	服部 淳彦																																																																																														
2	10/6	13:10-14:40	1 番教室	第2回	服部 淳彦																																																																																														
3	10/20	13:10-14:40	1 番教室	第3回	服部 淳彦																																																																																														
4	10/27	13:10-14:40	1 番教室	第4回	服部 淳彦																																																																																														
5	11/10	13:10-14:40	1 番教室	第5回	服部 淳彦																																																																																														
6	11/17	13:10-14:40	1 番教室	第6回	服部 淳彦																																																																																														
7	12/1	13:10-14:40	1 番教室	第7回	服部 淳彦																																																																																														
8	12/8	13:10-14:40	1 番教室	第8回	服部 淳彦																																																																																														
9	12/15	13:10-14:40	1 番教室	第9回	服部 淳彦																																																																																														
10	12/22	13:10-14:40	1 番教室	第10回	服部 淳彦																																																																																														
11	1/5	13:10-14:40	1 番教室	第11回	服部 淳彦																																																																																														
12	1/19	13:10-14:40	1 番教室	第12回	服部 淳彦																																																																																														
13	1/26	13:10-14:40	1 番教室	第13回	服部 淳彦																																																																																														
14	2/2	13:10-14:40	1 番教室	第14回	服部 淳彦																																																																																														
15	2/9	13:10-14:40	1 番教室	第15回	服部 淳彦																																																																																														
授業方法 講義による。																																																																																																			
授業内容 1. 細胞から個体へ 2. 生体における情報伝達系 3. 成長・代謝 4. 骨と骨格系 5. ホメオスタシス 6. カルシウム・血糖調節 7. 排泄と泌尿器系 8. 血圧と循環器系 9. 栄養と消化器系 10. 刺激と感覚・神経系 11. リンパ系と免疫系 12. 子孫の維持と生殖系																																																																																																			

13. 発生と発達 14. 加齢と加齢性障害 15. 生態系と人類による干渉
成績評価の方法 評価: 試験 80%・レポート 0% その他 20%(授業内で回答状況等) 再評価: 有
成績評価の基準 「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による。
準備学習などについての具体的な指示 日々、教科書をもとに予習をし、また、ノートをもとに復習をすること。
教科書 ヒューマンバイオロジー 人体と生命 第7版／S. S. Mader: 医学書院, 2011
参考書 からだの構造と機能／A. Schaffler, S. Schmidt: 西村書店
連絡先 ahattori.las@tmd.ac.jp
オフィスアワー 毎週 水曜:12:30～14:00 金曜:10:30～12:30 ヒポ 4F 教員研究室(A2)

時間割番号	000266																																																								
科目名	生物学(細胞・遺伝子)DT																																																								
担当教員	松本 幸久																																																								
開講時期	前期	対象年次	1																																																						
・曜日・時間:火曜日2・3限 ・対象学科・専攻:歯学科・検査学専攻 ・科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): 2ー1)自然現象を科学的に探究するための方法論を知る。 4ー2)生命現象・自然現象について総合的に理解するための基礎学力・思考力を身につける。																																																									
授業の目的、概要等 細胞の構造、遺伝、代謝に関する基本的知識を理解し、専門教育へスムーズにつなげることと、生物の進化に関する仮説とその根拠を理解することを目標とする。																																																									
授業の到達目標(SBOs) 1)細胞を構成する細胞小器官と細胞膜の構造と機能を説明することができる。 2)遺伝、遺伝子および遺伝の法則とは何か、説明することができる。 3)遺伝子発現機構と転写調節機構を分子レベルで説明することができる。 4)基本的な遺伝子操作技術を説明することができる。 5)代謝とは何か、説明することができる。 6)生物の進化に関する仮説とその根拠を説明することができる。																																																									
授業計画 <table><tr><td>回</td><td>日付</td><td>時刻</td><td>講義室</td><td>授業題目</td><td>担当教員</td></tr><tr><td>1</td><td>6/17</td><td>10:50-14:40</td><td>7 番教室</td><td>第3 回</td><td>松本 幸久 伊藤 正則</td></tr><tr><td>2</td><td>6/24</td><td>10:50-14:40</td><td>7 番教室</td><td>第4 回</td><td>松本 幸久 伊藤 正則</td></tr><tr><td>3</td><td>7/1</td><td>10:50-14:40</td><td>7 番教室</td><td>第5 回</td><td>松本 幸久 伊藤 正則</td></tr><tr><td>4</td><td>7/8</td><td>10:50-14:40</td><td>7 番教室</td><td>第6 回</td><td>松本 幸久 伊藤 正則</td></tr><tr><td>5</td><td>7/15</td><td>10:50-14:40</td><td>7 番教室</td><td>第7 回</td><td>松本 幸久 伊藤 正則</td></tr><tr><td>6</td><td>7/22</td><td>10:50-14:40</td><td>7 番教室</td><td>第8 回</td><td>松本 幸久 伊藤 正則</td></tr><tr><td>7</td><td>7/29</td><td>10:50-14:40</td><td>7 番教室</td><td>第9 回</td><td>松本 幸久 伊藤 正則</td></tr><tr><td>8</td><td>7/30</td><td>10:50-14:40</td><td>7 番教室</td><td>第10 回</td><td>松本 幸久 伊藤 正則</td></tr></table>				回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員	1	6/17	10:50-14:40	7 番教室	第3 回	松本 幸久 伊藤 正則	2	6/24	10:50-14:40	7 番教室	第4 回	松本 幸久 伊藤 正則	3	7/1	10:50-14:40	7 番教室	第5 回	松本 幸久 伊藤 正則	4	7/8	10:50-14:40	7 番教室	第6 回	松本 幸久 伊藤 正則	5	7/15	10:50-14:40	7 番教室	第7 回	松本 幸久 伊藤 正則	6	7/22	10:50-14:40	7 番教室	第8 回	松本 幸久 伊藤 正則	7	7/29	10:50-14:40	7 番教室	第9 回	松本 幸久 伊藤 正則	8	7/30	10:50-14:40	7 番教室	第10 回	松本 幸久 伊藤 正則
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員																																																				
1	6/17	10:50-14:40	7 番教室	第3 回	松本 幸久 伊藤 正則																																																				
2	6/24	10:50-14:40	7 番教室	第4 回	松本 幸久 伊藤 正則																																																				
3	7/1	10:50-14:40	7 番教室	第5 回	松本 幸久 伊藤 正則																																																				
4	7/8	10:50-14:40	7 番教室	第6 回	松本 幸久 伊藤 正則																																																				
5	7/15	10:50-14:40	7 番教室	第7 回	松本 幸久 伊藤 正則																																																				
6	7/22	10:50-14:40	7 番教室	第8 回	松本 幸久 伊藤 正則																																																				
7	7/29	10:50-14:40	7 番教室	第9 回	松本 幸久 伊藤 正則																																																				
8	7/30	10:50-14:40	7 番教室	第10 回	松本 幸久 伊藤 正則																																																				
授業方法 講義形式で行う。																																																									
授業内容 生命の構造・機能上の単位である細胞について概説した後、遺伝と代謝の基本的知識について説明する。また、生物の進化に関する仮説とその根拠を説明する。																																																									
成績評価の方法 評価:試験 80%・レポート 0% その他(授業期間内での試験 20%) 再評価:有																																																									
成績評価の基準 「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による。																																																									
準備学習などについての具体的な指示 復習を行うこと。知識が体系的になるようにノートを整理する。																																																									

教科書 改定第2版 はじめの一步のイラスト生化学・分子生物学／前野正夫, 磯川桂太郎 著, 羊土社, 2010
参考書 Essential 細胞生物学／Bruce Alberts, Dennis Bray, Karen Hopkin, Alexander Johnson, Julian Lewis, Martin Raff, Keith Roberts, Peter Walter 著, 中村桂子, 松原謙一 監訳, 南江堂, 2011
履修上の注意事項 出欠管理システムの記録より、教員がとる出欠を優先する。
連絡先 松本 幸久:yukihisa.las@tmd.ac.jp 伊藤 正則:itohmt.las@tmd.ac.jp
オフィスアワー 松本 幸久:毎週月曜日 PM.4:30-6:00 ヒポクラテスホール 3 階生物教員実験室 伊藤 正則:毎週月曜日 AM.10:00-PM.2:00 ヒポクラテスホール4階生物学教員研究室

時間割番号	000267			
科目名	生物学(構造・機能)DT			
担当教員	伊藤 正則			
開講時期	後期	対象年次	1	
・曜日・時間:水曜日1限 ・対象学科・専攻:歯学科・検査学専攻 ・科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): 2ー1)自然現象を科学的に探究するための方法論を知る。 4ー2)生命現象・自然現象について総合的に理解するための基礎学力・思考力を身につける。				
授業の目的、概要等				
生体の構造を個体から分子レベルで理解する。特に、生体の構造と関連させて機能を理解する。また、生態系と生物多様性に関する知識を活用して、生物圏における人類の役割を考える。				
授業の到達目標(SB0s)				
1)生体の基本構造を説明することができる。 2)生体の構造と関連させて、機能を具体的に説明することができる。 3)生態系と生物多様性に関する知識を活用して、生物圏における人類の役割について考え、その考えを論理的に説明することができる。				
授業計画				
回	日付	時刻	講義室	授業題目
1	10/1	09:10-10:40	7 番教室	第 1 回
2	10/8	09:10-10:40	7 番教室	第 2 回
3	10/15	09:10-10:40	7 番教室	第 3 回
4	10/22	09:10-10:40	7 番教室	第 4 回
5	10/29	09:10-10:40	7 番教室	第 5 回
6	11/5	09:10-10:40	7 番教室	第 6 回
7	11/12	09:10-10:40	7 番教室	第 7 回
8	11/19	09:10-10:40	7 番教室	第 8 回
9	11/26	09:10-10:40	7 番教室	第 9 回
10	12/3	09:10-10:40	7 番教室	第 10 回
11	12/10	09:10-10:40	7 番教室	第 11 回
12	12/17	09:10-10:40	7 番教室	第 12 回
13	1/7	09:10-10:40	7 番教室	第 13 回
14	1/14	09:10-10:40	7 番教室	第 14 回
15	1/21	09:10-10:40	7 番教室	第 15 回
授業方法				
講義形式で行う。				
授業内容				
代表的な生命現象に関与する器官、その器官の組織構造と具体的な機能を説明する。また、生態系と生物多様性に関する知識を活用して、生物圏における人類の役割を考える。				
成績評価の方法				
評価:試験 90%・レポート 0% その他(授業期間内での試験 10%)				
再評価:有				
成績評価の基準				
「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による。				
準備学習などについての具体的な指示				
知識が体系的になるようにノートを整理する等の復習を行うこと。				
教科書				

ヒューマンバイオロジー 人体と生命／SS Mardar:医学書院, 2005
参考書 カラー人体解剖学 構造と機能:ミクロからマクロまで／FH Martini: 西村書店, 2003 Essential 細胞生物学 原書第3版／B Alberts: 南江堂, 2011 Molecular Biology of the Cell／B Alberts: Garland Science, 2008 イラスト生化学・分子生物学／前野 正夫: 羊土社, 2008
履修上の注意事項 出欠管理システムの記録より、教員がとる出欠を優先する。
連絡先 伊藤 正則: itohmt.las@tmd.ac.jp 松本 幸久: yukihsa.las@tmd.ac.jp
オフィスアワー 伊藤 正則: 毎週月曜日 AM.10:00-PM.2:00 ヒポクラテスホール4階生物学教員研究室 松本 幸久: 毎週月曜日 PM.4:30-6:00 ヒポクラテスホール 3 階生物教員実験室

時間割番号	000269				
科目名	数学(微積分)M				
担当教員	清田 正夫				
開講時期	前期	対象年次	1		
曜日・時限: 月曜日 3 時限 対象学科: 医学科 科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): 2-1), 4-2)					
授業の目的、概要等 高校ですすでに学んだ微積分を改めて、極限操作に基づく数学の体系の基礎としての微分積分学を学び、科学の基礎としての数学の重要性を認識する。多変数の微積分まで範囲を広げ、物理学、化学、経済学など諸分野における応用を含めて学ぶ。					
授業の到達目標(SB0s) 1変数および多変数の微積分における基本的な公式を理解し、的確に運用することができる。					
授業計画					
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員
1	4/14	13:10-14:40	1 番教室	第 1 回	清田 正夫
2	4/21	13:10-14:40	1 番教室	第 2 回	清田 正夫
3	4/28	13:10-14:40	1 番教室	第 3 回	清田 正夫
4	5/12	13:10-14:40	1 番教室	第 4 回	清田 正夫
5	5/19	13:10-14:40	1 番教室	第 5 回	清田 正夫
6	5/26	13:10-14:40	1 番教室	第 6 回	清田 正夫
7	6/2	13:10-14:40	1 番教室	第 7 回	清田 正夫
8	6/9	13:10-14:40	1 番教室	第 8 回	清田 正夫
9	6/16	13:10-14:40	1 番教室	第 9 回	清田 正夫
10	6/23	13:10-14:40	1 番教室	第 10 回	清田 正夫
11	6/30	13:10-14:40	1 番教室	第 11 回	清田 正夫
12	7/7	13:10-14:40	1 番教室	第 12 回	清田 正夫
13	7/14	13:10-14:40	1 番教室	第 13 回	清田 正夫
14	7/28	13:10-14:40	1 番教室	第 14 回	清田 正夫
15	9/8	13:10-14:40	1 番教室	第 15 回	清田 正夫
授業方法 板書による講義と演習を交えながら授業を進め、数回に1回の割合で演習のみを行う時間を設ける。 毎回の授業の最後にクイズ(5分間小テスト)を行なう。					
授業内容 第1回—第2回 極限と連続、初等関数 第3回—第4回 微分の定義と諸公式 第5回—第6回 微分法の応用 第7回—第8回 2変数関数の偏微分 第9回—第10回 積分の諸公式と計算 第11回—第12回 積分法の応用 第13回—第15回 2変数関数の重積分					
成績評価の方法 評価 : 試験 80% ・ レポート 0% ・ その他(授業中の演習) 20% 再評価: 有(筆記試験) 後期開講の「数学(線形代数)」と合わせて評価する。微積分、線形代数それぞれ合格しないと、「数学」としての単位は認めない。					
成績評価の基準 「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則別表 2」による					
準備学習などについての具体的な指示 高校数学の内容をよく復習しておくこと。 予習より復習に重点をおき、授業後に教科書の演習問題を自分で解くこと。返却されたクイズの正解を確認すること。					

教科書 微積分の基礎／浦川肇 著, : 朝倉書店, 2006
参考書 初歩から学べる微積分学／佐藤恒雄 [[ほか]共著, : 培風館, 1999 定本解析概論／高木貞治 著, : 岩波書店, 2010 現代の古典解析 : 微積分基礎課程／森毅 著, : 筑摩書房, 2006
履修上の注意事項 出欠管理システムの設定: 受付開始12:50, 遅刻基準時刻13:20, 遅刻受付終了時刻14:10。 なお, 出欠確認は各回のクイズ提出による確認を併用する。
連絡先 kiyota.las@tmd.ac.jp
オフィスアワー 毎週月曜日、木曜日 12:00～13:00 ヒポクラテス4階数学研究室(清田)

時間割番号	000270				
科目名	数学(微積分)D				
担当教員	中口 悦史, 清田 正夫				
開講時期	前期	対象年次	1		
曜日・時限:水曜日 1 時限 対象学科:歯学科 科目を履修して得られる能力(コンピテンシー):2-1), 4-2)					
授業の目的、概要等 高校ですすでに学んだ微積分を改めて、極限操作に基づく数学の体系の基礎としての微分積分学を学び、科学の基礎としての数学の重要性を認識する。多変数の微積分まで範囲を広げ、物理学、化学、経済学など諸分野における応用を含めて学ぶ。					
授業の到達目標(SB0s) 1変数および多変数の微積分における基本的な公式を理解し、的確に運用することができる。					
授業計画					
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員
1	4/16	09:10-10:40	7 番教室	第 1 回	中口 悦史
2	4/23	09:10-10:40	7 番教室	第 2 回	中口 悦史
3	4/30	09:10-10:40	7 番教室	第 3 回	中口 悦史
4	5/7	09:10-10:40	7 番教室	第 4 回	中口 悦史
5	5/14	09:10-10:40	7 番教室	第 5 回	中口 悦史
6	5/21	09:10-10:40	7 番教室	第 6 回	中口 悦史
7	5/28	09:10-10:40	7 番教室	第 7 回	中口 悦史
8	6/4	09:10-10:40	7 番教室	第 8 回	中口 悦史
9	6/11	09:10-10:40	7 番教室	第 9 回	中口 悦史
10	6/18	09:10-10:40	7 番教室	第 10 回	中口 悦史
11	6/25	09:10-10:40	7 番教室	第 11 回	中口 悦史
12	7/2	09:10-10:40	7 番教室	第 12 回	中口 悦史
13	7/9	09:10-10:40	7 番教室	第 13 回	中口 悦史
14	7/16	09:10-10:40	7 番教室	第 14 回	中口 悦史
15	7/23	09:10-10:40	7 番教室	第 15 回	中口 悦史
授業方法 主に板書による講義によって進め、毎回1題の演習問題の時間を設ける。					
授業内容 第 1～ 3回 多変数関数の導入 第 4～ 7回 微分と偏微分 第 8～ 9回 関数の級数展開 第10～15回 積分と重積分					
成績評価の方法 評価 : 試験 80% ・ レポート 0% ・ その他(授業中の演習) 20% 再評価: 有(筆記試験) 後期開講の「数学(線形代数)」と合わせて評価する。微積分、線形代数それぞれ合格しないと、「数学」としての単位は認めない。					
成績評価の基準 「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則別表 2」による					
準備学習などについての具体的な指示 高校数学の内容をよく復習しておくこと。毎回の演習問題も復習することが望ましい。 必要に応じて下記演習書『演習 微分積分』により各自演習すること。					
教科書 微分積分学／難波誠 著,裳華房, 1996 演習微分積分／寺田 文行／[[ほか]共著,サイエンス社, 1985					

参考書 定本解析概論／高木貞治 著, 岩波書店, 2010 初歩から学べる微積分学／佐藤恒雄 [[ほか]共著, 培風館, 1999 基礎課程 解析学／水野克彦 編, 学術図書, 1966 解析教程 上 新装版／E.ハイラー・G.ワナー 著, 蟹江幸博 訳, 丸善出版, 2012 解析教程 下 新装版／E.ハイラー・G.ワナー 著, 蟹江幸博 訳, 丸善出版, 2012 いかにして問題をとくか／G. ポリア 著, 柿内 賢信 訳, 丸善株式会社出版事業部
履修上の注意事項 出欠管理システムの設定: 受付開始 08:00, 遅刻基準時刻 09:30, 遅刻受付終了時刻 10:00。 なお, 出欠確認は各回の演習カードの提出による確認を併用する。
連絡先 中口 悦史:nakaguti.las@tmd.ac.jp 清田 正夫:kiyota.las@tmd.ac.jp
オフィスアワー 中口 悦史:[国府台・ヒポ4階研究室] (前期) 水・木 12:00～13:00 (後期) 月・水 12:00～13:00／[湯島・2号館2階教養部連絡室] (11/27～2/5のみ) 木 11:45～12:45, 16:00～17:00／電子メールによる質問等は随時受け付ける。 清田 正夫:毎週月曜日、木曜日 12:00～13:00 ヒポクラテス4階数学研究室(清田)

時間割番号	000271				
科目名	数学(線形代数)(α)				
担当教員	清田 正夫				
開講時期	後期	対象年次	1		
曜日・時限:木曜日 1 時限 対象学科:医学科、歯学科 科目を履修して得られる能力(コンピテンシー):2-1), 4-2)					
授業の目的、概要等 諸科学の基本的な数学的方法である線形代数学の考え方と計算法、及びその応用を学ぶ。 具体的な計算を通して、連立1次方程式の解法、行列式、一次独立性、固有値等の基礎概念を理解していく。 最後に理論体系としての線形空間と線形写像を学ぶ。					
授業の到達目標(SB0s) 基本的な線形演算を理解する。					
授業計画					
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員
1	10/2	09:10-10:40	1 番教室	第 1 回	清田 正夫
2	10/9	09:10-10:40	1 番教室	第 2 回	清田 正夫
3	10/16	09:10-10:40	1 番教室	第 3 回	清田 正夫
4	10/23	09:10-10:40	1 番教室	第 4 回	清田 正夫
5	10/30	09:10-10:40	1 番教室	第 5 回	清田 正夫
6	11/6	09:10-10:40	1 番教室	第 6 回	清田 正夫
7	11/13	09:10-10:40	1 番教室	第 7 回	清田 正夫
8	11/20	09:10-10:40	1 番教室	第 8 回	清田 正夫
9	11/27	09:10-10:40	1 番教室	第 9 回	清田 正夫
10	12/4	09:10-10:40	1 番教室	第 10 回	清田 正夫
11	12/11	09:10-10:40	1 番教室	第 11 回	清田 正夫
12	12/18	09:10-10:40	1 番教室	第 12 回	清田 正夫
13	1/8	09:10-10:40	1 番教室	第 13 回	清田 正夫
14	1/15	09:10-10:40	1 番教室	第 14 回	清田 正夫
15	1/22	09:10-10:40	1 番教室	第 15 回	清田 正夫
授業方法 板書による講義と演習を交えながら授業を進め、数回に1回の割合で演習のみを行う時間を設ける。 毎回の授業の最後にクイズ(5分間小テスト)を行なう。					
授業内容 第1回～第2回:行列の定義と演算 第3回～第4回:連立1次方程式 第5回～第6回:逆行列の計算、同次連立1次方程式 第7回～第8回:行列式の定義と性質 第9回～第10回:行列式の計算、クラメルの公式 第11回～第12回:線形空間、ベクトルの1次独立性 第13回～第14回:線形写像と固有値 第15回:まとめ					
成績評価の方法 評価 : 試験 80% ・ レポート 0% ・ その他(授業中の演習) 20% 再評価: 有(筆記試験) 前期開講の「数学(微積分)」と合わせて評価する。微積分, 線形代数それぞれ合格しないと,「数学」としての単位は認めない。					
成績評価の基準 「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則別表 2」による					

準備学習などについての具体的な指示 予習より復習に重点をおき、授業後に教科書の演習問題を自分で解くこと。 返却されたクイズの正解を確認すること。
教科書 教養の線形代数／村上正康, 佐藤恒雄, 野澤宗平, 稲葉尚志 共著, 培風館, 2008
履修上の注意事項 出欠管理システムの設定: 受付開始8:50, 遅刻基準時刻9:20, 遅刻受付終了時刻10:10。 なお, 出欠確認は各回のクイズ提出による確認を併用する。
連絡先 kiyota.las@tmd.ac.jp
オフィスアワー 毎週月曜日、木曜日 12:00～13:00 ヒポクラテス4階数学研究室(清田)

時間割番号	000272		
科目名	数学(線形代数)(β)		
担当教員	清田 正夫		
開講時期	後期	対象年次	1
曜日・時限: 木曜日 2 時限 対象学科: 医学科、歯学科 科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): 2-1), 4-2)			
授業の目的、概要等 諸科学の基本的な数学的方法である線形代数学の考え方と計算法、及びその応用を学ぶ。 具体的な計算を通して、連立1次方程式の解法、行列式、一次独立性、固有値等の基礎概念を理解していく。 最後に理論体系としての線形空間と線形写像を学ぶ。			
授業の到達目標(SB0s) 基本的な線形演算を理解する。			
授業方法 板書による講義と演習を交えながら授業を進め、数回に1回の割合で演習のみを行う時間を設ける。 毎回の授業の最後にクイズ(5分間小テスト)を行なう。			
授業内容 第1回～第2回: 行列の定義と演算 第3回～第4回: 連立1次方程式 第5回～第6回: 逆行列の計算、同次連立1次方程式 第7回～第8回: 行列式の定義と性質 第9回～第10回: 行列式の計算、クラメルの公式 第11回～第12回: 線形空間、ベクトルの1次独立性 第13回～第14回: 線形写像と固有値 第15回: まとめ			
成績評価の方法 評価 : 試験 80% ・ レポート 0% ・ その他(授業中の演習) 20% 再評価: 有(筆記試験) 前期開講の「数学(微積分)」と合わせて評価する。微積分, 線形代数それぞれ合格しないと, 「数学」としての単位は認めない。			
成績評価の基準 「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則別表 2」による			
準備学習などについての具体的な指示 予習より復習に重点をおき、授業後に教科書の演習問題を自分で解くこと。 返却されたクイズの正解を確認すること。			
教科書 教養の線形代数／村上正康, 佐藤恒雄, 野澤宗平, 稲葉尚志 共著, 培風館, 2008			
履修上の注意事項 出欠管理システムの設定: 受付開始 10:40, 遅刻基準時刻 11:00, 遅刻受付終了時刻 11:50。 なお, 出欠確認は各回のクイズ提出による確認を併用する。			
連絡先 kiyota.las@tmd.ac.jp			
オフィスアワー 毎週月曜日、木曜日 12:00～13:00 ヒポクラテス4階数学研究室(清田)			

時間割番号	000274			
科目名	医療人間学セミナー I（法学）			
担当教員	丸 祐一			
開講時期	後期	対象年次	1	
曜日・時間:火曜日 1 限、2 限 対象学科:保健衛生学科看護学専攻 科目を履修して得られる能力(コンピテンシー):1-2), 1-9)				
主な講義場所 3 号館 18 階保健衛生学講義室 1				
授業の目的、概要等 目的:法律が医療にどのように関わっているかを知る。また、法律でできることの限界について知る。 概要:医学や生命科学の発展とともに、生命倫理にかかわる問題について社会が態度決定を迫られる機会が増えています。法は、社会が生命倫理の問題について態度を表明するためのひとつの手段であると考えられます。 この講義では、生命倫理にかかわる日本の法律や判例、政策を中心に、時事的な問題や諸外国の事例も取り上げつつ、生命倫理と法にかかわる問題をさまざまな角度から考えます（必要に応じて映像資料を使用します）。				
授業の到達目標(SBOs) 自分の意見を織り交ぜながら、法律と医療の関係について考えることができる。				
授業計画				
回	日付	時刻	講義室	授業題目
1	11/25	08:50-12:00	保健衛生学科講義室 1	第 1 回
2	12/2	08:50-12:00	保健衛生学科講義室 1	第 2 回
3	12/9	08:50-12:00	保健衛生学科講義室 1	第 3 回
4	12/16	08:50-12:00	保健衛生学科講義室 1	第 4 回
授業方法 セミナー(場合によっては講義)				
授業内容 第1回ガイダンス 第2回子どもと医療(1)子どもの同意能力 第3回子どもと医療(2)親の同意権 第4回子どもと医療(3)親の治療拒否 第5回子どもと医療(4)成熟した未成年者の医療 第6回新生児医療(1)歴史的・技術的背景 第7回新生児医療(2)1970-80 年代の議論 第8回新生児医療(3)1990 年代以降の議論				
成績評価の方法 評価：レポート 80％ ・ その他(出席)20 ％ 再評価：有(再評価方法:レポート)				
成績評価の基準 「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による				
準備学習などについての具体的な指示				
履修上の注意事項 教員が出欠をとります。				

時間割番号	000275			
科目名	医療人間学セミナーⅠ（倫理学）			
担当教員	藤井 達夫			
開講時期	後期	対象年次	1	
曜日・時間： 火曜 1・2 限 対象学科：保健衛生学科看護学専攻 科目を履修して得られる能力(コンピテンシー)：1-2) 1-9)				
主な講義場所 3号館18階保健衛生学講義室2				
授業の目的、概要等 このセミナーでは、死の問題を現代社会の文脈に据えて、それを幅広い観点から検討します。このために、『山崎章郎『病院で死ぬということ』を受講生の皆さん全員と輪読をします。この輪読をととして、看護の専門家としてのみならず、現代社会を生きる人間として、死の問題やケアリングについて考えることを目指します。受講生の皆さんは、今後、看護について専門的に学ぶことになります。このセミナーでは、専門的な学習の前提となるような、あるいはもしかしたら、専門的な学習では取り扱われないような、現代社会における死の問題を倫理的な視点から検討したいと思います。				
授業の到達目標(SBOs) 倫理的な視点から現代社会における死の問題について考え、自分の意見を表明できること。一冊のテキストをしっかりと読みこなすことができ、またその内容についてプレゼンテーションができること。他の学生の意見や問いかけに対して、しっかりと応答ができるようになること。				
授業計画				
回	日付	時刻	講義室	授業題目
1	11/25	08:50-12:00	保健衛生学科講義室2	第1回
2	12/2	08:50-12:00	保健衛生学科講義室2	第2回
3	12/9	08:50-12:00	保健衛生学科講義室2	第3回
4	12/16	08:50-12:00	保健衛生学科講義室2	第4回
授業方法 この授業は、セミナー形式で行われます。受講生には、担当箇所のレジュメの作成とそれに基づくプレゼンテーションをしてもらいます。				
授業内容 第1回死生学について・・・西洋のケース 第2回死生学について・・・日本のケース 第3回～第8回・・・テキストについてのプレゼンテーションとディスカッション				
成績評価の方法 評価：試験 0%・レポート 0%・その他(課題(レジュメ)の提出とプレゼンテーション、授業内での取り組み)100% 再評価：有(再評価方法)レポートの提出				
成績評価の基準 「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による				
準備学習などについての具体的な指示 テキストの熟読、レジュメの作成、プレゼンテーションの準備				
履修上の注意事項 出欠・遅刻の扱いについては、該当する規則に従います。ただし、教員自身が出欠を取る場合もあります。				
連絡先 教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。				
オフィスアワー 教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。				

時間割番号	000276			
科目名	医療人間学セミナーⅡ（法学）			
担当教員	丸 祐一			
開講時期	後期	対象年次	1	
曜日・時間:火曜日 1 限、2 限 対象学科:保健衛生学科看護学専攻 科目を履修して得られる能力(コンピテンシー):1-2, 1-9)				
主な講義場所 3号館18階保健衛生学講義室1				
授業の目的、概要等 目的:法律が医療にどのように関わっているかを知る。また、法律でできることの限界について知る。 概要:医学や生命科学の発展とともに、生命倫理にかかわる問題について社会が態度決定を迫られる機会が増えています。法は、社会が生命倫理の問題について態度を表明するためのひとつの手段であると考えられます。 この講義では、生命倫理にかかわる日本の法律や判例、政策を中心に、時事的な問題や諸外国の事例も取り上げつつ、生命倫理と法にかかわる問題をさまざまな角度から考えます(必要に応じて映像資料を使用します)。				
授業の到達目標(SBOs) 自分の意見を織り交ぜながら、法律と医療の関係について考えることができる。				
授業計画				
回	日付	時刻	講義室	授業題目
1	1/6	08:50-12:00	保健衛生学科講義室1	第1回
2	1/13	08:50-12:00	保健衛生学科講義室1	第2回
3	1/20	08:50-12:00	保健衛生学科講義室1	第3回
4	1/27	08:50-12:00	保健衛生学科講義室1	第4回
授業方法 セミナー(場合によっては講義)				
授業内容 第1回尊厳死と安楽死(1)尊厳死・安楽死とは何か 第2回尊厳死と安楽死(2)日本における裁判例1 第3回尊厳死と安楽死(3)日本における裁判例2 第4回尊厳死と安楽死(4)諸外国の状況 第5回尊厳死と安楽死(5)日本における現状と課題				
成績評価の方法 評価：レポート80%・その他(出席)20% 再評価:有(再評価方法:レポート)				
成績評価の基準 「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による				
準備学習などについての具体的な指示				
履修上の注意事項 教員が出欠をとります。				

時間割番号	000277			
科目名	医療人間学セミナーⅡ（倫理学）			
担当教員	藤井 達夫			
開講時期	後期	対象年次	1	
曜日・時間： 火曜 1・2 限 対象学科：保健衛生学科看護学専攻 科目を履修して得られる能力(コンピテンシー)：1-2) 1-9)				
主な講義場所 3号館18階保健衛生学講義室2				
授業の目的、概要等 このセミナーでは、死の問題を現代社会の文脈に据えて、それを幅広い観点から検討します。このために、エリザベス・キューブラー・ロス『死ぬ瞬間―死とその過程について』を受講生の皆さん全員と輪読をします。この輪読をとおして、看護の専門家としてのみならず、現代社会を生きる人間として、死の問題やケアリングについて考えることを目指します。受講生の皆さんは、今後、看護について専門的に学ぶこととなります。このセミナーでは、専門的な学習の前提となるような、あるいはもしかしたら、専門的な学習では取り扱われないような、現代社会における死の問題を倫理的な視点から検討したいと思います。				
授業の到達目標(SBOs) 倫理的な視点から現代社会における死の問題について考え、自分の意見を表明できること。一冊のテキストをしっかりと読みこなすことができ、またその内容についてプレゼンテーションができること。他の学生の意見や問いかけに対して、しっかり応答ができるようになること。				
授業計画				
回	日付	時刻	講義室	授業題目
1	1/6	08:50-12:00	保健衛生学科講義室2	第1回
2	1/13	08:50-12:00	保健衛生学科講義室2	第2回
3	1/20	08:50-12:00	保健衛生学科講義室2	第3回
4	1/27	08:50-12:00	保健衛生学科講義室2	第4回
授業方法 この授業は、セミナー形式で行われます。受講生には、担当箇所のレジュメの作成とそれに基づくプレゼンテーションをしてもらいます。				
授業内容 第1回 死生学について・・・西洋のケース 第2回死生学について・・・日本のケース 第3回～第8回・・・テキストについてのプレゼンテーションとディスカッション				
成績評価の方法 評価： 試験 0% ・ レポート 0% ・ その他(課題(レジュメ)の提出とプレゼンテーション、授業内での取り組み) 100% 再評価： 有(再評価方法)レポートの提出				
成績評価の基準 「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による				
準備学習などについての具体的な指示 テキストの熟読、レジュメの作成、プレゼンテーションの準備				
履修上の注意事項 出欠・遅刻の扱いについては、該当する規則に従います。ただし、教員自身が出欠を取る場合もあります。				
連絡先 教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。				
オフィスアワー 教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。				

時間割番号	000279																																																																
科目名	教養総合講座																																																																
担当教員	服部 淳彦																																																																
開講時期	前期	対象年次	1	単位数	1																																																												
・曜日・時間:火曜日4・5限 ・対象学科・専攻:全学科 ・科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): 1－10)現代社会における科学の責任を意識できるようになる。 2－4)自己問題提起・解決型の学習方法を身につける。 3－3)チームの中で、自己の役割を果たす能力を身につける。																																																																	
授業の目的、概要等 (1)人文社会科学から自然科学までの学問領域を横断して、共通のテーマを深く考察する機会を与えることによって、自発的な学びの態度と幅広い視野を身につけさせる。 (2)すべての学生が共に学ぶ教養部の特性を活かし、学科の枠を超えた相互理解を育むことを通じて、将来のチーム医療の基盤となるグループ学習、グループディスカッションを初年次より体験する。 (3)学問を身につける上で基礎的な技能となる、コミュニケーション、文章表現、情報活用、プレゼンテーションの能力の向上を図る。																																																																	
授業の到達目標(SB0s) 大学での学習に必要な討論、文章表現および情報活用に関する基本的なスキルを身に付ける。																																																																	
授業計画 <table><tr><td>回</td><td>日付</td><td>時刻</td><td>講義室</td><td>授業題目</td></tr><tr><td>1-2</td><td>5/27</td><td>14:50-18:00</td><td></td><td>第1回</td></tr><tr><td>3-4</td><td>6/3</td><td>14:50-18:00</td><td></td><td>第2回</td></tr><tr><td>5-6</td><td>6/10</td><td>14:50-18:00</td><td></td><td>第3回</td></tr><tr><td>7-8</td><td>6/17</td><td>14:50-18:00</td><td></td><td>第4回</td></tr><tr><td>9-10</td><td>6/24</td><td>14:50-18:00</td><td></td><td>第5回</td></tr><tr><td>11-12</td><td>7/1</td><td>14:50-18:00</td><td></td><td>第6回</td></tr><tr><td>13-14</td><td>7/8</td><td>14:50-18:00</td><td></td><td>第7回</td></tr><tr><td>15-16</td><td>7/15</td><td>14:50-18:00</td><td></td><td>第8回</td></tr><tr><td>17-18</td><td>7/22</td><td>14:50-18:00</td><td></td><td>第9回</td></tr><tr><td>19-20</td><td>7/29</td><td>14:50-18:00</td><td></td><td>第10回</td></tr><tr><td>21-22</td><td>7/30</td><td>14:50-18:00</td><td></td><td>第11回</td></tr></table>						回	日付	時刻	講義室	授業題目	1-2	5/27	14:50-18:00		第1回	3-4	6/3	14:50-18:00		第2回	5-6	6/10	14:50-18:00		第3回	7-8	6/17	14:50-18:00		第4回	9-10	6/24	14:50-18:00		第5回	11-12	7/1	14:50-18:00		第6回	13-14	7/8	14:50-18:00		第7回	15-16	7/15	14:50-18:00		第8回	17-18	7/22	14:50-18:00		第9回	19-20	7/29	14:50-18:00		第10回	21-22	7/30	14:50-18:00		第11回
回	日付	時刻	講義室	授業題目																																																													
1-2	5/27	14:50-18:00		第1回																																																													
3-4	6/3	14:50-18:00		第2回																																																													
5-6	6/10	14:50-18:00		第3回																																																													
7-8	6/17	14:50-18:00		第4回																																																													
9-10	6/24	14:50-18:00		第5回																																																													
11-12	7/1	14:50-18:00		第6回																																																													
13-14	7/8	14:50-18:00		第7回																																																													
15-16	7/15	14:50-18:00		第8回																																																													
17-18	7/22	14:50-18:00		第9回																																																													
19-20	7/29	14:50-18:00		第10回																																																													
21-22	7/30	14:50-18:00		第11回																																																													
授業方法 講義とセミナー形式を基本とし、添削・演習や発表も課す。 教養部ガイダンスや第1回目の日に、詳細な説明を行う。																																																																	
授業内容 本授業は(1)基礎ゼミ、(2)文章表現リテラシー、(3)情報活用リテラシーの3つの内容から構成される。これらは、対象学生全員を15名程度の班に分けて、並行して進められる。 (1)基礎ゼミでは、指定された課題図書と、初回の基調講演を参考にして、班ごとに、大きなテーマに沿って課題を見つけ、問題を抽出し、情報収集と討論を行い、最終回(発表会)で班の考えを述べる。各班には教養部教員が1名ずつ、チュータとして参加する。 (2)文章表現リテラシーでは、講義と添削により、論理的文章の書き方を実践的に学ぶ。 (3)情報活用リテラシーでは、情報の収集・分析・提示について、演習を交えながら学ぶ。																																																																	
成績評価の方法 評価:その他 100% 基礎ゼミ(50%)、文章表現リテラシー(25%)、情報活用リテラシー(25%) 出席状況や課題への取り組み方、授業への参加態度などをもとに総合的に評価する。 なお、指定した期日までにレポートの提出が無い場合は、不可とする。 再評価: 無																																																																	

成績評価の基準 「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による。
準備学習などについての具体的な指示 指定図書は、基調講演の前までに読んでおくこと。
連絡先 ahattori.las@tmd.ac.jp
オフィスアワー 毎週 水曜:12:30～14:00 金曜:10:30～12:30 ヒポ 4F 教員研究室(A2)

時間割番号	000280																																																										
科目名	医療人間学概論(倫理学)																																																										
担当教員	藤井 達夫																																																										
開講時期	後期	対象年次	1	単位数	1																																																						
曜日・時間: 火曜 1 限 対象学科: 保健衛生学科看護学専攻 科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): 1-2) 1-9)																																																											
主な講義場所 3 号館 18 階保健衛生学講義室 1																																																											
授業の目的、概要等 この授業では、「倫理」の基本的な内容や意味、そしてそれが提起する問題について吟味し、理解することを目指します。これに加えて、この授業にはもう一つの狙いがあります。それは、受講生のみなさんが、これまでの生活の中で身に付けてきた、倫理に対するイメージや善悪の基準をあらためて考え直す機会を提供することです。倫理についての様々な考えを学び、それらを生み出した土壌を理解することは、医療にかかわる仕事について考える上で、さらには自分自身の生活を見つめる上で、これまでとは異なる新しい視点を与えてくれるはずです。今年度は、倫理学の基本的な理解を素地として、インフォームド・コンセントを中心にした生命倫理の歴史とその現代的な課題について検討します。そのために、19 世紀以降の優生学および貧困の問題に焦点を当てる予定です。																																																											
授業の到達目標(SB0s) 到達目標は次の三点です。第一に、西洋の倫理学説の基礎的な理解を習得すること。第二に、日常的な倫理観を相対化する視点を獲得すること。第三に、生命倫理についての基礎的な知識を習得した上で、現代の生命倫理が抱える課題に対する理解を深めること。																																																											
授業計画 <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th><th>日付</th><th>時刻</th><th>講義室</th><th>授業題目</th><th>備考</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td><td>9/30</td><td>08:50-10:20</td><td>保健衛生学科講義室 1</td><td>第 1 回</td><td>M&D タワー2F 共用講義室 2</td></tr> <tr> <td>2</td><td>10/7</td><td>08:50-10:20</td><td>保健衛生学科講義室 1</td><td>第 2 回</td><td>M&D タワー2F 共用講義室 2</td></tr> <tr> <td>3</td><td>10/14</td><td>08:50-10:20</td><td>保健衛生学科講義室 1</td><td>第 3 回</td><td>M&D タワー2F 共用講義室 2</td></tr> <tr> <td>4</td><td>10/21</td><td>08:50-10:20</td><td>保健衛生学科講義室 1</td><td>第 4 回</td><td>M&D タワー2F 共用講義室 2</td></tr> <tr> <td>5</td><td>10/28</td><td>08:50-10:20</td><td>保健衛生学科講義室 1</td><td>第 5 回</td><td>M&D タワー2F 共用講義室 2</td></tr> <tr> <td>6</td><td>11/4</td><td>08:50-10:20</td><td>保健衛生学科講義室 1</td><td>第 6 回</td><td>M&D タワー2F 共用講義室 2</td></tr> <tr> <td>7</td><td>11/11</td><td>08:50-10:20</td><td>保健衛生学科講義室 1</td><td>第 7 回</td><td>M&D タワー2F 共用講義室 2</td></tr> <tr> <td>8</td><td>11/18</td><td>08:50-10:20</td><td>保健衛生学科講義室 1</td><td>第 8 回</td><td>M&D タワー2F 共用講義室 2</td></tr> </tbody> </table>						回	日付	時刻	講義室	授業題目	備考	1	9/30	08:50-10:20	保健衛生学科講義室 1	第 1 回	M&D タワー2F 共用講義室 2	2	10/7	08:50-10:20	保健衛生学科講義室 1	第 2 回	M&D タワー2F 共用講義室 2	3	10/14	08:50-10:20	保健衛生学科講義室 1	第 3 回	M&D タワー2F 共用講義室 2	4	10/21	08:50-10:20	保健衛生学科講義室 1	第 4 回	M&D タワー2F 共用講義室 2	5	10/28	08:50-10:20	保健衛生学科講義室 1	第 5 回	M&D タワー2F 共用講義室 2	6	11/4	08:50-10:20	保健衛生学科講義室 1	第 6 回	M&D タワー2F 共用講義室 2	7	11/11	08:50-10:20	保健衛生学科講義室 1	第 7 回	M&D タワー2F 共用講義室 2	8	11/18	08:50-10:20	保健衛生学科講義室 1	第 8 回	M&D タワー2F 共用講義室 2
回	日付	時刻	講義室	授業題目	備考																																																						
1	9/30	08:50-10:20	保健衛生学科講義室 1	第 1 回	M&D タワー2F 共用講義室 2																																																						
2	10/7	08:50-10:20	保健衛生学科講義室 1	第 2 回	M&D タワー2F 共用講義室 2																																																						
3	10/14	08:50-10:20	保健衛生学科講義室 1	第 3 回	M&D タワー2F 共用講義室 2																																																						
4	10/21	08:50-10:20	保健衛生学科講義室 1	第 4 回	M&D タワー2F 共用講義室 2																																																						
5	10/28	08:50-10:20	保健衛生学科講義室 1	第 5 回	M&D タワー2F 共用講義室 2																																																						
6	11/4	08:50-10:20	保健衛生学科講義室 1	第 6 回	M&D タワー2F 共用講義室 2																																																						
7	11/11	08:50-10:20	保健衛生学科講義室 1	第 7 回	M&D タワー2F 共用講義室 2																																																						
8	11/18	08:50-10:20	保健衛生学科講義室 1	第 8 回	M&D タワー2F 共用講義室 2																																																						
授業方法 この授業は、講義形式で行われます。																																																											
授業内容 第 1 回 倫理学の基礎について 第 2 回 生命倫理とは何か?・・・インフォームド・コンセントとその限界 第 3 回 優生学と医療①・・・西洋のケース 第 4 回 優生学と医療②・・・日本のケース 第 5 回 新しい優生学の登場とその倫理的問題 第 6 回 貧困と医療 第 7 回 現代社会における死の問題 第 8 回 まとめ																																																											
成績評価の方法 評価 : 試験 0% ・ レポート 90% ・ その他(授業での取り組み)10% 再評価: 有(再評価方法) レポートの再提出																																																											
成績評価の基準 「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による																																																											
準備学習などについての具体的な指示 必要があれば、授業内で指示をします。																																																											

履修上の注意事項 出欠・遅刻の扱いについては、該当する規則に従います。ただし、教員自身が出欠を取る場合もあります。
連絡先 教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。
オフィスアワー 教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。

時間割番号	000281																																																										
科目名	医療人間学概論(法学)																																																										
担当教員	森本 直子																																																										
開講時期	後期	対象年次	1	単位数	1																																																						
曜日・時間:火曜2限 受講資格:保健衛生学科 科目を履修して得られる能力(コンピテンシー):1-2, 1-9)																																																											
主な講義場所 3号館18階保健衛生学講義室1																																																											
授業の目的、概要等 日本国憲法の基本的人権の考え方を学ぶことを通じて、現代医療と医学研究において生じる問題を法的な視点から考えるために必要な基礎的な知識と思考方法を習得する。																																																											
授業の到達目標(SB0s) 日本国憲法の基本的人権のうち、特に医療と関わりの深い諸原理を理解すること。また、それを応用して社会で実際に起きている問題を分析し、一定の答えを示せること。																																																											
授業計画 <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th><th>日付</th><th>時刻</th><th>講義室</th><th>授業題目</th><th>備考</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>9/30</td><td>10:30-12:00</td><td>保健衛生学科講義室1</td><td>第1回</td><td>M&Dタワー2F 共用講義室2</td></tr> <tr><td>2</td><td>10/7</td><td>10:30-12:00</td><td>保健衛生学科講義室1</td><td>第2回</td><td>M&Dタワー2F 共用講義室2</td></tr> <tr><td>3</td><td>10/14</td><td>10:30-12:00</td><td>保健衛生学科講義室1</td><td>第3回</td><td>M&Dタワー2F 共用講義室2</td></tr> <tr><td>4</td><td>10/21</td><td>10:30-12:00</td><td>保健衛生学科講義室1</td><td>第4回</td><td>M&Dタワー2F 共用講義室2</td></tr> <tr><td>5</td><td>10/28</td><td>10:30-12:00</td><td>保健衛生学科講義室1</td><td>第5回</td><td>M&Dタワー2F 共用講義室2</td></tr> <tr><td>6</td><td>11/4</td><td>10:30-12:00</td><td>保健衛生学科講義室1</td><td>第6回</td><td>M&Dタワー2F 共用講義室2</td></tr> <tr><td>7</td><td>11/11</td><td>10:30-12:00</td><td>保健衛生学科講義室1</td><td>第7回</td><td>M&Dタワー2F 共用講義室2</td></tr> <tr><td>8</td><td>11/18</td><td>10:30-12:00</td><td>保健衛生学科講義室1</td><td>第8回</td><td>M&Dタワー2F 共用講義室2</td></tr> </tbody> </table>						回	日付	時刻	講義室	授業題目	備考	1	9/30	10:30-12:00	保健衛生学科講義室1	第1回	M&Dタワー2F 共用講義室2	2	10/7	10:30-12:00	保健衛生学科講義室1	第2回	M&Dタワー2F 共用講義室2	3	10/14	10:30-12:00	保健衛生学科講義室1	第3回	M&Dタワー2F 共用講義室2	4	10/21	10:30-12:00	保健衛生学科講義室1	第4回	M&Dタワー2F 共用講義室2	5	10/28	10:30-12:00	保健衛生学科講義室1	第5回	M&Dタワー2F 共用講義室2	6	11/4	10:30-12:00	保健衛生学科講義室1	第6回	M&Dタワー2F 共用講義室2	7	11/11	10:30-12:00	保健衛生学科講義室1	第7回	M&Dタワー2F 共用講義室2	8	11/18	10:30-12:00	保健衛生学科講義室1	第8回	M&Dタワー2F 共用講義室2
回	日付	時刻	講義室	授業題目	備考																																																						
1	9/30	10:30-12:00	保健衛生学科講義室1	第1回	M&Dタワー2F 共用講義室2																																																						
2	10/7	10:30-12:00	保健衛生学科講義室1	第2回	M&Dタワー2F 共用講義室2																																																						
3	10/14	10:30-12:00	保健衛生学科講義室1	第3回	M&Dタワー2F 共用講義室2																																																						
4	10/21	10:30-12:00	保健衛生学科講義室1	第4回	M&Dタワー2F 共用講義室2																																																						
5	10/28	10:30-12:00	保健衛生学科講義室1	第5回	M&Dタワー2F 共用講義室2																																																						
6	11/4	10:30-12:00	保健衛生学科講義室1	第6回	M&Dタワー2F 共用講義室2																																																						
7	11/11	10:30-12:00	保健衛生学科講義室1	第7回	M&Dタワー2F 共用講義室2																																																						
8	11/18	10:30-12:00	保健衛生学科講義室1	第8回	M&Dタワー2F 共用講義室2																																																						
授業方法 講義形式																																																											
授業内容 第一回 法的思考とは 第二回 人権の享有主体と人権規定の私人間効力 第三回 道徳と法 第四回 法の下での平等 第五回 自己決定権 第六回 信教の自由 第七回 プライバシーの権利 第八回 生存権																																																											
成績評価の方法 評価:試験100%を原則とするが、授業内小レポートにより加点し、期末試験で60点に達しなかった者の救済措置とする場合がある。 再評価:有(再評価方法 追試)																																																											
成績評価の基準 「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による																																																											
準備学習などについての具体的な指示 授業ノートを中心に復習し、必要に応じて参考書を参照すること。時事問題については日々の報道を新聞等によって知っておくこと。																																																											
試験の受験資格 履修生は原則毎回出席しているものとみなし、出席点は加点しない。出欠確認システムは使用せず、不定期に実施する授業内レポートによって出欠状況を確認し、最終評価の参考とする。																																																											

履修上の注意事項

履修生は原則として出席しているものとみなして進めるので、公休・忌引などの届出は不要。これらを含めてやむをえない事情で欠席した者は自分でキャッチアップすること。パワーポイントは印刷・配布しない。スライドの全てを書き写そうとするのではなく、話を聴きながらスライドを見て必要な情報を整理しながらノートを作成すること。

連絡先

教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。

オフィスアワー

教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。

時間割番号	000300																																																																																																				
科目名	S・漢文講読 I																																																																																																				
担当教員	土佐 朋子																																																																																																				
開講時期	前期	対象年次	1	単位数	1																																																																																																
・曜日・時間: 月曜 2 限 ・募集人数: 20 名程度 ・科目を履修して得られる能力(コンピテシー) 別表1－1)言語を通じた人間の創造的営みを理解する 別表1－5)人間の思考の枠組みを知り、自らの思考を振り返る																																																																																																					
授業の目的、概要等 『莊子』を読み、漢文訓読の力を向上させ、中国思想の一端を知ることを目指す。 莊子の思想は、「万物斉同」という言葉に象徴されるように、この世界はすべて同根だとする点に特徴があるといえる。莊子は、孔子の言う「礼」や「仁」を、そして人間の「言葉」をも否定する。それらが、この世の一部にすぎない人間が、自分たちの価値基準によって恣意的に行った分別であり秩序化だからである。 生と死の区別も否定しようとする莊子の言葉を、この世俗に生きる私たちはどのように受け取っていくべきなのだろうか。 一見、荒唐無稽にも見える莊子の言葉には、強者と弱者が峻別されるこの人間社会に対する強烈な批判が込められているようにも思われる。医療とは、一時的に社会的弱者におかれる立場の人間を対象とする営みである。弱者が弱者とされる人間社会への批判とも読める『莊子』を、将来医療に携わる立場として読んでみよう。																																																																																																					
授業の到達目標(SB0s) ①漢文訓読の技術を身につけること。 ②莊子に対する知識を身につけ、理解を深めること。 ③人間も含めたすべての存在の根源について、あるいは命とは何かということについて、主体的に考えるきっかけを作ること。																																																																																																					
授業計画 <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th><th>日付</th><th>時刻</th><th>講義室</th><th>授業題目</th><th>担当教員</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>4/14</td><td>10:50-12:20</td><td>12 番教室</td><td>第 1 回</td><td>土佐 朋子</td></tr> <tr><td>2</td><td>4/21</td><td>10:50-12:20</td><td>12 番教室</td><td>第 2 回</td><td>土佐 朋子</td></tr> <tr><td>3</td><td>4/28</td><td>10:50-12:20</td><td>12 番教室</td><td>第 3 回</td><td>土佐 朋子</td></tr> <tr><td>4</td><td>5/12</td><td>10:50-12:20</td><td>12 番教室</td><td>第 4 回</td><td>土佐 朋子</td></tr> <tr><td>5</td><td>5/19</td><td>10:50-12:20</td><td>12 番教室</td><td>第 5 回</td><td>土佐 朋子</td></tr> <tr><td>6</td><td>5/26</td><td>10:50-12:20</td><td>12 番教室</td><td>第 6 回</td><td>土佐 朋子</td></tr> <tr><td>7</td><td>6/2</td><td>10:50-12:20</td><td>12 番教室</td><td>第 7 回</td><td>土佐 朋子</td></tr> <tr><td>8</td><td>6/9</td><td>10:50-12:20</td><td>12 番教室</td><td>第 8 回</td><td>土佐 朋子</td></tr> <tr><td>9</td><td>6/16</td><td>10:50-12:20</td><td>12 番教室</td><td>第 9 回</td><td>土佐 朋子</td></tr> <tr><td>10</td><td>6/23</td><td>10:50-12:20</td><td>12 番教室</td><td>第 10 回</td><td>土佐 朋子</td></tr> <tr><td>11</td><td>6/30</td><td>10:50-12:20</td><td>12 番教室</td><td>第 11 回</td><td>土佐 朋子</td></tr> <tr><td>12</td><td>7/7</td><td>10:50-12:20</td><td>12 番教室</td><td>第 12 回</td><td>土佐 朋子</td></tr> <tr><td>13</td><td>7/14</td><td>10:50-12:20</td><td>12 番教室</td><td>第 13 回</td><td>土佐 朋子</td></tr> <tr><td>14</td><td>7/28</td><td>10:50-12:20</td><td>12 番教室</td><td>第 14 回</td><td>土佐 朋子</td></tr> <tr><td>15</td><td>9/8</td><td>10:50-12:20</td><td>12 番教室</td><td>第 15 回</td><td>土佐 朋子</td></tr> </tbody> </table>						回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員	1	4/14	10:50-12:20	12 番教室	第 1 回	土佐 朋子	2	4/21	10:50-12:20	12 番教室	第 2 回	土佐 朋子	3	4/28	10:50-12:20	12 番教室	第 3 回	土佐 朋子	4	5/12	10:50-12:20	12 番教室	第 4 回	土佐 朋子	5	5/19	10:50-12:20	12 番教室	第 5 回	土佐 朋子	6	5/26	10:50-12:20	12 番教室	第 6 回	土佐 朋子	7	6/2	10:50-12:20	12 番教室	第 7 回	土佐 朋子	8	6/9	10:50-12:20	12 番教室	第 8 回	土佐 朋子	9	6/16	10:50-12:20	12 番教室	第 9 回	土佐 朋子	10	6/23	10:50-12:20	12 番教室	第 10 回	土佐 朋子	11	6/30	10:50-12:20	12 番教室	第 11 回	土佐 朋子	12	7/7	10:50-12:20	12 番教室	第 12 回	土佐 朋子	13	7/14	10:50-12:20	12 番教室	第 13 回	土佐 朋子	14	7/28	10:50-12:20	12 番教室	第 14 回	土佐 朋子	15	9/8	10:50-12:20	12 番教室	第 15 回	土佐 朋子
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員																																																																																																
1	4/14	10:50-12:20	12 番教室	第 1 回	土佐 朋子																																																																																																
2	4/21	10:50-12:20	12 番教室	第 2 回	土佐 朋子																																																																																																
3	4/28	10:50-12:20	12 番教室	第 3 回	土佐 朋子																																																																																																
4	5/12	10:50-12:20	12 番教室	第 4 回	土佐 朋子																																																																																																
5	5/19	10:50-12:20	12 番教室	第 5 回	土佐 朋子																																																																																																
6	5/26	10:50-12:20	12 番教室	第 6 回	土佐 朋子																																																																																																
7	6/2	10:50-12:20	12 番教室	第 7 回	土佐 朋子																																																																																																
8	6/9	10:50-12:20	12 番教室	第 8 回	土佐 朋子																																																																																																
9	6/16	10:50-12:20	12 番教室	第 9 回	土佐 朋子																																																																																																
10	6/23	10:50-12:20	12 番教室	第 10 回	土佐 朋子																																																																																																
11	6/30	10:50-12:20	12 番教室	第 11 回	土佐 朋子																																																																																																
12	7/7	10:50-12:20	12 番教室	第 12 回	土佐 朋子																																																																																																
13	7/14	10:50-12:20	12 番教室	第 13 回	土佐 朋子																																																																																																
14	7/28	10:50-12:20	12 番教室	第 14 回	土佐 朋子																																																																																																
15	9/8	10:50-12:20	12 番教室	第 15 回	土佐 朋子																																																																																																
授業方法 演習形式。																																																																																																					
授業内容 第 1 回 オリエンテーション 第 2 回 『莊子』とは。概説。 第 3～14 回 『莊子』演習。 第 15 回 まとめ																																																																																																					
成績評価の方法 評価: 試験 0%・レポート 50% その他 50%(演習の準備・発表内容・質疑応答への参加度等) 50% 再評価: 無																																																																																																					

成績評価の基準 「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による。
準備学習などについての具体的な指示 担当箇所の準備をしっかりと、質疑応答に積極的に参加する。
試験の受験資格 レポート提出には、原則として3分の2以上の出席が必要。
参考書 『老子・莊子上』『莊子下』／市川安司・遠藤哲夫: 明治書院, 1966 『莊子』第1冊～第4冊／金谷治: 岩波書店, 1983 『莊子』／福永光司・興膳宏: 筑摩書房, 2013 『莊子』／福永光司 [著]: 講談社, 2011 『莊子』／莊子 [著], 岸陽子 訳: 徳間書店, 2008 『莊子 : 古代中国の実存主義』／福永 光司／著,: 中央公論社, 1993 『日曜日に読む『莊子』』／山田 史生 著,: 筑摩書房 『老莊を読む』／蜂屋邦夫 著,: 講談社, 1987 『老莊を読む』／蜂屋邦夫 著,: 講談社, 1987
履修上の注意事項 出欠管理システムの記録より、教員がとる出欠を優先させます。
連絡先 tosa.las@tmd.ac.jp
オフィスアワー 毎週水曜 PM.12:30-PM.14:50 管理研究棟2階文学研究室

時間割番号	000301																																																																																																				
科目名	S・力と運動																																																																																																				
担当教員	千葉 司																																																																																																				
開講時期	前期	対象年次	1	単位数	1																																																																																																
曜日・時限：月曜日 5 時限																																																																																																					
授業の目的、概要等 目的：さまざまな観測データから仮説を立て、実験で検証し、法則を導き、そしてその法則を通して自然を理解するという物理的なものの見方や物理的な考え方を学ぶ。 概要：この科目は高校物理の履修を前提としていません、物理に少しでも興味のある人は是非選択して下さい。ただし、高校物理の補習ではありませんので、微積分の基礎知識は必要です。 この授業では、物理学の中で基礎として大切な「力学」と「電磁気学」のうち「力学」を取り上げます。 1. 授業に集中し、復習で確認をしてください。 授業で十分に理解してしまえば、復習のための時間はそれほどかかりません。 2. 疑問点はでき得る限り授業中、授業後に質問して解消しておくこと。 3. 板書で不足した事柄は web page (主として「物理の扉」) の補足説明を参照すること。 4. 毎回演習の宿題を課します(予定)。先ず自分でやってみる。わからなかったら友達に聞いてみる。教え合うことで理解がさらに深まります。ただ答えを写すだけでは、何の勉強にもなりません。 5. 知識の確認と定着には数多くの演習問題を解いてみるのが有効です。教科書の課題、章末問題や演習問題集をまず自力で解いてみる。つぎに解説を読んでもう一度考えてみる。疑問点があれば、質問に来ること。																																																																																																					
授業計画 <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th><th>日付</th><th>時刻</th><th>講義室</th><th>授業題目</th><th>担当教員</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>4/14</td><td>16:30-18:00</td><td>7 番教室</td><td>第 1 回</td><td>千葉 司</td></tr> <tr><td>2</td><td>4/21</td><td>16:30-18:00</td><td>7 番教室</td><td>第 2 回</td><td>千葉 司</td></tr> <tr><td>3</td><td>4/28</td><td>16:30-18:00</td><td>7 番教室</td><td>第 3 回</td><td>千葉 司</td></tr> <tr><td>4</td><td>5/12</td><td>16:30-18:00</td><td>7 番教室</td><td>第 4 回</td><td>千葉 司</td></tr> <tr><td>5</td><td>5/19</td><td>16:30-18:00</td><td>7 番教室</td><td>第 5 回</td><td>千葉 司</td></tr> <tr><td>6</td><td>5/26</td><td>16:30-18:00</td><td>7 番教室</td><td>第 6 回</td><td>千葉 司</td></tr> <tr><td>7</td><td>6/2</td><td>16:30-18:00</td><td>7 番教室</td><td>第 7 回</td><td>千葉 司</td></tr> <tr><td>8</td><td>6/9</td><td>16:30-18:00</td><td>7 番教室</td><td>第 8 回</td><td>千葉 司</td></tr> <tr><td>9</td><td>6/16</td><td>16:30-18:00</td><td>7 番教室</td><td>第 9 回</td><td>千葉 司</td></tr> <tr><td>10</td><td>6/23</td><td>16:30-18:00</td><td>7 番教室</td><td>第 10 回</td><td>千葉 司</td></tr> <tr><td>11</td><td>6/30</td><td>16:30-18:00</td><td>7 番教室</td><td>第 11 回</td><td>千葉 司</td></tr> <tr><td>12</td><td>7/7</td><td>16:30-18:00</td><td>7 番教室</td><td>第 12 回</td><td>千葉 司</td></tr> <tr><td>13</td><td>7/14</td><td>16:30-18:00</td><td>7 番教室</td><td>第 13 回</td><td>千葉 司</td></tr> <tr><td>14</td><td>7/28</td><td>16:30-18:00</td><td>7 番教室</td><td>第 14 回</td><td>千葉 司</td></tr> <tr><td>15</td><td>9/8</td><td>16:30-18:00</td><td>7 番教室</td><td>第 15 回</td><td>千葉 司</td></tr> </tbody> </table>						回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員	1	4/14	16:30-18:00	7 番教室	第 1 回	千葉 司	2	4/21	16:30-18:00	7 番教室	第 2 回	千葉 司	3	4/28	16:30-18:00	7 番教室	第 3 回	千葉 司	4	5/12	16:30-18:00	7 番教室	第 4 回	千葉 司	5	5/19	16:30-18:00	7 番教室	第 5 回	千葉 司	6	5/26	16:30-18:00	7 番教室	第 6 回	千葉 司	7	6/2	16:30-18:00	7 番教室	第 7 回	千葉 司	8	6/9	16:30-18:00	7 番教室	第 8 回	千葉 司	9	6/16	16:30-18:00	7 番教室	第 9 回	千葉 司	10	6/23	16:30-18:00	7 番教室	第 10 回	千葉 司	11	6/30	16:30-18:00	7 番教室	第 11 回	千葉 司	12	7/7	16:30-18:00	7 番教室	第 12 回	千葉 司	13	7/14	16:30-18:00	7 番教室	第 13 回	千葉 司	14	7/28	16:30-18:00	7 番教室	第 14 回	千葉 司	15	9/8	16:30-18:00	7 番教室	第 15 回	千葉 司
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員																																																																																																
1	4/14	16:30-18:00	7 番教室	第 1 回	千葉 司																																																																																																
2	4/21	16:30-18:00	7 番教室	第 2 回	千葉 司																																																																																																
3	4/28	16:30-18:00	7 番教室	第 3 回	千葉 司																																																																																																
4	5/12	16:30-18:00	7 番教室	第 4 回	千葉 司																																																																																																
5	5/19	16:30-18:00	7 番教室	第 5 回	千葉 司																																																																																																
6	5/26	16:30-18:00	7 番教室	第 6 回	千葉 司																																																																																																
7	6/2	16:30-18:00	7 番教室	第 7 回	千葉 司																																																																																																
8	6/9	16:30-18:00	7 番教室	第 8 回	千葉 司																																																																																																
9	6/16	16:30-18:00	7 番教室	第 9 回	千葉 司																																																																																																
10	6/23	16:30-18:00	7 番教室	第 10 回	千葉 司																																																																																																
11	6/30	16:30-18:00	7 番教室	第 11 回	千葉 司																																																																																																
12	7/7	16:30-18:00	7 番教室	第 12 回	千葉 司																																																																																																
13	7/14	16:30-18:00	7 番教室	第 13 回	千葉 司																																																																																																
14	7/28	16:30-18:00	7 番教室	第 14 回	千葉 司																																																																																																
15	9/8	16:30-18:00	7 番教室	第 15 回	千葉 司																																																																																																
授業方法 講義																																																																																																					
授業内容 主な内容は、以下の通りです。 - 位置と速度:物理量 単位 有効数字 時間と空間 質点 位置と座標 速さ 速度 <微分> <積分> - 加速度:慣性の法則 加速度 等加速度運動 放物運動 - 運動方程式と力:力とは 力の分類 力の表し方 力の合成と分解 力のつり合い 運動方程式 質量と重さ 重力 位置ベクトル 変位ベクトル 作用・反作用の法則 運動方程式の応用 抵抗力を受けた物体の運動 <微分方程式> - 等速円運動:加速度と力 慣性力 - エネルギーと運動量:運動量の変化 力積 仕事 運動エネルギー 保存力とポテンシャル 力学的エネルギー保存則 運動量保存則 衝突 2 体問題 重心 <偏微分> - 単振動:位相 振幅 周期 単振動 減衰振動 強制振動 - 回転運動と剛体:てこの原理 トルク(力のモーメント) 回転運動の方程式 慣性モーメント 面積速度 角運動量 <外積>																																																																																																					

(7. については時間の関係で省略する場合もある) 中間と期末の 2 回、試験を予定しています。
準備学習などについての具体的な指示
参考書 物理学演習問題集／原康夫, 右近修治 共著.: 学術図書出版社, 2009
参照ホームページ 「物理の扉」(http://members.jcom.home.ne.jp/chiba.tks/)
連絡先 chiba.las@tmd.ac.jp
オフィスアワー 毎週金曜日 PM 5:00-7:00 ヒポクラテス 4 階

時間割番号	000302																																																				
科目名	S・医歯学生のための法学概論																																																				
担当教員	飛田 綾子																																																				
開講時期	前期	対象年次	1	単位数	1																																																
曜日・時間:水曜 4 時限・5 時限(ただし第 1 週と第 3 週のみ)																																																					
科目を履修して得られる能力(コンピテンシー):1-2)																																																					
授業の目的、概要等 医療従事者の権利・義務、および責任に関する論点を、安楽死や臓器移植、遺伝病告知の是非、薬害問題などの事象を題材に検討する。 医療・保健・福祉にまつわる法律はなぜ存在するのか、という問いを念頭に置きながら、「個人の尊重」という日本国憲法の原理が医療とどのようなかかわりを持っているのか、そして医療従事者が社会から求められている役割について考察する。																																																					
授業の到達目標(SB0s) (1) 授業で取り上げた、医療従事者の権利・義務に関する基本的知識を得る。 (2) 医療従事者の責任とは何か、について医療を提供する側の視点だけではなく医療を受ける側の視点を取り入れつつ、客観的に考察することができる。																																																					
授業計画 <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th><th>日付</th><th>時刻</th><th>講義室</th><th>授業題目</th><th>担当教員</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1-2</td><td>4/16</td><td>14:50-18:00</td><td>10 番教室</td><td>第 1 回</td><td>飛田 綾子</td></tr> <tr> <td>3-4</td><td>5/7</td><td>14:50-18:00</td><td>10 番教室</td><td>第 2 回</td><td>飛田 綾子</td></tr> <tr> <td>5-6</td><td>5/21</td><td>14:50-18:00</td><td>10 番教室</td><td>第 3 回</td><td>飛田 綾子</td></tr> <tr> <td>7-8</td><td>6/4</td><td>14:50-18:00</td><td>10 番教室</td><td>第 4 回</td><td>飛田 綾子</td></tr> <tr> <td>9-10</td><td>6/18</td><td>14:50-18:00</td><td>10 番教室</td><td>第 5 回</td><td>飛田 綾子</td></tr> <tr> <td>11-12</td><td>7/2</td><td>14:50-18:00</td><td>10 番教室</td><td>第 6 回</td><td>飛田 綾子</td></tr> <tr> <td>13-14</td><td>7/16</td><td>14:50-18:00</td><td>10 番教室</td><td>第 7 回</td><td>飛田 綾子</td></tr> </tbody> </table>						回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員	1-2	4/16	14:50-18:00	10 番教室	第 1 回	飛田 綾子	3-4	5/7	14:50-18:00	10 番教室	第 2 回	飛田 綾子	5-6	5/21	14:50-18:00	10 番教室	第 3 回	飛田 綾子	7-8	6/4	14:50-18:00	10 番教室	第 4 回	飛田 綾子	9-10	6/18	14:50-18:00	10 番教室	第 5 回	飛田 綾子	11-12	7/2	14:50-18:00	10 番教室	第 6 回	飛田 綾子	13-14	7/16	14:50-18:00	10 番教室	第 7 回	飛田 綾子
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員																																																
1-2	4/16	14:50-18:00	10 番教室	第 1 回	飛田 綾子																																																
3-4	5/7	14:50-18:00	10 番教室	第 2 回	飛田 綾子																																																
5-6	5/21	14:50-18:00	10 番教室	第 3 回	飛田 綾子																																																
7-8	6/4	14:50-18:00	10 番教室	第 4 回	飛田 綾子																																																
9-10	6/18	14:50-18:00	10 番教室	第 5 回	飛田 綾子																																																
11-12	7/2	14:50-18:00	10 番教室	第 6 回	飛田 綾子																																																
13-14	7/16	14:50-18:00	10 番教室	第 7 回	飛田 綾子																																																
授業方法 毎回教員が作成したレジュメを元に、講義形式で行います。時々学生の意見をきくことがあると思います。授業中の発言・質問は積極的に評価します。																																																					
授業内容 第 1 回 ガイダンス 授業の目的、進め方 医事法総論 第 2 回 医療関係者の資格と業務—医療制度全般と行政規制— 第 3 回 医療情報—患者の権利と遺伝情報— 第 4 回 先端医療研究／安楽死、尊厳死 第 5 回 医療過誤—チーム医療、患者ケア・病院管理上の過失、及び在宅医療に関する判決— 第 6 回 特別な配慮を必要とする患者の医療—未成年者・高齢者・精神疾患を有する患者をめぐる法的問題と関連法制度について— 第 7 回 公害・薬害事件(医療関係者の責任を中心に)																																																					
成績評価の方法 評価 : 評価 :試験 0 % ・ レポート 80 % ・ その他(適宜行う授業中に配布する資料への感想等) 20% 再評価: 有(再評価方法 レポート)																																																					
成績評価の基準 「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による																																																					
準備学習などについての具体的な指示 予習よりも復習に重点を置いてください。レジュメに目を通すだけでも勉強になると思います。																																																					
履修上の注意事項 なるべく毎回出席してください。出欠管理システムは受付開始時刻は授業開始 10 分前から、受付終了時刻は授業開始後 20 分後とします。適宜行う授業の感想を出席席調査代わりにすることもあります。																																																					
連絡先 教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。																																																					
オフィスアワー 教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。																																																					

時間割番号	000303																																																																																																				
科目名	S・メンタルトレーニング																																																																																																				
担当教員	谷木 龍男																																																																																																				
開講時期	前期	対象年次	1	単位数	1																																																																																																
曜日・時間:水曜4限 募集人数:35名 科目を履修して得られる能力(コンピテンシー):1―7), 1―8), 3―3)																																																																																																					
授業の目的、概要等 スポーツに限らず、優れたパフォーマンスを実現するためには、心・技・体の調和のとれた発達が不可欠です。メンタルトレーニングとは、スポーツ選手の心を鍛える方法として開発された心理的スキル技法のパッケージです。今日では、スポーツ領域に留まらず、ビジネス、医療・看護領域など、様々な領域に応用されています。本授業では、講義形式でメンタルトレーニングの理論と実践方法を学び、セミナー形式で心理的スキル技法を練習・習得し、練習・習得状況について発表を課します。																																																																																																					
授業の到達目標(SB0s) 基本的な心理的スキル技法を習得し、日常生活の様々な場面で応用できるようになることを目指します。																																																																																																					
授業計画 <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th><th>日付</th><th>時刻</th><th>講義室</th><th>授業題目</th><th>担当教員</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>4/16</td><td>14:50-16:20</td><td>9 番教室</td><td>第 1 回</td><td>谷木 龍男</td></tr> <tr><td>2</td><td>4/23</td><td>14:50-16:20</td><td>9 番教室</td><td>第 2 回</td><td>谷木 龍男</td></tr> <tr><td>3</td><td>4/30</td><td>14:50-16:20</td><td>9 番教室</td><td>第 3 回</td><td>谷木 龍男</td></tr> <tr><td>4</td><td>5/7</td><td>14:50-16:20</td><td>9 番教室</td><td>第 4 回</td><td>谷木 龍男</td></tr> <tr><td>5</td><td>5/14</td><td>14:50-16:20</td><td>9 番教室</td><td>第 5 回</td><td>谷木 龍男</td></tr> <tr><td>6</td><td>5/21</td><td>14:50-16:20</td><td>9 番教室</td><td>第 6 回</td><td>谷木 龍男</td></tr> <tr><td>7</td><td>5/28</td><td>14:50-16:20</td><td>9 番教室</td><td>第 7 回</td><td>谷木 龍男</td></tr> <tr><td>8</td><td>6/4</td><td>14:50-16:20</td><td>9 番教室</td><td>第 8 回</td><td>谷木 龍男</td></tr> <tr><td>9</td><td>6/11</td><td>14:50-16:20</td><td>9 番教室</td><td>第 9 回</td><td>谷木 龍男</td></tr> <tr><td>10</td><td>6/18</td><td>14:50-16:20</td><td>9 番教室</td><td>第 10 回</td><td>谷木 龍男</td></tr> <tr><td>11</td><td>6/25</td><td>14:50-16:20</td><td>9 番教室</td><td>第 11 回</td><td>谷木 龍男</td></tr> <tr><td>12</td><td>7/2</td><td>14:50-16:20</td><td>9 番教室</td><td>第 12 回</td><td>谷木 龍男</td></tr> <tr><td>13</td><td>7/9</td><td>14:50-16:20</td><td>9 番教室</td><td>第 13 回</td><td>谷木 龍男</td></tr> <tr><td>14</td><td>7/16</td><td>14:50-16:20</td><td>9 番教室</td><td>第 14 回</td><td>谷木 龍男</td></tr> <tr><td>15</td><td>7/23</td><td>14:50-16:20</td><td>9 番教室</td><td>第 15 回</td><td>谷木 龍男</td></tr> </tbody> </table>						回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員	1	4/16	14:50-16:20	9 番教室	第 1 回	谷木 龍男	2	4/23	14:50-16:20	9 番教室	第 2 回	谷木 龍男	3	4/30	14:50-16:20	9 番教室	第 3 回	谷木 龍男	4	5/7	14:50-16:20	9 番教室	第 4 回	谷木 龍男	5	5/14	14:50-16:20	9 番教室	第 5 回	谷木 龍男	6	5/21	14:50-16:20	9 番教室	第 6 回	谷木 龍男	7	5/28	14:50-16:20	9 番教室	第 7 回	谷木 龍男	8	6/4	14:50-16:20	9 番教室	第 8 回	谷木 龍男	9	6/11	14:50-16:20	9 番教室	第 9 回	谷木 龍男	10	6/18	14:50-16:20	9 番教室	第 10 回	谷木 龍男	11	6/25	14:50-16:20	9 番教室	第 11 回	谷木 龍男	12	7/2	14:50-16:20	9 番教室	第 12 回	谷木 龍男	13	7/9	14:50-16:20	9 番教室	第 13 回	谷木 龍男	14	7/16	14:50-16:20	9 番教室	第 14 回	谷木 龍男	15	7/23	14:50-16:20	9 番教室	第 15 回	谷木 龍男
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員																																																																																																
1	4/16	14:50-16:20	9 番教室	第 1 回	谷木 龍男																																																																																																
2	4/23	14:50-16:20	9 番教室	第 2 回	谷木 龍男																																																																																																
3	4/30	14:50-16:20	9 番教室	第 3 回	谷木 龍男																																																																																																
4	5/7	14:50-16:20	9 番教室	第 4 回	谷木 龍男																																																																																																
5	5/14	14:50-16:20	9 番教室	第 5 回	谷木 龍男																																																																																																
6	5/21	14:50-16:20	9 番教室	第 6 回	谷木 龍男																																																																																																
7	5/28	14:50-16:20	9 番教室	第 7 回	谷木 龍男																																																																																																
8	6/4	14:50-16:20	9 番教室	第 8 回	谷木 龍男																																																																																																
9	6/11	14:50-16:20	9 番教室	第 9 回	谷木 龍男																																																																																																
10	6/18	14:50-16:20	9 番教室	第 10 回	谷木 龍男																																																																																																
11	6/25	14:50-16:20	9 番教室	第 11 回	谷木 龍男																																																																																																
12	7/2	14:50-16:20	9 番教室	第 12 回	谷木 龍男																																																																																																
13	7/9	14:50-16:20	9 番教室	第 13 回	谷木 龍男																																																																																																
14	7/16	14:50-16:20	9 番教室	第 14 回	谷木 龍男																																																																																																
15	7/23	14:50-16:20	9 番教室	第 15 回	谷木 龍男																																																																																																
授業方法 各心理的スキル技法の基礎的な知識を講義した後、実際にその技法を練習します。練習・習得状況について発表を課します。																																																																																																					
授業内容 1. ガイダンス 2. 質問紙法 3. 投影法 4. エゴグラム 5. リラクセーション 6. ピークパフォーマンス 7. 目標設定(長期) 8. 目標設定(短期) 9. 注意集中とイメージ 10. セルフトーク 11. エンカウンター 12. カウンセリング 13. アサーション 14. アスリートの心理的問題 15. 総括																																																																																																					

成績評価の方法 評価：試験 50% ・ レポート 50% ・ その他(受講態度) 50% 再評価:無
成績評価の基準 「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による
準備学習などについての具体的な指示
履修上の注意事項 ・講義開始10分前から講義開始までを出席とする。・講義開始後 15 分以内を遅刻受付時間とする。
連絡先 教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。
オフィスアワー 教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。

時間割番号	000304																																																				
科目名	S・Introductory Life Science in English																																																				
担当教員	産賀 崇由																																																				
開講時期	前期	対象年次	1	単位数	1																																																
曜日・時間: 第1・3水曜日4・5時限 募集人数: 20 人 科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): 2-1, 2-2, 2-3, 2-4, 3-1, 3-2, 3-3, 4-1, 4-2, 4-3, 4-5																																																					
授業の目的、概要等 This course will introduce basic knowledge and concepts of Cell Biology in English. Students will be taught this course by class lectures and written tests in English. The primary goal of this course is to provide students with a basic understanding of concepts of Cell Biology in English. Students are expected to grasp the key concepts in English, and express their thoughts and opinions in English.																																																					
授業の到達目標(SB0s) The main objective is for students to learn the main concepts of Cell Biology, such as Chemical Components of Cells, Energy, Catalysis, Biosynthesis, Protein Structure and Function, DNA Structure and Function, Control of Gene Expression, Membrane Structure																																																					
授業計画 <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th><th>日付</th><th>時刻</th><th>講義室</th><th>授業題目</th><th>担当教員</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1-2</td><td>4/16</td><td>14:50-18:00</td><td>11 番教室</td><td>第 1 回</td><td>産賀 崇由</td></tr> <tr> <td>3-4</td><td>5/7</td><td>14:50-18:00</td><td>11 番教室</td><td>第 2 回</td><td>産賀 崇由</td></tr> <tr> <td>5-6</td><td>5/21</td><td>14:50-18:00</td><td>11 番教室</td><td>第 3 回</td><td>産賀 崇由</td></tr> <tr> <td>7-8</td><td>6/4</td><td>14:50-18:00</td><td>11 番教室</td><td>第 4 回</td><td>産賀 崇由</td></tr> <tr> <td>9-10</td><td>6/18</td><td>14:50-18:00</td><td>11 番教室</td><td>第 5 回</td><td>産賀 崇由</td></tr> <tr> <td>11-12</td><td>7/2</td><td>14:50-18:00</td><td>11 番教室</td><td>第 6 回</td><td>産賀 崇由</td></tr> <tr> <td>13-14</td><td>7/16</td><td>14:50-18:00</td><td>11 番教室</td><td>第 7 回</td><td>産賀 崇由</td></tr> </tbody> </table>						回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員	1-2	4/16	14:50-18:00	11 番教室	第 1 回	産賀 崇由	3-4	5/7	14:50-18:00	11 番教室	第 2 回	産賀 崇由	5-6	5/21	14:50-18:00	11 番教室	第 3 回	産賀 崇由	7-8	6/4	14:50-18:00	11 番教室	第 4 回	産賀 崇由	9-10	6/18	14:50-18:00	11 番教室	第 5 回	産賀 崇由	11-12	7/2	14:50-18:00	11 番教室	第 6 回	産賀 崇由	13-14	7/16	14:50-18:00	11 番教室	第 7 回	産賀 崇由
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員																																																
1-2	4/16	14:50-18:00	11 番教室	第 1 回	産賀 崇由																																																
3-4	5/7	14:50-18:00	11 番教室	第 2 回	産賀 崇由																																																
5-6	5/21	14:50-18:00	11 番教室	第 3 回	産賀 崇由																																																
7-8	6/4	14:50-18:00	11 番教室	第 4 回	産賀 崇由																																																
9-10	6/18	14:50-18:00	11 番教室	第 5 回	産賀 崇由																																																
11-12	7/2	14:50-18:00	11 番教室	第 6 回	産賀 崇由																																																
13-14	7/16	14:50-18:00	11 番教室	第 7 回	産賀 崇由																																																
授業方法 セミナー形式																																																					
授業内容 A total of fifteen classes (Chemical Components of Cells, Energy, Catalysis, Biosynthesis, Protein Structure and Function, DNA Structure and Function, Control of Gene Expression, Membrane Structure and Transport, Cell Communication, Cell Division, Sex and Genetics) will be offered in a semester. A final exam will be held at the closing class of a semester. Attendance is very important because in every class there will be “Questions and Answers” to clarify different concepts of each lesson.																																																					
成績評価の方法 評価 : 試験 % ・ レポート 50% ・ その他(Attendance and Activities) 25% + 25% 再評価: 無																																																					
成績評価の基準 「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による																																																					
準備学習などについての具体的な指示 特に要求しない。																																																					
履修上の注意事項 Regular attendance is essential because without regular attendance students' progress would not be evaluated properly.																																																					
連絡先 教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。																																																					
オフィスアワー 教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。																																																					

時間割番号	000305																																																																																																				
科目名	R・整数論																																																																																																				
担当教員	清田 正夫																																																																																																				
開講時期	前期	対象年次	1	単位数	1																																																																																																
曜日・時限: 金曜日 1 時限 対象学科: 受講資格: 募集人数: 15人以下 科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): 2-1), 2-4)																																																																																																					
授業の目的、概要等 英文テキストを用いて、ゼミ形式で初等整数論を学ぶ																																																																																																					
授業の到達目標(SB0s) 整数論における基本的定理の内容と証明を理解する。																																																																																																					
授業計画 <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th><th>日付</th><th>時刻</th><th>講義室</th><th>授業題目</th><th>担当教員</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>4/18</td><td>09:10-10:40</td><td>3 番教室</td><td>第 1 回</td><td>清田 正夫</td></tr> <tr><td>2</td><td>4/25</td><td>09:10-10:40</td><td>3 番教室</td><td>第 2 回</td><td>清田 正夫</td></tr> <tr><td>3</td><td>5/2</td><td>09:10-10:40</td><td>3 番教室</td><td>第 3 回</td><td>清田 正夫</td></tr> <tr><td>4</td><td>5/9</td><td>09:10-10:40</td><td>3 番教室</td><td>第 4 回</td><td>清田 正夫</td></tr> <tr><td>5</td><td>5/16</td><td>09:10-10:40</td><td>3 番教室</td><td>第 5 回</td><td>清田 正夫</td></tr> <tr><td>6</td><td>5/23</td><td>09:10-10:40</td><td>3 番教室</td><td>第 6 回</td><td>清田 正夫</td></tr> <tr><td>7</td><td>5/30</td><td>09:10-10:40</td><td>3 番教室</td><td>第 7 回</td><td>清田 正夫</td></tr> <tr><td>8</td><td>6/6</td><td>09:10-10:40</td><td>3 番教室</td><td>第 8 回</td><td>清田 正夫</td></tr> <tr><td>9</td><td>6/13</td><td>09:10-10:40</td><td>3 番教室</td><td>第 9 回</td><td>清田 正夫</td></tr> <tr><td>10</td><td>6/20</td><td>09:10-10:40</td><td>3 番教室</td><td>第 10 回</td><td>清田 正夫</td></tr> <tr><td>11</td><td>6/27</td><td>09:10-10:40</td><td>3 番教室</td><td>第 11 回</td><td>清田 正夫</td></tr> <tr><td>12</td><td>7/4</td><td>09:10-10:40</td><td>3 番教室</td><td>第 12 回</td><td>清田 正夫</td></tr> <tr><td>13</td><td>7/11</td><td>09:10-10:40</td><td>3 番教室</td><td>第 13 回</td><td>清田 正夫</td></tr> <tr><td>14</td><td>7/18</td><td>09:10-10:40</td><td>3 番教室</td><td>第 14 回</td><td>清田 正夫</td></tr> <tr><td>15</td><td>7/25</td><td>09:10-10:40</td><td>3 番教室</td><td>第 15 回</td><td>清田 正夫</td></tr> </tbody> </table>						回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員	1	4/18	09:10-10:40	3 番教室	第 1 回	清田 正夫	2	4/25	09:10-10:40	3 番教室	第 2 回	清田 正夫	3	5/2	09:10-10:40	3 番教室	第 3 回	清田 正夫	4	5/9	09:10-10:40	3 番教室	第 4 回	清田 正夫	5	5/16	09:10-10:40	3 番教室	第 5 回	清田 正夫	6	5/23	09:10-10:40	3 番教室	第 6 回	清田 正夫	7	5/30	09:10-10:40	3 番教室	第 7 回	清田 正夫	8	6/6	09:10-10:40	3 番教室	第 8 回	清田 正夫	9	6/13	09:10-10:40	3 番教室	第 9 回	清田 正夫	10	6/20	09:10-10:40	3 番教室	第 10 回	清田 正夫	11	6/27	09:10-10:40	3 番教室	第 11 回	清田 正夫	12	7/4	09:10-10:40	3 番教室	第 12 回	清田 正夫	13	7/11	09:10-10:40	3 番教室	第 13 回	清田 正夫	14	7/18	09:10-10:40	3 番教室	第 14 回	清田 正夫	15	7/25	09:10-10:40	3 番教室	第 15 回	清田 正夫
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員																																																																																																
1	4/18	09:10-10:40	3 番教室	第 1 回	清田 正夫																																																																																																
2	4/25	09:10-10:40	3 番教室	第 2 回	清田 正夫																																																																																																
3	5/2	09:10-10:40	3 番教室	第 3 回	清田 正夫																																																																																																
4	5/9	09:10-10:40	3 番教室	第 4 回	清田 正夫																																																																																																
5	5/16	09:10-10:40	3 番教室	第 5 回	清田 正夫																																																																																																
6	5/23	09:10-10:40	3 番教室	第 6 回	清田 正夫																																																																																																
7	5/30	09:10-10:40	3 番教室	第 7 回	清田 正夫																																																																																																
8	6/6	09:10-10:40	3 番教室	第 8 回	清田 正夫																																																																																																
9	6/13	09:10-10:40	3 番教室	第 9 回	清田 正夫																																																																																																
10	6/20	09:10-10:40	3 番教室	第 10 回	清田 正夫																																																																																																
11	6/27	09:10-10:40	3 番教室	第 11 回	清田 正夫																																																																																																
12	7/4	09:10-10:40	3 番教室	第 12 回	清田 正夫																																																																																																
13	7/11	09:10-10:40	3 番教室	第 13 回	清田 正夫																																																																																																
14	7/18	09:10-10:40	3 番教室	第 14 回	清田 正夫																																																																																																
15	7/25	09:10-10:40	3 番教室	第 15 回	清田 正夫																																																																																																
授業方法 学生一人ひとりに下記テキストの一章節(3、4ページ)を割り当て、十分時間をかけてレジュメを作成してもらい、その内容を他の学生にわかるように黒板を用いて解説してもらう。 本文のみならず、章末問題の解答、解説も学生自身にやってもらう。																																																																																																					
授業内容 第1回—第2回 整数の公理と数学的帰納法 第3回—第4回 整除性と素因数分解の一意性 第5回—第7回 整数の合同と合同類群 第8回—第11回 フェルマーの定理とオイラーの定理 第12回—第15回 二次剰余の相互法則																																																																																																					
成績評価の方法 評価 : 試験 0% ・ レポート 0% ・ その他 100% 出席と発表の回数および、発表のやり方、内容の理解度等により評価する。 再評価: 無																																																																																																					
成績評価の基準 「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則別表 2」による																																																																																																					
準備学習などについての具体的な指示 レジュメ作成の際は、テキストを時間をかけてじっくり読み込み、その数学的内容を簡潔にまとめること。																																																																																																					

履修上の注意事項 出欠管理システムの記録より、教員がとる出欠を優先させる。
連絡先 kiyota.las@tmd.ac.jp
オフィスアワー 毎週月曜日、木曜日 12:00～13:00 ヒポクラテス4階数学研究室(清田)

時間割番号	000306																																																										
科目名	R・講義と実習によるバイオサイエンスⅠ																																																										
担当教員	服部 淳彦																																																										
開講時期	前期	対象年次	1	単位数	1																																																						
・曜日・時間:水曜日4・5限(第1・3週を除く) ・対象学科・専攻:医学・歯学・検査学 ・科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): 2ー1)自然現象を科学的に探究するための方法論を知る。 2ー5)自らテーマを見つけて、調べ、発展させ、論文にまとめる力を養う。																																																											
授業の目的、概要等 この科目は、バイオサイエンスA(前期)とB(後期)を合わせて完結する実習セミナー系の科目である。この科目では、 1)現代のバイオサイエンスの研究で用いられている新しい手法の原理を学ぶ。 2)また、英語で書かれたオリジナルの研究論文を読み、その内容をレジュメにまとめて、それぞれ発表してもらう。 3)次に、それらの技術の一部を用いた実験を、実際に行う。 4)さらに、その発展バージョンとして、自由にテーマを設定し、実験のプランニングをしてもらい、そのプランに従った実験を実際に行い、結果を発表、ミニ卒論(論文形式)の形にまとめてもらう。 したがって、実験を行う日は、5時限以降にずれ込むこともあるので、そのつもりでいてほしい。																																																											
授業の到達目標(SB0s) 将来研究者になるために必要な基本的なものの考え方や技術を修得する。																																																											
授業計画 <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th><th>日付</th><th>時刻</th><th>講義室</th><th>授業題目</th><th>担当教員</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1-2</td><td>4/23</td><td>14:50-18:00</td><td>7 番教室</td><td>第1回</td><td>服部 淳彦</td></tr> <tr> <td>3-4</td><td>4/30</td><td>14:50-18:00</td><td>7 番教室</td><td>第2回</td><td>服部 淳彦</td></tr> <tr> <td>5-6</td><td>5/14</td><td>14:50-18:00</td><td>7 番教室</td><td>第3回</td><td>服部 淳彦</td></tr> <tr> <td>7-8</td><td>5/28</td><td>14:50-18:00</td><td>7 番教室</td><td>第4回</td><td>服部 淳彦</td></tr> <tr> <td>9-10</td><td>6/11</td><td>14:50-18:00</td><td>7 番教室</td><td>第5回</td><td>服部 淳彦</td></tr> <tr> <td>11-12</td><td>6/25</td><td>14:50-18:00</td><td>7 番教室</td><td>第6回</td><td>服部 淳彦</td></tr> <tr> <td>13-14</td><td>7/9</td><td>14:50-18:00</td><td>7 番教室</td><td>第7回</td><td>服部 淳彦</td></tr> <tr> <td>15-16</td><td>7/23</td><td>14:50-18:00</td><td>7 番教室</td><td>第8回</td><td>服部 淳彦</td></tr> </tbody> </table>						回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員	1-2	4/23	14:50-18:00	7 番教室	第1回	服部 淳彦	3-4	4/30	14:50-18:00	7 番教室	第2回	服部 淳彦	5-6	5/14	14:50-18:00	7 番教室	第3回	服部 淳彦	7-8	5/28	14:50-18:00	7 番教室	第4回	服部 淳彦	9-10	6/11	14:50-18:00	7 番教室	第5回	服部 淳彦	11-12	6/25	14:50-18:00	7 番教室	第6回	服部 淳彦	13-14	7/9	14:50-18:00	7 番教室	第7回	服部 淳彦	15-16	7/23	14:50-18:00	7 番教室	第8回	服部 淳彦
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員																																																						
1-2	4/23	14:50-18:00	7 番教室	第1回	服部 淳彦																																																						
3-4	4/30	14:50-18:00	7 番教室	第2回	服部 淳彦																																																						
5-6	5/14	14:50-18:00	7 番教室	第3回	服部 淳彦																																																						
7-8	5/28	14:50-18:00	7 番教室	第4回	服部 淳彦																																																						
9-10	6/11	14:50-18:00	7 番教室	第5回	服部 淳彦																																																						
11-12	6/25	14:50-18:00	7 番教室	第6回	服部 淳彦																																																						
13-14	7/9	14:50-18:00	7 番教室	第7回	服部 淳彦																																																						
15-16	7/23	14:50-18:00	7 番教室	第8回	服部 淳彦																																																						
授業方法 主に、論文紹介と実験による。																																																											
授業内容 1. 本年度のテーマに沿った内容の講義(前期) 2. 英語で書かれたオリジナルの研究論文を読み、その内容をレジュメにまとめて発表(前期) 3. 研究に必要な実験の基本テクニックを習得(前期) 4. テーマを設定し(夏休み)、独自の実験計画を立て、実際に実験を行う(後期) 5. 結果をパワーポイントにまとめて発表し、ミニ卒論としてまとめる(後期) * 少人数セミナー形式の授業なので、希望者が多い場合は、申し訳ないが人数を絞らせていただく。																																																											
成績評価の方法 評価:その他 100% 内容を発表してもらう英語論文に関するプレゼンテーションやディスカッションの様子、さらに、実際に行った研究(実験)の発表内容やミニ卒論などから総合的に判断する。 再評価: 無																																																											
成績評価の基準 「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による。																																																											
準備学習などについての具体的な指示 渡された英語の論文は早めに読んでおくこと。また、内容に関して事前に相談に来ること。																																																											
連絡先 ahattori.las@tmd.ac.jp																																																											

オフィスアワー

毎週 水曜:12:30～14:00 金曜:10:30～12:30 ヒポ 4F 教員研究室(A2)

時間割番号	000307																																																																																																				
科目名	S・翻訳演習																																																																																																				
担当教員	畔柳 和代																																																																																																				
開講時期	後期	対象年次	1	単位数	1																																																																																																
・曜日・時間:金曜2限 ・対象学科:医学科 歯学科 保健衛生学科 口腔保健学科 ・科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): 別表1-1) 別表3-4)																																																																																																					
授業の目的、概要等 目的:互いの訳文について前向きに意見を交換しながら、読む力と、読みとったことを伝える力をつけること。 概要:英文を日本語に訳す課題(授業内課題を含めて 10 回ほど)を通して、翻訳について考えます。受講者は訳文をつくり、提出することになります。																																																																																																					
授業の到達目標(SBOs) 1)精読。 2)文脈の理解につとめる。																																																																																																					
授業計画 <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th><th>日付</th><th>時刻</th><th>講義室</th><th>授業題目</th><th>担当教員</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>10/3</td><td>10:50-12:20</td><td>4 番教室</td><td>第 1 回</td><td>畔柳 和代</td></tr> <tr><td>2</td><td>10/10</td><td>10:50-12:20</td><td>4 番教室</td><td>第 2 回</td><td>畔柳 和代</td></tr> <tr><td>3</td><td>10/17</td><td>10:50-12:20</td><td>4 番教室</td><td>第 3 回</td><td>畔柳 和代</td></tr> <tr><td>4</td><td>10/24</td><td>10:50-12:20</td><td>4 番教室</td><td>第 4 回</td><td>畔柳 和代</td></tr> <tr><td>5</td><td>10/31</td><td>10:50-12:20</td><td>4 番教室</td><td>第 5 回</td><td>畔柳 和代</td></tr> <tr><td>6</td><td>11/7</td><td>10:50-12:20</td><td>4 番教室</td><td>第 6 回</td><td>畔柳 和代</td></tr> <tr><td>7</td><td>11/14</td><td>10:50-12:20</td><td>4 番教室</td><td>第 7 回</td><td>畔柳 和代</td></tr> <tr><td>8</td><td>11/21</td><td>10:50-12:20</td><td>4 番教室</td><td>第 8 回</td><td>畔柳 和代</td></tr> <tr><td>9</td><td>11/28</td><td>10:50-12:20</td><td>4 番教室</td><td>第 9 回</td><td>畔柳 和代</td></tr> <tr><td>10</td><td>12/5</td><td>10:50-12:20</td><td>4 番教室</td><td>第 10 回</td><td>畔柳 和代</td></tr> <tr><td>11</td><td>12/12</td><td>10:50-12:20</td><td>4 番教室</td><td>第 11 回</td><td>畔柳 和代</td></tr> <tr><td>12</td><td>12/19</td><td>10:50-12:20</td><td>4 番教室</td><td>第 12 回</td><td>畔柳 和代</td></tr> <tr><td>13</td><td>1/9</td><td>10:50-12:20</td><td>4 番教室</td><td>第 13 回</td><td>畔柳 和代</td></tr> <tr><td>14</td><td>1/16</td><td>10:50-12:20</td><td>4 番教室</td><td>第 14 回</td><td>畔柳 和代</td></tr> <tr><td>15</td><td>1/23</td><td>10:50-12:20</td><td>4 番教室</td><td>第 15 回</td><td>畔柳 和代</td></tr> </tbody> </table>						回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員	1	10/3	10:50-12:20	4 番教室	第 1 回	畔柳 和代	2	10/10	10:50-12:20	4 番教室	第 2 回	畔柳 和代	3	10/17	10:50-12:20	4 番教室	第 3 回	畔柳 和代	4	10/24	10:50-12:20	4 番教室	第 4 回	畔柳 和代	5	10/31	10:50-12:20	4 番教室	第 5 回	畔柳 和代	6	11/7	10:50-12:20	4 番教室	第 6 回	畔柳 和代	7	11/14	10:50-12:20	4 番教室	第 7 回	畔柳 和代	8	11/21	10:50-12:20	4 番教室	第 8 回	畔柳 和代	9	11/28	10:50-12:20	4 番教室	第 9 回	畔柳 和代	10	12/5	10:50-12:20	4 番教室	第 10 回	畔柳 和代	11	12/12	10:50-12:20	4 番教室	第 11 回	畔柳 和代	12	12/19	10:50-12:20	4 番教室	第 12 回	畔柳 和代	13	1/9	10:50-12:20	4 番教室	第 13 回	畔柳 和代	14	1/16	10:50-12:20	4 番教室	第 14 回	畔柳 和代	15	1/23	10:50-12:20	4 番教室	第 15 回	畔柳 和代
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員																																																																																																
1	10/3	10:50-12:20	4 番教室	第 1 回	畔柳 和代																																																																																																
2	10/10	10:50-12:20	4 番教室	第 2 回	畔柳 和代																																																																																																
3	10/17	10:50-12:20	4 番教室	第 3 回	畔柳 和代																																																																																																
4	10/24	10:50-12:20	4 番教室	第 4 回	畔柳 和代																																																																																																
5	10/31	10:50-12:20	4 番教室	第 5 回	畔柳 和代																																																																																																
6	11/7	10:50-12:20	4 番教室	第 6 回	畔柳 和代																																																																																																
7	11/14	10:50-12:20	4 番教室	第 7 回	畔柳 和代																																																																																																
8	11/21	10:50-12:20	4 番教室	第 8 回	畔柳 和代																																																																																																
9	11/28	10:50-12:20	4 番教室	第 9 回	畔柳 和代																																																																																																
10	12/5	10:50-12:20	4 番教室	第 10 回	畔柳 和代																																																																																																
11	12/12	10:50-12:20	4 番教室	第 11 回	畔柳 和代																																																																																																
12	12/19	10:50-12:20	4 番教室	第 12 回	畔柳 和代																																																																																																
13	1/9	10:50-12:20	4 番教室	第 13 回	畔柳 和代																																																																																																
14	1/16	10:50-12:20	4 番教室	第 14 回	畔柳 和代																																																																																																
15	1/23	10:50-12:20	4 番教室	第 15 回	畔柳 和代																																																																																																
授業方法 授業では互いの訳文を検討するほか、翻訳に関するエッセイ等を読みます。 数回の講義も含みます。 予定している講義内容は、〈誤訳・名訳・訳せないものについて〉です。																																																																																																					
授業内容 第1回 イン트로ダクション と 課題 第2回 講義 及び 課題配布 第3回 ～第14回 訳文について意見交換 および 講義 受講者から事前に提出された訳文を検討することを主とする。(なお、12 月までに全員が「原書を読む」ことについて短い発表を行う予定) 第 15 回 まとめ																																																																																																					
成績評価の方法 評価: 課題(提出期日と内容のふたつで評価):50%、参加度:45%、発表 10% 再評価: 有(再評価方法 レポートと面接)																																																																																																					
成績評価の基準 「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による																																																																																																					

準備学習などについての具体的な指示 わからなかったら、辞書を引く。調べる。考える。 ※ 空白だらけの訳文を出すのは不可です。最後まで訳してください。
試験の受験資格 再評価の対象となるのは、原則として3分の2以上出席した者です。
参考書 イエスの言葉：ケセン語訳／山浦玄嗣 著、文藝春秋、2011
履修上の注意事項 出欠管理システムの記録より、教員がとる出欠を優先させます。
参照ホームページ Visit http://www.tmd.ac.jp/artsci/engl/ for more information about instructors, study-abroad and independent learning resources.
連絡先 kuroyanagi.las@tmd.ac.jp
オフィスアワー 毎週木曜日 12:30-13:20 管理研究棟3階畔柳研究室

時間割番号	000309																																																																																																				
科目名	S・Speaking and Writing Effectively																																																																																																				
担当教員	PATRICK FOSS																																																																																																				
開講時期	後期	対象年次	1	単位数	1																																																																																																
・曜日・時間:水曜3限 ・対象:口腔保健衛生学・看護学 ・受講資格:TOEFL 440 点以上 ・募集人数:16 名 ・科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): 別表3－1) 別表3－4) 別表4－5)																																																																																																					
授業の目的、概要等 Can you say or write your ideas immediately, or does it take you a long time to express yourself? Medical professionals often have to give short explanations or write brief reports quickly. The TOEFL iBT and other tests also require that test-takers master these skills. In this class, students will do a variety of activities to help them speak and write more effectively. The goals of this course are to improve student speaking and writing skills.																																																																																																					
授業の到達目標(SB0s) By the end of this course, students will be able to: 1. Give short, logically-organized explanations without prior preparation. 2. Write short, logically-organized reports without prior preparation.																																																																																																					
授業計画 <table> <tr> <th>回</th><th>日付</th><th>時刻</th><th>講義室</th><th>授業題目</th><th>担当教員</th></tr> <tr><td>1</td><td>10/1</td><td>13:10-14:40</td><td>計算機実習室</td><td>第 1 回</td><td>PATRICK FOSS</td></tr> <tr><td>2</td><td>10/8</td><td>13:10-14:40</td><td>計算機実習室</td><td>第 2 回</td><td>PATRICK FOSS</td></tr> <tr><td>3</td><td>10/15</td><td>13:10-14:40</td><td>計算機実習室</td><td>第 3 回</td><td>PATRICK FOSS</td></tr> <tr><td>4</td><td>10/22</td><td>13:10-14:40</td><td>計算機実習室</td><td>第 4 回</td><td>PATRICK FOSS</td></tr> <tr><td>5</td><td>10/29</td><td>13:10-14:40</td><td>計算機実習室</td><td>第 5 回</td><td>PATRICK FOSS</td></tr> <tr><td>6</td><td>11/5</td><td>13:10-14:40</td><td>計算機実習室</td><td>第 6 回</td><td>PATRICK FOSS</td></tr> <tr><td>7</td><td>11/12</td><td>13:10-14:40</td><td>計算機実習室</td><td>第 7 回</td><td>PATRICK FOSS</td></tr> <tr><td>8</td><td>11/19</td><td>13:10-14:40</td><td>計算機実習室</td><td>第 8 回</td><td>PATRICK FOSS</td></tr> <tr><td>9</td><td>11/26</td><td>13:10-14:40</td><td>計算機実習室</td><td>第 9 回</td><td>PATRICK FOSS</td></tr> <tr><td>10</td><td>12/3</td><td>13:10-14:40</td><td>計算機実習室</td><td>第 10 回</td><td>PATRICK FOSS</td></tr> <tr><td>11</td><td>12/10</td><td>13:10-14:40</td><td>計算機実習室</td><td>第 11 回</td><td>PATRICK FOSS</td></tr> <tr><td>12</td><td>12/17</td><td>13:10-14:40</td><td>計算機実習室</td><td>第 12 回</td><td>PATRICK FOSS</td></tr> <tr><td>13</td><td>1/7</td><td>13:10-14:40</td><td>計算機実習室</td><td>第 13 回</td><td>PATRICK FOSS</td></tr> <tr><td>14</td><td>1/14</td><td>13:10-14:40</td><td>計算機実習室</td><td>第 14 回</td><td>PATRICK FOSS</td></tr> <tr><td>15</td><td>1/21</td><td>13:10-14:40</td><td>計算機実習室</td><td>第 15 回</td><td>PATRICK FOSS</td></tr> </table>						回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員	1	10/1	13:10-14:40	計算機実習室	第 1 回	PATRICK FOSS	2	10/8	13:10-14:40	計算機実習室	第 2 回	PATRICK FOSS	3	10/15	13:10-14:40	計算機実習室	第 3 回	PATRICK FOSS	4	10/22	13:10-14:40	計算機実習室	第 4 回	PATRICK FOSS	5	10/29	13:10-14:40	計算機実習室	第 5 回	PATRICK FOSS	6	11/5	13:10-14:40	計算機実習室	第 6 回	PATRICK FOSS	7	11/12	13:10-14:40	計算機実習室	第 7 回	PATRICK FOSS	8	11/19	13:10-14:40	計算機実習室	第 8 回	PATRICK FOSS	9	11/26	13:10-14:40	計算機実習室	第 9 回	PATRICK FOSS	10	12/3	13:10-14:40	計算機実習室	第 10 回	PATRICK FOSS	11	12/10	13:10-14:40	計算機実習室	第 11 回	PATRICK FOSS	12	12/17	13:10-14:40	計算機実習室	第 12 回	PATRICK FOSS	13	1/7	13:10-14:40	計算機実習室	第 13 回	PATRICK FOSS	14	1/14	13:10-14:40	計算機実習室	第 14 回	PATRICK FOSS	15	1/21	13:10-14:40	計算機実習室	第 15 回	PATRICK FOSS
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員																																																																																																
1	10/1	13:10-14:40	計算機実習室	第 1 回	PATRICK FOSS																																																																																																
2	10/8	13:10-14:40	計算機実習室	第 2 回	PATRICK FOSS																																																																																																
3	10/15	13:10-14:40	計算機実習室	第 3 回	PATRICK FOSS																																																																																																
4	10/22	13:10-14:40	計算機実習室	第 4 回	PATRICK FOSS																																																																																																
5	10/29	13:10-14:40	計算機実習室	第 5 回	PATRICK FOSS																																																																																																
6	11/5	13:10-14:40	計算機実習室	第 6 回	PATRICK FOSS																																																																																																
7	11/12	13:10-14:40	計算機実習室	第 7 回	PATRICK FOSS																																																																																																
8	11/19	13:10-14:40	計算機実習室	第 8 回	PATRICK FOSS																																																																																																
9	11/26	13:10-14:40	計算機実習室	第 9 回	PATRICK FOSS																																																																																																
10	12/3	13:10-14:40	計算機実習室	第 10 回	PATRICK FOSS																																																																																																
11	12/10	13:10-14:40	計算機実習室	第 11 回	PATRICK FOSS																																																																																																
12	12/17	13:10-14:40	計算機実習室	第 12 回	PATRICK FOSS																																																																																																
13	1/7	13:10-14:40	計算機実習室	第 13 回	PATRICK FOSS																																																																																																
14	1/14	13:10-14:40	計算機実習室	第 14 回	PATRICK FOSS																																																																																																
15	1/21	13:10-14:40	計算機実習室	第 15 回	PATRICK FOSS																																																																																																
授業方法 Skills Instruction and Practice																																																																																																					
授業内容 Week 1: Orientation Weeks 2-14: Skills Instruction and Continuous Assessment Week 15: Review and/or Final Assessment																																																																																																					
成績評価の方法 評価: attendance/participation/homework 70% quizzes/tests 30% 再評価: 無																																																																																																					
成績評価の基準 「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による																																																																																																					

準備学習などについての具体的な指示 Attendance and participation are both essential. Students may be asked to record their voices for assessment purposes.
試験の受験資格 There is no official final examination for this course.
履修上の注意事項 出欠管理システムの記録より、教員がとる出欠を優先させます。
参照ホームページ Visit http://www.tmd.ac.jp/artsci/engl/ for more information about instructors, study-abroad and independent learning resources.
連絡先 foss.las@tmd.ac.jp
オフィスアワー 毎週水曜日 PM.12:30-PM.1:10 毎週木曜日 PM.12:30-PM.1:10 管理研究棟 3階 フォス研究室

時間割番号	000310																																																																																																				
科目名	S・「言葉」とはなにか																																																																																																				
担当教員	土佐 朋子																																																																																																				
開講時期	前期	対象年次	1	単位数	1																																																																																																
・曜日・時間:金曜 2 限 ・募集人数:20 名程度 ・科目を履修して得られる能力(コンピテシー) 別表1－1)言語を通じた人間の創造的営みを理解する 別表1－5)人間の思考の枠組みを知り、自らの思考を振り返る																																																																																																					
授業の目的、概要等 丸山圭三郎『言葉とは何か』を輪読することにより、人間にとって言葉がどのようなものであるのかということを考察する。 一般的に、言葉は物の名称あるいは伝達の道具として存在しているかのように受け取られがちである。この言語観に立てば、言葉と人間は、言葉が人間に使われるものという関係になる。人間は言葉を使う主体として、言葉を操り得ることになる。 しかし、人間は、時として「言葉」の限界を感じ、また「言葉」が発話者の意図を超えて過剰な意味を持ち始めることを経験する。それはなぜか。人間にとって、「言葉」は本当にものの名称かつ伝達の道具なのか。 「言葉」という存在そのものを考察したソシュールの理論を、丸山圭三郎の考察をふまえながら検討してみよう。																																																																																																					
授業の到達目標(SB0s) ①『言葉とは何か』を読み通すことによって、他者の見解を理解する力を身につける。 ②他者の考えをふまえた上で、自らの見解を述べる能力を身につける。 ③言葉に対する人間のこれまでの知の蓄積を知る。 ④言葉と人間の関係について現段階における一定の見解を持つ。																																																																																																					
授業計画 <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th><th>日付</th><th>時刻</th><th>講義室</th><th>授業題目</th><th>担当教員</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>4/18</td><td>10:50-12:20</td><td>11 番教室</td><td>第 1 回</td><td>土佐 朋子</td></tr> <tr><td>2</td><td>4/25</td><td>10:50-12:20</td><td>11 番教室</td><td>第 2 回</td><td>土佐 朋子</td></tr> <tr><td>3</td><td>5/2</td><td>10:50-12:20</td><td>11 番教室</td><td>第 3 回</td><td>土佐 朋子</td></tr> <tr><td>4</td><td>5/9</td><td>10:50-12:20</td><td>11 番教室</td><td>第 4 回</td><td>土佐 朋子</td></tr> <tr><td>5</td><td>5/16</td><td>10:50-12:20</td><td>11 番教室</td><td>第 5 回</td><td>土佐 朋子</td></tr> <tr><td>6</td><td>5/23</td><td>10:50-12:20</td><td>11 番教室</td><td>第 6 回</td><td>土佐 朋子</td></tr> <tr><td>7</td><td>5/30</td><td>10:50-12:20</td><td>11 番教室</td><td>第 7 回</td><td>土佐 朋子</td></tr> <tr><td>8</td><td>6/6</td><td>10:50-12:20</td><td>11 番教室</td><td>第 8 回</td><td>土佐 朋子</td></tr> <tr><td>9</td><td>6/13</td><td>10:50-12:20</td><td>11 番教室</td><td>第 9 回</td><td>土佐 朋子</td></tr> <tr><td>10</td><td>6/20</td><td>10:50-12:20</td><td>11 番教室</td><td>第 10 回</td><td>土佐 朋子</td></tr> <tr><td>11</td><td>6/27</td><td>10:50-12:20</td><td>11 番教室</td><td>第 11 回</td><td>土佐 朋子</td></tr> <tr><td>12</td><td>7/4</td><td>10:50-12:20</td><td>11 番教室</td><td>第 12 回</td><td>土佐 朋子</td></tr> <tr><td>13</td><td>7/11</td><td>10:50-12:20</td><td>11 番教室</td><td>第 13 回</td><td>土佐 朋子</td></tr> <tr><td>14</td><td>7/18</td><td>10:50-12:20</td><td>11 番教室</td><td>第 14 回</td><td>土佐 朋子</td></tr> <tr><td>15</td><td>7/25</td><td>10:50-12:20</td><td>11 番教室</td><td>第 15 回</td><td>土佐 朋子</td></tr> </tbody> </table>						回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員	1	4/18	10:50-12:20	11 番教室	第 1 回	土佐 朋子	2	4/25	10:50-12:20	11 番教室	第 2 回	土佐 朋子	3	5/2	10:50-12:20	11 番教室	第 3 回	土佐 朋子	4	5/9	10:50-12:20	11 番教室	第 4 回	土佐 朋子	5	5/16	10:50-12:20	11 番教室	第 5 回	土佐 朋子	6	5/23	10:50-12:20	11 番教室	第 6 回	土佐 朋子	7	5/30	10:50-12:20	11 番教室	第 7 回	土佐 朋子	8	6/6	10:50-12:20	11 番教室	第 8 回	土佐 朋子	9	6/13	10:50-12:20	11 番教室	第 9 回	土佐 朋子	10	6/20	10:50-12:20	11 番教室	第 10 回	土佐 朋子	11	6/27	10:50-12:20	11 番教室	第 11 回	土佐 朋子	12	7/4	10:50-12:20	11 番教室	第 12 回	土佐 朋子	13	7/11	10:50-12:20	11 番教室	第 13 回	土佐 朋子	14	7/18	10:50-12:20	11 番教室	第 14 回	土佐 朋子	15	7/25	10:50-12:20	11 番教室	第 15 回	土佐 朋子
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員																																																																																																
1	4/18	10:50-12:20	11 番教室	第 1 回	土佐 朋子																																																																																																
2	4/25	10:50-12:20	11 番教室	第 2 回	土佐 朋子																																																																																																
3	5/2	10:50-12:20	11 番教室	第 3 回	土佐 朋子																																																																																																
4	5/9	10:50-12:20	11 番教室	第 4 回	土佐 朋子																																																																																																
5	5/16	10:50-12:20	11 番教室	第 5 回	土佐 朋子																																																																																																
6	5/23	10:50-12:20	11 番教室	第 6 回	土佐 朋子																																																																																																
7	5/30	10:50-12:20	11 番教室	第 7 回	土佐 朋子																																																																																																
8	6/6	10:50-12:20	11 番教室	第 8 回	土佐 朋子																																																																																																
9	6/13	10:50-12:20	11 番教室	第 9 回	土佐 朋子																																																																																																
10	6/20	10:50-12:20	11 番教室	第 10 回	土佐 朋子																																																																																																
11	6/27	10:50-12:20	11 番教室	第 11 回	土佐 朋子																																																																																																
12	7/4	10:50-12:20	11 番教室	第 12 回	土佐 朋子																																																																																																
13	7/11	10:50-12:20	11 番教室	第 13 回	土佐 朋子																																																																																																
14	7/18	10:50-12:20	11 番教室	第 14 回	土佐 朋子																																																																																																
15	7/25	10:50-12:20	11 番教室	第 15 回	土佐 朋子																																																																																																
授業方法 演習形式。																																																																																																					
授業内容 第 1～2 回 各自のこれまでの「言葉」に対する考え方を発表し合い、問題の抽出を行う。 第 3～4 回 『言葉とは何か』輪読①、「言葉と文化」。 第 5～6 回 『言葉とは何か』輪読②、「ホモロクエンス～個人の言葉」 第 7～8 回 『言葉とは何か』輪読③、「言葉の構造～言葉と物」 第 9～10 回 『言葉とは何か』輪読④、「言葉と記号～言葉の意味と価値」 第 11～14 回 『言葉とは何か』を読了していることを前提として、発展的な文献を輪読する。文献については、受講生の興味や関心にもとづいて決定する。 第 15 回 まとめ																																																																																																					

成績評価の方法 評価:試験0%・レポート 50% その他 50% (発表資料の内容・発表内容・授業への参加度・小レポート等) 再評価:無
成績評価の基準 「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による。
準備学習などについての具体的な指示 担当箇所についてしっかり読み込んで考察すること。発表資料は丁寧に作成すること。質疑応答には積極的に参加すること。
試験の受験資格 レポート提出には、原則として3分の2以上の出席が必要。
教科書 『言葉とは何か』(ちくま学芸文庫)／丸山圭三郎 著,筑摩書房, 2008
参考書 『ソシュール』／加賀野井秀一 著,講談社, 2004 『ソシュールを読む』／丸山圭三郎 [著],講談社, 2012 『ソシュール小事典』／丸山圭三郎 編,大修館書店, 1985 『ソシュール』／J.カラー 著,川本茂雄 訳,岩波書店, 1992
履修上の注意事項 出欠管理システムの記録より、教員がとる出欠を優先させます。
連絡先 tosa.las@tmd.ac.jp
オフィスアワー 毎週水曜 PM.12:30-PM.14:50 管理研究棟 2 階文学研究室

時間割番号	000311																																																										
科目名	S・English Language Tutorial																																																										
担当教員	オニール セオドル ローレンス																																																										
開講時期	前期	対象年次	1	単位数	1																																																						
・曜日・時間:水曜 4~5 限 (第1・3水曜日除く) ・募集人数:12名 ・対象学科:医学科 歯学科 保健衛生学科 口腔保健学科 ・科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): 別表3-1) 別表3-4) 別表4-5)																																																											
授業の目的、概要等 This course is for students who want to become better language learners. In order to make significant gains in language proficiency, students require more time studying English than just two 90-minute koma per week. They also require differentiated, individualized instruction and study. Students can learn to provide some of this for themselves by understanding their own proficiency, motivations, and actual goals. This course will help them to become more independent learners. Students will receive direct instruction in methods of study and language acquisition which they will select and integrate into their own study plan. Students will carry out that plan with continuous feedback form peers and the instructor. They will present the results of their plan and study to the class. Many of the skills taught in this class can also be applied to studying additional languages.																																																											
授業の到達目標(SB0s) To develop the ability to study English or another language more independently as self-directed learners.																																																											
授業計画 <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th><th>日付</th><th>時刻</th><th>講義室</th><th>授業題目</th><th>担当教員</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1-2</td><td>4/23</td><td>14:50-18:00</td><td>12 番教室</td><td>第 1 回</td><td>オニール セオドル ローレンス</td></tr> <tr> <td>3-4</td><td>4/30</td><td>14:50-18:00</td><td>12 番教室</td><td>第 2 回</td><td>オニール セオドル ローレンス</td></tr> <tr> <td>5-6</td><td>5/14</td><td>14:50-18:00</td><td>12 番教室</td><td>第 3 回</td><td>オニール セオドル ローレンス</td></tr> <tr> <td>7-8</td><td>5/28</td><td>14:50-18:00</td><td>12 番教室</td><td>第 4 回</td><td>オニール セオドル ローレンス</td></tr> <tr> <td>9-10</td><td>6/11</td><td>14:50-18:00</td><td>12 番教室</td><td>第 5 回</td><td>オニール セオドル ローレンス</td></tr> <tr> <td>11-12</td><td>6/25</td><td>14:50-18:00</td><td>12 番教室</td><td>第 6 回</td><td>オニール セオドル ローレンス</td></tr> <tr> <td>13-14</td><td>7/9</td><td>14:50-18:00</td><td>12 番教室</td><td>第 7 回</td><td>オニール セオドル ローレンス</td></tr> <tr> <td>15-16</td><td>7/23</td><td>14:50-18:00</td><td>12 番教室</td><td>第 8 回</td><td>オニール セオドル ローレンス</td></tr> </tbody> </table>						回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員	1-2	4/23	14:50-18:00	12 番教室	第 1 回	オニール セオドル ローレンス	3-4	4/30	14:50-18:00	12 番教室	第 2 回	オニール セオドル ローレンス	5-6	5/14	14:50-18:00	12 番教室	第 3 回	オニール セオドル ローレンス	7-8	5/28	14:50-18:00	12 番教室	第 4 回	オニール セオドル ローレンス	9-10	6/11	14:50-18:00	12 番教室	第 5 回	オニール セオドル ローレンス	11-12	6/25	14:50-18:00	12 番教室	第 6 回	オニール セオドル ローレンス	13-14	7/9	14:50-18:00	12 番教室	第 7 回	オニール セオドル ローレンス	15-16	7/23	14:50-18:00	12 番教室	第 8 回	オニール セオドル ローレンス
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員																																																						
1-2	4/23	14:50-18:00	12 番教室	第 1 回	オニール セオドル ローレンス																																																						
3-4	4/30	14:50-18:00	12 番教室	第 2 回	オニール セオドル ローレンス																																																						
5-6	5/14	14:50-18:00	12 番教室	第 3 回	オニール セオドル ローレンス																																																						
7-8	5/28	14:50-18:00	12 番教室	第 4 回	オニール セオドル ローレンス																																																						
9-10	6/11	14:50-18:00	12 番教室	第 5 回	オニール セオドル ローレンス																																																						
11-12	6/25	14:50-18:00	12 番教室	第 6 回	オニール セオドル ローレンス																																																						
13-14	7/9	14:50-18:00	12 番教室	第 7 回	オニール セオドル ローレンス																																																						
15-16	7/23	14:50-18:00	12 番教室	第 8 回	オニール セオドル ローレンス																																																						
授業方法 Skills instruction, practice, reflection, and conferencing.																																																											
授業内容 Week 1: Orientation Weeks 2-7: Tutorial, self-directed practice, peer assessment, conferencing with instructor, assessed tasks Week 8: Review and/or Final Assessment Detailed class contents will be determined based on the needs of the class and are subject to change.																																																											
成績評価の方法 評価: attendance/participation 40% assessed tasks 60% 再評価: 有(再評価方法「英語」としての学年末課題) ・上記のパーセンテージは、「英語abcd」についての評価方法です。「英語」はa,b,c,dの4クラスの成績(90%)と学年末に行われるoral testの成績(10%)および e-learning 教材 ALC によるボーナス・ポイントを合わせて最終的な成績を算出します。																																																											
成績評価の基準 「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による																																																											
準備学習などについての具体的な指示 Attendance and participation are both essential, but significant work outside of class is required.																																																											

履修上の注意事項 出欠管理システムの記録より、教員がとる出欠を優先させます。
備考 募集人数: 12名
参照ホームページ Visit http://www.tmd.ac.jp/artsci/engl/ for more information about instructors, study-abroad and independent learning resources.
連絡先 oneill.las@tmd.ac.jp
オフィスアワー 毎週月曜日 PM12:00-PM2:00 管理研究棟3階研究室

時間割番号	000312																																																																																																				
科目名	S・水の科学																																																																																																				
担当教員	奈良 雅之																																																																																																				
開講時期	前期	対象年次	1	単位数	1																																																																																																
・曜日・時間:金曜1時限 ・対象学科:全学科 ・募集人数:25 名 ・科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): 別表2-4)自己問題提起・解決型の学習方法を身につける 別表2-5)自らテーマを見つけて、調べ、発展させ、論文にまとめる能力を養う																																																																																																					
授業の目的、概要等 水に対する世間の関心が高いことはご存じのことでしょう。例えば、水道水に対する不安、不満、嗜好飲料に対するブランド志向などからミネラルウォーターが一般家庭の中で定着しています。また、十分な科学的な根拠なしに、水に新しい機能を求める風潮がありますし、本屋の棚には「水で病気が治った?」といった怪しげな本も見受けられます。日常生活の中で当たり前としてとらえがちな「水」ですが、実は非常に複雑で奥が深く、なかなか一筋縄で理解できるものではありません。そこで、「水」に関するテーマを科学的な視点はもちろん、社会的な視点からも眺めることにより、その広さと深さを勉強します。																																																																																																					
授業の到達目標(SBOs) 1. 水、水溶液を科学的な視点で理解できる。 2「水」に関連する興味のあるテーマについて、自分で調べてプレゼンテーションを行うことができる。																																																																																																					
授業計画 <table> <tr> <th>回</th><th>日付</th><th>時刻</th><th>講義室</th><th>授業題目</th><th>担当教員</th></tr> <tr><td>1</td><td>4/18</td><td>09:10-10:40</td><td>5 番教室</td><td>第 1 回</td><td>奈良 雅之</td></tr> <tr><td>2</td><td>4/25</td><td>09:10-10:40</td><td>5 番教室</td><td>第 2 回</td><td>奈良 雅之</td></tr> <tr><td>3</td><td>5/2</td><td>09:10-10:40</td><td>5 番教室</td><td>第 3 回</td><td>奈良 雅之</td></tr> <tr><td>4</td><td>5/9</td><td>09:10-10:40</td><td>5 番教室</td><td>第 4 回</td><td>奈良 雅之</td></tr> <tr><td>5</td><td>5/16</td><td>09:10-10:40</td><td>5 番教室</td><td>第 5 回</td><td>奈良 雅之</td></tr> <tr><td>6</td><td>5/23</td><td>09:10-10:40</td><td>5 番教室</td><td>第 6 回</td><td>奈良 雅之</td></tr> <tr><td>7</td><td>5/30</td><td>09:10-10:40</td><td>5 番教室</td><td>第 7 回</td><td>奈良 雅之</td></tr> <tr><td>8</td><td>6/6</td><td>09:10-10:40</td><td>5 番教室</td><td>第 8 回</td><td>奈良 雅之</td></tr> <tr><td>9</td><td>6/13</td><td>09:10-10:40</td><td>5 番教室</td><td>第 9 回</td><td>奈良 雅之</td></tr> <tr><td>10</td><td>6/20</td><td>09:10-10:40</td><td>5 番教室</td><td>第 10 回</td><td>奈良 雅之</td></tr> <tr><td>11</td><td>6/27</td><td>09:10-10:40</td><td>5 番教室</td><td>第 11 回</td><td>奈良 雅之</td></tr> <tr><td>12</td><td>7/4</td><td>09:10-10:40</td><td>5 番教室</td><td>第 12 回</td><td>奈良 雅之</td></tr> <tr><td>13</td><td>7/11</td><td>09:10-10:40</td><td>5 番教室</td><td>第 13 回</td><td>奈良 雅之</td></tr> <tr><td>14</td><td>7/18</td><td>09:10-10:40</td><td>5 番教室</td><td>第 14 回</td><td>奈良 雅之</td></tr> <tr><td>15</td><td>7/25</td><td>09:10-10:40</td><td>5 番教室</td><td>第 15 回</td><td>奈良 雅之</td></tr> </table>						回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員	1	4/18	09:10-10:40	5 番教室	第 1 回	奈良 雅之	2	4/25	09:10-10:40	5 番教室	第 2 回	奈良 雅之	3	5/2	09:10-10:40	5 番教室	第 3 回	奈良 雅之	4	5/9	09:10-10:40	5 番教室	第 4 回	奈良 雅之	5	5/16	09:10-10:40	5 番教室	第 5 回	奈良 雅之	6	5/23	09:10-10:40	5 番教室	第 6 回	奈良 雅之	7	5/30	09:10-10:40	5 番教室	第 7 回	奈良 雅之	8	6/6	09:10-10:40	5 番教室	第 8 回	奈良 雅之	9	6/13	09:10-10:40	5 番教室	第 9 回	奈良 雅之	10	6/20	09:10-10:40	5 番教室	第 10 回	奈良 雅之	11	6/27	09:10-10:40	5 番教室	第 11 回	奈良 雅之	12	7/4	09:10-10:40	5 番教室	第 12 回	奈良 雅之	13	7/11	09:10-10:40	5 番教室	第 13 回	奈良 雅之	14	7/18	09:10-10:40	5 番教室	第 14 回	奈良 雅之	15	7/25	09:10-10:40	5 番教室	第 15 回	奈良 雅之
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員																																																																																																
1	4/18	09:10-10:40	5 番教室	第 1 回	奈良 雅之																																																																																																
2	4/25	09:10-10:40	5 番教室	第 2 回	奈良 雅之																																																																																																
3	5/2	09:10-10:40	5 番教室	第 3 回	奈良 雅之																																																																																																
4	5/9	09:10-10:40	5 番教室	第 4 回	奈良 雅之																																																																																																
5	5/16	09:10-10:40	5 番教室	第 5 回	奈良 雅之																																																																																																
6	5/23	09:10-10:40	5 番教室	第 6 回	奈良 雅之																																																																																																
7	5/30	09:10-10:40	5 番教室	第 7 回	奈良 雅之																																																																																																
8	6/6	09:10-10:40	5 番教室	第 8 回	奈良 雅之																																																																																																
9	6/13	09:10-10:40	5 番教室	第 9 回	奈良 雅之																																																																																																
10	6/20	09:10-10:40	5 番教室	第 10 回	奈良 雅之																																																																																																
11	6/27	09:10-10:40	5 番教室	第 11 回	奈良 雅之																																																																																																
12	7/4	09:10-10:40	5 番教室	第 12 回	奈良 雅之																																																																																																
13	7/11	09:10-10:40	5 番教室	第 13 回	奈良 雅之																																																																																																
14	7/18	09:10-10:40	5 番教室	第 14 回	奈良 雅之																																																																																																
15	7/25	09:10-10:40	5 番教室	第 15 回	奈良 雅之																																																																																																
授業方法 教員による講義の部分ではできるだけ少なくてし、受講者が積極的に参加するように、輪読、グループ学習、発表会など能動学習を設けます。特に、机上の議論だけでなく、「どの水がうまいか?」「どの水を使うと、おいしいコーヒーが飲めるか?」など実際に比較実験を行う(自分の舌で確かめる)ことにより、朝の眠気を吹き飛ばすようにしたいと思います。																																																																																																					
授業内容 1.ガイダンス 2.水に関する講義 3.水,水溶液に関連する文献の輪読 4.ミネラルウォーターの試飲会 and/or コーヒーの試飲会 5. 水に関する簡単な実験(←実験希望者を対象) 6.報告会 など																																																																																																					

成績評価の方法 評価:出席・授業への貢献度(30点)、プレゼンテーション(20点)、レポート(50点)を総合して評価します。 再評価:無
成績評価の基準 「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による
準備学習などについての具体的な指示 新聞記事、インターネットなどから水に関する情報を収集してください。
試験の受験資格 期末考査・再試験の受験資格:原則3分の2以上出席
教科書 水を科学する／川瀬義矩 著, :東京電機大学出版局, 2011
参考書 水の話・十講 : その科学と環境問題／鈴木啓三 著, :化学同人, 1997 水とはなにか : ミクロに見たそのふるまい／上平 恒／著, :講談社, 1979
他科目との関連 分子レベルに興味を持った方は、「分子分光学演習:基礎編」をお勧めします。
履修上の注意事項 1限の授業に遅れる人は履修しないでください。
連絡先 nara.las@tmd.ac.jp
オフィスアワー 毎週水曜日 PM.0:00-PM.2:00, 毎週金曜日 PM.0:00-PM.1:00 ヒボクラテス 4 階

時間割番号	000313																																																																																																				
科目名	S・応用数学																																																																																																				
担当教員	水谷 雅志																																																																																																				
開講時期	前期	対象年次	1	単位数	1																																																																																																
曜日・時間:金曜1限																																																																																																					
科目を履修して得られる能力(コンピテンシー):2-1、2-2、2-4																																																																																																					
授業の目的、概要等 この科目は教養部で学ぶ「物理」や「化学」で使われる数学を修得する科目です。1年の医学科・歯学科の必修科目「数学」を補完する役目もあります。大学に入ると自然科学科目(特に物理と化学)では、高校とは比較にならないくらい数学が多用されるため、別物のように感じてしまう学生諸君が少なくありません。大学では、数学で学んでいない事でも必要とあれば、自然科学の講義で遠慮なく使われます。一方、自然科学(特に物理と化学)にとつての数学は「言葉」であり、強力な「道具」です。そのため、理工系学部では「純粋数学」とは別に「言葉と道具」としての「数学」を学ぶ科目が設置されています。専門によって「物理数学」「化学数学」「電気数学」などと名称は違いますが、実体は殆ど同じ物です。この授業では、「論理的厳密性」は数学科の先生方の講義にお任せし、「直感的理解」と「使える数学」を身につけます。課題など何らかの形で演習を取り入れる予定です。 なお、以下の授業計画を見て既に既習済みのものばかりの人は履修するには及びません。																																																																																																					
授業の到達目標(SB0s) 1. ベクトルの代数演算(内積と外積)を習得する。 2. 典型的な1階常微分方程式、2階線形常微分方程式が解ける。 3. 1変数のベクトル関数の計算ができ、応用ができる。 4. 多変数関数の微積分ができるようになる。ベクトル場の積分定理やベクトル場の微分演算にも触れる。																																																																																																					
授業計画 <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th><th>日付</th><th>時刻</th><th>講義室</th><th>授業題目</th><th>担当教員</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>4/18</td><td>09:10-10:40</td><td>2 番教室</td><td>第1回</td><td>水谷 雅志</td></tr> <tr><td>2</td><td>4/25</td><td>09:10-10:40</td><td>2 番教室</td><td>第2回</td><td>水谷 雅志</td></tr> <tr><td>3</td><td>5/2</td><td>09:10-10:40</td><td>2 番教室</td><td>第3回</td><td>水谷 雅志</td></tr> <tr><td>4</td><td>5/9</td><td>09:10-10:40</td><td>2 番教室</td><td>第4回</td><td>水谷 雅志</td></tr> <tr><td>5</td><td>5/16</td><td>09:10-10:40</td><td>2 番教室</td><td>第5回</td><td>水谷 雅志</td></tr> <tr><td>6</td><td>5/23</td><td>09:10-10:40</td><td>2 番教室</td><td>第6回</td><td>水谷 雅志</td></tr> <tr><td>7</td><td>5/30</td><td>09:10-10:40</td><td>2 番教室</td><td>第7回</td><td>水谷 雅志</td></tr> <tr><td>8</td><td>6/6</td><td>09:10-10:40</td><td>2 番教室</td><td>第8回</td><td>水谷 雅志</td></tr> <tr><td>9</td><td>6/13</td><td>09:10-10:40</td><td>2 番教室</td><td>第9回</td><td>水谷 雅志</td></tr> <tr><td>10</td><td>6/20</td><td>09:10-10:40</td><td>2 番教室</td><td>第10回</td><td>水谷 雅志</td></tr> <tr><td>11</td><td>6/27</td><td>09:10-10:40</td><td>2 番教室</td><td>第11回</td><td>水谷 雅志</td></tr> <tr><td>12</td><td>7/4</td><td>09:10-10:40</td><td>2 番教室</td><td>第12回</td><td>水谷 雅志</td></tr> <tr><td>13</td><td>7/11</td><td>09:10-10:40</td><td>2 番教室</td><td>第13回</td><td>水谷 雅志</td></tr> <tr><td>14</td><td>7/18</td><td>09:10-10:40</td><td>2 番教室</td><td>第14回</td><td>水谷 雅志</td></tr> <tr><td>15</td><td>7/25</td><td>09:10-10:40</td><td>2 番教室</td><td>第15回</td><td>水谷 雅志</td></tr> </tbody> </table>						回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員	1	4/18	09:10-10:40	2 番教室	第1回	水谷 雅志	2	4/25	09:10-10:40	2 番教室	第2回	水谷 雅志	3	5/2	09:10-10:40	2 番教室	第3回	水谷 雅志	4	5/9	09:10-10:40	2 番教室	第4回	水谷 雅志	5	5/16	09:10-10:40	2 番教室	第5回	水谷 雅志	6	5/23	09:10-10:40	2 番教室	第6回	水谷 雅志	7	5/30	09:10-10:40	2 番教室	第7回	水谷 雅志	8	6/6	09:10-10:40	2 番教室	第8回	水谷 雅志	9	6/13	09:10-10:40	2 番教室	第9回	水谷 雅志	10	6/20	09:10-10:40	2 番教室	第10回	水谷 雅志	11	6/27	09:10-10:40	2 番教室	第11回	水谷 雅志	12	7/4	09:10-10:40	2 番教室	第12回	水谷 雅志	13	7/11	09:10-10:40	2 番教室	第13回	水谷 雅志	14	7/18	09:10-10:40	2 番教室	第14回	水谷 雅志	15	7/25	09:10-10:40	2 番教室	第15回	水谷 雅志
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員																																																																																																
1	4/18	09:10-10:40	2 番教室	第1回	水谷 雅志																																																																																																
2	4/25	09:10-10:40	2 番教室	第2回	水谷 雅志																																																																																																
3	5/2	09:10-10:40	2 番教室	第3回	水谷 雅志																																																																																																
4	5/9	09:10-10:40	2 番教室	第4回	水谷 雅志																																																																																																
5	5/16	09:10-10:40	2 番教室	第5回	水谷 雅志																																																																																																
6	5/23	09:10-10:40	2 番教室	第6回	水谷 雅志																																																																																																
7	5/30	09:10-10:40	2 番教室	第7回	水谷 雅志																																																																																																
8	6/6	09:10-10:40	2 番教室	第8回	水谷 雅志																																																																																																
9	6/13	09:10-10:40	2 番教室	第9回	水谷 雅志																																																																																																
10	6/20	09:10-10:40	2 番教室	第10回	水谷 雅志																																																																																																
11	6/27	09:10-10:40	2 番教室	第11回	水谷 雅志																																																																																																
12	7/4	09:10-10:40	2 番教室	第12回	水谷 雅志																																																																																																
13	7/11	09:10-10:40	2 番教室	第13回	水谷 雅志																																																																																																
14	7/18	09:10-10:40	2 番教室	第14回	水谷 雅志																																																																																																
15	7/25	09:10-10:40	2 番教室	第15回	水谷 雅志																																																																																																
授業方法 講義形式、問題演習																																																																																																					
授業内容 1. ～3. ベクトル:内積と外積、→(「物理」科目のほとんど全て) 4. ～7. ベクトルの微積分:ベクトルの微分、速度・加速度、空間曲線→(「物理」科目の全て(特に「力学」)) 8. ～11. 常微分方程式:1階常微分方程式、1階線形常微分方程式、定数係数2階線形常微分方程式→(「物理」科目の全て、「一般化学I・II」の物理化学、熱力学分野など) 12. ～13. 多変数関数の微積分:偏微分、全微分、重積分→(「物理」科目の全て、「一般化学I・II」の物理化学、熱力学分野) 14～15. (余裕があれば)ベクトル解析入門(主に積分定理)→(「物理」科目のほとんど全て) →の先は教養部で学ぶ「物理」「化学」のどれに対応するかを指しています。科目名は全て2012年度版のもの)																																																																																																					

成績評価の方法 評価：レポート、出席、課題などで総合的に評価する 100% 再評価：無
成績評価の基準 「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による
準備学習などについての具体的な指示 予習:教科書の該当箇所を読み、分からないところを明確にする。 復習:1. 教科書や講義で示された数式展開を自らの手で確かめ、論理展開を理解する。 2. 教科書の例題、演習問題、出題された課題問題を解いてみる。
連絡先 教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。
オフィスアワー 教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。

時間割番号	000314																																																																																																				
科目名	S・中国近現代史																																																																																																				
担当教員	家永 真幸																																																																																																				
開講時期	後期	対象年次	1	単位数	1																																																																																																
曜日・時間:金曜2限																																																																																																					
科目を履修して得られる能力(コンピテンシー):1-3, 1-5, 3-4																																																																																																					
授業の目的、概要等 パンダは今や世界中の多くの人から「中国を代表する動物」だと思われていますが、つい70年ほど前まで中国政府がこの動物をありがたがっていた形跡はありません。 ある国家が何を自分たちのシンボルとするかという問題は、その国家が自分たちをどのような存在だと考えているのか、あるいは他国からどう見られたいかという問題と表裏一体です。 そこでこの授業では、動物や国旗、宝物など、中国の各種シンボルの歴史を振り返ることで、現代の中国がどのように形成されてきた国なのか理解を深めてもらいたいと考えています。																																																																																																					
授業の到達目標(SBOs) 「パンダ」や「故宮博物院」をはじめとする中国のシンボルの歴史を学ぶことを通じ、現在の中国が直面し、メディアでもしばしば報道される領土、外交、民族、台湾などに関する諸問題について、それらがどのような歴史的背景を持っているのかを説明できるようになることを目指します。																																																																																																					
授業計画 <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th><th>日付</th><th>時刻</th><th>講義室</th><th>授業題目</th><th>担当教員</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>10/3</td><td>10:50-12:20</td><td>3 番教室</td><td>第1回</td><td>家永 真幸</td></tr> <tr><td>2</td><td>10/10</td><td>10:50-12:20</td><td>3 番教室</td><td>第2回</td><td>家永 真幸</td></tr> <tr><td>3</td><td>10/17</td><td>10:50-12:20</td><td>3 番教室</td><td>第3回</td><td>家永 真幸</td></tr> <tr><td>4</td><td>10/24</td><td>10:50-12:20</td><td>3 番教室</td><td>第4回</td><td>家永 真幸</td></tr> <tr><td>5</td><td>10/31</td><td>10:50-12:20</td><td>3 番教室</td><td>第5回</td><td>家永 真幸</td></tr> <tr><td>6</td><td>11/7</td><td>10:50-12:20</td><td>3 番教室</td><td>第6回</td><td>家永 真幸</td></tr> <tr><td>7</td><td>11/14</td><td>10:50-12:20</td><td>3 番教室</td><td>第7回</td><td>家永 真幸</td></tr> <tr><td>8</td><td>11/21</td><td>10:50-12:20</td><td>3 番教室</td><td>第8回</td><td>家永 真幸</td></tr> <tr><td>9</td><td>11/28</td><td>10:50-12:20</td><td>3 番教室</td><td>第9回</td><td>家永 真幸</td></tr> <tr><td>10</td><td>12/5</td><td>10:50-12:20</td><td>3 番教室</td><td>第10回</td><td>家永 真幸</td></tr> <tr><td>11</td><td>12/12</td><td>10:50-12:20</td><td>3 番教室</td><td>第11回</td><td>家永 真幸</td></tr> <tr><td>12</td><td>12/19</td><td>10:50-12:20</td><td>3 番教室</td><td>第12回</td><td>家永 真幸</td></tr> <tr><td>13</td><td>1/9</td><td>10:50-12:20</td><td>3 番教室</td><td>第13回</td><td>家永 真幸</td></tr> <tr><td>14</td><td>1/16</td><td>10:50-12:20</td><td>3 番教室</td><td>第14回</td><td>家永 真幸</td></tr> <tr><td>15</td><td>1/23</td><td>10:50-12:20</td><td>3 番教室</td><td>第15回</td><td>家永 真幸</td></tr> </tbody> </table>						回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員	1	10/3	10:50-12:20	3 番教室	第1回	家永 真幸	2	10/10	10:50-12:20	3 番教室	第2回	家永 真幸	3	10/17	10:50-12:20	3 番教室	第3回	家永 真幸	4	10/24	10:50-12:20	3 番教室	第4回	家永 真幸	5	10/31	10:50-12:20	3 番教室	第5回	家永 真幸	6	11/7	10:50-12:20	3 番教室	第6回	家永 真幸	7	11/14	10:50-12:20	3 番教室	第7回	家永 真幸	8	11/21	10:50-12:20	3 番教室	第8回	家永 真幸	9	11/28	10:50-12:20	3 番教室	第9回	家永 真幸	10	12/5	10:50-12:20	3 番教室	第10回	家永 真幸	11	12/12	10:50-12:20	3 番教室	第11回	家永 真幸	12	12/19	10:50-12:20	3 番教室	第12回	家永 真幸	13	1/9	10:50-12:20	3 番教室	第13回	家永 真幸	14	1/16	10:50-12:20	3 番教室	第14回	家永 真幸	15	1/23	10:50-12:20	3 番教室	第15回	家永 真幸
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員																																																																																																
1	10/3	10:50-12:20	3 番教室	第1回	家永 真幸																																																																																																
2	10/10	10:50-12:20	3 番教室	第2回	家永 真幸																																																																																																
3	10/17	10:50-12:20	3 番教室	第3回	家永 真幸																																																																																																
4	10/24	10:50-12:20	3 番教室	第4回	家永 真幸																																																																																																
5	10/31	10:50-12:20	3 番教室	第5回	家永 真幸																																																																																																
6	11/7	10:50-12:20	3 番教室	第6回	家永 真幸																																																																																																
7	11/14	10:50-12:20	3 番教室	第7回	家永 真幸																																																																																																
8	11/21	10:50-12:20	3 番教室	第8回	家永 真幸																																																																																																
9	11/28	10:50-12:20	3 番教室	第9回	家永 真幸																																																																																																
10	12/5	10:50-12:20	3 番教室	第10回	家永 真幸																																																																																																
11	12/12	10:50-12:20	3 番教室	第11回	家永 真幸																																																																																																
12	12/19	10:50-12:20	3 番教室	第12回	家永 真幸																																																																																																
13	1/9	10:50-12:20	3 番教室	第13回	家永 真幸																																																																																																
14	1/16	10:50-12:20	3 番教室	第14回	家永 真幸																																																																																																
15	1/23	10:50-12:20	3 番教室	第15回	家永 真幸																																																																																																
授業方法 講義形式で行います。																																																																																																					
授業内容 中国に興味はあるものの、高校世界史の記憶もおぼろげな受講者を想定し、これから国際社会で活躍するにあたり知っておいた方がよい東アジアの近現代史を一から概説します。その上で、教科書などではあまり描かれない中国の「シンボルの歴史」をお話しますので、中国を理解するための一つのテクニクとして参考にしてください。																																																																																																					
成績評価の方法 評価: 期末レポート60%・その他(平常点)40% 再評価: 無																																																																																																					
成績評価の基準 「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による。																																																																																																					
準備学習などについての具体的な指示 毎回プリントを配布する。 予習は特に必要ないが、授業で得た知識は他人に説明できるくらいまで、自分なりに整理しておくことが望まれる。																																																																																																					

参考書

東アジア国際政治史／川島真, 服部龍二 編:名古屋大学出版会, 2007

台湾: 変容し躊躇するアイデンティティ／若林正文 著,:筑摩書房, 2001

変容する近代東アジアの国際秩序／茂木敏夫 著,:山川出版社, 1997

現代中国の歴史: 兩岸三地 100 年のあゆみ／久保亨, 土田哲夫, 高田幸男, 井上久士 著,:東京大学出版会, 2008

パンダ外交／家永 真幸 著,:メディアファクトリー

連絡先

ienaga.las@tmd.ac.jp

オフィスアワー

毎週月・水曜日 PM.12:20-PM13:10 管理研究棟 3 階 309 室

時間割番号	000315																																																										
科目名	S・数理生物学																																																										
担当教員	中口 悦史																																																										
開講時期	後期	対象年次	1	単位数	1																																																						
曜日・時限: 水曜日4・5時限(第1・3水曜日を除く) 対象学科: 受講資格: 募集人数: 20名程度 科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): 2-1), 2-4), 4-2)																																																											
授業の目的、概要等 数理生物学とは数学的手法を用いて生物学・生命科学の問題を解決する学問分野であり、生物学・生命科学と数学の融合領域として今や重要な位置を占めている。この授業では、生物学・生命科学における数学の役割と数学的手法の理解を目的として、基本的な道具としての数学の導入を行いつつ、数理生物学の中でもイメージのつかみやすい個体群動態と生物拡散の微分方程式モデルを中心に述べる。なお、モデル化と数学的手法を主に扱い、生物学の内容にはあまり触れないので、履修の際には注意すること。																																																											
授業の到達目標(SB0s) 生物学・生命科学における数理モデルの重要性とその限界について理解する。																																																											
授業計画 <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th><th>日付</th><th>時刻</th><th>講義室</th><th>授業題目</th><th>担当教員</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>1-2</td><td>10/8</td><td>14:50-18:00</td><td>8 番教室</td><td>第1回</td><td>中口 悦史</td></tr> <tr><td>3-4</td><td>10/22</td><td>14:50-18:00</td><td>8 番教室</td><td>第2回</td><td>中口 悦史</td></tr> <tr><td>5-6</td><td>10/29</td><td>14:50-18:00</td><td>8 番教室</td><td>第3回</td><td>中口 悦史</td></tr> <tr><td>7-8</td><td>11/12</td><td>14:50-18:00</td><td>8 番教室</td><td>第4回</td><td>中口 悦史</td></tr> <tr><td>9-10</td><td>11/26</td><td>14:50-18:00</td><td>8 番教室</td><td>第5回</td><td>中口 悦史</td></tr> <tr><td>11-12</td><td>12/10</td><td>14:50-18:00</td><td>8 番教室</td><td>第6回</td><td>中口 悦史</td></tr> <tr><td>13-14</td><td>1/7</td><td>14:50-18:00</td><td>8 番教室</td><td>第7回</td><td>中口 悦史</td></tr> <tr><td>15-16</td><td>1/14</td><td>14:50-18:00</td><td>8 番教室</td><td>第8回</td><td>中口 悦史</td></tr> </tbody> </table>						回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員	1-2	10/8	14:50-18:00	8 番教室	第1回	中口 悦史	3-4	10/22	14:50-18:00	8 番教室	第2回	中口 悦史	5-6	10/29	14:50-18:00	8 番教室	第3回	中口 悦史	7-8	11/12	14:50-18:00	8 番教室	第4回	中口 悦史	9-10	11/26	14:50-18:00	8 番教室	第5回	中口 悦史	11-12	12/10	14:50-18:00	8 番教室	第6回	中口 悦史	13-14	1/7	14:50-18:00	8 番教室	第7回	中口 悦史	15-16	1/14	14:50-18:00	8 番教室	第8回	中口 悦史
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員																																																						
1-2	10/8	14:50-18:00	8 番教室	第1回	中口 悦史																																																						
3-4	10/22	14:50-18:00	8 番教室	第2回	中口 悦史																																																						
5-6	10/29	14:50-18:00	8 番教室	第3回	中口 悦史																																																						
7-8	11/12	14:50-18:00	8 番教室	第4回	中口 悦史																																																						
9-10	11/26	14:50-18:00	8 番教室	第5回	中口 悦史																																																						
11-12	12/10	14:50-18:00	8 番教室	第6回	中口 悦史																																																						
13-14	1/7	14:50-18:00	8 番教室	第7回	中口 悦史																																																						
15-16	1/14	14:50-18:00	8 番教室	第8回	中口 悦史																																																						
授業方法 教科書の輪読と演習を交えながらゼミ形式で授業を進める。																																																											
授業内容 教科書『マレー数理生物学入門』の輪読、質疑応答、演習。 第1回(10/08) ガイダンス、数理生物学とは 第2回(10/22) 単一種個体群モデル 第3回(10/29) 相互作用する個体群のモデル 第4回(11/12) 反応速度論、生物学的振動子 第5回(11/26) 感染症のダイナミクス 第6回(12/10) 反応拡散、走化性 第7回(1/14) 総合演習																																																											
成績評価の方法 評価 : 試験 0% ・ レポート 50% ・ その他(授業への取り組み方) 50% 再評価: 無 期末試験に代えてレポートを課す。																																																											
成績評価の基準 「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則別表 2」による																																																											
準備学習などについての具体的な指示 輪読に当たっては必ず予習し、不明な点をよく整理して臨むこと。 また、高校・大学で学習した数学・統計学および生物学の内容をよく復習のこと。 ただし、微分方程式に関する事項は、授業中に説明するので、特に予習しなくてもよい。																																																											
教科書 マレー数理生物学入門: 丸善出版。																																																											

参考書

Essential Mathematical Biology／N.F.Britton:Springer, 2003

Mathematical Biology I: An Introduction, 3rd ed.／J.D.Murray:Springer, 2002

Mathematical Biology II: Spatial Models and Biomedical Applications, 3rd ed.／J.D.Murray:Springer, 2003

「数」の数理生物学／日本数理生物学会 編:共立出版, 2008

「空間」の数理生物学／瀬野裕美 責任編集:共立出版, 2009

「行動・進化」の数理生物学／瀬野裕美 責任編集:共立出版, 2010

数理生物学: 個体群動態の数理モデリング入門／瀬野裕美 著:共立出版, 2007

理論生物学: 生命科学の新しい潮流／望月敦史 編:共立出版, 2011

理論生物学: 生命科学の新しい潮流／望月敦史 編:共立出版, 2011

力学系入門: 微分方程式からカオスまで／Morris W.Hirsch, Stephen Smale, Robert L.Devaney 著,桐木紳, 三波篤郎, 谷川清隆, 辻井正人 訳:共立出版, 2007

微分方程式／長瀬道弘 著:裳華房, 1993

履修上の注意事項

出欠確認は出欠管理システムによる。 出欠管理システムの設定: 受付開始 14:40, 遅刻基準時刻 15:10, 遅刻受付終了時刻 15:40。

連絡先

nakaguti.las@tmd.ac.jp

オフィスアワー

[国府台・ヒポ4階研究室](前期)水・木 12:00～13:00(後期)月・水 12:00～13:00／[湯島・2号館2階教養部連絡室](11/27～2/5 のみ)木 11:45～12:45, 16:00～17:00／電子メールによる質問等は随時受け付ける。

時間割番号	000316																																																																																																				
科目名	S・『古事記』講読																																																																																																				
担当教員	土佐 朋子																																																																																																				
開講時期	後期	対象年次	1	単位数	1																																																																																																
・曜日・時間:月曜 2 限 ・募集人数:20 名程度 ・科目を履修して得られる能力(コンピテシー) 別表1－1)言語を通じた人間の創造的営みを理解する 別表1－5)人間の思考の枠組みを知り、自らの思考を振り返る																																																																																																					
授業の目的、概要等 『古事記』の中巻と下巻を講読する。 中巻・下巻には、神武天皇以降の物語が展開する。破天荒な神々の世界が描かれた上巻と比較して、人間の織りなすドラマが極めてリアルに描かれる。皇位継承にともなう政治的闘争、男女の禁じられた恋愛とその結末など、現代にも通じる物語がドラマチックに展開される。 前期「文学AⅠ」の受講者は、すでに『古事記』上巻を通読してきているので、後期の本授業で中・下巻を読むことにより、『古事記』の新たな側面に気づくことができるであろう。 もちろん、前期に『古事記』を読んでいなくても、必要に応じて上巻の内容は説明するので全く心配する必要はない。『古事記』中・下巻の講読は、日本文学がどのように始まったのか、その一端を知る手がかりになるであろう。																																																																																																					
授業の到達目標(SB0s) ①『古事記』の内容を理解すること。 ②古典の素養を身に付けること。 ③日本文学の最初期の「語り」の様相について理解を深めること。 ④人間にとって「語り」とは何かという問いに対して自分なりの考えをまとめること																																																																																																					
授業計画 <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th><th>日付</th><th>時刻</th><th>講義室</th><th>授業題目</th><th>担当教員</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>9/29</td><td>10:50-12:20</td><td>11 番教室</td><td>第 1 回</td><td>土佐 朋子</td></tr> <tr><td>2</td><td>10/6</td><td>10:50-12:20</td><td>11 番教室</td><td>第 2 回</td><td>土佐 朋子</td></tr> <tr><td>3</td><td>10/20</td><td>10:50-12:20</td><td>11 番教室</td><td>第 3 回</td><td>土佐 朋子</td></tr> <tr><td>4</td><td>10/27</td><td>10:50-12:20</td><td>11 番教室</td><td>第 4 回</td><td>土佐 朋子</td></tr> <tr><td>5</td><td>11/10</td><td>10:50-12:20</td><td>11 番教室</td><td>第 5 回</td><td>土佐 朋子</td></tr> <tr><td>6</td><td>11/17</td><td>10:50-12:20</td><td>11 番教室</td><td>第 6 回</td><td>土佐 朋子</td></tr> <tr><td>7</td><td>12/1</td><td>10:50-12:20</td><td>11 番教室</td><td>第 7 回</td><td>土佐 朋子</td></tr> <tr><td>8</td><td>12/8</td><td>10:50-12:20</td><td>11 番教室</td><td>第 8 回</td><td>土佐 朋子</td></tr> <tr><td>9</td><td>12/15</td><td>10:50-12:20</td><td>11 番教室</td><td>第 9 回</td><td>土佐 朋子</td></tr> <tr><td>10</td><td>12/22</td><td>10:50-12:20</td><td>11 番教室</td><td>第 10 回</td><td>土佐 朋子</td></tr> <tr><td>11</td><td>1/5</td><td>10:50-12:20</td><td>11 番教室</td><td>第 11 回</td><td>土佐 朋子</td></tr> <tr><td>12</td><td>1/19</td><td>10:50-12:20</td><td>11 番教室</td><td>第 12 回</td><td>土佐 朋子</td></tr> <tr><td>13</td><td>1/26</td><td>10:50-12:20</td><td>11 番教室</td><td>第 13 回</td><td>土佐 朋子</td></tr> <tr><td>14</td><td>2/2</td><td>10:50-12:20</td><td>11 番教室</td><td>第 14 回</td><td>土佐 朋子</td></tr> <tr><td>15</td><td>2/9</td><td>10:50-12:20</td><td>11 番教室</td><td>第 15 回</td><td>土佐 朋子</td></tr> </tbody> </table>						回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員	1	9/29	10:50-12:20	11 番教室	第 1 回	土佐 朋子	2	10/6	10:50-12:20	11 番教室	第 2 回	土佐 朋子	3	10/20	10:50-12:20	11 番教室	第 3 回	土佐 朋子	4	10/27	10:50-12:20	11 番教室	第 4 回	土佐 朋子	5	11/10	10:50-12:20	11 番教室	第 5 回	土佐 朋子	6	11/17	10:50-12:20	11 番教室	第 6 回	土佐 朋子	7	12/1	10:50-12:20	11 番教室	第 7 回	土佐 朋子	8	12/8	10:50-12:20	11 番教室	第 8 回	土佐 朋子	9	12/15	10:50-12:20	11 番教室	第 9 回	土佐 朋子	10	12/22	10:50-12:20	11 番教室	第 10 回	土佐 朋子	11	1/5	10:50-12:20	11 番教室	第 11 回	土佐 朋子	12	1/19	10:50-12:20	11 番教室	第 12 回	土佐 朋子	13	1/26	10:50-12:20	11 番教室	第 13 回	土佐 朋子	14	2/2	10:50-12:20	11 番教室	第 14 回	土佐 朋子	15	2/9	10:50-12:20	11 番教室	第 15 回	土佐 朋子
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員																																																																																																
1	9/29	10:50-12:20	11 番教室	第 1 回	土佐 朋子																																																																																																
2	10/6	10:50-12:20	11 番教室	第 2 回	土佐 朋子																																																																																																
3	10/20	10:50-12:20	11 番教室	第 3 回	土佐 朋子																																																																																																
4	10/27	10:50-12:20	11 番教室	第 4 回	土佐 朋子																																																																																																
5	11/10	10:50-12:20	11 番教室	第 5 回	土佐 朋子																																																																																																
6	11/17	10:50-12:20	11 番教室	第 6 回	土佐 朋子																																																																																																
7	12/1	10:50-12:20	11 番教室	第 7 回	土佐 朋子																																																																																																
8	12/8	10:50-12:20	11 番教室	第 8 回	土佐 朋子																																																																																																
9	12/15	10:50-12:20	11 番教室	第 9 回	土佐 朋子																																																																																																
10	12/22	10:50-12:20	11 番教室	第 10 回	土佐 朋子																																																																																																
11	1/5	10:50-12:20	11 番教室	第 11 回	土佐 朋子																																																																																																
12	1/19	10:50-12:20	11 番教室	第 12 回	土佐 朋子																																																																																																
13	1/26	10:50-12:20	11 番教室	第 13 回	土佐 朋子																																																																																																
14	2/2	10:50-12:20	11 番教室	第 14 回	土佐 朋子																																																																																																
15	2/9	10:50-12:20	11 番教室	第 15 回	土佐 朋子																																																																																																
授業方法 講義を中心とする。																																																																																																					
授業内容 第1回:オリエンテーション『古事記』とは？ 第2回:神武東征 第3回:三輪山伝説 第4～5回:サホビメ・サホビコの物語—反乱伝承と恋愛譚— 第6～7回:ヤマトタケルの物語—悲劇の皇子— 第8回:大山守命と宇遲能和紀郎子																																																																																																					

第9～10回:仁徳天皇聖帝譚 第11回:軽太子と軽太郎女の物語—王権と悲恋— 第12回:目弱王の変 第13～14回:雄略天皇の物語—英雄と色好み?— 第15回:まとめ
成績評価の方法 評価:試験 0%・レポート 50% その他 50%(演習の準備・発表内容・質疑応答への参加度等) 再評価:無
成績評価の基準 「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による。
準備学習などについての具体的な指示 配布される資料にもとづき復習をしっかりとする。
試験の受験資格 レポート提出には、原則として3分の2以上の出席が必要。
参考書 『古事記伝』／本居宣長:岩波書店 『古事記の世界』／西郷信綱:岩波書店 『古事記注釈』／西郷信綱:筑摩書房 『新編日本古典文学全集 古事記』／山口佳紀・神野志隆光:小学館, 1997 『古事記』／次田 真幸 全訳注:講談社
履修上の注意事項 出欠管理システムの記録より、教員がとる出欠を優先させます。
連絡先 tosa.las@tmd.ac.jp
オフィスアワー 毎週水曜 PM.12:30-PM.14:50 管理研究棟2階文学研究室

時間割番号	000317																																																																																																				
科目名	S・数学解析																																																																																																				
担当教員	中口 悦史																																																																																																				
開講時期	後期	対象年次	1	単位数	1																																																																																																
曜日・時限:水曜日1時限 対象学科:口腔保健学科口腔保健工学専攻 募集人数:10名程度 科目を履修して得られる能力(コンピテンシー):2-1), 4-1), 4-2)																																																																																																					
授業の目的、概要等 口腔保健工学専攻専門科目履修のために知っておくべき、数学・応用数学・計算科学の基礎分野を概観する。そのために最低限必要な高校数学の知識を復習しながら、関連する項目を学習する。																																																																																																					
授業の到達目標(SBOs) 微積分, 線形代数, 数値計算の基本的な考え方を理解する。																																																																																																					
授業計画 <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th><th>日付</th><th>時刻</th><th>講義室</th><th>授業題目</th><th>担当教員</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>10/1</td><td>09:10-10:40</td><td>10番教室</td><td>第1回</td><td>中口 悦史</td></tr> <tr><td>2</td><td>10/8</td><td>09:10-10:40</td><td>10番教室</td><td>第2回</td><td>中口 悦史</td></tr> <tr><td>3</td><td>10/15</td><td>09:10-10:40</td><td>10番教室</td><td>第3回</td><td>中口 悦史</td></tr> <tr><td>4</td><td>10/22</td><td>09:10-10:40</td><td>10番教室</td><td>第4回</td><td>中口 悦史</td></tr> <tr><td>5</td><td>10/29</td><td>09:10-10:40</td><td>10番教室</td><td>第5回</td><td>中口 悦史</td></tr> <tr><td>6</td><td>11/5</td><td>09:10-10:40</td><td>10番教室</td><td>第6回</td><td>中口 悦史</td></tr> <tr><td>7</td><td>11/12</td><td>09:10-10:40</td><td>10番教室</td><td>第7回</td><td>中口 悦史</td></tr> <tr><td>8</td><td>11/19</td><td>09:10-10:40</td><td>10番教室</td><td>第8回</td><td>中口 悦史</td></tr> <tr><td>9</td><td>11/26</td><td>09:10-10:40</td><td>10番教室</td><td>第9回</td><td>中口 悦史</td></tr> <tr><td>10</td><td>12/3</td><td>09:10-10:40</td><td>10番教室</td><td>第10回</td><td>中口 悦史</td></tr> <tr><td>11</td><td>12/10</td><td>09:10-10:40</td><td>10番教室</td><td>第11回</td><td>中口 悦史</td></tr> <tr><td>12</td><td>12/17</td><td>09:10-10:40</td><td>10番教室</td><td>第12回</td><td>中口 悦史</td></tr> <tr><td>13</td><td>1/7</td><td>09:10-10:40</td><td>10番教室</td><td>第13回</td><td>中口 悦史</td></tr> <tr><td>14</td><td>1/14</td><td>09:10-10:40</td><td>10番教室</td><td>第14回</td><td>中口 悦史</td></tr> <tr><td>15</td><td>1/21</td><td>09:10-10:40</td><td>10番教室</td><td>第15回</td><td>中口 悦史</td></tr> </tbody> </table>						回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員	1	10/1	09:10-10:40	10番教室	第1回	中口 悦史	2	10/8	09:10-10:40	10番教室	第2回	中口 悦史	3	10/15	09:10-10:40	10番教室	第3回	中口 悦史	4	10/22	09:10-10:40	10番教室	第4回	中口 悦史	5	10/29	09:10-10:40	10番教室	第5回	中口 悦史	6	11/5	09:10-10:40	10番教室	第6回	中口 悦史	7	11/12	09:10-10:40	10番教室	第7回	中口 悦史	8	11/19	09:10-10:40	10番教室	第8回	中口 悦史	9	11/26	09:10-10:40	10番教室	第9回	中口 悦史	10	12/3	09:10-10:40	10番教室	第10回	中口 悦史	11	12/10	09:10-10:40	10番教室	第11回	中口 悦史	12	12/17	09:10-10:40	10番教室	第12回	中口 悦史	13	1/7	09:10-10:40	10番教室	第13回	中口 悦史	14	1/14	09:10-10:40	10番教室	第14回	中口 悦史	15	1/21	09:10-10:40	10番教室	第15回	中口 悦史
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員																																																																																																
1	10/1	09:10-10:40	10番教室	第1回	中口 悦史																																																																																																
2	10/8	09:10-10:40	10番教室	第2回	中口 悦史																																																																																																
3	10/15	09:10-10:40	10番教室	第3回	中口 悦史																																																																																																
4	10/22	09:10-10:40	10番教室	第4回	中口 悦史																																																																																																
5	10/29	09:10-10:40	10番教室	第5回	中口 悦史																																																																																																
6	11/5	09:10-10:40	10番教室	第6回	中口 悦史																																																																																																
7	11/12	09:10-10:40	10番教室	第7回	中口 悦史																																																																																																
8	11/19	09:10-10:40	10番教室	第8回	中口 悦史																																																																																																
9	11/26	09:10-10:40	10番教室	第9回	中口 悦史																																																																																																
10	12/3	09:10-10:40	10番教室	第10回	中口 悦史																																																																																																
11	12/10	09:10-10:40	10番教室	第11回	中口 悦史																																																																																																
12	12/17	09:10-10:40	10番教室	第12回	中口 悦史																																																																																																
13	1/7	09:10-10:40	10番教室	第13回	中口 悦史																																																																																																
14	1/14	09:10-10:40	10番教室	第14回	中口 悦史																																																																																																
15	1/21	09:10-10:40	10番教室	第15回	中口 悦史																																																																																																
授業方法 板書による講義と演習を交えながら授業を進める。																																																																																																					
授業内容 第1回 ガイダンス 第2～3回 数と方程式 第4～6回 線形代数入門 第7～9回 図形と関数 第10～11回 1変数関数の微積分 第12～14回 多変数関数の微積分 第15回 総合演習																																																																																																					
成績評価の方法 評価 : 試験 50% ・ レポート 0% ・ その他(授業中の演習) 50% 再評価: 無 期末試験は授業最終回の総合演習をもって代えることがある。																																																																																																					
成績評価の基準 「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則別表2」による																																																																																																					
準備学習などについての具体的な指示 高校数学の内容をよく思い出し, 不明な点を整理して授業に臨むことが望ましい。																																																																																																					

参考書

数学/統計学／井川俊彦, 清田正夫, 徳永伸一, 山舘周恒, 熊坂一成 著, :医歯薬出版, 2005

教養の線形代数／村上正康, 佐藤恒雄, 野澤宗平, 稲葉尚志 共著, :培風館, 2008

初歩から学べる微積分学／佐藤恒雄 [[ほか]共著, :培風館, 1999

微分積分学／難波誠 著, :裳華房, 1996

数値計算／洲之内治男 著, :サイエンス社, 2002

いかんして問題をとくか／G. ポリア 著, 柿内 賢信 訳, :丸善株式会社出版事業部

履修上の注意事項

出欠管理システムの設定: 受付開始 08:00, 遅刻基準時刻 09:30, 遅刻受付終了時刻 10:00。 なお, 出欠確認は各回の点呼あるいは演習カードの提出による確認を優先する。

連絡先

nakaguti.las@tmd.ac.jp

オフィスアワー

[国府台・ヒポ4階研究室] (前期) 水・木 12:00～13:00 (後期) 月・水 12:00～13:00／[湯島・2号館2階教養部連絡室] (11/27～2/5 のみ) 木 11:45～12:45, 16:00～17:00／電子メールによる質問等は随時受け付ける。

時間割番号	000318																																																																																																				
科目名	S・数学入門																																																																																																				
担当教員	中口 悦史																																																																																																				
開講時期	前期	対象年次	1	単位数	1																																																																																																
曜日・時限: 木曜日4時限 対象学科: 保健衛生学科看護学専攻, 口腔保健学科口腔保健衛生学専攻 募集人数: 20名程度 科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): 2-1), 4-1), 4-2)																																																																																																					
授業の目的、概要等 高校数学の復習をしながら, 大学数学として基礎的な内容を取り上げ, 大学生として相応しい数学力を養成する。																																																																																																					
授業の到達目標(SB0s) 基本的な計算問題や証明問題を解くことができる。																																																																																																					
授業計画 <table> <tr> <th>回</th><th>日付</th><th>時刻</th><th>講義室</th><th>授業題目</th><th>担当教員</th></tr> <tr><td>1</td><td>4/17</td><td>14:50-16:20</td><td>7 番教室</td><td>第1回</td><td>中口 悦史</td></tr> <tr><td>2</td><td>4/24</td><td>14:50-16:20</td><td>7 番教室</td><td>第2回</td><td>中口 悦史</td></tr> <tr><td>3</td><td>5/1</td><td>14:50-16:20</td><td>7 番教室</td><td>第3回</td><td>中口 悦史</td></tr> <tr><td>4</td><td>5/8</td><td>14:50-16:20</td><td>7 番教室</td><td>第4回</td><td>中口 悦史</td></tr> <tr><td>5</td><td>5/15</td><td>14:50-16:20</td><td>7 番教室</td><td>第5回</td><td>中口 悦史</td></tr> <tr><td>6</td><td>5/22</td><td>14:50-16:20</td><td>7 番教室</td><td>第6回</td><td>中口 悦史</td></tr> <tr><td>7</td><td>5/29</td><td>14:50-16:20</td><td>7 番教室</td><td>第7回</td><td>中口 悦史</td></tr> <tr><td>8</td><td>6/5</td><td>14:50-16:20</td><td>7 番教室</td><td>第8回</td><td>中口 悦史</td></tr> <tr><td>9</td><td>6/12</td><td>14:50-16:20</td><td>7 番教室</td><td>第9回</td><td>中口 悦史</td></tr> <tr><td>10</td><td>6/19</td><td>14:50-16:20</td><td>7 番教室</td><td>第10回</td><td>中口 悦史</td></tr> <tr><td>11</td><td>6/26</td><td>14:50-16:20</td><td>7 番教室</td><td>第11回</td><td>中口 悦史</td></tr> <tr><td>12</td><td>7/3</td><td>14:50-16:20</td><td>7 番教室</td><td>第12回</td><td>中口 悦史</td></tr> <tr><td>13</td><td>7/10</td><td>14:50-16:20</td><td>7 番教室</td><td>第13回</td><td>中口 悦史</td></tr> <tr><td>14</td><td>7/17</td><td>14:50-16:20</td><td>7 番教室</td><td>第14回</td><td>中口 悦史</td></tr> <tr><td>15</td><td>7/24</td><td>14:50-16:20</td><td>7 番教室</td><td>第15回</td><td>中口 悦史</td></tr> </table>						回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員	1	4/17	14:50-16:20	7 番教室	第1回	中口 悦史	2	4/24	14:50-16:20	7 番教室	第2回	中口 悦史	3	5/1	14:50-16:20	7 番教室	第3回	中口 悦史	4	5/8	14:50-16:20	7 番教室	第4回	中口 悦史	5	5/15	14:50-16:20	7 番教室	第5回	中口 悦史	6	5/22	14:50-16:20	7 番教室	第6回	中口 悦史	7	5/29	14:50-16:20	7 番教室	第7回	中口 悦史	8	6/5	14:50-16:20	7 番教室	第8回	中口 悦史	9	6/12	14:50-16:20	7 番教室	第9回	中口 悦史	10	6/19	14:50-16:20	7 番教室	第10回	中口 悦史	11	6/26	14:50-16:20	7 番教室	第11回	中口 悦史	12	7/3	14:50-16:20	7 番教室	第12回	中口 悦史	13	7/10	14:50-16:20	7 番教室	第13回	中口 悦史	14	7/17	14:50-16:20	7 番教室	第14回	中口 悦史	15	7/24	14:50-16:20	7 番教室	第15回	中口 悦史
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員																																																																																																
1	4/17	14:50-16:20	7 番教室	第1回	中口 悦史																																																																																																
2	4/24	14:50-16:20	7 番教室	第2回	中口 悦史																																																																																																
3	5/1	14:50-16:20	7 番教室	第3回	中口 悦史																																																																																																
4	5/8	14:50-16:20	7 番教室	第4回	中口 悦史																																																																																																
5	5/15	14:50-16:20	7 番教室	第5回	中口 悦史																																																																																																
6	5/22	14:50-16:20	7 番教室	第6回	中口 悦史																																																																																																
7	5/29	14:50-16:20	7 番教室	第7回	中口 悦史																																																																																																
8	6/5	14:50-16:20	7 番教室	第8回	中口 悦史																																																																																																
9	6/12	14:50-16:20	7 番教室	第9回	中口 悦史																																																																																																
10	6/19	14:50-16:20	7 番教室	第10回	中口 悦史																																																																																																
11	6/26	14:50-16:20	7 番教室	第11回	中口 悦史																																																																																																
12	7/3	14:50-16:20	7 番教室	第12回	中口 悦史																																																																																																
13	7/10	14:50-16:20	7 番教室	第13回	中口 悦史																																																																																																
14	7/17	14:50-16:20	7 番教室	第14回	中口 悦史																																																																																																
15	7/24	14:50-16:20	7 番教室	第15回	中口 悦史																																																																																																
授業方法 板書による講義と演習を交えながら授業を進める。																																																																																																					
授業内容 第1回 ガイダンス 第2～4回 数と方程式 第5～6回 数列と漸化式 第7～9回 図形と関数 第10～11回 集合と論理 第12～13回 場合の数と確率 第14回 統計学入門 第15回 総合演習																																																																																																					
成績評価の方法 評価 : 試験 50% ・ レポート 0% ・ その他(授業中の演習) 50% 再評価: 無 期末試験は授業最終回の総合演習をもって代えることがある。																																																																																																					
成績評価の基準 「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則別表 2」による																																																																																																					
準備学習などについての具体的な指示 高校数学の内容をよく思い出し, 不明な点を整理して授業に臨むことが望ましい。																																																																																																					

参考書

数学/統計学／井川俊彦, 清田正夫, 徳永伸一, 山舘周恒, 熊坂一成 著, 医歯薬出版, 2005

履修上の注意事項

口腔保健工学専攻の学生は, 後期開講の「S・数学解析」を履修のこと。 出欠管理システムの設定: 受付開始 14:40, 遅刻基準時刻 15:20, 遅刻受付終了時刻 15:50。 なお, 出欠確認は各回の点呼あるいは演習カードの提出による確認を優先する。

連絡先

nakaguti.las@tmd.ac.jp

オフィスアワー

[国府台・ヒポ4階研究室](前期)水・木 12:00～13:00(後期)月・水 12:00～13:00／[湯島・2号館2階教養部連絡室](11/27～2/5 のみ)木 11:45～12:45, 16:00～17:00／電子メールによる質問等は随時受け付ける。

時間割番号	000319																																																																																																				
科目名	S・情報																																																																																																				
担当教員	中口 悦史																																																																																																				
開講時期	後期	対象年次	1	単位数	1																																																																																																
曜日・時限: 月曜日2時限 募集人数: 10名以内 科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): 1-1), 1-3), 1-5), 1-7), 2-5)																																																																																																					
授業の目的、概要等 情報化社会と呼ばれる現代は、多種多様の情報にあふれ、人々はその情報の扱いに戸惑いながら、しかしそれらをなんとか利用しながら、日々暮らしている。では、情報とは何か。情報化社会におけるヒトの心理や人格はどのように捉えられ、どのように変化しているのか。人工知能などヒトを真似て作られた機械は心を持つといえるか。人工知能の開発は人間社会にどのような影響を与えうるか。ヒトのコミュニケーションと機械のコミュニケーションの決定的な違いは何か。この授業では、人文学、社会科学、自然科学、工学など幅広い観点から、「情報」というひとつの単語で表されるものに対して、様々な視点から考察し、情報に対する理解を深める。																																																																																																					
授業の到達目標(SBOs) 情報に対する自分なりの視点や立場を持ち、それを他人に説明し、互いに議論することができる。																																																																																																					
授業計画 <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th><th>日付</th><th>時刻</th><th>講義室</th><th>授業題目</th><th>担当教員</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>9/29</td><td>10:50-12:20</td><td>5 番教室</td><td>第1回</td><td>中口 悦史</td></tr> <tr><td>2</td><td>10/6</td><td>10:50-12:20</td><td>5 番教室</td><td>第2回</td><td>中口 悦史</td></tr> <tr><td>3</td><td>10/20</td><td>10:50-12:20</td><td>5 番教室</td><td>第3回</td><td>中口 悦史</td></tr> <tr><td>4</td><td>10/27</td><td>10:50-12:20</td><td>5 番教室</td><td>第4回</td><td>中口 悦史</td></tr> <tr><td>5</td><td>11/10</td><td>10:50-12:20</td><td>5 番教室</td><td>第5回</td><td>中口 悦史</td></tr> <tr><td>6</td><td>11/17</td><td>10:50-12:20</td><td>5 番教室</td><td>第6回</td><td>中口 悦史</td></tr> <tr><td>7</td><td>12/1</td><td>10:50-12:20</td><td>5 番教室</td><td>第7回</td><td>中口 悦史</td></tr> <tr><td>8</td><td>12/8</td><td>10:50-12:20</td><td>5 番教室</td><td>第8回</td><td>中口 悦史</td></tr> <tr><td>9</td><td>12/15</td><td>10:50-12:20</td><td>5 番教室</td><td>第9回</td><td>中口 悦史</td></tr> <tr><td>10</td><td>12/22</td><td>10:50-12:20</td><td>5 番教室</td><td>第10回</td><td>中口 悦史</td></tr> <tr><td>11</td><td>1/5</td><td>10:50-12:20</td><td>5 番教室</td><td>第11回</td><td>中口 悦史</td></tr> <tr><td>12</td><td>1/19</td><td>10:50-12:20</td><td>5 番教室</td><td>第12回</td><td>中口 悦史</td></tr> <tr><td>13</td><td>1/26</td><td>10:50-12:20</td><td>5 番教室</td><td>第13回</td><td>中口 悦史</td></tr> <tr><td>14</td><td>2/2</td><td>10:50-12:20</td><td>5 番教室</td><td>第14回</td><td>中口 悦史</td></tr> <tr><td>15</td><td>2/9</td><td>10:50-12:20</td><td>5 番教室</td><td>第15回</td><td>中口 悦史</td></tr> </tbody> </table>						回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員	1	9/29	10:50-12:20	5 番教室	第1回	中口 悦史	2	10/6	10:50-12:20	5 番教室	第2回	中口 悦史	3	10/20	10:50-12:20	5 番教室	第3回	中口 悦史	4	10/27	10:50-12:20	5 番教室	第4回	中口 悦史	5	11/10	10:50-12:20	5 番教室	第5回	中口 悦史	6	11/17	10:50-12:20	5 番教室	第6回	中口 悦史	7	12/1	10:50-12:20	5 番教室	第7回	中口 悦史	8	12/8	10:50-12:20	5 番教室	第8回	中口 悦史	9	12/15	10:50-12:20	5 番教室	第9回	中口 悦史	10	12/22	10:50-12:20	5 番教室	第10回	中口 悦史	11	1/5	10:50-12:20	5 番教室	第11回	中口 悦史	12	1/19	10:50-12:20	5 番教室	第12回	中口 悦史	13	1/26	10:50-12:20	5 番教室	第13回	中口 悦史	14	2/2	10:50-12:20	5 番教室	第14回	中口 悦史	15	2/9	10:50-12:20	5 番教室	第15回	中口 悦史
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員																																																																																																
1	9/29	10:50-12:20	5 番教室	第1回	中口 悦史																																																																																																
2	10/6	10:50-12:20	5 番教室	第2回	中口 悦史																																																																																																
3	10/20	10:50-12:20	5 番教室	第3回	中口 悦史																																																																																																
4	10/27	10:50-12:20	5 番教室	第4回	中口 悦史																																																																																																
5	11/10	10:50-12:20	5 番教室	第5回	中口 悦史																																																																																																
6	11/17	10:50-12:20	5 番教室	第6回	中口 悦史																																																																																																
7	12/1	10:50-12:20	5 番教室	第7回	中口 悦史																																																																																																
8	12/8	10:50-12:20	5 番教室	第8回	中口 悦史																																																																																																
9	12/15	10:50-12:20	5 番教室	第9回	中口 悦史																																																																																																
10	12/22	10:50-12:20	5 番教室	第10回	中口 悦史																																																																																																
11	1/5	10:50-12:20	5 番教室	第11回	中口 悦史																																																																																																
12	1/19	10:50-12:20	5 番教室	第12回	中口 悦史																																																																																																
13	1/26	10:50-12:20	5 番教室	第13回	中口 悦史																																																																																																
14	2/2	10:50-12:20	5 番教室	第14回	中口 悦史																																																																																																
15	2/9	10:50-12:20	5 番教室	第15回	中口 悦史																																																																																																
授業方法 教科書の輪読を含めて、セミナー形式で進める。																																																																																																					
授業内容 教科書『ネットとリアルのあいだ』を読み、あるいは受講者からの問いについて考察を加えながら、参加者全員で議論を進める。終盤の3週程度で、受講者各自の考えをまとめたレポートを執筆し、提出する。																																																																																																					
成績評価の方法 評価：試験 0%・レポート 50%・その他(授業への取り組み方) 50% 再評価：無																																																																																																					
成績評価の基準 「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則別表2」による																																																																																																					
準備学習などについての具体的な指示 輪読に当たっては必ず予習し、不明な点をよく整理して臨むこと。																																																																																																					
教科書 ネットとリアルのあいだ：生きるための情報学／西垣通 著：筑摩書房，2009																																																																																																					
参考書 情報と社会／川合慧 監修 駒谷昇一 編著：オーム社，2004																																																																																																					

情報理論／甘利俊一 著, 筑摩書房, 2011

通信の数学的理論／クロード・E.シャノン, ワレン・ウィーバー 著, 植松友彦 訳, 筑摩書房, 2009

計算機と脳／J. フォン・ノイマン 著, 柴田裕之 訳, 筑摩書房, 2011

サイバネティックス：動物と機械における制御と通信／ウィーナー [著], 池原止戈夫, 彌永昌吉, 室賀三郎, 戸田巖 訳, 岩波書店, 2011

情報と自己組織化／H.ハーケン, 丸善出版, 2012

オートポイエーシス：第三世代システム／河本英夫 著, 青土社, 1995

アフォーダンス入門：知性はどこに生まれるか／佐々木正人 [著], 講談社, 2008

アフォーダンス入門：知性はどこに生まれるか／佐々木正人 [著], 講談社, 2008

生命と機械をつなぐ知：基礎情報学入門／西垣通 著, 高陵社書店, 2012

集合知とは何か：ネット時代の「知」のゆくえ／西垣通 著, 中央公論新社, 2013

履修上の注意事項

出欠管理システムの設定: 受付開始 10:30, 遅刻基準時刻 11:10, 遅刻受付終了時刻 11:30。なお, 出欠確認は各回の点呼による確認を優先する。

連絡先

nakaguti.las@tmd.ac.jp

オフィスアワー

[国府台・ヒポ4階研究室] (前期) 水・木 12:00～13:00 (後期) 月・水 12:00～13:00 / [湯島・2号館2階教養部連絡室] (11/27～2/5 のみ) 木 11:45～12:45, 16:00～17:00 / 電子メールによる質問等は随時受け付ける。

時間割番号	000320																																																																																																				
科目名	S・漢文講読Ⅱ																																																																																																				
担当教員	土佐 朋子																																																																																																				
開講時期	後期	対象年次	1	単位数	1																																																																																																
・曜日・時間:金曜2限 ・科目を履修して得られる能力(コンピテシー) 別表1－1)言語を通じた人間の創造的営みを理解する 別表1－4)異なる空間の文化を理解する																																																																																																					
授業の目的、概要等 『史記』扁鵲倉公列伝を中心に、中国古典としての漢文資料を受講生全員で読みながら、それらの資料を独力で読解するリテラシーを身につけることを目指す。 扁鵲倉公列伝は、扁鵲および倉公という二人の医者のエピソードを収録したものである。どのような病気をどのように診断し、どのように治療したかが具体的に説明される。いずれのエピソードにも、中国古代における診断の方法や病氣との向き合い方が、古代中国の身体観にもとづきながら描かれている。 これら中国の医学は、8世紀の日本にも流入し、日本の古代知識人たちにも少なからぬ影響を与えている。まずは、その代表格である山上憶良の著述を読み、そこから中国古代の名医たちの列伝へ入っていく予定である。 古代における医療のありかたや、東洋における身体観や医学に対する考え方などに触れることにより、改めて現代の医療の形へ考えをめぐらすきっかけとしたい。																																																																																																					
授業の到達目標(SBOs) ①漢文訓読の技術を向上させる。 ②古代中国の名医たちについて、基本的な知識を身につけ理解を深めること。 ③医学と人類とのかかわりについて主体的に考えるひとつの機会となること。																																																																																																					
授業計画 <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th><th>日付</th><th>時刻</th><th>講義室</th><th>授業題目</th><th>担当教員</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>10/3</td><td>10:50-12:20</td><td>12 番教室</td><td>第1回</td><td>土佐 朋子</td></tr> <tr><td>2</td><td>10/10</td><td>10:50-12:20</td><td>12 番教室</td><td>第2回</td><td>土佐 朋子</td></tr> <tr><td>3</td><td>10/17</td><td>10:50-12:20</td><td>12 番教室</td><td>第3回</td><td>土佐 朋子</td></tr> <tr><td>4</td><td>10/24</td><td>10:50-12:20</td><td>12 番教室</td><td>第4回</td><td>土佐 朋子</td></tr> <tr><td>5</td><td>10/31</td><td>10:50-12:20</td><td>12 番教室</td><td>第5回</td><td>土佐 朋子</td></tr> <tr><td>6</td><td>11/7</td><td>10:50-12:20</td><td>12 番教室</td><td>第6回</td><td>土佐 朋子</td></tr> <tr><td>7</td><td>11/14</td><td>10:50-12:20</td><td>12 番教室</td><td>第7回</td><td>土佐 朋子</td></tr> <tr><td>8</td><td>11/21</td><td>10:50-12:20</td><td>12 番教室</td><td>第8回</td><td>土佐 朋子</td></tr> <tr><td>9</td><td>11/28</td><td>10:50-12:20</td><td>12 番教室</td><td>第9回</td><td>土佐 朋子</td></tr> <tr><td>10</td><td>12/5</td><td>10:50-12:20</td><td>12 番教室</td><td>第10回</td><td>土佐 朋子</td></tr> <tr><td>11</td><td>12/12</td><td>10:50-12:20</td><td>12 番教室</td><td>第11回</td><td>土佐 朋子</td></tr> <tr><td>12</td><td>12/19</td><td>10:50-12:20</td><td>12 番教室</td><td>第12回</td><td>土佐 朋子</td></tr> <tr><td>13</td><td>1/9</td><td>10:50-12:20</td><td>12 番教室</td><td>第13回</td><td>土佐 朋子</td></tr> <tr><td>14</td><td>1/16</td><td>10:50-12:20</td><td>12 番教室</td><td>第14回</td><td>土佐 朋子</td></tr> <tr><td>15</td><td>1/23</td><td>10:50-12:20</td><td>12 番教室</td><td>第15回</td><td>土佐 朋子</td></tr> </tbody> </table>						回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員	1	10/3	10:50-12:20	12 番教室	第1回	土佐 朋子	2	10/10	10:50-12:20	12 番教室	第2回	土佐 朋子	3	10/17	10:50-12:20	12 番教室	第3回	土佐 朋子	4	10/24	10:50-12:20	12 番教室	第4回	土佐 朋子	5	10/31	10:50-12:20	12 番教室	第5回	土佐 朋子	6	11/7	10:50-12:20	12 番教室	第6回	土佐 朋子	7	11/14	10:50-12:20	12 番教室	第7回	土佐 朋子	8	11/21	10:50-12:20	12 番教室	第8回	土佐 朋子	9	11/28	10:50-12:20	12 番教室	第9回	土佐 朋子	10	12/5	10:50-12:20	12 番教室	第10回	土佐 朋子	11	12/12	10:50-12:20	12 番教室	第11回	土佐 朋子	12	12/19	10:50-12:20	12 番教室	第12回	土佐 朋子	13	1/9	10:50-12:20	12 番教室	第13回	土佐 朋子	14	1/16	10:50-12:20	12 番教室	第14回	土佐 朋子	15	1/23	10:50-12:20	12 番教室	第15回	土佐 朋子
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員																																																																																																
1	10/3	10:50-12:20	12 番教室	第1回	土佐 朋子																																																																																																
2	10/10	10:50-12:20	12 番教室	第2回	土佐 朋子																																																																																																
3	10/17	10:50-12:20	12 番教室	第3回	土佐 朋子																																																																																																
4	10/24	10:50-12:20	12 番教室	第4回	土佐 朋子																																																																																																
5	10/31	10:50-12:20	12 番教室	第5回	土佐 朋子																																																																																																
6	11/7	10:50-12:20	12 番教室	第6回	土佐 朋子																																																																																																
7	11/14	10:50-12:20	12 番教室	第7回	土佐 朋子																																																																																																
8	11/21	10:50-12:20	12 番教室	第8回	土佐 朋子																																																																																																
9	11/28	10:50-12:20	12 番教室	第9回	土佐 朋子																																																																																																
10	12/5	10:50-12:20	12 番教室	第10回	土佐 朋子																																																																																																
11	12/12	10:50-12:20	12 番教室	第11回	土佐 朋子																																																																																																
12	12/19	10:50-12:20	12 番教室	第12回	土佐 朋子																																																																																																
13	1/9	10:50-12:20	12 番教室	第13回	土佐 朋子																																																																																																
14	1/16	10:50-12:20	12 番教室	第14回	土佐 朋子																																																																																																
15	1/23	10:50-12:20	12 番教室	第15回	土佐 朋子																																																																																																
授業方法 演習形式。																																																																																																					
授業内容 人数によるが、おおよそ下のような内容となる。 ①漢文に「訓読文」「語訳」「口語訳」「考察」をつけて資料を作成する。 ②資料にもとづいて発表を行い、質問や意見を出し合う。 1. オリエンテーション 2. 古代日本における中国医学の流入―山上憶良― 3～14. 列伝を演習形式で読む 15. まとめ、レポート																																																																																																					

※漢文訓詁については高校で習った知識があれば十分である。 苦手な人やあまり習っていない人にはレクチャーするので、心配の必要なし。
成績評価の方法 評価:試験0%・レポート40% その他(授業中の取り組みと演習への参加度)60% 再評価:無
成績評価の基準 「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による。
準備学習などについての具体的な指示 担当箇所について全力で取り組む。同時に、質疑応答に積極的に参加する。
試験の受験資格 原則として3分の2以上の出席。
参考書 『中国名医列伝 呪術・漢方・西洋医学の十九人』／吉田莊人 著:中央公論社, 2000 『中国医学の歴史』／傅 維康／主編 吳 鴻洲／副主編 川井 正久／編訳 川井 正久／訳 川合 重孝／訳 山本 恒久／訳:東洋学術出版社, 2000 『漢方の歴史: 中国・日本の伝統医学』／小曾戸 洋 著:大修館書店, 1999 『医古文の基礎』／劉振民 [ほか]編著 荒川緑 宮川浩也 編訳 荒川緑 [ほか]訳:国立国会図書館, 2012 『中国医学の誕生』／加納喜光 著:東京大学出版会 『中国医学思想史: もう一つの医学』／石田秀実 著:東京大学出版会, 1992 『中国医学はいかにつくられたか』／山田慶兒:岩波書店, 1999 『東洋医学』／大塚恭男:岩波書店, 1996 『東洋医学』／大塚恭男:岩波書店, 1996
履修上の注意事項 出席管理システムの記録より、教員がとる出席を優先させます。
連絡先 tosa.las@tmd.ac.jp
オフィスアワー 毎週水曜 PM.12:30-PM.14:50 管理研究棟 2 階文学研究室

時間割番号	000321																																																																																																				
科目名	S・Word Power																																																																																																				
担当教員	PATRICK FOSS																																																																																																				
開講時期	後期	対象年次	1	単位数	1																																																																																																
・曜日・時間:月曜2限 ・対象:医学科・歯学科・検査技術学・口腔保健工学・口腔保健衛生学・看護学 ・受講資格:TOEFL 500 点以上 ・募集人数:20名 ・科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): 別表3－1) 別表3－4) 別表4－5)																																																																																																					
授業の目的、概要等 Can you express yourself well in English? When you write or speak, do you use a variety of different words or the same ones over and over? After learners of a foreign language reach a certain level, their productive vocabulary (the words they use in speech or writing) tends to stop growing. It takes focused effort to break through this stage and reach a more advanced level. In this class, students will do a variety of activities to help increase their 'word power'. The goals of this course are to improve student use of vocabulary—particularly in writing—and to help students develop a deeper understanding of the meanings of particular words and idioms.																																																																																																					
授業の到達目標(SB0s) By the end of this course, students will be able to: 1. Use a variety of words with related meanings in particular contexts. 2. Better understand how to choose the right words when writing or speaking.																																																																																																					
授業計画 <table> <tr> <th>回</th><th>日付</th><th>時刻</th><th>講義室</th><th>授業題目</th><th>担当教員</th></tr> <tr><td>1</td><td>9/29</td><td>10:50-12:20</td><td>計算機実習室</td><td>第1回</td><td>PATRICK FOSS</td></tr> <tr><td>2</td><td>10/6</td><td>10:50-12:20</td><td>計算機実習室</td><td>第2回</td><td>PATRICK FOSS</td></tr> <tr><td>3</td><td>10/20</td><td>10:50-12:20</td><td>計算機実習室</td><td>第3回</td><td>PATRICK FOSS</td></tr> <tr><td>4</td><td>10/27</td><td>10:50-12:20</td><td>計算機実習室</td><td>第4回</td><td>PATRICK FOSS</td></tr> <tr><td>5</td><td>11/10</td><td>10:50-12:20</td><td>計算機実習室</td><td>第5回</td><td>PATRICK FOSS</td></tr> <tr><td>6</td><td>11/17</td><td>10:50-12:20</td><td>計算機実習室</td><td>第6回</td><td>PATRICK FOSS</td></tr> <tr><td>7</td><td>12/1</td><td>10:50-12:20</td><td>計算機実習室</td><td>第7回</td><td>PATRICK FOSS</td></tr> <tr><td>8</td><td>12/8</td><td>10:50-12:20</td><td>計算機実習室</td><td>第8回</td><td>PATRICK FOSS</td></tr> <tr><td>9</td><td>12/15</td><td>10:50-12:20</td><td>計算機実習室</td><td>第9回</td><td>PATRICK FOSS</td></tr> <tr><td>10</td><td>12/22</td><td>10:50-12:20</td><td>計算機実習室</td><td>第10回</td><td>PATRICK FOSS</td></tr> <tr><td>11</td><td>1/5</td><td>10:50-12:20</td><td>計算機実習室</td><td>第11回</td><td>PATRICK FOSS</td></tr> <tr><td>12</td><td>1/19</td><td>10:50-12:20</td><td>計算機実習室</td><td>第12回</td><td>PATRICK FOSS</td></tr> <tr><td>13</td><td>1/26</td><td>10:50-12:20</td><td>計算機実習室</td><td>第13回</td><td>PATRICK FOSS</td></tr> <tr><td>14</td><td>2/2</td><td>10:50-12:20</td><td>計算機実習室</td><td>第14回</td><td>PATRICK FOSS</td></tr> <tr><td>15</td><td>2/9</td><td>10:50-12:20</td><td>計算機実習室</td><td>第15回</td><td>PATRICK FOSS</td></tr> </table>						回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員	1	9/29	10:50-12:20	計算機実習室	第1回	PATRICK FOSS	2	10/6	10:50-12:20	計算機実習室	第2回	PATRICK FOSS	3	10/20	10:50-12:20	計算機実習室	第3回	PATRICK FOSS	4	10/27	10:50-12:20	計算機実習室	第4回	PATRICK FOSS	5	11/10	10:50-12:20	計算機実習室	第5回	PATRICK FOSS	6	11/17	10:50-12:20	計算機実習室	第6回	PATRICK FOSS	7	12/1	10:50-12:20	計算機実習室	第7回	PATRICK FOSS	8	12/8	10:50-12:20	計算機実習室	第8回	PATRICK FOSS	9	12/15	10:50-12:20	計算機実習室	第9回	PATRICK FOSS	10	12/22	10:50-12:20	計算機実習室	第10回	PATRICK FOSS	11	1/5	10:50-12:20	計算機実習室	第11回	PATRICK FOSS	12	1/19	10:50-12:20	計算機実習室	第12回	PATRICK FOSS	13	1/26	10:50-12:20	計算機実習室	第13回	PATRICK FOSS	14	2/2	10:50-12:20	計算機実習室	第14回	PATRICK FOSS	15	2/9	10:50-12:20	計算機実習室	第15回	PATRICK FOSS
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員																																																																																																
1	9/29	10:50-12:20	計算機実習室	第1回	PATRICK FOSS																																																																																																
2	10/6	10:50-12:20	計算機実習室	第2回	PATRICK FOSS																																																																																																
3	10/20	10:50-12:20	計算機実習室	第3回	PATRICK FOSS																																																																																																
4	10/27	10:50-12:20	計算機実習室	第4回	PATRICK FOSS																																																																																																
5	11/10	10:50-12:20	計算機実習室	第5回	PATRICK FOSS																																																																																																
6	11/17	10:50-12:20	計算機実習室	第6回	PATRICK FOSS																																																																																																
7	12/1	10:50-12:20	計算機実習室	第7回	PATRICK FOSS																																																																																																
8	12/8	10:50-12:20	計算機実習室	第8回	PATRICK FOSS																																																																																																
9	12/15	10:50-12:20	計算機実習室	第9回	PATRICK FOSS																																																																																																
10	12/22	10:50-12:20	計算機実習室	第10回	PATRICK FOSS																																																																																																
11	1/5	10:50-12:20	計算機実習室	第11回	PATRICK FOSS																																																																																																
12	1/19	10:50-12:20	計算機実習室	第12回	PATRICK FOSS																																																																																																
13	1/26	10:50-12:20	計算機実習室	第13回	PATRICK FOSS																																																																																																
14	2/2	10:50-12:20	計算機実習室	第14回	PATRICK FOSS																																																																																																
15	2/9	10:50-12:20	計算機実習室	第15回	PATRICK FOSS																																																																																																
授業方法 Skills Instruction and Practice																																																																																																					
授業内容 Week 1: Orientation Weeks 2-14: Skills Instruction and Continuous Assessment Week 15: Review and/or Final Assessment The following topics will likely be covered in class. However, the instructor reserves the right to add, delete, or change topics depending on the needs of the class.																																																																																																					

1. Expressing importance 2. Describing people: appearance 3. Describing people: character 4. Expressing positive feelings 5. Expressing negative feelings 6. Expressing feelings related to illness 7. Talking about money 8. Talking about time 9. Using frequent idioms 10. Using more complex but still common idioms 11. Using linking words
成績評価の方法 評価: attendance/participation/homework 30% quizzes 40% comprehensive test or assignment 30% 再評価: 無
成績評価の基準 「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による
準備学習などについての具体的な指示 Attendance and participation are both essential.
試験の受験資格 There is no official final examination for this course.
履修上の注意事項 出欠管理システムの記録より、教員がとる出欠を優先させます。
参照ホームページ Visit http://www.tmd.ac.jp/artsci/engl/ for more information about instructors, study-abroad and independent learning resources.
連絡先 foss.las@tmd.ac.jp
オフィスアワー 毎週水曜日 PM.12:30-PM.1:10 毎週木曜日 PM.12:30-PM.1:10 管理研究棟 3階 フォス研究室

時間割番号	000322																																																																																																				
科目名	S・フランス語でニュースを読む																																																																																																				
担当教員	中島 ひかる																																																																																																				
開講時期	後期	対象年次	1	単位数	1																																																																																																
曜日・時限: 月曜2限 対象学科: 全学科 受講資格: フランス語前期履修者(あるいは同等の実力を持つ者) 募集人数: 約5名 コンピテンシー: 別表3-4) 外国文化を理解する																																																																																																					
授業の目的、概要等 目的: フランス語文法の知識をもとに、フランス語で書かれたフランス、ヨーロッパ、世界のニュースや文化記事を読み、現代的な語彙や表現に触れるとともに、フランス現代社会の一端を知る。 概要: 4 月以来学習してきたフランス語の文法知識を使って、フランス語の時事的な文章に触れ、現代を特徴的に表す単語や表現を中心に、文章を読んでみましょう。まだ教えていない文法項目については解説しますし、ニュース記事は英語と共通する単語も多いので、内容に興味があれば概略は理解できます。 前期終了のフランス語の学力があり、少し先取りして文法を学習し、今のフランスや世界を知りたいという意欲のある人の参加を歓迎します。																																																																																																					
授業の到達目標(SB0s) 1) 現代的な時事表現に触れ、ニュース記事の読解の中で基本的な文法事項を確認する。 2) ニュースを通してフランス社会やフランスから見た世界の一端に触れ、社会や文化に対する関心の幅を広げる。																																																																																																					
授業計画 <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th><th>日付</th><th>時刻</th><th>講義室</th><th>授業題目</th><th>担当教員</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>9/29</td><td>10:50-12:20</td><td>12 番教室</td><td>第 1 回</td><td>中島 ひかる</td></tr> <tr><td>2</td><td>10/6</td><td>10:50-12:20</td><td>12 番教室</td><td>第 2 回</td><td>中島 ひかる</td></tr> <tr><td>3</td><td>10/20</td><td>10:50-12:20</td><td>12 番教室</td><td>第 3 回</td><td>中島 ひかる</td></tr> <tr><td>4</td><td>10/27</td><td>10:50-12:20</td><td>12 番教室</td><td>第 4 回</td><td>中島 ひかる</td></tr> <tr><td>5</td><td>11/10</td><td>10:50-12:20</td><td>12 番教室</td><td>第 5 回</td><td>中島 ひかる</td></tr> <tr><td>6</td><td>11/17</td><td>10:50-12:20</td><td>12 番教室</td><td>第 6 回</td><td>中島 ひかる</td></tr> <tr><td>7</td><td>12/1</td><td>10:50-12:20</td><td>12 番教室</td><td>第 7 回</td><td>中島 ひかる</td></tr> <tr><td>8</td><td>12/8</td><td>10:50-12:20</td><td>12 番教室</td><td>第 8 回</td><td>中島 ひかる</td></tr> <tr><td>9</td><td>12/15</td><td>10:50-12:20</td><td>12 番教室</td><td>第 9 回</td><td>中島 ひかる</td></tr> <tr><td>10</td><td>12/22</td><td>10:50-12:20</td><td>12 番教室</td><td>第 10 回</td><td>中島 ひかる</td></tr> <tr><td>11</td><td>1/5</td><td>10:50-12:20</td><td>12 番教室</td><td>第 11 回</td><td>中島 ひかる</td></tr> <tr><td>12</td><td>1/19</td><td>10:50-12:20</td><td>12 番教室</td><td>第 12 回</td><td>中島 ひかる</td></tr> <tr><td>13</td><td>1/26</td><td>10:50-12:20</td><td>12 番教室</td><td>第 13 回</td><td>中島 ひかる</td></tr> <tr><td>14</td><td>2/2</td><td>10:50-12:20</td><td>12 番教室</td><td>第 14 回</td><td>中島 ひかる</td></tr> <tr><td>15</td><td>2/9</td><td>10:50-12:20</td><td>12 番教室</td><td>第 15 回</td><td>中島 ひかる</td></tr> </tbody> </table>						回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員	1	9/29	10:50-12:20	12 番教室	第 1 回	中島 ひかる	2	10/6	10:50-12:20	12 番教室	第 2 回	中島 ひかる	3	10/20	10:50-12:20	12 番教室	第 3 回	中島 ひかる	4	10/27	10:50-12:20	12 番教室	第 4 回	中島 ひかる	5	11/10	10:50-12:20	12 番教室	第 5 回	中島 ひかる	6	11/17	10:50-12:20	12 番教室	第 6 回	中島 ひかる	7	12/1	10:50-12:20	12 番教室	第 7 回	中島 ひかる	8	12/8	10:50-12:20	12 番教室	第 8 回	中島 ひかる	9	12/15	10:50-12:20	12 番教室	第 9 回	中島 ひかる	10	12/22	10:50-12:20	12 番教室	第 10 回	中島 ひかる	11	1/5	10:50-12:20	12 番教室	第 11 回	中島 ひかる	12	1/19	10:50-12:20	12 番教室	第 12 回	中島 ひかる	13	1/26	10:50-12:20	12 番教室	第 13 回	中島 ひかる	14	2/2	10:50-12:20	12 番教室	第 14 回	中島 ひかる	15	2/9	10:50-12:20	12 番教室	第 15 回	中島 ひかる
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員																																																																																																
1	9/29	10:50-12:20	12 番教室	第 1 回	中島 ひかる																																																																																																
2	10/6	10:50-12:20	12 番教室	第 2 回	中島 ひかる																																																																																																
3	10/20	10:50-12:20	12 番教室	第 3 回	中島 ひかる																																																																																																
4	10/27	10:50-12:20	12 番教室	第 4 回	中島 ひかる																																																																																																
5	11/10	10:50-12:20	12 番教室	第 5 回	中島 ひかる																																																																																																
6	11/17	10:50-12:20	12 番教室	第 6 回	中島 ひかる																																																																																																
7	12/1	10:50-12:20	12 番教室	第 7 回	中島 ひかる																																																																																																
8	12/8	10:50-12:20	12 番教室	第 8 回	中島 ひかる																																																																																																
9	12/15	10:50-12:20	12 番教室	第 9 回	中島 ひかる																																																																																																
10	12/22	10:50-12:20	12 番教室	第 10 回	中島 ひかる																																																																																																
11	1/5	10:50-12:20	12 番教室	第 11 回	中島 ひかる																																																																																																
12	1/19	10:50-12:20	12 番教室	第 12 回	中島 ひかる																																																																																																
13	1/26	10:50-12:20	12 番教室	第 13 回	中島 ひかる																																																																																																
14	2/2	10:50-12:20	12 番教室	第 14 回	中島 ひかる																																																																																																
15	2/9	10:50-12:20	12 番教室	第 15 回	中島 ひかる																																																																																																
授業方法 初めに、ニュースサイトを幾つか提示します。受講者は、その中から毎週、自分が興味ある記事を選んで、私にURLを送って下さい。それを教室で、皆で読んでいきます。細かい点にはこだわらず、概略が理解できるよう指導しますが、適宜、文法が実際の記事でどう使われているかに注意を促します。																																																																																																					
授業内容 毎回、各自が選んだ記事を読んでいきます。受講者5人程度の場合は、全ての記事について、内容を解説します。																																																																																																					
成績評価の方法 評価: 試験(期末考査)0%・レポート0 %・その他 100 % (授業への準備・授業の発表等) 再評価: 無 授業への準備、教室での発言等の平常点で評価します。 学力に差があると思いますが、多少わからない文法事項があっても構いません。自分なりに、ニュースに興味を持ち、概要だけでも理解しようと努め、積極的に授業に参加することを重視します。																																																																																																					

成績評価の基準 「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による
準備学習などについての具体的な指示 自分の力にあった、興味を持てる記事を選ぶところから授業の準備が始まります。各授業の前の週の土曜日までには各自で1つずつ記事を選んで、その URL を私に送信して下さい。 短い記事を選んでも結構ですので、選んだ記事については概略を説明でき、主要な部分は訳せるように準備して下さい。理解できない箇所、訳せない箇所があっても構いませんので、不明な点は明確にして授業に臨んで下さい。
試験の受験資格 試験は行わず、平常点で評価する
他科目との関連 フランス語の必修授業より先行して文法項目が出てきますが、最初は細かい文法事項にはあまりこだわらず、理解に必要な概略にのみ触れて授業を進めます。
履修上の注意事項 少人数授業ですので出席は必須です。体調不良等で休む場合は、教員にメールで連絡して下さい。
連絡先 nakashima.las@tmd.ac.jp
オフィスアワー 毎週月曜 16:30～18:00 教養部管理研究棟 3 階フランス語研究室

時間割番号	000323																																																										
科目名	S・基礎物理化学演習																																																										
担当教員	奈良 雅之																																																										
開講時期	後期	対象年次	1	単位数	1																																																						
・曜日・時間:水曜4・5時限(第1・3水曜日を除く) ・対象学科:医学科、歯学科、保健衛生学科検査技術学専攻 ・科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): 2-1)自然現象を科学的に探究するための方法論を知る 4-2)生命現象・自然現象について総合的に理解するための基礎学力・思考力を身につける																																																											
授業の目的、概要等 化学の講義だけではなかなか理解ができない方、演習を通して一般化学(主にPart1 とPart2 の分野)の理解を深めたい方を対象に「マグロウヒル大学演習 一般化学」の補充問題や市販の問題集を主な題材として演習を行います。受講者は単に問題を解くだけでなく、その解説をみんなの前で行いますので、プレゼンテーションの練習になるでしょう。受講する側は、その説明を通して理解できたかどうかを評価したり、議論したりしますので、履修者全員が参加しなければいけません。予習にかなりの時間が費やさなければならないことを覚悟の上で授業に臨んで下さい。																																																											
授業の到達目標(SBOs) 「マグロウヒル大学演習 一般化学」の各章を理解し、かつその演習問題に取り組むことができる。 演習形式の授業に参加することを通して、能動的に学習態度を身につける。																																																											
授業計画 <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th><th>日付</th><th>時刻</th><th>講義室</th><th>授業題目</th><th>担当教員</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1-2</td><td>10/8</td><td>14:50-18:00</td><td>7 番教室</td><td>第 1 回</td><td>奈良 雅之</td></tr> <tr> <td>3-4</td><td>10/22</td><td>14:50-18:00</td><td>7 番教室</td><td>第 2 回</td><td>奈良 雅之</td></tr> <tr> <td>5-6</td><td>10/29</td><td>14:50-18:00</td><td>7 番教室</td><td>第 3 回</td><td>奈良 雅之</td></tr> <tr> <td>7-8</td><td>11/12</td><td>14:50-18:00</td><td>7 番教室</td><td>第 4 回</td><td>奈良 雅之</td></tr> <tr> <td>9-10</td><td>11/26</td><td>14:50-18:00</td><td>7 番教室</td><td>第 5 回</td><td>奈良 雅之</td></tr> <tr> <td>11-12</td><td>12/10</td><td>14:50-18:00</td><td>7 番教室</td><td>第 6 回</td><td>奈良 雅之</td></tr> <tr> <td>13-14</td><td>1/7</td><td>14:50-18:00</td><td>7 番教室</td><td>第 7 回</td><td>奈良 雅之</td></tr> <tr> <td>15-16</td><td>1/14</td><td>14:50-18:00</td><td>7 番教室</td><td>第 8 回</td><td>奈良 雅之</td></tr> </tbody> </table>						回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員	1-2	10/8	14:50-18:00	7 番教室	第 1 回	奈良 雅之	3-4	10/22	14:50-18:00	7 番教室	第 2 回	奈良 雅之	5-6	10/29	14:50-18:00	7 番教室	第 3 回	奈良 雅之	7-8	11/12	14:50-18:00	7 番教室	第 4 回	奈良 雅之	9-10	11/26	14:50-18:00	7 番教室	第 5 回	奈良 雅之	11-12	12/10	14:50-18:00	7 番教室	第 6 回	奈良 雅之	13-14	1/7	14:50-18:00	7 番教室	第 7 回	奈良 雅之	15-16	1/14	14:50-18:00	7 番教室	第 8 回	奈良 雅之
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員																																																						
1-2	10/8	14:50-18:00	7 番教室	第 1 回	奈良 雅之																																																						
3-4	10/22	14:50-18:00	7 番教室	第 2 回	奈良 雅之																																																						
5-6	10/29	14:50-18:00	7 番教室	第 3 回	奈良 雅之																																																						
7-8	11/12	14:50-18:00	7 番教室	第 4 回	奈良 雅之																																																						
9-10	11/26	14:50-18:00	7 番教室	第 5 回	奈良 雅之																																																						
11-12	12/10	14:50-18:00	7 番教室	第 6 回	奈良 雅之																																																						
13-14	1/7	14:50-18:00	7 番教室	第 7 回	奈良 雅之																																																						
15-16	1/14	14:50-18:00	7 番教室	第 8 回	奈良 雅之																																																						
授業方法 学生参加型の発表形式で授業が進行します。																																																											
授業内容 第1・2回 序論:単位、気体の測定、気体の分子量 第3・4回 化学熱力学分野 その1 第5・6回 化学熱力学分野 その2 第7・8回 電離平衡(酸・塩基) 第9・10回 電離平衡(錯体と沈殿) 第11・12回 原子の構造 第13・14回 分子の構造 第15回 総合演習																																																											
成績評価の方法 評価:試験(期末考査)30%・レポート20% その他50%(授業中の発表、貢献度) 再評価:無																																																											
成績評価の基準 「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による																																																											
準備学習などについての具体的な指示 予習:指定された問題をノートに解いておく。 復習:授業中の解説を聞いて、自分で理解できるまでの過程を学習実践記録として記す																																																											
試験の受験資格 定期試験の受験資格:原則3分の2以上の出席																																																											

教科書
一般化学／Jerome L.Rosenberg, Lawrence M.Epstein 共著,一国雅巳 訳.:オーム社, 1995
参考書
フレンドリー基礎物理化学演習／田中潔, 荒井貞夫 共著.:三共出版, 2013
他科目との関連
一般化学 M・D Part1, part2 の理解ができなかった方にもお勧めします。
連絡先
nara.las@tmd.ac.jp
オフィスアワー
毎週水曜日 PM.0:00-PM.2:00, 毎週金曜日 PM.0:00-PM.1:00 ヒポクラテス 4 階

時間割番号	000324																																																																																																				
科目名	S・BASIC 言語																																																																																																				
担当教員	清田 正夫																																																																																																				
開講時期	後期	対象年次	1	単位数	1																																																																																																
曜日・時限: 金曜日 5 時限 対象学科: 保健衛生学科、口腔保健学科 科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): 4-4)																																																																																																					
授業の目的、概要等 情報科学で学んだ BASIC 言語の基礎知識を前提として、やや複雑なプログラムに挑戦する。																																																																																																					
授業の到達目標(SB0s) プログラミング言語の仕組みを理解し、目的に応じたプログラムを自作することができる。																																																																																																					
授業計画 <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th><th>日付</th><th>時刻</th><th>講義室</th><th>授業題目</th><th>担当教員</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>10/3</td><td>16:30-18:00</td><td>計算機実習室 5 番教室</td><td>第 1 回</td><td>清田 正夫</td></tr> <tr><td>2</td><td>10/10</td><td>16:30-18:00</td><td>計算機実習室 5 番教室</td><td>第 2 回</td><td>清田 正夫</td></tr> <tr><td>3</td><td>10/17</td><td>16:30-18:00</td><td>計算機実習室 5 番教室</td><td>第 3 回</td><td>清田 正夫</td></tr> <tr><td>4</td><td>10/24</td><td>16:30-18:00</td><td>計算機実習室 5 番教室</td><td>第 4 回</td><td>清田 正夫</td></tr> <tr><td>5</td><td>10/31</td><td>16:30-18:00</td><td>計算機実習室 5 番教室</td><td>第 5 回</td><td>清田 正夫</td></tr> <tr><td>6</td><td>11/7</td><td>16:30-18:00</td><td>計算機実習室 5 番教室</td><td>第 6 回</td><td>清田 正夫</td></tr> <tr><td>7</td><td>11/14</td><td>16:30-18:00</td><td>計算機実習室 5 番教室</td><td>第 7 回</td><td>清田 正夫</td></tr> <tr><td>8</td><td>11/21</td><td>16:30-18:00</td><td>計算機実習室 5 番教室</td><td>第 8 回</td><td>清田 正夫</td></tr> <tr><td>9</td><td>11/28</td><td>16:30-18:00</td><td>計算機実習室 5 番教室</td><td>第 9 回</td><td>清田 正夫</td></tr> <tr><td>10</td><td>12/5</td><td>16:30-18:00</td><td>計算機実習室 5 番教室</td><td>第 10 回</td><td>清田 正夫</td></tr> <tr><td>11</td><td>12/12</td><td>16:30-18:00</td><td>計算機実習室 5 番教室</td><td>第 11 回</td><td>清田 正夫</td></tr> <tr><td>12</td><td>12/19</td><td>16:30-18:00</td><td>計算機実習室 5 番教室</td><td>第 12 回</td><td>清田 正夫</td></tr> <tr><td>13</td><td>1/9</td><td>16:30-18:00</td><td>計算機実習室 5 番教室</td><td>第 13 回</td><td>清田 正夫</td></tr> <tr><td>14</td><td>1/16</td><td>16:30-18:00</td><td>計算機実習室 5 番教室</td><td>第 14 回</td><td>清田 正夫</td></tr> <tr><td>15</td><td>1/23</td><td>16:30-18:00</td><td>計算機実習室 5 番教室</td><td>第 15 回</td><td>清田 正夫</td></tr> </tbody> </table>						回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員	1	10/3	16:30-18:00	計算機実習室 5 番教室	第 1 回	清田 正夫	2	10/10	16:30-18:00	計算機実習室 5 番教室	第 2 回	清田 正夫	3	10/17	16:30-18:00	計算機実習室 5 番教室	第 3 回	清田 正夫	4	10/24	16:30-18:00	計算機実習室 5 番教室	第 4 回	清田 正夫	5	10/31	16:30-18:00	計算機実習室 5 番教室	第 5 回	清田 正夫	6	11/7	16:30-18:00	計算機実習室 5 番教室	第 6 回	清田 正夫	7	11/14	16:30-18:00	計算機実習室 5 番教室	第 7 回	清田 正夫	8	11/21	16:30-18:00	計算機実習室 5 番教室	第 8 回	清田 正夫	9	11/28	16:30-18:00	計算機実習室 5 番教室	第 9 回	清田 正夫	10	12/5	16:30-18:00	計算機実習室 5 番教室	第 10 回	清田 正夫	11	12/12	16:30-18:00	計算機実習室 5 番教室	第 11 回	清田 正夫	12	12/19	16:30-18:00	計算機実習室 5 番教室	第 12 回	清田 正夫	13	1/9	16:30-18:00	計算機実習室 5 番教室	第 13 回	清田 正夫	14	1/16	16:30-18:00	計算機実習室 5 番教室	第 14 回	清田 正夫	15	1/23	16:30-18:00	計算機実習室 5 番教室	第 15 回	清田 正夫
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員																																																																																																
1	10/3	16:30-18:00	計算機実習室 5 番教室	第 1 回	清田 正夫																																																																																																
2	10/10	16:30-18:00	計算機実習室 5 番教室	第 2 回	清田 正夫																																																																																																
3	10/17	16:30-18:00	計算機実習室 5 番教室	第 3 回	清田 正夫																																																																																																
4	10/24	16:30-18:00	計算機実習室 5 番教室	第 4 回	清田 正夫																																																																																																
5	10/31	16:30-18:00	計算機実習室 5 番教室	第 5 回	清田 正夫																																																																																																
6	11/7	16:30-18:00	計算機実習室 5 番教室	第 6 回	清田 正夫																																																																																																
7	11/14	16:30-18:00	計算機実習室 5 番教室	第 7 回	清田 正夫																																																																																																
8	11/21	16:30-18:00	計算機実習室 5 番教室	第 8 回	清田 正夫																																																																																																
9	11/28	16:30-18:00	計算機実習室 5 番教室	第 9 回	清田 正夫																																																																																																
10	12/5	16:30-18:00	計算機実習室 5 番教室	第 10 回	清田 正夫																																																																																																
11	12/12	16:30-18:00	計算機実習室 5 番教室	第 11 回	清田 正夫																																																																																																
12	12/19	16:30-18:00	計算機実習室 5 番教室	第 12 回	清田 正夫																																																																																																
13	1/9	16:30-18:00	計算機実習室 5 番教室	第 13 回	清田 正夫																																																																																																
14	1/16	16:30-18:00	計算機実習室 5 番教室	第 14 回	清田 正夫																																																																																																
15	1/23	16:30-18:00	計算機実習室 5 番教室	第 15 回	清田 正夫																																																																																																
授業方法 各テーマごとに、前半講義、後半実習を行なう。 毎回課題を提出させる。																																																																																																					
授業内容 第1回—第2回 BASIC で統計処理 第3回—第4回 円周率を求めよう 第5回—第6回 あなたの生まれた日は何曜日？ 第7回—第8回 カレンダーを作ろう 第9回—第10回 コンピュータとジャンケン勝負 第11回—第12回 グラフィックスで遊ぼう 第13回—第14回 関数のグラフを描こう 第15回 自作プログラムに挑戦																																																																																																					
成績評価の方法 評価 : 試験 0% ・ レポート 0% ・ その他 100% 出席と毎回の課題提出、および自作プログラムにより評価する。 再評価: 無																																																																																																					
成績評価の基準 「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則別表 2」による																																																																																																					

準備学習などについての具体的な指示 BASIC 言語の基本的命令を復習しておくこと。 毎回の講義内容を理解した上で、実習と課題に取り組むこと。
履修上の注意事項 出欠管理システムの記録より、教員がとる出欠を優先させる。
連絡先 kiyota.las@tmd.ac.jp
オフィスアワー 毎週月曜日、木曜日 12:00～13:00 ヒポクラテス4階数学研究室(清田)

時間割番号	000326																																																																																																				
科目名	S・糖の科学																																																																																																				
担当教員	勝又 敏行																																																																																																				
開講時期	後期	対象年次	1	単位数	1																																																																																																
曜日・時間:水曜日 4 限(後期) 募集人数:5名 科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): 別表2-2)自然現象を探究するための手法を知る 別表4-3)自然現象を探究するための基本的手法を身につける																																																																																																					
授業の目的、概要等 糖と聞くとまず思い浮かぶのが砂糖である。砂糖は料理などで気軽に使われ、身近にたくさんあるが、ほかにも様々なところで糖は私たちに関わっている。糖の間であるデンプンは米やパンの主成分であり、人間のエネルギー源として毎日の生活に欠かせないものである。食品以外でも木や紙の主成分はセルロースという多糖であり、軟膏や手術糸などはアルギン酸という多糖が使われている。このように糖はもっとも身近にある有機化合物である。分子レベルで見た時も、生物の構成成分としてもエネルギー源として使われるのをはじめとしてタンパク質、核酸、脂質などと結合して、生体内で起こる反応に重要な機能を担っていることが明らかになってきている。中でもタンパク質の多くは糖鎖の修飾をもち、生理活性や構造の維持に糖鎖が重要役割を果たしていると考えられている。 この実習では糖の働きに関する英文のレビューを読み、糖の機能や構造に関する理解を深め、論文購読や糖鎖分析に関する実験を体験することを通して生体における糖の役割や重要性について最新の知識を勉強していく予定である。																																																																																																					
授業の到達目標(SBOs) 糖に関する基礎知識を習得し、自分で実験計画を立て実験を行い、成果をまとめることができることを目標とする。																																																																																																					
授業計画 <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th><th>日付</th><th>時刻</th><th>講義室</th><th>授業題目</th><th>担当教員</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>10/1</td><td>14:50-16:20</td><td></td><td>第1回</td><td>勝又 敏行</td></tr> <tr><td>2</td><td>10/8</td><td>14:50-16:20</td><td></td><td>第2回</td><td>勝又 敏行</td></tr> <tr><td>3</td><td>10/15</td><td>14:50-16:20</td><td></td><td>第3回</td><td>勝又 敏行</td></tr> <tr><td>4</td><td>10/22</td><td>14:50-16:20</td><td></td><td>第4回</td><td>勝又 敏行</td></tr> <tr><td>5</td><td>10/29</td><td>14:50-16:20</td><td></td><td>第5回</td><td>勝又 敏行</td></tr> <tr><td>6</td><td>11/5</td><td>14:50-16:20</td><td></td><td>第6回</td><td>勝又 敏行</td></tr> <tr><td>7</td><td>11/12</td><td>14:50-16:20</td><td></td><td>第7回</td><td>勝又 敏行</td></tr> <tr><td>8</td><td>11/19</td><td>14:50-16:20</td><td></td><td>第8回</td><td>勝又 敏行</td></tr> <tr><td>9</td><td>11/26</td><td>14:50-16:20</td><td></td><td>第9回</td><td>勝又 敏行</td></tr> <tr><td>10</td><td>12/3</td><td>14:50-16:20</td><td></td><td>第10回</td><td>勝又 敏行</td></tr> <tr><td>11</td><td>12/10</td><td>14:50-16:20</td><td></td><td>第11回</td><td>勝又 敏行</td></tr> <tr><td>12</td><td>12/17</td><td>14:50-16:20</td><td></td><td>第12回</td><td>勝又 敏行</td></tr> <tr><td>13</td><td>1/7</td><td>14:50-16:20</td><td></td><td>第13回</td><td>勝又 敏行</td></tr> <tr><td>14</td><td>1/14</td><td>14:50-16:20</td><td></td><td>第14回</td><td>勝又 敏行</td></tr> <tr><td>15</td><td>1/21</td><td>14:50-16:20</td><td></td><td>第15回</td><td>勝又 敏行</td></tr> </tbody> </table>						回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員	1	10/1	14:50-16:20		第1回	勝又 敏行	2	10/8	14:50-16:20		第2回	勝又 敏行	3	10/15	14:50-16:20		第3回	勝又 敏行	4	10/22	14:50-16:20		第4回	勝又 敏行	5	10/29	14:50-16:20		第5回	勝又 敏行	6	11/5	14:50-16:20		第6回	勝又 敏行	7	11/12	14:50-16:20		第7回	勝又 敏行	8	11/19	14:50-16:20		第8回	勝又 敏行	9	11/26	14:50-16:20		第9回	勝又 敏行	10	12/3	14:50-16:20		第10回	勝又 敏行	11	12/10	14:50-16:20		第11回	勝又 敏行	12	12/17	14:50-16:20		第12回	勝又 敏行	13	1/7	14:50-16:20		第13回	勝又 敏行	14	1/14	14:50-16:20		第14回	勝又 敏行	15	1/21	14:50-16:20		第15回	勝又 敏行
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員																																																																																																
1	10/1	14:50-16:20		第1回	勝又 敏行																																																																																																
2	10/8	14:50-16:20		第2回	勝又 敏行																																																																																																
3	10/15	14:50-16:20		第3回	勝又 敏行																																																																																																
4	10/22	14:50-16:20		第4回	勝又 敏行																																																																																																
5	10/29	14:50-16:20		第5回	勝又 敏行																																																																																																
6	11/5	14:50-16:20		第6回	勝又 敏行																																																																																																
7	11/12	14:50-16:20		第7回	勝又 敏行																																																																																																
8	11/19	14:50-16:20		第8回	勝又 敏行																																																																																																
9	11/26	14:50-16:20		第9回	勝又 敏行																																																																																																
10	12/3	14:50-16:20		第10回	勝又 敏行																																																																																																
11	12/10	14:50-16:20		第11回	勝又 敏行																																																																																																
12	12/17	14:50-16:20		第12回	勝又 敏行																																																																																																
13	1/7	14:50-16:20		第13回	勝又 敏行																																																																																																
14	1/14	14:50-16:20		第14回	勝又 敏行																																																																																																
15	1/21	14:50-16:20		第15回	勝又 敏行																																																																																																
授業方法 実習と講義による																																																																																																					
授業内容 1. 糖のペーパークロマトグラフィー 2. 化学的な糖タンパク質の検出 3. 抗体、レクチンを使った特異的な構造の検出 4. 糖の組成分析 5. HPLC を用いた糖鎖構造解析 6. 論文講読																																																																																																					

成績評価の方法 評価: 試験 0%、レポート 50%、その他(実験ノートなど)50% 再評価 有(レポート再提出)
成績評価の基準 「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による
準備学習などについての具体的な指示 実験後に考察をし、次回の実験のテーマ設定にいかせるようにすること。
参考書 コールドスプリングハーバー糖鎖生物学／Ajit Varki [[ほか編]鈴木康夫, 木全弘治 監訳: 丸善, 2010 ポストゲノム時代の糖鎖生物学がわかる／谷口直之 編: 羊土社, 2002 糖鎖科学への招待／辻崇一 共著, 梶本哲也 共著,: 三共出版, 2008
連絡先 katsumata.las@tmd.ac.jp
オフィスアワー 毎週水、木曜日 12:00-13:00 ヒポクラテス 2 階化学実験準備室

時間割番号	000327																																																				
科目名	S・Life Science in English																																																				
担当教員	産賀 崇由																																																				
開講時期	後期	対象年次	1	単位数	1																																																
第1・3水曜日 4・5時限 募集人数：20人 科目を履修して得られる能力(コンピテンシー)：2-1, 2-2, 2-3, 2-4, 3-1, 3-2, 3-3, 4-1, 4-2, 4-3, 4-5																																																					
授業の目的、概要等 This course will introduce basic concepts involving the discipline of Human Biology. Such topics will include Molecules and Cells, Supply and Demand, Growth and Aging, Human activity and the Environment, Genetics and Evolution, Health and Disease, Homeostasis, Control systems, and Reproduction. Course material will be presented in the class and students will discuss the topics in groups. The primary goal of this course is to provide students with a basic understanding of key concepts in the field of Human Biology. Students are expected to grasp the key concepts in English, and express their thoughts and opinions in English.																																																					
授業の到達目標(SB0s) Students can improve their knowledge of Human Biology. Students can also develop their reading, hearing and discussion skills using English.																																																					
授業計画 <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th><th>日付</th><th>時刻</th><th>講義室</th><th>授業題目</th><th>担当教員</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1-2</td><td>10/1</td><td>14:50-18:00</td><td>4 番教室</td><td>第1回</td><td>産賀 崇由</td></tr> <tr> <td>3-4</td><td>10/15</td><td>14:50-18:00</td><td>4 番教室</td><td>第2回</td><td>産賀 崇由</td></tr> <tr> <td>5-6</td><td>11/5</td><td>14:50-18:00</td><td>4 番教室</td><td>第3回</td><td>産賀 崇由</td></tr> <tr> <td>7-8</td><td>11/19</td><td>14:50-18:00</td><td>4 番教室</td><td>第4回</td><td>産賀 崇由</td></tr> <tr> <td>9-10</td><td>12/3</td><td>14:50-18:00</td><td>4 番教室</td><td>第5回</td><td>産賀 崇由</td></tr> <tr> <td>11-12</td><td>12/17</td><td>14:50-18:00</td><td>4 番教室</td><td>第6回</td><td>産賀 崇由</td></tr> <tr> <td>13-14</td><td>1/21</td><td>14:50-18:00</td><td>4 番教室</td><td>第7回</td><td>産賀 崇由</td></tr> </tbody> </table>						回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員	1-2	10/1	14:50-18:00	4 番教室	第1回	産賀 崇由	3-4	10/15	14:50-18:00	4 番教室	第2回	産賀 崇由	5-6	11/5	14:50-18:00	4 番教室	第3回	産賀 崇由	7-8	11/19	14:50-18:00	4 番教室	第4回	産賀 崇由	9-10	12/3	14:50-18:00	4 番教室	第5回	産賀 崇由	11-12	12/17	14:50-18:00	4 番教室	第6回	産賀 崇由	13-14	1/21	14:50-18:00	4 番教室	第7回	産賀 崇由
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員																																																
1-2	10/1	14:50-18:00	4 番教室	第1回	産賀 崇由																																																
3-4	10/15	14:50-18:00	4 番教室	第2回	産賀 崇由																																																
5-6	11/5	14:50-18:00	4 番教室	第3回	産賀 崇由																																																
7-8	11/19	14:50-18:00	4 番教室	第4回	産賀 崇由																																																
9-10	12/3	14:50-18:00	4 番教室	第5回	産賀 崇由																																																
11-12	12/17	14:50-18:00	4 番教室	第6回	産賀 崇由																																																
13-14	1/21	14:50-18:00	4 番教室	第7回	産賀 崇由																																																
授業方法 セミナー形式																																																					
授業内容 In each class there will be discussions in English on various topics of Human Biology, such as Molecules and Cells, Supply and Demand, Growth and Aging, Human activity and the Environment, Genetics and Evolution, Health and Disease, Homeostasis, Control systems, and Reproduction.																																																					
成績評価の方法 評価：試験 50% ・ レポート 25% ・ その他(Attendance and Participation/Explanation of problems) 25% + 25% 再評価：無																																																					
成績評価の基準 「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による																																																					
準備学習などについての具体的な指示 特に要求しない。																																																					
履修上の注意事項 Regular attendance is essential because without regular attendance students' progress would not be evaluated properly.																																																					
連絡先 教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。																																																					
オフィスアワー 教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。																																																					

時間割番号	000331																																																										
科目名	R・講義と実習によるバイオサイエンス 2																																																										
担当教員	服部 淳彦																																																										
開講時期	後期	対象年次	1	単位数	1																																																						
・曜日・時間:水曜日4・5限(第1・3週を除く) ・対象学科・専攻:医学・歯学・検査学 ・科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): 2ー1)自然現象を科学的に探究するための方法論を知る。 2ー5)自らテーマを見つけて、調べ、発展させ、論文にまとめる力を養う。																																																											
授業の目的、概要等 この科目は、バイオサイエンスA(前期)とB(後期)を合わせて完結する実習セミナー系の科目である。この科目では、 1)現代のバイオサイエンスの研究で用いられている新しい手法の原理を学ぶ。 2)また、英語で書かれたオリジナルの研究論文を読み、その内容をレジュメにまとめて、それぞれ発表してもらう。 3)次に、それらの技術の一部を用いた実験を、実際に行う。 4)さらに、その発展バージョンとして、自由にテーマを設定し、実験のプランニングをしてもらい、そのプランに従った実験を実際に行い、結果を発表、ミニ卒論(論文形式)の形にまとめてもらう。 したがって、実験を行う日は、5時限以降にずれ込むこともあるので、そのつもりでいてほしい。																																																											
授業の到達目標(SB0s) 将来研究者になるために必要な基本的なものの考え方や技術を修得する。																																																											
授業計画 <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th><th>日付</th><th>時刻</th><th>講義室</th><th>授業題目</th><th>担当教員</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1-2</td><td>10/8</td><td>14:50-18:00</td><td>6 番教室</td><td>第1回</td><td>服部 淳彦</td></tr> <tr> <td>3-4</td><td>10/22</td><td>14:50-18:00</td><td>6 番教室</td><td>第2回</td><td>服部 淳彦</td></tr> <tr> <td>5-6</td><td>10/29</td><td>14:50-18:00</td><td>6 番教室</td><td>第3回</td><td>服部 淳彦</td></tr> <tr> <td>7-8</td><td>11/12</td><td>14:50-18:00</td><td>6 番教室</td><td>第4回</td><td>服部 淳彦</td></tr> <tr> <td>9-10</td><td>11/26</td><td>14:50-18:00</td><td>6 番教室</td><td>第5回</td><td>服部 淳彦</td></tr> <tr> <td>11-12</td><td>12/10</td><td>14:50-18:00</td><td>6 番教室</td><td>第6回</td><td>服部 淳彦</td></tr> <tr> <td>13-14</td><td>1/7</td><td>14:50-18:00</td><td>6 番教室</td><td>第7回</td><td>服部 淳彦</td></tr> <tr> <td>15-16</td><td>1/14</td><td>14:50-18:00</td><td>6 番教室</td><td>第8回</td><td>服部 淳彦</td></tr> </tbody> </table>						回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員	1-2	10/8	14:50-18:00	6 番教室	第1回	服部 淳彦	3-4	10/22	14:50-18:00	6 番教室	第2回	服部 淳彦	5-6	10/29	14:50-18:00	6 番教室	第3回	服部 淳彦	7-8	11/12	14:50-18:00	6 番教室	第4回	服部 淳彦	9-10	11/26	14:50-18:00	6 番教室	第5回	服部 淳彦	11-12	12/10	14:50-18:00	6 番教室	第6回	服部 淳彦	13-14	1/7	14:50-18:00	6 番教室	第7回	服部 淳彦	15-16	1/14	14:50-18:00	6 番教室	第8回	服部 淳彦
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員																																																						
1-2	10/8	14:50-18:00	6 番教室	第1回	服部 淳彦																																																						
3-4	10/22	14:50-18:00	6 番教室	第2回	服部 淳彦																																																						
5-6	10/29	14:50-18:00	6 番教室	第3回	服部 淳彦																																																						
7-8	11/12	14:50-18:00	6 番教室	第4回	服部 淳彦																																																						
9-10	11/26	14:50-18:00	6 番教室	第5回	服部 淳彦																																																						
11-12	12/10	14:50-18:00	6 番教室	第6回	服部 淳彦																																																						
13-14	1/7	14:50-18:00	6 番教室	第7回	服部 淳彦																																																						
15-16	1/14	14:50-18:00	6 番教室	第8回	服部 淳彦																																																						
授業方法 主に、論文紹介と実験による。																																																											
授業内容 1. 本年度のテーマに沿った内容の講義(前期) 2. 英語で書かれたオリジナルの研究論文を読み、その内容をレジュメにまとめて発表(前期) 3. 研究に必要な実験の基本テクニックを習得(前期) 4. テーマを設定し(夏休み)、独自の実験計画を立て、実際に実験を行う(後期) 5. 結果をパワーポイントにまとめて発表し、ミニ卒論としてまとめる(後期) * 少人数セミナー形式の授業なので、希望者が多い場合は、申し訳ないが人数を絞らせていただく。																																																											
成績評価の方法 評価:その他 100% 内容を発表してもらう英語論文に関するプレゼンテーションやディスカッションの様子、さらに、実際に行った研究(実験)の発表内容やミニ卒論などから総合的に判断する。 再評価: 無																																																											
成績評価の基準 「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による。																																																											
準備学習などについての具体的な指示 渡された英語の論文は早めに読んでおくこと。また、内容に関して事前に相談に来ること。																																																											
連絡先 ahattori.las@tmd.ac.jp																																																											

オフィスアワー

毎週 水曜:12:30～14:00 金曜:10:30～12:30 ヒポ 4F 教員研究室(A2)

時間割番号	000332																																																										
科目名	S・ドイツの詩を読む																																																										
担当教員	シンチンガー エミ																																																										
開講時期	後期	対象年次	1	単位数	1																																																						
・曜日・時間:水曜 4・5 限、(第 1 と第 3 水曜をのぞく) ・対象学科:全学科 ・受講資格:ドイツ語を履修していること ・募集人数:20 人 ・科目を履修して得られる能力(コンピテンシー) 別表1－1)言語を通した人間の創造的営みを理解する 別表1－4)異なる空間の文化を理解する 別表1－5)人間の思考の枠組みを知り、自らの思考を振り返る 別表1－6)優れた芸術作品に触れて感性を高める 別表1－7)人間の心への理解を深める 別表3－1)国際的に活躍するための語学力を養う 別表3－4)外国文化を理解する																																																											
授業の目的、概要等 詩は短い形で完成している文学作品です。外国語を習い始めて、原文で文学作品を読んでみたいときに、最後まで読むことができますし、様々な作家の作品を読むこともできます。 そこでドイツの有名な作家の詩を中心に選び、読んでいきたいと思います。 作品だけを理解し、鑑賞することも大切ですが、作者やその時代背景についての知識が深まれば作品の理解も深まります。そこで参加者には、それぞれいくつかの詩を選んでもらい、その作者と作品の時代的、文学的背景、それらの詩の需要の歴史などについて調べてきてもらい、短い発表をしてもらいます。その後発表と詩の訳を中心に作成したレポートを提出してもらいます。																																																											
授業の到達目標(SB0s) なるべく多くの詩を読むことが目標です。																																																											
授業計画 <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th><th>日付</th><th>時刻</th><th>講義室</th><th>授業題目</th><th>担当教員</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1-2</td><td>10/8</td><td>14:50-18:00</td><td>11 番教室</td><td>第 1 回</td><td>シンチンガー エミ</td></tr> <tr> <td>3-4</td><td>10/22</td><td>14:50-18:00</td><td>11 番教室</td><td>第 2 回</td><td>シンチンガー エミ</td></tr> <tr> <td>5-6</td><td>10/29</td><td>14:50-18:00</td><td>11 番教室</td><td>第 3 回</td><td>シンチンガー エミ</td></tr> <tr> <td>7-8</td><td>11/12</td><td>14:50-18:00</td><td>11 番教室</td><td>第 4 回</td><td>シンチンガー エミ</td></tr> <tr> <td>9-10</td><td>11/26</td><td>14:50-18:00</td><td>11 番教室</td><td>第 5 回</td><td>シンチンガー エミ</td></tr> <tr> <td>11-12</td><td>12/10</td><td>14:50-18:00</td><td>11 番教室</td><td>第 6 回</td><td>シンチンガー エミ</td></tr> <tr> <td>13-14</td><td>1/7</td><td>14:50-18:00</td><td>11 番教室</td><td>第 7 回</td><td>シンチンガー エミ</td></tr> <tr> <td>15-16</td><td>1/14</td><td>14:50-18:00</td><td>11 番教室</td><td>第 8 回</td><td>シンチンガー エミ</td></tr> </tbody> </table>						回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員	1-2	10/8	14:50-18:00	11 番教室	第 1 回	シンチンガー エミ	3-4	10/22	14:50-18:00	11 番教室	第 2 回	シンチンガー エミ	5-6	10/29	14:50-18:00	11 番教室	第 3 回	シンチンガー エミ	7-8	11/12	14:50-18:00	11 番教室	第 4 回	シンチンガー エミ	9-10	11/26	14:50-18:00	11 番教室	第 5 回	シンチンガー エミ	11-12	12/10	14:50-18:00	11 番教室	第 6 回	シンチンガー エミ	13-14	1/7	14:50-18:00	11 番教室	第 7 回	シンチンガー エミ	15-16	1/14	14:50-18:00	11 番教室	第 8 回	シンチンガー エミ
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員																																																						
1-2	10/8	14:50-18:00	11 番教室	第 1 回	シンチンガー エミ																																																						
3-4	10/22	14:50-18:00	11 番教室	第 2 回	シンチンガー エミ																																																						
5-6	10/29	14:50-18:00	11 番教室	第 3 回	シンチンガー エミ																																																						
7-8	11/12	14:50-18:00	11 番教室	第 4 回	シンチンガー エミ																																																						
9-10	11/26	14:50-18:00	11 番教室	第 5 回	シンチンガー エミ																																																						
11-12	12/10	14:50-18:00	11 番教室	第 6 回	シンチンガー エミ																																																						
13-14	1/7	14:50-18:00	11 番教室	第 7 回	シンチンガー エミ																																																						
15-16	1/14	14:50-18:00	11 番教室	第 8 回	シンチンガー エミ																																																						
授業方法 初回にはオリエンテーションとして、教員がドイツの詩についての講義をします。その後プリントを配布、どの詩を読むかを相談し、どの参加者が、いつ、どの詩について発表するかも相談します。2 回目以降: 予習してきてもらって、詩を原文で読んで、訳していきます。難しい箇所についてはみんなで考えます。3 回目以降: それぞれの詩について、担当者に作者と詩の時代背景などについて短い発表をしてもらってから、全員で読んでみて、内容、解釈等について話し合います。																																																											
授業内容 予定しているのは、ゲーテ、ハイネ、リルケ、シラー、ヘッセ、ヘルダーリンなどの詩です。																																																											
成績評価の方法 予習をしてきて積極的に授業に参加することによる平常点が 50 パーセント。 授業中に行った発表と、その内容をまとめて提出してもらうレポートが 50 パーセント。																																																											
成績評価の基準 「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による																																																											
準備学習などについての具体的な指示 毎回原文を読んでいきますので、予習が重要です。																																																											

試験の受験資格 原則 3 分の 2 以上出席
参考書 新現代独和辞典／ロベルト・シンチンゲル, 山本明, 南原実 編.:三修社, 2008 アポロン独和辞典／根本道也, 恒吉良隆, 吉中幸平, 成田克史, 福元圭太, 重竹芳江 責任編集執筆,有村隆広, 新保弼彬, 本田義昭, 鈴木敦典 編集執筆.: 同学社, 2010
履修上の注意事項 原文を読むので、ドイツ語を履修していない人は取れません。 毎回予習が必要です。
連絡先 schinzinger.las@tmd.ac.jp
オフィスアワー 毎週月曜日 16:30 – 18:00

時間割番号	000333																																																										
科目名	S・タンパク質の科学																																																										
担当教員	澤野 頼子																																																										
開講時期	前期	対象年次	1	単位数	1																																																						
曜日・時間:水曜 4・5 時限(第 1・3 週のぞく) 対象学科:医学科・歯学科・検査技術学専攻 受講資格:タンパク質に興味のある者 募集人数:15名 科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): 別表2-1)自然現象を科学的に探求するための方法論を知る 別表2-4)自己問題提起・解決型の学習方法を身につける																																																											
授業の目的、概要等 タンパク質は食品に含まれる物質としてなじみがありますが、生命現象に直接かかわる物質(酵素、抗体、情報受容・伝達タンパク質など)として非常に重要です。この授業では化学、生命科学におけるタンパク質の基礎から応用について、基本概念の導入講義を行った上で、学生自らが問題提起を行うPBL(Problem Based Learning)や基礎的な実験を通して学習します。また、受講者が発表する機会も設けます。																																																											
授業の到達目標(SB0s) PBL、実験、発表を通して、化学、生命科学におけるタンパク質の基礎を理解する。																																																											
授業計画 <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th><th>日付</th><th>時刻</th><th>講義室</th><th>授業題目</th><th>担当教員</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>1-2</td><td>4/23</td><td>14:50-18:00</td><td>3 番教室</td><td>第 1 回</td><td>澤野 頼子</td></tr> <tr><td>3-4</td><td>4/30</td><td>14:50-18:00</td><td>3 番教室</td><td>第 2 回</td><td>澤野 頼子</td></tr> <tr><td>5-6</td><td>5/14</td><td>14:50-18:00</td><td>3 番教室</td><td>第 3 回</td><td>澤野 頼子</td></tr> <tr><td>7-8</td><td>5/28</td><td>14:50-18:00</td><td>3 番教室</td><td>第 4 回</td><td>澤野 頼子</td></tr> <tr><td>9-10</td><td>6/11</td><td>14:50-18:00</td><td>3 番教室</td><td>第 5 回</td><td>澤野 頼子</td></tr> <tr><td>11-12</td><td>6/25</td><td>14:50-18:00</td><td>3 番教室</td><td>第 6 回</td><td>澤野 頼子</td></tr> <tr><td>13-14</td><td>7/9</td><td>14:50-18:00</td><td>3 番教室</td><td>第 7 回</td><td>澤野 頼子</td></tr> <tr><td>15-16</td><td>7/23</td><td>14:50-18:00</td><td>3 番教室</td><td>第 8 回</td><td>澤野 頼子</td></tr> </tbody> </table>						回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員	1-2	4/23	14:50-18:00	3 番教室	第 1 回	澤野 頼子	3-4	4/30	14:50-18:00	3 番教室	第 2 回	澤野 頼子	5-6	5/14	14:50-18:00	3 番教室	第 3 回	澤野 頼子	7-8	5/28	14:50-18:00	3 番教室	第 4 回	澤野 頼子	9-10	6/11	14:50-18:00	3 番教室	第 5 回	澤野 頼子	11-12	6/25	14:50-18:00	3 番教室	第 6 回	澤野 頼子	13-14	7/9	14:50-18:00	3 番教室	第 7 回	澤野 頼子	15-16	7/23	14:50-18:00	3 番教室	第 8 回	澤野 頼子
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員																																																						
1-2	4/23	14:50-18:00	3 番教室	第 1 回	澤野 頼子																																																						
3-4	4/30	14:50-18:00	3 番教室	第 2 回	澤野 頼子																																																						
5-6	5/14	14:50-18:00	3 番教室	第 3 回	澤野 頼子																																																						
7-8	5/28	14:50-18:00	3 番教室	第 4 回	澤野 頼子																																																						
9-10	6/11	14:50-18:00	3 番教室	第 5 回	澤野 頼子																																																						
11-12	6/25	14:50-18:00	3 番教室	第 6 回	澤野 頼子																																																						
13-14	7/9	14:50-18:00	3 番教室	第 7 回	澤野 頼子																																																						
15-16	7/23	14:50-18:00	3 番教室	第 8 回	澤野 頼子																																																						
授業方法 講義、PBL、実験および学生による発表を行う。																																																											
授業内容 1. タンパク質の構造と機能 2. タンパク質の構造構築の基本原理 3. タンパク質の解析法 4. タンパク質の立体構造 5. 酵素反応 6. タンパク質工学 7. 学生の発表会 など																																																											
成績評価の方法 評価 : 試験 0% ・ レポート 0% ・ その他(出席状況、授業への参加度、発表など) 100% 再評価: 無																																																											
成績評価の基準 「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による																																																											
準備学習などについての具体的な指示 タンパク質に関してインターネットや書籍等から情報収集を行っておくこと。																																																											
参考書 ヴォート基礎生化学／D.Voet, J.G.Voet, C.W.Pratt 著,田宮信雄, 村松正寛, 八木達彦, 遠藤斗志也 訳:東京化学同人, 2010 タンパク質の構造と機能: カラー図説／グレゴリー A. ペツコ／著,ダグマール リンゲ／著,横山 茂之／監訳,宮島 郁子／訳:メディカ																																																											

ル・サイエンス・インターナショナル, 2005 タンパク質の構造入門／Carl Branden, John Tooze 著,勝部幸輝 [ほか]監訳:ニュートンプレス, 2000 タンパク質入門: その化学構造とライフサイエンスへの招待／高山光男 著.:内田老鶴圃, 2006 タンパク質科学: 構造・物性・機能／後藤祐児, 桑島邦博, 谷澤克行 編:化学同人, 2005
連絡先 sawano.las@tmd.ac.jp
オフィスアワー 毎週金曜日 PM.0:00-PM.1:00 ヒポクラテス 4 階

時間割番号	000335																																																										
科目名	S・計算機による数学																																																										
担当教員	中口 悦史																																																										
開講時期	前期	対象年次	1	単位数	1																																																						
曜日・時限:水曜日4・5時限(第1・3水曜日を除く) 募集人数:20名程度 科目を履修して得られる能力(コンピテンシー):2-2), 4-3), 4-4)																																																											
授業の目的、概要等 数学は、自然科学や社会科学など諸分野に現れる様々な問題を解決するために非常に有益な道具を与えてくれるが、現実の問題は非常に大規模で複雑であることが多く、特に代数的手順や解析的解法などの手計算だけで解ける問題は非常に限られている。この授業では、計算機を用いた数学問題の解決方法について理解することを目的として、基本的な数値計算法を取り上げ、計算機による処理の手順や注意点を学ぶ。																																																											
授業の到達目標(SB0s) 数学問題の解決における計算機の役割と限界を理解する。																																																											
授業計画 <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th><th>日付</th><th>時刻</th><th>講義室</th><th>授業題目</th><th>担当教員</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>1-2</td><td>4/23</td><td>14:50-18:00</td><td>2 番教室</td><td>第1回</td><td>中口 悦史</td></tr> <tr><td>3-4</td><td>4/30</td><td>14:50-18:00</td><td>2 番教室</td><td>第2回</td><td>中口 悦史</td></tr> <tr><td>5-6</td><td>5/14</td><td>14:50-18:00</td><td>2 番教室</td><td>第3回</td><td>中口 悦史</td></tr> <tr><td>7-8</td><td>5/28</td><td>14:50-18:00</td><td>2 番教室</td><td>第4回</td><td>中口 悦史</td></tr> <tr><td>9-10</td><td>6/11</td><td>14:50-18:00</td><td>2 番教室</td><td>第5回</td><td>中口 悦史</td></tr> <tr><td>11-12</td><td>6/25</td><td>14:50-18:00</td><td>2 番教室</td><td>第6回</td><td>中口 悦史</td></tr> <tr><td>13-14</td><td>7/9</td><td>14:50-18:00</td><td>2 番教室</td><td>第7回</td><td>中口 悦史</td></tr> <tr><td>15-16</td><td>7/23</td><td>14:50-18:00</td><td>2 番教室</td><td>第8回</td><td>中口 悦史</td></tr> </tbody> </table>						回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員	1-2	4/23	14:50-18:00	2 番教室	第1回	中口 悦史	3-4	4/30	14:50-18:00	2 番教室	第2回	中口 悦史	5-6	5/14	14:50-18:00	2 番教室	第3回	中口 悦史	7-8	5/28	14:50-18:00	2 番教室	第4回	中口 悦史	9-10	6/11	14:50-18:00	2 番教室	第5回	中口 悦史	11-12	6/25	14:50-18:00	2 番教室	第6回	中口 悦史	13-14	7/9	14:50-18:00	2 番教室	第7回	中口 悦史	15-16	7/23	14:50-18:00	2 番教室	第8回	中口 悦史
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員																																																						
1-2	4/23	14:50-18:00	2 番教室	第1回	中口 悦史																																																						
3-4	4/30	14:50-18:00	2 番教室	第2回	中口 悦史																																																						
5-6	5/14	14:50-18:00	2 番教室	第3回	中口 悦史																																																						
7-8	5/28	14:50-18:00	2 番教室	第4回	中口 悦史																																																						
9-10	6/11	14:50-18:00	2 番教室	第5回	中口 悦史																																																						
11-12	6/25	14:50-18:00	2 番教室	第6回	中口 悦史																																																						
13-14	7/9	14:50-18:00	2 番教室	第7回	中口 悦史																																																						
15-16	7/23	14:50-18:00	2 番教室	第8回	中口 悦史																																																						
授業方法 板書による講義と、電卓を用いた演習を交えながら授業を進める。																																																											
授業内容 第1回(4/23) ガイダンス、数の種類と表現 第2回(4/30) 電卓の機能と性能、実数の表記と有効数字 第3回(5/14) 整数・有理数の演算 第4回(5/28) 連立一次方程式を解く 第5回(6/11) 非線形方程式を解く 第6回(6/25) 関数値の計算 第7回(7/09) 総合演習																																																											
成績評価の方法 評価：試験 0%・レポート 50%・その他(授業中の演習) 50% 再評価: 無 期末試験に代えてレポートを課す。																																																											
成績評価の基準 「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則別表2」による																																																											
準備学習などについての具体的な指示 高校の数学・統計学および情報の内容をよく復習して臨むこと。																																																											
参考書 数値計算／洲之内治男 著:サイエンス社, 2002 いかにして問題をとくか／G. ポリア 著:柿内 賢信 訳:丸善株式会社出版事業部																																																											
履修上の注意事項 電卓を用意すること。電卓の機能・性能は問わない。 出欠確認は出欠管理システムによる。 出欠管理システムの設定:受付開始 14:40, 遅刻基準時刻 15:10, 遅刻受付終了時刻 15:40。																																																											

連絡先

nakaguti.las@tmd.ac.jp

オフィスアワー

[国府台・ヒボ4階研究室] (前期) 水・木 12:00～13:00 (後期) 月・水 12:00～13:00 / [湯島・2号館2階教養部連絡室] (11/27～2/5 のみ) 木 11:45～12:45, 16:00～17:00 / 電子メールによる質問等は随時受け付ける。

時間割番号	000337				
科目名	S・生体分子分光学演習				
担当教員	奈良 雅之				
開講時期	後期	対象年次	1	単位数	1
・曜日・時間:木曜5, 6限(開講日指定) ・対象学科:全学科 ・募集人数: 5名 ・科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): 2－1、2、3)科学的思考方法を知る 4－3)自然現象を探究するための基本的手法を身につける					
授業の目的、概要等 担当教員の専門分野(生体分子分光学)に関連した研究テーマに実際に参加することにより、研究の取り組み方を学ぶことを目的としています。研究計画から実験報告まで、将来研究者として欠かすことのできない重要事項を一通り体系的に学べるでしょう。					
授業の到達目標(SBOs) 少し高度な学生実験レベルから研究レベルまで、学生が希望したレベルの演習を体験できる。					
授業方法 実験ならびに研究ミーティング形式による					
授業内容 タンパク質や脂質などの生体高分子や生体材料そのものを研究対象として、分光学的手法(主として赤外分光法もしくはラマン分光法)によるアプローチにより、対象となる分子の構造と機能の相関を解析する。 1. 分光学に関する基本操作を習得する。 2. 実験テーマ、研究テーマを決める。 3. 各自の目標設定を定めた上で、達成するための計画を立てる。 4. 研究を行う。(実験ならびに結果解析) 5. 研究結果についてのディスカッションを行う。一対一指導 6. 実験経過、研究成果を発表する。 7. 実験レポート(報告書)として報告する。					
成績評価の方法 評価:報告・レポート:80% その他20%(授業中の取り組み方、参加度) 再評価 無					
成績評価の基準 「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による					
準備学習などについての具体的な指示 予習:配付資料で分光学の原理について勉強する 復習:実験結果を整理して、報告できるようにまとめる					
試験の受験資格 定期試験の受験資格:原則3分の2以上出席 (報告・レポートをもって定期試験とする)					
連絡先 nara.las@tmd.ac.jp					
オフィスアワー 毎週水曜日 PM.0:00-PM.2:00, 毎週金曜日 PM.0:00-PM.1:00 ヒポクラテス 4 階					

時間割番号	000338																																																																																																				
科目名	R・符号理論																																																																																																				
担当教員	清田 正夫																																																																																																				
開講時期	後期	対象年次	1	単位数	1																																																																																																
曜日・時限: 金曜日 1 時限 対象学科: 受講資格: 募集人数: 15人以下 科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): 2-1), 2-4)																																																																																																					
授業の目的、概要等 講義またはゼミ形式で符号理論を初歩から学ぶ。 符号理論は、数字に変換された情報の信頼できる伝達という実用上の問題から発生した。 ここでは代数的符号理論の基礎を代数系(群、環、体)の応用として学ぶ。																																																																																																					
授業の到達目標(SB0s) 誤り訂正符号の原理、および各種の有名な符号の構成法を理解することができる。																																																																																																					
授業計画 <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th><th>日付</th><th>時刻</th><th>講義室</th><th>授業題目</th><th>担当教員</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>10/3</td><td>09:10-10:40</td><td>5 番教室</td><td>第 1 回</td><td>清田 正夫</td></tr> <tr><td>2</td><td>10/10</td><td>09:10-10:40</td><td>5 番教室</td><td>第 2 回</td><td>清田 正夫</td></tr> <tr><td>3</td><td>10/17</td><td>09:10-10:40</td><td>5 番教室</td><td>第 3 回</td><td>清田 正夫</td></tr> <tr><td>4</td><td>10/24</td><td>09:10-10:40</td><td>5 番教室</td><td>第 4 回</td><td>清田 正夫</td></tr> <tr><td>5</td><td>10/31</td><td>09:10-10:40</td><td>5 番教室</td><td>第 5 回</td><td>清田 正夫</td></tr> <tr><td>6</td><td>11/7</td><td>09:10-10:40</td><td>5 番教室</td><td>第 6 回</td><td>清田 正夫</td></tr> <tr><td>7</td><td>11/14</td><td>09:10-10:40</td><td>5 番教室</td><td>第 7 回</td><td>清田 正夫</td></tr> <tr><td>8</td><td>11/21</td><td>09:10-10:40</td><td>5 番教室</td><td>第 8 回</td><td>清田 正夫</td></tr> <tr><td>9</td><td>11/28</td><td>09:10-10:40</td><td>5 番教室</td><td>第 9 回</td><td>清田 正夫</td></tr> <tr><td>10</td><td>12/5</td><td>09:10-10:40</td><td>5 番教室</td><td>第 10 回</td><td>清田 正夫</td></tr> <tr><td>11</td><td>12/12</td><td>09:10-10:40</td><td>5 番教室</td><td>第 11 回</td><td>清田 正夫</td></tr> <tr><td>12</td><td>12/19</td><td>09:10-10:40</td><td>5 番教室</td><td>第 12 回</td><td>清田 正夫</td></tr> <tr><td>13</td><td>1/9</td><td>09:10-10:40</td><td>5 番教室</td><td>第 13 回</td><td>清田 正夫</td></tr> <tr><td>14</td><td>1/16</td><td>09:10-10:40</td><td>5 番教室</td><td>第 14 回</td><td>清田 正夫</td></tr> <tr><td>15</td><td>1/23</td><td>09:10-10:40</td><td>5 番教室</td><td>第 15 回</td><td>清田 正夫</td></tr> </tbody> </table>						回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員	1	10/3	09:10-10:40	5 番教室	第 1 回	清田 正夫	2	10/10	09:10-10:40	5 番教室	第 2 回	清田 正夫	3	10/17	09:10-10:40	5 番教室	第 3 回	清田 正夫	4	10/24	09:10-10:40	5 番教室	第 4 回	清田 正夫	5	10/31	09:10-10:40	5 番教室	第 5 回	清田 正夫	6	11/7	09:10-10:40	5 番教室	第 6 回	清田 正夫	7	11/14	09:10-10:40	5 番教室	第 7 回	清田 正夫	8	11/21	09:10-10:40	5 番教室	第 8 回	清田 正夫	9	11/28	09:10-10:40	5 番教室	第 9 回	清田 正夫	10	12/5	09:10-10:40	5 番教室	第 10 回	清田 正夫	11	12/12	09:10-10:40	5 番教室	第 11 回	清田 正夫	12	12/19	09:10-10:40	5 番教室	第 12 回	清田 正夫	13	1/9	09:10-10:40	5 番教室	第 13 回	清田 正夫	14	1/16	09:10-10:40	5 番教室	第 14 回	清田 正夫	15	1/23	09:10-10:40	5 番教室	第 15 回	清田 正夫
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員																																																																																																
1	10/3	09:10-10:40	5 番教室	第 1 回	清田 正夫																																																																																																
2	10/10	09:10-10:40	5 番教室	第 2 回	清田 正夫																																																																																																
3	10/17	09:10-10:40	5 番教室	第 3 回	清田 正夫																																																																																																
4	10/24	09:10-10:40	5 番教室	第 4 回	清田 正夫																																																																																																
5	10/31	09:10-10:40	5 番教室	第 5 回	清田 正夫																																																																																																
6	11/7	09:10-10:40	5 番教室	第 6 回	清田 正夫																																																																																																
7	11/14	09:10-10:40	5 番教室	第 7 回	清田 正夫																																																																																																
8	11/21	09:10-10:40	5 番教室	第 8 回	清田 正夫																																																																																																
9	11/28	09:10-10:40	5 番教室	第 9 回	清田 正夫																																																																																																
10	12/5	09:10-10:40	5 番教室	第 10 回	清田 正夫																																																																																																
11	12/12	09:10-10:40	5 番教室	第 11 回	清田 正夫																																																																																																
12	12/19	09:10-10:40	5 番教室	第 12 回	清田 正夫																																																																																																
13	1/9	09:10-10:40	5 番教室	第 13 回	清田 正夫																																																																																																
14	1/16	09:10-10:40	5 番教室	第 14 回	清田 正夫																																																																																																
15	1/23	09:10-10:40	5 番教室	第 15 回	清田 正夫																																																																																																
授業方法 講義またはゼミ形式で行なう。 発表する学生は、前もってレジュメを作成する。																																																																																																					
授業内容 第1－2回 符号化概論と代数学からの準備 第3－4回 誤り訂正符号と線形符号 第5－6回 双対符号と MacWilliams の定理 第7－8回 完全符号と Hamming 符号 第9－10回 巡回符号と有限体 第11－12回 QR符号とBCH符号 第13－15回 Golay 符号と有限群																																																																																																					
成績評価の方法 評価 : 試験 0% ・ レポート 0% ・ その他 100% 出席と発表の回数および、発表のやり方、内容の理解度等により評価する。 再評価: 無																																																																																																					

成績評価の基準
「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則別表 2」による
準備学習などについての具体的な指示
レジュメ作成の際は、テキストを時間をかけてじっくり読み込み、その数学的内容を簡潔にまとめること。
履修上の注意事項
出欠管理システムの記録より、教員がとる出欠を優先させる。
備考
受講に際し、数学的予備知識は不要である。
連絡先
kiyota.las@tmd.ac.jp
オフィスアワー
毎週月曜日、木曜日 12:00～13:00 ヒポクラテス4階数学研究室(清田)

時間割番号	000339				
科目名	S・彫刻(塑造)				
担当教員	青木 宏希				
開講時期	後期	対象年次	1	単位数	1
曜日・時間:未定 募集人数:15 人 科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): I－6					
主な講義場所 13 番教室					
授業の目的、概要等 水粘土を使用し、塑造による頭像制作を行う実技演習授業。					
授業の到達目標(SB0s) 素材とする水粘土に触れる。造形を追求する。観察によって得られる人体の力強さや美しさ等を表現することを目指す。人間の魅力を感じ取り、芸術に深く触れることを目標とする。					
授業計画					
回	日付	時刻	講義室	授業題目	
1-2	10/1	14:50-18:00	13 番教室	第 1 回	
3-4	10/8	14:50-18:00	13 番教室	第 2 回	
5-6	10/15	14:50-18:00	13 番教室	第 3 回	
7-8	10/22	14:50-18:00	13 番教室	第 4 回	
9-10	10/29	14:50-18:00	13 番教室	第 5 回	
11-12	11/5	14:50-18:00	13 番教室	第 6 回	
13-14	11/12	14:50-18:00	13 番教室	第 7 回	
15-16	11/19	14:50-18:00	13 番教室	第 8 回	
授業方法 授業は全 15 回の授業は全て実技実習。					
授業内容 第 1 回 彫刻についての講義 第 2 回 道具使用についての講義(モデル) 心棒についての講義と塑造制作(モデル)第 3 回 デッサンについての講義とデッサン実技(モデル)第 4 回 粘土についての講義と塑造制作(モデル)第 5 回 塑造制作(モデル)第 6 回 塑造制作(モデル)第 7 回 作品の講評会					
成績評価の方法 評価 :実習及びレポート 100% ※レポート出席点実習作品などで総合的に評価する。 評価: 無					
成績評価の基準 「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による					
準備学習などについての具体的な指示					
連絡先 教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。					
オフィスアワー 教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。					

時間割番号	000340																																																																																																				
科目名	S・量子論入門																																																																																																				
担当教員	梅崎 馨章																																																																																																				
開講時期	前期	対象年次	1	単位数	1																																																																																																
曜日・時間: 金曜2限 募集人数: 20人 科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): 2-4)、4-3)、4-4)																																																																																																					
授業の目的、概要等 量子力学は現代科学技術を支える学問ですが、理論はニュートン力学と比べるとかなり数学的で物理的解釈も難解です。このため量子力学を勉強する時期は、通常、基礎科目の学習を履修し終えた学年以上であるのが普通です。しかしこれでは量子力学に触れる機会がありません。この授業では、1年生でも理解できる範囲で、しかしながら物理的本質を失わずに量子力学の初歩を学習します。なお内容は、医学科と歯学科の物理実験のテーマ(分子の光吸収)とも関連します。																																																																																																					
授業の到達目標(SB0s) レーザーや核磁気共鳴といった先端医療機器の基礎は量子力学にあります。この授業の目標は、量子力学のアウトラインを理解することです。																																																																																																					
授業計画 <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th><th>日付</th><th>時刻</th><th>講義室</th><th>授業題目</th><th>担当教員</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>4/18</td><td>10:50-12:20</td><td>2 番教室</td><td>第 1 回</td><td>梅崎 馨章</td></tr> <tr><td>2</td><td>4/25</td><td>10:50-12:20</td><td>2 番教室</td><td>第 2 回</td><td>梅崎 馨章</td></tr> <tr><td>3</td><td>5/2</td><td>10:50-12:20</td><td>2 番教室</td><td>第 3 回</td><td>梅崎 馨章</td></tr> <tr><td>4</td><td>5/9</td><td>10:50-12:20</td><td>2 番教室</td><td>第 4 回</td><td>梅崎 馨章</td></tr> <tr><td>5</td><td>5/16</td><td>10:50-12:20</td><td>2 番教室</td><td>第 5 回</td><td>梅崎 馨章</td></tr> <tr><td>6</td><td>5/23</td><td>10:50-12:20</td><td>2 番教室</td><td>第 6 回</td><td>梅崎 馨章</td></tr> <tr><td>7</td><td>5/30</td><td>10:50-12:20</td><td>2 番教室</td><td>第 7 回</td><td>梅崎 馨章</td></tr> <tr><td>8</td><td>6/6</td><td>10:50-12:20</td><td>2 番教室</td><td>第 8 回</td><td>梅崎 馨章</td></tr> <tr><td>9</td><td>6/13</td><td>10:50-12:20</td><td>2 番教室</td><td>第 9 回</td><td>梅崎 馨章</td></tr> <tr><td>10</td><td>6/20</td><td>10:50-12:20</td><td>2 番教室</td><td>第 10 回</td><td>梅崎 馨章</td></tr> <tr><td>11</td><td>6/27</td><td>10:50-12:20</td><td>2 番教室</td><td>第 11 回</td><td>梅崎 馨章</td></tr> <tr><td>12</td><td>7/4</td><td>10:50-12:20</td><td>2 番教室</td><td>第 12 回</td><td>梅崎 馨章</td></tr> <tr><td>13</td><td>7/11</td><td>10:50-12:20</td><td>2 番教室</td><td>第 13 回</td><td>梅崎 馨章</td></tr> <tr><td>14</td><td>7/18</td><td>10:50-12:20</td><td>2 番教室</td><td>第 14 回</td><td>梅崎 馨章</td></tr> <tr><td>15</td><td>7/25</td><td>10:50-12:20</td><td>2 番教室</td><td>第 15 回</td><td>梅崎 馨章</td></tr> </tbody> </table>						回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員	1	4/18	10:50-12:20	2 番教室	第 1 回	梅崎 馨章	2	4/25	10:50-12:20	2 番教室	第 2 回	梅崎 馨章	3	5/2	10:50-12:20	2 番教室	第 3 回	梅崎 馨章	4	5/9	10:50-12:20	2 番教室	第 4 回	梅崎 馨章	5	5/16	10:50-12:20	2 番教室	第 5 回	梅崎 馨章	6	5/23	10:50-12:20	2 番教室	第 6 回	梅崎 馨章	7	5/30	10:50-12:20	2 番教室	第 7 回	梅崎 馨章	8	6/6	10:50-12:20	2 番教室	第 8 回	梅崎 馨章	9	6/13	10:50-12:20	2 番教室	第 9 回	梅崎 馨章	10	6/20	10:50-12:20	2 番教室	第 10 回	梅崎 馨章	11	6/27	10:50-12:20	2 番教室	第 11 回	梅崎 馨章	12	7/4	10:50-12:20	2 番教室	第 12 回	梅崎 馨章	13	7/11	10:50-12:20	2 番教室	第 13 回	梅崎 馨章	14	7/18	10:50-12:20	2 番教室	第 14 回	梅崎 馨章	15	7/25	10:50-12:20	2 番教室	第 15 回	梅崎 馨章
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員																																																																																																
1	4/18	10:50-12:20	2 番教室	第 1 回	梅崎 馨章																																																																																																
2	4/25	10:50-12:20	2 番教室	第 2 回	梅崎 馨章																																																																																																
3	5/2	10:50-12:20	2 番教室	第 3 回	梅崎 馨章																																																																																																
4	5/9	10:50-12:20	2 番教室	第 4 回	梅崎 馨章																																																																																																
5	5/16	10:50-12:20	2 番教室	第 5 回	梅崎 馨章																																																																																																
6	5/23	10:50-12:20	2 番教室	第 6 回	梅崎 馨章																																																																																																
7	5/30	10:50-12:20	2 番教室	第 7 回	梅崎 馨章																																																																																																
8	6/6	10:50-12:20	2 番教室	第 8 回	梅崎 馨章																																																																																																
9	6/13	10:50-12:20	2 番教室	第 9 回	梅崎 馨章																																																																																																
10	6/20	10:50-12:20	2 番教室	第 10 回	梅崎 馨章																																																																																																
11	6/27	10:50-12:20	2 番教室	第 11 回	梅崎 馨章																																																																																																
12	7/4	10:50-12:20	2 番教室	第 12 回	梅崎 馨章																																																																																																
13	7/11	10:50-12:20	2 番教室	第 13 回	梅崎 馨章																																																																																																
14	7/18	10:50-12:20	2 番教室	第 14 回	梅崎 馨章																																																																																																
15	7/25	10:50-12:20	2 番教室	第 15 回	梅崎 馨章																																																																																																
授業方法 基本的に受講者によるセミナー形式とし、必要に応じて教員が講義・解説します。またパソコンを使った数値計算の実習を行います。																																																																																																					
授業内容 第一部 量子力学のアウトラインを知る。 1. 量子力学の誕生 2. 波を表す式 3. シュレディンガー方程式 4. 波動関数とは 5. 波としての電子 6. 量子数とは何か。 第二部 エクセルでシュレディンガー方程式を解く。 1. 固有値方程式を解く 2. トンネル効果																																																																																																					
成績評価の方法 評価 : 試験 0 % ・ レポート 60 % ・ その他(発表) 40 % 再評価: 無																																																																																																					

成績評価の基準 「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による
準備学習などについての具体的な指示 授業はセミナー形式です。受講者は自分の割り当てられたテキストのページ範囲を解説発表します。そのため、予め発表のための予習が必要となります。
教科書 高校数学でわかるシュレディンガー方程式／竹内 淳:講談社
連絡先 教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。
オフィスアワー 教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。

時間割番号	000341																																																																																																				
科目名	S・現代中国論																																																																																																				
担当教員	家永 真幸																																																																																																				
開講時期	前期	対象年次	1	単位数	1																																																																																																
曜日・時間: 月曜2限																																																																																																					
科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): 1-2, 1-5, 1-9, 3-2, 3-5																																																																																																					
授業の目的、概要等 近年の中国は、目覚ましい経済発展を遂げる一方、国内には多くの問題を抱え、軍事や外交面での強硬姿勢がメディアで取りざたされることもしばしばです。こうした中、皆さんの中には中国に興味を覚えつつも、これまでの勉強では現代中国について知る機会が少なかった、という人が多いのではないのでしょうか。 この授業では皆さんが現代中国を理解するための糸口をつかむお手伝いをしたいと考えています。ネット世論やテレビ番組に影響されて感情論を振り回したりせず、自分の言葉で冷静に中国を語れるようになりたいと思っているような方の参加を歓迎します。予備知識は問いません。																																																																																																					
授業の到達目標(SB0s) 皆さんが日本の各種メディアから受け取る中国情報というと、「好き／嫌い」や「楽観／悲観」などの感情論を煽るものが多いのではないかと思います。しかし、そのような「評価」は本来一人ひとりが下すべきものです。 この授業では、中国で何が起きているのかという「事実」を明らかにしようとするテキストに多く触れることで、皆さんが中国にまつわる諸問題を自分なりに評価できるようになることが期待されます。																																																																																																					
授業計画 <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th><th>日付</th><th>時刻</th><th>講義室</th><th>授業題目</th><th>担当教員</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>4/14</td><td>10:50-12:20</td><td>11 番教室</td><td>第 1 回</td><td>家永 真幸</td></tr> <tr><td>2</td><td>4/21</td><td>10:50-12:20</td><td>11 番教室</td><td>第 2 回</td><td>家永 真幸</td></tr> <tr><td>3</td><td>4/28</td><td>10:50-12:20</td><td>11 番教室</td><td>第 3 回</td><td>家永 真幸</td></tr> <tr><td>4</td><td>5/12</td><td>10:50-12:20</td><td>11 番教室</td><td>第 4 回</td><td>家永 真幸</td></tr> <tr><td>5</td><td>5/19</td><td>10:50-12:20</td><td>11 番教室</td><td>第 5 回</td><td>家永 真幸</td></tr> <tr><td>6</td><td>5/26</td><td>10:50-12:20</td><td>11 番教室</td><td>第 6 回</td><td>家永 真幸</td></tr> <tr><td>7</td><td>6/2</td><td>10:50-12:20</td><td>11 番教室</td><td>第 7 回</td><td>家永 真幸</td></tr> <tr><td>8</td><td>6/9</td><td>10:50-12:20</td><td>11 番教室</td><td>第 8 回</td><td>家永 真幸</td></tr> <tr><td>9</td><td>6/16</td><td>10:50-12:20</td><td>11 番教室</td><td>第 9 回</td><td>家永 真幸</td></tr> <tr><td>10</td><td>6/23</td><td>10:50-12:20</td><td>11 番教室</td><td>第 10 回</td><td>家永 真幸</td></tr> <tr><td>11</td><td>6/30</td><td>10:50-12:20</td><td>11 番教室</td><td>第 11 回</td><td>家永 真幸</td></tr> <tr><td>12</td><td>7/7</td><td>10:50-12:20</td><td>11 番教室</td><td>第 12 回</td><td>家永 真幸</td></tr> <tr><td>13</td><td>7/14</td><td>10:50-12:20</td><td>11 番教室</td><td>第 13 回</td><td>家永 真幸</td></tr> <tr><td>14</td><td>7/28</td><td>10:50-12:20</td><td>11 番教室</td><td>第 14 回</td><td>家永 真幸</td></tr> <tr><td>15</td><td>9/8</td><td>10:50-12:20</td><td>11 番教室</td><td>第 15 回</td><td>家永 真幸</td></tr> </tbody> </table>						回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員	1	4/14	10:50-12:20	11 番教室	第 1 回	家永 真幸	2	4/21	10:50-12:20	11 番教室	第 2 回	家永 真幸	3	4/28	10:50-12:20	11 番教室	第 3 回	家永 真幸	4	5/12	10:50-12:20	11 番教室	第 4 回	家永 真幸	5	5/19	10:50-12:20	11 番教室	第 5 回	家永 真幸	6	5/26	10:50-12:20	11 番教室	第 6 回	家永 真幸	7	6/2	10:50-12:20	11 番教室	第 7 回	家永 真幸	8	6/9	10:50-12:20	11 番教室	第 8 回	家永 真幸	9	6/16	10:50-12:20	11 番教室	第 9 回	家永 真幸	10	6/23	10:50-12:20	11 番教室	第 10 回	家永 真幸	11	6/30	10:50-12:20	11 番教室	第 11 回	家永 真幸	12	7/7	10:50-12:20	11 番教室	第 12 回	家永 真幸	13	7/14	10:50-12:20	11 番教室	第 13 回	家永 真幸	14	7/28	10:50-12:20	11 番教室	第 14 回	家永 真幸	15	9/8	10:50-12:20	11 番教室	第 15 回	家永 真幸
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員																																																																																																
1	4/14	10:50-12:20	11 番教室	第 1 回	家永 真幸																																																																																																
2	4/21	10:50-12:20	11 番教室	第 2 回	家永 真幸																																																																																																
3	4/28	10:50-12:20	11 番教室	第 3 回	家永 真幸																																																																																																
4	5/12	10:50-12:20	11 番教室	第 4 回	家永 真幸																																																																																																
5	5/19	10:50-12:20	11 番教室	第 5 回	家永 真幸																																																																																																
6	5/26	10:50-12:20	11 番教室	第 6 回	家永 真幸																																																																																																
7	6/2	10:50-12:20	11 番教室	第 7 回	家永 真幸																																																																																																
8	6/9	10:50-12:20	11 番教室	第 8 回	家永 真幸																																																																																																
9	6/16	10:50-12:20	11 番教室	第 9 回	家永 真幸																																																																																																
10	6/23	10:50-12:20	11 番教室	第 10 回	家永 真幸																																																																																																
11	6/30	10:50-12:20	11 番教室	第 11 回	家永 真幸																																																																																																
12	7/7	10:50-12:20	11 番教室	第 12 回	家永 真幸																																																																																																
13	7/14	10:50-12:20	11 番教室	第 13 回	家永 真幸																																																																																																
14	7/28	10:50-12:20	11 番教室	第 14 回	家永 真幸																																																																																																
15	9/8	10:50-12:20	11 番教室	第 15 回	家永 真幸																																																																																																
授業方法 今日の中国では一体何が起きているのか、日本語で書かれた論文やルポタージュを読みながら考える授業です。参加者でテーマを分担し、担当者に毎回の課題テキストの内容を紹介していただいた上で、こちらから解説を加える形式で進めます。 受講者の人数によっては形式を変更する可能性があります。初回の顔ぶれを見て判断します。																																																																																																					
授業内容 今日の中国をめぐる領土問題、経済問題、環境問題、民族問題、日中関係、米中関係などを題材に、中国情報を読み解く訓練をしていただきます。																																																																																																					
成績評価の方法 評価: 授業内での報告40%・期末レポート30%・その他(平常点)30% 再評価: 無																																																																																																					
成績評価の基準 「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による。																																																																																																					
準備学習などについての具体的な指示 課題テキストを読んでくること。中国に関するニュースにアンテナを張っておくこと。																																																																																																					

教科書 中国は、いま／国分良成 編：岩波書店, 2011
参考書 メガチャイナ：翻弄される世界、内なる矛盾／読売新聞中国取材団 著,：中央公論新社, 2011
連絡先 ienaga.las@tmd.ac.jp
オフィスアワー 毎週月・水曜日 PM.12:20-PM13:10 管理研究棟 3 階 309 室

時間割番号	000342																																																																																																				
科目名	S・電磁気学演習																																																																																																				
担当教員	梅崎 馨章																																																																																																				
開講時期	後期	対象年次	1	単位数	1																																																																																																
曜日・時間:金曜1限 科目を履修して得られる能力(コンピテンシー):2-4)、4-3)、4-4)																																																																																																					
授業の目的、概要等 電磁気学の講義内容(電磁気学 ab を想定しています)に沿った基礎的な問題を解くことにより、(1)電磁気学の理解を深める;(2)電気回路の考え方や数学的取扱いに慣れる。																																																																																																					
授業の到達目標(SB0s) 1. 場(電場・磁場)の概念を理解すること 2. 電磁気現象の法則を理解すること 3. 電磁気学で用いられる数学の物理的意味をくみ取れるようになること。																																																																																																					
授業計画 <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th><th>日付</th><th>時刻</th><th>講義室</th><th>授業題目</th><th>担当教員</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>10/3</td><td>09:10-10:40</td><td>2 番教室</td><td>第 1 回</td><td>梅崎 馨章</td></tr> <tr><td>2</td><td>10/10</td><td>09:10-10:40</td><td>2 番教室</td><td>第 2 回</td><td>梅崎 馨章</td></tr> <tr><td>3</td><td>10/17</td><td>09:10-10:40</td><td>2 番教室</td><td>第 3 回</td><td>梅崎 馨章</td></tr> <tr><td>4</td><td>10/24</td><td>09:10-10:40</td><td>2 番教室</td><td>第 4 回</td><td>梅崎 馨章</td></tr> <tr><td>5</td><td>10/31</td><td>09:10-10:40</td><td>2 番教室</td><td>第 5 回</td><td>梅崎 馨章</td></tr> <tr><td>6</td><td>11/7</td><td>09:10-10:40</td><td>2 番教室</td><td>第 6 回</td><td>梅崎 馨章</td></tr> <tr><td>7</td><td>11/14</td><td>09:10-10:40</td><td>2 番教室</td><td>第 7 回</td><td>梅崎 馨章</td></tr> <tr><td>8</td><td>11/21</td><td>09:10-10:40</td><td>2 番教室</td><td>第 8 回</td><td>梅崎 馨章</td></tr> <tr><td>9</td><td>11/28</td><td>09:10-10:40</td><td>2 番教室</td><td>第 9 回</td><td>梅崎 馨章</td></tr> <tr><td>10</td><td>12/5</td><td>09:10-10:40</td><td>2 番教室</td><td>第 10 回</td><td>梅崎 馨章</td></tr> <tr><td>11</td><td>12/12</td><td>09:10-10:40</td><td>2 番教室</td><td>第 11 回</td><td>梅崎 馨章</td></tr> <tr><td>12</td><td>12/19</td><td>09:10-10:40</td><td>2 番教室</td><td>第 12 回</td><td>梅崎 馨章</td></tr> <tr><td>13</td><td>1/9</td><td>09:10-10:40</td><td>2 番教室</td><td>第 13 回</td><td>梅崎 馨章</td></tr> <tr><td>14</td><td>1/16</td><td>09:10-10:40</td><td>2 番教室</td><td>第 14 回</td><td>梅崎 馨章</td></tr> <tr><td>15</td><td>1/23</td><td>09:10-10:40</td><td>2 番教室</td><td>第 15 回</td><td>梅崎 馨章</td></tr> </tbody> </table>						回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員	1	10/3	09:10-10:40	2 番教室	第 1 回	梅崎 馨章	2	10/10	09:10-10:40	2 番教室	第 2 回	梅崎 馨章	3	10/17	09:10-10:40	2 番教室	第 3 回	梅崎 馨章	4	10/24	09:10-10:40	2 番教室	第 4 回	梅崎 馨章	5	10/31	09:10-10:40	2 番教室	第 5 回	梅崎 馨章	6	11/7	09:10-10:40	2 番教室	第 6 回	梅崎 馨章	7	11/14	09:10-10:40	2 番教室	第 7 回	梅崎 馨章	8	11/21	09:10-10:40	2 番教室	第 8 回	梅崎 馨章	9	11/28	09:10-10:40	2 番教室	第 9 回	梅崎 馨章	10	12/5	09:10-10:40	2 番教室	第 10 回	梅崎 馨章	11	12/12	09:10-10:40	2 番教室	第 11 回	梅崎 馨章	12	12/19	09:10-10:40	2 番教室	第 12 回	梅崎 馨章	13	1/9	09:10-10:40	2 番教室	第 13 回	梅崎 馨章	14	1/16	09:10-10:40	2 番教室	第 14 回	梅崎 馨章	15	1/23	09:10-10:40	2 番教室	第 15 回	梅崎 馨章
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員																																																																																																
1	10/3	09:10-10:40	2 番教室	第 1 回	梅崎 馨章																																																																																																
2	10/10	09:10-10:40	2 番教室	第 2 回	梅崎 馨章																																																																																																
3	10/17	09:10-10:40	2 番教室	第 3 回	梅崎 馨章																																																																																																
4	10/24	09:10-10:40	2 番教室	第 4 回	梅崎 馨章																																																																																																
5	10/31	09:10-10:40	2 番教室	第 5 回	梅崎 馨章																																																																																																
6	11/7	09:10-10:40	2 番教室	第 6 回	梅崎 馨章																																																																																																
7	11/14	09:10-10:40	2 番教室	第 7 回	梅崎 馨章																																																																																																
8	11/21	09:10-10:40	2 番教室	第 8 回	梅崎 馨章																																																																																																
9	11/28	09:10-10:40	2 番教室	第 9 回	梅崎 馨章																																																																																																
10	12/5	09:10-10:40	2 番教室	第 10 回	梅崎 馨章																																																																																																
11	12/12	09:10-10:40	2 番教室	第 11 回	梅崎 馨章																																																																																																
12	12/19	09:10-10:40	2 番教室	第 12 回	梅崎 馨章																																																																																																
13	1/9	09:10-10:40	2 番教室	第 13 回	梅崎 馨章																																																																																																
14	1/16	09:10-10:40	2 番教室	第 14 回	梅崎 馨章																																																																																																
15	1/23	09:10-10:40	2 番教室	第 15 回	梅崎 馨章																																																																																																
授業方法 1. 担当教員が基本事項を解説します 2. 受講者に問題を解いてもらいます 3. 担当教員が解答の解説を行います。																																																																																																					
授業内容 1. 電場の計算:点電荷による電場、線・面電荷による電場;電気力線とガウスの法則、面・球対象分布の電場 2. 電位:電気的ポテンシャルエネルギー、電位と電場の関係 3. 電流と回路:キルヒホッフの法則、コンデンサ、RC回路 4. 電流に働く磁気力 5. 磁場の計算:ビオ-サバールの法則による磁場、アンペールの法則を用いた磁場 6. 電磁誘導。																																																																																																					
成績評価の方法 評価 : 試験 0 % ・ レポート 60 % ・ その他(授業への取り組み姿勢) 40 % 再評価: 無																																																																																																					
成績評価の基準 「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による																																																																																																					
準備学習などについての具体的な指示 予習は必要ありません。復習が必要です。																																																																																																					

連絡先

教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。

オフィスアワー

教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。

時間割番号	000345																																																																																																				
科目名	S・現代物理学入門																																																																																																				
担当教員	水谷 雅志																																																																																																				
開講時期	後期	対象年次	1	単位数	1																																																																																																
曜日・時間:金曜2限 受講資格:現代物理学に強い興味があること、詳しくは概要参照 募集人数: 10人 科目を履修して得られる能力(コンピテンシー):2-1, 2-4																																																																																																					
授業の目的、概要等 1905 年特許庁に勤める 26 歳の無名の物理学者ーアインシュタインが 3 つの理論「特殊相対性理論」「光電効果の理論」「ブラウン運動の理論」を発表しました。これは「相対性理論」「量子論」「統計物理学」へ繋がる「現代物理学ー20 世紀の物理学」のすべての分野の基礎を与える革命的な理論でした。その後の現代物理学の発展は目覚ましいものがあり、その影響は他の科学・技術にも及びました。「量子力学」による「共有結合」の説明によって「化学」は大きく発展しました。「分子生物学」の誕生にも「量子力学」の創始者ボーア、シュレディンガーの影響があります。ミクロな世界を記述する理論を獲得した物理学者は物質の究極を目指して「原子核」「素粒子」の世界まで進み、さらに、人類の自然観と世界観や生活を根底から覆しました。 この授業ではその「アインシュタイン革命」前後の物理からミクロな原子核・素粒子の世界にいたる迄を主にゼミ形式で適宜講義を混ぜながら行います。さらに2〜3通の計算主体の簡単なレポート、最後に参考図書などから講義と関係があり、興味を持った分野の図書を読んでレポートを提出してもらいます。受講資格は「現代物理学」に強い興味を持っていること。高校物理未履修者の履修も歓迎しますが、強い興味とそれ相応の努力は必要です。																																																																																																					
授業の到達目標(SB0s) 1. アインシュタインの相対性原理を理解し、ローレンツ変換を使って相対論的現象が説明できる。 2. 量子力学誕生の経緯を理解し、粒子性・波動性の 2 重性を克服した量子力学の原理が説明できる。 3. 原子核・素粒子の物理の基礎を理解し、余裕があれば放射線物理の入門も行う。																																																																																																					
授業計画 <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th><th>日付</th><th>時刻</th><th>講義室</th><th>授業題目</th><th>担当教員</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>10/3</td><td>10:50-12:20</td><td>2 番教室</td><td>第 1 回</td><td>水谷 雅志</td></tr> <tr><td>2</td><td>10/10</td><td>10:50-12:20</td><td>2 番教室</td><td>第 2 回</td><td>水谷 雅志</td></tr> <tr><td>3</td><td>10/17</td><td>10:50-12:20</td><td>2 番教室</td><td>第 3 回</td><td>水谷 雅志</td></tr> <tr><td>4</td><td>10/24</td><td>10:50-12:20</td><td>2 番教室</td><td>第 4 回</td><td>水谷 雅志</td></tr> <tr><td>5</td><td>10/31</td><td>10:50-12:20</td><td>2 番教室</td><td>第 5 回</td><td>水谷 雅志</td></tr> <tr><td>6</td><td>11/7</td><td>10:50-12:20</td><td>2 番教室</td><td>第 6 回</td><td>水谷 雅志</td></tr> <tr><td>7</td><td>11/14</td><td>10:50-12:20</td><td>2 番教室</td><td>第 7 回</td><td>水谷 雅志</td></tr> <tr><td>8</td><td>11/21</td><td>10:50-12:20</td><td>2 番教室</td><td>第 8 回</td><td>水谷 雅志</td></tr> <tr><td>9</td><td>11/28</td><td>10:50-12:20</td><td>2 番教室</td><td>第 9 回</td><td>水谷 雅志</td></tr> <tr><td>10</td><td>12/5</td><td>10:50-12:20</td><td>2 番教室</td><td>第 10 回</td><td>水谷 雅志</td></tr> <tr><td>11</td><td>12/12</td><td>10:50-12:20</td><td>2 番教室</td><td>第 11 回</td><td>水谷 雅志</td></tr> <tr><td>12</td><td>12/19</td><td>10:50-12:20</td><td>2 番教室</td><td>第 12 回</td><td>水谷 雅志</td></tr> <tr><td>13</td><td>1/9</td><td>10:50-12:20</td><td>2 番教室</td><td>第 13 回</td><td>水谷 雅志</td></tr> <tr><td>14</td><td>1/16</td><td>10:50-12:20</td><td>2 番教室</td><td>第 14 回</td><td>水谷 雅志</td></tr> <tr><td>15</td><td>1/23</td><td>10:50-12:20</td><td>2 番教室</td><td>第 15 回</td><td>水谷 雅志</td></tr> </tbody> </table>						回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員	1	10/3	10:50-12:20	2 番教室	第 1 回	水谷 雅志	2	10/10	10:50-12:20	2 番教室	第 2 回	水谷 雅志	3	10/17	10:50-12:20	2 番教室	第 3 回	水谷 雅志	4	10/24	10:50-12:20	2 番教室	第 4 回	水谷 雅志	5	10/31	10:50-12:20	2 番教室	第 5 回	水谷 雅志	6	11/7	10:50-12:20	2 番教室	第 6 回	水谷 雅志	7	11/14	10:50-12:20	2 番教室	第 7 回	水谷 雅志	8	11/21	10:50-12:20	2 番教室	第 8 回	水谷 雅志	9	11/28	10:50-12:20	2 番教室	第 9 回	水谷 雅志	10	12/5	10:50-12:20	2 番教室	第 10 回	水谷 雅志	11	12/12	10:50-12:20	2 番教室	第 11 回	水谷 雅志	12	12/19	10:50-12:20	2 番教室	第 12 回	水谷 雅志	13	1/9	10:50-12:20	2 番教室	第 13 回	水谷 雅志	14	1/16	10:50-12:20	2 番教室	第 14 回	水谷 雅志	15	1/23	10:50-12:20	2 番教室	第 15 回	水谷 雅志
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員																																																																																																
1	10/3	10:50-12:20	2 番教室	第 1 回	水谷 雅志																																																																																																
2	10/10	10:50-12:20	2 番教室	第 2 回	水谷 雅志																																																																																																
3	10/17	10:50-12:20	2 番教室	第 3 回	水谷 雅志																																																																																																
4	10/24	10:50-12:20	2 番教室	第 4 回	水谷 雅志																																																																																																
5	10/31	10:50-12:20	2 番教室	第 5 回	水谷 雅志																																																																																																
6	11/7	10:50-12:20	2 番教室	第 6 回	水谷 雅志																																																																																																
7	11/14	10:50-12:20	2 番教室	第 7 回	水谷 雅志																																																																																																
8	11/21	10:50-12:20	2 番教室	第 8 回	水谷 雅志																																																																																																
9	11/28	10:50-12:20	2 番教室	第 9 回	水谷 雅志																																																																																																
10	12/5	10:50-12:20	2 番教室	第 10 回	水谷 雅志																																																																																																
11	12/12	10:50-12:20	2 番教室	第 11 回	水谷 雅志																																																																																																
12	12/19	10:50-12:20	2 番教室	第 12 回	水谷 雅志																																																																																																
13	1/9	10:50-12:20	2 番教室	第 13 回	水谷 雅志																																																																																																
14	1/16	10:50-12:20	2 番教室	第 14 回	水谷 雅志																																																																																																
15	1/23	10:50-12:20	2 番教室	第 15 回	水谷 雅志																																																																																																
授業方法 講義形式、ゼミ形式																																																																																																					
授業内容 1. 古典物理学の破綻 2. ガリレイの相対性原理とアインシュタインの特殊相対性原理 3. ローレンツ変換 4. 特殊相対論的現象 5. 特殊相対論的力学 6. 相対性理論とその関連分野について 7. 粒子性・波動性の二重性 8. ラザフォード散乱とボーアの原子模型																																																																																																					

時間割番号	000347				
科目名	S・分子分光学演習:基礎編				
担当教員	奈良 雅之				
開講時期	前期	対象年次	1	単位数	1
夏季集中型: ・対象学科:全学科 ・募集人数:5名 ・科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): 2-1・2・3)科学的思考方法を知る 4-3)自然現象を探究するための基本的手法を身につける					
主な講義場所 分光測定は化学教員実験室で行います。 オプションとして、分析展の見学ツアーを予定しています。					
授業の目的、概要等 近年の技術的な進歩に伴って、医歯学や生命科学の分野における分子分光学の果たす役割は大きくなっています。この科目では担当教員の専門分野である“生体分子分光学”を通じて「ミクロのものの見方」を学びます。まずは分光測定の基本操作に慣れることから始まり、測定で得られたスペクトルをコンピュータで解析します。					
授業の到達目標(SB0s) (1)基本操作を習得することにより、一人で分光測定ができる。 (2)基本物質の振動スペクトルから構造を読み取ることができる。					
授業方法 演習形式による					
授業内容 タンパク質や脂質などの生体高分子や生体材料そのものを研究対象として、分光学的手法(主として赤外分光法もしくはラマン分光法)によるアプローチにより、対象となる分子の構造と機能の相関を解析する。 1.(初回)ガイダンス、分子分光学に関する概説、装置の説明など 2. 分光学に関する基本操作を習得する。 3. 実験テーマを決めて、取り組む。(実験ならびに結果解析) 4. 実験経過、研究成果を発表する。 5. 実験レポート(報告書)として報告する。					
成績評価の方法 評価:報告会での発表・レポート 70%・その他 30%(実験の取り組み方) 再評価:無					
成績評価の基準 「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による					
準備学習などについての具体的な指示 ガイダンスの折に資料を配付しますので、配付資料を事前に読んでください。					
試験の受験資格 考查の受験資格:原則3分の2以上出席					
履修上の注意事項 分子分光学についてさらに理解を深めたい方は、後期の S・生体分子分光学演習をお勧めします。					
連絡先 nara.las@tmd.ac.jp					
オフィスアワー 毎週水曜日 PM.0:00-PM.2:00, 毎週金曜日 PM.0:00-PM.1:00 ヒポクラテス 4 階					

時間割番号	000349				
科目名	S・ウニの発生と海産生物の観察実習				
担当教員	服部 淳彦, 松本 幸久				
開講時期	前期	対象年次	1	単位数	1
・曜日・時間: 夏季集中(実施日時は後日掲示) ・対象学科・専攻: 全学科 ・科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): 2-2) 自然現象を探究するための手法を知る。 4-3) 自然現象を探究するための基本的手法を身につける。					
授業の目的、概要等 ウニの発生を光学顕微鏡で観察し、その過程で起こる現象を理解する。また、海に生息する様々な生物の形態、生態及び行動を観察し、その多様性を理解する。					
授業の到達目標(SB0s) 1) ウニの発生過程の特徴を説明することができる。 2) 海に生息する生物の多様性を具体的に説明することができる。					
授業方法 講義と実習による。					
授業内容 この実習の大部分は新潟大学理学部附属臨海実験所(新潟県佐渡市)において実施される。その実習内容は、①棘皮動物であるウニの発生の観察、②沿岸域でのプランクトンの採集とその形態及び行動の観察、③磯浜を中心にして、潮間帯に生息する生物の採集とその形態、生態及び行動の観察である。					
成績評価の方法 評価: 試験 0%・レポート 80% その他 20%(実習態度等) 再評価: 無					
成績評価の基準 「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による。					
準備学習などについての具体的な指示 事前に、配布された資料をよく読んでおくこと。					
参考書 日本産海洋プランクトン検索図説／千原光雄, 村野正昭 編: 東海大学出版会, 1997 原色検索日本海岸動物図鑑／西村三郎 編著.: 保育社, 1995					
連絡先 服部 淳彦: ahattori.las@tmd.ac.jp 松本 幸久: yukihi.s.las@tmd.ac.jp					
オフィスアワー 服部 淳彦: 毎週 水曜: 12:30～14:00 金曜: 10:30～12:30 ヒポ 4F 教員研究室(A2) 松本 幸久: 毎週月曜日 PM.4:30-6:00 ヒポクラテスホール 3 階生物教員実験室					

時間割番号	000350				
科目名	S・フィットネスキャンプ				
担当教員	水野 哲也, 谷木 龍男, 林 久仁則				
開講時期	前期	対象年次	1	単位数	1
曜日・時間: 前期集中(夏季休業中を含む) 科目を履修して得られる能力(コンピテンシー) 別表1ー8)自己の心と体を管理する能力を獲得する 別表3ー3)チームの中で、自己の役割を果たす能力を身につける					
授業の目的、概要等 人が充実した一生を全うするためには、その心身の健康を維持することは望ましいことであり、その基本には自然の摂理を理解した日常生活とより良い人間関係を作り上げるコミュニケーション力が必要である。そして、そうした能力の基礎には「人間の理解」、つまり自分自身の心身さらには人格の相互関係への理解が不可欠である。 本授業は、医療者である前に一人の青年として自分自身の健康を意識するとともに、その基盤となる自分自身の健康をどのように管理してゆくことが必要か、また社会性の視点から自己と他者との関係をより良好に保つとともに両者の関係性をより成熟したものにするためにどのようなコミュニケーションスキルが必要かを考え、学ぶことを目指して開講されるプログラムである。具体的には人の存在をBio-psycho-social Model としてとらえ、そのマネジメントにおける内容は大きくセルフケアとコミュニケーションの領域のものを含み、その実践的な手法と基礎理論について学習する。Biological な視点から運動生理の基礎と体力管理を、Psycho-social な視点からストレスマネジメントとコミュニケーションに関する基礎理論と実習を行い、キャンプでは千葉県館山市にある本学の研修施設・大賀寮に宿泊し(予定)、グループ体験学習中心とした合宿プログラムをとおしてトータルなフィットネスマネジメントの基礎実践力を養う。					
授業の到達目標(SB0s) 前述したようにフィットネスとは多様な内容を含む概念である。そこで、本授業ではその多様性並びに生活環境の構成要素と適応について理解し、自分自身の生活や人間関係能力を振り返り、新たに自分らしい探究が行えることを到達目標とする。とはいえ、授業は短期間のため、必ずしも目先の能力獲得のみを求めるのではなく、その目標ではあくまで対象と方法論の理解に重点をおく。自分自身で自らのフィットネスを適切に管理する能力(フィットネスの自己管理能力)の基礎を確実に身につけることにある。					
授業方法 本授業は国府台キャンパスでの講義授業と夏季休業中(9月初旬の予定)に転地で実施される短期合宿研修(フィットネス・キャンプ)形式で構成されている。					
授業内容 前半に国府台キャンパスでの授業として、セルフケアに関する基礎としてフィットネス理論、運動の基礎生理、フィットネスの評価、コミュニケーション論として自己理解、他者理解、そして相互理解を学び、後半は学外での短期合宿研修(3泊4日)で、気候療法の基礎、コミュニケーションスキルとしての「コーチング」並びにストレスマネジメントのための「自律訓練法」の学習を中心に行う。					
成績評価の方法 評価: 参加度 30%、理解度(レポートによる) 70% 再評価: 無					
成績評価の基準 「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による					
準備学習などについての具体的な指示 本授業では単に授業に参加するだけでなく、仲間づくりや自らの生涯フィットネスをどのようにデザインするかなど、主体性をもって自らのより良いライフスタイル構築に向けた積極的な態度や姿勢が求められる。よって、フィットネス教育用システム TFAS を活用して自己教育力を高めて頂きたい。					
参考書 温泉療法: 温泉と自然が生み出す健康づくり/大塚吉則 著, クルーズ, 2012 気候療法入門: 山歩きにはちょっと冷たい冷刺激/アンゲラ・シュウ 著, 西川力 訳, 阿岸祐幸 医学監修, パレード, 2009 自律訓練法の実践 心身の健康のために/佐々木雄二 著, 静岡市立清水中央図書館, 2003					
他科目との関連 必修科目であるスポーツ・健康科学並びにフィットネスマネジメントとの有機的な連携を図ることでより効果が上がるように設計されている。					
連絡先 水野 哲也:mizuno.las@tmd.ac.jp 林 久仁則:教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。					

谷木 龍男:教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。

オフィスアワー

水野 哲也:毎週金曜日 AM. 11:00 ～ 12:30 管理研究棟 2階

林 久仁則:教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。

谷木 龍男:教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。

時間割番号	000352				
科目名	S・野外運動実習				
担当教員	水野 哲也, 林 久仁則				
開講時期	後期	対象年次	1	単位数	1
曜日・時間:後期集中(春季休業中を含む) 科目を履修して得られる能力(コンピテンシー) 別表1ー8)自己の心と体を管理する能力を獲得する 別表3ー3)チームの中で、自己の役割を果たす能力を身につける					
授業の目的、概要等 人が充実した一生を全うするためには、その心身の健康を維持することが重要であり、その基本には大自然の摂理を理解した生活とより良い人間関係を作り上げる力が不可欠である。そこで本授業は、セルフケアについては転地での温泉療養、自然体験が身心にどういった変化をもたらすかを体験し、コミュニケーションについてはコミュニケーション実習とスキー等を用いた野外運動を通じて問題を発見・整理し、調整・解決するための基本を身につけることを目的とする。また、短期合宿研修では、規律ある集団生活を通して社会性を養う。					
授業の到達目標(SB0s) 短期合宿研修では、自身のフィジカルとメンタルについて自己評価を行い、野外運動プログラムとしては雪上スポーツ(スキー等)を用いる。雪上スポーツは大自然の中で行う爽快感とともに、年齢や性別、体力の違いにかかわらずに誰でも実践できるといった運動特性があり、技術的要素の強いスポーツであることから生涯スポーツとして世界中で愛好されている種目である。よって授業では、温泉療養、自然との触れあいを含む短期合宿実習を体験することで、フィットネスの多様性並びに日常の生活環境の構成要素と適応について理解し、自分自身の生活や人間関係能力を振り返り、新たに自分らしい探究が行えることを到達目標とする。とはいえ、授業は短期間のため、具体的な目標は自分自身で自らのフィットネスを適切に管理する能力(フィットネスの自己管理能力)と雪上スポーツ技能の基礎を確実に身につけることにある。					
授業方法 本授業は国府台キャンパスでの講義授業と春季休業中(2月下旬の予定)に転地で実施される短期合宿研修(冬季フィットネス・キャンプ)形式で構成されている。					
授業内容 前半に国府台キャンパスでの授業として、セルフケア、コミュニケーション、野外運動の特性、リスクマネジメントについて学び、後半は学外での短期合宿研修(3泊4日)で、気候療法の基礎、雪上実習(スキー等)を中心に行う。					
成績評価の方法 評価:参加度 30%、理解度(レポートによる)70% 再評価: 無					
成績評価の基準 「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による					
準備学習などについての具体的な指示 本授業では単に授業に参加するだけでなく、仲間づくりや自らの生涯フィットネスをどのようにデザインするかなど、主体性をもって自らのより良いライフスタイル構築に向けた積極的な態度や姿勢が求められる。よって、フィットネス教育用システム TFAS を活用して自己教育力を高めて頂きたい。					
参考書 温泉療法：温泉と自然が生み出す健康づくり／大塚吉則 著、クルーズ、2012 気候療法入門：山歩きにはちょっと冷たい冷刺激／アンゲラ・シュウ 著、西川力 訳、阿岸祐幸 医学監修、パレード、2009 自律訓練法の実践 心身の健康のために／佐々木雄二 著、静岡市立清水中央図書館、2003					
他科目との関連 必修科目であるスポーツ・健康科学並びにフィットネスマネジメントとの有機的な連携を図ることでより効果が上がるように設計されている。					
連絡先 水野 哲也:mizuno.las@tmd.ac.jp 林 久仁則:教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。					
オフィスアワー 水野 哲也:毎週金曜日 AM. 11:00 ～ 12:30 管理研究棟 2階 林 久仁則:教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。					

時間割番号	000402					
科目名	教養英語					
担当教員	PATRICK FOSS, オニール セオドール ローレンス, 畔柳 和代					
開講時期	通年	対象年次	2	単位数	4	
・曜日・時間:火曜1～2限 ・対象学科:歯学科 ・科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): 別表3－1) 別表3－4) 別表4－5)						
授業の目的、概要等						
This is a two-part course. Depending on the instructor and the semester, students will study speaking and listening skills through conversations and presentations or concentrate on reading and writing particularly via summarizing, paraphrasing, or other techniques. New vocabulary will be introduced and tested in both sections of the course.						
The primary goal of this course is to improve the overall reading, writing, speaking, and listening skills of students majoring in dentistry.						
授業の到達目標(SB0s)						
Objectives for particular classes will depend on the semester and instructor. The following are example objectives for particular classes:						
To improve the ability to speak with and in front of others using English. (Foss)						
To develop skills in summarizing, citing and referencing source material. (O’Neill)						
To improve the ability to write concise reports and responses in English. (畔柳)						
授業計画						
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員	備考
1	4/15	10:30-12:00	第4ゼミナル室	第1回	畔柳 和代, PATRICK FOSS	共用セミナー室2・3
2	4/22	10:30-12:00	第4ゼミナル室	第2回	畔柳 和代, PATRICK FOSS	共用セミナー室2・3
3	5/13	10:30-12:00	第4ゼミナル室	第3回	畔柳 和代, PATRICK FOSS	共用セミナー室2・3
4	5/20	10:30-12:00	第4ゼミナル室	第4回	畔柳 和代, PATRICK FOSS	共用セミナー室2・3
5	6/24	10:30-12:00	第4ゼミナル室	第5回	畔柳 和代, PATRICK FOSS	歯科棟南4F 病院演習室
6	7/1	10:30-12:00	第4ゼミナル室	第6回	畔柳 和代, PATRICK FOSS	歯科棟南4F 病院演習室
7	7/8	10:30-12:00	第4ゼミナル室	第7回	畔柳 和代, PATRICK FOSS	歯科棟南4F 病院演習室
8	7/15	08:50-12:00	第4ゼミナル室	第8回	畔柳 和代, PATRICK FOSS	歯科棟南4F 病院演習室
9	7/22	08:50-12:00	第4ゼミナル室	第9回	畔柳 和代, PATRICK FOSS	歯科棟南4F 病院演習室
10	7/29	08:50-12:00	第4ゼミナル室	第10回	畔柳 和代, PATRICK FOSS	歯科棟南4F 病院演習室
11	7/30	08:50-12:00	第4ゼミナル室	第11回	畔柳 和代, PATRICK FOSS	歯科棟南4F 病院演習室
12	9/30	08:50-10:20	情報検索室 大学院講義室2	第12回	畔柳 和代, オニール セオドール ローレンス	
13	10/7	08:50-10:20	情報検索室 大学院講義室2	第13回	畔柳 和代, オニール セオドール ローレンス	
14	10/14	08:50-10:20	情報検索室 大学院講義室2	第14回	畔柳 和代, オニール セオドール ローレンス	
15	10/21	08:50-10:20	情報検索室 大学院講義室2	第15回	畔柳 和代, オニール セオドール ローレンス	
16	10/28	08:50-10:20	情報検索室 大学院講義室2	第16回	畔柳 和代, オニール セオドール ローレンス	
17	11/4	08:50-10:20	情報検索室 大学院講義室2	第17回	畔柳 和代, オニール セオドール ローレンス	
18	11/11	08:50-10:20	情報検索室 大学院講義室2	第18回	畔柳 和代, オニール セオドール ローレンス	
19	11/18	08:50-10:20	情報検索室 大学院講義室2	第19回	畔柳 和代, オニール セオドール ローレンス	

20	11/25	08:50-10:20	情報検索室 大学院講義室 2	第 20 回	畔柳 和代, オニール セオドル ローレンス	
21	12/2	08:50-10:20	情報検索室 大学院講義室 2	第 21 回	畔柳 和代, オニール セオドル ローレンス	
22	12/9	08:50-10:20	情報検索室 大学院講義室 2	第 22 回	畔柳 和代, オニール セオドル ローレンス	
23	12/16	08:50-10:20	情報検索室 大学院講義室 2	第 23 回	畔柳 和代, オニール セオドル ローレンス	
24	1/6	08:50-10:20	情報検索室 大学院講義室 2	第 24 回	畔柳 和代, オニール セオドル ローレンス	
25	1/13	08:50-10:20	情報検索室 大学院講義室 2	第 25 回	畔柳 和代, オニール セオドル ローレンス	
26	1/20	08:50-10:20	情報検索室 大学院講義室 2	第 26 回	畔柳 和代, オニール セオドル ローレンス	
授業方法						
Skills Instruction and Practice						
授業内容						
Week 1: Orientation						
Weeks 2-14: Skills Instruction and Continuous Assessment						
Week 15: Review and/or Final Assessment						
Detailed class contents will be determined based on the needs of the class and are subject to change.						
成績評価の方法						
評価: Grading schemes will vary by class and instructor. See the syllabus for your specific class for more details. Students in particular classes may be required to submit assignments online.						
再評価: 有(再評価方法「教養英語」としての学年末課題)						
成績評価の基準						
「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による						
準備学習などについての具体的な指示						
Attendance and participation are both essential.						
試験の受験資格						
「教養英語」は前期と後期の2クラスの成績を合わせて最終的な成績を算出します。再評価の対象となるのは、各クラスに原則として3分の2以上出席した者です。						
履修上の注意事項						
出欠管理システムの記録より、教員がとる出欠を優先させます。						
参照ホームページ						
Visit http://www.tmd.ac.jp/artsci/engl/ for more information about instructors, study-abroad and independent learning resources.						
連絡先						
PATRICK FOSS:foss.las@tmd.ac.jp						
畔柳 和代:kuroyanagi.las@tmd.ac.jp						
オニール セオドル ローレンス:oneill.las@tmd.ac.jp						
オフィスアワー						
PATRICK FOSS:毎週水曜日 PM.12:30-PM.1:10						
毎週木曜日 PM.12:30-PM.1:10						
管理研究棟 3階 フォス研究室						
畔柳 和代:毎週木曜日 12:30-13:20 管理研究棟3階畔柳研究室						
オニール セオドル ローレンス:毎週月曜日 PM12:00-PM2:00						
管理研究棟3階研究室						

時間割番号	000403																																																										
科目名	情報科学演習																																																										
担当教員	中口 悦史, 水口 俊介, 金澤 学																																																										
開講時期	後期	対象年次	2	単位数	1																																																						
対象学科・学年: 歯学科2年次 曜日・時限: (第9～15週のみ) 木曜日3・4時限(12:50～16:00) 科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): 2-2), 4-3), 4-4)																																																											
主な講義場所 湯島・図書館情報検索室																																																											
授業の目的、概要等 歯科・歯科技工の分野においても, CAD/CAM/CAE の応用, あるいは薬物動態や歯垢形成など非線形現象の数理解析など, シミュレーションを含むコンピュータ利用技術の研究が進められている。この授業ではシミュレーションや CAE の基礎となる数値解析法について概説し, コンピュータプログラミングによって基礎的なシミュレーションを含む演習を行うことにより, コンピュータ利用技術へのより深い理解と, プログラミングを通じた論理的思考力の向上を目指す。																																																											
授業の到達目標(SBOs) 数理モデルと数値解析法, コンピュータプログラミングの基礎を理解する。																																																											
授業計画 <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th><th>日付</th><th>時刻</th><th>講義室</th><th>授業題目</th><th>担当教員</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>11/27</td><td>12:50-16:00</td><td>情報検索室</td><td>第1回</td><td>中口 悦史</td></tr> <tr><td>2</td><td>12/4</td><td>12:50-16:00</td><td>情報検索室</td><td>第2回</td><td>中口 悦史</td></tr> <tr><td>3</td><td>12/11</td><td>12:50-16:00</td><td>情報検索室</td><td>第3回</td><td>中口 悦史</td></tr> <tr><td>4</td><td>12/18</td><td>12:50-16:00</td><td>情報検索室</td><td>第4回</td><td>中口 悦史</td></tr> <tr><td>5</td><td>1/8</td><td>12:50-16:00</td><td>情報検索室</td><td>第5回</td><td>中口 悦史</td></tr> <tr><td>6</td><td>1/15</td><td>12:50-16:00</td><td>情報検索室</td><td>第6回</td><td>中口 悦史</td></tr> <tr><td>7</td><td>1/22</td><td>12:50-16:00</td><td>情報検索室</td><td>第7回</td><td>中口 悦史</td></tr> <tr><td>8</td><td>1/29</td><td>12:50-16:00</td><td>情報検索室</td><td>第8回</td><td>中口 悦史</td></tr> </tbody> </table>						回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員	1	11/27	12:50-16:00	情報検索室	第1回	中口 悦史	2	12/4	12:50-16:00	情報検索室	第2回	中口 悦史	3	12/11	12:50-16:00	情報検索室	第3回	中口 悦史	4	12/18	12:50-16:00	情報検索室	第4回	中口 悦史	5	1/8	12:50-16:00	情報検索室	第5回	中口 悦史	6	1/15	12:50-16:00	情報検索室	第6回	中口 悦史	7	1/22	12:50-16:00	情報検索室	第7回	中口 悦史	8	1/29	12:50-16:00	情報検索室	第8回	中口 悦史
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員																																																						
1	11/27	12:50-16:00	情報検索室	第1回	中口 悦史																																																						
2	12/4	12:50-16:00	情報検索室	第2回	中口 悦史																																																						
3	12/11	12:50-16:00	情報検索室	第3回	中口 悦史																																																						
4	12/18	12:50-16:00	情報検索室	第4回	中口 悦史																																																						
5	1/8	12:50-16:00	情報検索室	第5回	中口 悦史																																																						
6	1/15	12:50-16:00	情報検索室	第6回	中口 悦史																																																						
7	1/22	12:50-16:00	情報検索室	第7回	中口 悦史																																																						
8	1/29	12:50-16:00	情報検索室	第8回	中口 悦史																																																						
授業方法 スライドによる講義と, コンピュータを用いた演習によって進める。																																																											
授業内容 第1回(11/27) オリエンテーション, 数値解析法講義 第2回(12/04) プログラミング演習1 第3回(12/11) プログラミング演習2 第4回(12/18) プログラミング演習3 第5回(1/08) 数値解析法演習1 第6回(1/15) 数値解析法演習2 第7回(1/22) 総合演習																																																											
成績評価の方法 評価 : 試験 0% ・ レポート 0% ・ その他(課題) 100% 再評価: 有(筆記試験) 毎回出題する演習課題によって評価する。筆記試験は行わない。 ただし期限までに提出されない課題があったものには単位を認めないことがある。																																																											
成績評価の基準 「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則別表 2」による																																																											
準備学習などについての具体的な指示 ・ 1年次に学習した数学, 物理学(力学), 情報処理をよく復習のこと。微分方程式や連続体の力学など高度な内容は授業で取り上げるので, 特に予習しなくてもよい。 ・ 各回の課題は前回までの内容も含むので, 必要に応じて復習し, 不明な点があれば早めに担当教員に質問して, 授業に臨むこと。																																																											
参考書 CAD/CAM デンタルテクノロジー／日本歯科 CAD CAM 学会, 全国歯科技工士教育協議会 監修, 末瀬一彦, 宮崎隆 編, 医歯薬出版, 2012																																																											

CAD/CAM/CAE 入門／雨宮好文 監修,安田仁彦 著,.:オーム社, 1999 有限要素法／Jacob Fish, Ted Belytschko [原著],山田貴博 監訳,永井学志, 松井和己 訳,.:丸善, 2008 有限要素法概説：理工学における基礎と応用／菊地文雄 著,.:サイエンス社, 1999 数値計算／洲之内治男 著,.:サイエンス社, 2002	
履修上の注意事項 ・ 出欠確認は出欠管理システムでなく, LMS の出席管理機能を用いる。 LMS の出席管理機能の設定: 受付開始 13:00, 受付終了時刻 16:00。 ・ 利用するフリーウェアや課題プログラムを保存するため, USB メモリを必ず持参のこと。	
連絡先 中口 悦史:nakaguti.las@tmd.ac.jp 水口 俊介:s.minakuchi.gerd@tmd.ac.jp 金澤 学:m.kanazawa.ore@tmd.ac.jp	
オフィスアワー 中口 悦史:[国府台・ヒポ4階研究室] (前期)水・木 12:00～13:00(後期)月・水 12:00～13:00／[湯島・2号館2階教養部連絡室] (11/27～2/5のみ)木 11:45～12:45, 16:00～17:00／電子メールによる質問等は随時受け付ける。 水口 俊介随時 金澤 学火木金 16:00～ 18:00	

時間割番号	000404																																																										
科目名	サイエンスPBL																																																										
担当教員	服部 淳彦, 奈良 雅之, 清田 正夫, 澤野 頼子																																																										
開講時期	後期	対象年次	2	単位数	1																																																						
・曜日・時間:火曜日3・4限 ・対象学科・専攻:歯学科 ・科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): 2-1)自然現象を科学的に探究するための方法論を知る。 2-4)自己問題提起・解決型の学習方法を身につける。																																																											
主な講義場所 歯学科演習室(6～11) 9月30日:第1講義室 10月21日、11月11日:症例検討室(医学部附属病院5階)																																																											
授業の目的、概要等 具体的な問題点を抽出し、「正確な知識」と「知識を根拠とした正確な論理展開」によって問題点を解決する技術を習得する。学生間での話し合いと教員による指導によって、問題点を解決する方法と正解は必ずしも1つでは無いことを理解すると同時に、自身の学習方法の欠点を理解し、改善する。加えて、簡潔かつ解り易い言葉で説明する技術と建設的な話し合いを行ううえで必要なコミュニケーション技術を習得する。																																																											
授業の到達目標(SB0s) 1. 具体的な問題点を抽出し、「正確な知識」と「知識を根拠とした正確な論理展開」によって問題点を解決することができる。 2. 簡潔かつ解り易い言葉で説明することができる。 3. 建設的な話し合いを行うことができる。																																																											
授業計画 <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th><th>日付</th><th>時刻</th><th>講義室</th><th>授業題目</th><th>備考</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td><td>9/30</td><td>12:50-16:00</td><td>第1講義室</td><td>第1回</td><td></td></tr> <tr> <td>2</td><td>10/7</td><td>12:50-16:00</td><td></td><td>第2回</td><td>歯学科演習室6～11</td></tr> <tr> <td>3</td><td>10/14</td><td>12:50-16:00</td><td></td><td>第3回</td><td>歯学科演習室6～11</td></tr> <tr> <td>4</td><td>10/21</td><td>12:50-16:00</td><td>症例検討室</td><td>第4回</td><td></td></tr> <tr> <td>5</td><td>10/28</td><td>12:50-16:00</td><td></td><td>第5回</td><td>歯学科演習室6～11</td></tr> <tr> <td>6</td><td>11/4</td><td>12:50-16:00</td><td></td><td>第6回</td><td>歯学科演習室6～11</td></tr> <tr> <td>7</td><td>11/11</td><td>12:50-16:00</td><td>症例検討室</td><td>第7回</td><td></td></tr> <tr> <td>8</td><td>11/18</td><td>12:50-16:00</td><td></td><td>第8回</td><td>歯学科演習室6～11</td></tr> </tbody> </table>						回	日付	時刻	講義室	授業題目	備考	1	9/30	12:50-16:00	第1講義室	第1回		2	10/7	12:50-16:00		第2回	歯学科演習室6～11	3	10/14	12:50-16:00		第3回	歯学科演習室6～11	4	10/21	12:50-16:00	症例検討室	第4回		5	10/28	12:50-16:00		第5回	歯学科演習室6～11	6	11/4	12:50-16:00		第6回	歯学科演習室6～11	7	11/11	12:50-16:00	症例検討室	第7回		8	11/18	12:50-16:00		第8回	歯学科演習室6～11
回	日付	時刻	講義室	授業題目	備考																																																						
1	9/30	12:50-16:00	第1講義室	第1回																																																							
2	10/7	12:50-16:00		第2回	歯学科演習室6～11																																																						
3	10/14	12:50-16:00		第3回	歯学科演習室6～11																																																						
4	10/21	12:50-16:00	症例検討室	第4回																																																							
5	10/28	12:50-16:00		第5回	歯学科演習室6～11																																																						
6	11/4	12:50-16:00		第6回	歯学科演習室6～11																																																						
7	11/11	12:50-16:00	症例検討室	第7回																																																							
8	11/18	12:50-16:00		第8回	歯学科演習室6～11																																																						
授業方法 グループ学習による。																																																											
授業内容 10名前後から成るグループによる学習で、配布資料(課題シートなど)から問題点を抽出し、自然科学の知識を活用して、問題点を解決することを試みる。具体的には、次の①から③の順に行う。 ①配布資料の内容を理解し、学生間で話し合い、具体的な問題点を抽出する。 ②各自が問題点を解決するために必要な情報を得た後、情報を整理する。 ③整理した情報を発表し、議論する。発表と議論した内容をまとめることによって、問題点に対する答を導き出す。 従って、この授業では学生間での話し合いが中心となり、話し合いに参加するためには、明確な目的意識をもった学習態度が必要である。																																																											
成績評価の方法 評価:その他 100% 出席状況、話し合い等の平常点とパワーポイントを用いた発表などによる。 詳細は第1週のガイダンスで説明する。 再評価: 無																																																											
成績評価の基準 「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による。																																																											

準備学習などについての具体的な指示

各自、問題点を解決するために必要な情報を積極的に集め、事前に情報を整理しておくこと。

連絡先

服部 淳彦:ahattori.las@tmd.ac.jp

清田 正夫:kiyota.las@tmd.ac.jp

澤野 頼子:sawano.las@tmd.ac.jp

奈良 雅之:nara.las@tmd.ac.jp

オフィスアワー

服部 淳彦:毎週 水曜:12:30～14:00 金曜:10:30～12:30 ヒポ 4F 教員研究室(A2)

清田 正夫:毎週月曜日、木曜日 12:00～13:00 ヒポクラテス4階数学研究室(清田)

澤野 頼子:毎週金曜日 PM.0:00-PM.1:00 ヒポクラテス 4 階

奈良 雅之:毎週水曜日 PM.0:00-PM.2:00, 毎週金曜日 PM.0:00-PM.1:00 ヒポクラテス 4 階

時間割番号	000405																																																										
科目名	生命科学(人体の生物学)																																																										
担当教員	松本 幸久, 伊藤 正則																																																										
開講時期	前期	対象年次	2	単位数	2																																																						
・曜日・時間:火・木曜日3・4限 ・対象学科・専攻:歯学科 ・科目を履修して得られる能力(コンピテンシー): 4ー2)生命現象・自然現象について総合的に理解するための基礎学力・思考力を身につける。																																																											
授業の目的、概要等 歯学の専門教育の基盤となる生物学を総合的に学習し、専門教育へスムーズにつなげることを目的とする。																																																											
授業の到達目標(SBOs) 生命現象の発現・制御機構を器官、組織、細胞、分子レベルで説明することができる。																																																											
授業計画 <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th><th>日付</th><th>時刻</th><th>講義室</th><th>授業題目</th><th>担当教員</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td><td>4/15</td><td>12:50-16:00</td><td>第1講義室</td><td>第1回</td><td>松本 幸久 伊藤 正則</td></tr> <tr> <td>2</td><td>4/17</td><td>12:50-16:00</td><td>第1講義室</td><td>第2回</td><td>松本 幸久 伊藤 正則</td></tr> <tr> <td>3</td><td>4/22</td><td>12:50-16:00</td><td>第1講義室</td><td>第3回</td><td>松本 幸久 伊藤 正則</td></tr> <tr> <td>4</td><td>4/24</td><td>12:50-16:00</td><td>第1講義室</td><td>第4回</td><td>松本 幸久 伊藤 正則</td></tr> <tr> <td>5</td><td>5/1</td><td>12:50-16:00</td><td>第1講義室</td><td>第5回</td><td>松本 幸久 伊藤 正則</td></tr> <tr> <td>6</td><td>5/8</td><td>12:50-16:00</td><td>第1講義室</td><td>第6回</td><td>松本 幸久 伊藤 正則</td></tr> <tr> <td>7</td><td>5/13</td><td>12:50-16:00</td><td>第1講義室</td><td>第7回</td><td>松本 幸久 伊藤 正則</td></tr> <tr> <td>8</td><td>5/20</td><td>12:50-16:00</td><td>第1講義室</td><td>第8回</td><td>松本 幸久 伊藤 正則</td></tr> </tbody> </table>						回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員	1	4/15	12:50-16:00	第1講義室	第1回	松本 幸久 伊藤 正則	2	4/17	12:50-16:00	第1講義室	第2回	松本 幸久 伊藤 正則	3	4/22	12:50-16:00	第1講義室	第3回	松本 幸久 伊藤 正則	4	4/24	12:50-16:00	第1講義室	第4回	松本 幸久 伊藤 正則	5	5/1	12:50-16:00	第1講義室	第5回	松本 幸久 伊藤 正則	6	5/8	12:50-16:00	第1講義室	第6回	松本 幸久 伊藤 正則	7	5/13	12:50-16:00	第1講義室	第7回	松本 幸久 伊藤 正則	8	5/20	12:50-16:00	第1講義室	第8回	松本 幸久 伊藤 正則
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員																																																						
1	4/15	12:50-16:00	第1講義室	第1回	松本 幸久 伊藤 正則																																																						
2	4/17	12:50-16:00	第1講義室	第2回	松本 幸久 伊藤 正則																																																						
3	4/22	12:50-16:00	第1講義室	第3回	松本 幸久 伊藤 正則																																																						
4	4/24	12:50-16:00	第1講義室	第4回	松本 幸久 伊藤 正則																																																						
5	5/1	12:50-16:00	第1講義室	第5回	松本 幸久 伊藤 正則																																																						
6	5/8	12:50-16:00	第1講義室	第6回	松本 幸久 伊藤 正則																																																						
7	5/13	12:50-16:00	第1講義室	第7回	松本 幸久 伊藤 正則																																																						
8	5/20	12:50-16:00	第1講義室	第8回	松本 幸久 伊藤 正則																																																						
授業方法 講義形式で行う。																																																											
授業内容 代表的な生命現象とその制御メカニズムを系統発生的・進化学的な観点を加えて説明する。																																																											
成績評価の方法 評価:試験 80%・レポート 0% その他(授業期間内での試験 20%) 再評価:有																																																											
成績評価の基準 「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による。																																																											
準備学習などについての具体的な指示 復習を行うこと。知識が体系的になるようにノートを整理する。																																																											
教科書 ヒューマンバイオロジー 第7版/シルビア・S.メイダー 著,坂井建雄, 岡田隆夫 監訳,坂井建雄, 橋本尚詞, 小林靖, 渡邊卓, 貞森直樹, 岡田隆夫, 中谷敬 訳:医学書院, 2005																																																											
参考書 改定第2版 はじめの一步のイラスト生化学・分子生物学/前野正夫, 磯川桂太郎 著,:羊土社, 2008 Essential 細胞生物学/Bruce Alberts, Dennis Bray, Karen Hopkin, Alexander Johnson, Julian Lewis, Martin Raff, Keith Roberts, Peter Walter 著,中村桂子, 松原謙一 監訳:南江堂, 2011 からだの構造と機能/A.シェフラー, S.シュミット 著,三木明德, 井上貴央 監訳:西村書店, 1998																																																											

履修上の注意事項

出欠管理システムの記録より、教員がとる出欠を優先する。

連絡先

松本 幸久:yukihisa.las@tmd.ac.jp

伊藤 正則:itohmt.las@tmd.ac.jp

オフィスアワー

松本 幸久:毎週月曜日 PM.4:30-6:00 ヒポクラテスホール 3 階生物教員実験室

伊藤 正則:毎週月曜日 AM.10:00-PM.2:00 ヒポクラテスホール4階生物学教員研究室

時間割番号	000406																																																																
科目名	生命科学(生物物理化学)																																																																
担当教員	奈良 雅之, 本郷 敏雄																																																																
開講時期	前期	対象年次	2	単位数	2																																																												
・曜日・時間: 火曜日1時限(または1, 2時限) ・対象学科: 歯学科 ・科目を履修して得られる能力(コンピテンシー) 4-2) 生命現象・自然現象について総合的に理解するための基礎学力・思考力を身につける																																																																	
授業の目的、概要等 1年生の化学(一般化学)で勉強した原子・分子の構造論、化学熱力学をさらに深めることにより、生命現象を物理化学の理論に基づいて理解します。構造化学、化学熱力学全般を奈良が、電気生理学入門を本郷が担当することにより、教養部教育から学部教育への「円滑な橋渡し」を心掛けています。講義内容はかなり高度になりますので、受講者は授業にしっかり取り組まないと「大きなギャップ」とも受け止められるかもしれません。																																																																	
授業の到達目標(SB0s) ①量子論の基礎を理解できる。 ②相平衡、化学平衡、酸化還元平衡を熱力学の原理に基づいて理解できる。 ③電気生理学を具体例として、学部で詳しく学ぶ内容と教養部で習う自然科学が深く関わっていることを理解できる。 ④講義内容に関する演習問題や参考文献を自学自習で取り組むことができる。																																																																	
授業計画 <table><tr><td>回</td><td>日付</td><td>時刻</td><td>講義室</td><td>授業題目</td></tr><tr><td>1</td><td>4/15</td><td>08:50-10:20</td><td>第1講義室</td><td>第1回</td></tr><tr><td>2</td><td>4/22</td><td>08:50-10:20</td><td>第1講義室</td><td>第2回</td></tr><tr><td>3</td><td>5/13</td><td>08:50-10:20</td><td>第1講義室</td><td>第3回</td></tr><tr><td>4</td><td>5/20</td><td>08:50-10:20</td><td>第1講義室</td><td>第4回</td></tr><tr><td>5</td><td>5/27</td><td>08:50-12:00</td><td>第1講義室</td><td>第5回</td></tr><tr><td>6</td><td>6/3</td><td>08:50-12:00</td><td>第1講義室</td><td>第6回</td></tr><tr><td>7</td><td>6/10</td><td>08:50-12:00</td><td>第1講義室</td><td>第7回</td></tr><tr><td>8</td><td>6/17</td><td>08:50-12:00</td><td>第1講義室</td><td>第8回</td></tr><tr><td>9</td><td>6/24</td><td>08:50-10:20</td><td>第1講義室</td><td>第9回</td></tr><tr><td>10</td><td>7/1</td><td>08:50-10:20</td><td>第1講義室</td><td>第10回</td></tr><tr><td>11</td><td>7/8</td><td>08:50-10:20</td><td>第1講義室</td><td>第11回</td></tr></table>						回	日付	時刻	講義室	授業題目	1	4/15	08:50-10:20	第1講義室	第1回	2	4/22	08:50-10:20	第1講義室	第2回	3	5/13	08:50-10:20	第1講義室	第3回	4	5/20	08:50-10:20	第1講義室	第4回	5	5/27	08:50-12:00	第1講義室	第5回	6	6/3	08:50-12:00	第1講義室	第6回	7	6/10	08:50-12:00	第1講義室	第7回	8	6/17	08:50-12:00	第1講義室	第8回	9	6/24	08:50-10:20	第1講義室	第9回	10	7/1	08:50-10:20	第1講義室	第10回	11	7/8	08:50-10:20	第1講義室	第11回
回	日付	時刻	講義室	授業題目																																																													
1	4/15	08:50-10:20	第1講義室	第1回																																																													
2	4/22	08:50-10:20	第1講義室	第2回																																																													
3	5/13	08:50-10:20	第1講義室	第3回																																																													
4	5/20	08:50-10:20	第1講義室	第4回																																																													
5	5/27	08:50-12:00	第1講義室	第5回																																																													
6	6/3	08:50-12:00	第1講義室	第6回																																																													
7	6/10	08:50-12:00	第1講義室	第7回																																																													
8	6/17	08:50-12:00	第1講義室	第8回																																																													
9	6/24	08:50-10:20	第1講義室	第9回																																																													
10	7/1	08:50-10:20	第1講義室	第10回																																																													
11	7/8	08:50-10:20	第1講義室	第11回																																																													
授業方法 授業は基本的に講義形式で進めます。																																																																	
授業内容 ①ガイダンス、ものの見方 ②原子・分子の構造論① 量子論の原理 ③原子・分子の構造論② 量子論の原理 ④原子・分子の構造論③ 量子論の応用 ⑤熱力学の原理① ギブスエネルギーと熱力学的関係式 ⑥熱力学の原理② 開放系の熱力学: 化学ポテンシャル ⑦相平衡①: 相律、溶液の熱力学 ⑧相平衡②: 二成分系の状態図の見方、使い方 ⑨化学平衡: ギブスエネルギーと平衡定数、平衡定数の温度変化 ⑩化学熱力学の生化学反応への応用: 生化学的標準状態、反応の共役 ⑪電気化学①: 電解質、酸化還元反応、電池 ⑫電気化学②: ネルンストの式、標準電極電位、濃淡電池 ⑬電気化学③: 電気化学ポテンシャル、膜電位・膜平衡 ⑭電気生理学入門① ⑮電気生理学入門②																																																																	

成績評価の方法 評価: 試験(定期試験) 100%・レポート 0% その他 10% (授業中の演習、出席カードの回答状況を考慮する) 再評価: 有 (再評価方法 再試験)
成績評価の基準 「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による
準備学習などについての具体的な指示 予習: 資料・参考書などで該当する箇所に目を通しておく。 復習: 講義に関連した演習問題を解いて、理解していることを確認する。
試験の受験資格 定期試験・再試験の受験資格: 原則3分の2以上の出席
教科書 一般化学 / Jerome L. Rosenberg, Lawrence M. Epstein 共著, 一國雅巳 訳: オーム社, 1995
参考書 量子化学: 基礎からのアプローチ / 真船文隆 著: 化学同人, 2008 化学熱力学(修正版) / 原田義也 著: 裳華房, 2002
連絡先 奈良 雅之: nara.las@tmd.ac.jp
オフィスアワー 奈良 雅之: 毎週水曜日 PM.0:00-PM.2:00, 毎週金曜日 PM.0:00-PM.1:00 ヒポクラテス 4 階 本郷 敏雄: 生命科学(生物物理化学): 教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。

時間割番号	000407				
科目名	人文社会科学総合講義				
担当教員	田中 智彦, 土佐 朋子				
開講時期	後期	対象年次	2	単位数	2
・曜日・時間:火曜 2 限 ・対象学科:歯学科 ・科目を履修して得られるコンピテシー 別表1－1)～10)					
授業の目的、概要等					
人文社会科学的なものの考え方や見方に触れ、人間という存在ならびに人間が構築する世界について、多角的にとらえ観察する力と、継続して自ら思考し続ける力を身につけることを目的とする。 人間という存在は、得体の知れない、不可思議な存在である。これまで、人間は、そのような自らの存在について、あらゆる角度からアプローチを試みてきた。その営みの蓄積は、文学、思想、文化などの形をとって、我々の目の前に存在している。 本授業では、主に、歴史、文学、思想の立場から、「人間とはどのような存在なのか」ということについて、思索をめぐらしてみることとする。					
授業の到達目標(SB0s)					
①「人間とは何か」について、主体的に考える姿勢を養う。 ②人間の創造してきた歴史、思想、文学に関する基礎的な知識を身につけ、自ら進んで享受 しようとする意識を持てるようにする。					
授業計画					
回	日付	時刻	講義室	授業題目	
1	9/30	10:30-12:00	第1講義室	第 1 回	
2	10/7	10:30-12:00	第1講義室	第 2 回	
3	10/14	10:30-12:00	第1講義室	第 3 回	
4	10/21	10:30-12:00	第1講義室	第 4 回	
5	10/28	10:30-12:00	第1講義室	第 5 回	
6	11/4	10:30-12:00	第1講義室	第 6 回	
7	11/11	10:30-12:00	第1講義室	第 7 回	
8	11/18	10:30-12:00	第1講義室	第 8 回	
9	11/25	10:30-12:00	第1講義室	第 9 回	
10	12/2	10:30-12:00	第1講義室	第 10 回	
11	12/9	10:30-12:00	第1講義室	第 11 回	
12	12/16	10:30-12:00	第1講義室	第 12 回	
13	1/6	10:30-12:00	第1講義室	第 13 回	
14	1/13	10:30-12:00	第1講義室	第 14 回	
15	1/20	10:30-12:00	第1講義室	第 15 回	
授業方法					
歴史学、哲学、文学の教員によるリレー方式。講義中心である。					
授業内容					
1、オリエンテーション・思想①【担当:田中智彦】 2、思想② 3、思想③ 4、思想④ 5、思想⑤ 6、歴史①【担当:】 7、歴史② 8、歴史③ 9、歴史④ 10、歴史⑤ 11、文学①【担当:土佐朋子】 12、文学②					

13、文学③
14、文学④
15、文学⑤
成績評価の方法 評価:試験0%・レポート 50% その他50%(各教員が課す小レポート等) 再評価:有(再評価方法 原則として再レポート)
成績評価の基準 「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による。
準備学習などについての具体的な指示 授業中の講義をしっかりと聴き、提起される問題について自分なりの考察を行うこと。
試験の受験資格 レポート提出:3人の担当者の授業それぞれにつき、3分の2以上の出席が必要。
他科目との関連 1年次の人文社会科学科目を総合的に発展させた内容となる。
履修上の注意事項 1、レポート提出のためには、思想①～⑤、歴史①～⑤、文学①～⑤、それぞれについて3分の2以上の出席が必要である。 2、また、単位取得のためには、思想、歴史、文学すべてのレポート課題に合格することが必要である。 3、それぞれ5回目にまとめの作業(レポート執筆)を行うが、万が一その日に欠席をした場合には、欠席届などによる所定の手続きをとると同時に、メールなどでできるだけ早く担当者に連絡を取ること。
連絡先 土佐 朋子:tosa.las@tmd.ac.jp 田中 智彦:tanaka.las@tmd.ac.jp
オフィスアワー 土佐 朋子:毎週水曜 PM.12:30-PM.14:50 管理研究棟 2 階文学研究室 田中 智彦:毎週月曜日 11:00～13:00 管理研究棟 2 階 哲学研究室

時間割番号	000244																																																																																																				
科目名	情報科学 N																																																																																																				
担当教員	徳永 伸一, 齋藤 洋樹																																																																																																				
開講時期	前期	対象年次	1	単位数	1																																																																																																
曜日・時間: 月曜 5 限 対象学科・専攻: 保健衛生学科 看護学専攻																																																																																																					
主な講義場所 計算機実習室																																																																																																					
授業の目的、概要等 情報科学技術に関する知識と、情報処理能力、論理的思考力を養成するために、以下の項目について学ぶ。 (1) 情報処理: 電子情報を活用するための基本的な技術。 (2) プログラミング: 論理的な思考法およびコンピュータを用いた計算法の基礎。																																																																																																					
授業の到達目標(SBOs) (1) 情報処理: Eメール、テキストエディタ、ワープロ、タイピング等の基本的な技術を習得する。 (2) プログラミング: 十進 BASIC を用いて数列の和の計算、約数の和の計算、ルーレット、多角形の描画など基本的なプログラムを作成できる。またそれらのプログラムを解釈して実行結果を予想できる。																																																																																																					
授業計画 <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th><th>日付</th><th>時刻</th><th>講義室</th><th>授業題目</th><th>担当教員</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>4/14</td><td>16:30-18:00</td><td>計算機実習室</td><td>第1回</td><td>徳永 伸一</td></tr> <tr><td>2</td><td>4/21</td><td>16:30-18:00</td><td>計算機実習室</td><td>第2回</td><td>徳永 伸一</td></tr> <tr><td>3</td><td>4/28</td><td>16:30-18:00</td><td>計算機実習室</td><td>第3回</td><td>徳永 伸一</td></tr> <tr><td>4</td><td>5/12</td><td>16:30-18:00</td><td>計算機実習室</td><td>第4回</td><td>徳永 伸一</td></tr> <tr><td>5</td><td>5/19</td><td>16:30-18:00</td><td>計算機実習室</td><td>第5回</td><td>徳永 伸一</td></tr> <tr><td>6</td><td>5/26</td><td>16:30-18:00</td><td>計算機実習室</td><td>第6回</td><td>徳永 伸一</td></tr> <tr><td>7</td><td>6/2</td><td>16:30-18:00</td><td>計算機実習室</td><td>第7回</td><td>徳永 伸一</td></tr> <tr><td>8</td><td>6/9</td><td>16:30-18:00</td><td>計算機実習室</td><td>第8回</td><td>徳永 伸一</td></tr> <tr><td>9</td><td>6/16</td><td>16:30-18:00</td><td>計算機実習室</td><td>第9回</td><td>徳永 伸一</td></tr> <tr><td>10</td><td>6/23</td><td>16:30-18:00</td><td>計算機実習室</td><td>第10回</td><td>徳永 伸一</td></tr> <tr><td>11</td><td>6/30</td><td>16:30-18:00</td><td>計算機実習室</td><td>第11回</td><td>徳永 伸一</td></tr> <tr><td>12</td><td>7/7</td><td>16:30-18:00</td><td>計算機実習室</td><td>第12回</td><td>徳永 伸一</td></tr> <tr><td>13</td><td>7/14</td><td>16:30-18:00</td><td>計算機実習室</td><td>第13回</td><td>徳永 伸一</td></tr> <tr><td>14</td><td>7/28</td><td>16:30-18:00</td><td>計算機実習室</td><td>第14回</td><td>徳永 伸一</td></tr> <tr><td>15</td><td>9/8</td><td>16:30-18:00</td><td>計算機実習室</td><td>第15回</td><td>徳永 伸一</td></tr> </tbody> </table>						回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員	1	4/14	16:30-18:00	計算機実習室	第1回	徳永 伸一	2	4/21	16:30-18:00	計算機実習室	第2回	徳永 伸一	3	4/28	16:30-18:00	計算機実習室	第3回	徳永 伸一	4	5/12	16:30-18:00	計算機実習室	第4回	徳永 伸一	5	5/19	16:30-18:00	計算機実習室	第5回	徳永 伸一	6	5/26	16:30-18:00	計算機実習室	第6回	徳永 伸一	7	6/2	16:30-18:00	計算機実習室	第7回	徳永 伸一	8	6/9	16:30-18:00	計算機実習室	第8回	徳永 伸一	9	6/16	16:30-18:00	計算機実習室	第9回	徳永 伸一	10	6/23	16:30-18:00	計算機実習室	第10回	徳永 伸一	11	6/30	16:30-18:00	計算機実習室	第11回	徳永 伸一	12	7/7	16:30-18:00	計算機実習室	第12回	徳永 伸一	13	7/14	16:30-18:00	計算機実習室	第13回	徳永 伸一	14	7/28	16:30-18:00	計算機実習室	第14回	徳永 伸一	15	9/8	16:30-18:00	計算機実習室	第15回	徳永 伸一
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員																																																																																																
1	4/14	16:30-18:00	計算機実習室	第1回	徳永 伸一																																																																																																
2	4/21	16:30-18:00	計算機実習室	第2回	徳永 伸一																																																																																																
3	4/28	16:30-18:00	計算機実習室	第3回	徳永 伸一																																																																																																
4	5/12	16:30-18:00	計算機実習室	第4回	徳永 伸一																																																																																																
5	5/19	16:30-18:00	計算機実習室	第5回	徳永 伸一																																																																																																
6	5/26	16:30-18:00	計算機実習室	第6回	徳永 伸一																																																																																																
7	6/2	16:30-18:00	計算機実習室	第7回	徳永 伸一																																																																																																
8	6/9	16:30-18:00	計算機実習室	第8回	徳永 伸一																																																																																																
9	6/16	16:30-18:00	計算機実習室	第9回	徳永 伸一																																																																																																
10	6/23	16:30-18:00	計算機実習室	第10回	徳永 伸一																																																																																																
11	6/30	16:30-18:00	計算機実習室	第11回	徳永 伸一																																																																																																
12	7/7	16:30-18:00	計算機実習室	第12回	徳永 伸一																																																																																																
13	7/14	16:30-18:00	計算機実習室	第13回	徳永 伸一																																																																																																
14	7/28	16:30-18:00	計算機実習室	第14回	徳永 伸一																																																																																																
15	9/8	16:30-18:00	計算機実習室	第15回	徳永 伸一																																																																																																
授業方法 パソコンを用いた実習を中心とする。																																																																																																					
授業内容 第1回(情報処理1) Eメール(Webメール)・LMS 利用法、キーボード操作とタイピング演習 第2回(情報処理2) パソコン・インターネットの基礎、日本語入力・テキストエディタ演習 第3回(情報処理3) HTML 演習 第4回(プログラミング1) 十進 BASIC の概要、プログラムの入力と実行 第5回(プログラミング2) 変数と数値式、INPUT 文、PRINT 文 第6回(プログラミング3) FOR~NEXT 構文 第7回(プログラミング4) DEF 文、組み込み関数 第8回(プログラミング5) グラフィックス 第9回(プログラミング6) IF~ENDIF 構文																																																																																																					

第10回(プログラミング7) DO～LOOP 構文 第11回(プログラミング8) 配列 第12回(プログラミング9) 応用課題1 第13回(プログラミング10) 応用課題2 第14回(タイピング試験) 第15回(予備)
成績評価の方法 分野ごとに以下の通り評価し、得点を合計する。ただし原則として毎回授業に出席し、すべての課題を提出することを必須とする。また筆記試験で6割以上得点すること、およびタイピング試験で指定された合格基準をクリアすることを必須とする。 (1)プログラミング: 出席、課題提出および学期末の試験による(約70点満点) (2)情報処理: 出席・タイピング試験、課題提出および試験による(約30点満点) なお本科目の再評価は、後期に指定された補習科目の受講＋再試験により行う。
成績評価の基準 「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による。
準備学習などについての具体的な指示 高校までの数学、特に多項式、三角関数、順列・組合せ等の基本的な知識を前提として行いますので、事前に復習しておくこと。
試験の受験資格 原則としてすべての授業に出席し、指定された課題をすべて提出すること。 (やむを得ぬ事情で欠席する場合は、Eメールにより連絡し指示を仰ぐこと)
履修上の注意事項 実習形式の授業を行いますので、原則としてすべての授業に出席し、指定された課題を提出することが評価の前提となります。やむを得ぬ事情で欠席する場合も、必ずEメールにより連絡し、指示を仰ぐこと。
参照ホームページ 情報処理テキスト: http://www.tmd.ac.jp/artsci/math/lec/tokunaga/infolit_text.htm プログラミングテキスト: http://www.tmd.ac.jp/artsci/math/lec/tokunaga/prog_text.htm
連絡先 徳永 伸一: tokunaga.las@tmd.ac.jp 齋藤 洋樹: 教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。
オフィスアワー 徳永 伸一: 月曜 12:00-13:00(ヒポ 4F 徳永研究室またはヒポ 2F 計算機実習室) 金曜 12:00-13:00(ヒポ 4F 徳永研究室またはヒポ 2F 計算機実習室) * 計算機実習室で授業がある日は、そちらに多いです。 齋藤 洋樹: 教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。

時間割番号	000245																																																																																																				
科目名	情報科学Ⅰ																																																																																																				
担当教員	徳永 伸一, 齋藤 洋樹																																																																																																				
開講時期	前期	対象年次	1	単位数	1																																																																																																
曜日・時間: 月曜 4 限 対象学科・専攻: 保健衛生学科 検査技術専攻																																																																																																					
主な講義場所 計算機実習室																																																																																																					
授業の目的、概要等 情報科学技術に関する知識と、情報処理能力、論理的思考力を養成するために、以下の項目について学ぶ。 (1) 情報処理: 電子情報を活用するための基本的な技術。 (2) プログラミング: 論理的な思考法およびコンピュータを用いた計算法の基礎。																																																																																																					
授業の到達目標(SB0s) (1) 情報処理: Eメール、テキストエディタ、ワープロ、タイピング等の基本的な技術を習得する。 (2) プログラミング: 十進 BASIC を用いて数列の和の計算、約数の和の計算、ルーレット、多角形の描画など基本的なプログラムを作成できる。またそれらのプログラムを解釈して実行結果を予想できる。																																																																																																					
授業計画 <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th><th>日付</th><th>時刻</th><th>講義室</th><th>授業題目</th><th>担当教員</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>4/14</td><td>14:50-16:20</td><td>計算機実習室</td><td>第1回</td><td>徳永 伸一</td></tr> <tr><td>2</td><td>4/21</td><td>14:50-16:20</td><td>計算機実習室</td><td>第2回</td><td>徳永 伸一</td></tr> <tr><td>3</td><td>4/28</td><td>14:50-16:20</td><td>計算機実習室</td><td>第3回</td><td>徳永 伸一</td></tr> <tr><td>4</td><td>5/12</td><td>14:50-16:20</td><td>計算機実習室</td><td>第4回</td><td>徳永 伸一</td></tr> <tr><td>5</td><td>5/19</td><td>14:50-16:20</td><td>計算機実習室</td><td>第5回</td><td>徳永 伸一</td></tr> <tr><td>6</td><td>5/26</td><td>14:50-16:20</td><td>計算機実習室</td><td>第6回</td><td>徳永 伸一</td></tr> <tr><td>7</td><td>6/2</td><td>14:50-16:20</td><td>計算機実習室</td><td>第7回</td><td>徳永 伸一</td></tr> <tr><td>8</td><td>6/9</td><td>14:50-16:20</td><td>計算機実習室</td><td>第8回</td><td>徳永 伸一</td></tr> <tr><td>9</td><td>6/16</td><td>14:50-16:20</td><td>計算機実習室</td><td>第9回</td><td>徳永 伸一</td></tr> <tr><td>10</td><td>6/23</td><td>14:50-16:20</td><td>計算機実習室</td><td>第10回</td><td>徳永 伸一</td></tr> <tr><td>11</td><td>6/30</td><td>14:50-16:20</td><td>計算機実習室</td><td>第11回</td><td>徳永 伸一</td></tr> <tr><td>12</td><td>7/7</td><td>14:50-16:20</td><td>計算機実習室</td><td>第12回</td><td>徳永 伸一</td></tr> <tr><td>13</td><td>7/14</td><td>14:50-16:20</td><td>計算機実習室</td><td>第13回</td><td>徳永 伸一</td></tr> <tr><td>14</td><td>7/28</td><td>14:50-16:20</td><td>計算機実習室</td><td>第14回</td><td>徳永 伸一</td></tr> <tr><td>15</td><td>9/8</td><td>14:50-16:20</td><td>計算機実習室</td><td>第15回</td><td>徳永 伸一</td></tr> </tbody> </table>						回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員	1	4/14	14:50-16:20	計算機実習室	第1回	徳永 伸一	2	4/21	14:50-16:20	計算機実習室	第2回	徳永 伸一	3	4/28	14:50-16:20	計算機実習室	第3回	徳永 伸一	4	5/12	14:50-16:20	計算機実習室	第4回	徳永 伸一	5	5/19	14:50-16:20	計算機実習室	第5回	徳永 伸一	6	5/26	14:50-16:20	計算機実習室	第6回	徳永 伸一	7	6/2	14:50-16:20	計算機実習室	第7回	徳永 伸一	8	6/9	14:50-16:20	計算機実習室	第8回	徳永 伸一	9	6/16	14:50-16:20	計算機実習室	第9回	徳永 伸一	10	6/23	14:50-16:20	計算機実習室	第10回	徳永 伸一	11	6/30	14:50-16:20	計算機実習室	第11回	徳永 伸一	12	7/7	14:50-16:20	計算機実習室	第12回	徳永 伸一	13	7/14	14:50-16:20	計算機実習室	第13回	徳永 伸一	14	7/28	14:50-16:20	計算機実習室	第14回	徳永 伸一	15	9/8	14:50-16:20	計算機実習室	第15回	徳永 伸一
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員																																																																																																
1	4/14	14:50-16:20	計算機実習室	第1回	徳永 伸一																																																																																																
2	4/21	14:50-16:20	計算機実習室	第2回	徳永 伸一																																																																																																
3	4/28	14:50-16:20	計算機実習室	第3回	徳永 伸一																																																																																																
4	5/12	14:50-16:20	計算機実習室	第4回	徳永 伸一																																																																																																
5	5/19	14:50-16:20	計算機実習室	第5回	徳永 伸一																																																																																																
6	5/26	14:50-16:20	計算機実習室	第6回	徳永 伸一																																																																																																
7	6/2	14:50-16:20	計算機実習室	第7回	徳永 伸一																																																																																																
8	6/9	14:50-16:20	計算機実習室	第8回	徳永 伸一																																																																																																
9	6/16	14:50-16:20	計算機実習室	第9回	徳永 伸一																																																																																																
10	6/23	14:50-16:20	計算機実習室	第10回	徳永 伸一																																																																																																
11	6/30	14:50-16:20	計算機実習室	第11回	徳永 伸一																																																																																																
12	7/7	14:50-16:20	計算機実習室	第12回	徳永 伸一																																																																																																
13	7/14	14:50-16:20	計算機実習室	第13回	徳永 伸一																																																																																																
14	7/28	14:50-16:20	計算機実習室	第14回	徳永 伸一																																																																																																
15	9/8	14:50-16:20	計算機実習室	第15回	徳永 伸一																																																																																																
授業方法 パソコンを用いた実習を中心とする。																																																																																																					
授業内容 第1回(情報処理1) Eメール(Webメール)・LMS 利用法、キーボード操作とタイピング演習 第2回(情報処理2) パソコン・インターネットの基礎、日本語入力・テキストエディタ演習 第3回(情報処理3) HTML 演習 第4回(プログラミング1) 十進 BASIC の概要、プログラムの入力と実行 第5回(プログラミング2) 変数と数値式、INPUT 文、PRINT 文 第6回(プログラミング3) FOR～NEXT 構文 第7回(プログラミング4) DEF 文、組み込み関数 第8回(プログラミング5) グラフィックス 第9回(プログラミング6) IF～ENDIF 構文 第10回(プログラミング7) DO～LOOP 構文																																																																																																					

第 11 回(プログラミング8) 配列 第 12 回(プログラミング9) 応用課題1 第 13 回(プログラミング 10) 応用課題2 第 14 回(タイピング試験) 第 15 回(予備)
成績評価の方法 分野ごとに以下の通り評価し、得点を合計する。ただし原則として毎回授業に出席し、すべての課題を提出することを必須とする。また筆記試験で6割以上得点すること、およびタイピング試験で指定された合格基準をクリアすることを必須とする。 (1)プログラミング: 出席、課題提出および学期末の試験による(約 70 点満点) (2)情報処理: 出席・タイピング試験、課題提出および試験による(約 30 点満点) なお本科目の再評価は、後期に指定された補習科目の受講+再試験 により行う。
成績評価の基準 「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による。
準備学習などについての具体的な指示 高校までの数学、特に多項式、三角関数、順列・組合せ等の基本的な知識を前提として行いますので、事前に復習しておくこと。
試験の受験資格 原則としてすべての授業に出席し、指定された課題をすべて提出すること。 (やむを得ぬ事情で欠席する場合は、E メールにより連絡し指示を仰ぐこと)
履修上の注意事項 実習形式の授業を行いますので、原則としてすべての授業に出席し、指定された課題を提出することが評価の前提となります。やむを得ぬ事情で欠席する場合も、必ず E メールにより連絡し、指示を仰ぐこと。
参照ホームページ 情報処理テキスト:http://www.tmd.ac.jp/artsci/math/lec/tokunaga/infolit_text.htm プログラミングテキスト:http://www.tmd.ac.jp/artsci/math/lec/tokunaga/prog_text.htm
連絡先 徳永 伸一:tokunaga.las@tmd.ac.jp 齋藤 洋樹:教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。
オフィスアワー 徳永 伸一:月曜 12:00-13:00(ヒポ 4F 徳永研究室またはヒポ 2F 計算機実習室) 金曜 12:00-13:00(ヒポ 4F 徳永研究室またはヒポ 2F 計算機実習室) * 計算機実習室で授業がある日は、そちらにすることが多いです。 齋藤 洋樹:教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。

時間割番号	000246																																																																																																				
科目名	情報科学 O・K																																																																																																				
担当教員	徳永 伸一, 齋藤 洋樹																																																																																																				
開講時期	前期	対象年次	1	単位数	1																																																																																																
曜日・時間:水曜 3 限 対象学科・専攻:口腔保健学科																																																																																																					
主な講義場所 計算機実習室																																																																																																					
授業の目的、概要等 情報科学技術に関する知識と、情報処理能力、論理的思考力を養成するために、以下の項目について学ぶ。 (1) 情報処理:電子情報を活用するための基本的な技術。 (2) プログラミング:論理的な思考法およびコンピュータを用いた計算法の基礎。																																																																																																					
授業の到達目標(SB0s) (1) 情報処理:Eメール、テキストエディタ、ワープロ、タイピング等の基本的な技術を習得する。 (2) プログラミング:十進 BASIC を用いて数列の和の計算、約数の和の計算、ルーレット、多角形の描画など基本的なプログラムを作成できる。またそれらのプログラムを解釈して実行結果を予想できる。																																																																																																					
授業計画 <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th><th>日付</th><th>時刻</th><th>講義室</th><th>授業題目</th><th>担当教員</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>4/17</td><td>13:10-14:40</td><td>計算機実習室</td><td>第1回</td><td>徳永 伸一</td></tr> <tr><td>2</td><td>4/24</td><td>13:10-14:40</td><td>計算機実習室</td><td>第2回</td><td>徳永 伸一</td></tr> <tr><td>3</td><td>5/1</td><td>13:10-14:40</td><td>計算機実習室</td><td>第3回</td><td>徳永 伸一</td></tr> <tr><td>4</td><td>5/8</td><td>13:10-14:40</td><td>計算機実習室</td><td>第4回</td><td>徳永 伸一</td></tr> <tr><td>5</td><td>5/15</td><td>13:10-14:40</td><td>計算機実習室</td><td>第5回</td><td>徳永 伸一</td></tr> <tr><td>6</td><td>5/22</td><td>13:10-14:40</td><td>計算機実習室</td><td>第6回</td><td>徳永 伸一</td></tr> <tr><td>7</td><td>5/29</td><td>13:10-14:40</td><td>計算機実習室</td><td>第7回</td><td>徳永 伸一</td></tr> <tr><td>8</td><td>6/5</td><td>13:10-14:40</td><td>計算機実習室</td><td>第8回</td><td>徳永 伸一</td></tr> <tr><td>9</td><td>6/12</td><td>13:10-14:40</td><td>計算機実習室</td><td>第9回</td><td>徳永 伸一</td></tr> <tr><td>10</td><td>6/19</td><td>13:10-14:40</td><td>計算機実習室</td><td>第10回</td><td>徳永 伸一</td></tr> <tr><td>11</td><td>6/26</td><td>13:10-14:40</td><td>計算機実習室</td><td>第11回</td><td>徳永 伸一</td></tr> <tr><td>12</td><td>7/3</td><td>13:10-14:40</td><td>計算機実習室</td><td>第12回</td><td>徳永 伸一</td></tr> <tr><td>13</td><td>7/10</td><td>13:10-14:40</td><td>計算機実習室</td><td>第13回</td><td>徳永 伸一</td></tr> <tr><td>14</td><td>7/17</td><td>13:10-14:40</td><td>計算機実習室</td><td>第14回</td><td>徳永 伸一</td></tr> <tr><td>15</td><td>7/24</td><td>13:10-14:40</td><td>計算機実習室</td><td>第15回</td><td>徳永 伸一</td></tr> </tbody> </table>						回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員	1	4/17	13:10-14:40	計算機実習室	第1回	徳永 伸一	2	4/24	13:10-14:40	計算機実習室	第2回	徳永 伸一	3	5/1	13:10-14:40	計算機実習室	第3回	徳永 伸一	4	5/8	13:10-14:40	計算機実習室	第4回	徳永 伸一	5	5/15	13:10-14:40	計算機実習室	第5回	徳永 伸一	6	5/22	13:10-14:40	計算機実習室	第6回	徳永 伸一	7	5/29	13:10-14:40	計算機実習室	第7回	徳永 伸一	8	6/5	13:10-14:40	計算機実習室	第8回	徳永 伸一	9	6/12	13:10-14:40	計算機実習室	第9回	徳永 伸一	10	6/19	13:10-14:40	計算機実習室	第10回	徳永 伸一	11	6/26	13:10-14:40	計算機実習室	第11回	徳永 伸一	12	7/3	13:10-14:40	計算機実習室	第12回	徳永 伸一	13	7/10	13:10-14:40	計算機実習室	第13回	徳永 伸一	14	7/17	13:10-14:40	計算機実習室	第14回	徳永 伸一	15	7/24	13:10-14:40	計算機実習室	第15回	徳永 伸一
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員																																																																																																
1	4/17	13:10-14:40	計算機実習室	第1回	徳永 伸一																																																																																																
2	4/24	13:10-14:40	計算機実習室	第2回	徳永 伸一																																																																																																
3	5/1	13:10-14:40	計算機実習室	第3回	徳永 伸一																																																																																																
4	5/8	13:10-14:40	計算機実習室	第4回	徳永 伸一																																																																																																
5	5/15	13:10-14:40	計算機実習室	第5回	徳永 伸一																																																																																																
6	5/22	13:10-14:40	計算機実習室	第6回	徳永 伸一																																																																																																
7	5/29	13:10-14:40	計算機実習室	第7回	徳永 伸一																																																																																																
8	6/5	13:10-14:40	計算機実習室	第8回	徳永 伸一																																																																																																
9	6/12	13:10-14:40	計算機実習室	第9回	徳永 伸一																																																																																																
10	6/19	13:10-14:40	計算機実習室	第10回	徳永 伸一																																																																																																
11	6/26	13:10-14:40	計算機実習室	第11回	徳永 伸一																																																																																																
12	7/3	13:10-14:40	計算機実習室	第12回	徳永 伸一																																																																																																
13	7/10	13:10-14:40	計算機実習室	第13回	徳永 伸一																																																																																																
14	7/17	13:10-14:40	計算機実習室	第14回	徳永 伸一																																																																																																
15	7/24	13:10-14:40	計算機実習室	第15回	徳永 伸一																																																																																																
授業方法 パソコンを用いた実習を中心とする。																																																																																																					
授業内容 第1回(情報処理1) Eメール(Webメール)・LMS 利用法、キーボード操作とタイピング演習 第2回(情報処理2) パソコン・インターネットの基礎、日本語入力・テキストエディタ演習 第3回(情報処理3) HTML 演習 第4回(プログラミング1) 十進 BASIC の概要、プログラムの入力と実行 第5回(プログラミング2) 変数と数値式、INPUT 文、PRINT 文 第6回(プログラミング3) FOR～NEXT 構文 第7回(プログラミング4) DEF 文、組み込み関数 第8回(プログラミング5) グラフィックス 第9回(プログラミング6) IF～ENDIF 構文 第10回(プログラミング7) DO～LOOP 構文																																																																																																					

第 11 回(プログラミング8) 配列 第 12 回(プログラミング9) 応用課題1 第 13 回(プログラミング 10) 応用課題2 第 14 回(タイピング試験) 第 15 回(予備)
成績評価の方法 分野ごとに以下の通り評価し、得点を合計する。ただし原則として毎回授業に出席し、すべての課題を提出することを必須とする。また筆記試験で6割以上得点すること、およびタイピング試験で指定された合格基準をクリアすることを必須とする。 (1)プログラミング: 出席、課題提出および学期末の試験による(約 70 点満点) (2)情報処理: 出席・タイピング試験、課題提出および試験による(約 30 点満点) なお本科目の再評価は、後期に指定された補習科目の受講+再試験 により行う。
成績評価の基準 「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による。
準備学習などについての具体的な指示 高校までの数学、特に多項式、三角関数、順列・組合せ等の基本的な知識を前提として行いますので、事前に復習しておくこと。
試験の受験資格 原則としてすべての授業に出席し、指定された課題をすべて提出すること。 (やむを得ぬ事情で欠席する場合は、E メールにより連絡し指示を仰ぐこと)
履修上の注意事項 実習形式の授業を行いますので、原則としてすべての授業に出席し、指定された課題を提出することが評価の前提となります。やむを得ぬ事情で欠席する場合も、必ず E メールにより連絡し、指示を仰ぐこと。
参照ホームページ 情報処理テキスト:http://www.tmd.ac.jp/artsci/math/lec/tokunaga/infolit_text.htm プログラミングテキスト:http://www.tmd.ac.jp/artsci/math/lec/tokunaga/prog_text.htm
連絡先 徳永 伸一:tokunaga.las@tmd.ac.jp 齋藤 洋樹:教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。
オフィスアワー 徳永 伸一:月曜 12:00-13:00(ヒポ 4F 徳永研究室またはヒポ 2F 計算機実習室) 金曜 12:00-13:00(ヒポ 4F 徳永研究室またはヒポ 2F 計算機実習室) * 計算機実習室で授業がある日は、そちらにすることが多いです。 齋藤 洋樹:教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。

時間割番号	000247				
科目名	情報科学				
担当教員	徳永 伸一				
開講時期	後期	対象年次	1	単位数	1
曜日・時間: 金曜 3 限・4 限(フィットネスマネージメントの空き時間) 対象学科・専攻: 保健衛生学科 口腔保健学科 (前期の筆記試験で不合格となった学生のみ)					
主な講義場所 計算機実習室					
授業の目的、概要等 「情報科学」のプログラミング試験不合格者に対してプログラミングの復習を行い、応用演習により理解を深める。					
授業の到達目標(SB0s) (「情報科学」と同じ)					
授業内容 前半は主として前期の復習を行い、後半は応用演習(カレンダー、グラフィックス etc.)を行う。					
成績評価の方法 学期末に行う筆記試験に加え、出席と毎回の課題提出(必須)、および自作プログラム(必須)により評価する。また、前期の課題やタイピング試験で不合格となっている場合は、それらが合格となることも必須である。					
準備学習などについての具体的な指示					
他科目との関連 前期で「情報科学」を落とした人のための、実質的な補習です。					
連絡先 tokunaga.las@tmd.ac.jp					
オフィスアワー 月曜 12:00-13:00(ヒポ 4F 徳永研究室またはヒポ 2F 計算機実習室) 金曜 12:00-13:00(ヒポ 4F 徳永研究室またはヒポ 2F 計算機実習室) * 計算機実習室で授業がある日は、そちらにすることが多いです。					

時間割番号	000248																																																																																																				
科目名	情報処理(α)																																																																																																				
担当教員	徳永 伸一, 中口 悦史, 齋藤 洋樹																																																																																																				
開講時期	前期	対象年次	1	単位数	1																																																																																																
曜日・時間: 木曜 2 限 対象学科・専攻: 医学科および歯学科 (英語を 1 限に履修する学生)																																																																																																					
主な講義場所 計算機実習室および 6 番教室 (詳細は掲示等にて通知するので各自確認すること)																																																																																																					
授業の目的、概要等 医療情報教育や情報科学教育の基礎となるコンピュータ・リテラシーを学ぶ。 単に使用法を覚えるだけでなく、パソコンやインターネットのおおまかな仕組みを理解し、応用力を身につけることを目指す。																																																																																																					
授業の到達目標(SBOs) ・E メール、テキストエディタ、タイピング、表計算ソフト(Excel)、HTML 等の基本的な技術を習得する。 ・セキュリティや著作権に配慮したパソコン、インターネットの使用法を習得する。																																																																																																					
授業計画 <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th><th>日付</th><th>時刻</th><th>講義室</th><th>授業題目</th><th>担当教員</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>4/17</td><td>10:50-12:20</td><td>計算機実習室</td><td>第 1 回</td><td>徳永 伸一</td></tr> <tr><td>2</td><td>4/24</td><td>10:50-12:20</td><td>計算機実習室</td><td>第 2 回</td><td>徳永 伸一</td></tr> <tr><td>3</td><td>5/1</td><td>10:50-12:20</td><td>計算機実習室</td><td>第 3 回</td><td>徳永 伸一</td></tr> <tr><td>4</td><td>5/8</td><td>10:50-12:20</td><td>計算機実習室</td><td>第 4 回</td><td>徳永 伸一</td></tr> <tr><td>5</td><td>5/15</td><td>10:50-12:20</td><td>計算機実習室</td><td>第 5 回</td><td>徳永 伸一</td></tr> <tr><td>6</td><td>5/22</td><td>10:50-12:20</td><td>計算機実習室</td><td>第 6 回</td><td>徳永 伸一</td></tr> <tr><td>7</td><td>5/29</td><td>10:50-12:20</td><td>計算機実習室</td><td>第 7 回</td><td>徳永 伸一</td></tr> <tr><td>8</td><td>6/5</td><td>10:50-12:20</td><td>計算機実習室</td><td>第 8 回</td><td>徳永 伸一</td></tr> <tr><td>9</td><td>6/12</td><td>10:50-12:20</td><td>計算機実習室</td><td>第 9 回</td><td>徳永 伸一</td></tr> <tr><td>10</td><td>6/19</td><td>10:50-12:20</td><td>計算機実習室</td><td>第 10 回</td><td>徳永 伸一</td></tr> <tr><td>11</td><td>6/26</td><td>10:50-12:20</td><td>計算機実習室</td><td>第 11 回</td><td>徳永 伸一</td></tr> <tr><td>12</td><td>7/3</td><td>10:50-12:20</td><td>計算機実習室</td><td>第 12 回</td><td>徳永 伸一</td></tr> <tr><td>13</td><td>7/10</td><td>10:50-12:20</td><td>計算機実習室</td><td>第 13 回</td><td>徳永 伸一</td></tr> <tr><td>14</td><td>7/17</td><td>10:50-12:20</td><td>計算機実習室</td><td>第 14 回</td><td>徳永 伸一</td></tr> <tr><td>15</td><td>7/24</td><td>10:50-12:20</td><td>計算機実習室</td><td>第 15 回</td><td>徳永 伸一</td></tr> </tbody> </table>						回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員	1	4/17	10:50-12:20	計算機実習室	第 1 回	徳永 伸一	2	4/24	10:50-12:20	計算機実習室	第 2 回	徳永 伸一	3	5/1	10:50-12:20	計算機実習室	第 3 回	徳永 伸一	4	5/8	10:50-12:20	計算機実習室	第 4 回	徳永 伸一	5	5/15	10:50-12:20	計算機実習室	第 5 回	徳永 伸一	6	5/22	10:50-12:20	計算機実習室	第 6 回	徳永 伸一	7	5/29	10:50-12:20	計算機実習室	第 7 回	徳永 伸一	8	6/5	10:50-12:20	計算機実習室	第 8 回	徳永 伸一	9	6/12	10:50-12:20	計算機実習室	第 9 回	徳永 伸一	10	6/19	10:50-12:20	計算機実習室	第 10 回	徳永 伸一	11	6/26	10:50-12:20	計算機実習室	第 11 回	徳永 伸一	12	7/3	10:50-12:20	計算機実習室	第 12 回	徳永 伸一	13	7/10	10:50-12:20	計算機実習室	第 13 回	徳永 伸一	14	7/17	10:50-12:20	計算機実習室	第 14 回	徳永 伸一	15	7/24	10:50-12:20	計算機実習室	第 15 回	徳永 伸一
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員																																																																																																
1	4/17	10:50-12:20	計算機実習室	第 1 回	徳永 伸一																																																																																																
2	4/24	10:50-12:20	計算機実習室	第 2 回	徳永 伸一																																																																																																
3	5/1	10:50-12:20	計算機実習室	第 3 回	徳永 伸一																																																																																																
4	5/8	10:50-12:20	計算機実習室	第 4 回	徳永 伸一																																																																																																
5	5/15	10:50-12:20	計算機実習室	第 5 回	徳永 伸一																																																																																																
6	5/22	10:50-12:20	計算機実習室	第 6 回	徳永 伸一																																																																																																
7	5/29	10:50-12:20	計算機実習室	第 7 回	徳永 伸一																																																																																																
8	6/5	10:50-12:20	計算機実習室	第 8 回	徳永 伸一																																																																																																
9	6/12	10:50-12:20	計算機実習室	第 9 回	徳永 伸一																																																																																																
10	6/19	10:50-12:20	計算機実習室	第 10 回	徳永 伸一																																																																																																
11	6/26	10:50-12:20	計算機実習室	第 11 回	徳永 伸一																																																																																																
12	7/3	10:50-12:20	計算機実習室	第 12 回	徳永 伸一																																																																																																
13	7/10	10:50-12:20	計算機実習室	第 13 回	徳永 伸一																																																																																																
14	7/17	10:50-12:20	計算機実習室	第 14 回	徳永 伸一																																																																																																
15	7/24	10:50-12:20	計算機実習室	第 15 回	徳永 伸一																																																																																																
授業内容 第 1 回 情報セキュリティ、著作権 第 2 回 [計]E メール(Web メール)・LMS 利用法 第 3 回 パソコン・インターネットの基礎 第 4 回 [計]タイピング演習 第 5 回 無線 LAN 接続 第 6 回 [計]テキストエディタ演習 第 7 回 HTML 基礎 第 8 回 [計]HTML 演習 第 9 回 Excel 基礎 第 10 回 [計]Excel 演習(1) 第 11 回 データ処理の基礎 第 12 回 [計]Excel 演習(2)																																																																																																					

第13回 総合演習 第14回 [計]Excel 演習(3) 第15回 [計]タイピング試験 ([計]は計算機実習室で行う授業。医歯学科全体で計4クラスに分け、うち2クラスは第2回の内容から開始し、14週目に第1回の内容を行う。詳細は掲示等で確認すること)
成績評価の方法 出席および提出課題、タイピング試験による。実習の比重が高いので出席は特に重視する。 習熟度や達成度に応じて一部出席を免除することもあるが、原則として、毎回出席してすべての課題を提出し、かつタイピング試験にて合格基準をクリアすることを、単位取得のための必須条件とする。やむを得ぬ事情で欠席した場合はただちに担当教員に連絡し、指示を仰ぐこと。
成績評価の基準 「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による。
準備学習などについての具体的な指示
履修上の注意事項 無断欠席は履修の意思がないものと見なします。やむを得ぬ事情で欠席する場合も、必ずEメールにより連絡し、指示を仰ぐこと。
参照ホームページ 情報処理テキスト:http://www.tmd.ac.jp/artsci/math/lec/tokunaga/infolit_text.htm
連絡先 徳永 伸一:tokunaga.las@tmd.ac.jp 齋藤 洋樹:教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。 中口 悦史:nakagutilas@tmd.ac.jp
オフィスアワー 徳永 伸一:月曜 12:00-13:00(ヒポ 4F 徳永研究室またはヒポ 2F 計算機実習室) 金曜 12:00-13:00(ヒポ 4F 徳永研究室またはヒポ 2F 計算機実習室) * 計算機実習室で授業がある日は、そちらにすることが多いです。 齋藤 洋樹:教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。 中口 悦史:[国府台・ヒポ4階研究室](前期)水・木 12:00~13:00(後期)月・水 12:00~13:00/[湯島・2号館2階教養部連絡室](11/27~2/5のみ)木 11:45~12:45, 16:00~17:00/電子メールによる質問等は随時受け付ける。

時間割番号	000249																																																																																																				
科目名	情報処理(β)																																																																																																				
担当教員	徳永 伸一, 中口 悦史, 齋藤 洋樹																																																																																																				
開講時期	前期	対象年次	1	単位数	1																																																																																																
曜日・時間: 木曜 1 限 対象学科・専攻: 医学科および歯学科 (英語を 2 限に履修する学生)																																																																																																					
主な講義場所 計算機実習室および 6 番教室 (詳細は掲示等にて通知するので各自確認すること)																																																																																																					
授業の目的、概要等 医療情報教育や情報科学教育の基礎となるコンピュータ・リテラシーを学ぶ。 単に使用法を覚えるだけでなく、パソコンやインターネットのおおまかな仕組みを理解し、応用力を身につけることを目指す。																																																																																																					
授業の到達目標(SBOs) ・E メール、テキストエディタ、タイピング、表計算ソフト(Excel)、HTML 等の基本的な技術を習得する。 ・セキュリティや著作権に配慮したパソコン、インターネットの使用法を習得する。																																																																																																					
授業計画 <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th><th>日付</th><th>時刻</th><th>講義室</th><th>授業題目</th><th>担当教員</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>4/17</td><td>09:10-10:40</td><td>計算機実習室</td><td>第 1 回</td><td>徳永 伸一</td></tr> <tr><td>2</td><td>4/24</td><td>09:10-10:40</td><td>計算機実習室</td><td>第 2 回</td><td>徳永 伸一</td></tr> <tr><td>3</td><td>5/1</td><td>09:10-10:40</td><td>計算機実習室</td><td>第 3 回</td><td>徳永 伸一</td></tr> <tr><td>4</td><td>5/8</td><td>09:10-10:40</td><td>計算機実習室</td><td>第 4 回</td><td>徳永 伸一</td></tr> <tr><td>5</td><td>5/15</td><td>09:10-10:40</td><td>計算機実習室</td><td>第 5 回</td><td>徳永 伸一</td></tr> <tr><td>6</td><td>5/22</td><td>09:10-10:40</td><td>計算機実習室</td><td>第 6 回</td><td>徳永 伸一</td></tr> <tr><td>7</td><td>5/29</td><td>09:10-10:40</td><td>計算機実習室</td><td>第 7 回</td><td>徳永 伸一</td></tr> <tr><td>8</td><td>6/5</td><td>09:10-10:40</td><td>計算機実習室</td><td>第 8 回</td><td>徳永 伸一</td></tr> <tr><td>9</td><td>6/12</td><td>09:10-10:40</td><td>計算機実習室</td><td>第 9 回</td><td>徳永 伸一</td></tr> <tr><td>10</td><td>6/19</td><td>09:10-10:40</td><td>計算機実習室</td><td>第 10 回</td><td>徳永 伸一</td></tr> <tr><td>11</td><td>6/26</td><td>09:10-10:40</td><td>計算機実習室</td><td>第 11 回</td><td>徳永 伸一</td></tr> <tr><td>12</td><td>7/3</td><td>09:10-10:40</td><td>計算機実習室</td><td>第 12 回</td><td>徳永 伸一</td></tr> <tr><td>13</td><td>7/10</td><td>09:10-10:40</td><td>計算機実習室</td><td>第 13 回</td><td>徳永 伸一</td></tr> <tr><td>14</td><td>7/17</td><td>09:10-10:40</td><td>計算機実習室</td><td>第 14 回</td><td>徳永 伸一</td></tr> <tr><td>15</td><td>7/24</td><td>09:10-10:40</td><td>計算機実習室</td><td>第 15 回</td><td>徳永 伸一</td></tr> </tbody> </table>						回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員	1	4/17	09:10-10:40	計算機実習室	第 1 回	徳永 伸一	2	4/24	09:10-10:40	計算機実習室	第 2 回	徳永 伸一	3	5/1	09:10-10:40	計算機実習室	第 3 回	徳永 伸一	4	5/8	09:10-10:40	計算機実習室	第 4 回	徳永 伸一	5	5/15	09:10-10:40	計算機実習室	第 5 回	徳永 伸一	6	5/22	09:10-10:40	計算機実習室	第 6 回	徳永 伸一	7	5/29	09:10-10:40	計算機実習室	第 7 回	徳永 伸一	8	6/5	09:10-10:40	計算機実習室	第 8 回	徳永 伸一	9	6/12	09:10-10:40	計算機実習室	第 9 回	徳永 伸一	10	6/19	09:10-10:40	計算機実習室	第 10 回	徳永 伸一	11	6/26	09:10-10:40	計算機実習室	第 11 回	徳永 伸一	12	7/3	09:10-10:40	計算機実習室	第 12 回	徳永 伸一	13	7/10	09:10-10:40	計算機実習室	第 13 回	徳永 伸一	14	7/17	09:10-10:40	計算機実習室	第 14 回	徳永 伸一	15	7/24	09:10-10:40	計算機実習室	第 15 回	徳永 伸一
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員																																																																																																
1	4/17	09:10-10:40	計算機実習室	第 1 回	徳永 伸一																																																																																																
2	4/24	09:10-10:40	計算機実習室	第 2 回	徳永 伸一																																																																																																
3	5/1	09:10-10:40	計算機実習室	第 3 回	徳永 伸一																																																																																																
4	5/8	09:10-10:40	計算機実習室	第 4 回	徳永 伸一																																																																																																
5	5/15	09:10-10:40	計算機実習室	第 5 回	徳永 伸一																																																																																																
6	5/22	09:10-10:40	計算機実習室	第 6 回	徳永 伸一																																																																																																
7	5/29	09:10-10:40	計算機実習室	第 7 回	徳永 伸一																																																																																																
8	6/5	09:10-10:40	計算機実習室	第 8 回	徳永 伸一																																																																																																
9	6/12	09:10-10:40	計算機実習室	第 9 回	徳永 伸一																																																																																																
10	6/19	09:10-10:40	計算機実習室	第 10 回	徳永 伸一																																																																																																
11	6/26	09:10-10:40	計算機実習室	第 11 回	徳永 伸一																																																																																																
12	7/3	09:10-10:40	計算機実習室	第 12 回	徳永 伸一																																																																																																
13	7/10	09:10-10:40	計算機実習室	第 13 回	徳永 伸一																																																																																																
14	7/17	09:10-10:40	計算機実習室	第 14 回	徳永 伸一																																																																																																
15	7/24	09:10-10:40	計算機実習室	第 15 回	徳永 伸一																																																																																																
授業内容 第 1 回 情報セキュリティ、著作権 第 2 回 [計]E メール(Web メール)・LMS 利用法 第 3 回 パソコン・インターネットの基礎 第 4 回 [計]タイピング演習 第 5 回 無線 LAN 接続 第 6 回 [計]テキストエディタ演習 第 7 回 HTML 基礎 第 8 回 [計]HTML 演習 第 9 回 Excel 基礎 第 10 回 [計]Excel 演習(1) 第 11 回 データ処理の基礎 第 12 回 [計]Excel 演習(2)																																																																																																					

第13回 総合演習 第14回 [計]Excel 演習(3) 第15回 [計]タイピング試験 ([計]は計算機実習室で行う授業。医歯学科全体で計4クラスに分け、うち2クラスは第2回の内容から開始し、14週目に第1回の内容を行う。詳細は掲示等で確認すること)
成績評価の方法 出席および提出課題、タイピング試験による。実習の比重が高いため出席は特に重視する。 習熟度や達成度に応じて一部出席を免除することもあるが、原則として、毎回出席してすべての課題を提出し、かつタイピング試験にて合格基準をクリアすることを、単位取得のための必須条件とする。やむを得ぬ事情で欠席した場合はただちに担当教員に連絡し、指示を仰ぐこと。
成績評価の基準 「東京医科歯科大学全学共通科目履修規則 別表2」による。
準備学習などについての具体的な指示
履修上の注意事項 無断欠席は履修の意思がないものと見なします。やむを得ぬ事情で欠席する場合も、必ずEメールにより連絡し、指示を仰ぐこと。
参照ホームページ 情報処理テキスト:http://www.tmd.ac.jp/artsci/math/lec/tokunaga/infolit_text.htm
連絡先 徳永 伸一:tokunaga.las@tmd.ac.jp 齋藤 洋樹:教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。 中口 悦史:nakagutilas@tmd.ac.jp
オフィスアワー 徳永 伸一:月曜 12:00-13:00(ヒポ 4F 徳永研究室またはヒポ 2F 計算機実習室) 金曜 12:00-13:00(ヒポ 4F 徳永研究室またはヒポ 2F 計算機実習室) * 計算機実習室で授業がある日は、そちらにすることが多いです。 齋藤 洋樹:教養教務・支援掛までお問い合わせ下さい。 中口 悦史:[国府台・ヒポ4階研究室](前期)水・木 12:00~13:00(後期)月・水 12:00~13:00/[湯島・2号館2階教養部連絡室](11/27~2/5のみ)木 11:45~12:45, 16:00~17:00/電子メールによる質問等は随時受け付ける。

時間割番号	000308																																																										
科目名	S・離散構造講義																																																										
担当教員	徳永 伸一																																																										
開講時期	前期	対象年次	1	単位数	1																																																						
曜日・時間:水曜 4-5 限(第 1・第 3 週を除く)																																																											
対象学科・専攻:全学科																																																											
授業の目的、概要等 「離散」とは「連続」と対立する概念です。主として有限で離散的な世界の現象を解析する数学を「離散数学」といい、離散数学が扱う対象を総称して「離散構造」と呼びます。離散構造のうち最も基本的かつ重要な構造の1つが「グラフ」(中学・高校で習う「関数のグラフ」とは異なる概念)であり、これを研究対象とする分野が「グラフ理論」です。たとえば「すべての地図は4色で色分けできる」という有名な「4色定理」は、グラフ理論の言葉では「すべての平面的グラフは 4-彩色可能」と言い換えることができます。4色定理の証明は長大ですが、その基本的なアイデアや興味深い一般化は、複雑な数式等は用いずに誰でも理解することができます。 本科目では4色定理を始めとする、グラフ理論およびその周辺のトピックをいくつか取り上げて解説し、それらを通じて、数式を伴わない数学的論理を、正確に理解し考察する能力を身に付けることを目的とします。 「これまで学校で習ってきた数学はあまり好きではない・得意ではない」という人にこそ、お勧めしたい科目です。																																																											
授業の到達目標(SB0s) 4色定理やグラフ理論のいくつかの基本的な定理について、その背景や証明のアイデアを理解し、関連する問題、一般化された問題について考察する。																																																											
授業計画 <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th><th>日付</th><th>時刻</th><th>講義室</th><th>授業題目</th><th>担当教員</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>1-2</td><td>4/23</td><td>14:50-18:00</td><td>6 番教室</td><td>第 1 回</td><td>徳永 伸一</td></tr> <tr><td>3-4</td><td>4/30</td><td>14:50-18:00</td><td>6 番教室</td><td>第 2 回</td><td>徳永 伸一</td></tr> <tr><td>5-6</td><td>5/14</td><td>14:50-18:00</td><td>6 番教室</td><td>第 3 回</td><td>徳永 伸一</td></tr> <tr><td>7-8</td><td>5/28</td><td>14:50-18:00</td><td>6 番教室</td><td>第 4 回</td><td>徳永 伸一</td></tr> <tr><td>9-10</td><td>6/11</td><td>14:50-18:00</td><td>6 番教室</td><td>第 5 回</td><td>徳永 伸一</td></tr> <tr><td>11-12</td><td>6/25</td><td>14:50-18:00</td><td>6 番教室</td><td>第 6 回</td><td>徳永 伸一</td></tr> <tr><td>13-14</td><td>7/9</td><td>14:50-18:00</td><td>6 番教室</td><td>第 7 回</td><td>徳永 伸一</td></tr> <tr><td>15-16</td><td>7/23</td><td>14:50-18:00</td><td>6 番教室</td><td>第 8 回</td><td>徳永 伸一</td></tr> </tbody> </table>						回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員	1-2	4/23	14:50-18:00	6 番教室	第 1 回	徳永 伸一	3-4	4/30	14:50-18:00	6 番教室	第 2 回	徳永 伸一	5-6	5/14	14:50-18:00	6 番教室	第 3 回	徳永 伸一	7-8	5/28	14:50-18:00	6 番教室	第 4 回	徳永 伸一	9-10	6/11	14:50-18:00	6 番教室	第 5 回	徳永 伸一	11-12	6/25	14:50-18:00	6 番教室	第 6 回	徳永 伸一	13-14	7/9	14:50-18:00	6 番教室	第 7 回	徳永 伸一	15-16	7/23	14:50-18:00	6 番教室	第 8 回	徳永 伸一
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員																																																						
1-2	4/23	14:50-18:00	6 番教室	第 1 回	徳永 伸一																																																						
3-4	4/30	14:50-18:00	6 番教室	第 2 回	徳永 伸一																																																						
5-6	5/14	14:50-18:00	6 番教室	第 3 回	徳永 伸一																																																						
7-8	5/28	14:50-18:00	6 番教室	第 4 回	徳永 伸一																																																						
9-10	6/11	14:50-18:00	6 番教室	第 5 回	徳永 伸一																																																						
11-12	6/25	14:50-18:00	6 番教室	第 6 回	徳永 伸一																																																						
13-14	7/9	14:50-18:00	6 番教室	第 7 回	徳永 伸一																																																						
15-16	7/23	14:50-18:00	6 番教室	第 8 回	徳永 伸一																																																						
授業方法 講義と演習による。																																																											
授業内容 以下のトピック(予定)について順次解説し、簡単な演習問題を考えます。 ・グラフの基礎概念 ・一筆描き問題、ハミルトン問題 ・ドミノ敷き詰め問題、結婚定理 ・美術館問題 ・4色定理とその一般化、周辺の問題																																																											
成績評価の方法 授業への出席、授業中に行う演習、小テスト等により行います。また欠席等に応じ、評価の不足を補うためのレポートを課すことがあります。																																																											
準備学習などについての具体的な指示																																																											
参考書 グラフ理論(増補改訂版)／恵羅博, 土屋守正 著, 産業図書, 2010 グラフ理論／R・ディーステル 著 根上生也, 太田克弘 訳:シュプリンガー・フェアラーク東京, 2000 幾何学的グラフ理論／前原潤, 根上生也 著, 朝倉書店, 1992 離散構造／根上生也 著, 共立出版, 1993																																																											

連絡先

tokunaga.las@tmd.ac.jp

オフィスアワー

月曜 12:00-13:00(ヒポ 4F 徳永研究室またはヒポ 2F 計算機実習室)

金曜 12:00-13:00(ヒポ 4F 徳永研究室またはヒポ 2F 計算機実習室)

* 計算機実習室で授業がある日は、そちらにすることが多いです。

時間割番号	000325																																																																																																				
科目名	S・実用統計学																																																																																																				
担当教員	徳永 伸一																																																																																																				
開講時期	後期	対象年次	1	単位数	1																																																																																																
曜日・時間: 対象学科・専攻:保健衛生学科 看護学専攻																																																																																																					
授業の目的、概要等 保健衛生学科・口腔保健学科の皆さんが前期に学んだ統計学の知識を前提として、講義と演習を交えながら、さらに一歩進んだ、より「役に立つ」統計学を学習します(ただし前期の統計学が「役に立たない」わけではなく、基礎として重要かつ必須なので誤解のないように!)。保健衛生学科や口腔保健学科の卒業研究では統計処理が多用されますが、これに対処するためには、前期に学んだ統計学だけでは充分とはいえません。この授業では、前期の「統計学」の学習内容をより確かなものとすると共に、将来卒業研究等で必要になると思われるレベルの統計学や、Excel を用いた簡単な統計処理の技術を習得することを目的とします。担当者は皆さんの先輩から相談を受け、指導を行った経験がありますので、その内容も反映させていく予定です。																																																																																																					
授業の到達目標(SBOs) ・前期に学んだ統計学の理解をより確実なものとし、実際の統計処理に応用できるようにする。 ・クロス表の検定や初歩的なノンパラメトリック検定など、実用上重要となる統計手法の原理を理解し、実際の問題に応用できるようにする。 ・本格的な統計処理ソフトを使う前段階として、Excel を用いた簡単な統計処理を実行できるようにする。																																																																																																					
授業計画 <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th><th>日付</th><th>時刻</th><th>講義室</th><th>授業題目</th><th>担当教員</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>10/1</td><td>13:10-14:40</td><td>10 番教室</td><td>第 1 回</td><td>徳永 伸一</td></tr> <tr><td>2</td><td>10/8</td><td>13:10-14:40</td><td>10 番教室</td><td>第 2 回</td><td>徳永 伸一</td></tr> <tr><td>3</td><td>10/15</td><td>13:10-14:40</td><td>10 番教室</td><td>第 3 回</td><td>徳永 伸一</td></tr> <tr><td>4</td><td>10/22</td><td>13:10-14:40</td><td>10 番教室</td><td>第 4 回</td><td>徳永 伸一</td></tr> <tr><td>5</td><td>10/29</td><td>13:10-14:40</td><td>10 番教室</td><td>第 5 回</td><td>徳永 伸一</td></tr> <tr><td>6</td><td>11/5</td><td>13:10-14:40</td><td>10 番教室</td><td>第 6 回</td><td>徳永 伸一</td></tr> <tr><td>7</td><td>11/12</td><td>13:10-14:40</td><td>10 番教室</td><td>第 7 回</td><td>徳永 伸一</td></tr> <tr><td>8</td><td>11/19</td><td>13:10-14:40</td><td>10 番教室</td><td>第 8 回</td><td>徳永 伸一</td></tr> <tr><td>9</td><td>11/26</td><td>13:10-14:40</td><td>10 番教室</td><td>第 9 回</td><td>徳永 伸一</td></tr> <tr><td>10</td><td>12/3</td><td>13:10-14:40</td><td>10 番教室</td><td>第 10 回</td><td>徳永 伸一</td></tr> <tr><td>11</td><td>12/10</td><td>13:10-14:40</td><td>10 番教室</td><td>第 11 回</td><td>徳永 伸一</td></tr> <tr><td>12</td><td>12/17</td><td>13:10-14:40</td><td>10 番教室</td><td>第 12 回</td><td>徳永 伸一</td></tr> <tr><td>13</td><td>1/7</td><td>13:10-14:40</td><td>10 番教室</td><td>第 13 回</td><td>徳永 伸一</td></tr> <tr><td>14</td><td>1/14</td><td>13:10-14:40</td><td>10 番教室</td><td>第 14 回</td><td>徳永 伸一</td></tr> <tr><td>15</td><td>1/21</td><td>13:10-14:40</td><td>10 番教室</td><td>第 15 回</td><td>徳永 伸一</td></tr> </tbody> </table>						回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員	1	10/1	13:10-14:40	10 番教室	第 1 回	徳永 伸一	2	10/8	13:10-14:40	10 番教室	第 2 回	徳永 伸一	3	10/15	13:10-14:40	10 番教室	第 3 回	徳永 伸一	4	10/22	13:10-14:40	10 番教室	第 4 回	徳永 伸一	5	10/29	13:10-14:40	10 番教室	第 5 回	徳永 伸一	6	11/5	13:10-14:40	10 番教室	第 6 回	徳永 伸一	7	11/12	13:10-14:40	10 番教室	第 7 回	徳永 伸一	8	11/19	13:10-14:40	10 番教室	第 8 回	徳永 伸一	9	11/26	13:10-14:40	10 番教室	第 9 回	徳永 伸一	10	12/3	13:10-14:40	10 番教室	第 10 回	徳永 伸一	11	12/10	13:10-14:40	10 番教室	第 11 回	徳永 伸一	12	12/17	13:10-14:40	10 番教室	第 12 回	徳永 伸一	13	1/7	13:10-14:40	10 番教室	第 13 回	徳永 伸一	14	1/14	13:10-14:40	10 番教室	第 14 回	徳永 伸一	15	1/21	13:10-14:40	10 番教室	第 15 回	徳永 伸一
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員																																																																																																
1	10/1	13:10-14:40	10 番教室	第 1 回	徳永 伸一																																																																																																
2	10/8	13:10-14:40	10 番教室	第 2 回	徳永 伸一																																																																																																
3	10/15	13:10-14:40	10 番教室	第 3 回	徳永 伸一																																																																																																
4	10/22	13:10-14:40	10 番教室	第 4 回	徳永 伸一																																																																																																
5	10/29	13:10-14:40	10 番教室	第 5 回	徳永 伸一																																																																																																
6	11/5	13:10-14:40	10 番教室	第 6 回	徳永 伸一																																																																																																
7	11/12	13:10-14:40	10 番教室	第 7 回	徳永 伸一																																																																																																
8	11/19	13:10-14:40	10 番教室	第 8 回	徳永 伸一																																																																																																
9	11/26	13:10-14:40	10 番教室	第 9 回	徳永 伸一																																																																																																
10	12/3	13:10-14:40	10 番教室	第 10 回	徳永 伸一																																																																																																
11	12/10	13:10-14:40	10 番教室	第 11 回	徳永 伸一																																																																																																
12	12/17	13:10-14:40	10 番教室	第 12 回	徳永 伸一																																																																																																
13	1/7	13:10-14:40	10 番教室	第 13 回	徳永 伸一																																																																																																
14	1/14	13:10-14:40	10 番教室	第 14 回	徳永 伸一																																																																																																
15	1/21	13:10-14:40	10 番教室	第 15 回	徳永 伸一																																																																																																
授業内容 (以下は仮のスケジュールです) 第1～3回 :序論および前期の復習 第4回 :Excel 入門 第5～8回 :演習1 (Excel 演習) 第9～12 回 :実用統計学講義(カイニ乗検定、ノンパラメトリック検定 他) 第 13・14 回 :演習2 第 15 回 (予備)																																																																																																					
成績評価の方法 原則として出席および授業中に行う演習課題により評価しますが、それらの評価が一定基準に達しない履修者を対象に、評価の不足を補うための試験を実施する可能性があります。																																																																																																					

準備学習などについての具体的な指示
参考書 数学/統計学／井川俊彦, 清田正夫, 徳永伸一, 山舘周恒, 熊坂一成 著, :医歯薬出版, 2005 やさしい医療系の統計学／佐藤敏雄, 村松宰 著, :医歯薬出版, 2002 入門統計解析／松原望 著, :東京図書, 2007 バイオサイエンスの統計学：正しく活用するための実践理論／市原清志 著, :南江堂, 1990
他科目との関連 授業は前期の「統計学」の内容を復習しながら進めますが、すべて説明し直すわけではないので、自信が無い人はまず自分で復習しておきましょう。
連絡先 tokunaga.las@tmd.ac.jp
オフィスアワー 月曜 12:00-13:00(ヒポ 4F 徳永研究室またはヒポ 2F 計算機実習室) 金曜 12:00-13:00(ヒポ 4F 徳永研究室またはヒポ 2F 計算機実習室) * 計算機実習室で授業がある日は、そちらにすることが多いです。

時間割番号	000343																																																										
科目名	R・離散構造(α)																																																										
担当教員	徳永 伸一																																																										
開講時期	後期	対象年次	1	単位数	1																																																						
曜日・時間:水曜 4-5 限(第 1・第 3 週を除く) 対象学科・専攻:全学科																																																											
主な講義場所 2 番教室																																																											
授業の目的、概要等 この授業で扱うのは、たとえば以下のような問題です: 「 $m \times n$ の長方形が単位正方形を 4 つ張り合わせた L 字型のタイルで隙間無く敷き詰められるための、 m と n の 必要十分条件を求めよ」 「 3×4 の長方形の中に 6 つの点があるとき、それら 6 点のうち距離 $\sqrt{5}$ 以下の 2 点が存在することを示せ」 「6 人が参加したパーティにおいて、互いに知り合いである 3 人か、または互いに 2 知り合いでない 3 人のいずれかが存在することを示せ」 「離散」とは「連続」と対立する概念です。主として有限で離散的な世界の現象を解析する数学を「離散数学」といい、離散数学が扱う対象を総称して「離散構造」と呼びます。本科目では離散構造に関する書籍を 1 つ取り上げ、輪読形式のセミナーを行います。扱われる命題の大部分は直観的に理解可能で高度な知識や数式を必要としませんが、その分、論理を正確に理解し言葉で的確に説明する能力が重視されます。 本年度は V. Boltyanski & A. Soifer 著「Geometric Etude in Combinatorial Mathematics」 (「組合せ数学における幾何的なエチュード」) の適当な Chapter を選んで読むことにします。 (ただし他に適当な教材があれば受講者の希望も勘案して変更する可能性あり。 α と β で別内容となる可能性もあります) 本書の英文は極めて平易であり、扱われる問題も直感的に理解しやすいものであるため、高度な読解力や数学および数学専門用語の知識は必要としません(その都度調べれば充分対応可能)。結果的に、英文を「論理的に読む」ための教材として非常に適しており、医療系の英語論文を読む際にも大いに役立つと思われます。なお、冒頭の問題は本書の例題・演習問題から選びました。																																																											
授業の到達目標(SBOs) 英語で書かれた数学の平易なテキストを論理的に解読し、理解したことを整理して解説できる。																																																											
授業計画 <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th><th>日付</th><th>時刻</th><th>講義室</th><th>授業題目</th><th>担当教員</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1-2</td><td>10/8</td><td>14:50-18:00</td><td>2 番教室</td><td>第 1 回</td><td>徳永 伸一</td></tr> <tr> <td>3-4</td><td>10/22</td><td>14:50-18:00</td><td>2 番教室</td><td>第 2 回</td><td>徳永 伸一</td></tr> <tr> <td>5-6</td><td>10/29</td><td>14:50-18:00</td><td>2 番教室</td><td>第 3 回</td><td>徳永 伸一</td></tr> <tr> <td>7-8</td><td>11/12</td><td>14:50-18:00</td><td>2 番教室</td><td>第 4 回</td><td>徳永 伸一</td></tr> <tr> <td>9-10</td><td>11/26</td><td>14:50-18:00</td><td>2 番教室</td><td>第 5 回</td><td>徳永 伸一</td></tr> <tr> <td>11-12</td><td>12/10</td><td>14:50-18:00</td><td>2 番教室</td><td>第 6 回</td><td>徳永 伸一</td></tr> <tr> <td>13-14</td><td>1/7</td><td>14:50-18:00</td><td>2 番教室</td><td>第 7 回</td><td>徳永 伸一</td></tr> <tr> <td>15-16</td><td>1/14</td><td>14:50-18:00</td><td>2 番教室</td><td>第 8 回</td><td>徳永 伸一</td></tr> </tbody> </table>						回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員	1-2	10/8	14:50-18:00	2 番教室	第 1 回	徳永 伸一	3-4	10/22	14:50-18:00	2 番教室	第 2 回	徳永 伸一	5-6	10/29	14:50-18:00	2 番教室	第 3 回	徳永 伸一	7-8	11/12	14:50-18:00	2 番教室	第 4 回	徳永 伸一	9-10	11/26	14:50-18:00	2 番教室	第 5 回	徳永 伸一	11-12	12/10	14:50-18:00	2 番教室	第 6 回	徳永 伸一	13-14	1/7	14:50-18:00	2 番教室	第 7 回	徳永 伸一	15-16	1/14	14:50-18:00	2 番教室	第 8 回	徳永 伸一
回	日付	時刻	講義室	授業題目	担当教員																																																						
1-2	10/8	14:50-18:00	2 番教室	第 1 回	徳永 伸一																																																						
3-4	10/22	14:50-18:00	2 番教室	第 2 回	徳永 伸一																																																						
5-6	10/29	14:50-18:00	2 番教室	第 3 回	徳永 伸一																																																						
7-8	11/12	14:50-18:00	2 番教室	第 4 回	徳永 伸一																																																						
9-10	11/26	14:50-18:00	2 番教室	第 5 回	徳永 伸一																																																						
11-12	12/10	14:50-18:00	2 番教室	第 6 回	徳永 伸一																																																						
13-14	1/7	14:50-18:00	2 番教室	第 7 回	徳永 伸一																																																						
15-16	1/14	14:50-18:00	2 番教室	第 8 回	徳永 伸一																																																						
授業方法 輪読によるセミナー形式。																																																											
授業内容 毎回 1~2 名の発表者に、各自の担当範囲(1 セクションの半分程度)を解説してもらいます。 ただし状況に応じて担当教員が関連分野の講義を行うこともあります。 また発表者には担当範囲の全訳およびそれを補足するレジュメの提出を義務付けます。																																																											

成績評価の方法 発表・レジュメの内容や授業参加への積極性を総合的に評価します。
準備学習などについての具体的な指示
参考書 やさしい幾何学問題ゼミナール／ピーター・フランクル, 前原潤 著, 共立出版, 1992 入門組合せ論／ラスロウ・ロバース 他著, 秋山仁, ピーター・フランクル 翻案, 共立出版, 1985
他科目との関連 前期の「S・離散構造講義」と関連する問題を扱う可能性があります、必要に応じて補足説明を行いますので、「S・離散構造講義」している必要はありません。
連絡先 tokunaga.las@tmd.ac.jp
オフィスアワー 月曜 12:00-13:00(ヒポ 4F 徳永研究室またはヒポ 2F 計算機実習室) 金曜 12:00-13:00(ヒポ 4F 徳永研究室またはヒポ 2F 計算機実習室) * 計算機実習室で授業がある日は、そちらに多いです。

時間割番号	000344				
科目名	R・離散構造(β)				
担当教員	徳永 伸一				
開講時期	後期	対象年次	1	単位数	1
曜日・時間:火曜 5 限(ただし履修者の希望により時間帯は調整します)					
対象学科・専攻:全学科					
授業の目的、概要等					
この授業で扱うのは、たとえば以下のような問題です:					
「 $m \times n$ の長方形が単位正方形を4つ張り合わせたL字型のタイルで隙間無く敷き詰められるための、 m と n の 必要十分条件を求めよ」					
「 3×4 の長方形の中に6つの点があるとき、それら6点のうち距離 $\sqrt{5}$ 以下の2点が存在することを示せ」					
「6人が参加したパーティにおいて、互いに知り合いである3人か、または互いに2知り合いでない3人のいずれかが存在することを示せ」					
「離散」とは「連続」と対立する概念です。主として有限で離散的な世界の現象を解析する数学を「離散数学」といい、離散数学が扱う対象を総称して「離散構造」と呼びます。本科目では離散構造に関する書籍を1つ取り上げ、輪読形式のセミナーを行います。扱われる命題の大部分は直観的に理解可能で高度な知識や数式を必要としませんが、その分、論理を正確に理解し言葉で的確に説明する能力が重視されます。					
本年度は					
V. Boltyanski & A. Soifer 著「Geometric Etude in Combinatorial Mathematics」					
(「組合せ数学における幾何的なエチュード」)					
の適当な Chapter を選んで読むことにします。					
(ただし他に適当な教材があれば受講者の希望も勘案して変更する可能性あり。 α と β で別内容となる可能性もあります)					
本書の英文は極めて平易であり、扱われる問題も直感的に理解しやすいものであるため、高度な読解力や数学および数学専門用語の知識は必要としません(その都度調べれば充分対応可能)。結果的に、英文を「論理的に読む」ための教材として非常に適しており、医療系の英語論文を読む際にも大いに役立つと思われます。なお、冒頭の問題は本書の例題・演習問題から選びました。					
授業の到達目標(SB0s)					
英語で書かれた数学の平易なテキストを論理的に解読し、理解したことを整理して解説できる。					
授業計画					
回	日付	時刻	講義室	授業題目	
1	9/30	16:30-18:00		第1回	
2	10/7	16:30-18:00		第2回	
3	10/14	16:30-18:00		第3回	
4	10/21	16:30-18:00		第4回	
5	10/28	16:30-18:00		第5回	
6	11/4	16:30-18:00		第6回	
7	11/11	16:30-18:00		第7回	
8	11/18	16:30-18:00		第8回	
9	11/25	16:30-18:00		第9回	
10	12/2	16:30-18:00		第10回	
11	12/9	16:30-18:00		第11回	
12	12/16	16:30-18:00		第12回	
13	1/6	16:30-18:00		第13回	
14	1/13	16:30-18:00		第14回	
15	1/20	16:30-18:00		第15回	
授業方法					
輪読によるセミナー形式。					

授業内容 毎回 1～2名の発表者に、各自の担当範囲(1セクションの半分程度)を解説してもらいます。 ただし状況に応じて担当教員が関連分野の講義を行うこともあります。 また発表者には担当範囲の全訳およびそれを補足するレジュメの提出を義務付けます。
成績評価の方法 発表・レジュメの内容や授業参加への積極性を総合的に評価します。
準備学習などについての具体的な指示
参考書 やさしい幾何学問題ゼミナール／ピーター・フランクル, 前原潤 著.: 共立出版, 1992 入門組合せ論／ラスロウ・ロバース 他著,秋山仁, ピーター・フランクル 翻案.: 共立出版, 1985
他科目との関連 前期の「S・離散構造講義」と関連する問題を扱う可能性があります、必要に応じて補足説明を行いますので、「S・離散構造講義」している必要はありません。
連絡先 tokunaga.las@tmd.ac.jp
オフィスアワー 月曜 12:00-13:00(ヒポ 4F 徳永研究室またはヒポ 2F 計算機実習室) 金曜 12:00-13:00(ヒポ 4F 徳永研究室またはヒポ 2F 計算機実習室) * 計算機実習室で授業がある日は、そちらにすることが多いです。

時間割番号	000353				
科目名	S・現代パフォーミングアーツ入門				
担当教員	徳永 伸一				
開講時期	前期	対象年次	1	単位数	1
8 月に開講する短期集中科目です。スケジュールの詳細は掲示にて通知します。 対象学科・専攻: 全学科					
授業の目的、概要等 「パフォーミング・アーツ(Performing Arts)」とは音楽、演劇、ダンス等「演じられる」芸術の総称です。 「現代」と謳っていますが、いわゆる「現代的」なものを扱うという意味ではなく、現在活動中のアーティスト(＋彼らに直接的に影響を与えた人たちに)スポットを当てます。生のパフォーマンス体験に勝る「学習」はありませんが、教室内では難しいので主に代用品としてCD・DVD等の記録媒体を用いることにします。現在までのところ、入手可能なソフトの都合で音楽(ジャズ、クラシックからロック、J-POP まで何でも)の比重が高いですが、他のジャンル(音楽＋ビジュアルによるパフォーマンス、コンテンポラリーダンス等)も徐々に増やす予定。 より重要なのは聴衆・観客としてパフォーマンスに「参加」することで、結果として生涯にわたって芸術と主体的に関わる術を学ぶことが究極の目標です (よって必ずしも単位取得は重要ではなく、単位と関係なく野次馬的・娯楽的に参加する学生も歓迎します)。					
授業の到達目標(SB0s) ・様々なパフォーミングアートに対し、自分の言葉で批評し、感想を整理してわかりやすく述べることができる。 ・未知のアートに対する興味に基づいて自ら探究し、文化的背景を学習すると共に、体験(鑑賞)行動に発展させることができる。					
授業方法 講義・映像・音源鑑賞およびディスカッション。					
授業内容 各授業ごとに大まかなテーマ(ジャンルやアーティスト個人等)を決め、関連するソフトを鑑賞します。 また過去にはゲスト講師によるレクチャーコンサートや学外でのコンサート鑑賞を実施してきました。本年度も受講者が一定数に達すれば検討します。					
成績評価の方法 評価項目は以下の2点: (1) 各回の授業の関するレポート (2) 授業時間外に各自が体験したコンサートやパフォーマンス公演に関する詳細なレポート (1)と(2)は同等に評価するので、欠席した場合はその回数に応じて(2)のレポートを余分に提出することによって穴埋めしてもらいます。					
準備学習などについての具体的な指示					
他科目との関連 直接の関連はありませんが、「芸術Ⅱ」(室田尚子先生)の履修を推奨します。					
参照ホームページ http://www.tmd.ac.jp/artsci/math/lec/cparts.htm					
連絡先 tokunaga.las@tmd.ac.jp					
オフィスアワー 月曜 12:00-13:00(ヒポ 4F 徳永研究室またはヒポ 2F 計算機実習室) 金曜 12:00-13:00(ヒポ 4F 徳永研究室またはヒポ 2F 計算機実習室) * 計算機実習室で授業がある日は、そちらにすることが多いです。					